

小金井市「商業・工業基礎調査」報告書

令和2年3月

小金井市

目次

I 商業編	1
第1章 調査の概要	2
第1節 調査の目的	2
第2節 調査分析の手順	2
第3節 調査の実施概要	2
第2章 調査分析結果の要旨(サマリー)	4
第3章 小金井市の商業を取り巻く状況	6
第1節 小金井市の概況	6
1 人口等の動向	6
2 商業の動向	12
第2節 商店会の概況	22
第4章 消費者・商店街調査の結果	24
第1節 消費者買物調査	24
第2節 商店街利用客意識調査(街頭ヒアリング)	52
第3節 商店街経営者意識調査	104
第5章 商業・商店街の課題整理、活性化策の考察	138
第1節 消費者買物調査からみる課題と活性化策	138
第2節 商店街利用客ヒアリング調査からみる課題と活性化策	144
第3節 商店街経営者意識調査からみる課題と活性化策	151
II 工業編	155
第1章 調査の概要	156
第1節 調査の目的	156
第2節 調査分析の手順	156
第3節 調査の実施概要	156
第2章 調査分析結果の要旨(サマリー)	157
第3章 小金井市の製造業等を取り巻く状況	159
第1節 小金井市の概況	159
第2節 製造業等の動向	159
第4章 事業所調査の結果	164
第1節 工業事業所調査	164
第2節 事業所ヒアリング調査	189
第5章 工業振興の課題、活性化策の考察	202
第1節 工業事業所調査からみる課題と活性化策	202
第2節 事業所ヒアリング調査からみる課題と活性化策	205
III 資料編	207
1 商業編	208
2 工業編	266

I 商業編

第1章 調査の概要

第1節 調査の目的

令和2年度の「小金井市産業振興プラン」の改定に先立ち、商業・商店会活動の活性化策検討の基礎資料を得ることを目的に実態調査等を実施した。

第2節 調査分析の手順

調査分析は次の手順で行った。

- ① 本市の概況整理（統計データを用いた近年の変化等）
- ② 商店会の概況整理
- ③ 消費者の買物動向の実態把握
（消費者買物調査、商店街利用客調査（街頭ヒアリング）の結果）
- ④ 商店経営者の意向把握（商店街経営者調査の結果）
- ⑤ 商業・商店会活動の課題整理、活性化策の考察

第3節 調査の実施概要

【消費者買物調査】

市民の主要商品の買物場所、買物理由等に基づき、市民の消費傾向を分析する。

実施日：令和元年10月1日（火）～10月15日（火）

対象者：市内居住者

実施方法：回答票・返信用封筒を郵送により配布、郵送による回収

配布数：3,000人

回収票数：1,171人

回収率：39.0%

【商店街利用客意識調査（街頭ヒアリング）】

商店街利用客へのヒアリング調査を行い、消費者の意識や日常の行動、消費者の視点からみた商店街の評価等を把握する。（※本調査の「商店街」は商店が立ち並ぶエリアの意味であり、特定の商店会等を指すものではない。）

実施日：令和元年10月4日（金）、10月6日（日）

対象者：商店街利用客

実施方法：市内3駅周辺（7区域）の商店街エリアにおける街頭ヒアリング

時間帯：10時～20時

回答者数：350人（調査エリア毎の回答者数）

I. 武蔵小金井駅北口周辺	51人
II. 武蔵小金井駅南口周辺	52人
III. 京玉通り商店会周辺	52人
IV. 東小金井駅北口周辺	52人
V. 東小金井駅南口周辺	52人
VI. 新小金井駅西口周辺	46人
VII. 新小金井駅東口周辺	45人

I 商業編

市内地区図



【商店街経営者意識調査】

市内小売・飲食・サービス業者における今後の方向性を把握・分析し、令和2年度の「小金井市産業振興プラン」の改定にあたっての検討基礎資料とする。

実施日：令和元年10月15日(火)～10月25日(金)

対象者：小金井市商工会会員のうち、小売業・サービス業・飲食業の経営者・事業所経営者・責任者

実施方法：各商店会長を通じて回答票・返信用封筒を配布、郵送による回収

配布数：800件

回収票数：127件

回収率：15.9%

第2章 調査分析結果の要旨（サマリー）

本調査は、消費者買物調査、商店街利用客意識調査（街頭ヒアリング）及び商店街経営者意識調査の結果を用いて、商業・商店会活動の活性化策を考察することを目的とした。

まず、意識調査は市民及び商店街利用者からは十分な回答数を得られたものの、個店経営者では回答数が少ない結果であった。次回調査では回答率を上げる工夫も必要となる。

商業を取り巻く社会的背景として近年の人口動向をみると、平成 26～27 年に一段落したものの、平成 28 年以降、高層マンション建設等により、再び大きく増加している。また、通学者の多さは複数の大学が立地する本市の特徴のひとつとなっている。

小売業の状況を平成 19 年と平成 28 年で比較すると、商店数、従業者数、売場面積は減少する一方、年間商店販売額は増加した結果、1 店舗当りの年間商品販売額や坪効率は増加した。

市内の「大規模小売店舗」は平成に開店した 6 店舗を含め、全 8 店舗中 5 店舗が食品主体のスーパーマーケットである。令和 2 年に武蔵小金井駅南口の再開発に伴い開店するショッピングモールは新たな集客施設として期待されている。

こうした背景を踏まえ、各調査結果から明らかになった主な課題と対策を考察した。

(1) 消費者買物調査（市民の消費行動）からみる主な課題と対策

- 食品主体のスーパーマーケットが多い影響で食品と日用品は市内で購入する傾向が強い。買物エリアと買物行動が強く結びつき、居住地区の人口や年齢構成に売上げや事業規模がある程度決まってしまう課題に対し、居住地区のニーズや生活スタイルにより適合した商品展開、食品や日用品を購入する“ついで”に手を伸ばしたくなる商品やサービスの研究開発に加えて、人が集まるイベント、たまり場・集まり処（どころ）の設置、子ども・親子・学生・高齢者・外国人等が来るような工夫。
- 「普段着」「雑貨」「書籍」「玩具」「外食・喫茶」は市内で購入する傾向（動機）が平成 26 年調査時点より強まった。人口増加や集客施設の充実による良い流れをさらに加速させるため、サービスや商品展開の一層の工夫、通学者やインバウンドへの情報発信の強化、バリアフリー、外国語表示、回遊性を高める移動手段の向上等の環境整備、小金井公園の生かし方、イベント等、集客アップに相乗効果を生み出す取り組み。
- 市民は市内の買物に、近さ、気軽さ、価格を重視、女性は「お得感」も重視している。市内での買物を促す対策として、来店の度に「お得感」が増すアイデアや商品以外の付加価値も高める工夫（特に女性向け）、通勤・通学時間帯を意識した事業展開等に取り組み（特に若い世代向け）。
- 中央線沿線の駅前再開発も進む中、市内に買物や食事等に訪れたい動機づけを高めるため、①若い世代や家族成長期の世代のニーズを満たす商品、ホスピタリティ、お得感等を工夫・提供する、②市内で買物をする頻度も高い女性のニーズを満たし、購買意欲を喚起する商品やサービス、付加価値を提供・開発する、③買物や食事等の環境への『満足度』がやや低い 50 歳代以上に対し、身近な場所で関心の高いテーマに合致した商品やサービスを提供・開発すること。
- 近所の商店街を利用する機会が少ない課題に対し、子どもや親子が集まる工夫、安全に過ごす空間・時間・環境の向上、高齢者が商店街で時間を過ごす工夫等。

I 商業編

- 個店の集合体である商店街がスーパー、デパート、大型専門店と共存するため、個店同士の連携による品揃え、商店街独自のサービスや付加価値の提供等を開発する必要がある。空き店舗対策は住宅や事業承継も含めた行政施策との連携が不可欠。
- (2) 商店街利用客ヒアリング調査（来訪者の消費行動）からみる主な課題と対策
- 来訪頻度の高い来訪者を個店が顧客にするために、個店に来店してもらう工夫やリピーターの増加に注力すること、商店街は駐輪スペースの確保、バリアフリー化、ベンチ、街灯等、来訪しやすい環境整備が重要。
 - 全国チェーンと異なる個店の独自性を発揮するために、競争力のある独自商品の販売、適正な価格設定によって平均消費額や利用頻度を上げる個店独自の創意工夫が期待される。また、キャッシュレスの導入、中でもスマホ決済の普及を進める。
 - 消費者や来訪者が求めているサービスや商品を個店が展開するために、立地の利便性（自宅や駅からの近さ、普段利用するルート上にある）、商品・味や店への信頼感・安心感、値頃感といったキーワードを視点にリピート率を高める工夫を行う。
 - 全ての商店街に親しみや落ち着いたイメージがある反面、“商店街らしさ”が若干弱いという課題に対し、個店の多様化や誘致、商店街としての個性や独自の魅力づくりに取り組む。
 - 「業種の多様化」と「活気」が全商店街に共通するキーワードといえる。そのため、個店毎で工夫する独自の魅力づくりと同時に、商店街全体としての取り組みに挑戦し、商店街の姿勢を来訪者にアピールしていく。
- (3) 商店街経営者意識調査（個店経営者の意向）からみる主な課題と対策
- インバウンドへの対応、消費者への情報発信、消費ニーズの分析、利便性を高める手段として、カード・電子マネー決済導入、ホームページ開設、インターネット予約の普及を図る取り組みが必要。
 - 個店が顧客との信頼関係を重視する一方、経営の持続性という視点から、学生を新たな顧客にする工夫、高齢者、働く女性、子ども連れ・親子等をリピーターにつなげる工夫、異業種との連携により個店の価値を高める工夫等、個店経営者に対し、成功事例の紹介や相談しやすい体制強化等が考えられる。
 - 業績が順調に推移する一方、従業員の確保や能力向上が多くの個店に共通する課題となっていることから、従業員の確保や能力向上を後押しする個店活性化策の検討が必要。
 - 個店経営者は70歳以上も相当数いる現状から、個店の事業承継という喫緊の課題に対し、創業時（起業、第2創業）から事業承継全般の情報提供、二代目・三代目の教育支援、分社・事業譲渡・売却・M&A（合併、買収）等、事業継承を総合的に進める体制の強化。
 - 商店会の長年の課題が改善していない、商店会活動に意欲的ではない個店もあるという課題に対し、商店会が主体性を持って個店との結束力を強め、地域との関係を深める活動を粘り強く続けること。
 - 消費税増税の開始直後（調査時点）で対策が「わからない」と回答する点を課題と捉え、新しい環境にいち早く対応する経営を支援する取り組みが必要。

第3章 小金井市の商業を取り巻く状況

第1節 小金井市の概況

1 人口等の動向

(1) 人口・世帯数の推移

本市の人口と世帯数は、平成27年国勢調査で121,396人、59,692世帯である。

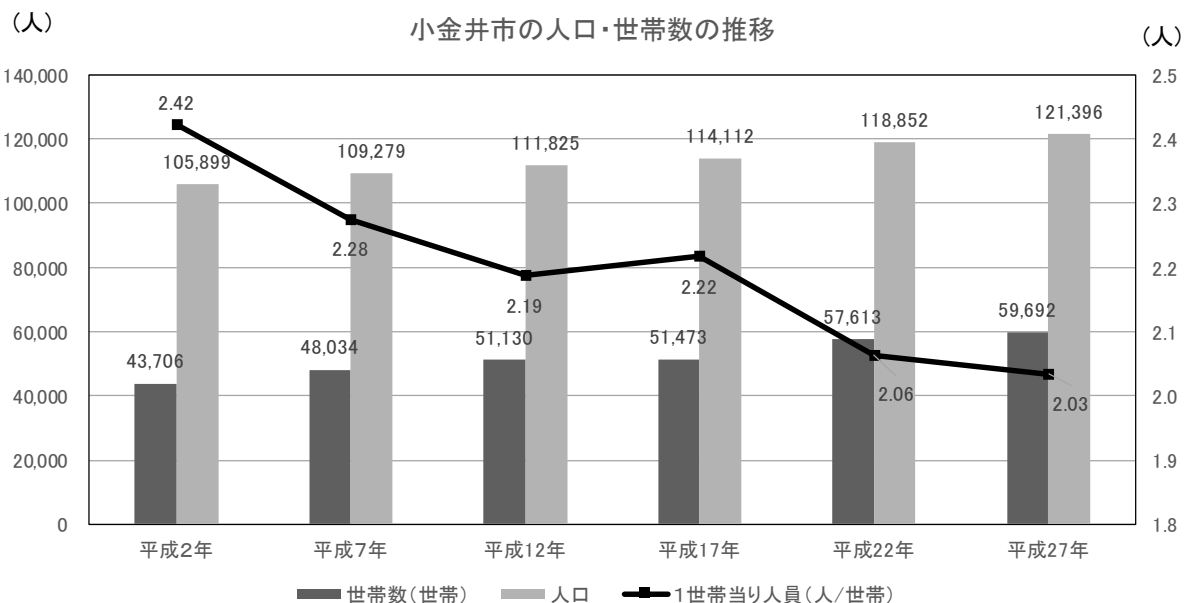
国勢調査結果を基に人口の経年変化をみると、平成2年の105,899人から平成27年までの25年間に15,497人増加(+14.6%)した。

人口増加率をみると、平成17年から平成22年の5年間で+4%台と急増したが、平成22年から平成27年の5年間では再び+2%台となり、開発等に伴う人口増加が一段落したといえる。

世帯数は平成2年では43,706世帯であったが、平成27年までの25年間に15,986世帯増加(+36.6%)した。一方、1世帯当り人員は平成2年の2.42人/世帯から平成27年は2.03人/世帯となっており、近年は減少傾向が続いている。

図表 国勢調査における人口・世帯数の推移

	世帯数 (世帯)	人口	1世帯当り人員 (人/世帯)	人口増加率 (対前回比)
平成2年	43,706	105,899	2.42	+ 1.2%
平成7年	48,034	109,279	2.28	+ 3.2%
平成12年	51,130	111,825	2.19	+ 2.3%
平成17年	51,473	114,112	2.22	+ 2.0%
平成22年	57,613	118,852	2.06	+ 4.2%
平成27年	59,692	121,396	2.03	+ 2.1%



(2) 人口動態の推移

本市の人口動態は、平成25年から平成30年までの住民基本台帳によると、一貫して増加傾向にある。ただし、自然増加数は横ばい傾向であることに對し、社会増加数については年度ごとに変動がみられる。市内において近年は高層マンションの建築がみられ、大幅な人口増加の一因となっていると考えられる。

国内全体で少子高齢化が進む中、本市の人口が自然数においても増加を保ち続けていることは、都心へのアクセスの良さ、複数の公園を有す自然環境の良さ等、子育て世代においても暮らしやすさが支持されていると考えられる。

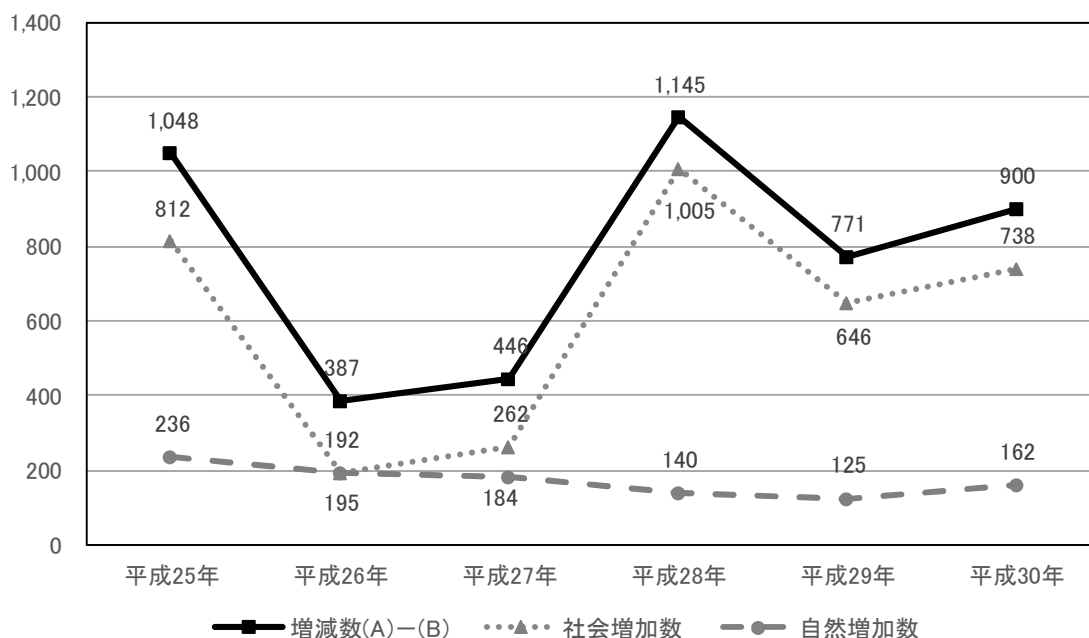
図表 住民基本台帳における人口動態の推移

住民基本台帳による人口動態(総務省発表報道資料より再編)

	住民票記載数				住民票削除数				増減数 (A)-(B)	社会 増加数	自然 増加数
	転入者数	出生者数	その他	計(A)	転出者数	死亡者数	その他	計(B)			
平成25年	8,877	1,073	99	10,049	8,046	837	118	9,001	1,048	812	236
平成26年	7,949	1,105	143	9,197	7,872	910	28	8,810	387	192	195
平成27年	8,503	1,101	167	9,771	8,357	917	51	9,325	446	262	184
平成28年	8,723	1,014	167	9,904	7,862	874	23	8,759	1,145	1,005	140
平成29年	8,489	1,009	135	9,633	7,922	884	56	8,862	771	646	125
平成30年	8,466	1,067	104	9,637	7,820	905	12	8,737	900	738	162

(人)

小金井市の人口動態の推移



(3) 年代別人口の推移

平成27年国勢調査における本市の人口を年代階層別にみると、15歳未満の「年少人口」が13,787人、15歳以上65歳未満の「生産年齢人口」が81,168人、65歳以上の「老年人口」が24,246人であり、人口に占める構成比がそれぞれ11.4%、66.9%、20.0%となっている。

東京都は全国よりも生産年齢人口の構成比は高めであるが、本市は都よりもさらに構成比が高い状態を維持している。ただし、時系列にデータを追っていくと、年少人口はやや持ち直したものの、生産年齢人口は緩やかに減少し、老年人口は緩やかに増加している。

以上から、全国に比べ生産年齢人口の構成比が高い本市においても、近年は特に高齢化の傾向が強まっている。

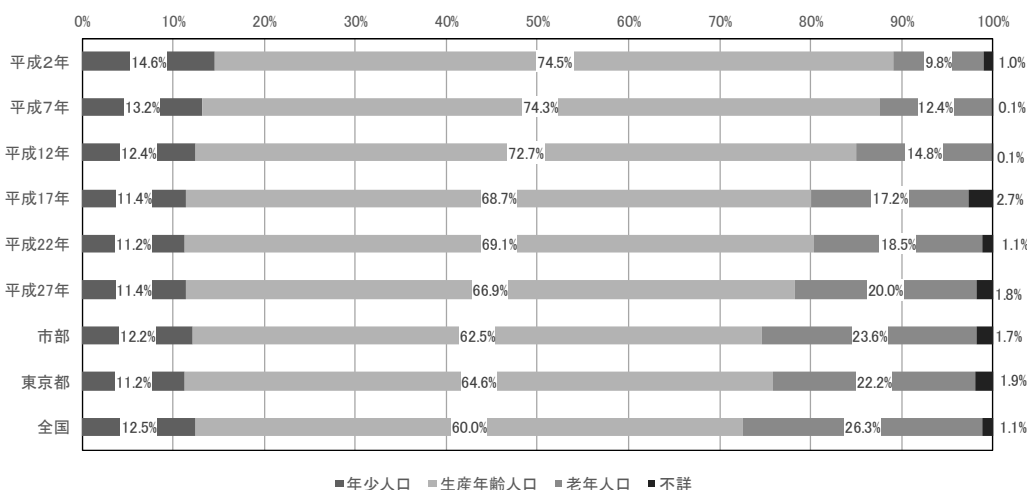
なお、国土交通白書では2035年頃には東京都においても老年人口が30.7%になると試算されており、本市と都の構成比が近似していることから、本市においても将来的に高齢化が加速していくことが予想される。

図表 住民基本台帳における年代3階層別人口の推移

住民基本台帳による人口動態(総務省発表報道資料より再編)

	平成2年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年	平成27年	(参考) 東京都 市部 平成27年	(参考) 東京都 平成27年	(参考) 全国 平成27年
年少人口	15,479	14,420	13,858	13,049	13,362	13,787	506,036	1,518,130	15,886,810
(~14歳)									
(構成比)	14.6%	13.2%	12.4%	11.4%	11.2%	11.4%	12.2%	11.2%	12.5%
生産年齢人口	78,907	81,196	81,262	78,374	82,170	81,168	2,598,528	8,734,155	76,288,736
(15~64歳)									
(構成比)	74.5%	74.3%	72.7%	68.7%	69.1%	66.9%	62.5%	64.6%	60.0%
老年人口	10,405	13,500	16,550	19,610	21,955	24,246	980,612	3,005,516	33,465,441
(65歳~)									
(構成比)	9.8%	12.4%	14.8%	17.2%	18.5%	20.0%	23.6%	22.2%	26.3%
不詳	1,108	163	155	3,079	1,365	2,195	72,530	257,470	1,453,758
(構成比)	1.0%	0.1%	0.1%	2.7%	1.1%	1.8%	1.7%	1.9%	1.1%
計	105,899	109,279	111,825	114,112	118,852	121,396	4,157,706	13,515,271	127,094,745

年代別人口の推移



I 商業編

(4) 通勤・通学の動向

本市居住者で市内への通勤・通学者は平成27年国勢調査で45,499人となっており、15年前の平成12年と比較すると27,125人の増加(+47.6%)と大幅な増加となっている。

他市町村から本市に流入する通勤・通学者は、平成27年で26,226人であり、平成12年と比較すると1,830人減少(-6.5%)となっている。平成27年における主な流入市町村は、小平市からの2,764人が10.5%を占め、次いで府中市から1,811人、国分寺市から1,514人となっている。都外からの流入は平成27年で6,371人であり、平成12年と比較すると393人減少(-5.8%)となっている。

図表 国勢調査における通勤・通学者の推移

	平成12年				平成27年				平成27年-平成12年			
	通勤者(人)	通学者(人)	総数(人)	構成比	通勤者(人)	通学者(人)	総数(人)	構成比	通勤者(人)	通学者(人)	総数(人)	増加率
市内での通勤・通学	14,715	3,659	18,374		33,296	12,203	45,499		18,581	8,544	27,125	147.6%
自宅内	4,539	-	4,539		4,089	-	4,089		-450	-	-450	-9.9%
他市町村→小金井市①	14,963	13,093	28,056		16,603	9,623	26,226		1,640	-3,470	-1,830	-6.5%
都内	12,627	8,665	21,292	75.9%	13,679	6,176	19,855	75.7%	1,052	-2,489	-1,437	-6.7%
特別区	1,890	2,391	4,281	15.3%	2,136	1,849	3,985	15.2%	246	-542	-296	-6.9%
千代田区	9	16	25	0.1%	13	12	25	0.1%	4	-4	0	0.0%
中央区	12	10	22	0.1%	13	20	33	0.1%	1	10	11	50.0%
港区	24	39	63	0.2%	36	25	61	0.2%	12	-14	-2	-3.2%
新宿区	97	99	196	0.7%	115	66	181	0.7%	18	-33	-15	-7.7%
大田区	52	143	195	0.7%	71	92	163	0.6%	19	-51	-32	-16.4%
世田谷区	222	280	502	1.8%	213	220	433	1.7%	-9	-60	-69	-13.7%
渋谷区	61	72	133	0.5%	52	33	85	0.3%	-9	-39	-48	-36.1%
中野区	150	162	312	1.1%	200	122	322	1.2%	50	-40	10	3.2%
杉並区	479	395	874	3.1%	540	342	882	3.4%	61	-53	8	0.9%
練馬区	318	369	687	2.4%	321	305	626	2.4%	3	-64	-61	-8.9%
その他	466	806	1,272		562	612	1,174		96	-194	-98	-7.7%
市町村	10,737	6,274	17,011	60.6%	11,543	4,327	15,870		806	-1,947	-1,141	-6.7%
八王子市	706	555	1,261	4.5%	731	313	1,044	4.0%	25	-242	-217	-17.2%
立川市	596	276	872	3.1%	538	156	694	2.6%	-58	-120	-178	-20.4%
武蔵野市	658	378	1,036	3.7%	736	220	956	3.6%	78	-158	-80	-7.7%
三鷹市	584	281	865	3.1%	724	253	977	3.7%	140	-28	112	12.9%
青梅市	231	165	396	1.4%	179	116	295	1.1%	-52	-49	-101	-25.5%
府中市	1,219	544	1,763	6.3%	1,430	381	1,811	6.9%	211	-163	48	2.7%
昭島市	327	134	461	1.6%	290	104	394	1.5%	-37	-30	-67	-14.5%
調布市	264	140	404	1.4%	294	133	427	1.6%	30	-7	23	5.7%
町田市	90	151	241	0.9%	134	132	266	1.0%	44	-19	25	10.4%
小平市	1,841	1,062	2,903	10.3%	2,136	628	2,764	10.5%	295	-434	-139	-4.8%
日野市	313	204	517	1.8%	372	169	541	2.1%	59	-35	24	4.6%
東村山市	447	293	740	2.6%	459	199	658	2.5%	12	-94	-82	-11.1%
国分寺市	1,009	612	1,621	5.8%	1,155	359	1,514	5.8%	146	-253	-107	-6.6%
国立市	292	121	413	1.5%	282	110	392	1.5%	-10	-11	-21	-5.1%
その他	2,160	1,358	3,518		2,083	1,054	3,137		-77	-304	-381	-10.8%
都外	2,336	4,428	6,764	24.1%	2,924	3,447	6,371	24.3%	588	-981	-393	-5.8%
埼玉県	1,323	1,808	3,131	11.2%	1,405	1,344	2,749	10.5%	82	-464	-382	-12.2%
千葉県	183	581	764	2.7%	316	406	722	2.8%	133	-175	-42	-5.5%
神奈川県	628	1,769	2,397	8.5%	931	1,191	2,122	8.1%	303	-578	-275	-11.5%
山梨県	114	61	175	0.6%	79	62	141	0.5%	-35	1	-34	-19.4%
その他	88	209	297		193	444	637		105	235	340	114.5%
小金井市一他市町村②	40,026	6,906	46,932		39,117	5,666	44,783		-909	-1,240	-2,149	-4.6%
都内	37,779	6,371	44,150	94.1%	36,090	5,126	41,216	92.0%	-1,689	-1,245	-2,934	-6.6%
特別区	23,988	2,941	26,929	57.4%	22,450	2,408	24,858	55.5%	-1,538	-533	-2,071	-7.7%
千代田区	4,257	423	4,680	10.0%	4,202	296	4,498	10.0%	-55	-127	-182	-3.9%
中央区	2,366	14	2,380	5.1%	2,016	13	2,029	4.5%	-350	-1	-351	-14.7%
港区	2,688	105	2,793	6.0%	2,815	85	2,900	6.5%	127	-20	107	3.8%
新宿区	4,049	553	4,602	9.8%	3,532	473	4,005	8.9%	-517	-80	-597	-13.0%
大田区	299	5	304	0.6%	260	11	271	0.6%	-39	6	-33	-10.9%
世田谷区	663	265	928	2.0%	584	226	810	1.8%	-79	-39	-118	-12.7%
渋谷区	2,066	360	2,426	5.2%	1,783	173	1,956	4.4%	-283	-187	-470	-19.4%
中野区	981	164	1,145	2.4%	949	180	1,129	2.5%	-32	16	-16	-1.4%
杉並区	2,025	428	2,453	5.2%	1,772	372	2,144	4.8%	-253	-56	-309	-12.6%
練馬区	324	54	378	0.8%	323	46	369	0.8%	-1	-8	-9	-2.4%
その他	4,270	570	4,840		4,214	533	4,747		-56	-37	-93	-1.9%
市町村	13,791	3,430	17,221	36.7%	13,640	2,718	16,358	36.5%	-151	-712	-863	-5.0%
八王子市	856	452	1,308	2.8%	842	431	1,273	2.8%	-14	-21	-35	-2.7%
立川市	1,063	141	1,204	2.6%	1,192	209	1,401	3.1%	129	68	197	16.4%
武蔵野市	3,041	768	3,809	8.1%	2,953	388	3,341	7.5%	-88	-380	-468	-12.3%
三鷹市	2,096	177	2,273	4.8%	1,824	180	2,004	4.5%	-272	3	-269	-11.8%
青梅市	174	38	212	0.5%	159	7	166	0.4%	-15	-31	-46	-21.7%
府中市	1,583	205	1,788	3.8%	1,585	214	1,799	4.0%	2	9	11	0.6%
昭島市	205	15	220	0.5%	256	22	278	0.6%	51	7	58	26.4%
調布市	508	86	594	1.3%	480	140	620	1.4%	-28	54	26	4.4%
町田市	102	76	178	0.4%	107	62	169	0.4%	5	-14	-9	-5.1%
小平市	808	432	1,240	2.6%	959	292	1,251	2.8%	151	-140	11	0.9%
日野市	382	96	478	1.0%	349	77	426	1.0%	-33	-19	-52	-10.9%
東村山市	194	82	276	0.6%	202	74	276	0.6%	8	-8	0	0.0%
国分寺市	1,044	289	1,333	2.8%	1,018	170	1,188	2.7%	-26	-119	-145	-10.9%
国立市	318	175	493	1.1%	339	164	503	1.1%	21	-11	10	2.0%
その他	1,417	398	1,815		1,375	288	1,663		-42	-110	-152	-8.4%
都外	2,247	535	2,782	5.9%	2,567	496	3,063	6.8%	320	-39	281	10.1%
埼玉県	842	217	1,059	2.3%	868	183	1,051	2.3%	26	-34	-8	-0.8%
千葉県	274	61	335	0.7%	294	51	345	0.8%	20	-10	10	3.0%
神奈川県	838	217	1,055	2.2%	1,021	219	1,240	2.8%	183	2	185	17.5%
山梨県	47	23	70	0.1%	39	10	49	0.1%	-8	-13	-21	-30.0%
その他	246	17	263	0.6%	345	33	378	0.8%	99	16	115	43.7%
①-②	-25,063	6,187	-18,876		-22,514	3,957	-18,557		2,549	-2,230	319	-1.7%

I 商業編

本市から他市町村へ流出する通勤・通学者は、平成27年で44,783人となっており、平成12年との比較で2,149人減少(-4.6%)となっている。平成27年における主な流出市町村は、千代田区が4,498人をはじめ、特別区が24,858人(構成比:55.5%)を占めているが、特別区への流出は平成12年との比較で2,071人減少(減少率:7.7%)と変化をみせている。近隣市では、武蔵野市が468人減少、三鷹市が269人減少し、顕著な変化となっている。

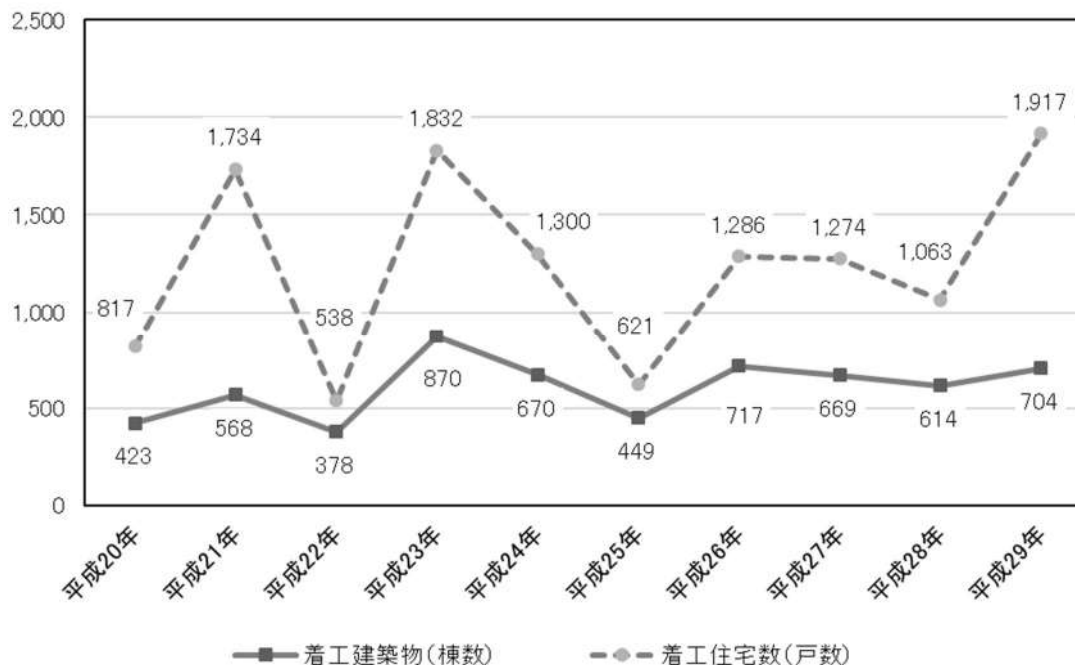
平成27年において流出超過は18,557人となっている。しかし、通勤者は22,514人の流出超過である一方、通学者は3,957人の流入超過となっており、通学者の多さは本市の特徴のひとつとなっている。

(5) 住宅開発の動向

市内で1年間に着工した建築物をみると、多い年で800棟以上、少ない年でも400棟前後が建築されている。平成20年から平成29年の10年間では、着工建築物が年間平均600棟程度となっている。

さらに、市内で1年間に着工した住宅数(新設のみ。戸建て、マンションを含む)をみると、年によって大きく増減するものの、多い年で1,900戸以上、少ない年でも500~600戸の住宅が新設されている。平成20年から平成29年の10年間では、着工住宅数が年間平均1,200戸程度となっている。

図表 着工建築物、着工住宅数の推移



資料：東京都統計年鑑(建設・住居)

I 商業編

(6) 産業別就業人口の推移

本市における平成27年国勢調査の就業人口は55,350人で、平成22年と比較すると2,061人増加(+3.9%)した。

平成27年の産業別構成比は、第一次産業が359人(構成比0.6%)、第二次産業が7,140人(同12.9%)、第三次産業が43,064人(同77.8%)となり、東京都や全国と比較すると第三次産業の構成比率が高く、本市の特徴となっている。

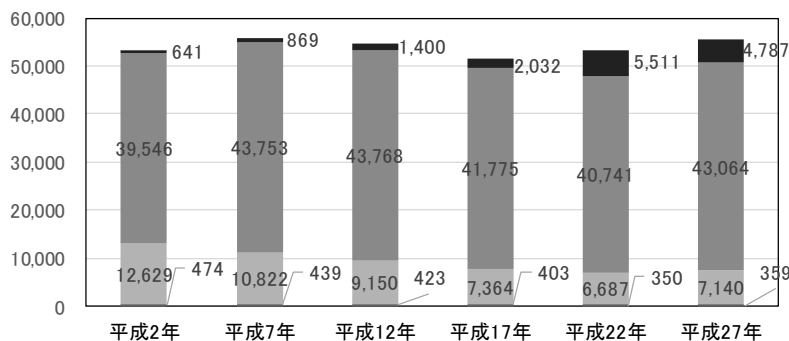
※資料：国勢調査(平成17年調査から「日本標準産業分類」の改定に対応し「産業大分類」が変更されている)

図表 国勢調査における産業別就業人口の推移

	平成2年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年	平成27年	平成7年～平成27年増減率	平成22年～平成27年増減率	【参考】 東京都市群 平成27年	【参考】 東京都 平成27年	【参考】 全国 平成27年
第一次産業 (構成比)	474 (0.9%)	439 (0.8%)	423 (0.8%)	403 (0.8%)	350 (0.7%)	359 (0.6%)	-18.2%	2.6%	13,964 (0.8%)	22,690 (0.4%)	2,225,750 (3.8%)
農業・林業					350 (0.6%)	359 (0.6%)		2.6%	13,927 (0.8%)	22,028 (0.4%)	2,072,890 (3.5%)
うち農業	465 (0.9%)	437 (0.8%)	421 (0.8%)	402 (0.8%)	345 (0.6%)	357 (0.6%)	-18.3%	3.5%	13,700 (0.7%)	21,526 (0.4%)	2,008,270 (3.4%)
林業	2 (0.0%)	1 (0.0%)	1 (0.0%)	1 (0.0%)	-	-	-100.0%	-			64,620 (0.1%)
漁業	7 (0.0%)	2 (0.0%)	1 (0.0%)	1 (0.0%)	-	-			37 (0.0%)	662 (0.0%)	152,860 (0.3%)
第二次産業 (構成比)	12,629 (23.7%)	10,822 (19.4%)	9,150 (16.7%)	7,364 (14.3%)	6,687 (12.5%)	7,140 (12.9%)	-34.0%	6.8%	319,855 (17.4%)	898,380 (15.3%)	13,530,870 (23.0%)
鉱業	22 (0.0%)	25 (0.0%)	20 (0.0%)	20 (0.0%)							
鉱業・採石業・砂利採取業					11 (0.0%)	20 (0.0%)		81.8%	601 (0.0%)	1,515 (0.0%)	23,710 (0.0%)
建設業	3,619 (6.8%)	3,978 (7.1%)	3,390 (6.2%)	2,673 (5.2%)	2,371 (4.4%)	2,300 (4.2%)	-42.2%	-3.0%	110,856 (6.0%)	307,352 (5.2%)	4,429,650 (7.5%)
製造業	8,988 (16.9%)	6,819 (12.2%)	5,740 (10.5%)	4,671 (9.1%)	4,305 (8.1%)	4,820 (8.7%)	-29.3%	12.0%	208,398 (11.3%)	589,513 (10.1%)	9,077,510 (15.4%)
第三次産業 (構成比)	39,546 (74.2%)	43,753 (78.3%)	43,768 (80.0%)	41,775 (81.0%)	40,741 (78.5%)	43,064 (77.8%)	-1.6%	5.7%	1,344,332 (73.1%)	4,226,110 (72.1%)	40,066,250 (68.0%)
電気・ガス・熱供給・水道業	195 (0.4%)	218 (0.4%)	161 (0.3%)	118 (0.2%)	131 (0.2%)	134 (0.2%)	-38.5%	2.3%	6,069 (0.3%)	18,870 (0.3%)	276,550 (0.5%)
情報通信業	2,281 (4.3%)	2,453 (4.4%)	2,430 (4.4%)	4,387 (8.6%)	4,589 (8.6%)	4,864 (8.8%)		6.0%	117,345 (6.4%)	444,660 (7.6%)	1,658,450 (2.8%)
運輸業				1,360 (2.6%)							
運輸業・郵便業					1,504 (2.8%)	1,503 (2.7%)		-0.1%	77,508 (4.2%)	258,120 (4.4%)	3,000,500 (5.1%)
卸売業・小売業・飲食店	12,375 (23.2%)	14,085 (25.2%)	13,542 (24.7%)								
卸売業・小売業				9,035 (17.5%)	8,120 (15.2%)	7,526 (13.6%)		-7.3%	259,662 (14.1%)	817,975 (14.0%)	9,367,820 (15.9%)
金融業・保険業	3,281 (6.2%)	3,124 (5.6%)	2,770 (5.1%)	2,452 (4.8%)	2,452 (4.6%)	2,471 (4.5%)	-20.9%	0.8%	60,834 (3.3%)	219,054 (3.7%)	1,417,760 (2.4%)
不動産業	1,426 (2.7%)	1,362 (2.4%)	1,424 (2.6%)	1,457 (2.8%)							
不動産業・物品賃貸業					1,728 (3.2%)	1,927 (3.5%)		11.5%	56,205 (3.1%)	211,311 (3.8%)	1,179,570 (2.0%)
学術研究・専門・技術サービス業					3,215 (6.0%)	3,586 (6.5%)		11.5%	91,410 (5.0%)	326,560 (5.8%)	1,963,060 (3.3%)
サービス業	17,441 (32.7%)	19,881 (35.6%)	21,267 (38.9%)								
飲食店・宿泊業				2,905 (5.6%)							
宿泊業・飲食サービス業					3,026 (5.7%)	3,016 (5.4%)		-0.3%	98,901 (5.4%)	331,599 (5.7%)	3,288,060 (5.6%)
生活関連サービス業・娯楽業					1,747 (3.3%)	1,875 (3.4%)		7.3%	63,908 (3.5%)	197,977 (4.4%)	2,121,390 (3.6%)
医療・福祉				3,962 (7.7%)	4,636 (8.7%)	5,564 (10.1%)		20.0%	208,101 (11.3%)	541,051 (9.2%)	7,031,700 (11.9%)
教育・学習支援業				3,809 (7.4%)	3,809 (7.1%)	4,008 (7.2%)		5.2%	104,364 (5.7%)	267,175 (4.6%)	2,666,230 (4.5%)
複合サービス事業				437 (0.8%)	170 (0.3%)	238 (0.4%)		40.0%	8,616 (0.5%)	21,121 (0.4%)	496,440 (0.8%)
サービス業 (他に分類されないもの)				9,951 (19.3%)	3,312 (6.2%)	3,634 (6.6%)		9.7%	127,992 (7.0%)	400,993 (6.8%)	3,586,970 (6.1%)
公務(他に分類されるものを除く)	2,547 (4.8%)	2,630 (4.7%)	2,174 (4.0%)	1,902 (3.7%)	2,302 (4.3%)	2,718 (4.9%)	3.3%	18.1%	63,417 (3.4%)	169,644 (2.9%)	2,011,750 (3.4%)
分類不能の産業	641 (1.2%)	869 (1.6%)	1,400 (2.6%)	2,032 (3.9%)	5,511 (10.3%)	4,787 (8.6%)	450.9%	-13.1%	160,030 (8.7%)	711,779 (12.1%)	3,067,920 (5.2%)
総数	53,290	55,883	54,741	51,574	53,289	55,350	-1.0%	3.9%	1,838,181	5,858,959	58,890,790

(人)

産業別就業人口の推移



■ 第一次産業 ■ 第二次産業 ■ 第三次産業 ■ 分類不能の産業

2 商業の動向

(1) 産業の概略

①産業別事業所数

産業別事業所数について、平成28年経済センサスでみると、本市における平成28年の事業所総数は2,905であり、平成26年の3,027から122減少(-4.2%)した。

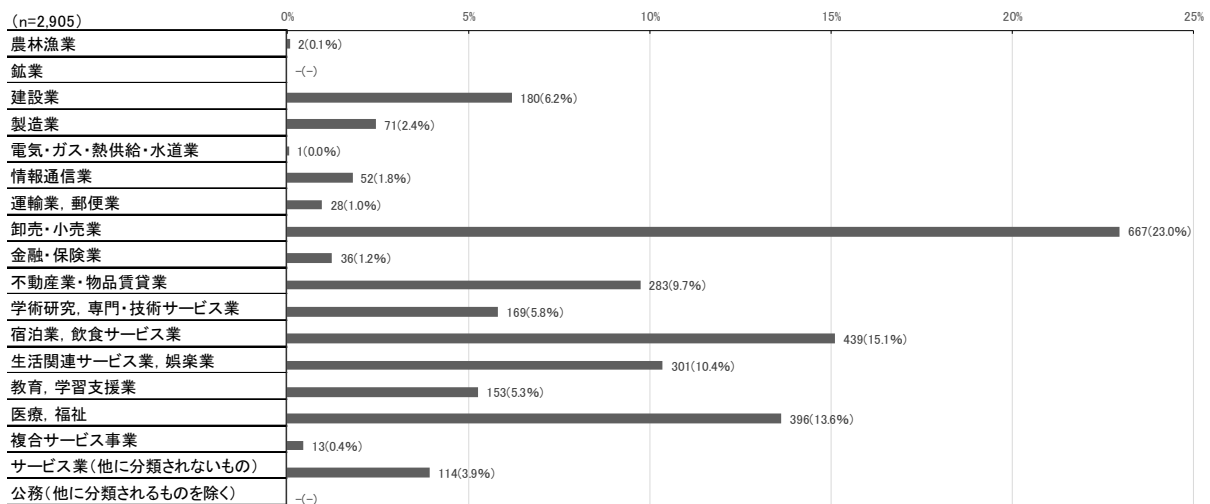
産業別事業所数が最も多いのは卸売・小売業で667(構成比23.0%)、宿泊業・飲食サービス業439(同15.1%)、医療・福祉396(同13.6%)が上位を占める。

図表 産業別事業所数の推移

表 産業別事業所数

	平成8年		平成13年		平成18年		平成24年		平成26年		平成28年		【参考】東京都構成比 平成28年
	実数	構成比	実数	構成比	実数	構成比	実数	構成比	実数	構成比	実数	構成比	
農林漁業	2	0.1%	4	0.1%	4	0.1%	2	0.1%	2	0.1%	2	0.1%	0.1%
鉱業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.0%
建設業	233	7.4%	220	7.4%	187	6.8%	202	7.1%	189	6.2%	180	6.2%	6.4%
製造業	139	4.4%	95	3.2%	72	2.6%	85	3.0%	84	2.8%	71	2.4%	7.0%
電気・ガス・熱供給・水道業	6	0.2%	4	0.1%	4	0.1%	1	0.0%	2	0.1%	1	0.0%	0.1%
運輸・通信業	50	1.6%											
情報通信業			27	0.9%	24	0.9%	54	1.9%	52	1.7%	52	1.8%	3.5%
運輸業、郵便業			28	0.9%	29	1.1%	28	1.0%	29	1.0%	28	1.0%	2.4%
卸売・小売業・飲食店	1,379	43.70%											
卸売・小売業			852	28.8%	748	27.3%	689	24.2%	682	22.5%	667	23.0%	24.2%
金融・保険業	39	1.2%	39	1.3%	31	1.1%	38	1.3%	34	1.1%	36	1.2%	1.7%
不動産業・物品賃貸業	248	7.9%	220	7.4%	205	7.5%	292	10.3%	320	10.6%	283	9.7%	9.0%
学術研究、専門・技術サービス業									169	5.6%	169	5.8%	6.6%
宿泊業、飲食サービス業			465	15.7%	406	14.8%	408	14.3%	441	14.6%	439	15.1%	14.3%
生活関連サービス業、娯楽業									305	10.1%	301	10.4%	7.5%
教育、学習支援業			152	5.1%	292	10.7%	319	11.2%	178	5.9%	153	5.3%	3.0%
医療、福祉			248	8.4%	155	5.7%	137	4.8%	393	13.0%	396	13.6%	7.8%
複合サービス事業			14	0.5%	14	0.5%	12	0.4%	12	0.4%	13	0.4%	0.3%
サービス業	1,045	33.1%											
サービス業(他に分類されないもの)			574	19.4%	546	20.0%	130	4.6%	124	4.1%	114	3.9%	6.1%
公務(他に分類されるものを除く)	14	0.4%	16	0.5%	18	0.7%	-	-	11	0.4%	-	-	0.0%
総数	3,155	100.0%	2,958	100.0%	2,735	100.0%	2,735	100.0%	3,027	100.0%	2,905	100.0%	100.0%

図表 産業別事業所数(平成28年)



資料：事業所・企業統計調査(H18以前)、経済センサス(H24~28)

I 商業編

②産業別従業者数

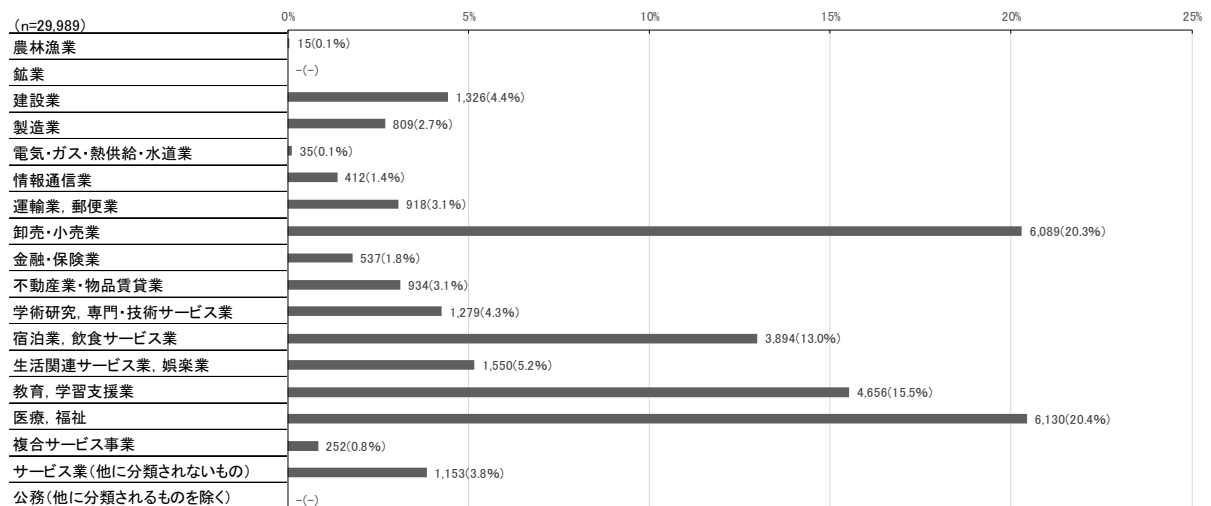
産業別従業者数について、平成28年経済センサスで見ると、本市における平成28年の従業者総数は29,989人であり、平成26年の30,955人から966人減少（-3.1%）した。

産業別従業者数が最も多いのは医療・福祉6,130人（構成比20.4%）であり、卸売・小売業6,089人（同20.3%）、教育・学習支援業4,656人（同15.5%）が上位を占める。

図表 産業別従業者数の推移

	平成8年		平成13年		平成18年		平成24年		平成26年		平成28年		【参考】東京都構成比 平成28年
	実数	構成比	実数	構成比	実数	構成比	実数	構成比	実数	構成比	実数	構成比	
農林漁業	25	0.1%	28	0.1%	35	0.1%	16	0.1%	20	0.1%	15	0.1%	0.0%
鉱業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.0%
建設業	2,294	8.1%	1,753	6.4%	1,398	5.2%	1,357	5.3%	1,201	3.9%	1,326	4.4%	5.1%
製造業	1,962	6.9%	1,217	4.5%	985	3.7%	1,056	4.1%	823	2.7%	809	2.7%	6.6%
電気・ガス・熱供給・水道業	196	0.7%	65	0.2%	53	0.2%	16	0.1%	30	0.1%	35	0.1%	0.2%
運輸・通信業	1,366	4.8%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
情報通信業	-	-	268	1.0%	437	1.6%	512	2.0%	557	1.8%	412	1.4%	9.4%
運輸業、郵便業	-	-	1,026	3.8%	1,177	4.4%	955	3.7%	995	3.2%	918	3.1%	4.9%
卸売・小売業・飲食店	9,317	32.96%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
卸売・小売業	-	-	6,712	24.7%	5,963	22.3%	6,403	24.9%	6,302	20.4%	6,089	20.3%	22.0%
金融・保険業	677	2.4%	490	1.8%	429	1.6%	489	1.9%	512	1.7%	537	1.8%	4.6%
不動産業・物品賃貸業	702	2.5%	612	2.2%	602	2.3%	945	3.7%	1,010	3.3%	934	3.1%	3.9%
学術研究、専門・技術サービス業	-	-	-	-	-	-	-	-	1,160	3.7%	1,279	4.3%	5.4%
宿泊業、飲食サービス業	-	-	2,992	11.0%	2,753	10.3%	3,505	13.6%	3,744	12.1%	3,894	13.0%	9.6%
生活関連サービス業、娯楽業	-	-	-	-	-	-	-	-	1,453	4.7%	1,550	5.2%	3.7%
教育、学習支援業	-	-	4,441	16.3%	4,079	15.3%	4,786	18.6%	5,256	17.0%	4,656	15.5%	3.9%
医療、福祉	-	-	2,853	10.5%	3,937	14.7%	4,706	18.3%	5,684	18.4%	6,130	20.4%	8.9%
複合サービス事業	-	-	369	1.4%	441	1.7%	191	0.7%	101	0.3%	252	0.8%	0.4%
サービス業	10,812	38.3%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
サービス業（他に分類されないもの）	-	-	3,298	12.1%	3,330	12.5%	741	2.9%	1,010	3.3%	1,153	3.8%	11.4%
公務（他に分類されるものを除く）	914	3.2%	1,087	4.0%	1,108	4.1%	-	-	1,097	3.5%	-	-	0.0%
総数	28,265	100.0%	27,211	100.0%	26,727	100.0%	25,678	100.0%	30,955	100.0%	29,989	100.0%	100.0%

図表 産業別従業者数（平成28年）



資料：事業所・企業統計調査(H18以前)、経済センサス(H24~28)

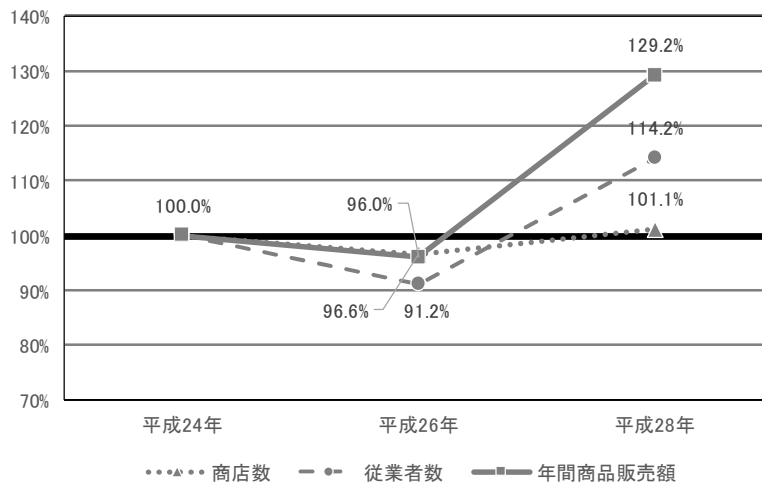
I 商業編

(2) 卸売業の動向

経済センサスにおける本市の卸売業は、平成24年から平成28年にかけての動向をみると、平成24年から平成26年にかけては商店数、従業者数、年間商品販売額ともに減少したが、平成28年には再び増加した。特に年間商品販売額は平成26年の26,861百万円から平成28年は36,157百万円となり、9,296百万円増加(+25.7%)した。

商店数も平成26年の85店から平成28年は89店に微増した。

図表 卸売業の状況

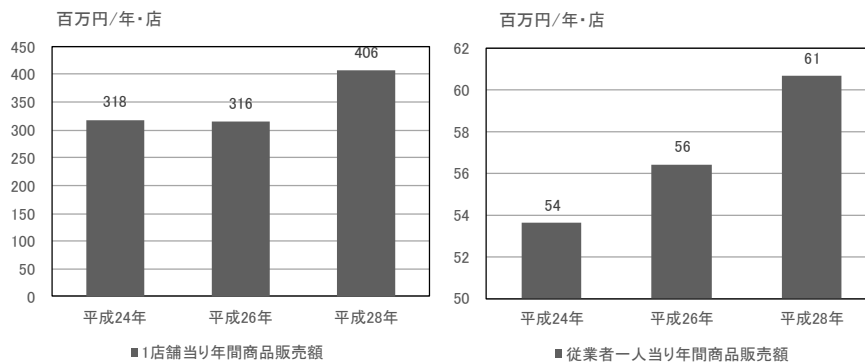


	平成24年	平成26年	平成28年
商店数 (店)	88	85	89
従業者数 (人)	522	476	596
年間商品販売額 (百万円/年)	27,991	26,861	36,157

資料：経済センサス

これに付随して、1店舗当りの年間商品販売額、従業者1人当りの年間商品販売額も、平成24年と平成28年を比較すると、どちらも大きく増加している。

図表 卸売業の状況（年間商品販売額）



資料：経済センサス

I 商業編

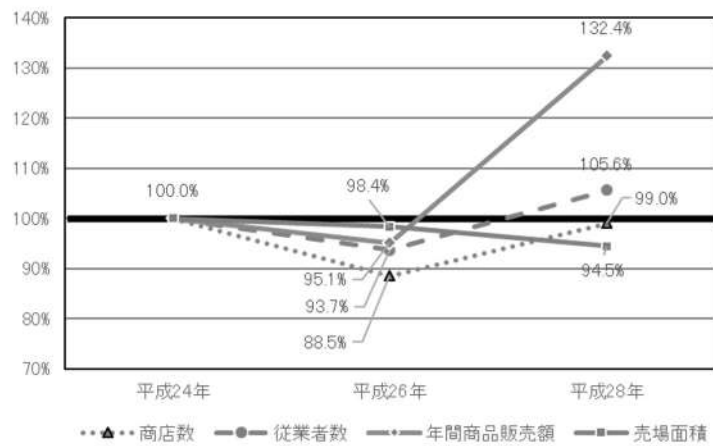
(3) 小売業の動向

①小売業の概略

平成 28 年における本市の小売業は、商店数 405 店、従業者数 4,359 人、年間商品販売額 86,014 百万円、売場面積 70,639 m²となっている。

平成 24 年から平成 28 年にかけての動向をみると、一旦はいずれの項目も減少したものの、平成 28 年にかけて商店数、従業者数、年間商品販売額は再び増加した。特に年間商品販売額は平成 26 年の 61,785 百万円から平成 28 年は 86,014 百万円となり、24,229 百万円増加（+39.2%）した。一方、面積は断続的に減少している。

図表 小売業の状況



	平成24年	平成26年	平成28年
商店数 (店)	409	362	405
従業者数 (人)	4,126	3,864	4,359
年間商品販売額 (百万円/年)	64,956	61,785	86,014
売場面積 (m ²)	74,765	73,555	70,639

資料：経済センサス

②近年の状況

ア 商店数

平成28年の商店数は405店であった。平成19年と平成28年の商店数を比較すると、188店減少（-31.7%）した。

業態別においては、「各種商品小売業」を除く業態で平成19年より商店数が減少した。特に「家具・建具・什器小売業」の減少が著しく、平成19年と平成28年を比較すると40店減少（-81.6%）した。

イ 従業者数

平成28年の従業者数は4,359人であった。平成19年と平成28年の従業者数を比較すると、181人減少（-4.0%）した。

業態別においては、6業態中、増加した業態は「各種商品小売業」が245.1%増、「織物・衣服・身回品小売業」は66.8%増となった。一方、減少した業態の中では「家具・建具・什器小売業」が89.9%減少した。

ウ 年間商品販売額

平成28年の年間商品販売額は86,014百万円であった。平成19年と平成28年の年間商品販売額を比較すると、17,853百万円増加（+26.2%）した。

業態別においては、増加した業態は「織物・衣服・身回品小売業」が22.9%増、「飲食料品小売業」は17.8%増となった。一方、「自動車・自転車小売業」が24.5%減少した（他業態は未算出）。

エ 売場面積

平成28年の売場面積は70,639㎡であった。平成19年と平成28年の売場面積を比較すると、2,227㎡減少（-3.1%）した。

業態別においては、増加した業態は「織物・衣服・身回品小売業」が16.0%増、「飲食料品小売業」は9.6%増となった。一方、「自動車・自転車小売業」が77.0%減少した（他業態は未算出）。

オ 1店舗当り従業者数

平成28年の1店舗当り従業者数は11人であった。平成19年と平成28年の1店舗当り従業者数を比較すると、3.1人増加（+43.6%）した。

業態別においては、6業態中、増加した業態は「各種商品小売業」が245.1%増、「織物・衣服・身回品小売業」は77.6%増、「飲食料品小売業」は53.5%増、「その他の小売業」は11.7%増となった。一方、減少した業態の中では「自動車・自転車小売業」が15.0%減、「家具・建具・什器小売業」が44.8%減少した。

カ 1店舗当り年間商品販売額

平成28年の1店舗当り年間商品販売額は212百万円であった。平成19年と平成28年の年間商品販売額を比較すると、97百万円増加（+84.3%）した。

業態別においては、増加した業態は「織物・衣服・身回品小売業」が30.9%増、「飲食料品小売業」は94.0%増、「自動車・自転車小売業」が3.9%増であった（他業態は未算出）。

I 商業編

キ 従業者1人当り年間商品販売額

平成28年の従業者1人当り年間商品販売額は19.7百万円であった。平成19年と平成28年の年間商品販売額を比較すると、4.7百万円増加(+31.3%)した。

業態別においては、増加した業態は「飲食料品小売業」は26.0%増、「自動車・自転車小売業」が22.2%増であった。一方、「織物・衣服・身回品小売業」は26.5%減少した(他業態は未算出)。

ク 坪効率(売場面積3.3㎡当り年間商品販売額)

平成28年の坪効率(売り場面積3.3㎡当り年間商品販売額)は4.0百万円であった。平成19年と平成28年の坪効率を比較すると0.9百万円増加(+29.0%)した。

業態別においては、増加した業態は「織物・衣服・身回品小売業」は7.7%増、「飲食料品小売業」は5.4%増、「自動車・自転車小売業」が227.4%増加であった(他業態は未算出)。

ケ 大規模小売店舗

市内に店舗面積1,000㎡以上の「大規模小売店舗」は8店舗が立地している(令和2年2月現在)。このうち、平成に入って開店した店舗は6店舗である。8店舗中5店舗が食品を主体として扱うスーパーマーケットであり、これは本市の特徴のひとつといえる。

令和2年には、武蔵小金井駅南口の再開発に伴い、ショッピングモールが開店する予定であり、新たな集客施設として期待されている。

図表 大規模小売店舗立地状況

	店舗名等	開店日	所在地	業態	面積(㎡)
1	グルメシティ小金井店	昭和51年11月	本町5丁目	スーパー	1,486
2	ケーヨーデイツー小金井店	昭和58年9月	中町1丁目	ホームセンター	1,399
3	大丸ピーコック東小金井店	平成9年5月	中町2丁目	スーパー	1,800
4	オリンピック小金井店	平成9年7月	貫井北町4丁目	スーパー	6,256
5	オーケー武蔵小金井店	平成12年10月	本町1丁目	スーパー	1,809
6	イトーヨーカドー武蔵小金井店	平成21年3月	本町6丁目	ショッピングセンター	21,080
7	いなげや小金井本町店	平成21年7月	本町3丁目	スーパー	1,173
8	MEGA ドン・キホーテ武蔵小金井駅前店	平成25年5月	本町5丁目	ディスカウントストア	11,371
-	SOCOLA 武蔵小金井クロス	令和2年夏(予定)	本町6丁目	ショッピングモール	5,378

*大規模小売店舗立地法施行令第2条で、大規模小売店舗は「店舗面積1,000㎡以上」と定義している。

資料：経済課

I 商業編

図表 小売業の業態別推移

	平成9年	平成14年	平成19年	平成24年	平成26年	平成28年	平成28年/ 平成19年
商店数 (店)	766	700	593	409	362	405	-31.7%
各種商品小売業	3	2	2	4	2	2	0.0%
織物・衣服・未返品小売業	86	77	49	32	38	46	-6.1%
飲食料品小売業	304	284	229	149	121	139	-39.3%
自動車・自転車小売業	38	30	33	24	19	24	-27.3%
家具・建具・什器小売業	58	59	49	8	9	9	-81.6%
その他の小売業	277	248	231	192	173	185	-19.9%
従業者数 (人)	4,620	5,021	4,540	4,126	3,864	4,359	-4.0%
各種商品小売業	166	360	133	385	504	459	245.1%
織物・衣服・未返品小売業	306	270	214	114	251	357	66.8%
飲食料品小売業	2,290	2,541	2,233	1,951	1,650	2,080	-6.9%
自動車・自転車小売業	188	200	199	109	77	123	-38.2%
家具・建具・什器小売業	243	322	296	29	40	30	-89.9%
その他の小売業	1,427	1,328	1,465	1,538	1,342	1,310	-10.6%
年間商品販売額 (百万円/年)	81,732	74,586	68,161	64,956	61,785	86,014	26.2%
各種商品小売業	4,572	X	X	10,312	X	X	-
織物・衣服・未返品小売業	8,433	4,358	2,916	2,756	2,622	3,585	22.9%
飲食料品小売業	35,399	32,115	29,155	27,789	25,519	34,339	17.8%
自動車・自転車小売業	5,145	4,913	5,294	2,267	1,816	3,999	-24.5%
家具・建具・什器小売業	5,090	X	4,879	X	508	X	-
その他の小売業	23,093	19,208	X	X	X	X	-
売場面積 (㎡)	69,971	75,408	72,866	74,765	73,555	70,639	-3.1%
各種商品小売業	6,713	X	X	12,331	X	X	-
織物・衣服・未返品小売業	10,833	8,274	7,407	7,321	8,090	8,594	16.0%
飲食料品小売業	24,724	26,129	26,246	27,133	23,840	28,763	9.6%
自動車・自転車小売業	2,393	1,793	1,652	752	564	380	-77.0%
家具・建具・什器小売業	6,020	X	6,619	X	3,492	X	-
その他の小売業	19,288	17,280	X	X	X	X	-
1店舗当り従業者数 (人/店)	6.03	7.17	7.66	10.09	10.67	10.76	40.5%
各種商品小売業	55.33	180.00	66.50	96.25	252.00	229.50	245.1%
織物・衣服・未返品小売業	3.56	3.51	4.37	3.56	6.61	7.76	77.6%
飲食料品小売業	7.53	8.95	9.75	13.09	13.64	14.96	53.4%
自動車・自転車小売業	4.95	6.67	6.03	4.54	4.05	5.13	-14.9%
家具・建具・什器小売業	4.19	5.46	6.04	3.63	4.44	3.33	-44.9%
その他の小売業	5.15	5.35	6.34	8.01	7.76	7.08	11.7%
1店舗当り年間商品販売額 (百万円/年)	107	107	115	159	171	212	84.3%
各種商品小売業	1,524.0	-	-	2578.0	-	-	-
織物・衣服・未返品小売業	98.1	56.6	59.5	86.1	69.0	77.9	30.9%
飲食料品小売業	116.4	113.1	127.3	186.5	210.9	247.0	94.0%
自動車・自転車小売業	135.4	163.8	160.4	94.5	95.6	166.6	3.9%
家具・建具・什器小売業	87.8	-	99.6	-	-	-	-
その他の小売業	83.4	77.5	-	-	-	-	-
従業者一人当り年間商品販売額 (百万円/人・年)	17.7	14.9	15.0	15.7	16.0	19.7	31.3%
各種商品小売業	27.5	-	-	26.8	-	-	-
織物・衣服・未返品小売業	27.6	16.1	13.6	24.2	10.4	10.0	-26.5%
飲食料品小売業	15.5	12.6	13.1	14.2	15.5	16.5	26.0%
自動車・自転車小売業	27.4	24.6	26.6	20.8	23.6	32.5	22.2%
家具・建具・什器小売業	20.9	-	16.5	-	13	-	-
その他の小売業	16.2	14.5	-	-	-	-	-
売場面積3.3㎡当り年間商品販売額 <坪効果> (百万円/坪・年)	3.9	3.3	3.1	2.9	2.8	4.0	29.0%
各種商品小売業	2.3	-	-	2.8	-	-	-
織物・衣服・未返品小売業	2.6	1.7	1.3	1.2	1.1	1.4	7.7%
飲食料品小売業	4.7	4.1	3.7	3.4	3.5	3.9	5.4%
自動車・自転車小売業	7.1	9.1	10.6	9.9	10.6	34.7	227.4%
家具・建具・什器小売業	2.8	-	2.4	-	0.5	-	-
その他の小売業	4.0	3.7	-	-	-	-	-

X: 統計法第14条の規定により、特定の事業所の数値が判別できる項目は統計書で秘匿されている。よって、基礎数値(商店数、従業者数、年間商品販売額、売場面積)が秘匿されている業態については、単位当り指標を算出できなかった。

資料: 商業統計調査

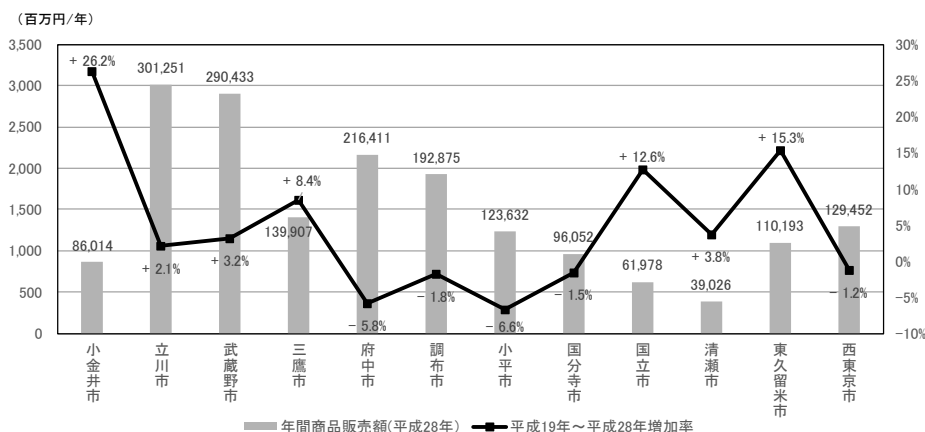
I 商業編

③他市との比較

本市小売業の状況を、平成28年商業統計調査における「商店数」「従業者数」「年間商品販売額」「売場面積」の基本指標、「1店舗当り従業者数」「1店舗当り年間商品販売額」「従業者1人当り年間商品販売額」「坪効率（売場面積3.3㎡当り年間商品販売額）」の単位当り指標について、周辺11市と比較する。

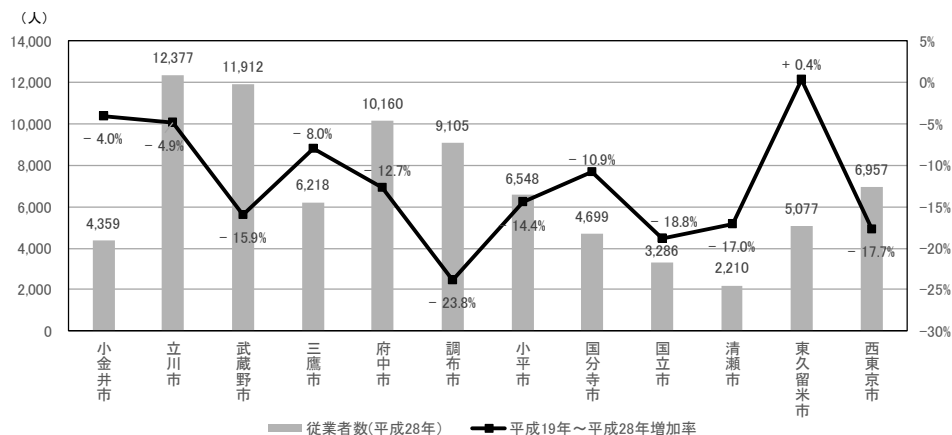
ア 商店数

本市の商店数は清瀬市、国立市に次いで全12市のうち3番目に低い。
最も商店数が多いのは武蔵野市であり、本市の3.16倍である。



イ 従業者数

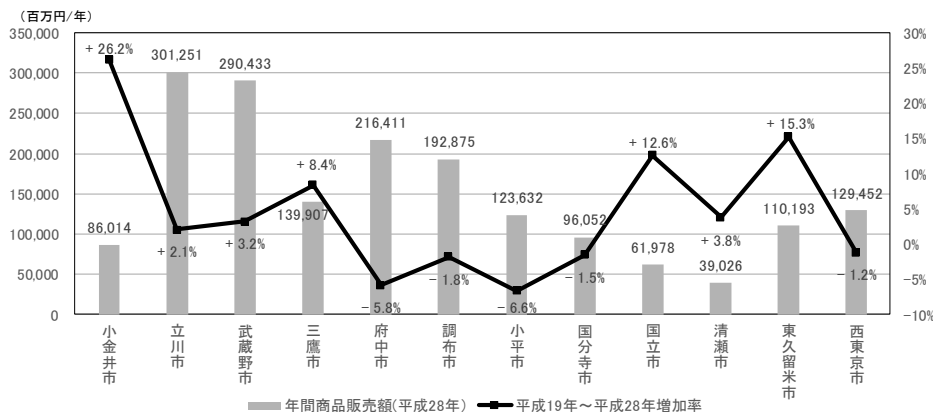
本市の従業者数は清瀬市、国立市に次いで全12市のうち3番目に低い。
最も従業者数が多いのは立川市であり、本市の2.84倍である。



I 商業編

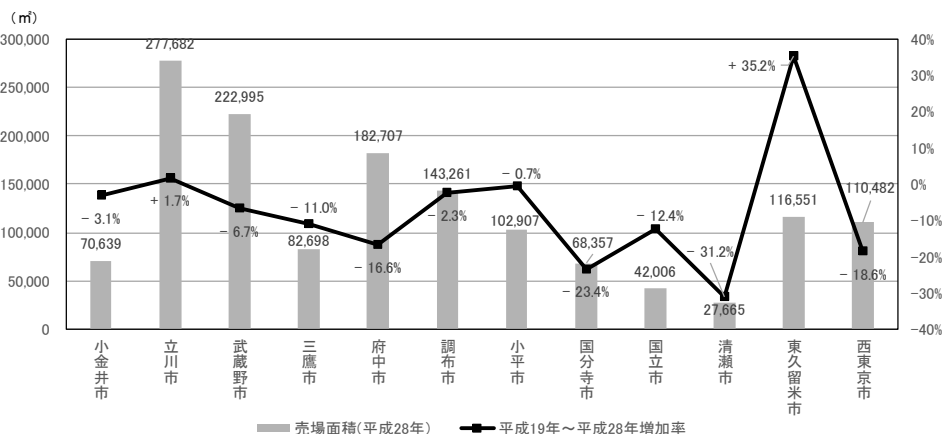
ウ 年間商品販売額

本市の年間商品販売額は、清瀬市、国立市に次いで、全12市のうち3番目に低い。最も年間商品販売額が多いのは立川市であり、本市の3.50倍である。ただし、平成19年からの増加率は本市が最も増加している。



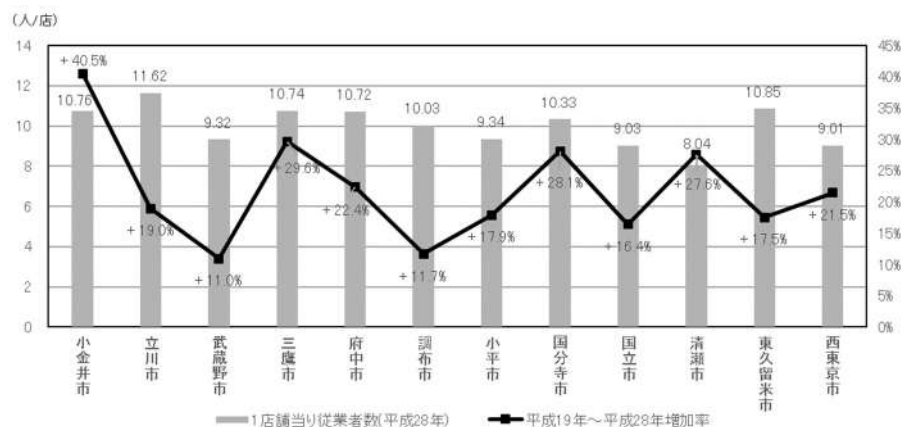
エ 売場面積

本市の売場面積は、全12市のうち4番目に低い。最も売場面積が大きいのは立川市であり、本市の3.93倍となっている。



オ 1店舗当り従業者数

本市の従業者数は立川市、東久留米市に次いで、全12市のうち3番目に高い。平成19年からの増加率は本市が最も増加している。

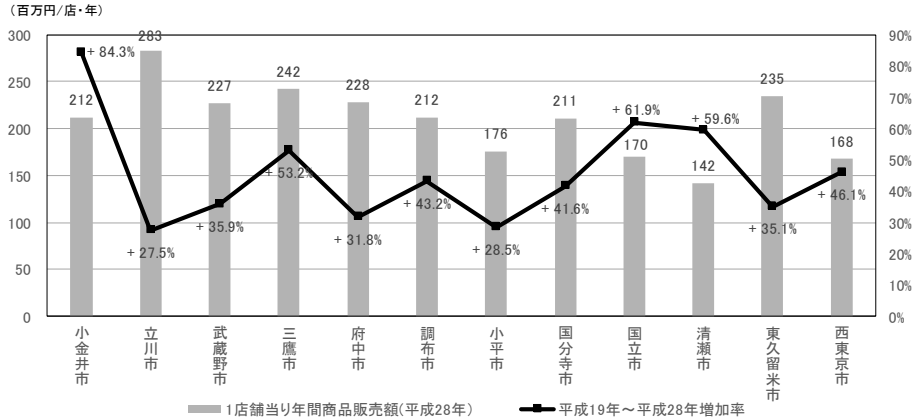


I 商業編

カ 1店舗当り年間商品販売額

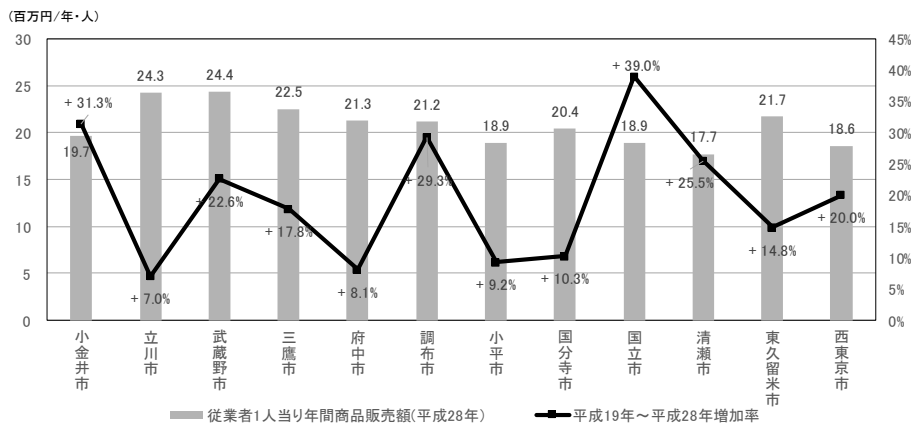
本市の1店舗当り年間商品販売額は調布市と並び、全12市のうち6番目である。

最も年間商品販売額が多いのは立川市であり、本市の1.33倍となっている。ただし、平成19年からの増加率は本市が最も増加している。



キ 従業者1人当り年間商品販売額

本市の従業者1人当り年間商品販売額は清瀬市、西東京市に次いで、全12市のうち3番目に低い。最も従業者1人当り年間商品販売額が多いのは武蔵野市であり、本市の1.23倍となっている。

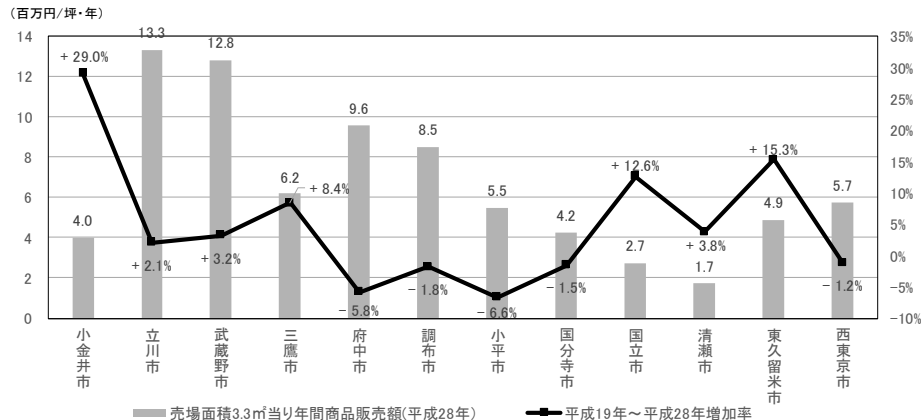


ク 坪効率(売場面積3.3㎡当り年間商品販売額)

本市の坪効率は清瀬市、国立市に次いで、全12市のうち3番目に低い。

最も坪効率が高いのは立川市であり、本市の3.50倍となっている。

ただし、平成19年からの増加率は本市が最も増加している。



第2節 商店会の概況

市内の商店会は、令和元年8月31日現在、18団体あり、1団体は事業協同組合、その他17団体は任意団体となっている。

商店会によって会員数は様々で、規模が大きく異なっている。

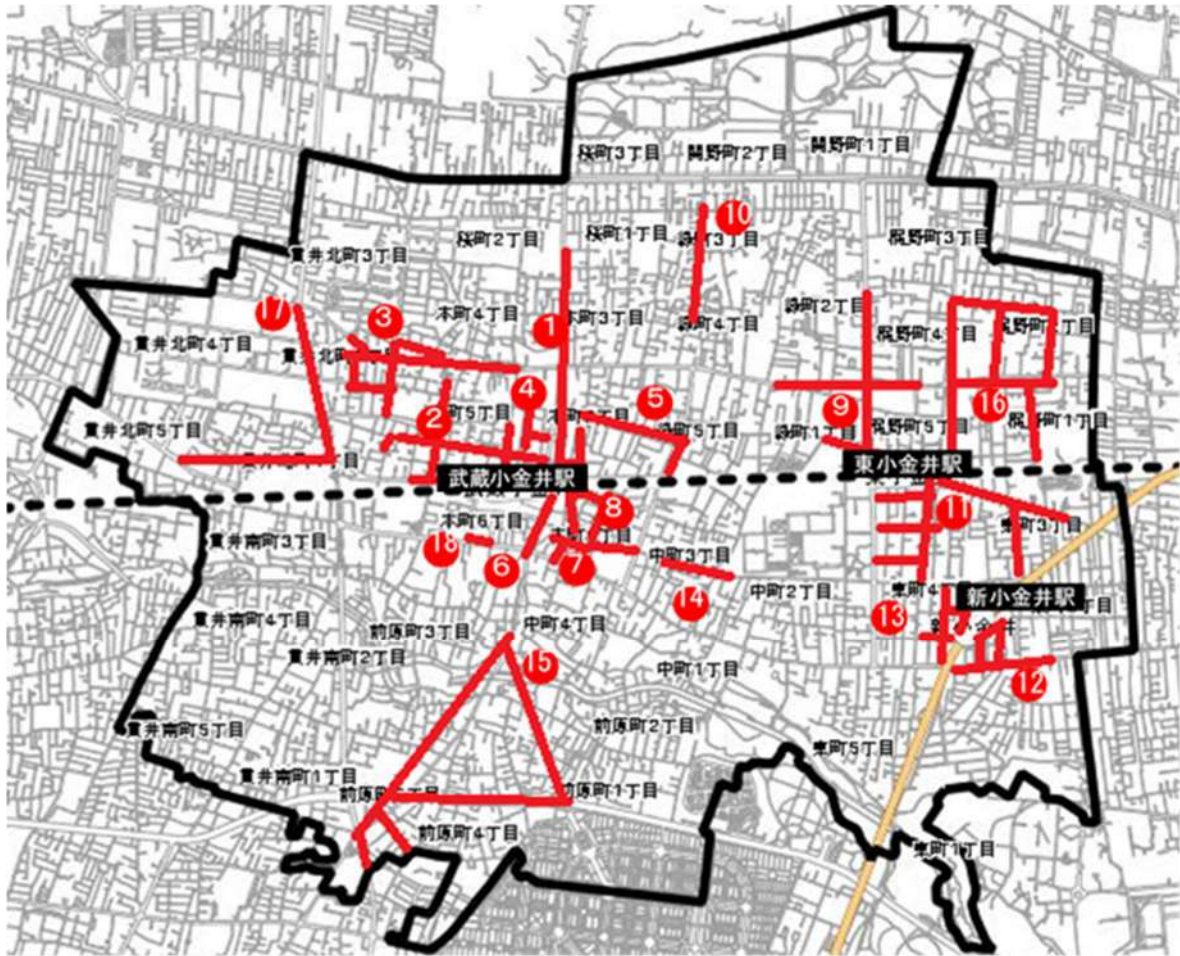
図表 商店会の状況（令和元年8月31日現在）

No.	商店会名	組織形態	会員数
1	小金井市商業振興会	任意団体	77
2	武蔵小金井駅前商店会	任意団体	55
3	京王通り商店会	任意団体	26
4	小金井北口仲通り商店会	任意団体	23
5	小金井市けやき通り商店会	任意団体	28
6	小金井市中央商店街協同組合	事業協同組合	26
7	小金井市農工大通り振興会	任意団体	29
8	蛇の目通り商店会	任意団体	31
9	東小金井北口商店会	任意団体	39
10	緑町中央商店会	任意団体	5
11	東小金井南口商店会	任意団体	107
12	新小金井商店会	任意団体	19
13	新小金井西口商店会	任意団体	28
14	中町明和会	任意団体	7
15	前原坂下商店会	任意団体	23
16	東小金井駅北口地域振興会	任意団体	45
17	貫井北町商工振興会	任意団体	17
18	シャトー小金井商店会	任意団体	15
合計			600

資料：経済課

I 商業編

図表 商店会の位置図



資料：経済課

第4章 消費者・商店街調査の結果

第1節 消費者買物調査

1 回答者属性

回答者の性別は、男性 36.9%（参考：平成 26 年調査 17.7%）、女性 60.3%（同 79.4%）であり、女性が多い。

年齢（全体）は、「70 歳以上」が 23.7%と最も多く、「60 歳代」が 21.4%、「50 歳代」が 17.8%と続き、50 歳以上が回答者全体の 62.9%を占める（同 61.2%）。男女ともに「70 歳以上」が最も多く、50 歳以上が男性は 67.6%、女性は 62.0%をそれぞれ占める。

性別 × 年代

	18~29歳	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	無回答
全体 (n=1171)	91	148	169	208	251	277	27
	7.8%	12.6%	14.4%	17.8%	21.4%	23.7%	2.3%
男性 (n=432)	35	43	62	86	96	110	0
	8.1%	10.0%	14.4%	19.9%	22.2%	25.5%	0.0%
女性 (n=706)	56	105	106	121	155	162	1
	7.9%	14.9%	15.0%	17.1%	22.0%	22.9%	0.1%
無回答 (n=33)	0	0	1	1	0	5	26
	0.0%	0.0%	3.0%	3.0%	0.0%	15.2%	78.8%

居住地区は、「本町」が 15.5%（参考：平成 26 年調査 17.8%）と最も多く、「緑町」が 14.6%（同 15.7%）、「前原町」が 12.8%（同 11.8%）、「東町」が 11.9%（同 15.1%）と続く。

男女ともに「本町」、「緑町」、「前原町」、「東町」の回答者が多い。

性別 × 地区

	東町	梶野町	関野町	緑町	中町	前原町	本町	桜町	貴井北町	貴井南町	無回答
全体 (n=1171)	139	95	13	171	109	150	182	44	115	122	31
	11.9%	8.1%	1.1%	14.6%	9.3%	12.8%	15.5%	3.8%	9.8%	10.4%	2.6%
男性 (n=432)	57	33	7	70	44	61	56	15	46	43	0
	13.2%	7.6%	1.6%	16.2%	10.2%	14.1%	13.0%	3.5%	10.6%	10.0%	0.0%
女性 (n=706)	81	62	6	100	64	89	124	29	68	79	4
	11.5%	8.8%	0.8%	14.2%	9.1%	12.6%	17.6%	4.1%	9.6%	11.2%	0.6%
無回答 (n=33)	1	0	0	1	1	0	2	0	1	0	27
	3.0%	0.0%	0.0%	3.0%	3.0%	0.0%	6.1%	0.0%	3.0%	0.0%	81.8%

I 商業編

年代×居住地区は、「18～29歳」は「本町」、「緑町」、「前原町」、「30歳代」と「40歳代」は「緑町」、50歳代以上は「本町」がそれぞれ最も多い。

年代×地区

	東町	梶野町	関野町	緑町	中町	前原町	本町	桜町	真井北町	真井南町	無回答
全体 (n=1171)	139	95	13	171	109	150	182	44	115	122	31
	11.9%	8.1%	1.1%	14.6%	9.3%	12.8%	15.5%	3.8%	9.8%	10.4%	2.6%
18～29歳 (n=91)	9	8	1	14	3	14	14	4	11	12	1
	9.9%	8.8%	1.1%	15.4%	3.3%	15.4%	15.4%	4.4%	12.1%	13.2%	1.1%
30歳代 (n=148)	16	8	1	26	14	14	20	6	23	19	1
	10.8%	5.4%	0.7%	17.6%	9.5%	9.5%	13.5%	4.1%	15.5%	12.8%	0.7%
40歳代 (n=169)	16	14	3	26	19	25	23	7	19	17	0
	9.5%	8.3%	1.8%	15.4%	11.2%	14.8%	13.6%	4.1%	11.2%	10.1%	0.0%
50歳代 (n=208)	29	19	4	29	24	27	34	4	19	18	1
	13.9%	9.1%	1.9%	13.9%	11.5%	13.0%	16.3%	1.9%	9.1%	8.7%	0.5%
60歳代 (n=251)	31	23	2	38	25	34	46	8	17	26	1
	12.4%	9.2%	0.8%	15.1%	10.0%	13.5%	18.3%	3.2%	6.8%	10.4%	0.4%
70歳以上 (n=277)	38	23	2	38	23	36	45	15	26	30	1
	13.7%	8.3%	0.7%	13.7%	8.3%	13.0%	16.2%	5.4%	9.4%	10.8%	0.4%
無回答 (n=27)	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	26
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	96.3%

2 買物の場所・店舗

問1 あなたは、各商品をどこで、またどのようなお店で購入されていますか。以下の各商品それぞれについて、該当する購入場所と店舗形態欄の両方に○印をつけて下さい。(複数回答)

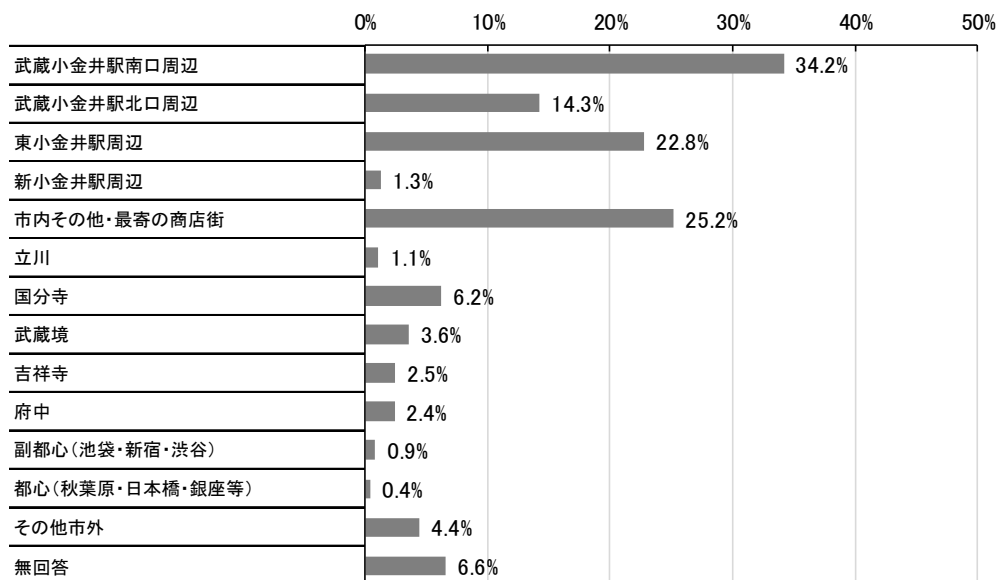
①生鮮食品

購入場所

(N=1171)

ア 購入場所

生鮮食品の購入場所は、「武蔵小金井駅南口周辺」が34.2%と最も多く、「市内その他・最寄の商店街」が25.2%、「東小金井駅周辺」が22.8%と続く。

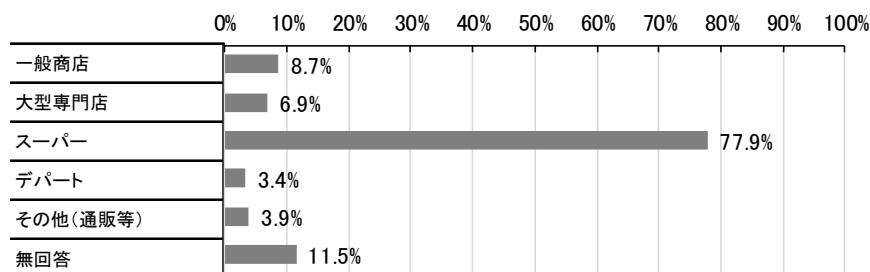


イ 店舗形態

店舗形態

(N=1171)

生鮮食品を購入する店舗は、「スーパー」が77.9%と最も多く、他を大きく上回る。



ウ 回答者属性別(第1位/無回答を除く)

属性	ア 場所	イ 店舗	属性	ア 場所	イ 店舗
男性	武蔵小金井駅南口周辺	スーパー	東町	東小金井駅周辺	スーパー
女性	武蔵小金井駅南口周辺	スーパー	梶野町	東小金井駅周辺	スーパー
18~29歳	武蔵小金井駅南口周辺	スーパー	関野町	東小金井駅周辺	スーパー
30歳代	武蔵小金井駅南口周辺	スーパー	緑町	東小金井駅周辺	スーパー
40歳代	武蔵小金井駅南口周辺	スーパー	中町	武蔵小金井駅南口周辺	スーパー
50歳代	武蔵小金井駅南口周辺	スーパー	前原町	武蔵小金井駅南口周辺	スーパー
60歳代	武蔵小金井駅南口周辺	スーパー	本町	武蔵小金井駅南口周辺	スーパー
70歳以上	武蔵小金井駅南口周辺	スーパー	桜町	武蔵小金井駅南口周辺	スーパー
			貫井北町	武蔵小金井駅南口周辺 武蔵小金井駅北口周辺 市内その他・最寄の商店街	スーパー
			貫井南町	武蔵小金井駅南口周辺	スーパー

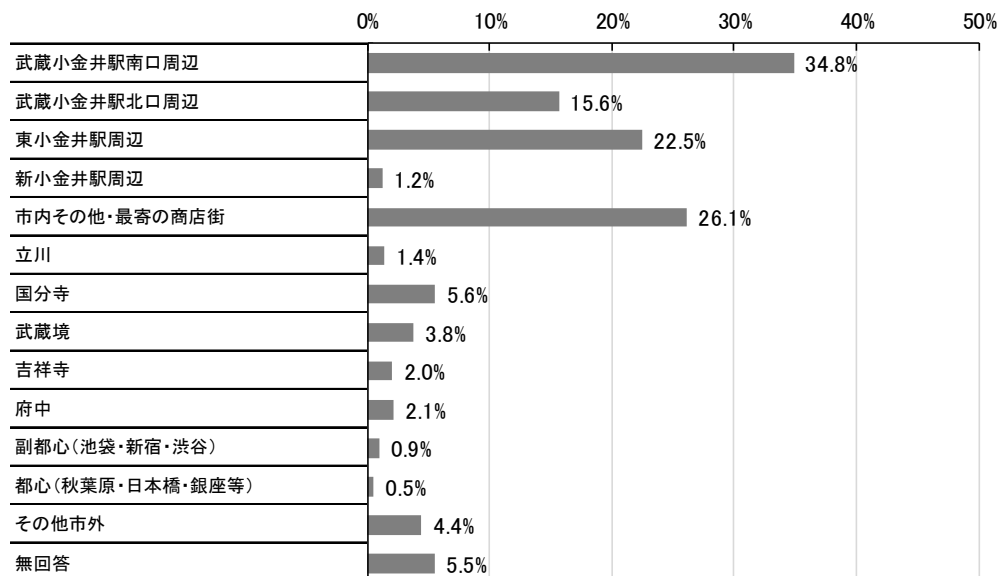
②一般食品

購入場所

(N=1171)

ア 購入場所

一般食品の購入場所は、「武蔵小金井駅南口周辺」が34.8%と最も多く、「市内その他・最寄の商店街」が26.1%、「東小金井駅周辺」が22.5%と続く。

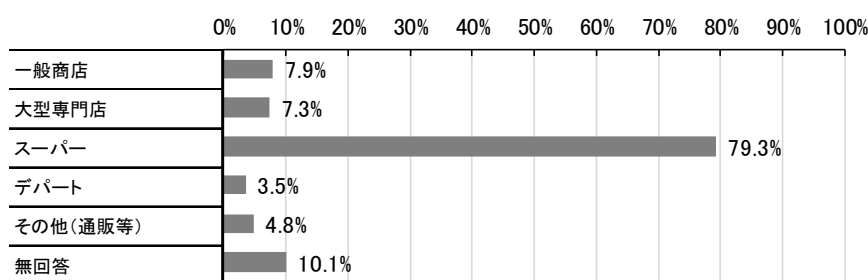


イ 店舗形態

店舗形態

(N=1171)

一般食品を購入する店舗は、「スーパー」が79.3%と最も多く、他を大きく上回る。



ウ 回答者属性別(第1位/無回答を除く)

属性	ア 場所	イ 店舗	属性	ア 場所	イ 店舗
男性	武蔵小金井駅南口周辺	スーパー	東町	東小金井駅周辺	スーパー
女性	武蔵小金井駅南口周辺	スーパー	梶野町	東小金井駅周辺	スーパー
18~29歳	武蔵小金井駅南口周辺	スーパー	関野町	東小金井駅周辺	スーパー
30歳代	武蔵小金井駅南口周辺	スーパー	緑町	東小金井駅周辺	スーパー
40歳代	武蔵小金井駅南口周辺	スーパー	中町	武蔵小金井駅南口周辺	スーパー
50歳代	武蔵小金井駅南口周辺	スーパー	前原町	武蔵小金井駅南口周辺	スーパー
60歳代	武蔵小金井駅南口周辺	スーパー	本町	武蔵小金井駅南口周辺	スーパー
70歳以上	武蔵小金井駅南口周辺	スーパー	桜町	武蔵小金井駅南口周辺	スーパー
			貫井北町	武蔵小金井駅北口周辺	スーパー
			貫井南町	武蔵小金井駅南口周辺	スーパー

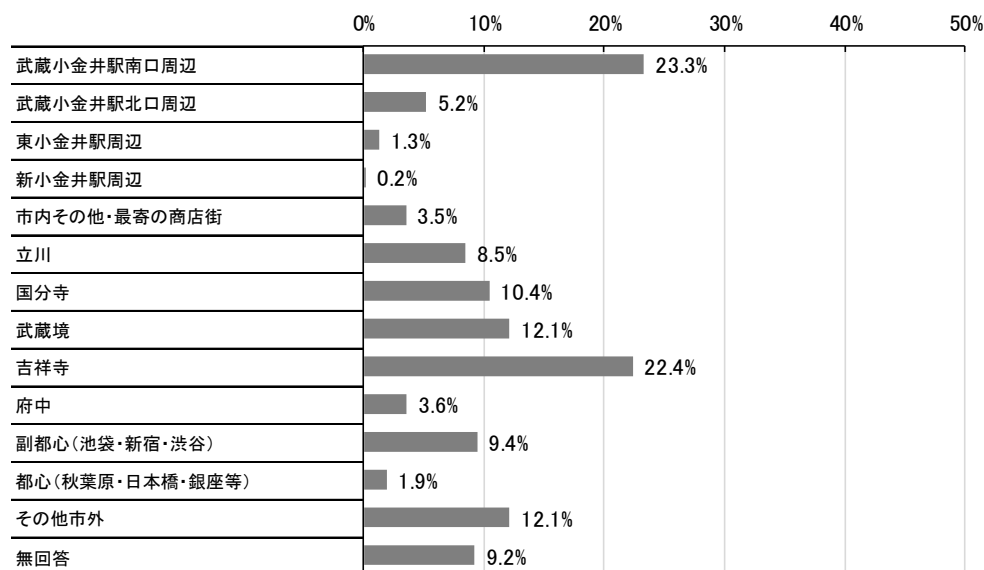
③ 普段着

購入場所

(N=1171)

ア 購入場所

普段着の購入場所は、「武蔵小金井駅南口周辺」が23.3%と最も多く、「吉祥寺」が22.4%、「武蔵境」と「その他市外」がともに12.1%と続く。

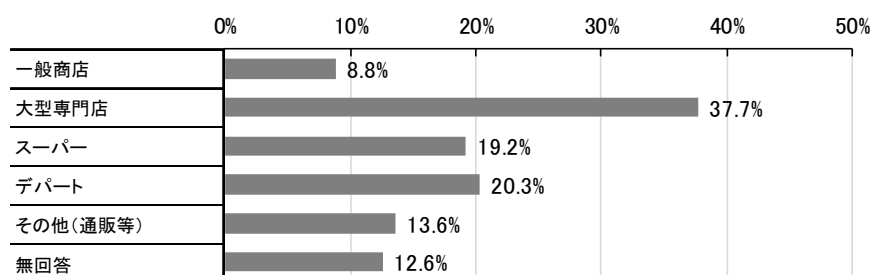


イ 店舗形態

店舗形態

(N=1171)

普段着を購入する店舗は、「大型専門店」が37.7%と最も多く、「デパート」が20.3%、「スーパー」が19.2%と続く。



ウ 回答者属性別（第1位／無回答を除く）

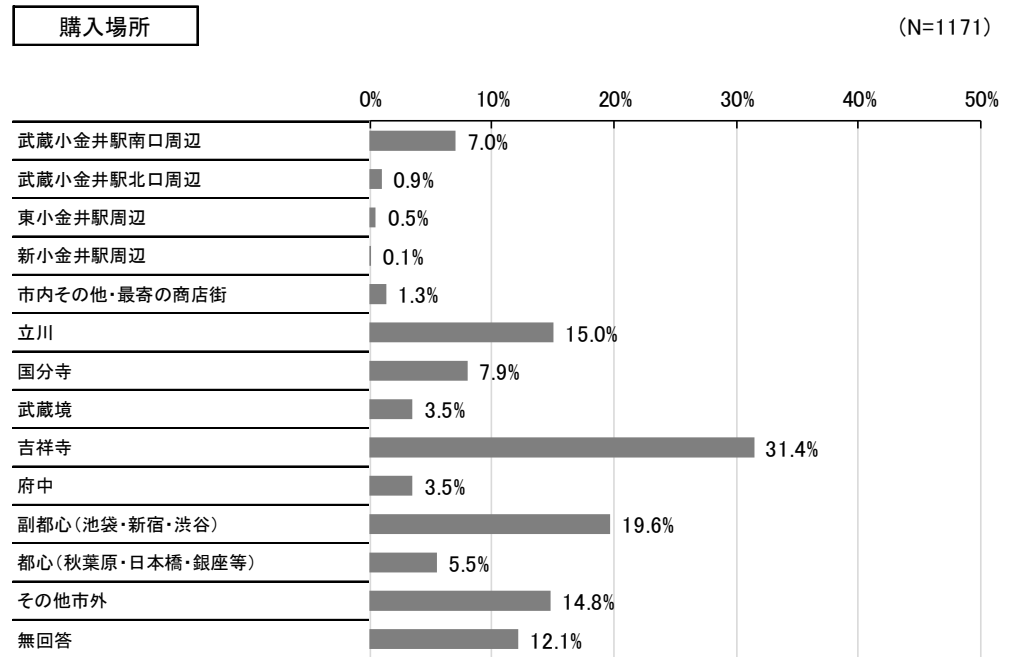
属性	ア 場所	イ 店舗	属性	ア 場所	イ 店舗
男性	武蔵小金井駅南口周辺	大型専門店	東町	吉祥寺	大型専門店
女性	吉祥寺	大型専門店	梶野町	吉祥寺	大型専門店
18~29歳	吉祥寺	大型専門店	関野町	武蔵小金井駅南口周辺 その他市外	大型専門店
30歳代	吉祥寺	大型専門店	緑町	吉祥寺	大型専門店
40歳代	吉祥寺	大型専門店	中町	武蔵小金井駅南口周辺	大型専門店
50歳代	吉祥寺	大型専門店	前原町	武蔵小金井駅南口周辺	大型専門店
60歳代	武蔵小金井駅南口周辺	大型専門店	本町	武蔵小金井駅南口周辺	大型専門店
70歳以上	武蔵小金井駅南口周辺	大型専門店	桜町	武蔵小金井駅南口周辺	大型専門店
			貫井北町	武蔵小金井駅南口周辺 国分寺	大型専門店
			貫井南町	国分寺	大型専門店

I 商業編

④オシャレ着

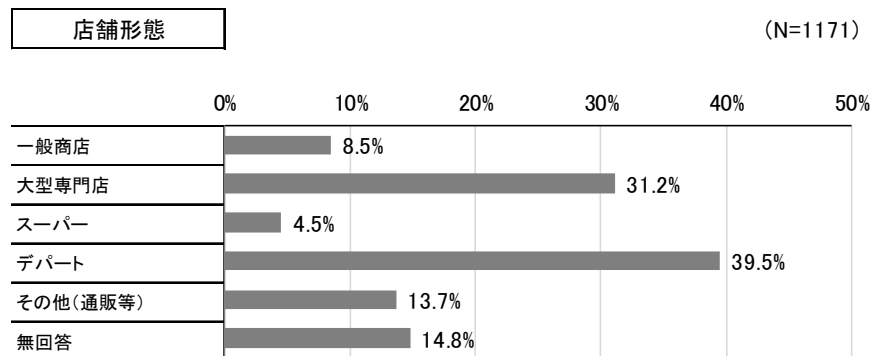
ア 購入場所

オシャレ着の購入場所は、「吉祥寺」が31.4%と最も多く、「副都心(池袋・新宿・渋谷)」が19.6%、「立川」が15.0%と続く。



イ 店舗形態

オシャレ着を購入する店舗は、「デパート」が39.5%と最も多く、「大型専門店」が31.2%と続く。



ウ 回答者属性別(第1位/無回答を除く)

属性	ア 場所	イ 店舗	属性	ア 場所	イ 店舗
男性	吉祥寺	大型専門店	東町	吉祥寺	大型専門店
女性	吉祥寺	デパート	梶野町	吉祥寺	大型専門店 デパート
18~29歳	吉祥寺	大型専門店	関野町	吉祥寺	大型専門店
30歳代	吉祥寺	デパート	緑町	吉祥寺	デパート
40歳代	吉祥寺	デパート	中町	吉祥寺	デパート
50歳代	吉祥寺	デパート	前原町	吉祥寺	デパート
60歳代	吉祥寺	デパート	本町	吉祥寺	デパート
70歳以上	吉祥寺	デパート	桜町	吉祥寺	大型専門店 デパート
			貫井北町	吉祥寺	デパート
			貫井南町	国分寺 吉祥寺	デパート

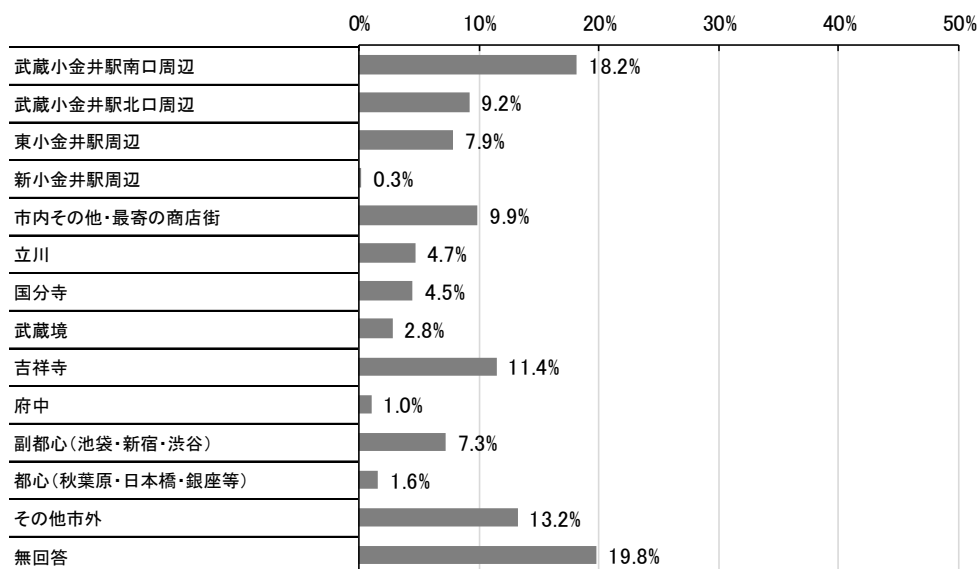
⑤化粧品

購入場所

(N=1171)

ア 購入場所

化粧品の購入場所は、「武蔵小金井駅南口周辺」が18.2%と最も多く、「その他市外」が13.2%、「吉祥寺」が11.4%と続く。
(無回答を除く)

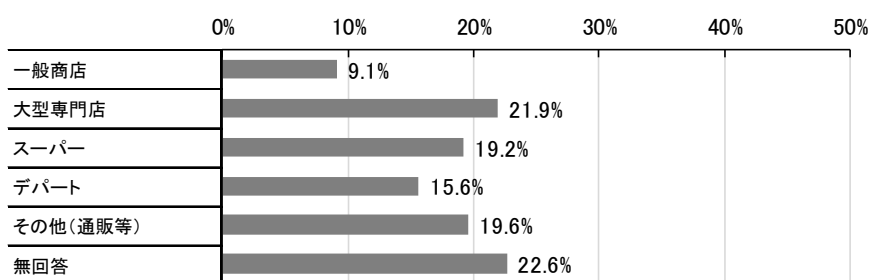


イ 店舗形態

店舗形態

(N=1171)

化粧品を購入する店舗は、「大型専門店」「スーパー」「その他(通販等)」がそれぞれ20%前後と多い。(無回答を除く)



ウ 回答者属性別(第1位/無回答を除く)

属性	ア 場所	イ 店舗	属性	ア 場所	イ 店舗
男性	武蔵小金井駅南口周辺	スーパー	東町	吉祥寺	スーパー
女性	武蔵小金井駅南口周辺	大型専門店 その他(通販等)	梶野町	吉祥寺	大型専門店
18~29歳	吉祥寺	デパート	関野町	吉祥寺	大型専門店
30歳代	吉祥寺	デパート その他(通販等)	緑町	武蔵小金井駅南口周辺	その他(通販等)
40歳代	その他市外	その他(通販等)	中町	武蔵小金井駅南口周辺	スーパー
50歳代	その他市外	大型専門店	前原町	武蔵小金井駅南口周辺	大型専門店
60歳代	武蔵小金井駅南口周辺	大型専門店	本町	武蔵小金井駅南口周辺	大型専門店
70歳以上	武蔵小金井駅南口周辺	スーパー	桜町	武蔵小金井駅北口周辺	その他(通販等)
			貫井北町	武蔵小金井駅南口周辺	大型専門店
			貫井南町	武蔵小金井駅南口周辺	大型専門店

I 商業編

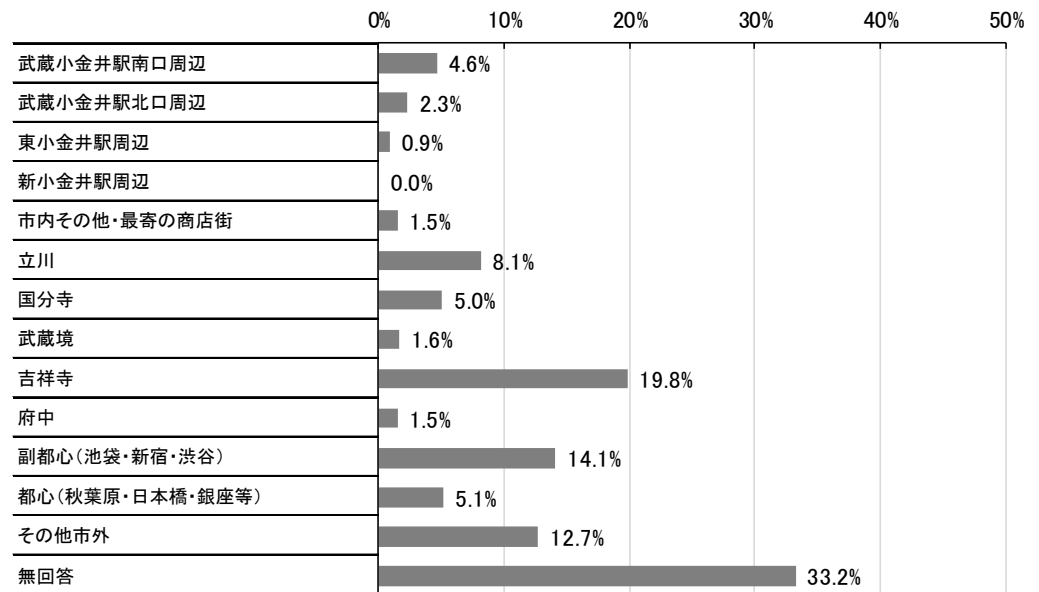
⑥アクセサリー

購入場所

(N=1171)

ア 購入場所

アクセサリーの購入場所は、「吉祥寺」が19.8%と最も多く、「副都心（池袋・新宿・渋谷）」が14.1%と続く。（無回答を除く）

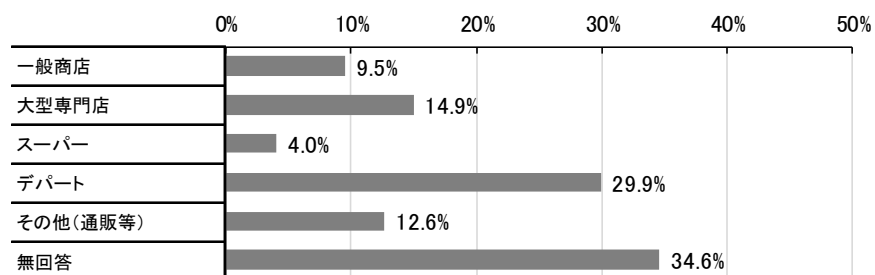


イ 店舗形態

店舗形態

(N=1171)

アクセサリーを購入する店舗は、「デパート」が29.9%と最も多く、「大型専門店」が14.9%と続く。（無回答を除く）



ウ 回答者属性別（第1位／無回答を除く）

属性	ア 場所	イ 店舗	属性	ア 場所	イ 店舗
男性	吉祥寺	デパート	東町	吉祥寺	デパート
女性	吉祥寺	デパート	梶野町	吉祥寺	デパート
18~29歳	吉祥寺	大型専門店	関野町	吉祥寺	大型専門店 デパート
30歳代	吉祥寺	デパート	緑町	吉祥寺	デパート
40歳代	その他市外	デパート	中町	吉祥寺	デパート
50歳代	吉祥寺	デパート	前原町	その他市外	デパート
60歳代	吉祥寺	デパート	本町	副都心(池袋・新宿・渋谷)	デパート
70歳以上	吉祥寺	デパート	桜町	吉祥寺	デパート
			貫井北町	吉祥寺	デパート
			貫井南町	その他市外	デパート

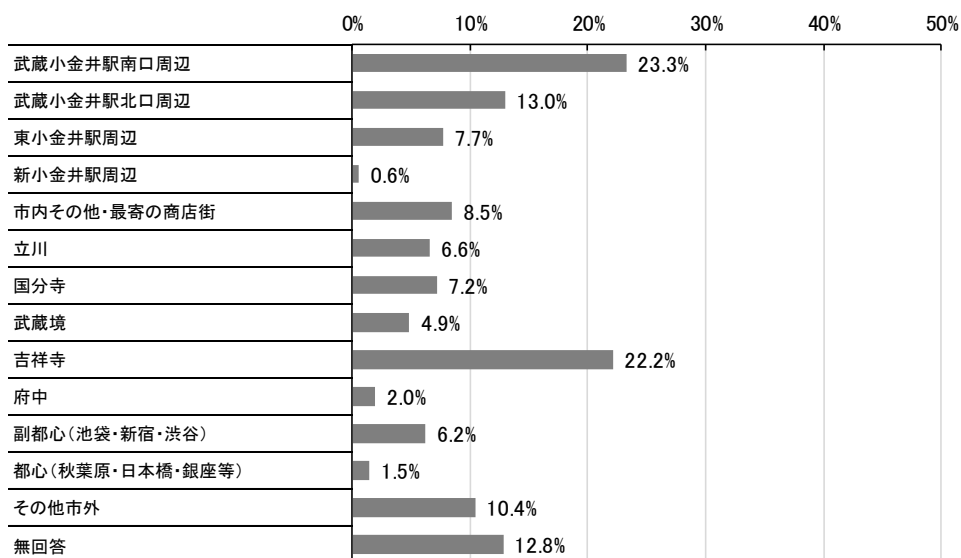
⑦雑貨

購入場所

(N=1171)

ア 購入場所

雑貨の購入場所は、「武蔵小金井駅南口周辺」が23.3%と最も多く、「吉祥寺」が22.2%と続く。

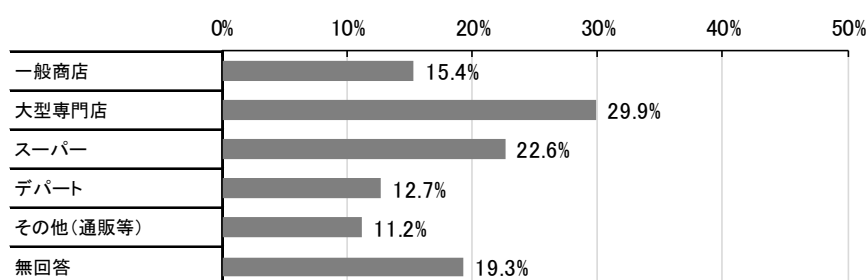


イ 店舗形態

雑貨を購入する店舗は、「大型専門店」が29.9%と最も多く、「スーパー」が22.6%と続く。

店舗形態

(N=1171)



ウ 回答者属性別(第1位/無回答を除く)

属性	ア 場所	イ 店舗	属性	ア 場所	イ 店舗
男性	武蔵小金井駅南口周辺	大型専門店	東町	吉祥寺	大型専門店
女性	武蔵小金井駅南口周辺	大型専門店	梶野町	吉祥寺	大型専門店
18~29歳	吉祥寺	大型専門店	関野町	吉祥寺 その他市外	大型専門店
30歳代	吉祥寺	大型専門店	緑町	吉祥寺	大型専門店
40歳代	吉祥寺	大型専門店	中町	武蔵小金井駅南口周辺	大型専門店
50歳代	吉祥寺	大型専門店	前原町	武蔵小金井駅南口周辺	大型専門店
60歳代	武蔵小金井駅南口周辺	大型専門店	本町	武蔵小金井駅南口周辺	大型専門店
70歳以上	武蔵小金井駅南口周辺	スーパー	桜町	武蔵小金井駅南口周辺	大型専門店
			貫井北町	武蔵小金井駅北口周辺	大型専門店
			貫井南町	武蔵小金井駅南口周辺	大型専門店

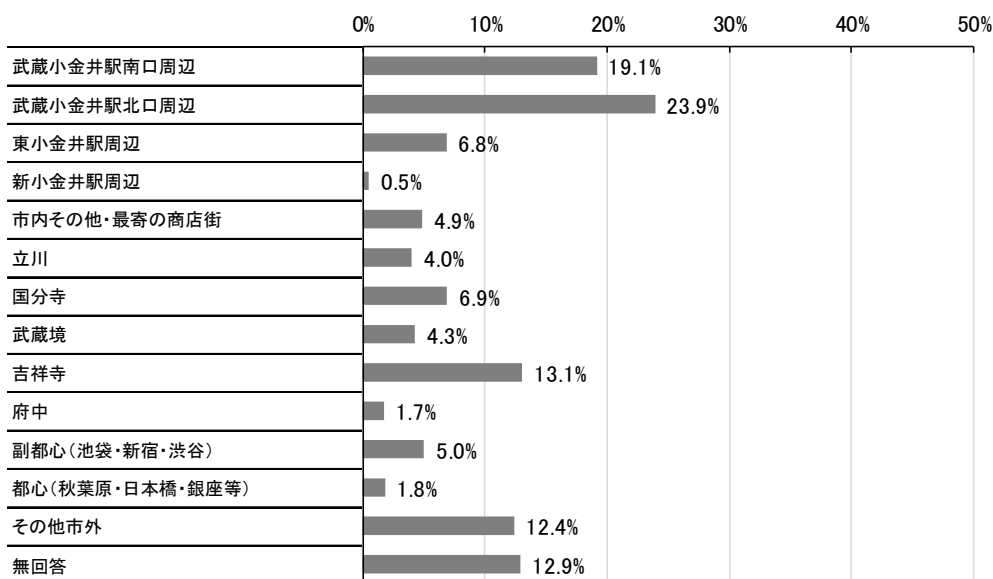
⑧書籍

購入場所

(N=1171)

ア 購入場所

書籍の購入場所は、「武蔵小金井駅北口周辺」が23.9%と最も多く、「武蔵小金井駅南口周辺」が19.1%、「吉祥寺」が13.1%と続く。

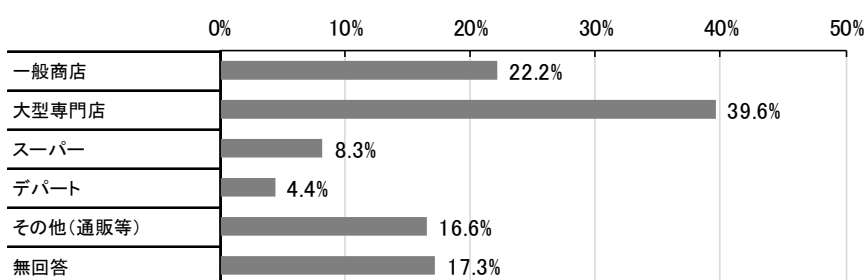


イ 店舗形態

店舗形態

(N=1171)

書籍を購入する店舗は、「大型専門店」が39.6%と最も多く、「一般商店」が22.2%と続く。



ウ 回答者属性別（第1位／無回答を除く）

属性	ア 場所	イ 店舗	属性	ア 場所	イ 店舗
男性	武蔵小金井駅北口周辺	大型専門店	東町	吉祥寺	大型専門店
女性	武蔵小金井駅北口周辺	大型専門店	梶野町	東小金井駅周辺	一般商店
18~29歳	武蔵小金井駅北口周辺	大型専門店	関野町	武蔵小金井駅北口周辺	大型専門店
30歳代	武蔵小金井駅北口周辺	大型専門店	緑町	武蔵小金井駅北口周辺	大型専門店
40歳代	武蔵小金井駅北口周辺	大型専門店	中町	武蔵小金井駅南口周辺	大型専門店
50歳代	武蔵小金井駅北口周辺	大型専門店	前原町	武蔵小金井駅南口周辺	大型専門店
60歳代	武蔵小金井駅北口周辺	大型専門店	本町	武蔵小金井駅北口周辺	大型専門店
70歳以上	武蔵小金井駅南口周辺	大型専門店	桜町	武蔵小金井駅北口周辺	大型専門店
			貫井北町	武蔵小金井駅北口周辺	大型専門店
			貫井南町	国分寺	大型専門店

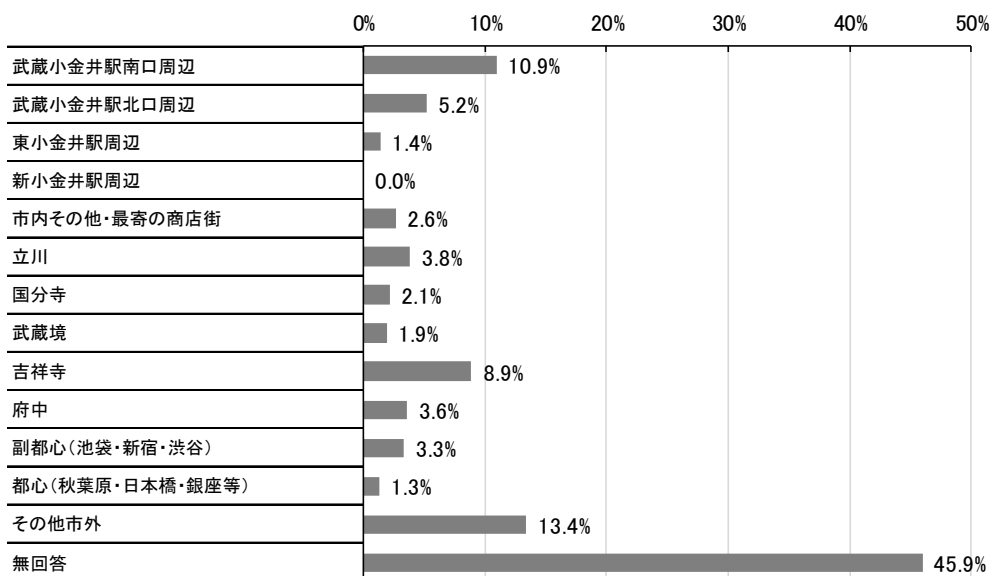
⑨玩具

購入場所

(N=1171)

ア 購入場所

玩具の購入場所は、「その他市外」が13.4%と最も多く、「武蔵小金井駅南口周辺」が10.9%と続く。(無回答を除く)

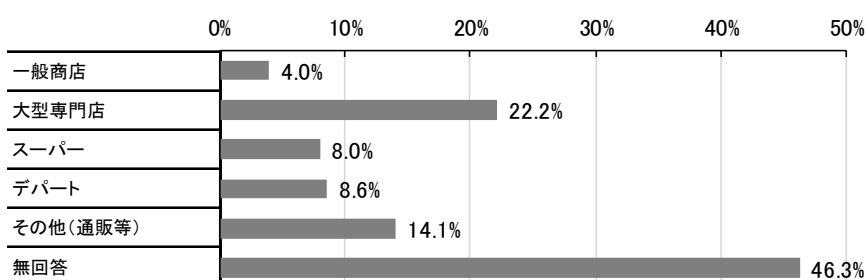


イ 店舗形態

店舗形態

(N=1171)

玩具を購入する店舗は、「大型専門店」が22.2%と最も多く、「その他(通販等)」が14.1%と続く。(無回答を除く)



ウ 回答者属性別(第1位/無回答を除く)

属性	ア 場所	イ 店舗	属性	ア 場所	イ 店舗
男性	その他市外	大型専門店	東町	その他市外	大型専門店
女性	その他市外	大型専門店	梶野町	その他市外	大型専門店
18~29歳	その他市外	大型専門店	関野町	その他市外	大型専門店
30歳代	その他市外	大型専門店	緑町	武蔵小金井駅南口周辺	大型専門店
40歳代	その他市外	大型専門店	中町	その他市外	大型専門店
50歳代	その他市外	大型専門店	前原町	武蔵小金井駅南口周辺	大型専門店
60歳代	武蔵小金井駅南口周辺	大型専門店	本町	武蔵小金井駅南口周辺	大型専門店
70歳以上	武蔵小金井駅南口周辺	大型専門店	桜町	武蔵小金井駅南口周辺	大型専門店
			貫井北町	その他市外	大型専門店
			貫井南町	その他市外	大型専門店

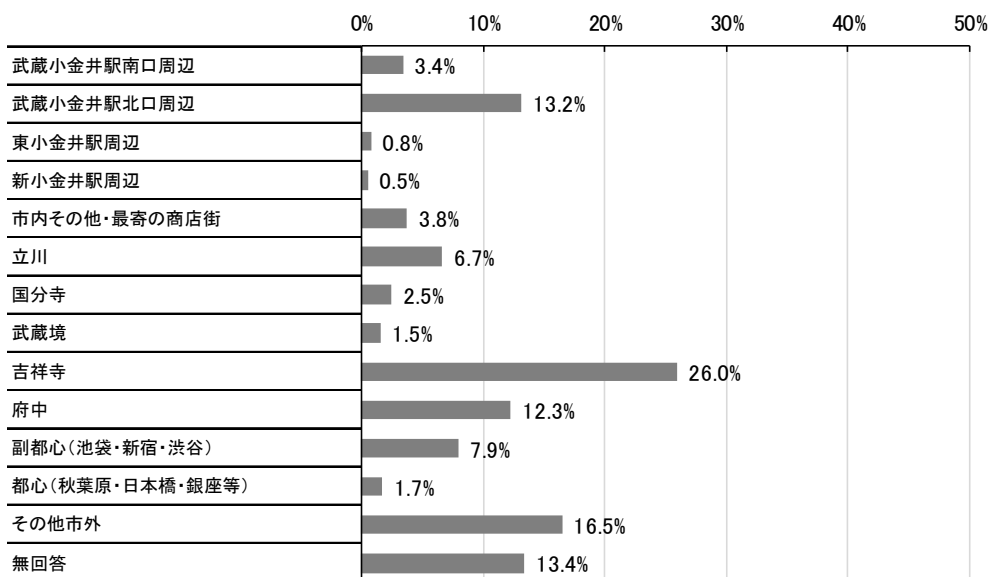
⑩家電

購入場所

(N=1171)

ア 購入場所

家電の購入場所は、「吉祥寺」が26.0%と最も多く、「その他市外」が16.5%、「武蔵小金井駅北口周辺」が13.2%と続く。(無回答を除く)

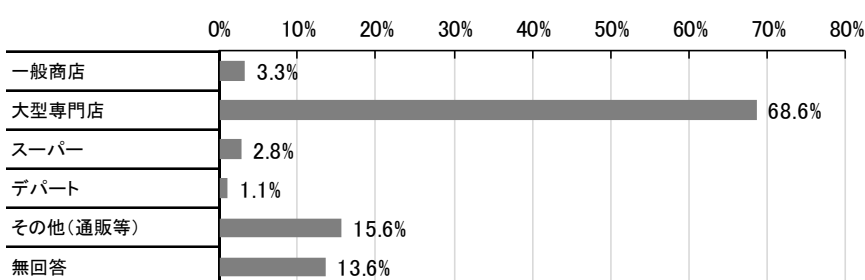


イ 店舗形態

店舗形態

(N=1171)

家電を購入する店舗は、「大型専門店」が68.6%と最も多く、他を大きく上回る。「その他(通販等)」が15.6%と続く。



ウ 回答者属性別 (第1位/無回答を除く)

属性	ア 場所	イ 店舗	属性	ア 場所	イ 店舗
男性	吉祥寺	大型専門店	東町	吉祥寺	大型専門店
女性	吉祥寺	大型専門店	梶野町	吉祥寺	大型専門店
18~29歳	吉祥寺	大型専門店	関野町	吉祥寺	大型専門店
30歳代	吉祥寺	大型専門店	緑町	吉祥寺	大型専門店
40歳代	吉祥寺	大型専門店	中町	吉祥寺 その他市外	大型専門店
50歳代	吉祥寺	大型専門店	前原町	府中	大型専門店
60歳代	吉祥寺	大型専門店	本町	武蔵小金井駅北口周辺	大型専門店
70歳以上	武蔵小金井駅北口周辺	大型専門店	桜町	吉祥寺	大型専門店
			貫井北町	吉祥寺	大型専門店
			貫井南町	府中	大型専門店

I 商業編

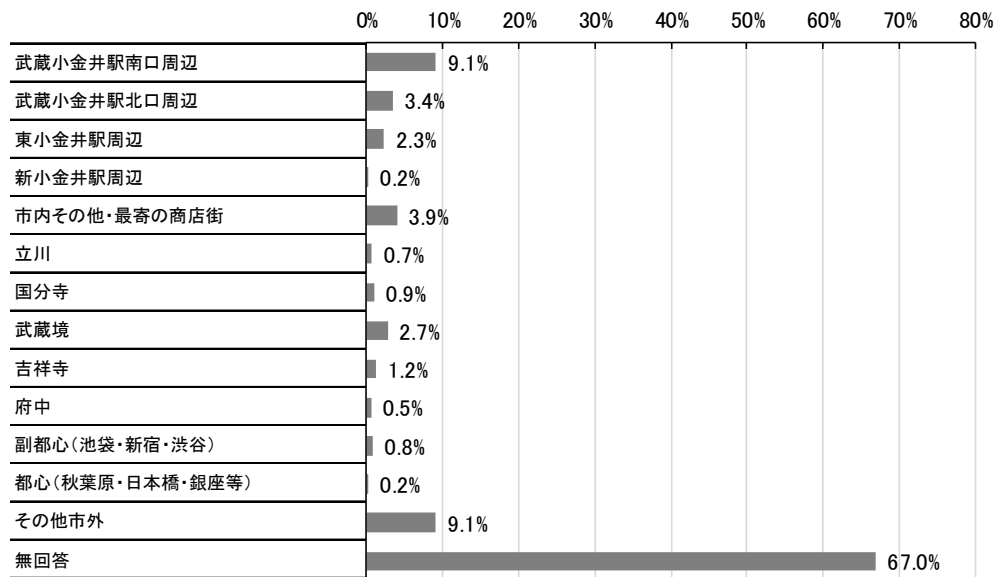
①介護用品

購入場所

(N=1171)

ア 購入場所

介護用品の購入場所は、「武蔵小金井駅南口周辺」と「その他市外」が9.1%と多い。(無回答を除く)

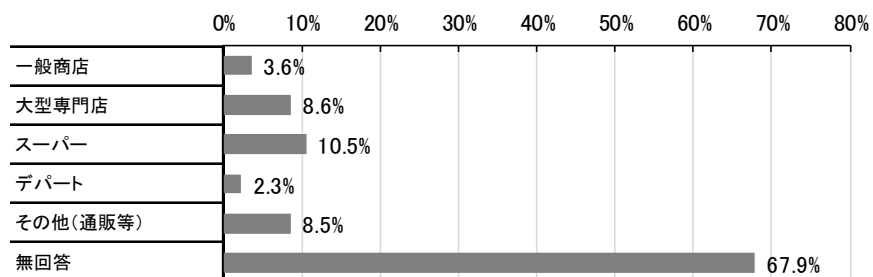


イ 店舗形態

店舗形態

(N=1171)

介護用品を購入する店舗は、「スーパー」が10.5%と最も多く、「大型専門店」が8.6%、「その他(通販等)」が8.5%と続く。(無回答を除く)



ウ 回答者属性別(第1位/無回答を除く)

属性	ア 場所	イ 店舗	属性	ア 場所	イ 店舗
男性	その他市外	スーパー	東町	武蔵境	大型専門店 スーパー
女性	武蔵小金井駅南口周辺	スーパー	梶野町	その他市外	大型専門店 その他(通販等)
18~29歳	その他市外	その他(通販等)	関野町	東小金井駅周辺	大型専門店
30歳代	その他市外	その他(通販等)	緑町	その他市外	スーパー
40歳代	その他市外	その他(通販等)	中町	その他市外	その他(通販等)
50歳代	その他市外	その他(通販等)	前原町	武蔵小金井駅南口周辺	スーパー
60歳代	武蔵小金井駅南口周辺	スーパー	本町	武蔵小金井駅南口周辺	スーパー
70歳以上	武蔵小金井駅南口周辺	スーパー	桜町	武蔵小金井駅南口周辺	スーパー
			貫井北町	その他市外	スーパー
			貫井南町	その他市外	大型専門店

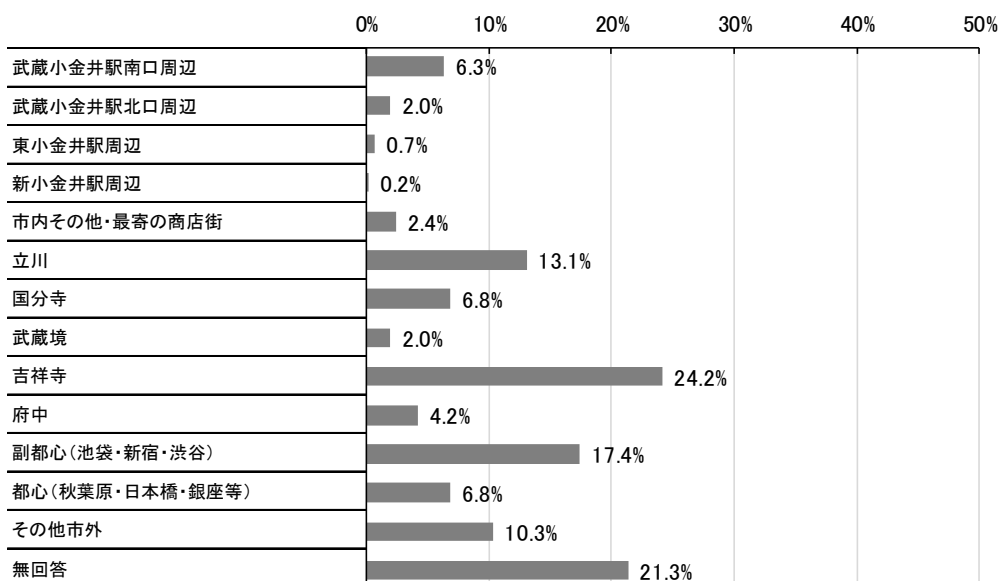
⑫贈答品

購入場所

(N=1171)

ア 購入場所

贈答品の購入場所は、「吉祥寺」が24.2%と最も多く、「副都心(池袋・新宿・渋谷)」が17.4%、「立川」が13.1%と続く。(無回答を除く)

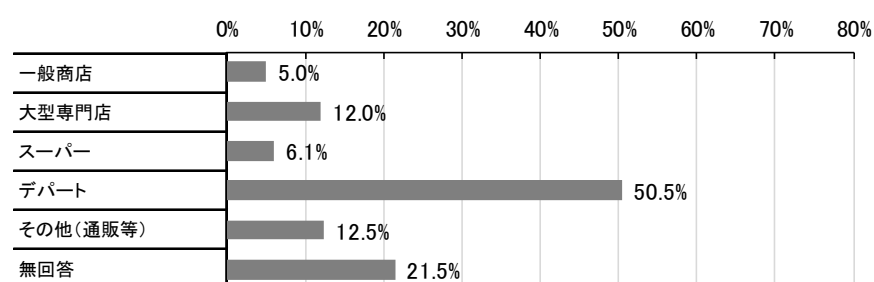


イ 店舗形態

店舗形態

(N=1171)

贈答品を購入する店舗は、「デパート」が50.5%と最も多く、他を大きく上回る。



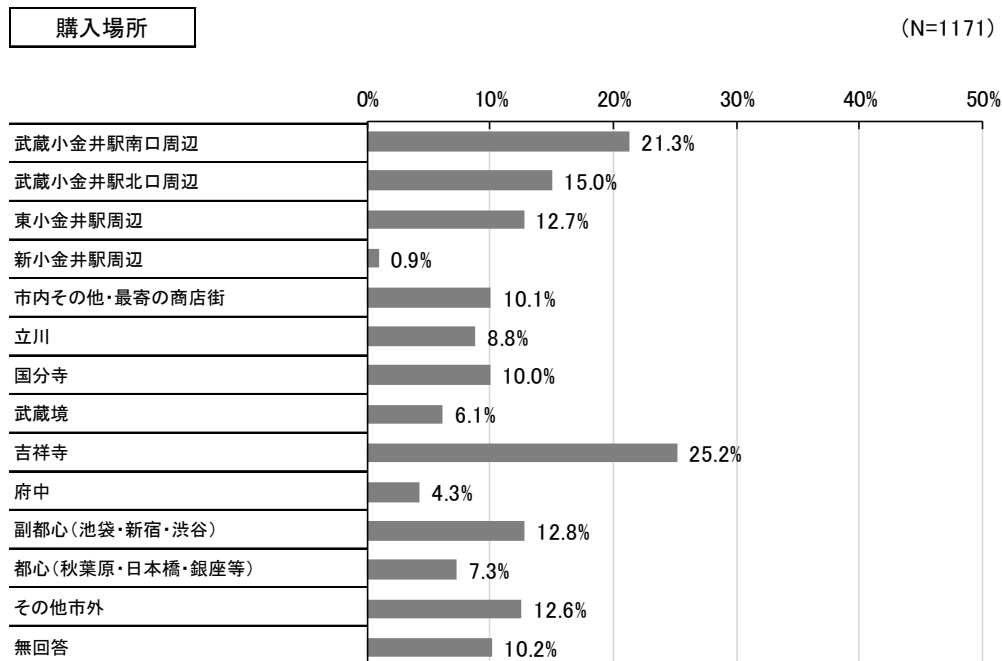
ウ 回答者属性別(第1位/無回答を除く)

属性	ア 場所	イ 店舗	属性	ア 場所	イ 店舗
男性	吉祥寺	デパート	東町	吉祥寺	デパート
女性	吉祥寺	デパート	梶野町	吉祥寺	デパート
18~29歳	吉祥寺 副都心(池袋・新宿・渋谷)	デパート	関野町	吉祥寺	デパート
30歳代	吉祥寺	デパート	緑町	吉祥寺	デパート
40歳代	吉祥寺	デパート	中町	吉祥寺	デパート
50歳代	吉祥寺	デパート	前原町	吉祥寺 副都心(池袋・新宿・渋谷)	デパート
60歳代	吉祥寺	デパート	本町	副都心(池袋・新宿・渋谷)	デパート
70歳以上	吉祥寺	デパート	桜町	副都心(池袋・新宿・渋谷)	デパート
			貫井北町	吉祥寺	デパート
			貫井南町	吉祥寺 副都心(池袋・新宿・渋谷)	デパート

⑬ 外食・喫茶

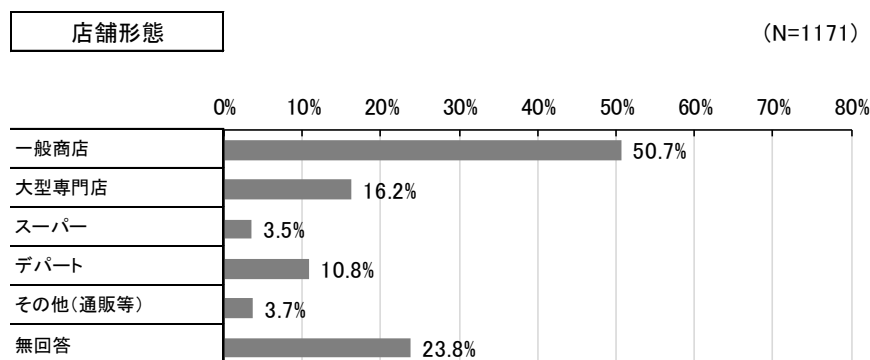
ア 購入場所

外食・喫茶の購入場所は、「吉祥寺」が25.2%と最も多く、「武蔵小金井駅南口周辺」が21.3%、「武蔵小金井駅北口周辺」が15.0%と続く。



イ 店舗形態

外食・喫茶の店舗は、「一般商店」が50.7%と最も多く、他を大きく上回る。



ウ 回答者属性別（第1位／無回答を除く）

属性	ア 場所	イ 店舗	属性	ア 場所	イ 店舗
男性	吉祥寺	一般商店	東町	東小金井駅周辺	一般商店
女性	吉祥寺	一般商店	梶野町	吉祥寺	一般商店
18~29歳	吉祥寺	一般商店	関野町	吉祥寺	一般商店
30歳代	吉祥寺	一般商店	緑町	吉祥寺	一般商店
40歳代	武蔵小金井駅南口周辺	一般商店	中町	武蔵小金井駅南口周辺	一般商店
50歳代	吉祥寺	一般商店	前原町	武蔵小金井駅南口周辺	一般商店
60歳代	吉祥寺	一般商店	本町	武蔵小金井駅南口周辺	一般商店
70歳以上	武蔵小金井駅南口周辺	一般商店	桜町	武蔵小金井駅北口周辺	一般商店
			貫井北町	武蔵小金井駅北口周辺	一般商店
			貫井南町	国分寺	一般商店

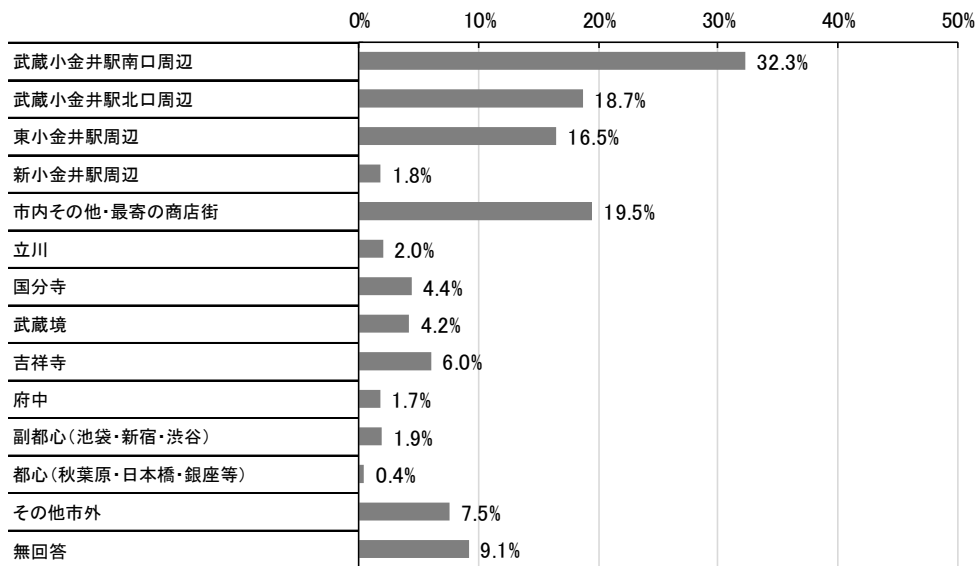
⑭ 日常使うもの（日用品）

ア 購入場所

購入場所

(N=1171)

日用品の購入場所は、「武蔵小金井駅南口周辺」が32.3%と最も多く、「市内その他・最寄の商店街」が19.5%、「武蔵小金井駅北口周辺」が18.7%と続く。

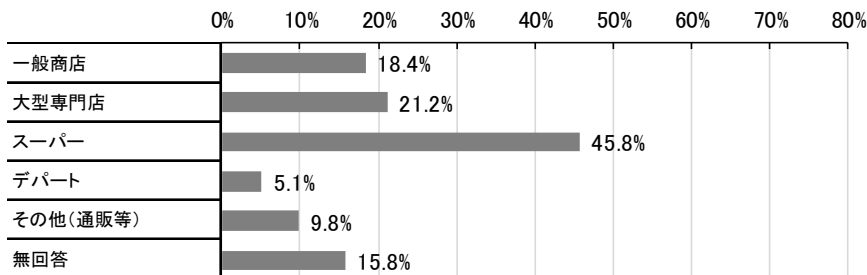


イ 店舗形態

日用品を購入する店舗は、「スーパー」が45.8%と最も多く、「大型専門店」が21.2%、「一般商店」が18.4%と続く。

店舗形態

(N=1171)



ウ 回答者属性別（第1位／無回答を除く）

属性	ア 場所	イ 店舗	属性	ア 場所	イ 店舗
男性	武蔵小金井駅南口周辺	スーパー	東町	東小金井駅周辺	スーパー
女性	武蔵小金井駅南口周辺	スーパー	梶野町	東小金井駅周辺	スーパー
18~29歳	武蔵小金井駅南口周辺	一般商店	関野町	東小金井駅周辺 武蔵小金井駅南口周辺 その他市外	スーパー 一般商店
30歳代	武蔵小金井駅南口周辺	スーパー	緑町	武蔵小金井駅南口周辺	スーパー
40歳代	武蔵小金井駅南口周辺	スーパー	中町	武蔵小金井駅南口周辺	スーパー
50歳代	武蔵小金井駅南口周辺	スーパー	前原町	武蔵小金井駅南口周辺	スーパー
60歳代	武蔵小金井駅南口周辺	スーパー	本町	武蔵小金井駅南口周辺	スーパー
70歳以上	武蔵小金井駅南口周辺	スーパー	桜町	武蔵小金井駅南口周辺	スーパー
			貫井北町	武蔵小金井駅北口周辺	スーパー
			貫井南町	武蔵小金井駅南口周辺	スーパー

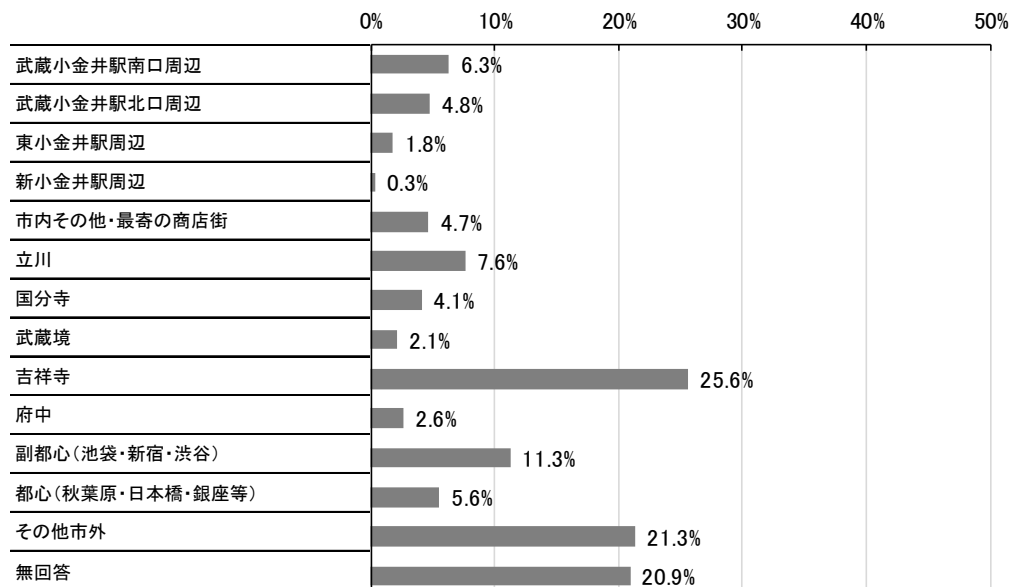
⑮ 趣味的なもの

購入場所

(N=1171)

ア 購入場所

趣味的なものの購入場所は、「吉祥寺」が25.6%と最も多く、「その他市外」が21.3%と続く。

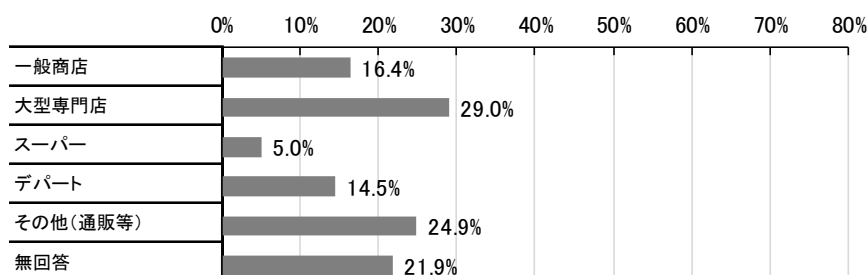


イ 店舗形態

店舗形態

(N=1171)

趣味的なものを購入する店舗は、「大型専門店」が29.0%と最も多く、「その他(通販等)」が24.9%、「一般商店」16.4%、「デパート」14.5%と続く。(無回答を除く)



ウ 回答者属性別(第1位/無回答を除く)

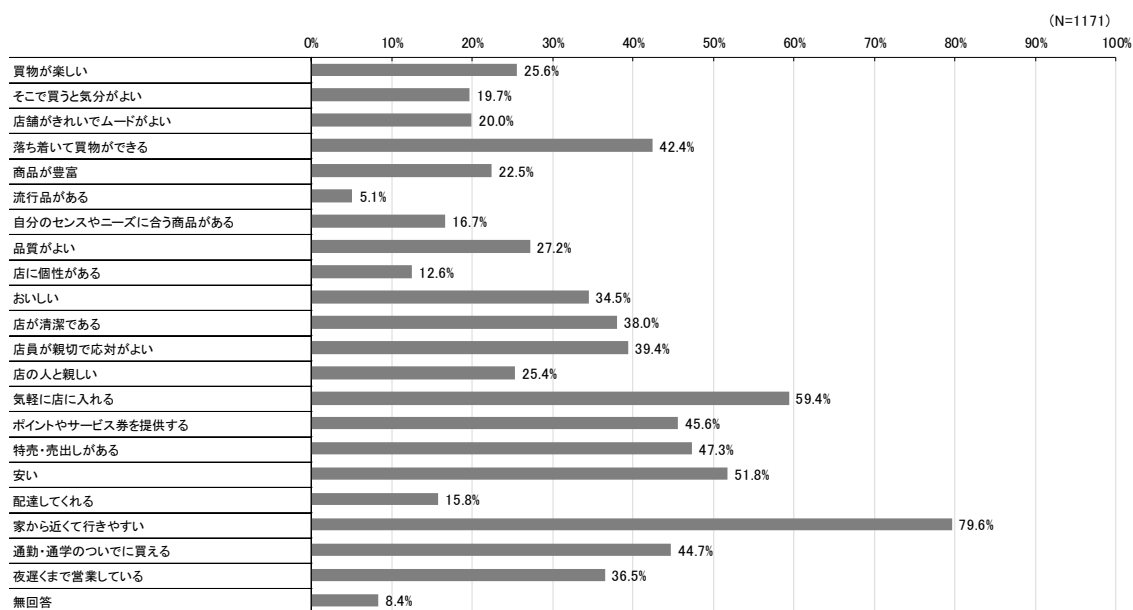
属性	ア 場所	イ 店舗	属性	ア 場所	イ 店舗
男性	その他市外	大型専門店	東町	吉祥寺	大型専門店
女性	吉祥寺	大型専門店	梶野町	吉祥寺	大型専門店
18~29歳	吉祥寺	その他(通販等)	関野町	吉祥寺、その他市外	大型専門店
30歳代	吉祥寺	その他(通販等)	緑町	吉祥寺	その他(通販等)
40歳代	その他市外	その他(通販等)	中町	吉祥寺	大型専門店
50歳代	その他市外	大型専門店	前原町	その他市外	大型専門店
60歳代	吉祥寺	大型専門店	本町	吉祥寺	大型専門店
70歳以上	吉祥寺	大型専門店	桜町	吉祥寺	その他(通販等)
			貫井北町	その他市外	大型専門店 その他(通販等)
			貫井南町	吉祥寺	大型専門店

問 2 小金井市内あるいは小金井市外でお買物されるのは、どのような理由からですか。あてはまる理由全てに○印をつけて下さい。

①市内で買い物をする理由

市内で買物をする理由は、「家から近くて行きやすい」が79.6%と最も多く、「気軽に店に入れる」が59.4%、「安い」が51.8%、「特売・売出しがある」が47.3%、「ポイントやサービス券を提供する」が45.6%と続く。

平成26年調査も「家から近くて行きやすいから」が89.9%、「気軽に店に入れるから」が52.9%、「安いから」が51.9%であり、上位項目は概ね同じ傾向である。



回答者属性の主な傾向

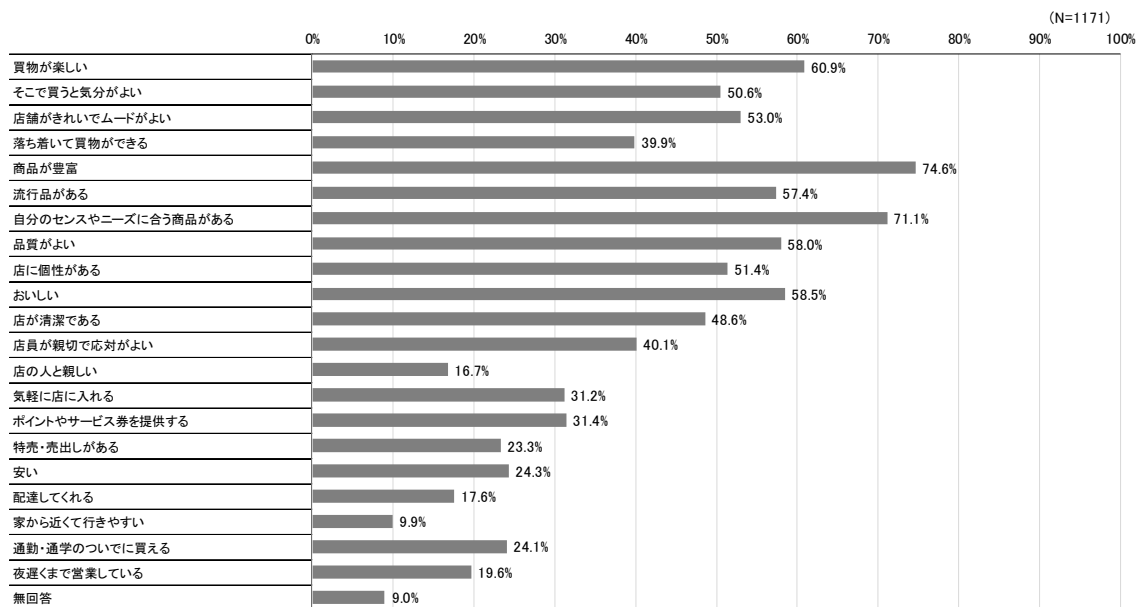
性別	<p>全体結果と概ね同じ傾向であり、男女ともに第1位に「家から近くて行きやすい」、第2位に「気軽に店に入れる」を挙げる。</p> <p>この他の50%以上の項目は、女性の「ポイントやサービス券を提供する」「特売・売出しがある」「安い」。男女差が大きい項目は「ポイントやサービス券を提供する」（女性52.7%、男性35.0%）である。</p>
年齢	<p>全体結果と概ね同じ傾向であり、すべての年齢で第1位に「家から近くて行きやすい」を挙げる。第2位も「気軽に店に入れる」を多くの年齢が挙げる中、18～29歳は「通勤・通学のついでに買える」を第2位に挙げる。</p> <p>この他の50%以上の項目は18～29歳の「落ち着いて買物ができる」「おいしい」「店が清潔である」、30～50歳代の「特売・売出しがある」、40歳代以下の「通勤・通学のついでに買える」、60歳代以下の「安い」である。</p>
居住地区	<p>全体結果と概ね同じ傾向であり、多くの地区で第1位に「家から近くて行きやすい」、「気軽に店に入れる」または「安い」を上位に挙げる。</p> <p>関野町は第1位に「安い」を挙げる（平成26年調査も同様の傾向）。</p>

I 商業編

②市外で買物をする理由

市外で買物する理由は、「商品が豊富」が74.6%と最も多く、「自分のセンスやニーズに合う商品がある」が71.1%、「買物が楽しい」が60.9%と続く。

平成26年調査も「商品が豊富だから」が83.2%、「自分のセンスやニーズに合う商品があるから」が77.7%、「買物が楽しいから」が55.8%であり、上位項目は概ね同じ傾向である。



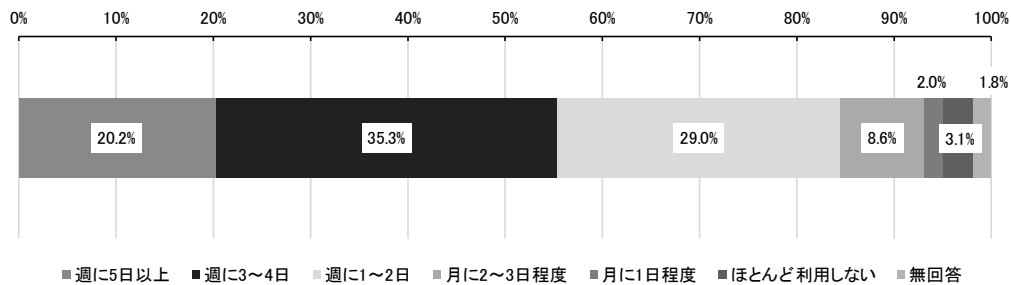
回答者属性の主な傾向

性別	<p>全体結果と概ね同じ傾向であり、男女ともに第1位に「商品が豊富」、第2位に「自分のセンスやニーズに合う商品がある」を挙げる。</p> <p>この他、男女ともに50%以上の項目は「買物が楽しい」「流行品がある」「品質がよい」「おいしい」。男女差が大きい項目は「買物が楽しい」（女性66.6%、男性52.3%）、「そこで買うと気分がよい」（女性55.8%、男性41.9%）である。</p>
年齢	<p>全体結果と概ね同じ傾向であり、すべての年齢で「商品が豊富」と「自分のセンスやニーズに合う商品がある」を上位に挙げる。</p> <p>この他の50%以上の項目は、すべての年齢で「品質がよい」、60歳代以下で「買物が楽しい」「店舗がきれいでムードがよい」「流行品がある」「店に個性がある」「おいしい」である。</p>
居住地区	<p>全体結果と概ね同じ傾向であり、すべての地区で「商品が豊富」と「自分のセンスやニーズに合う商品がある」を上位に挙げる。</p>

問3 市内のお店で買物や食事等をする機会がありますか。

①市内で買物をする頻度

市内で買物をする頻度は、「週に3～4日」が35.3%と最も多く、「週に1～2日」が29.0%、「週に5日以上」が20.2%と続く。

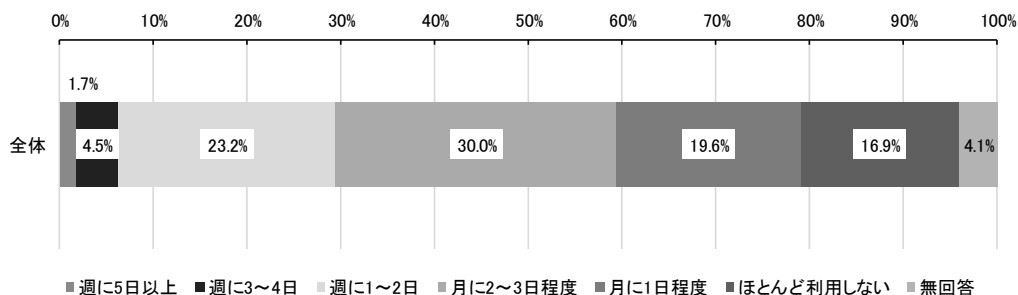


回答者属性の主な傾向

性別	女性の方が市内で買物をする頻度は多い。 女性は「週に3～4日」が40.5%と最も多く、「週に1～2日」が25.4%と続く。 男性は「週に1～2日」が36.1%と最も多く、「週に3～4日」が27.1%と続く。
年齢	全体結果と概ね同じ傾向であり、多くの年齢で「週に3～4日」が最も多い。 唯一、30歳代は「週に1～2日」が41.2%と最も多い。
居住地区	全体結果と概ね同じ傾向であり、多くの地区で「週に3～4日」が最も多い。 唯一、関野町は「週に1～2日」が46.2%と最も多い。

②市内で食事やサービスを受ける頻度

市内で食事やサービスを受ける頻度は、「月に2～3日程度」が30.0%と最も多く、「週に1～2日」が23.2%、「月に1日程度」が19.6%、「ほとんど利用しない」が16.9%と続く。



回答者属性の主な傾向

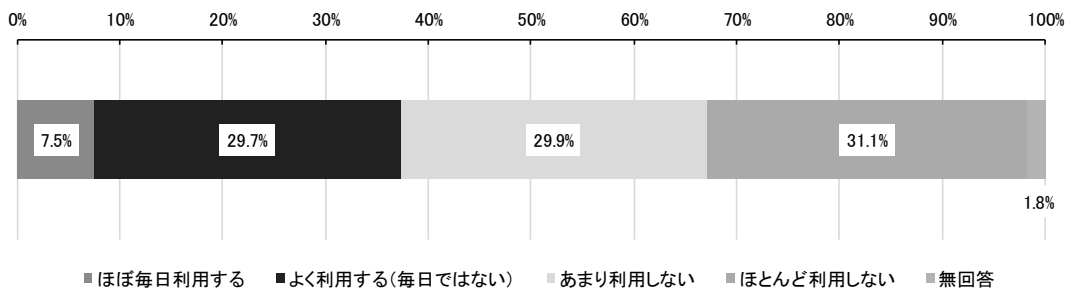
性別	全体結果と概ね同じ傾向であり、男女ともに「月に2～3日程度」が最も多い。 男性は「月に2～3日程度」が29.4%、「週に1～2日」が26.2%である。 女性は「月に2～3日程度」が30.7%、「週に1～2日」が21.7%である。
年齢	40歳代以下が50歳代以上よりも市内で食事やサービスをする頻度が若干多い。 40歳代以下は「週に1～2日」が最も多く、50歳代以上は「月に2～3日程度」が最も多い。 30歳代は「週に1～2日」が41.2%と他の年齢に比べて多い。
居住地区	「月に2～3日程度」が最も多い地区が東町、梶野町、緑町、中町、前原町、本町、貫井南町である。 「週に1～2日」が最も多いのは桜町、貫井北町である。 関野町は「月に1日程度」が最も多い。

3 商店街について

問4 ご近所の商店街を日常的に利用していますか。(1つに○)

近所の商店街を利用する頻度は、「ほとんど利用しない」が31.1%と最も多く、「あまり利用しない」が29.9%、「よく利用する(毎日ではない)」が29.7%、「ほぼ毎日利用する」が7.5%と続く。

『利用度(ほぼ毎日利用する+よく利用する(毎日ではない))』は37.2%、『未利用度(ほとんど利用しない+あまり利用しない)』は61.0%であり、未利用度が利用度を23.8ポイント上回る。



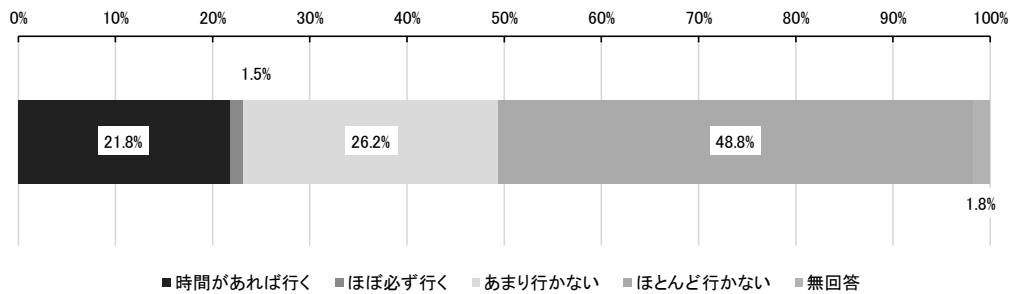
回答者属性の主な傾向

性別	男女ともに未利用度が利用度を上回る。 利用度は男性41.2%、女性35.0%であり、男性が女性を上回る。
年齢	多くの年齢で未利用度が利用度を上回る。 年齢別の利用度は18～29歳と40歳代が20%台、30歳代と50～60歳代は30%台である。70歳以上の利用度が56.3%である。
居住地区	すべての地区で未利用度が利用度を上回る。 地区別の利用度は40%台が梶野町と本町、30%台が東町、緑町、中町、前原町、桜町、貫井北町、貫井南町である。関野町の利用度は7.7%である。

問5 ご近所の商店街のイベントやお祭りに行きますか。(1つに○)

近所の商店街のイベントやお祭りに参加する頻度は、「ほとんど行かない」が48.8%と最も多く、「あまり行かない」が26.2%、「時間があれば行く」が21.8%と続き、「ほぼ必ず行く」は、1.5%と少なかった。

『参加度（ほぼ必ず行く＋時間があれば行く）』は23.3%、『不参加度（あまり行かない＋ほとんど行かない）』は75.0%であり、不参加度が参加度を51.7ポイント上回る。

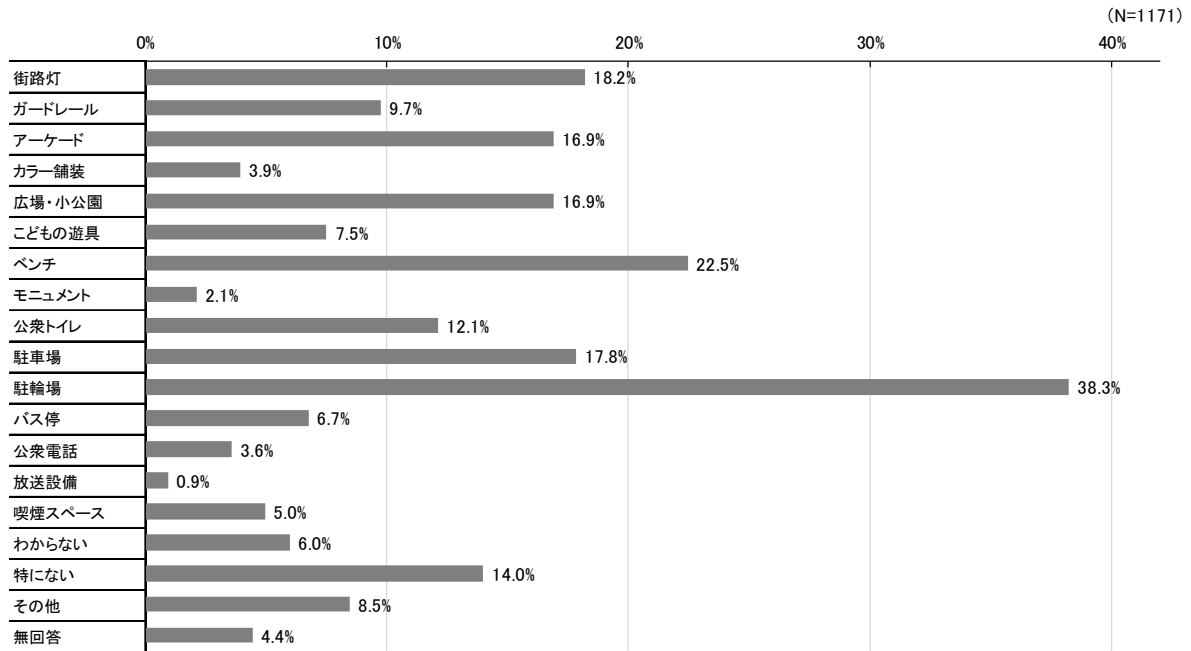


回答者属性の主な傾向

性別	全体結果と概ね同じ傾向であり、男女ともに不参加度が参加度を50ポイント以上、上回る。
年齢	すべての年齢で不参加度が参加度を上回る。特に18～29歳と50歳以上では不参加度が70%を超える。 30歳代の参加度が43.3%と年齢別で最も多く、40歳代の参加度33.2%が続く。
居住地区	すべての地区で不参加度が70%を超え、参加度を上回る。不参加度が特に多い地区は、関野町92.3%、貫井南町80.3%である。

問 6 市内の商店街で充実してほしい施設・設備はありますか。下記の中から 3 つまで選んで番号を記入してください。

市内の商店街で充実してほしい施設・設備は、「駐輪場」が 38.3%と最も多く、「ベンチ」が 22.5%、「街路灯」が 18.2%、「駐車場」が 17.8%と続く。



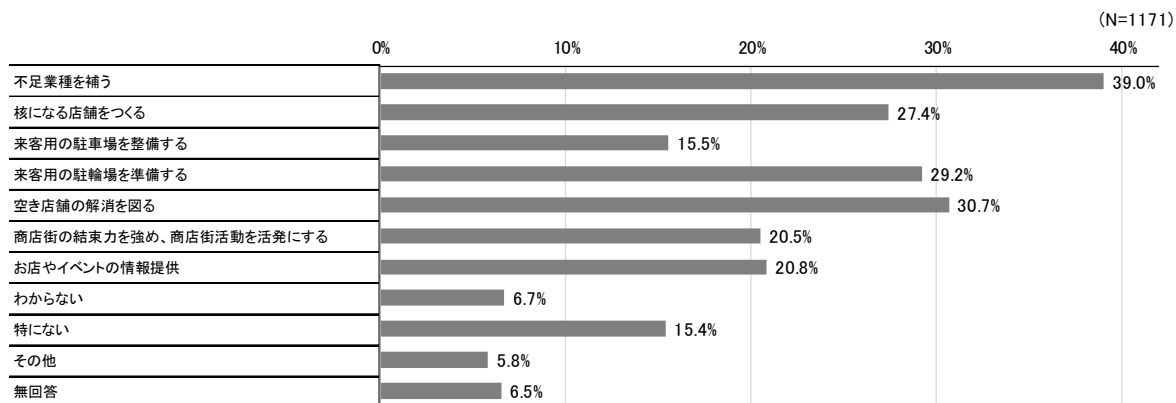
回答者属性の主な傾向

性別	全体結果と概ね同じ傾向であり、男女ともに第1位に「駐輪場」を挙げる。男女差の大きい項目は「駐輪場」と「街路灯」であり、女性が男性を上回る。
年齢	全体結果と概ね同じ傾向であり、多くの年齢で第1位に「駐輪場」を挙げる。全体と異なる傾向として、18～29歳は「街路灯」、30歳代は「広場・小公園」、70歳以上は「ベンチ」を第1位に挙げる。
居住地区	全体結果と概ね同じ傾向であり、多くの地区で第1位に「駐輪場」を挙げる。唯一、関野町は第1位に「ベンチ」38.5%、「駐車場」30.8%を挙げる。

I 商業編

問 7 ご近所の商店街に期待することはありますか。下記の中から 3 つまで選んで番号を記入してください。

近所の商店街への期待は、「不足業種を補う」が 39.0%と最も多く、「空き店舗の解消を図る」が 30.7%、「来客用の駐輪場を準備する」が 29.2%、「核になる店舗をつくる」が 27.4%と続く。



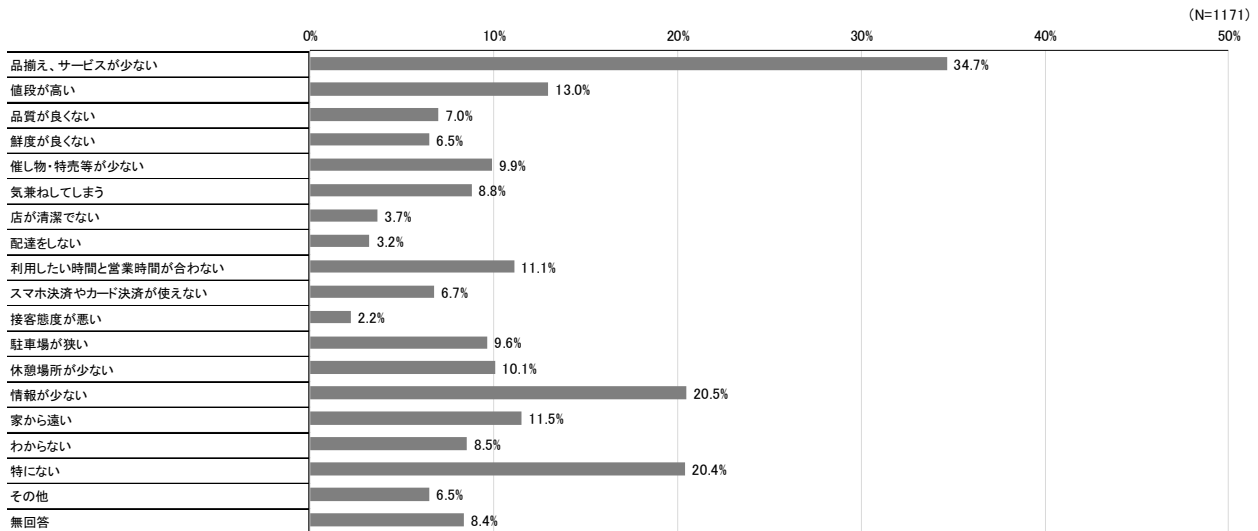
回答者属性の主な傾向

性別	全体結果と概ね同じ傾向であり、男女ともに第 1 位に「不足業種を補う」を挙げる。
年齢	全体結果と概ね同じ傾向であり、各年齢で第 1 位に「不足業種を補う」を挙げる。
居住地区	全体結果と概ね同じ傾向であり、多くの地区で第 1 位に「不足業種を補う」を挙げる。 関野町は「不足業種を補う」と「核になる店舗をつくる」がともに 61.5%と第 1 位に挙げる。 桜町は「核になる店舗をつくる」が 52.3%と第 1 位に挙げる。

I 商業編

問 8 ご近所の商店街に不満な点がありますか。下記の中から 3 つまで選んで番号を記入してください。

近所の商店街への不満は、「品揃え、サービスが少ない」が 34.7%と最も多く、「情報が少ない」が 20.5%、「特にない」が 20.4%と続く。



回答者属性の主な傾向

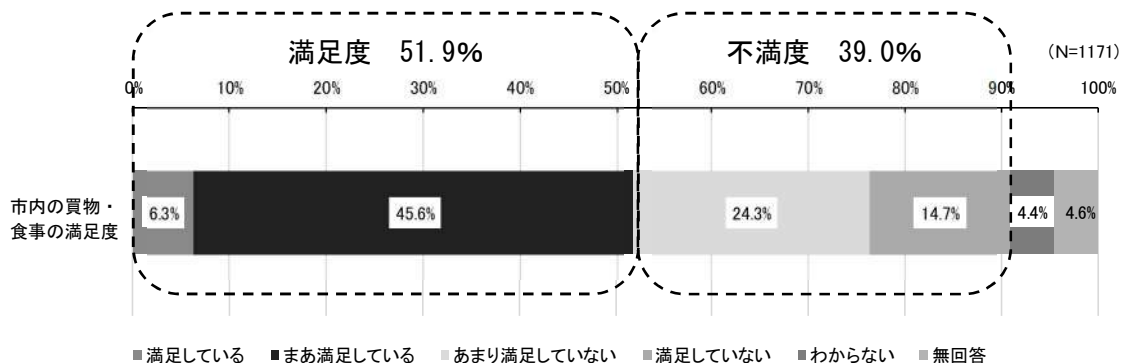
性別	全体結果と概ね同じ傾向であり、男女ともに第 1 位に「品揃え、サービスが少ない」を挙げる。「情報が少ない」も上位に挙げている。
年齢	全体結果と概ね同じ傾向であり、各年齢で第 1 位に「品揃え、サービスが少ない」を挙げる。「情報が少ない」も上位に挙げている。 なお、30 歳代は「情報が少ない」が他の年齢に比べて多い。
居住地区	全体結果と概ね同じ傾向であり、多くの地区で第 1 位に「品揃え、サービスが少ない」を挙げる。 唯一、関野町は「家から遠い」が 46.2%と第 1 位に挙げる。

4 買物や食事等の満足度、商業振興について

問9 あなたは、市内の買物や食事等の環境に満足していますか。(1つに○)

市内の買物や食事等の環境への満足度は、「まあ満足している」が45.6%と最も多く、「あまり満足していない」が24.3%と続く。

『満足度(満足している+まあ満足している)』は51.9%、『不満度(満足していない+あまり満足していない)』は39.0%であり、満足度が不満度を12.9ポイント上回る。



回答者属性の主な傾向

性別	全体結果と概ね同じ傾向であり、男女ともに満足度が不満度を上回る。
年齢	40歳代以下は満足度が60%台と高く、不満度の30%前後を大きく上回る。 50歳代は不満度が50.5%であり、満足度39.9%を上回る。 60歳代以上は満足度が40%台、不満度が40%前後と拮抗している。
居住地区	満足度が50%台と高い地区は、梶野町、緑町、中町、前原町、本町、桜町、貫井南町である。 満足度が40%台であり、不満度と拮抗している地区は、東町、貫井北町である。 不満度が60%台と高い地区は、関野町である。

I 商業編

問 10 市内の商業振興に向けたご意見やアイデアがございましたら、ご自由にお書きください。
(自由記入)

ア 商店街の振興について

順位	内容	件数
1位	店舗の充実について	93件
	大手スーパーにないような商店街の店が沢山そろっているなら利用したいと思う。服、本、CD、八百屋、薬局など、さまざまな業種の専門店が並んでいると良い。	
2位	工夫について	74件
	店が少ない、閉店時間が早い、お店が点在していて買物しづらい。お得感や一体感(地域住民との)が出ているような工夫をして欲しい。空き店舗をサロンのように利用できるようなしたらどうか。	
3位	雰囲気について	72件
	店内入口をきれいに入りやすくする。古い商店街が見た目にも清潔できれいで明るく活気のあるところになると客も寄ってくるのではないか。	
4位	施設の充実について	70件
	駐輪場、駐車場が少ない。買い物をしたくても、荷物が重くなると思うと足が遠のく。雨天でも比較的自由に移動できていたので、アーケードを設置してほしい。	
5位	再開発について	66件
	市報などでの周知が足りずわからない。再開発後の商店街がいつ完成するか楽しみにしている。高齢化が進んでいるため、若い人が興味を持って来られるような商店街づくりを目指してはどうか。	

イ 買物、食事等の環境について

順位	内容	件数
1位	飲食店について	128件
	チェーン店ではない、個性のあるカフェがもっとあるとうれしい。高齢者向きの食事やキッズスペースがあったり座敷のスペースがある店舗をもっと増やしてほしい。	
2位	店舗の充実について	123件
	ベッドタウンなのだから、土日営業してほしい。仕事の終わる時間に買い物ができず、スーパーしか選択肢がない。週に1~2回程度夜間サービスがあれば嬉しい。	
3位	施設の充実について	81件
	買い物をするにも食事に行くにも、駐輪場があるかどうかを一番気にするので、その環境が整っていると足を運びやすいと思う。	
4位	サービスについて	66件
	営業時間を長くしてほしい。若い人が集まるようなお店や家族で買物を楽しむことができるサービスの展開してほしい。	
5位	雰囲気について	63件
	時間にゆとりが持てる空間。おしゃれな女子が楽しめる場所、子どもが楽しめる場所がほしい。もっと若い感覚の店が増えると町が楽しくなると感じる。	

第2節 商店街利用客意識調査（街頭ヒアリング）

1 武蔵小金井駅北口周辺

【ヒアリング（回答）者数 51人】

問1 回答者属性

来訪者の男女割合は同等で半数に分かれている。

70歳以上がやや多いものの各年代ほぼ均等な来訪者割合となっている。

市内（商店街周辺）居住者が半数を超えているが、市内（その他）の居住者も約3割と多い。

性別		
全体	男性	女性
51	25	26
100.0%	49.0%	51.0%

年代						
全体	18～29歳	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
51	8	7	7	9	8	12
100.0%	15.7%	13.7%	13.7%	17.6%	15.7%	23.5%

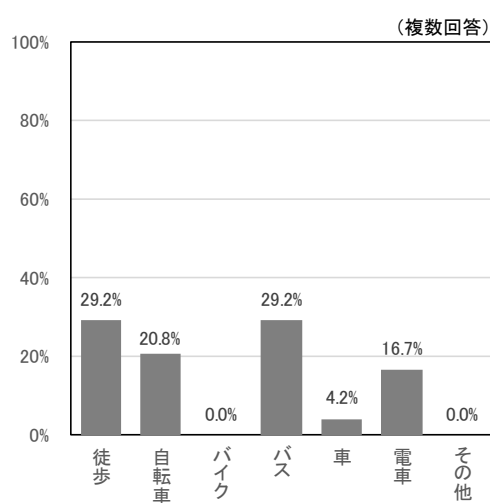
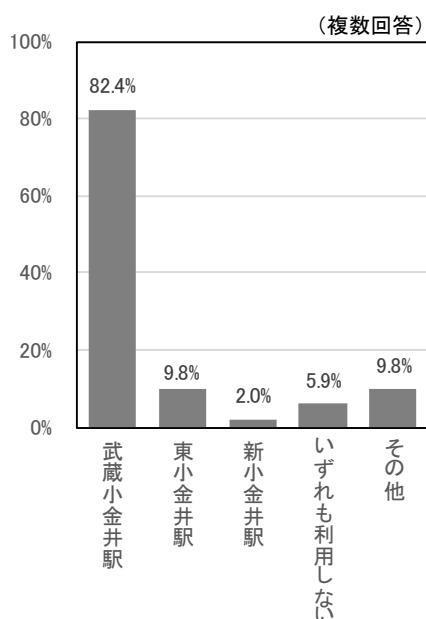
居住地			
全体	市内 （商店街 周辺）	市内 （その他）	市外
51	27	15	9
100.0%	52.9%	29.4%	17.6%

問2 商店街来訪行動

①来訪交通手段

武蔵小金井駅利用者が8割を超える。

市内（その他）の居住者、市外居住者の商店街へのアクセスは徒歩、バスがそれぞれ約3割である。



※回答者は市内（その他）居住者及び市外居住者

②商店街来訪目的

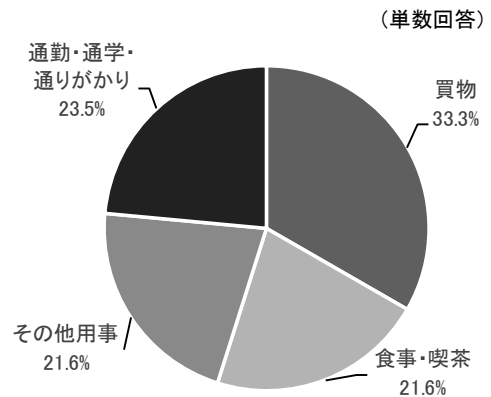
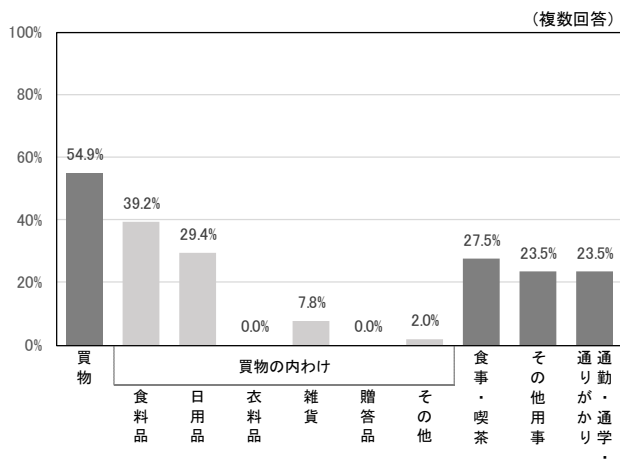
商店街（周辺を含めて）への来訪目的で複数回答では、「買物」が半数を超え、「食事・喫茶」、「その他用事」「通勤・通学・通りがかり」が2割台となっている。「買物」の内訳では「食料品」が約4割と多い。

単数回答の中で、1番目の目的は、「買物」は3割台となり、他の「食事・喫茶」「その他用事」「通勤・通学・通りがかり」との差は小さくなり、「買物」単独の来訪というよりは他の来訪目的と兼ねている人が多い。

居住地別では、市内（その他）居住者の1番目の目的は半数近くが「買物」で、市内（商店街周辺）居住者、市外居住者より多い。年代別では「40～50歳代」での「買物」が多い。

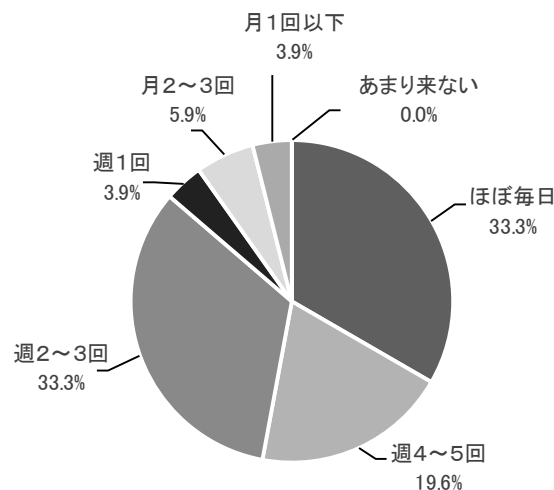
曜日別では、1番目の目的として、平日来訪者は銀行・病院等「その他用事」が、休日来訪者は「買物」がそれぞれ4割前後で最も多くなっている。

時間別では1番目の目的として、18時以降の来訪者の中で半数以上は「買物」が目的であり、「18時以前」来訪者の約2倍と多く、その中でも「食料品」等の購入目的が多い。



③商店街来訪頻度

「ほぼ毎日」が3割超、「週4～5回」の約2割を合わせると週4回以上が半数を超える。「週2～3回」も加えると8割以上の人が週2回以上来訪していることになる。



問3 商店街でよく行く店の利用行動

①商店街でよく行く店

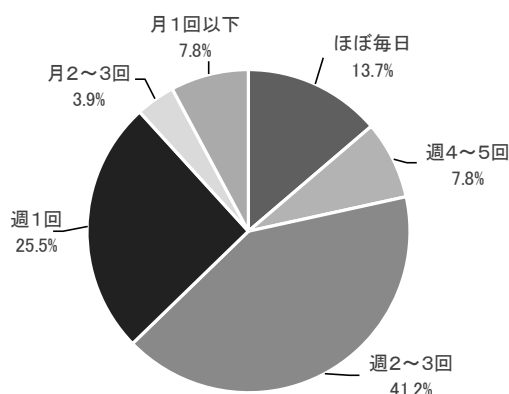
「MEGA ドン・キホーテ武蔵小金井駅前店」が圧倒的に多い。

商店街でよく行く店

MEGA ドン・キホーテ武蔵小金井駅前店	38	すき家武蔵小金井北口店	1
ドトールコーヒーショップ武蔵小金井店	3	西洋膳所おがわ	1
町の八百屋さん	2	鳥貴族 武蔵小金井店	1
八百秀	2	ハンバーグレストラン葦	1
カルディコーヒーファーム nonowa 武蔵小金井店	1	ザ・ダイソー	1
くまざわ書店 武蔵小金井北口店	1	合計（延べ回答数）	53
しらかば(お蕎麦屋さん)	1		

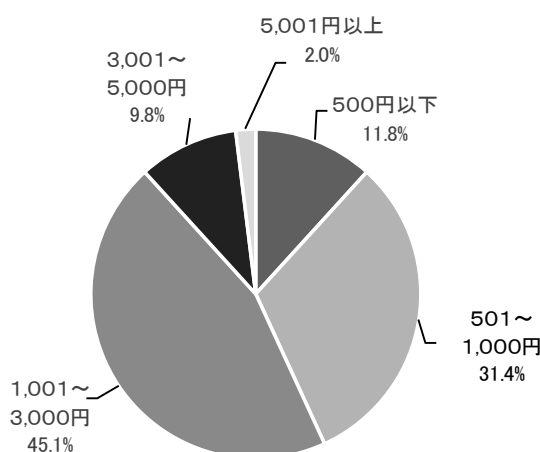
②商店街でよく行く店の利用頻度

「週2～3回」が4割超、「週1回」が2割超で、「ほぼ毎日」「週4～5回」も合わせると9割弱が週1回以上利用していることになる。



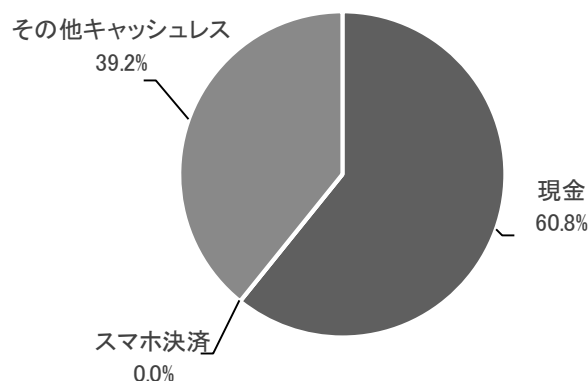
③商店街でよく行く店の平均消費額

1回当たりの平均消費額は4割超の人が「1,001～3,000円」、また3割超の人が「501～1,000円」となっている。



④商店街でよく行く店の支払い方法

「現金」支払いが6割と多く、「その他キャッシュレス」支払いが約4割で、「スマホ決済」の利用はなかった。



⑤商店街でよく行く店の利用理由

●商店街でよく行く店の利用理由(主な意見)

- 品揃えが良い／何でも揃う(11人)
- 安い／安くて品揃えが豊富(10人)
- 食料品が安い・充実している(9人)
- 日用品・生活用品が安くて便利(7人)
- 自宅から近い／その店しかない(5人)
- 美味しい／嗜好に合う(4人)
- メニューや品数・種類が豊富(3人)
- 100円ショップがあつて便利(2人)
- その他(5人)

問4 商店街周辺でよく行く店の利用行動

①商店街周辺でよく行く店

約半数の人が「イトーヨーカドー武蔵小金井店」を挙げ、その他では「オーケー小金井店」の4人が最も多い。

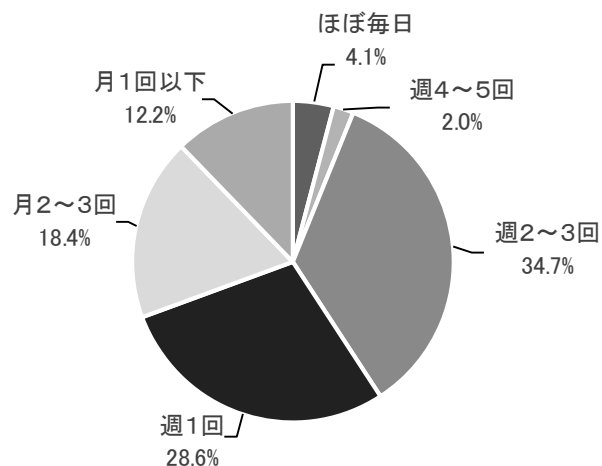
商店街周辺でよく行く店

イトーヨーカドー武蔵小金井店	24	スターバックス nonowa 武蔵小金井	1
オーケー小金井店	4	成城石井 武蔵小金井店	1
いなげや小金井本町店／小金井東町店	2	ダイエー小金井店	1
セブンイレブン	2	歯医者	1
三浦屋武蔵小金井店	2	美容室や病院など	1
nonowa 武蔵小金井	1	麺工 豊潤亭	1
カラオケ館武蔵小金井駅前店	1	ヤオコー小平回田店	1
カルディコーヒーファーム nonowa 武蔵小金井	1	やきとり柳田屋武蔵小金井店	1
牛繁 武蔵小金井店	1	八百屋	1
サンドラッグ武蔵小金井駅前店	1	合計(延べ回答数)	49
しょっぱり(飲み屋)	1		

②商店街周辺でよく行く店の利用頻度

「週2~3回」が3割半ば、「週1回」が3割弱と合わせて6割超となっている。

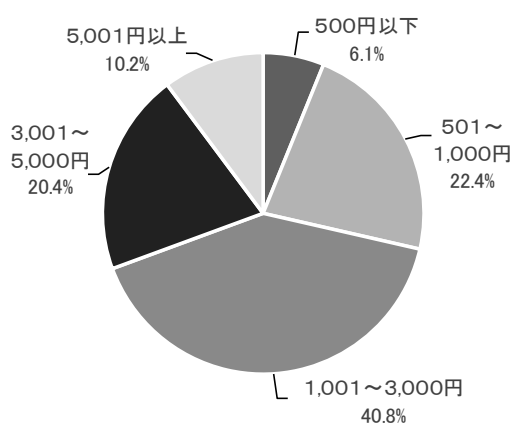
※回答者は商店街周辺の店の利用者



③商店街周辺でよく行く店での平均消費額

1回当りの消費額は、「1,001~3,000円」が4割、「501~1,000円」および「3,001~5,000円」が2割である。

※回答者は商店街周辺の店の利用者



④商店街周辺でよく行く店の利用理由

●商店街周辺でよく行く店の利用理由(主な意見)

食品が充実・新鮮(12人)
品揃えがよい(7人)
自宅から近くて便利(7人)
無印良品・飲食店等テナントの充実(5人)
安い/良心的な値段(5人)
日用品、食料品の購入(3人)
ATM等付帯設備・サービスの利用(2人)
飲食のため(2人)
駐輪場の充実(2人)
その他(4人)

問5 商店街の満足度とその理由

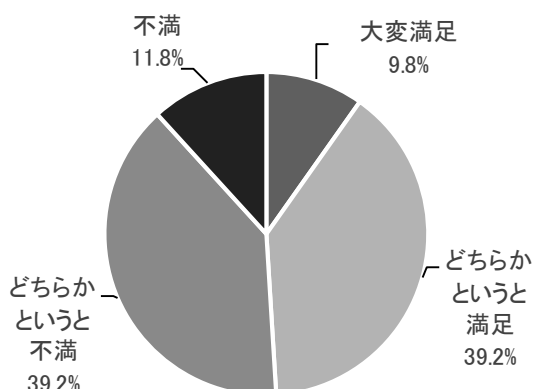
①商店街に対する満足度

「大変満足」「不満」がともに1割前後、「どちらかという満足」「どちらかという不満」が、ともに約4割で、満足と不満は等分で二分化されている。

満足度（「大変満足」と「どちらかという満足」を合わせた割合、以下同様）は、市内（その他）居住者が約6割と高く、市外居住者は「大変満足」は高い一方、満足度は4割超と低くなっている。

年代別では、30歳代以下の若年層の満足度が高く、60歳代以上の満足度は低い。

来訪者の曜日別では、休日来訪者は、時間別では「大変満足」は18時以降の来訪者が高いが、満足度は18時以前来訪者が僅かながら高い。



②商店街に対する満足、不満理由

●「大変満足」「どちらかという満足」回答者のその理由

店舗数が多い／日常必要品が揃っている(7人)
 飲食店が充実(5人)
 品揃えがよい(3人)
 行くのに便利(2人)
 値段が安い(2人)
 その他(4人)

●「どちらかという不満」「不満」回答者のその理由

寂れている・活気がない／店が少ない(9人)
 魅力ある店・お洒落な店がない(5人)
 車、自転車等が危険(3人)
 行きたい店がない(3人)
 西友がなくなったこと(3人)
 その他(2人)
 関心がない(1人)

問6 商店街にあつたらよいと思うもの

●商店街にあつたらよいと思うもの(主な意見)

飲食店

カフェ・喫茶店(6人)
 定食屋や手軽な店(5人)
 惣菜・持ち帰り店(5人)
 ファミリーレストラン(2人)
 昔あった店(2人)
 その他飲食店(2人)

店舗形態

スーパー: 大型スーパー(7人)
 付帯施設: 駐輪場/休憩スペース(6人)
 食料店・生鮮食品(5人)
 雑貨・用品店(3人)
 その他の店(2人)
 公共・文化施設(2人)
 その他(6人)
 特になし/今のままで良い(2人)

問7 商店街に対するイメージ

●好意的イメージ

賑やか・活気がある・明るいイメージ(5人)
 懐かしい・ほのぼのしたイメージ(3人)
 清潔なイメージ(2人)
 その他(1人)

●非好意的イメージ

廃れている・寂しいイメージ(5人)
 暗い/地味なイメージ(5人)
 衰退感/下り坂のイメージ(4人)
 活気がない(4人)
 商店街らしくない(4人)
 商店が少ない/飲食店が多い(3人)
 古いイメージ(3人)
 治安が良くない(3人)
 特徴がない/曖昧なイメージ(3人)
 雑然/ごちゃごちゃしている感じ(2人)
 空き店舗が多い(2人)
 こぢんまりした感じ(2人)
 汚いイメージ(2人)
 車が多い(2人)

問8 今後、どのような商店街になってほしいか

●今後、どのような商店街になってほしいか(主な意見)

空き店舗対策・西友跡地の活用(7人)
様々な年齢層が集まる商店街(6人)
リラックスして買い物が出来る商店街(6人)
商店の業種の多様化(5人)
地元密着の商店(5人)
スーパーの誘致(4人)
活気ある商店街(3人)
車規制(4人)
駐輪場の整備(2人)
このままでよい／現状維持でよい(8人)
その他(2人)

問9 その他、小金井市内商店街に関する意見

●その他、小金井市内商店街に関する意見(主な意見)

スーパー・大型店舗進出希望(3人)
活性化促進／イベント・催事等での活性化促進(3人)
地域密着型の個人商店充実による活性化促進(2人)
駐輪場・駐車場、高架下、空き地、緑地等の開発・整備(2人)
商店街ごとの独自性・特徴をもった商店街作り(1人)
行政による助成金等による活性化促進(1人)
確実なりリニューアル化(1人)

2 武蔵小金井駅南口周辺

【ヒアリング（回答）者数 52人】

問1 回答者属性

来訪者の男女割合は女性が75.0%と圧倒的に多い。

年代では70歳以上が3割超で60歳以上も加えると半数近い。

居住地は、市内（商店街周辺）居住者が半数を超え、市内（その他）居住者が2割半ば、市外居住者は2割弱と少ない。

性別		
全体	男性	女性
52	13	39
100.0%	25.0%	75.0%

年代						
全体	18～29歳	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
52	1	4	5	16	8	18
100.0%	1.9%	7.7%	9.6%	30.8%	15.4%	34.6%

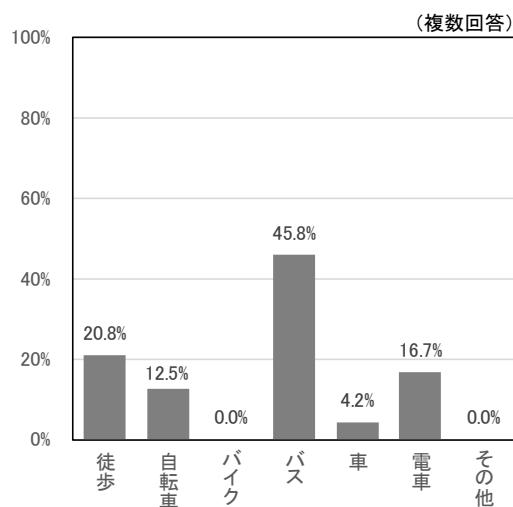
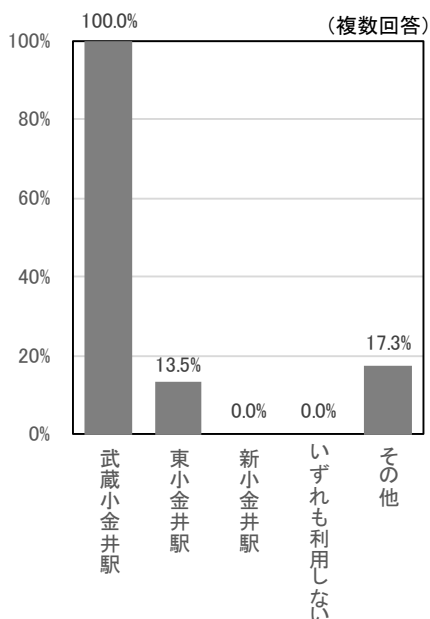
居住地			
全体	市内 （商店街 周辺）	市内 （その他）	市外
52	28	14	10
100.0%	53.8%	26.9%	19.2%

問2 商店街来訪行動

①来訪交通手段

来訪者の全員が武蔵小金井駅を利用しており、東小金井駅利用者は1割超となっている。

市内（その他）居住者、市外居住者の商店街へのアクセスは半数近くがバスでの来訪となっている。その他、徒歩での来訪者が2割となっている。



※回答者は市内（その他）居住者及び市外居住者

I 商業編

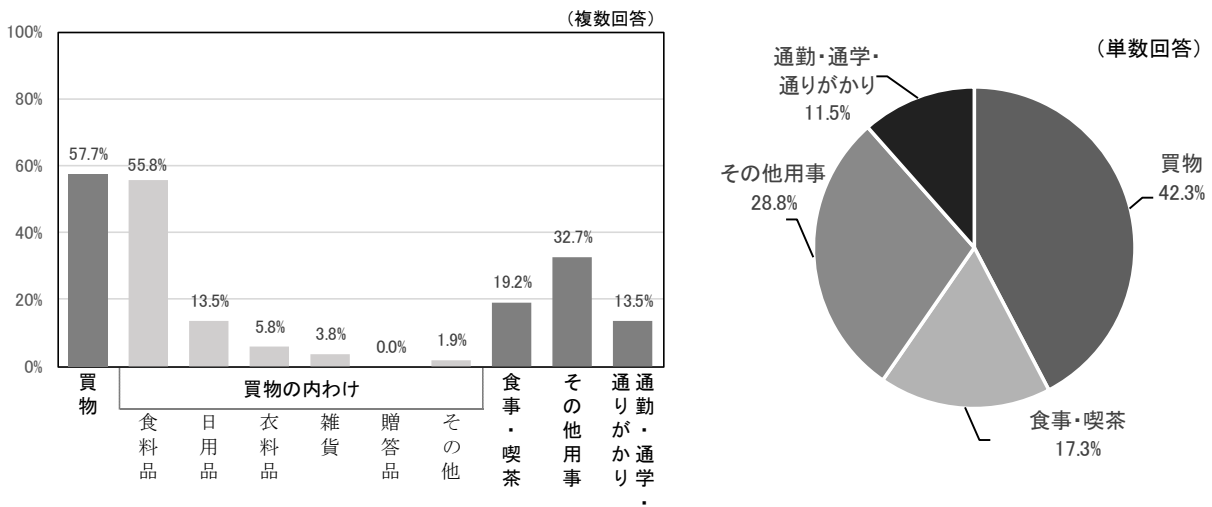
②商店街来訪目的

商店街（周辺を含めて）への来訪目的で複数回答では、「買物」が6割に近く、「その他用事」が3割超、「食事・喫茶」が2割弱となっている。「買物」の内訳では、6割弱の人が「食料品」の買物である。

1番目の目的として、「買物」が4割超で、市内（商店街周辺）居住者は半数が「買物」であるのに対し、市内（その他居住者）と市外居住者は「その他用事」での来訪者が多くなっている。

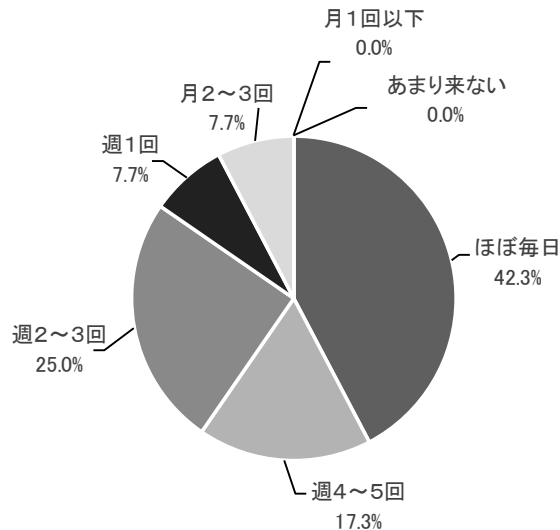
曜日別では、1番目の目的として、平日来訪者は「買物」が半数近いが、休日来訪者は「その他用事」が多くなっている。

時間別では、18時以前の来訪者は「買物」「その他用事」が4割弱と同等であるのに対し、18時以降の来訪者は半数以上が「買物」が目的で来訪している。



③商店街来訪頻度

「ほぼ毎日」が4割超、「週4~5回」の2割弱を合わせると週4回以上の来訪者が6割と多い。



問3 商店街でよく行く店の利用行動

①商店街でよく行く店

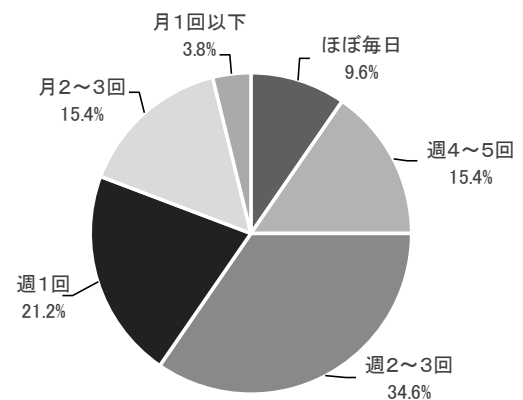
「イトーヨーカドー武蔵小金井店」が圧倒的に多い。

商店街でよく行く店

イトーヨーカドー武蔵小金井店	39
三浦屋武蔵小金井店	8
オーケー中町店	1
サンマルクカフェイトーヨーカドー武蔵小金井店	1
スターバックス nonowa 武蔵小金井店	1
成城石井武蔵小金井店	1
地産マルシェ武蔵小金井店	1
合計（延べ回答数）	52

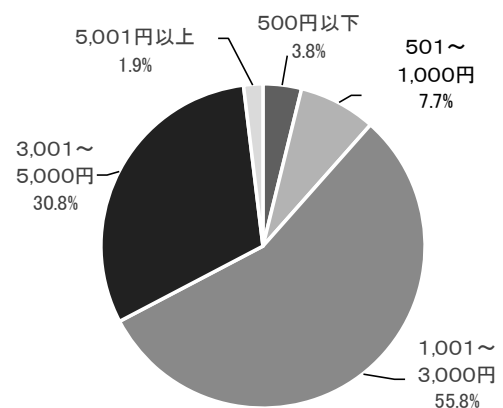
②商店街でよく行く店の利用頻度

「週2～3回」が3割半ばで最も多く、「ほぼ毎日」と「週4～5回」を合わせた週4回以上の利用者が4人に1人となっている。



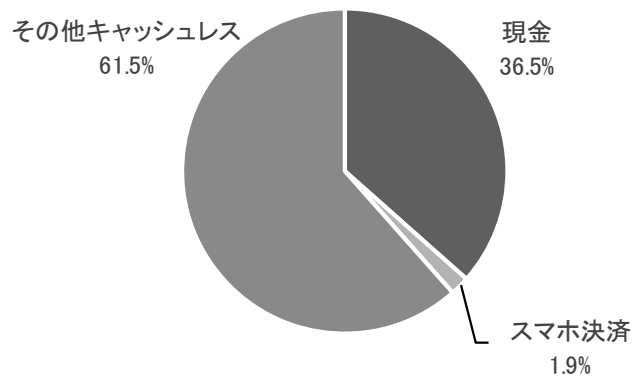
③商店街でよく行く店の平均消費額

1回当たりの平均消費額は「1,001～3,000円」が半数以上と多く、また3割の人が「3,001～5,000円」となっている。



④商店街でよく行く店の支払い方法

「スマホ決済」は1人とまだ定着していないが、「その他キャッシュレス」での支払いが6割超と、「現金」支払いを上回っている。



⑤商店街でよく行く店の利用理由

●商店街でよく行く店の利用理由(主な意見)

- 1ヶ所で買い物が済む(13人)
- 自宅から近い(9人)
- 駅やバス停から利用するのに便利(7人)
- 品質が良い(7人)
- 品揃えが良い/何でも揃う(5人)
- テナントが利用できる(4人)
- 美味しい/嗜好に合う(2人)
- ナナコカードが使える(2人)
- その他(2人)

問4 商店街周辺でよく行く店の利用行動

①商店街周辺でよく行く店

「MEGA ドン・キホーテ武蔵小金井駅前店」「オーケー小金井店」「ザ・ダイソー」など大型ディスカウントストアが上位に挙げられ、その他、スーパーマーケットとして「いなげや」が挙げられている。

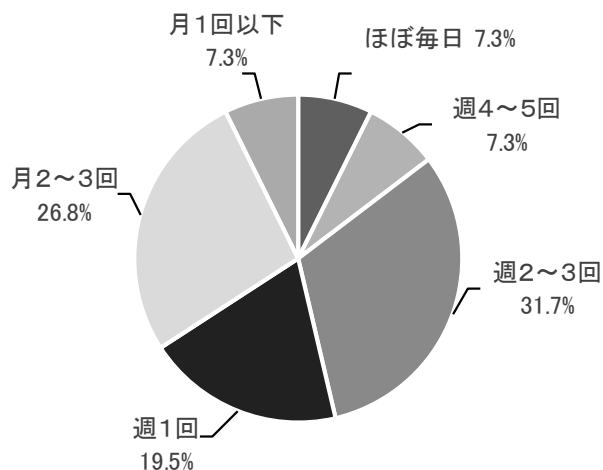
商店街周辺でよく行く店

MEGA ドン・キホーテ武蔵小金井駅前店	15	コレクションドア	1
オーケー小金井店	9	地産マルシェ武蔵小金井店	1
ザ・ダイソー	4	日進堂文具店	1
オーケー中町店	2	八百秀	1
いなげや小金井本町店	2	ピーコック 東小金井店	1
いなげや小金井貫井南店	1	フレッシュミート コイデ	1
カルディコーヒーファーム nonowa 武蔵小金井店	1	合計(延べ回答数)	41
くまざわ書店武蔵小金井北口店	1		

②商店街周辺でよく行く店の利用頻度

「週2~3回」と、「月2~3回」が多いが、「週2~3回」以上と「週1回」以下でほぼ半数に分かれる。

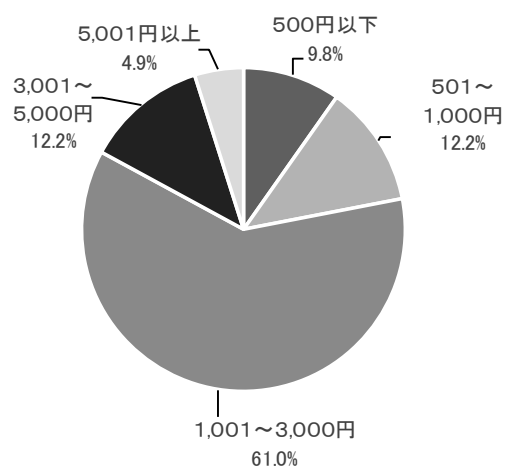
※回答者は商店街周辺の店の利用者



③商店街周辺でよく行く店での平均消費額

1回当たりの消費額は、「1,001~3,000円」が6割、「501~1,000円」および「3,001~5,000円」が約1割となっている。

※回答者は商店街周辺の店の利用者



④商店街周辺でよく行く店の利用理由

経済性での利用が大きな要因となっており、「価格の安さ」を挙げている人がほとんどで、その上で色々な商品種類の豊富さも利用の1つの要因として多く挙げられている。

●商店街周辺でよく行く店の利用理由(主な意見)

- 全体的(食料品・飲料等)に安い(16人)
- 100円均一ショップがあるから(6人)
- 自宅から近くて便利(5人)
- 安くてなんでも揃っている(4人)
- 日用品や色々な商品が揃っている(3人)
- 生鮮食品が充実・新鮮(2人)
- 品揃えがよい(2人)
- その他(3人)

問5 商店街の満足度とその理由

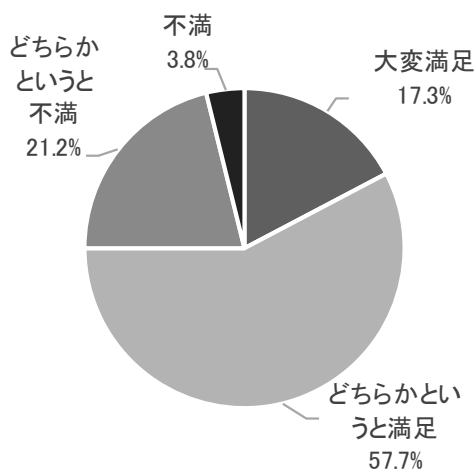
①商店街に対する満足度

「大変満足」「どちらかという満足」を合わせると、4人に3人と多い。

年代別では、30歳代以下の若年層は「大変満足」が多く、60歳以上の年配層は満足度がやや低い。

居住地別では、「市内（その他）居住者」は「市内（商店街周辺）」および「市外居住者」より、満足度（「大変満足」と「どちらかといえば満足」を合わせた割合、以下同様）が高い。

曜日別では、満足度はほぼ同等で、時間別では、18時以前の来訪者は「大変満足」が2割強、「どちらかという満足」も合わせると8割弱であるが、18時以降の来訪者は「大変満足」は1人もみられず、「どちらかという満足」が約7割で、18時以前の来訪者に比べて満足度はやや低くなっている。



②商店街に対する満足、不満理由

●「大変満足」「どちらかという満足」回答者のその理由

色々な店や食品から日用品まで品揃えがよいこと(12人)
 駅から近くて便利／駅周辺に集中して便利(5人)
 綺麗になった／整備された(5人)
 1ヶ所で買い物が済む(4人)
 店員が親切・対応がよい(3人)
 値段が相応・安い(2人)
 その他(2人)
 特に不満はない(6人)

●「どちらかという不満」「大変不満」回答者のその理由

活気がない／店が少ない(5人)
 地元の商店が少ない(4人)
 チェーン店ばかりで昔の店がなくなった(2人)
 その他(2人)

問6 商店街にあつたらよいと思うもの

●商店街にあつたらよいと思うもの(主な意見)

飲食店

カフェ・喫茶店(5人)

定食屋や手軽な店・和食店／チェーン店でない飲食店(5人)

レストラン(4人)

居酒屋・飲み屋(3人)

店舗形態

衣料品店(5人)

食料品店・生鮮食品(5人)

北口(西友跡地)利用による施設/スーパー(4人)

雑貨・用品店(3人)

音楽・映像ソフト・書籍・楽器店(3人)

その他(2人)

公共施設

公園／休憩スペース(6人)

特にない／今のままで良い(15人)

問7 商店街に対するイメージ

●好意的イメージ

明るい・賑やか・活気がある(3人)

ゆったりしている／混雑していない／気軽な感じ(3人)

年配者にやさしい／子どもから老人まで使いやすい(3人)

庶民的・素朴なイメージ(2人)

きれい・清潔なイメージ(2人)

都会的／センスがよくなった(2人)

その他(1人)

●非好意的イメージ

北口が寂しい・汚い・飲み屋が多い(9人)

活気がない／寂れた感じ(7人)

個人商店・昔ながらの店が少ない／庶民的でない(5人)

イトーヨーカドーのみで商店街の感じがしない(4人)

雑然／ごちゃごちゃしている感じ(2人)

客層が明確でない(2人)

統一感、計画性がない感じ(2人)

その他(2人)

問8 今後、どのような商店街になってほしいか

●今後、どのような商店街になってほしいか(主な意見)

商店の業種の多様化(9人)
地元密着・個人商店の商店街(9人)
買いやすい／楽しい／健全な商店街(5人)
空き店舗対策・西友跡地の活用(4人)
様々な年齢層が集まる商店街(4人)
活気ある商店街(3人)
緑豊かな街(3人)
飲食店の充実(2人)
綺麗な・お洒落な店(2人)
その他(3人)
このままでよい／現状維持でよい(3人)

問9 その他、小金井市内商店街に関する意見

●その他、小金井市内商店街に関する意見

店の多様化・店の種類の増加要望(4人)
地域密着型の個人商店充実による活性化促進(4人)
活性化・繁栄促進(2人)
広報・情報発信促進(2人)
スーパー・銭湯の進出要望(2人)
行政への要望(2人)
大型衣料店の出店要望(1人)
安い価格帯店舗進出要望(1人)
昔の商店街に対する再評価(1人)
駐輪場の設置(1人)

3 京王通り商店会周辺

【ヒアリング（回答）者数 52人】

問1 回答者属性

来訪者のほぼ4人に3人が女性である。

年代では70歳以上が3割超で60歳以上も加えると半数近い。

来訪者のほぼ8割近くが市内（商店街周辺）居住者である。

性別		
全体	男性	女性
52	14	38
100.0%	26.9%	73.1%

年代						
全体	18～29歳	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
52	4	4	8	11	8	17
100.0%	7.7%	7.7%	15.4%	21.2%	15.4%	32.7%

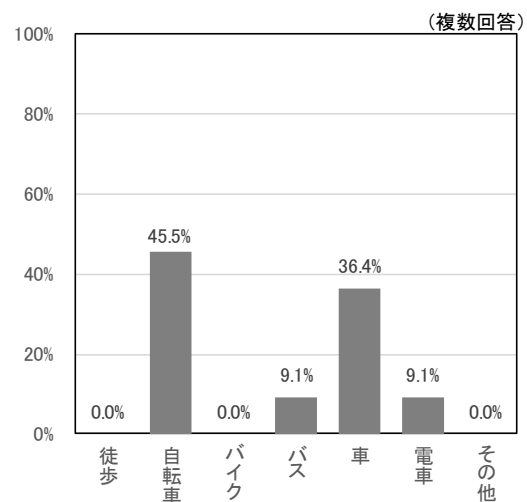
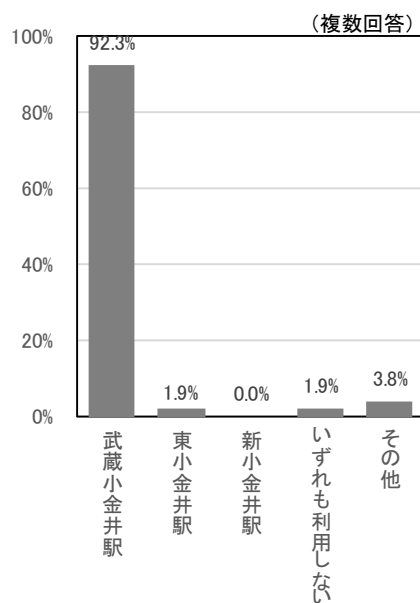
居住地			
全体	市内 （商店街 周辺）	市内 （その他）	市外
52	41	6	5
100.0%	78.8%	11.5%	9.6%

問2 商店街来訪行動

①来訪交通手段

来訪者の9割超が武蔵小金井駅利用者である。

市内（その他）居住者、市外居住者の半数近くが自転車で来訪し、車での来訪も4割近い。



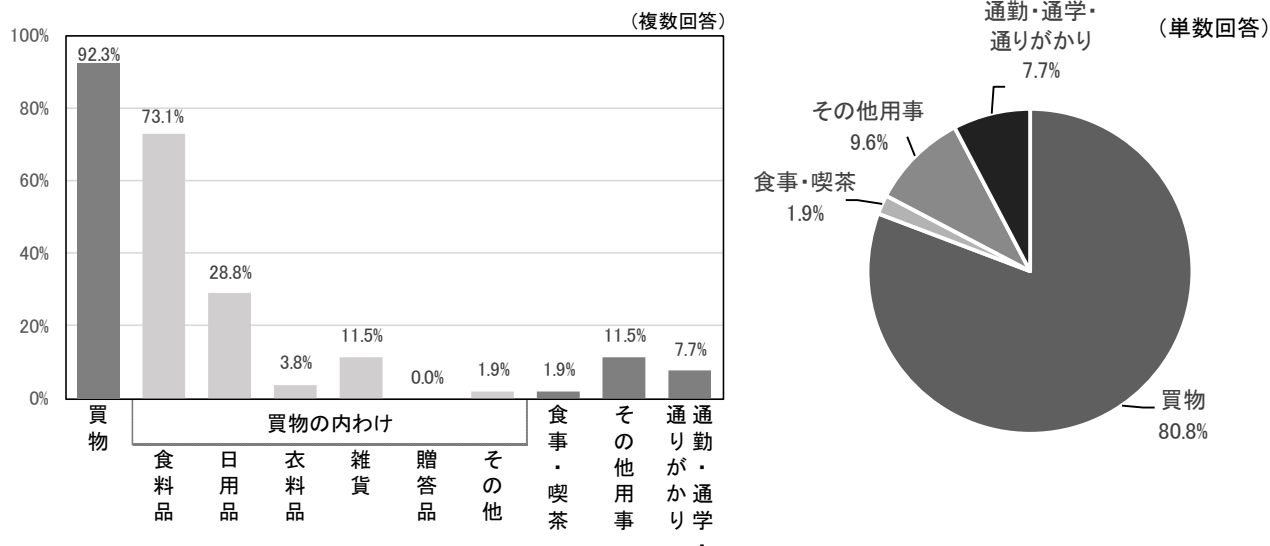
※回答者は市内（その他）居住者及び市外居住者

②商店街来訪目的

商店街（周辺を含めて）への来訪目的で複数回答では、「買物」が9割以上で、そのうち7割超が食料品購入となっている。「その他用事」は1割、「通勤・通学・通りがかり」は1割を下回り、「食事・喫茶」はほとんどいない。ほぼすべての人が、「買物」目的で、「食料品」をはじめとする日常品の買物で訪れている。

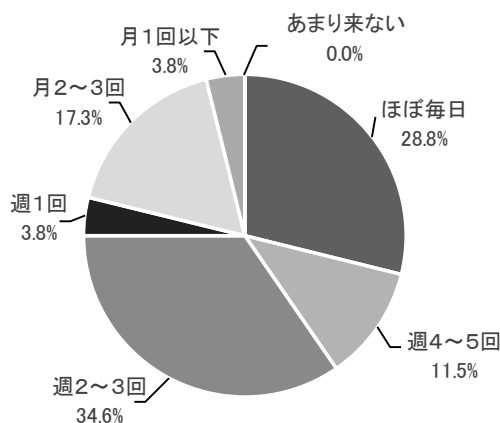
1番目の目的では「買物」が全体で8割である。

曜日別では、1番目の目的として、休日来訪者は「買物」が9割近いが、平日来訪者は7割台とやや低くなり、「その他用事」が増えている。



③商店街来訪頻度

「週2~3回」が3割半ば、ついで「ほぼ毎日」が3割弱、「週4~5回」も合わせると、4人に3人が週2回以上来訪している。



問3 商店街でよく行く店の利用行動

①商店街でよく行く店

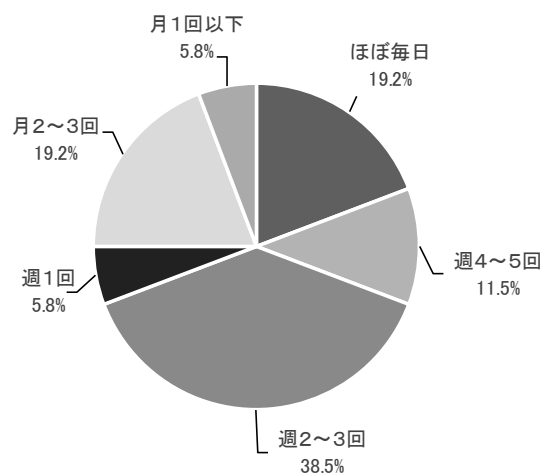
「ダイエー小金井店」によく行く人が7割近い。

商店街でよく行く店

ダイエー小金井店	35
サンドラッグ	5
TSUTAYA 武蔵小金井店	4
サンドラッグ貫井北店	2
パン工房 ティアラ	2
フレッシュさとう	2
Can Do ダイエー小金井店	1
美容室 タイム 武蔵小金井店	1
合計（延べ回答数）	52

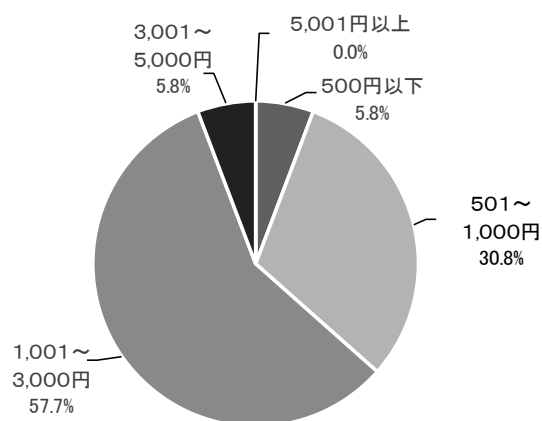
②商店街でよく行く店の利用頻度

「週2～3回」が4割近くで最も多い。「ほぼ毎日」と「週4～5回」を合わせた週4回以上の来訪者も3割と多い。



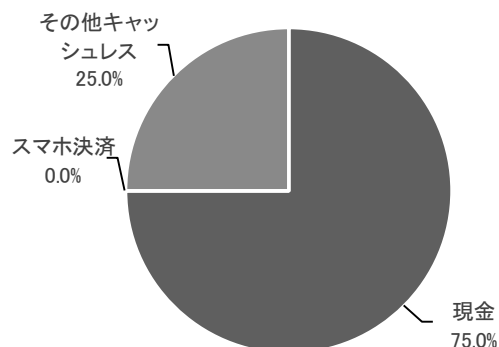
③商店街でよく行く店の平均消費額

1回当たりの平均消費額は6割近くの人が「1,001～3,000円」、また3割の人が「501～1,000円」となっている。



④商店街でよく行く店の支払い方法

「現金」が4人に3人、「その他キャッシュレス」が4人に1人、「スマホ決済」の利用はなかった。



⑤商店街でよく行く店の利用理由

●商店街でよく行く店の利用理由(主な意見)

自宅から近い(18人)
安い／割引がある(7人)
品揃えがよい(6人)
24時間営業／夜間営業(5人)
DVDが借りられる(4人)
通勤帰り・通りがかりに便利(4人)
食品・日用品購入によい(3人)
美味しい／好みのあるものがある(3人)
駐車場がある(2人)

問4 商店街周辺でよく行く店の利用行動

①商店街周辺でよく行く店

「イトーヨーカドー武蔵小金井店」が最も多く、「MEGA ドン・キホーテ武蔵小金井駅前店」「フレッシュさとう」「サンドラッグ貫井北店」なども多く挙げられ分散化している。

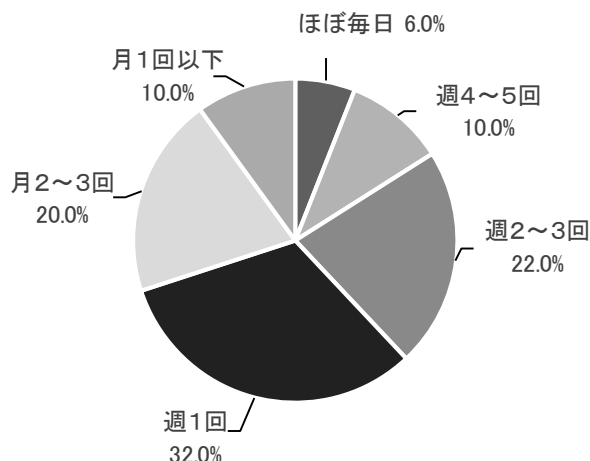
商店街周辺でよく行く店

イトーヨーカドー武蔵小金井店	15	菊寿司	1
MEGA ドン・キホーテ武蔵小金井駅前店	9	サンドラッグ	1
フレッシュさとう	7	しゃぶ葉小金井本町店	1
サンドラッグ貫井北店	5	生協 めぐりだ店	1
ダイエー小金井店	2	地産マルシェ 武蔵小金井	1
いなげや みどり町店	1	三浦屋武蔵小金井店	1
いなげや小金井本町店	1	やきとり 大吉 小金井店	1
オーケーストア 梶野町店	1	合計(延べ回答数)	50
オーケーストア 小金井店	1		
オリンピック小金井店	1		

②商店街周辺でよく行く店の利用頻度

「週1回」を中心に「週2~3回」と、「月2~3回」が多くなっている。

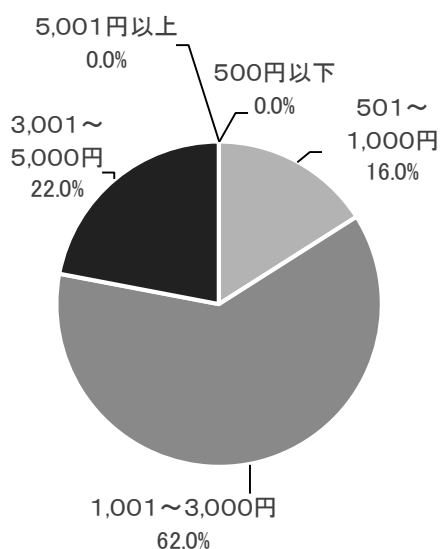
※回答者は商店街周辺の店の利用者



③商店街周辺でよく行く店での平均消費額

1回当りの消費額は、「1,001~3,000円」が6割と多く、「3,001~5,000円」が2割、「501~1,000円」が1割半ばとなっている。

※回答者は商店街周辺の店の利用者



④商店街周辺でよく行く店の利用理由

●商店街周辺でよく行く店の利用理由(主な意見)

- 品揃えが豊富／商品が充実(11人)
- 品質がよい／美味しい／食料品・惣菜がよい(6人)
- 安い(7人)
- 家から近い(6人)
- 商品がなんでも揃っている／一度で用が済む(6人)
- 駅に近い・便利(2人)
- 100円ショップがある(2人)
- 駐車場がある(2人)
- その他(6人)

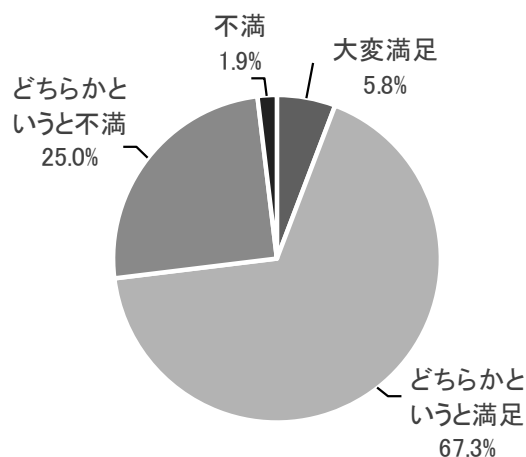
問5 商店街の満足度とその理由

①商店街に対する満足度

「どちらかという満足」「大変満足」を合わせると、7割以上の方が満足している。

30歳代以下の若年層の満足度（「大変満足」と「どちらかという満足」を合わせた割合、以下同様）は9割近いが、60歳代以上の年配層の満足度は5割台で低い。

来訪者の曜日別での満足度は、平日・休日来訪者ともに7割となっている。



②商店街に対する満足、不満理由

●「大変満足」「どちらかという満足」回答者のその理由

日常必要なものは一通り揃っている(17人)
 品物が安い(4人)
 近くてよい(3人)
 混雑していない(3人)
 品揃えがよい(2人)
 目を引く店／好みの店がある(2人)
 駐車場がある(2人)
 夜間営業／24時間営業(2人)
 その他(1人)
 特にない(2人)

●「どちらかという不満」「不満」回答者のその理由

店舗数が少ない(6人)
 品揃えがよくない(4人)
 品質がよくない(2人)
 その他(2人)

問6 商店街にあったらよいと思うもの

●商店街にあったらよいと思うもの(主な意見)

飲食店

ファミリーレストラン(8人)

カフェ・喫茶店(4人)

店舗形態

スーパー(6人)

コンビニ(6人)

魚屋・生鮮食品店・個人商店など(4人)

本屋(3人)

衣料品店(2人)

電器店・自転車店(2人)

おもちゃ屋／ゲームセンター(2人)

付帯施設

駐車場(2人)

その他(4人)

特になし／今のままでよい(15人)

問7 商店街に対するイメージ

●好意的イメージ

便利／暮らしやすい(4人)

買いやすい／地元密着／庶民的(4人)

明るい／楽しい(2人)

安心・安全(2人)

落ち着きがある／静か(2人)

その他(5人)

●非好意的イメージ

活気がない／寂しい(14人)

静かな感じ(5人)

店舗数が少なく商店街らしくない(4人)

自転車・車の往来が多い(2人)

問8 今後、どのような商店街になってほしいか

●今後、どのような商店街になってほしいか(主な意見)

活気がある商店街(9人)
現状維持／店舗の減少阻止(9人)
店舗の増加(6人)
安心・安全な商店街(6人)
子ども・高齢者にやさしい商店街／休憩スペースの設置(5人)
経済的に助かる商店街(4人)
商店の業種の多様化(3人)
買物に便利な商店街(3人)
おしゃれ、センスのある店(2人)
付帯施設(2人)

問9 その他、小金井市内商店街に関する意見

●その他、小金井市内商店街に関する意見(主な意見)

駐輪場・駐車場への意見(3人)
今の街・商店街の雰囲気存続希望(2人)
スーパー進出希望(2人)
誰でも楽しめる街／充実した街づくり(2人)
商店街に対する評価(2人)
安い店への期待／プレミアム商品券取扱店の拡充(2人)
大型衣料店の出店要望(1人)
店の多様化・店の種類の増加要望(1人)

4 東小金井駅北口周辺

【ヒアリング（回答）者数 52人】

問1 回答者属性

来訪者のほぼ4人に3人が女性である。

年代では30歳代以下の若年層がほぼ半数近い。

来訪者のほぼ8割近くが市内（商店街周辺）居住者である。

性別		
全体	男性	女性
52	14	38
100.0%	26.9%	73.1%

年代						
全体	18～29歳	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
52	10	15	8	4	6	9
100.0%	19.2%	28.8%	15.4%	7.7%	11.5%	17.3%

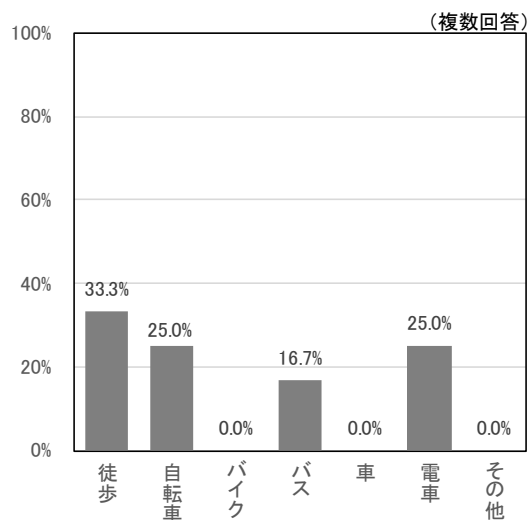
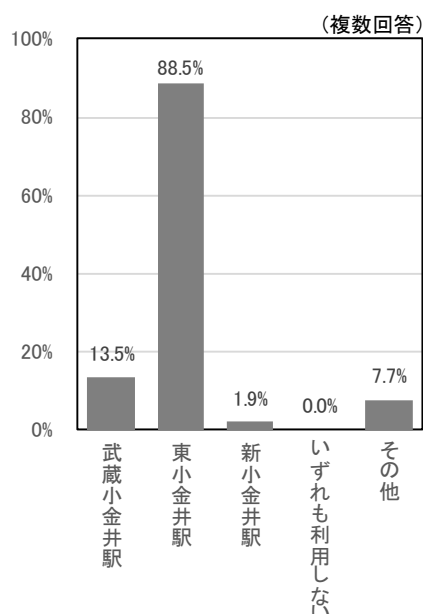
居住地			
全体	市内 （商店街 周辺）	市内 （その他）	市外
52	40	6	6
100.0%	76.9%	11.5%	11.5%

問2 商店街来訪行動

①来訪交通手段

来訪者のほぼ9割が東小金井駅を利用しており、武蔵小金井駅利用者は1割超である。

市内（その他）居住者、市外居住者の商店街へのアクセスは分散化しており、「徒歩」が3割で最も多い。



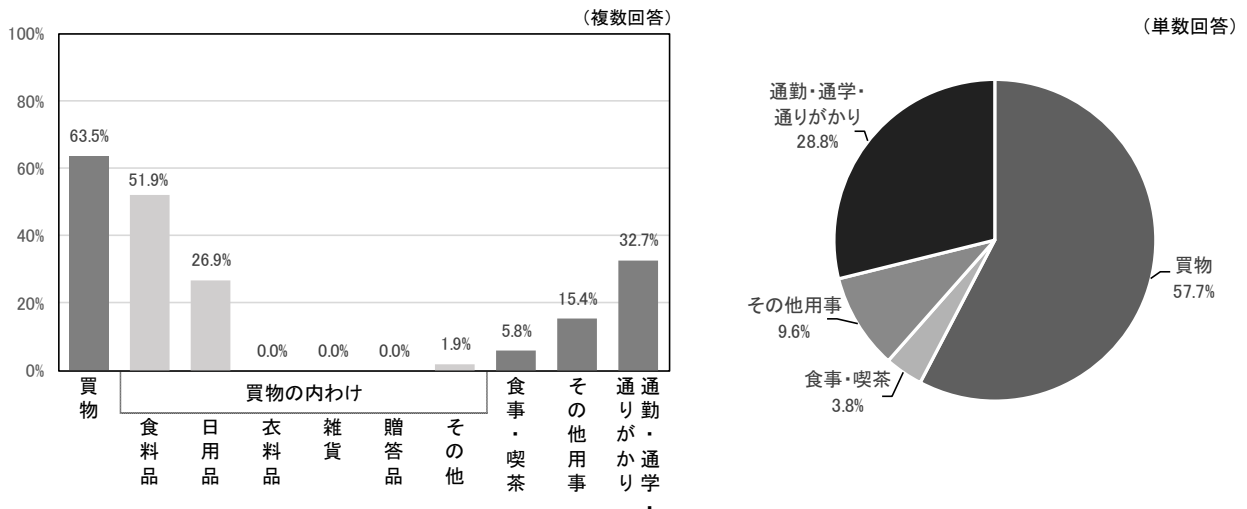
※回答者は市内（その他）居住者及び市外居住者

②商店街来訪目的

商店街（周辺を含めて）への来訪目的で複数回答では、「買物」が6割超で、その内5割が食料品購入となっている。「通勤・通学・通りがかり」が3割超と多く、「その他用事」が1割半ば、「食事・喫茶」は1割に満たない。

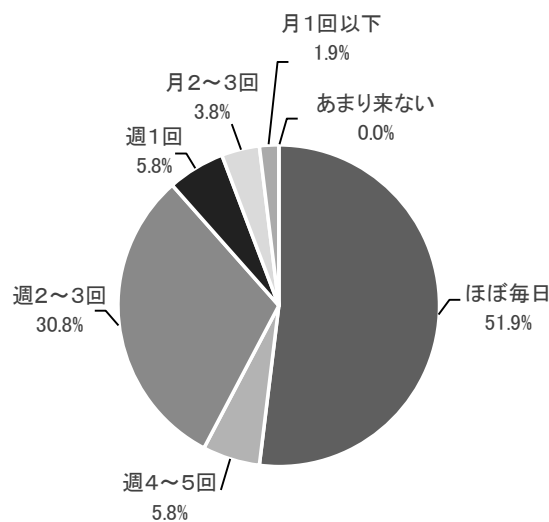
1番目の目的で「買物」は全体で6割弱、市内（商店街周辺）居住者は「買物」が6割超となっている。

曜日別では、1番目の目的として平日来訪者は「買物」が7割に対し、休日来訪者は4割台と低くなり、「通勤・通学・通りがかり」が増えている。



③商店街来訪頻度

「ほぼ毎日」が半数を超え、「週2~3回」が3割、「ほぼ毎日」と「週4~5回」を合わせると6割近くの方が週4回以上来訪している。



問3 商店街でよく行く店の利用行動

①商店街でよく行く店

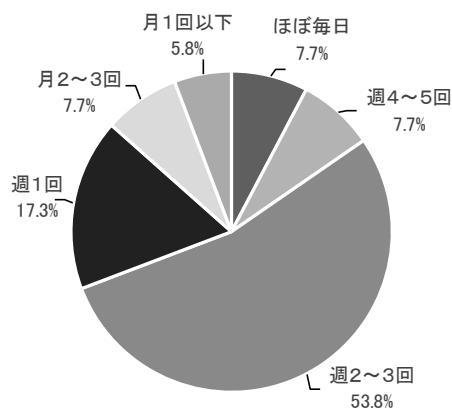
「マルエツ東小金井駅北口店」が特に多い。

商店街でよく行く店

マルエツ東小金井駅北口店	26	オーケー梶野町店	1
グレース東小金井店	4	九州屋 nonowa 東小金井店	1
ピーコック東小金井店	3	ローソンスストア 100 東小金井店	1
ヒガコマルシェ nonowa 東小金井	3	スターバックス nonowa 東小金井店	1
Big-A 小金井梶野町店	2	トモズ東小金井店	1
nonowa 東小金井	2	ニュークイック nonowa 東小金井店	1
魚力 nonowa 東小金井店	2	ファミリーマート東小金井駅北口店	1
くじら食堂 nonowa 東小金井店	2	リトルマーメイド nonowa 東小金井店	1
		合計（延べ回答数）	52

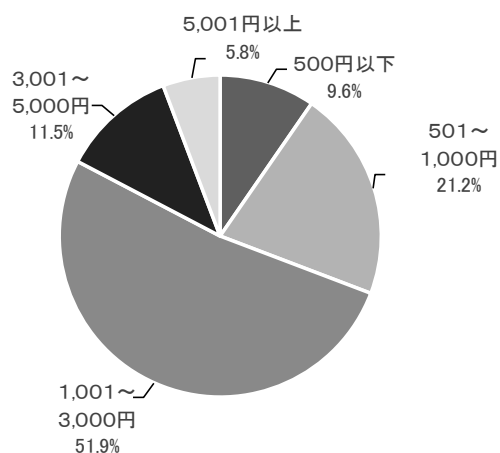
②商店街でよく行く店の利用頻度

半数以上の人、「週2~3回」行っている。



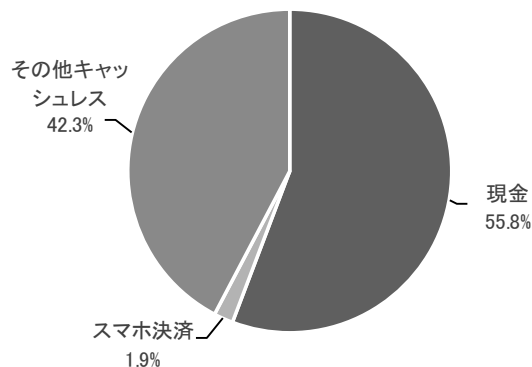
③商店街でよく行く店の平均消費額

1回当たりの平均消費額は「1,001~3,000円」が最も多く、ついで「501~1,000円」となっている。



④商店街でよく行く店の支払い方法

「現金」が半数以上で、「その他キャッシュレス」が4割超となっており、「スマホ決済」はほとんど使用されていない。



⑥ 商店街でよく行く店の利用理由

●商店街でよく行く店の利用理由(主な意見)

品質がよい／新鮮／美味しい(14人)
価格が安い・手頃／ポイントが付く(12人)
家から近い(11人)
駅構内店(エキナカ)・エキチカにいくつもの店があって便利(9人)
品揃えがよい(2人)
買いやすいサービス(2人)
その他(2人)

問4 商店街周辺でよく行く店の利用行動

①商店街周辺でよく行く店

1つの店に集中することなく、分散化している。その理由としては駅構内にできた「nonowa」内テナント利用が多くみられ、商品選択の幅が広がったことが挙げられる。

商店街周辺でよく行く店

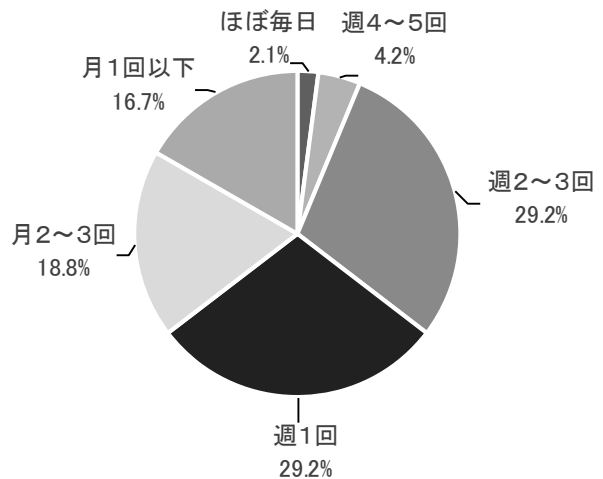
オーケー梶野町店	4	ゲオ文教堂東小金井店	1
オーケー小金井店	4	高園(中華料理)	1
セリア ピーコックストア東小金井店	4	コメダ珈琲店 東小金井店	1
nonowa 東小金井	3	サンドラッグ小金井梶野町店	1
魚力 nonowa 東小金井店	3	成城石井 nonowa 東小金井	1
トモズ東小金井店	3	セブンイレブン小金井梶野通り店	1
ピーコック東小金井店	3	中華料理 宝華	1
イトーヨーカドー武蔵小金井店	2	魚屋路 東小金井店	1
スターバックス nonowa 東小金井店	2	はなまるうどん nonowa 東小金井	1
ヒガコマルシェ nonowa 東小金井	2	華屋与兵衛 東小金井店	1
Big-A 小金井梶野町店	1	ブックスキャロット駅前店	1
MEGA ドン・キホーテ武蔵小金井駅前店	1	平右衛門(東小金井駅南口 ラーメン屋)	1
いなげや	1	ラーメン大 小金井店	1
		合計(延べ回答数)	48

I 商業編

②商店街周辺でよく行く店の利用頻度

「週1回」「週2~3回」が最も多く、合わせると「週1~3回」で6割近い。

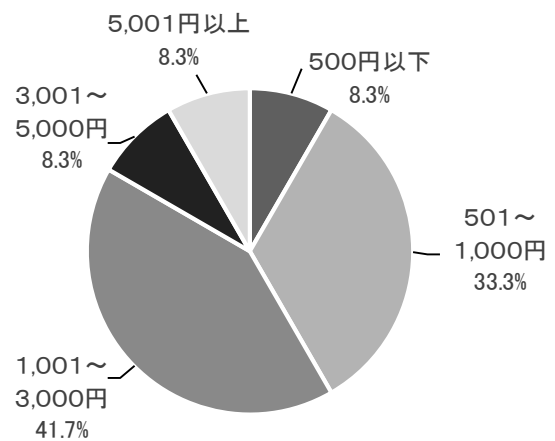
※回答者は商店街周辺の店の利用者



③商店街周辺でよく行く店での平均消費額

1回当りの消費額は、「1,001~3,000円」が4割と多く、「501~1,000円」が3割超となっている。

※回答者は商店街周辺の店の利用者



④商店街周辺でよく行く店の利用理由

●商店街周辺でよく行く店の利用理由(主な意見)

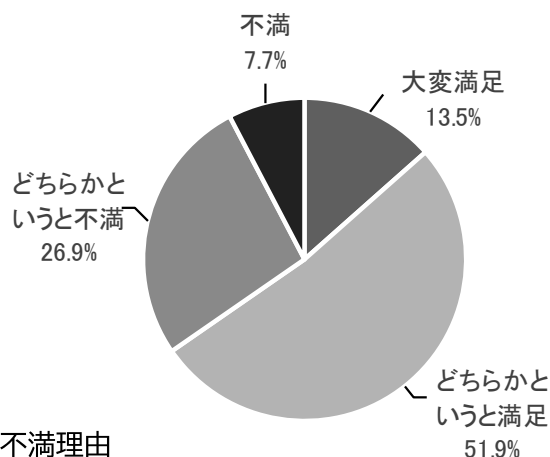
価格が安い／ポイントが付く(10人)
品質がよい／新鮮／美味しい(9人)
色々な種類の店がある(8人)
帰り道・通学時の立ち寄りによい(6人)
家から近い(5人)
品揃えがよい(4人)
家族や子どもと行ける(2人)
馴染みの店(2人)
その他(2人)

問5 商店街の満足度とその理由

①商店街に対する満足度

「大変満足」は1割超で、「どちらかという満足」の5割超を合わせると6割以上の人が満足しているが、一方「不満」「どちらかという不満」を合わせると3人に1人が不満と答えている。

来訪者の曜日別での満足度（「大変満足」と「どちらかという満足」を合わせた割合、以下同様）をみると、平日来訪者は6割で、休日来訪者の7割より低くなっている。



②商店街に対する満足、不満理由

●「満足」「どちらかという満足」回答者のその理由

色々な店がある／一通り店が揃っている(13人)
 スーパー・コンビニが充実している(4人)
 家から近い(2人)
 買物しやすい(2人)
 現状に満足(4人)
 その他(7人)
 特になし(2人)

●「どちらかという不満」「不満」回答者のその理由

店舗数が少ない(13人)
 店が点在して利用しにくい(4人)
 その他(1人)

問6 商店街にあつたらよいと思うもの

●商店街にあつたらよいと思うもの(主な意見)

飲食店
 ファミリーレストラン(11人)
 カフェ・喫茶店(6人)
 和食店／気軽に入れる店(6人)
 その他(1人)

店舗形態
 大型スーパー(4人)
 映像ソフト・書籍店(4人)
 価格の安い店(3人)
 洋品店／子ども用品店(2人)
 家電量販店(2人)
 夜間営業の店(2人)
 その他(6人)

特になし／今のままでよい(10人)

問7 商店街に対するイメージ

●好意的イメージ

落ち着いたイメージ(8人)
 店が多い／揃っている(4人)
 明るい／都会っぽい(2人)
 昔に比べて変わった／よくなった(2人)
 その他(3人)

●非好意的イメージ

店の数が少ない(9人)
 開発途上のイメージ(7人)
 商店街らしくない(6人)
 活気がない／寂しい／閑散(5人)
 何もないイメージ(3人)
 その他(3人)

問8 今後、どのような商店街になってほしいか

●今後、どのような商店街になってほしいか(主な意見)

商店の業種の多様化(17人)
 駅前整備・開発促進(5人)
 安い・リーズナブルな価格の店や飲食店(4人)
 雰囲気の良い・高齢者にもやさしい／見た目のきれいな商店街(4人)
 適度な店舗数の維持(3人)
 現状維持(3人)
 品揃えの豊富な店(2人)
 商店街らしい商店街／店舗の一体化(2人)
 道路の整備促進(2人)
 その他(4人)

問9 その他、小金井市内商店街に関する意見

●その他、小金井市内商店街に関する意見

店の多様化・店の種類の増加要望(9人)
 活性化促進(4人)
 今後の街づくりへの期待(4人)
 地域密着型商店による活性化(3人)
 個人商店の増加・充実促進(3人)
 駅前広場／道路等の開発・整備(2人)
 大型店舗・モールの進出希望(2人)
 現状の商店街に満足(2人)
 小金井市全体での商店街づくりを希望(1人)

5 東小金井駅南口周辺

【ヒアリング（回答）者数 52人】

問1 回答者属性

来訪者は女性が6割半ばである。

年代にかかわらず幅広い来訪者となっている。

来訪者の6割以上が市内（商店街周辺）居住者で、市内（その他）居住者が2割超、市外居住者が1割超となっている。

性別		
全体	男性	女性
52	18	34
100.0%	34.6%	65.4%

年代						
全体	18～29歳	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
52	11	6	10	11	8	6
100.0%	21.2%	11.5%	19.2%	21.2%	15.4%	11.5%

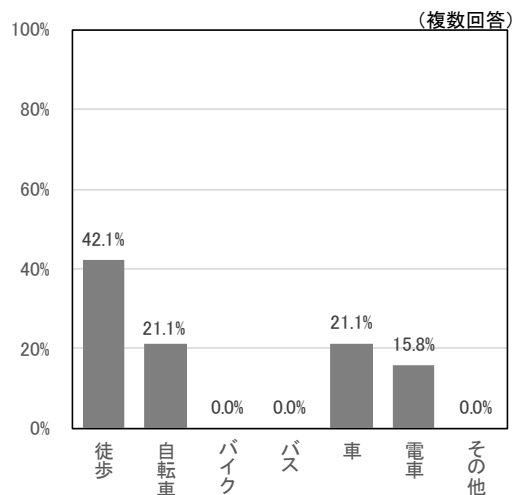
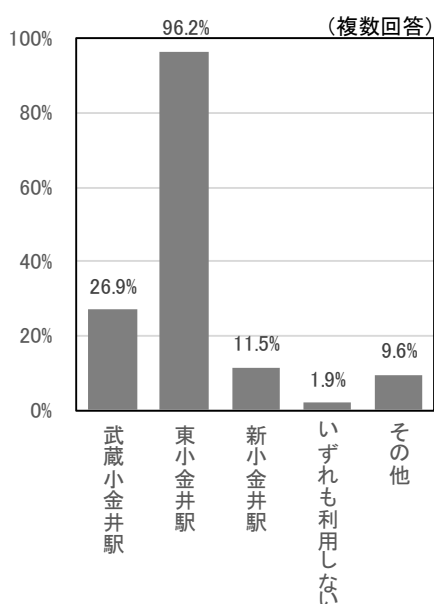
居住地			
全体	市内 （商店街 周辺）	市内 （その他）	市外
52	33	12	7
100.0%	63.5%	23.1%	13.5%

問2 商店街来訪行動

①来訪交通手段

来訪者のほぼ全員が東小金井駅を利用し、武蔵小金井駅も2割半ばの利用がみられる。

市内（その他）居住者、市外居住者の商店街へのアクセスは、「徒歩」が4割超、自転車、車利用が2割超となっている。



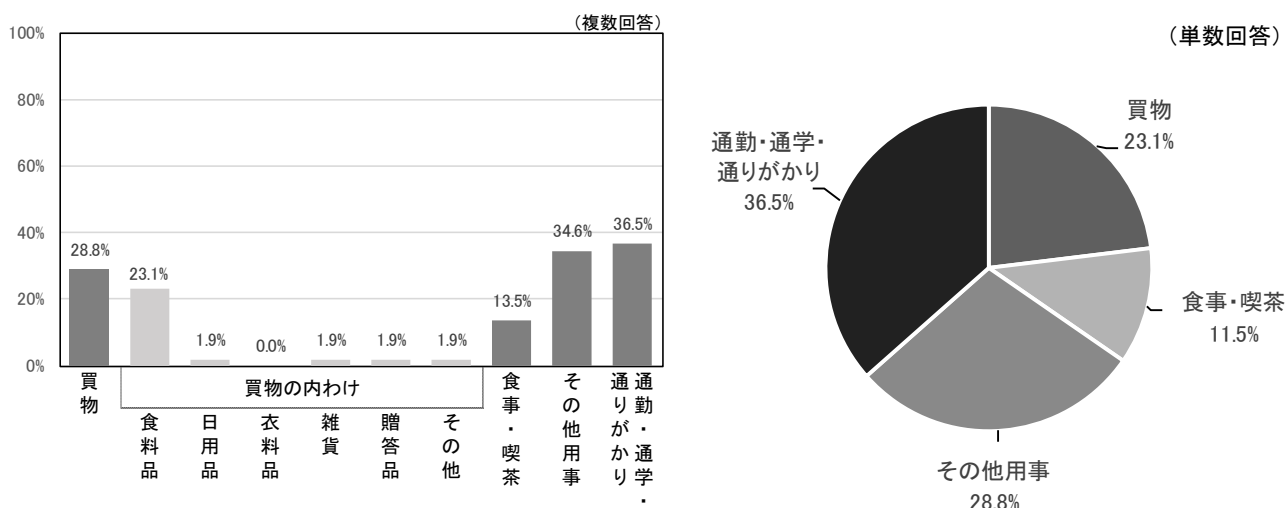
※回答者は市内（その他）居住者及び市外居住者

②商店街来訪目的

商店街（周辺を含めて）への来訪目的で複数回答では、「買物」は3割を下回り、「通勤・通学・通りがかり」「その他用事」が3割を超えて「買物」より多くなっている。

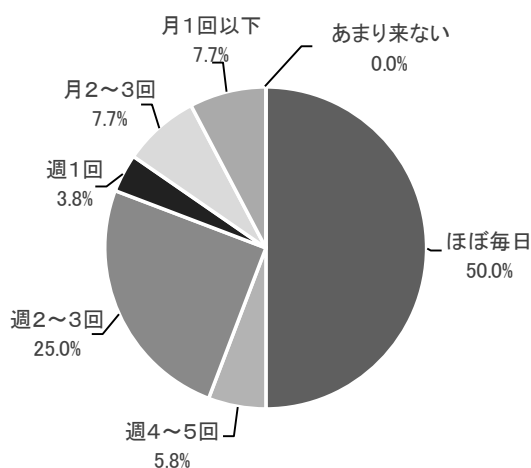
1番目の目的で、「通勤・通学・通りがかり」が最も多く、「その他用事」とともに「買物」を上回っている。

曜日別では、1番目の目的として、休日来訪者は「その他用事」が4割超と多く、平日来訪者は「通勤・通学・通りがかり」での来訪者が半数以上と多い。



③商店街来訪頻度

半数が「ほぼ毎日」来訪し、4人に1人が「週2～3回」となっている。



問3 商店街でよく行く店の利用行動

①商店街でよく行く店

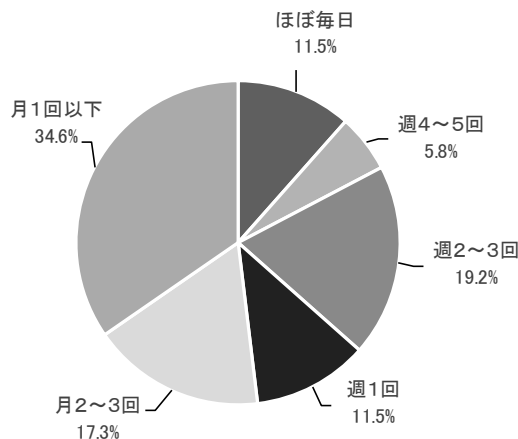
「セブンイレブン」「ミニストップ」などコンビニが上位にあるが、飲食店をはじめ個人商店に分散化している。

商店街でよく行く店

セブンイレブン東小金井南口店	12	魚人	1
ミニストップ小金井東町店	6	酒屋さん	1
ぎょうぎの満州 東小金井南口店	4	佐藤商店(酒屋)	1
高園(中華)	3	さぼてん東小金井駅南口店	1
モスバーガー東小金井南口店	3	太平楽(居酒屋)	1
ラーメン武蔵家	3	トリミングエステサロン-LUNA-	1
松屋 東小金井店	2	ピーコック 東小金井店	1
菓子工房 ビルドルセ	2	ヒガコおむすび さんかく	1
nonowa 東小金井	1	フィリップス(床屋)	1
Yakiton Sutton	1	フラワーショップやましろ	1
かず家(居酒屋)	1	マーカーズ(雑貨店)	1
ガトーシュクレ(ケーキ屋)	1	らあめん花月嵐 東小金井南口店	1
コガネイチーズケーキ東小金井本店	1	合計(延べ回答数)	52

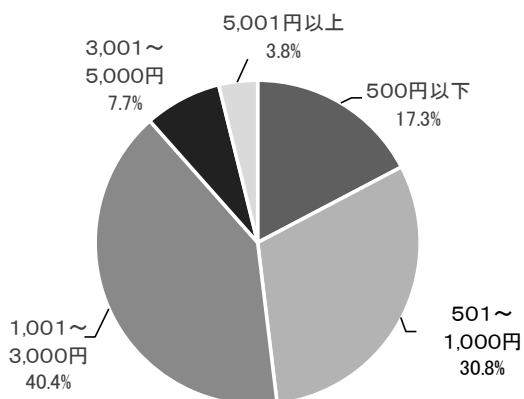
②商店街でよく行く店の利用頻度

「月1回以下」が3割超である。



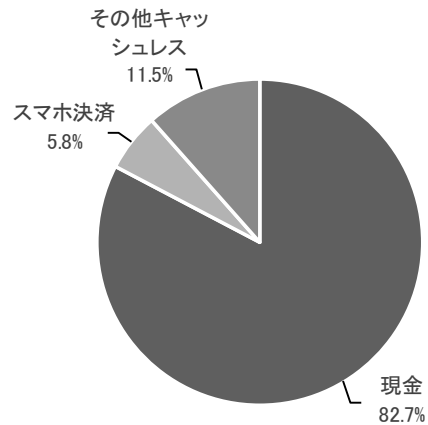
③商店街でよく行く店の平均消費額

1回当たりの平均消費額は4割の人が「1,001~3,000円」、3割の人が「501~1,000円」となっている。



④商店街でよく行く店の支払い方法

「現金」が8割以上で、「その他キャッシュレス」が1割超、「スマホ決済」は52人中3人と少ない。



⑤商店街でよく行く店の利用理由

●商店街でよく行く店の利用理由(主な意見)

- 美味しい／味が好み(9人)
- 家から近い／近くて品揃えが充実(7人)
- 食べたいもの、欲しい物を買うのに便利(7人)
- 手軽・気軽に買い物が出来る(6人)
- 値段が安い(6人)
- 駅から近くて便利(3人)
- 土産や持ち帰りによい(3人)
- メニューや品数・種類が豊富(3人)
- 用事のついでに立ち寄れる(3人)
- その他(5人)

問4 商店街周辺でよく行く店の利用行動

①商店街周辺でよく行く店

「マルエツ東小金井北口店」や「ピーコック東小金井店」などスーパーが上位にあがっている。

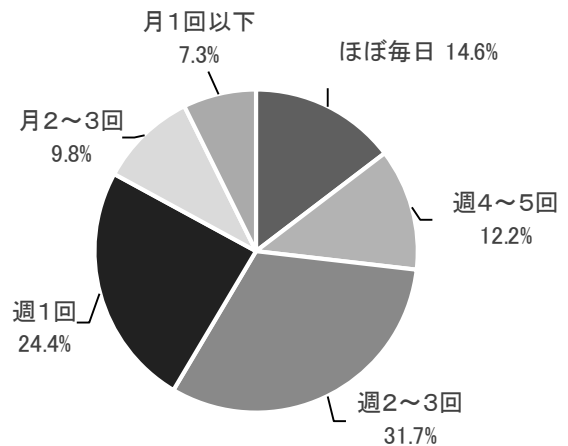
商店街周辺でよく行く店

マルエツ東小金井駅北口店	10	グレース東小金井	1
ピーコック東小金井店	7	ゲオ文教堂 東小金井店	1
ヒガコマルシェ nonowa 東小金井	3	成城石井 nonowa 東小金井	1
コクミンドラッグ nonowa 東小金井	2	セリア ピーコックストア東小金井店	1
スターバックスコーヒーnonowa 東小金井店	2	ひがこ DINING 彩り	1
いなげや小金井東町店	1	ファミリーマートサンズ東小金井北口店	1
ウェルパーク小金井東町店	1	ブックスキャロット駅前店	1
オーケー小金井店	1	吉野家 東小金井駅前店	1
鍛冶屋 文蔵 nonowa 東小金井	1	リトルマーメイド nonowa 東小金井店	1
キャロット(書店)	1	和菓子処 ならば	1
九州屋 nonowa 東小金井	1	nonowa 東小金井	1
		合計(延べ回答数)	41

②商店街周辺でよく行く店の利用頻度

「週1回」と「週2～3回」が多く、合わせると「週1～3回」が6割近い。

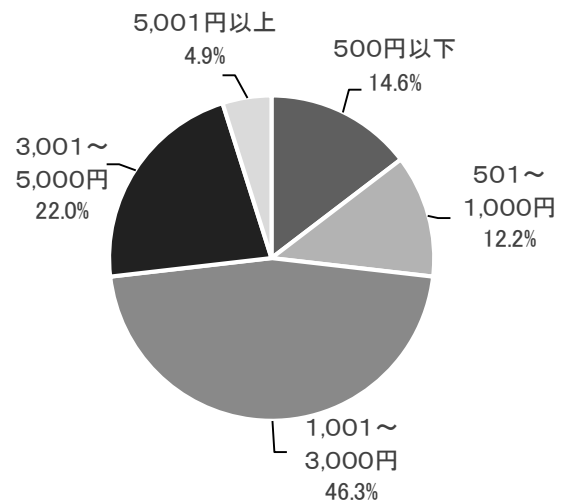
※回答者は商店街周辺の店の利用者



③商店街周辺でよく行く店での平均消費額

1回当たりの消費額は、「1,001～3,000円」が半数近く、「3,001～5,000円」が2割超となっている。

※回答者は商店街周辺の店の利用者



④商店街周辺でよく行く店の利用理由

●商店街周辺でよく行く店の利用理由(主な意見)

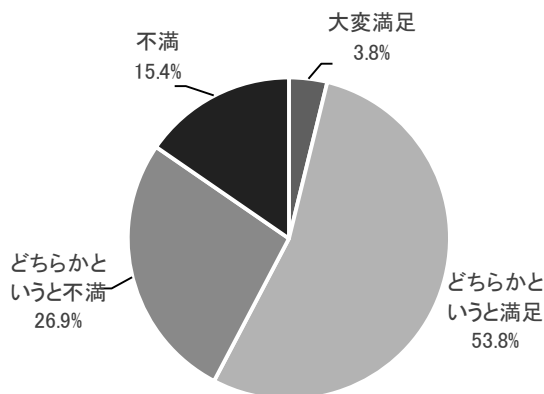
- 価格が安い・ポイントが付く(7人)
- 欲しいものが欲しい時に買える(6人)
- 品質・鮮度がよい(4人)
- 品揃え／生活必需品が揃っている(4人)
- 家に近い(4人)
- 100円ショップで品揃えが豊富(3人)
- 駅に近い／通り道(3人)
- 美味しい(3人)
- 食材が充実(3人)
- その他(4人)

問5 商店街の満足度とその理由

①商店街に対する満足度

「大変満足」、「どちらかという満足」を合わせると、ほぼ6割の人が満足しているが「不満」「どちらかという不満」を合わせると4割の人が不満と答えている。

来訪者の居住地でみると、市内（その他）居住者の6割近くが不満を感じている。



②商店街に対する満足、不満理由

●「大変満足」「どちらかという満足」回答者のその理由

日常の買い物に不自由しない／買いやすい(7人)
 飲食店が充実している(7人)
 感じがよい／好みの店がある(4人)
 治安がよい(4人)
 店が増えた／以前に比べて賑やかになった(4人)
 落ち着いている／適度な賑わい(2人)
 コンビニで間に合う(2人)

●「どちらかという不満」「不満」回答者のその理由

魅力・目新しさがなく／好み・欲しいものを売っている店がない(6人)
 スーパーがない(4人)
 活気がない／寂しい(3人)
 食品・食材などの個人商店がない(3人)
 飲食店以外の店がない(2人)
 商店街という雰囲気がない／店舗数・商品・種類が充実していない(2人)
 汚い／道路が狭くて危険(2人)

問6 商店街にあつたらよいと思うもの

●商店街にあつたらよいと思うもの(主な意見)

飲食店
 カフェ・喫茶店(6人)
 和食店やファミレスなどの飲食店(4人)
 惣菜・パン等の持ち帰り店(2人)
 店舗形態
 スーパー(13人)
 肉屋・八百屋・自然食品等の個人商店(6人)
 洋品・衣料品・雑貨店(4人)
 書籍・DVD店(2人)
 その他の店(3人)
 施設・設備(2人)
 特にない、今のままでよい(10人)

問7 商店街に対するイメージ

●好意的イメージ

地元商店／昔ながらのよい感じの商店街(6人)
 静か／落ち着きがある(5人)
 明るい／賑やか(3人)
 美味しい飲食店がある(2人)
 治安がよい(2人)
 その他(1人)

●非好意的イメージ

活気がない／寂しい(10人)
 店が少ない／閉店が多い(8人)
 暗い／地味／汚い(4人)
 古い(3人)
 道路が狭い・通りづらい(2人)
 飲食店や夜営業の店が多い(2人)
 その他(1人)

問8 今後、どのような商店街になってほしいか

●今後、どのような商店街になってほしいか(主な意見)

明るい／活気ある商店街(7人)
 安全・安心な商店街(5人)
 大型店舗・スーパーマーケット(5人)
 地元密着・個人商店が集まる商店街(4人)
 店舗の増加／色々な業種の店の進出(4人)
 魅力的・おしゃれな・個性がある店がほしい(4人)
 日常生活に必要な商品が揃う商店街(3人)
 ゆっくりすごせる／清潔感のある商店街(3人)
 若い人に魅力ある商店街(3人)
 高齢者・子どもが気軽に寄れる商店街(2人)
 飲食店の閉店阻止(2人)
 価格が安い／ポイント付与が得られる商店街(2人)
 その他(1人)
 このままでよい／現状維持でよい(6人)

問9 その他、小金井市内商店街に関する意見

●その他、小金井市内商店街に関する意見

店の多角化・店の種類の増加要望(8人)
 感じがよい／落ち着きがある／絆がある(4人)
 店が充実して満足／必要なものは揃っている(4人)
 活性化促進／明るい商店街を要望(3人)
 キャッシュレス決済店の拡充／価格の安い店要望(3人)
 寂れている／田舎な感じ／古くさい(3人)
 行政主導での商店街・街づくりを要望(2人)
 個人商店の存続・復活希望(2人)
 高齢者が気軽に入れる／母親たちが談笑できるカフェ・喫茶店の要望(2人)
 現状の商店街に満足／現状維持でよい(2人)
 大型店舗・モールの進出希望(1人)
 激励意見(2人)
 その他(2人)

6 新小金井駅西口周辺

【ヒアリング（回答）者数 46人】

問1 回答者属性

来訪者は女性が8割近い。

70歳以上が3割超と高齢者が多い。

来訪者は市内（商店街周辺）居住者が7割半ばと多い。

性別		
全体	男性	女性
46	10	36
100.0%	21.7%	78.3%

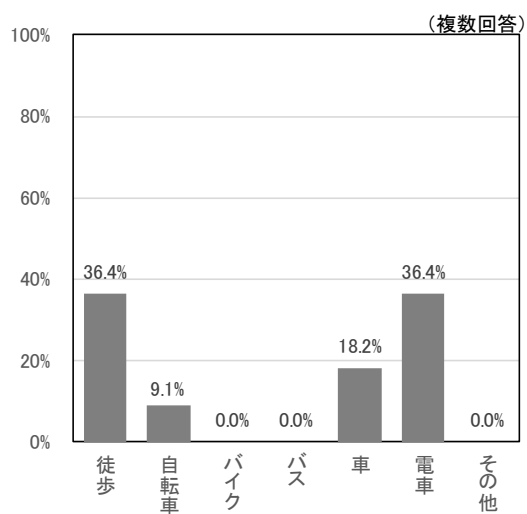
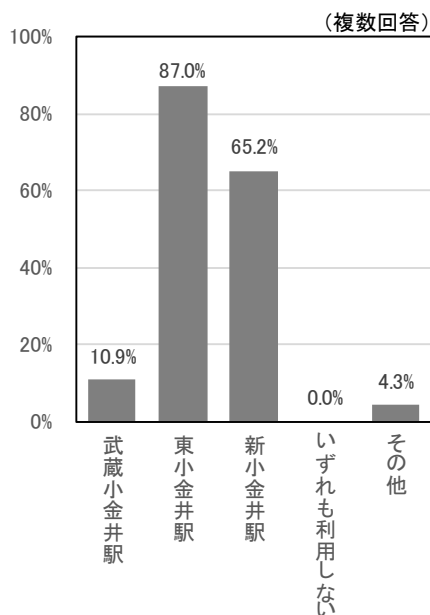
年代						
全体	18～29歳	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
46	3	9	7	8	4	15
100.0%	6.5%	19.6%	15.2%	17.4%	8.7%	32.6%

居住地			
全体	市内 (商店街 周辺)	市内 (その他)	市外
46	35	6	5
100.0%	76.1%	13.0%	10.9%

問2 商店街来訪行動

①来訪交通手段

来訪者の9割近くが東小金井駅を利用しているが、新小金井駅を利用している人も6割以上と多い。市内（その他）居住者、市外居住者の商店街へのアクセスは、「徒歩」「電車」利用に分かれている。

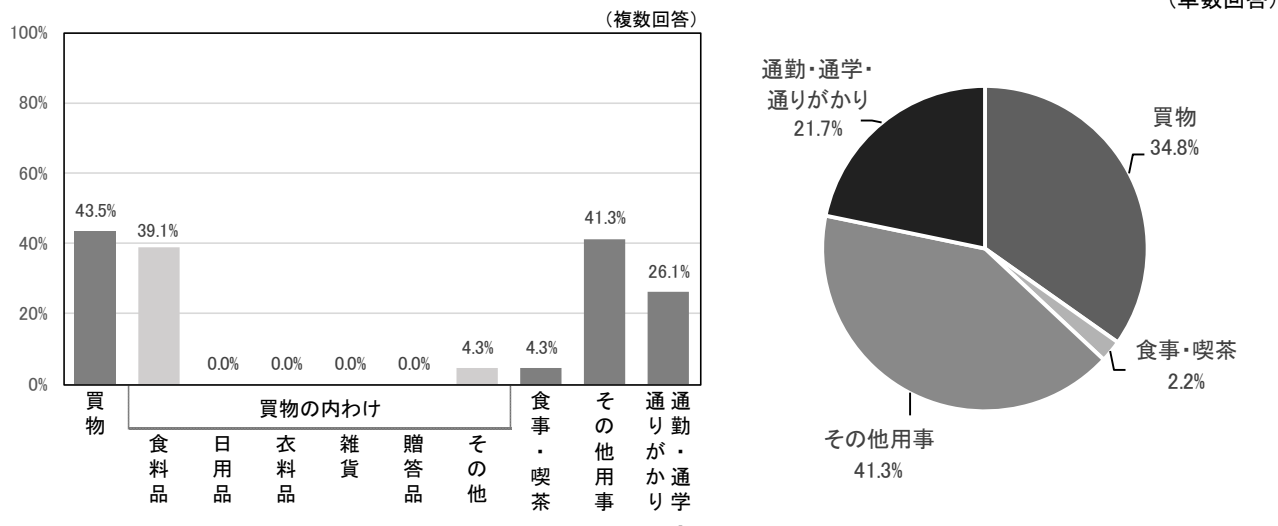


※回答者は市内（その他）居住者及び市外居住者

②商店街来訪目的

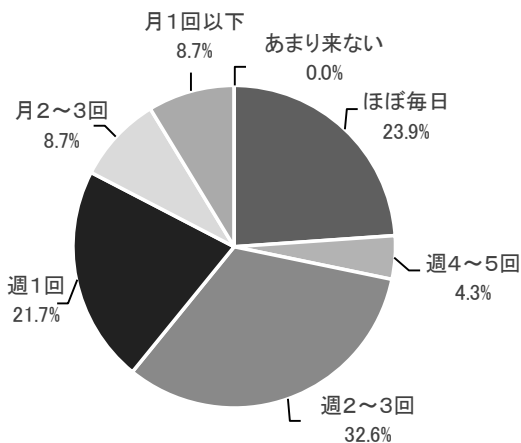
商店街（周辺を含めて）への来訪目的で複数回答では、「買物」「その他用事」がともに4割超で分かっている。

1番目の目的では、「その他用事」が「買物」を上回っている。また、「その他用事」を目的とした来訪者は60歳代以上に多く、平日来訪者の半数の来訪目的となっている。



③商店街来訪頻度

「ほぼ毎日」「週に2~3回」「週1回」が2割~3割に分かれている。



問3 商店街でよく行く店の利用行動

①商店街でよく行く店

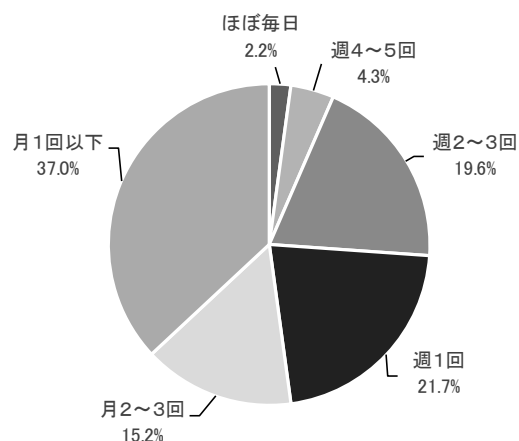
大部分が個人商店でその中でパンの「オーロール新小金井店」が最も多い。

商店街でよく行く店

オーロール新小金井店	17	電器屋	1
フレッシュミート コイデ	12	ないとう耳鼻咽喉科	1
大和屋豆腐店	9	ナガオ	1
魚孝	4	美容院	1
ウエスト(喫茶店)	2	ナガイ	1
にしむら家あかり亭	2	塚田青果 新小金井本店	1
亀屋 新小金井店 (和菓子屋)	1	合計 (延べ回答数)	53

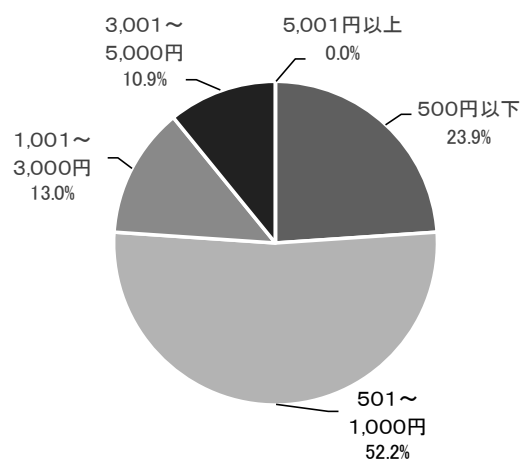
②商店街でよく行く店の利用頻度

4割弱が「月1回以下」で利用頻度はそれほど多くはない。



③商店街でよく行く店の平均消費額

1回当たりの平均消費額は「501~1,000円」が半数以上で、「500円以下」の2割超を合わせると7割以上が1,000円以下となっている。



④商店街でよく行く店の支払い方法

支払いはすべての人が「現金」となっている。

⑤商店街でよく行く店の利用理由

●商店街でよく行く店の利用理由(主な意見)

美味しい／味がよい(13人)
馴染みの店／買いやすい(7人)
昼のランチやちょっと食べたい時に便利・手軽(5人)
惣菜など持ち帰りすぐに食べられ便利(5人)
安い／値段が手頃(4人)
通りすがりに買える(3人)
家から近い(3人)
味に慣れている(3人)
その他(3人)

問4 商店街周辺でよく行く店の利用行動

①商店街周辺でよく行く店

「いなげや小金井東町店」や「マルエツ東小金井北口店」などスーパーが上位に挙げられ、またドラッグストアの「ウェルパーク小金井東町店」も多い。

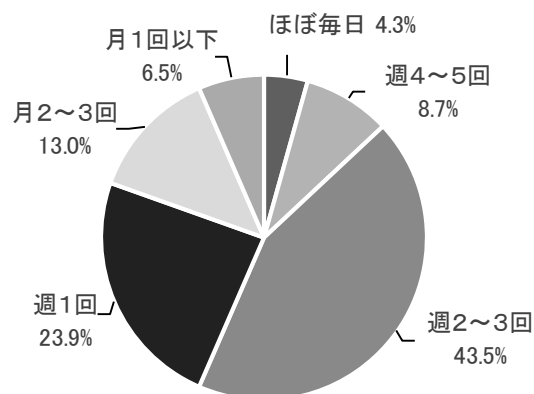
商店街周辺でよく行く店

いなげや小金井東町店	16	オーケー梶野町店	1
ウェルパーク小金井東町店	5	カレーハウス Coco 壱番屋	1
マルエツ東小金井駅北口店	5	クイーンズ伊勢丹武蔵境店	1
イトーヨーカドー武蔵境店	2	くじら食堂 nonowa 東小金井店	1
オーケー小金井店	2	子ども文庫 upon NUSH (カフェ)	1
コープみらい小金井ぬくい坂下店	2	佐藤商店	1
ピーコック東小金井店	2	祥瑞坊(中華料理屋)	1
117(東小金井駅)	1	握飯屋	1
MEGA ドン・キホーテ武蔵小金井駅前店	1	ローソンストア 100 東小金井店	1
nonowa 東小金井	1	東小金井商店街全体	1
		合計(延べ回答数)	47

②商店街周辺でよく行く店の利用頻度

「週2~3回」が4割超と多く、
ついで「週1回」が2割超となっている。

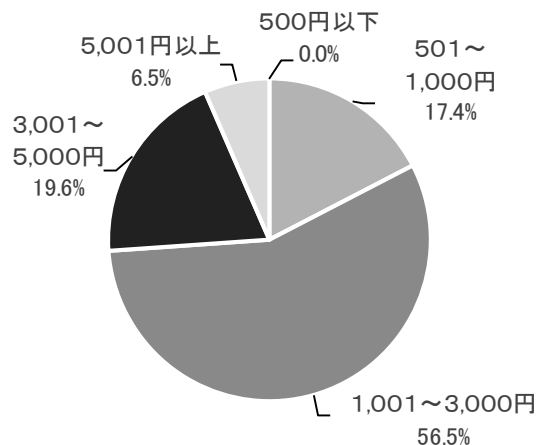
※回答者は商店街周辺の店の利用者



②商店街周辺でよく行く店での平均消費額

1 回当たりの消費額は、「1,001～3,000 円」が半数以上と最も多く、「501～1,000 円」と「3,001～5,000 円」が 2 割弱となっている。

※回答者は商店街周辺の店の利用者



④商店街周辺でよく行く店の利用理由

●商店街周辺でよく行く店の利用理由(主な意見)

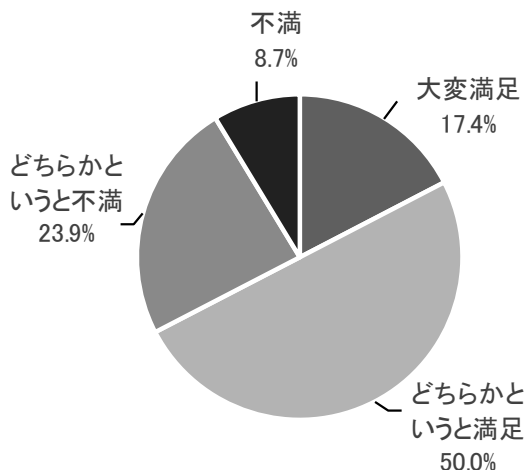
- 安い／安くてまとめ買いができる／特売があるから(9人)
- 1ヶ所・一度で用が済む(7人)
- 色々なものが揃っている／品揃えがよい(6人)
- 家から近い(4人)
- 美味しい(3人)
- 通り道なので(3人)
- 日用品・雑貨を買うため(3人)
- 自転車で行ける(2人)
- 早朝営業／夜間営業だから(2人)
- 新規開店だから(2人)
- サービスがよい／好みの店(2人)
- その他(2人)

問5 商店街の満足度とその理由

①商店街に対する満足度

「大変満足」が 2 割弱、「どちらかという満足」が 5 割で、合わせるとほぼ 7 割の人が満足している。

60 歳代以上の高齢者の満足度（「大変満足」「どちらかという満足」を合わせた割合、以下同様）が高く、来訪者の曜日別では、平日来訪者は 8 割近くの人が満足と答えている。



②商店街に対する満足、不満理由

●「大変満足」「どちらかという満足」回答者のその理由

色々なものが揃っている(5人)
 決まった店／好きな店／応援したい(5人)
 買物がしやすい／慣れている(4人)
 美味しい／好きなものがある(3人)
 品質がよい(3人)
 通りがかりで便利(2人)
 その他(2人)
 特に不満はないので(5人)

●「どちらかという不満」「大変不満」回答者のその理由

店の数が少ない(5人)
 寂しい・寂れている(3人)
 品揃えがよくない(2人)
 行きにくい／買いにくい(2人)
 味がよくない(1人)
 あまり来ないからわからない(2人)

問6 商店街にあつたらよいと思うもの

●商店街にあつたらよいと思うもの(主な意見)

飲食店
 菓子・ケーキ店／カフェ(5人)
 居酒屋、ファーストフード等飲食できる店(5人)
 惣菜店(2人)
 店舗形態
 衣料・洋品店(4人)
 コンビニ(4人)
 本・CD・DVD店(3人)
 日用品・雑貨(2人)
 その他(4人)
 現状維持(4人)

問7 商店街に対するイメージ

●好意的イメージ

昔ながらの店で感じがよい／来やすい／楽しい(10人)
 温かい／親しみがある(5人)
 よいイメージ／悪くないイメージ(4人)
 買いやすい／感じがよい(3人)
 静かでよい(2人)
 店同士が連携／頑張っている(2人)
 その他(1人)

●非好意的イメージ

寂しい／活気がない(9人)
 陰気／暗い(2人)
 入りづらい(2人)
 古くさい(2人)
 その他(2人)

問8 今後、どのような商店街になってほしいか

●今後、どのような商店街になってほしいか(主な意見)

現状維持・持続(21人)
人の通りの多い／活気のある商店街(10人)
色々な店の出店／店の種類が多いとよい(6人)
入りやすい・使い勝手のよい商店街(3人)
若い人／子ども／だれでも来店できること(3人)
特にない(1人)

問9 その他、小金井市内商店街に関する意見

●その他、小金井市内商店街に関する意見(主な意見)

活気ある商店街を要望(活性化促進)(7人)
住みやすい街として評価(5人)
店の多様化・色々な種類の店の増加要望(5人)
公共の場や施設等の整備要望(5人)
商店街の数／商店の数への満足感(4人)
道路整備／安全確保への要望(4人)
現状維持・存続を希望(3人)
スーパー、大型店舗の出店を希望(2人)
その他(4人)

7 新小金井駅東口周辺

【ヒアリング（回答）者数 45人】

問1 回答者属性

来訪者の男女比は6：4で女性が多い。

30歳代以下の若年層は1割に満たず、60歳代以上の高齢者層が半数近くと多い。

来訪者の7割近くが市内（商店街周辺）居住者となっている。

性別		
全体	男性	女性
45	18	27
100.0%	40.0%	60.0%

年代						
全体	18～29歳	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
45	2	1	7	15	7	13
100.0%	4.4%	2.2%	15.6%	33.3%	15.6%	28.9%

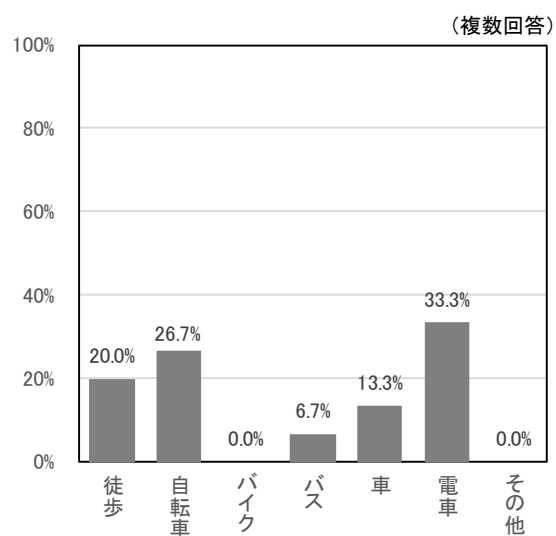
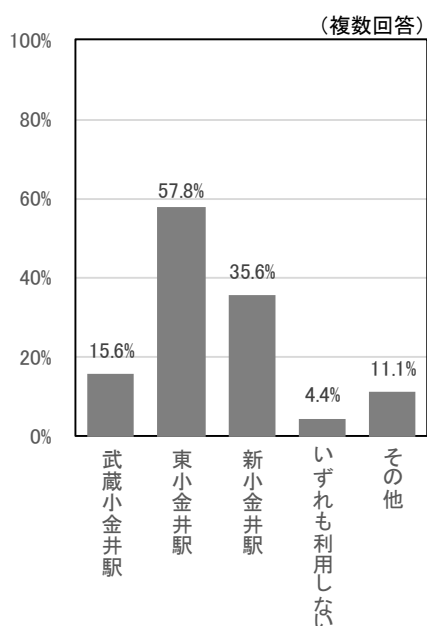
居住地			
全体	市内 （商店街 周辺）	市内 （その他）	市外
45	30	7	8
100.0%	66.7%	15.6%	17.8%

問2 商店街来訪行動

①来訪交通手段

来訪者の6割近くが「東小金井駅」を利用し、「新小金井駅」利用者も3割半ばと多い。

市内（その他）居住者、市外居住者の商店街へのアクセスは、「徒歩」「自転車」「電車」利用が2～3割台となっている。



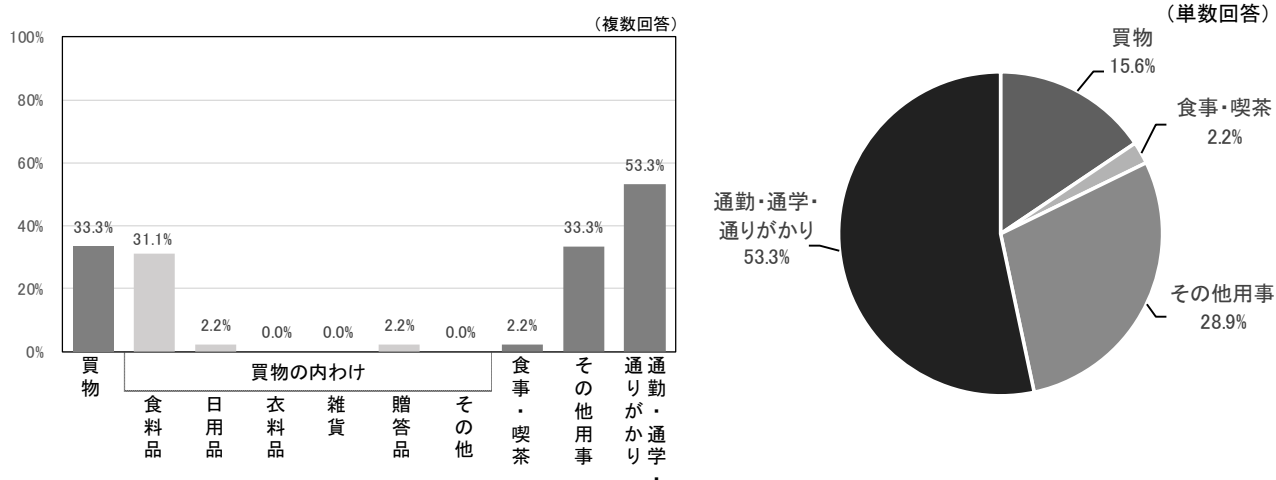
※回答者は市内（その他）居住者及び市外居住者

②商店街来訪目的

商店街（周辺を含めて）への来訪目的で複数回答では、「通勤・通学・通りがかり」が半数以上と多く、「その他用事」「買物」はともに3割台となっている。

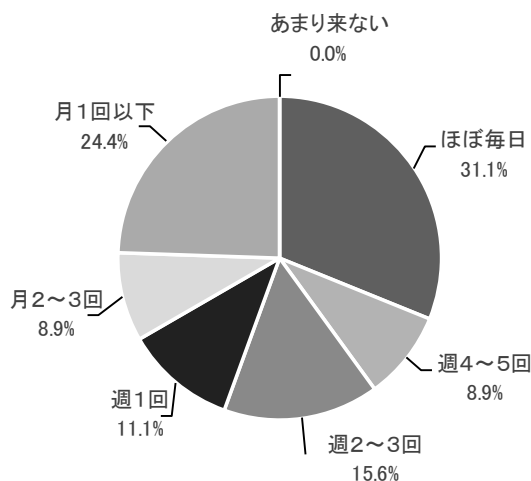
1番目の目的では、「通勤・通学・通りがかり」が半数を超えて最も多く、「買物」は1割台と「その他用事」をも下回っている。

1番目の目的で、「40～50歳代」の中老年層は「通勤・通学・通りがかり」が7割を超え、休日来訪者も「通勤・通学・通りがかり」が7割を超えている。



③商店街来訪頻度

「ほぼ毎日」が3割と最も多く、「週4～5回」を合わせると4割が週4回以上来訪している。



問3 商店街でよく行く店の利用行動

①商店街でよく行く店

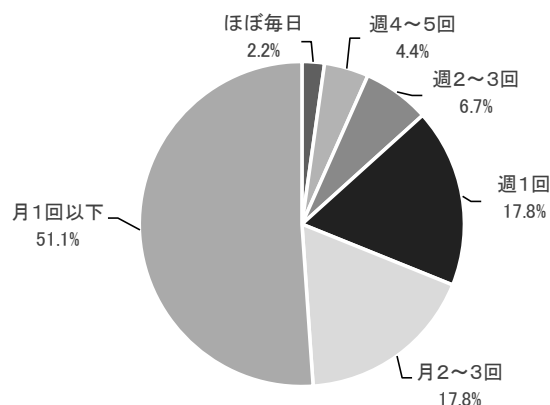
「ファミリーマート小金井東町一丁目店」「握飯屋」「菓子処ならは」の3店に集約されている。

商店街でよく行く店

ファミリーマート小金井東町一丁目店	11	蕎麦 末廣	1
握飯屋	11	ダイエークリーニング	1
和菓子処 ならは	11	1000円カット	1
セブンイレブン小金井東町2丁目店	2	(有) マルマン	1
塚田青果 新小金井本店	2	新こがねい整骨院	1
テシマフーズ	2	橋本整骨院	1
合計 (延べ回答数)			45

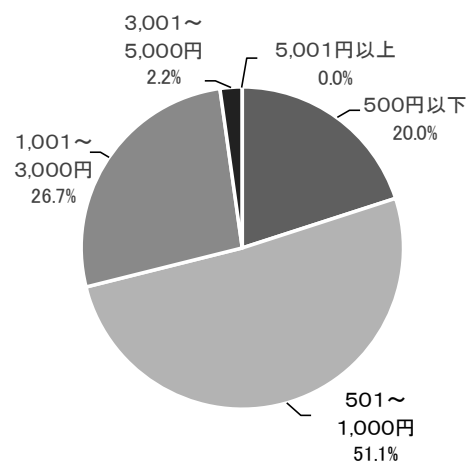
②商店街でよく行く店の利用頻度

半数以上の人々が「月1回以下」の利用にとどまっており、利用頻度は少ない。



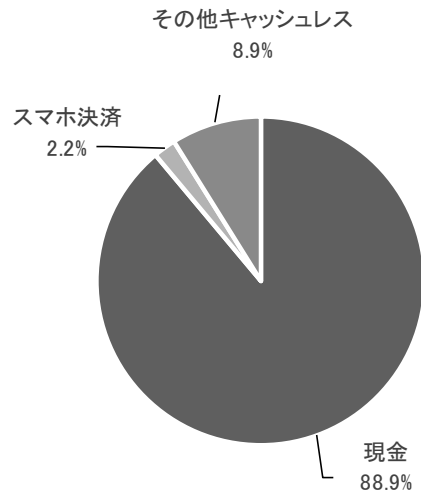
③商店街でよく行く店の平均消費額

1回当たりの平均消費額は、「501~1,000円」が半数を超え、「500円以下」も合わせると7割以上の人々が1,000円以下の消費額となっている。



④商店街でよく行く店の支払い方法

「現金」が9割近くで、「その他キャッシュレス」が1割弱となっている。



⑤商店街でよく行く店の利用理由

●商店街でよく行く店の利用理由(主な意見)

- 味がよい／美味しい(17人)
- 散歩の途中・通りがかりに立ち寄るのに便利(6人)
- 家から近い(5人)
- 欲しいと思いついた時、ちょっと買いたい時にすぐ買える(4人)
- 子どものため／馴染みの店(2人)
- 他に売っている店がない(2人)
- 値段が手頃／ポイントが付く(2人)
- 配達してくれる(2人)
- その他(5人)

問4 商店街周辺でよく行く店の利用行動

①商店街周辺でよく行く店

「イトーヨーカドー武蔵境店」「オーケー小金井店」「いなげや小金井東町店」「マルエツ東小金井北口店」などスーパーが多い。

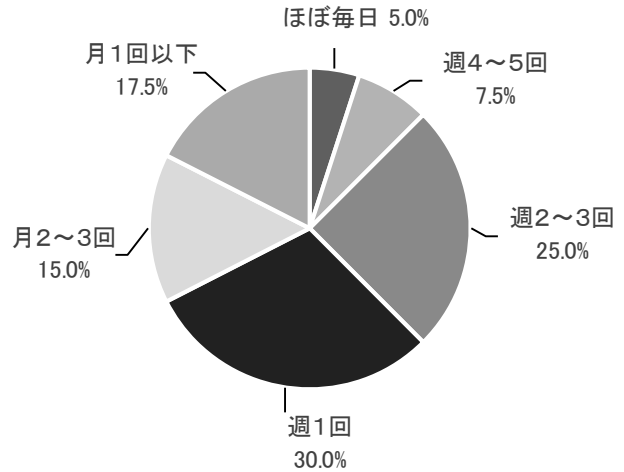
商店街周辺でよく行く店

nonowa 東小金井	4	お茶の井上園	1
イトーヨーカドー武蔵境店	4	グレース 東小金井店	1
オーケー小金井店	4	斉藤内科	1
いなげや小金井東町店	3	塚田青果 新小金井本店	1
ウエスト (喫茶店)	3	ピーコック東小金井店 2階本屋	1
マルエツ東小金井駅北口店	3	東小金井駅周辺のスーパーなど	1
イトーヨーカドー武蔵小金井店	2	ファミリーマート	1
魚孝 新小金井西口	2	三浦屋 武蔵小金井店	1
ピーコック東小金井店	2	ワイ(飲み屋) 東小金井南口店	1
フレッシュミート コイデ	2	和菓子 ならは	1
オーロール新小金井店	1	合計(延べ回答数)	40

②商店街周辺でよく行く店の利用頻度

「週1回」と「週2~3回」が多く、合わせると週1~3回が5割を超えている。この地域の新小金井商店会の利用頻度と比べると、商店会より周辺の商店での利用が多くなっている。

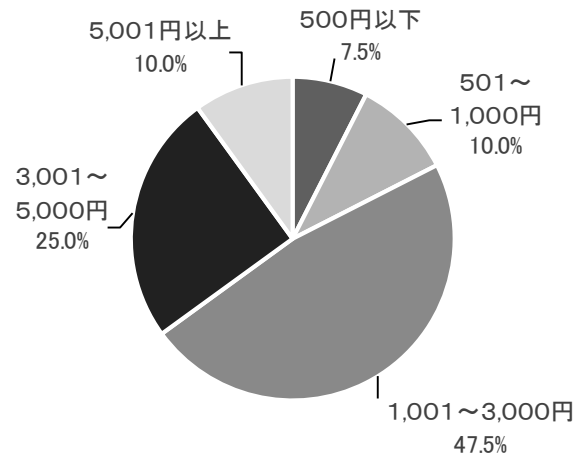
※回答者は商店街周辺の店の利用者



③商店街周辺でよく行く店での平均消費額

1回当たりの消費額は、「1,001~3,000円」が半数近く、「3,001~5,000円」が2割半ばとなっている。

※回答者は商店街周辺の店の利用者



④商店街周辺でよく行く店の利用理由

●商店街周辺でよく行く店の利用理由(主な意見)

- 品揃えがよい／種類が豊富(7人)
- 品質がよい／鮮度がよい(7人)
- 美味しい／気に入っている(5人)
- 値段が安い(5人)
- 立ち寄りやすい／店が便利な場所にある(4人)
- 家から近い(3人)
- 駅近で買物がしやすい(2人)
- 配達してくれる／電話注文できる(2人)
- 欲しい商品が置いてある／軽い食事にしたい時によい(2人)
- その他(3人)

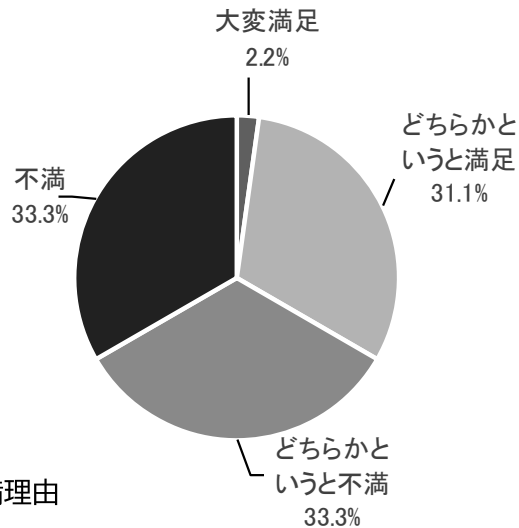
問5 商店街の満足度とその理由

①商店街に対する満足度

「不満」「どちらかという不満」を合わせると、7割近くが不満と答えている。

「不満」「どちらかという不満」の回答者は、男性より女性に多く、年代別では60歳代以上で8割半ばと多い。

居住地別では、市内（商店街周辺）居住者で、「不満」「どちらかという不満」の回答者が8割と多い。



②商店街に対する満足、不満理由

●「大変満足」「どちらかという満足」回答者のその理由

静かな点／落ち着いた(4人)
 気に入っている店がある(3人)
 昔から変わらない／レトロなところがよい(3人)
 美味しい／味がよい(2人)
 買いたいものはここで間に合わせることができる(2人)
 その他(1人)

●「どちらかという不満」「不満」回答者のその理由

店の数が少ない(11人)
 活気がない／寂れている(6人)
 商品が少ない／欲しい商品がない(6人)
 閉店している店舗が多い(4人)
 その他(3人)

問6 商店街にあったらよいと思うもの

●商店街にあったらよいと思うもの(主な意見)

飲食店
 カフェ・喫茶店(8人)
 惣菜・寿司・パン等の持ち帰り店(6人)
 親子・家族で行ける飲食店(2人)
 飲食店／飲酒ができる店(2人)
 ランチや一人でも飲食ができる店(2人)
 店舗形態
 スーパー(小型のスーパーでもよい)(8人)
 食料品／食材店(3人)
 コンビニ(2人)
 個性的・おしゃれな店(2人)

問7 商店街に対するイメージ

●好意的イメージ

静かで落ち着いている(5人)
接客態度がよい(1人)

●非好意的イメージ

活気がない／寂れている(15人)
淋しい雰囲気(6人)
商店街というイメージがない／シャッター街(5人)
汚い／暗い／地味(3人)
商店街が無くなっていくイメージ(3人)
人が少ない(2人)
店が少ない(2人)
今風でない／昔の商店街(1人)
その他(1人)

問8 今後、どのような商店街になってほしいか

●今後、どのような商店街になってほしいか(主な意見)

目新しい／個性的／魅力ある店の出店(8人)
スーパー(小さくてもよい)の出店(6人)
店の多様化／色々な種類の店の出店(5人)
活性化・賑やかな商店街(4人)
若い人が来るような商店街(4人)
現状維持・商店街の存続(4人)
店の増加(3人)

問9 その他、小金井市内商店街に関する意見

●その他、小金井市内商店街に関する意見

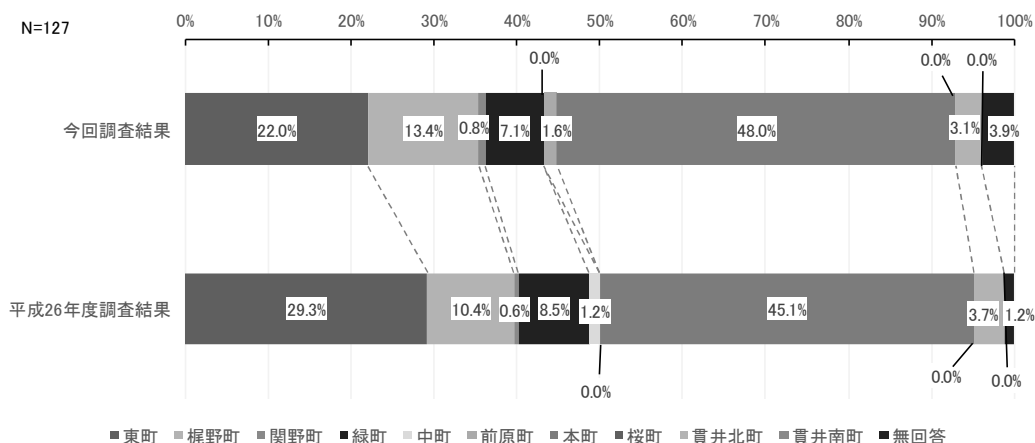
色々店が揃って十分・便利(2人)
賑やかでよい(1人)
特色のある(個人)商店の出店要望(5人)
活性化促進の要望(4人)
住民本位の店や業種が少ない店の出店要望(2人)
ココバス運行についての要望(2人)
大型店舗に負けない商店街づくりを希望(1人)
駅周辺再開発の要望(1人)

第3節 商店街経営者意識調査

1 あなたのお店のことについて

問1 お店の所在地（1つに○）

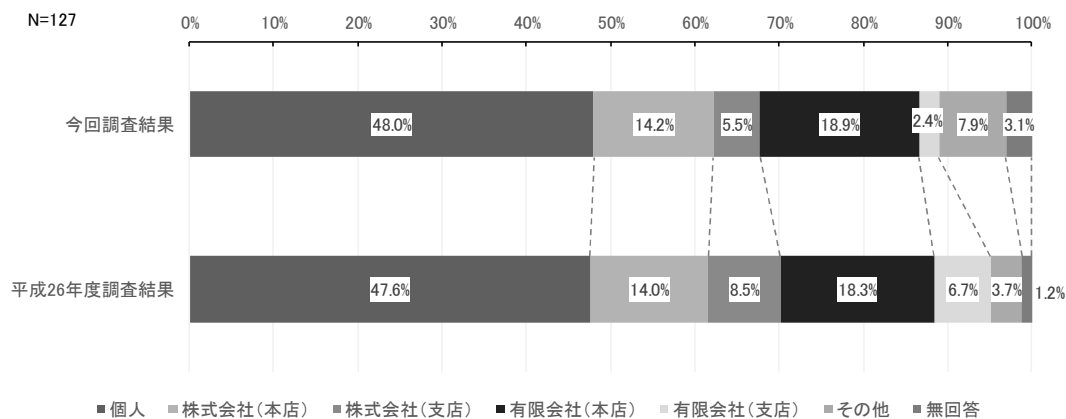
「本町」が48.0%と最も多く、次いで「東町」が22.0%、「梶野町」が13.4%である。
 前回調査と比較すると、「本町」は45.1%から2.9ポイント、「梶野町」は10.4%から3.0ポイント上回り、「東町」は29.3%から7.3ポイント下回っている。



問2 お店の経営形態（1つに○）

「個人」が48.0%と最も多く、次いで「有限会社（本店）」が18.9%、「株式会社（本店）」が14.2%である。

前回調査と比較すると、「個人」「株式会社（本店）」「有限会社（本店）」は同程度で推移しており、「有限会社（支店）」は6.7%から4.3ポイント、「株式会社（支店）」は8.5%から3.0ポイント下回っている。

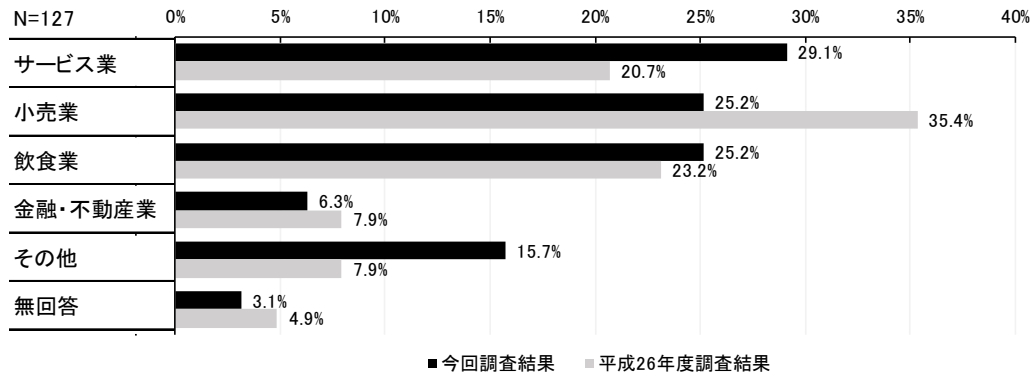


I 商業編

問3 お店の業種（あてはまる番号すべてに○）

「サービス業」が29.1%と最も多く、次いで「小売業」と「飲食業」が25.2%、「その他」が15.7%である。

前回調査と比較すると、「サービス業」は20.7%から8.4ポイント上回っているのに対し、「小売業」は35.4%から10.2ポイント下回っている。



問4 主な業務内容（1つに○）

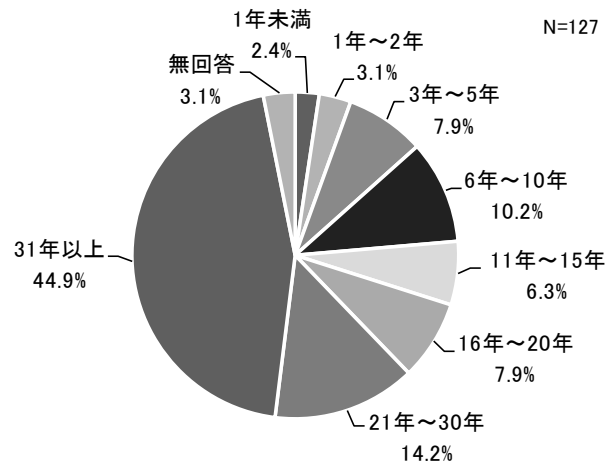
「飲食店（和食・洋食・中華・喫茶等）」が23.6%と最も多く、次いで「医療・福祉（医療・薬局・ドラッグストア・整体・介護用品等）」「その他」が14.2%、「食料品（食品・スーパー・コンビニ等）」が11.0%である。

業務内容	回答数	比率
飲食店（和食・洋食・中華・喫茶等）	30	23.6%
医療・福祉（医療・薬局・ドラッグストア・整体・介護用品等）	18	14.2%
食料品（食品・スーパー・コンビニ等）	14	11.0%
美容・ファッション（美容・理容・化粧品・服・靴・靴等）	13	10.2%
暮らしの買物（日用品・家電・花・書籍・運動用品・文房具・楽器等）	10	7.9%
不動産	6	4.7%
教育・学習支援業	6	4.7%
暮らしのサポート（クリーニング・修理等）	3	2.4%
銀行・金融・保険	2	1.6%
運送	2	1.6%
旅行・アミューズメント	1	0.8%
家具・じゅう器	0	0.0%
その他	18	14.2%
無回答	4	3.1%
全体	127	100.0%

I 商業編

問5 市内での操業年数（1つに○）

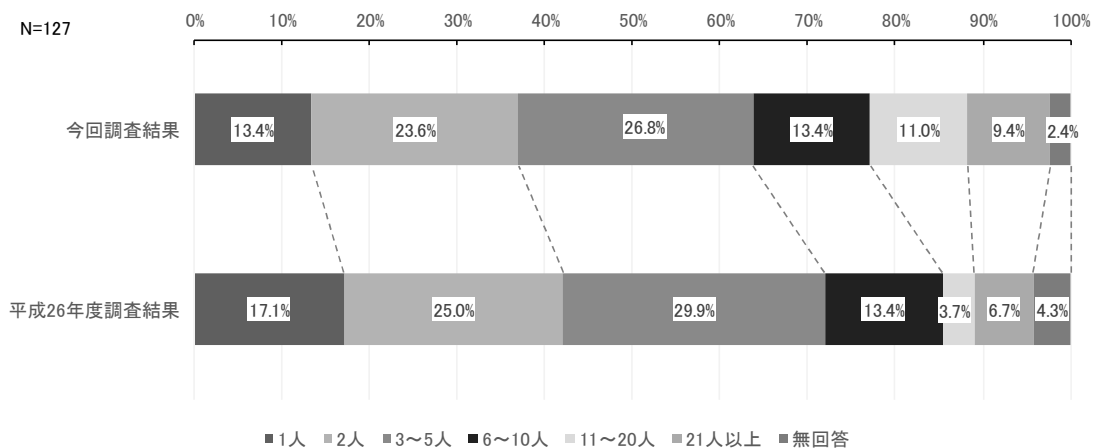
「31年以上」が44.9%を占め、次いで「21年～30年」が14.2%、「6年～10年」が10.2%である。



問6 従業者の人数（あなた自身も含めて）（1つに○）

「3～5人」が26.8%と最も多く、「2人」が23.6%、「1人」が13.4%と続いており、2人以下を合わせると37.0%である。

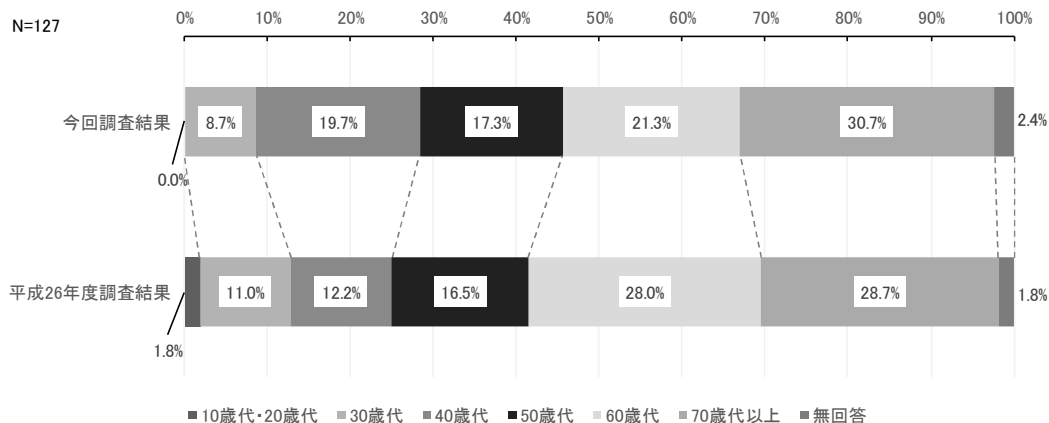
前回調査と比較すると、「3～5人」が29.9%から3.1ポイント下回り、「11～20人」が3.7%から7.3ポイント上回っている。



問7 経営者の年齢（1つに○）（事実上の経営者、支店の場合は店長・運営責任者）

「70歳代以上」が30.7%と最も多く、次いで「60歳代」の21.3%を合わせると、52.0%と半数を超えている。

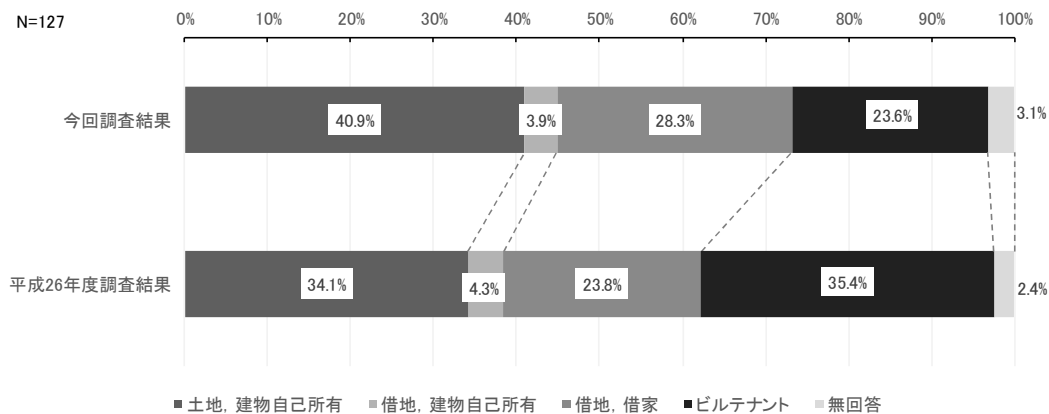
前回調査と比較すると、「40歳代」は12.2%から7.5ポイント、「70歳代以上」は28.7%から2.0ポイント上回り、「60歳代」は28.0%から6.7ポイント下回っている。



問8 土地、建物の所有形態（1つに○）

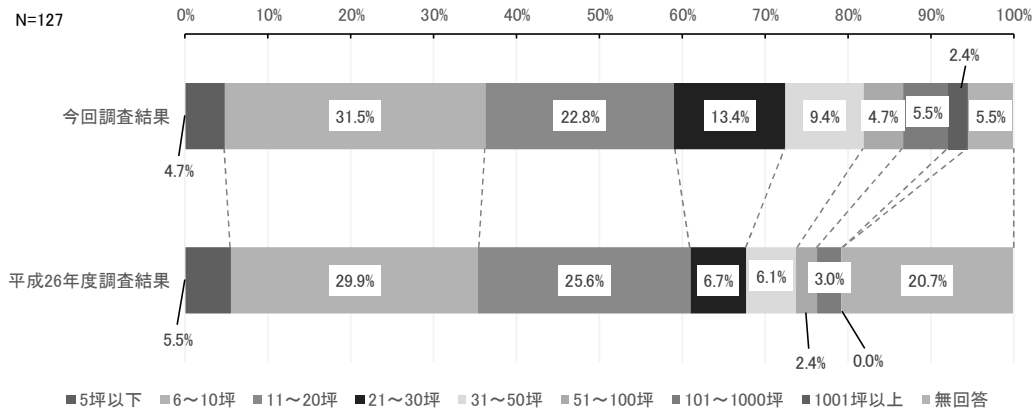
「土地、建物自己所有」が40.9%と最も多く、次いで「借地，借家」が28.3%、「ビルテナント」が23.6%である。

前回調査と比較すると、「土地，建物自己所有」は34.1%から6.8ポイント、「借地，借家」は23.8%から4.5ポイント上回り、「ビルテナント」は35.4%から11.8ポイント下回っている。



問9 売場面積 (1坪=3.3㎡) (1つに○)

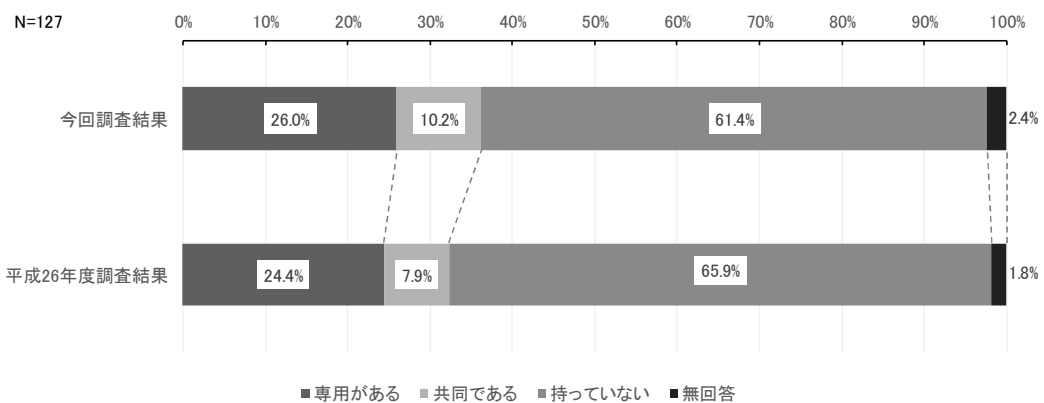
「6～10坪」が31.5%と多く、次いで「11～20坪」が22.8%、「21～30坪」が13.4%である。
 前回調査と比較すると、「6～10坪」は29.9%から1.6ポイント、「21～30坪」は6.7%から6.7ポイント上回り、「11～20坪」は25.6%から2.8ポイント下回っている。



問10 来客用駐車場の有無 (1つに○)

「持っていない」が61.4%と6割を超え、次いで「専用がある」が26.0%、「共同である」が10.2%である。

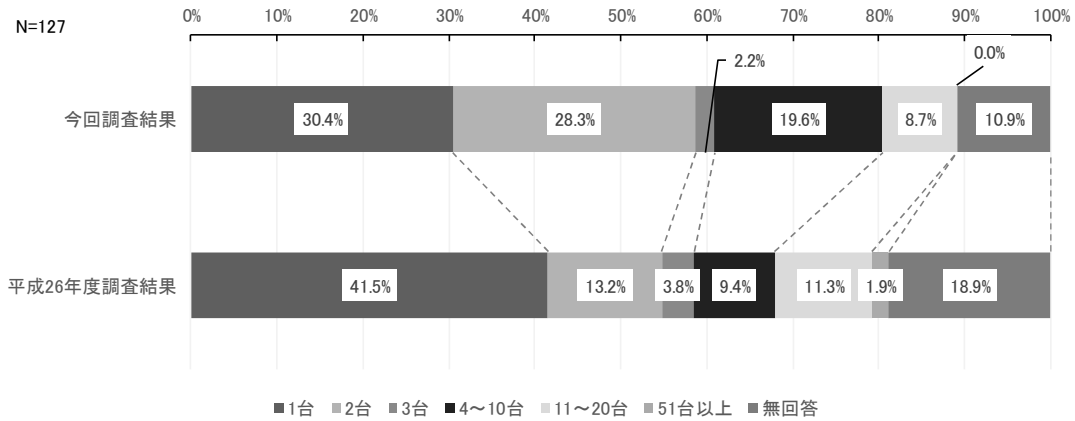
前回調査と比較すると、「持っていない」が65.9%から4.5ポイント下回り、「専用がある」が24.4%から1.6ポイント、「共同である」が7.9%から2.3ポイント上回っている。



I 商業編

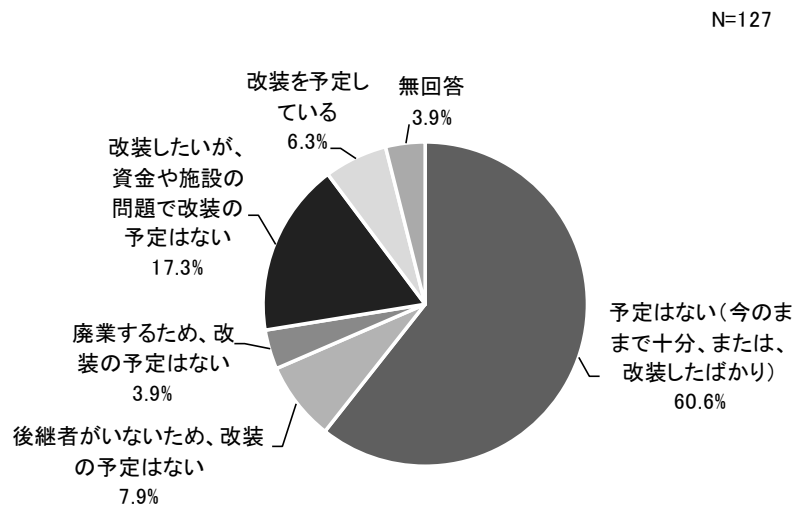
台数（「専門がある」「共同である」回答者対象）については、「1台」が30.4%と多く、次いで多い「2台」の28.3%を合わせると、2台以下は58.7%である。

前回調査と比較すると、「1台」が41.5%から11.1ポイント下回り、「2台」が13.2%から15.1ポイント、「4～10台」が9.4%から10.2ポイント上回っている。



問11 今後の改装予定（1つに○）

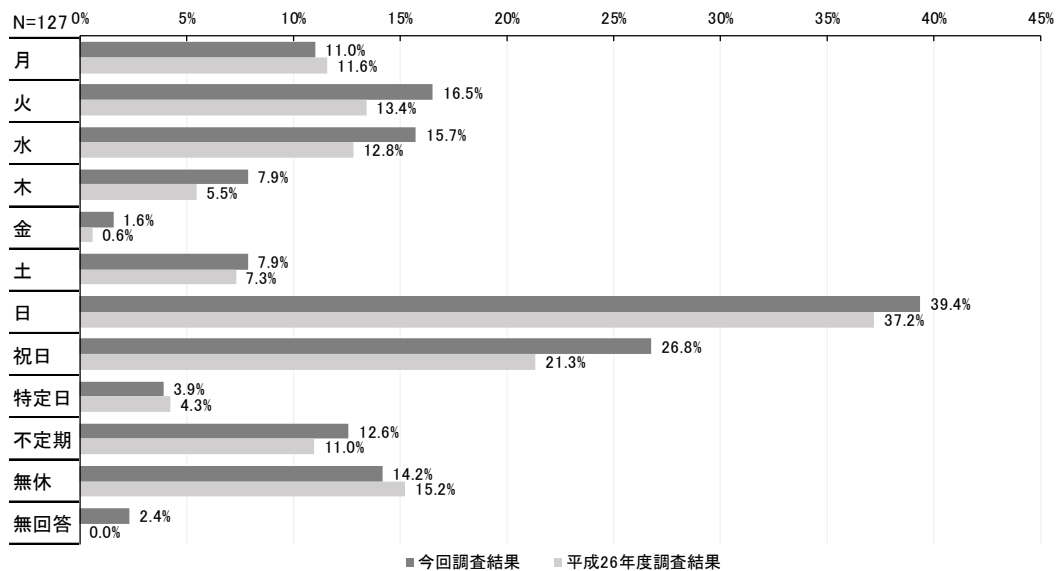
「予定はない（今のままで十分、または、改装したばかり）」が60.6%と多く、次いで「改装したいが、資金や施設の問題で改装の予定はない」が17.3%である。



問12 主な定休日（あてはまる番号すべてに○）

「日」が39.4%と多く、次いで「祝日」が26.8%、「火」が16.5%である。

前回調査と比較すると、「日」が37.2%から2.2ポイント、「祝日」が21.3%から5.5ポイント上回り、「火」が13.4%から3.1ポイント上回っている。

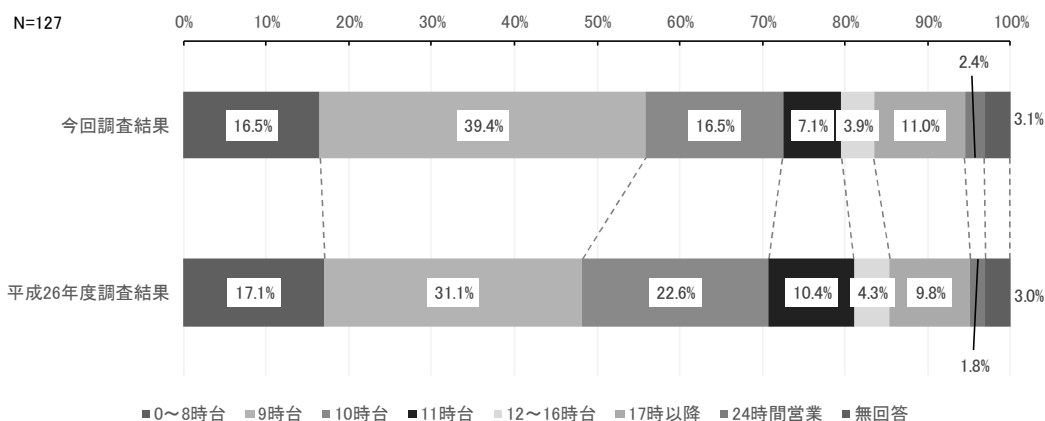


問 13 営業時間（24 時間制で数値記入）

ア. 開始時刻

「9 時台」が 39.4%と多く、次いで「0～8 時台」「10 時台」が 16.5%、「17 時以降」が 11.0% である。

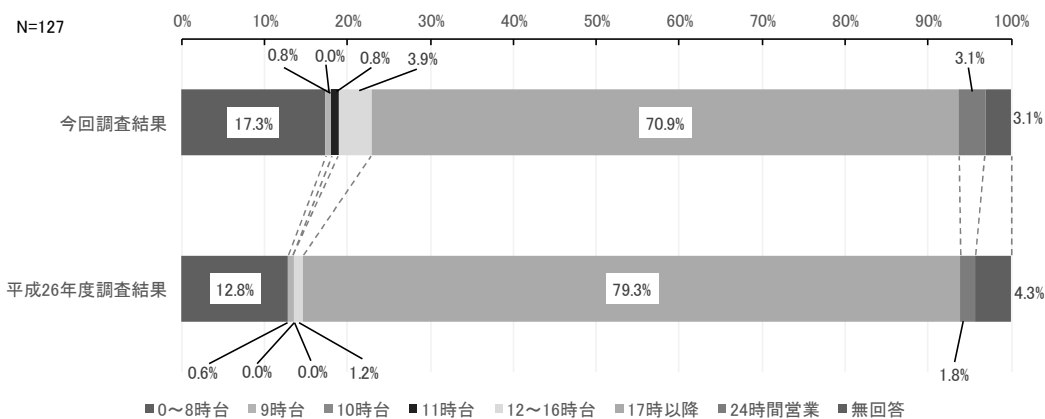
前回調査と比較すると、「9 時台」が 31.1%から 8.3 ポイント、「17 時以降」が 9.8%から 1.2 ポイント上回り、「0～8 時台」が 17.1%から 0.6 ポイント、「10 時台」が 22.6%から 6.1 ポイント下回っている。



イ. 終了時刻

「17 時以降」が 70.9%と 7 割を超えており、次いで「0～8 時台」が 17.3%である。

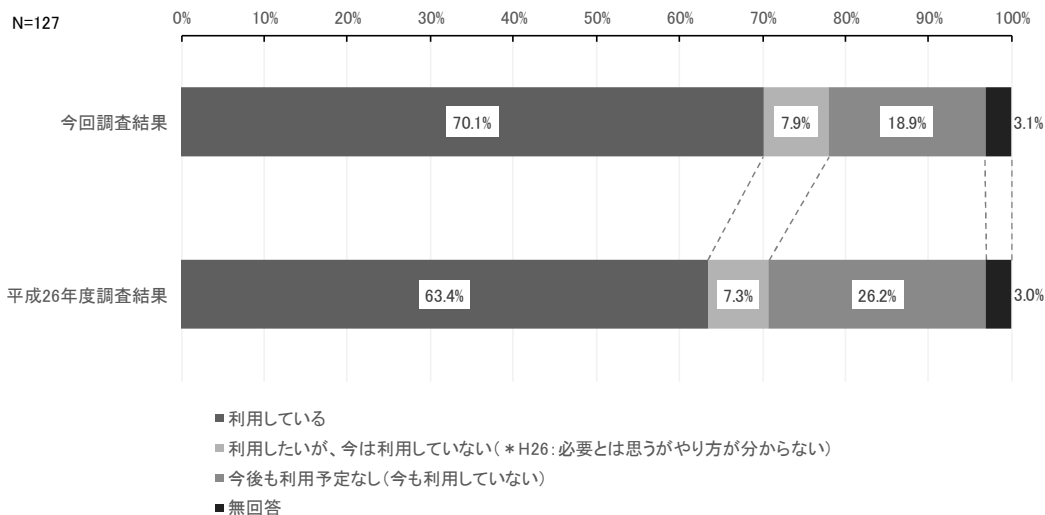
前回調査と比較すると、「17 時以降」が 79.3%から 8.4 ポイント下回り、「0～8 時台」が 12.8%から 4.5 ポイント上回っている。



問 14 お店の経営に情報機器、コンピュータ、インターネットを利用していますか。(1つに○)

「利用している」が70.1%と最も多く、次いで「今後も利用予定なし(今も利用していない)」が18.9%である。

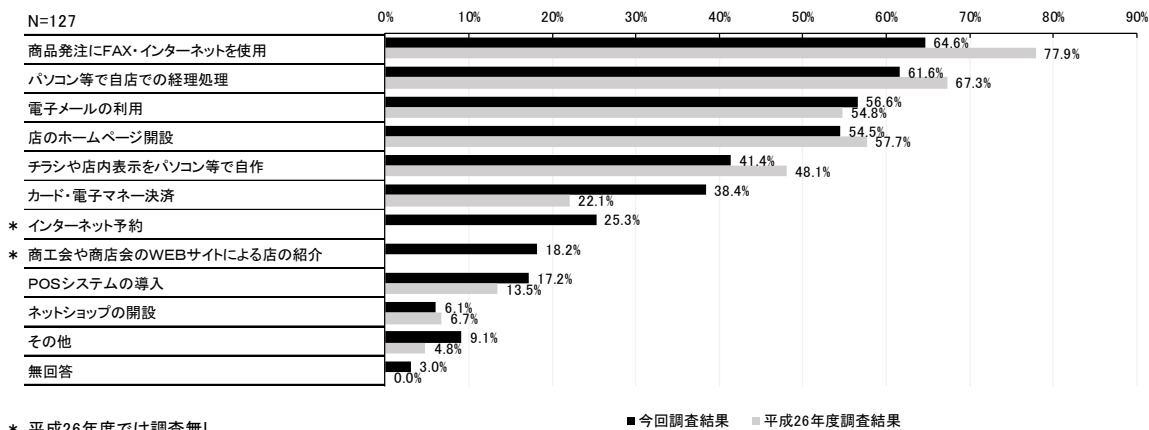
前回調査と比較すると、「利用している」が63.4%から6.7ポイント上回り、「今後も利用予定なし(今も利用していない)」が26.2%から7.3ポイント下回っている。



【付問】 前問で「1」～「2」と回答した方に伺います。どのように利用していますか。(利用したいですか)。(あてはまる番号すべてに○)

「商品発注にFAX・インターネットを使用」が64.6%と最も多く、次いで「パソコン等で自店での経理処理」が61.6%、「電子メールの利用」が56.6%である。

前回調査と比較すると、「カード・電子マネー決済」が22.1%から16.3ポイント上回っているのに対して、「商品発注にFAX・インターネットを使用」が77.9%から13.3ポイント下回っている。



* 平成26年度では調査無し。

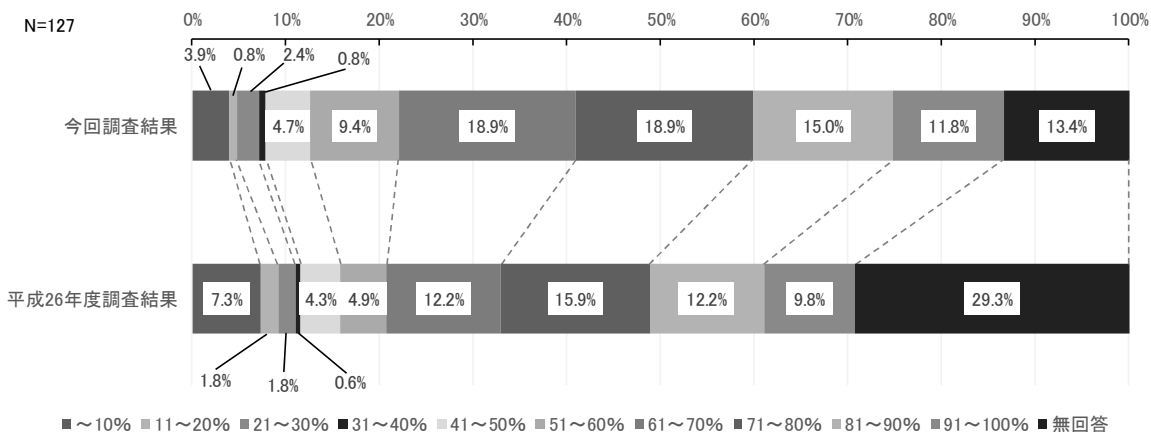
2 お店のお客様について

問 15 お客様のうち、固定客の比率はどれ位ですか。(数値記入)

ア. 固定客

「61～70%」「71～80%」が18.9%と最も多く、71%超は合計で45.7%である。

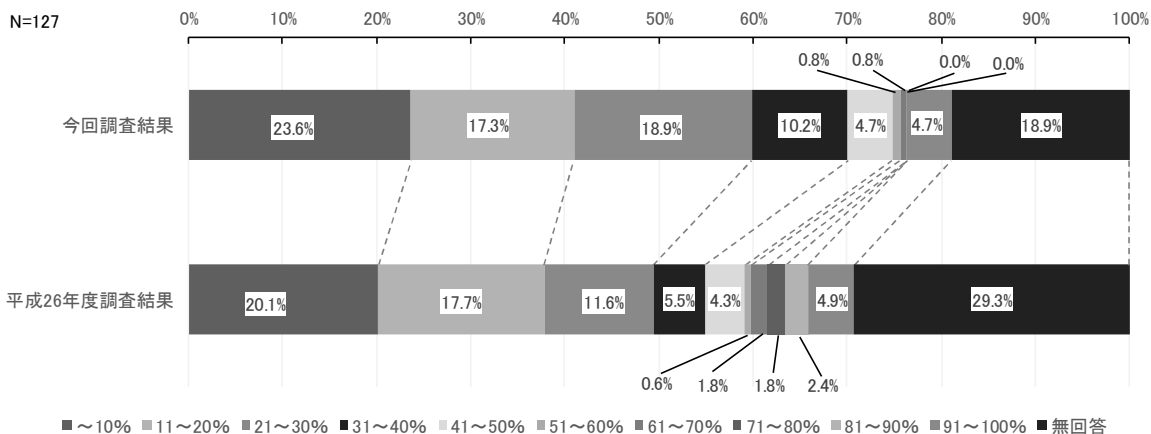
前回調査と比較すると、「61～70%」が12.2%から6.7ポイント、「71%～80%」が15.9%から3.0ポイント上回っている。



イ. フリー

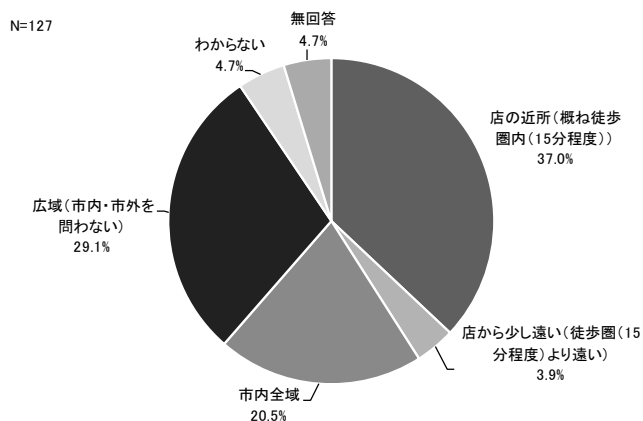
「～10%」が23.6%と最も多く、次いで「21～30%」が18.9%、「11～20%」が17.3%である。

前回調査と比較すると、「～10%」が20.1%から3.5ポイント、「21～30%」は11.6%から7.3ポイント上回っている。



問 16 固定客の多くは主にどこにお住まいですか。(1つに○)

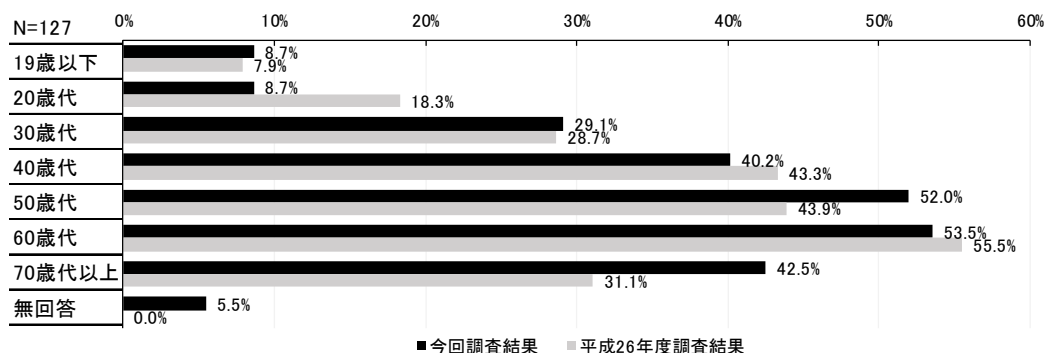
「店の近所(概ね徒歩圏内(15分程度))」が37.0%と最も多く、次いで「広域(市内・市外を問わない)」が29.1%、「市内全域」が20.5%である。



問 17 どの年代のお客様が多いですか。(3つまで○)

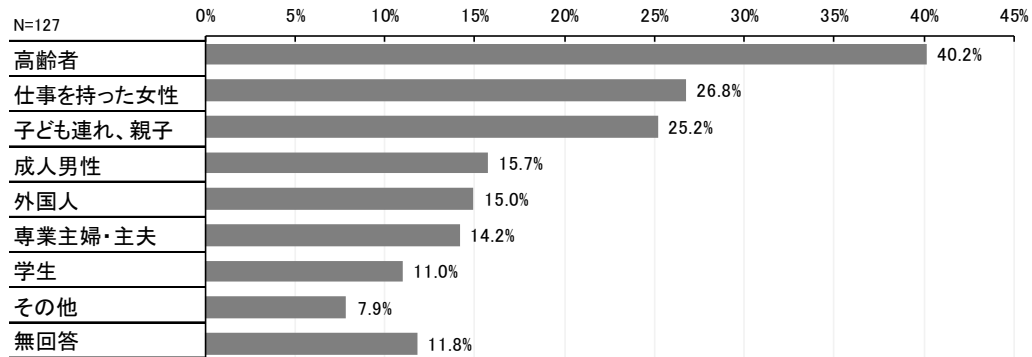
「60歳代」が53.5%と最も多く、次いで「50歳代」が52.0%、「70歳代以上」が42.5%である。

前回調査と比較すると、「70歳代以上」は31.1%から11.4ポイント、「50歳代」が8.1ポイント上回っているのに対して、「20歳代」は9.6ポイント下回っており、高齢化がうかがえる。



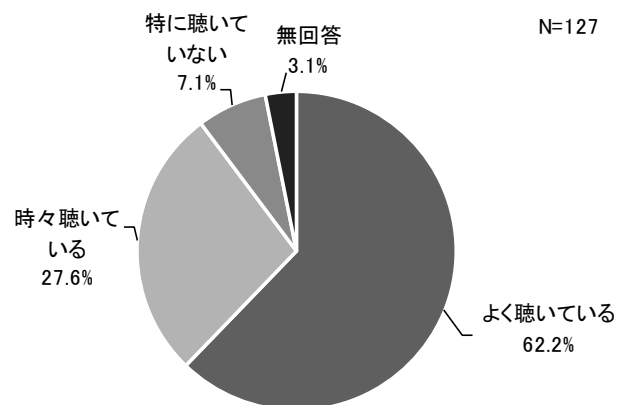
問 18 最近増えてきたお客様のタイプはありますか。(3 つまで○)

「高齢者」が40.2%と最も多く、次いで「仕事を持った女性」が26.8%、「子ども連れ、親子」が25.2%である。



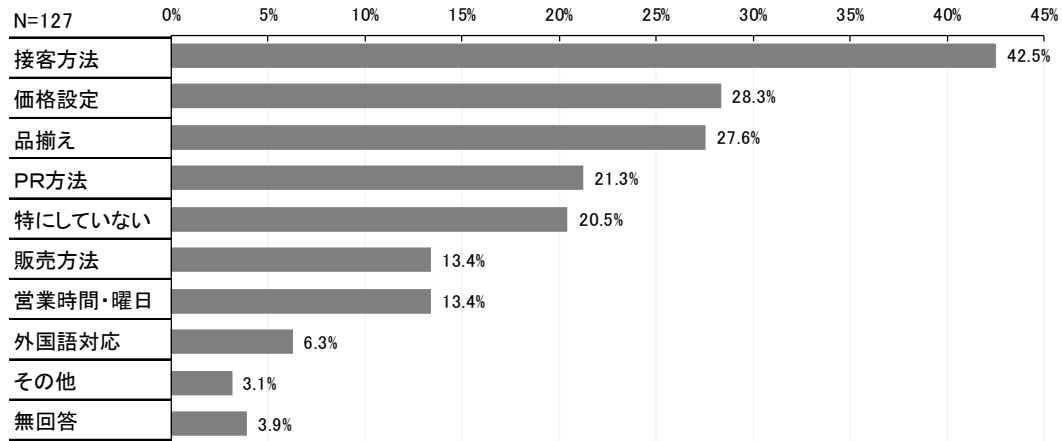
問 19 お客様の声を聴くようにしていますか。(1 つに○)

「よく聴いている」が62.2%と最も多く、次いで「時々聴いている」が27.6%である。



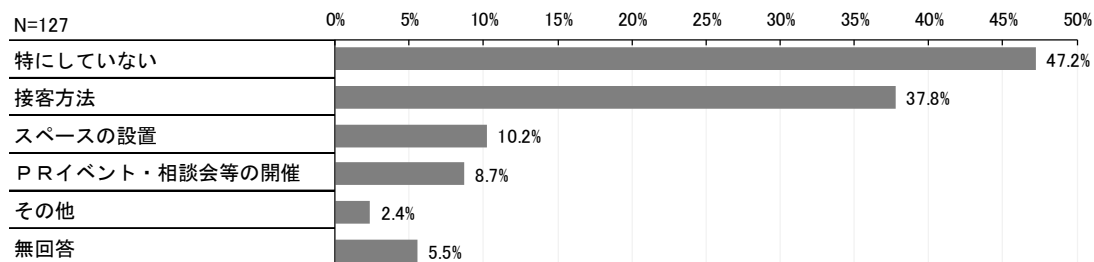
問 20 お客様のタイプの変化やお客様の声を踏まえて工夫していることはありますか。(あてはまる番号すべてに○)

「接客方法」が42.5%と最も多く、次いで「価格設定」が28.3%、「品揃え」が27.6%である。



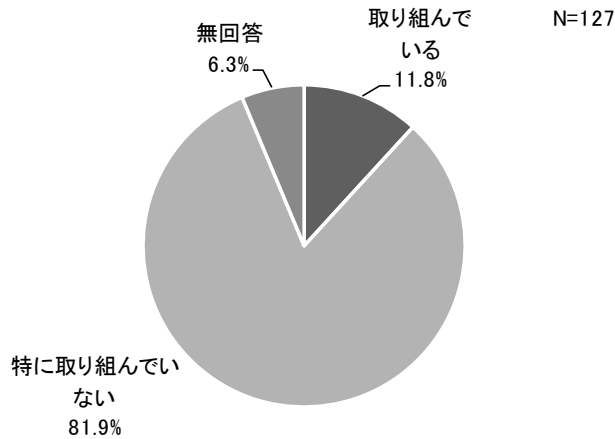
問 21 お客様がお店にいる時間を長くしたり、お店に気軽に集まるよう、取り組んでいることはありますか。(あてはまる番号すべてに○)

「特にしていない」が47.2%と最も多いが、取り組んでいることとして「接客方法」が37.8%、「スペースの設置」が10.2%となっている。



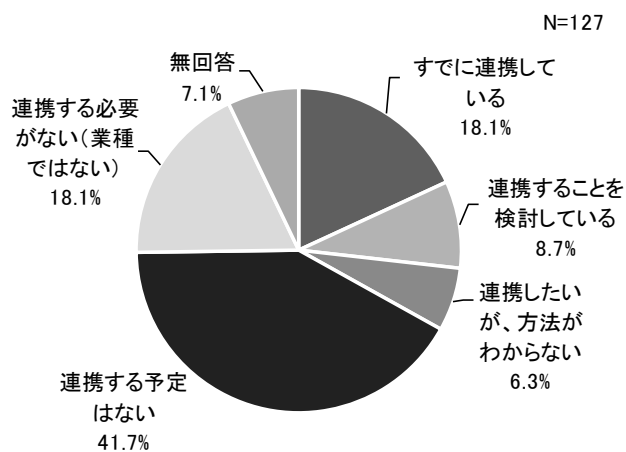
問 22 近隣に通学する学生を呼び込むために、特に取り組んでいることはありますか。(1 つに○)

「特に取り組んでいない」が81.9%と8割を占めている。



問 23 お店の商品やサービスに他の業種（農業、工業、観光、まち歩き等）との連携を考えていますか。(1 つに○)

「連携する予定はない」が41.7%と最も多く、次いで「すでに連携している」「連携する必要がある（業種ではない）」が18.1%、「連携することを検討している」が8.7%である。



【付問】前問で「1」～「3」と回答した方に伺います。具体的な実施内容や課題となっていることを教えてください。（自由記入）

【連携に関する主な意見】（12件）

- ・本来の機能にアロマの効果等をプラスして価値を高める。
- ・ペトリフォーム等を受注するため、ペットショップ、病院等の市内マップの作成と連携。
- ・市内の事業所の商品などの販売等。
- ・どの業種と連携することでシナジーを生むか考えている。
- ・建設業（工務店）、不動産業、コンサル会社との連携。
- ・野菜の使用。
- ・冊子の作成。
- ・年に何回かクーポン券など使用。
- ・小金井農家の季節の果物・野菜を使用。
- ・地場野菜を通じて農業との連携。市内在住の方には喜ばれているが、市外のお客様へのPRが難しく小金井の野菜が他の産地より美味しい訳ではなく、減農薬などの実績も不明の為、市外のお客様へメリットを伝えにくい。市内で生産される野菜の一品目だけでもなにか特別な付加価値がつくとPRしやすいと考える。
- ・観光との連携。
- ・農業推進事業との連携。

【イベントに関する主な意見】（5件）

- ・笑いヨガ、習字、絵画、縫物等今は各々月に2回ずつ、借スペース（コーヒー、そば）でやっている。
- ・様々なイベントに参加（商工会、まちおこし協会等主催のスタンプラリー等）。
- ・お店で使う野菜を農業者の支援を受けて自家栽培したり、街歩きスタンプラリーに参加登録したりしている。

【PR方法に関する主な意見】（2件）

- ・商店街PRの為の掲示や、課題の本部承認が必要である。
- ・地元の商工会、商店会、市民へのPRの方法について、具体的な実施方法が不明である。

【商店会と地域のつながりに関する主な意見】（2件）

- ・若い経営者がやっているのに、商店会のことは会長にまかせているが、他の参加方法もあるのではないかと考えている。
- ・まちおこし協会との関わりや地域や商店会等とのつながり。

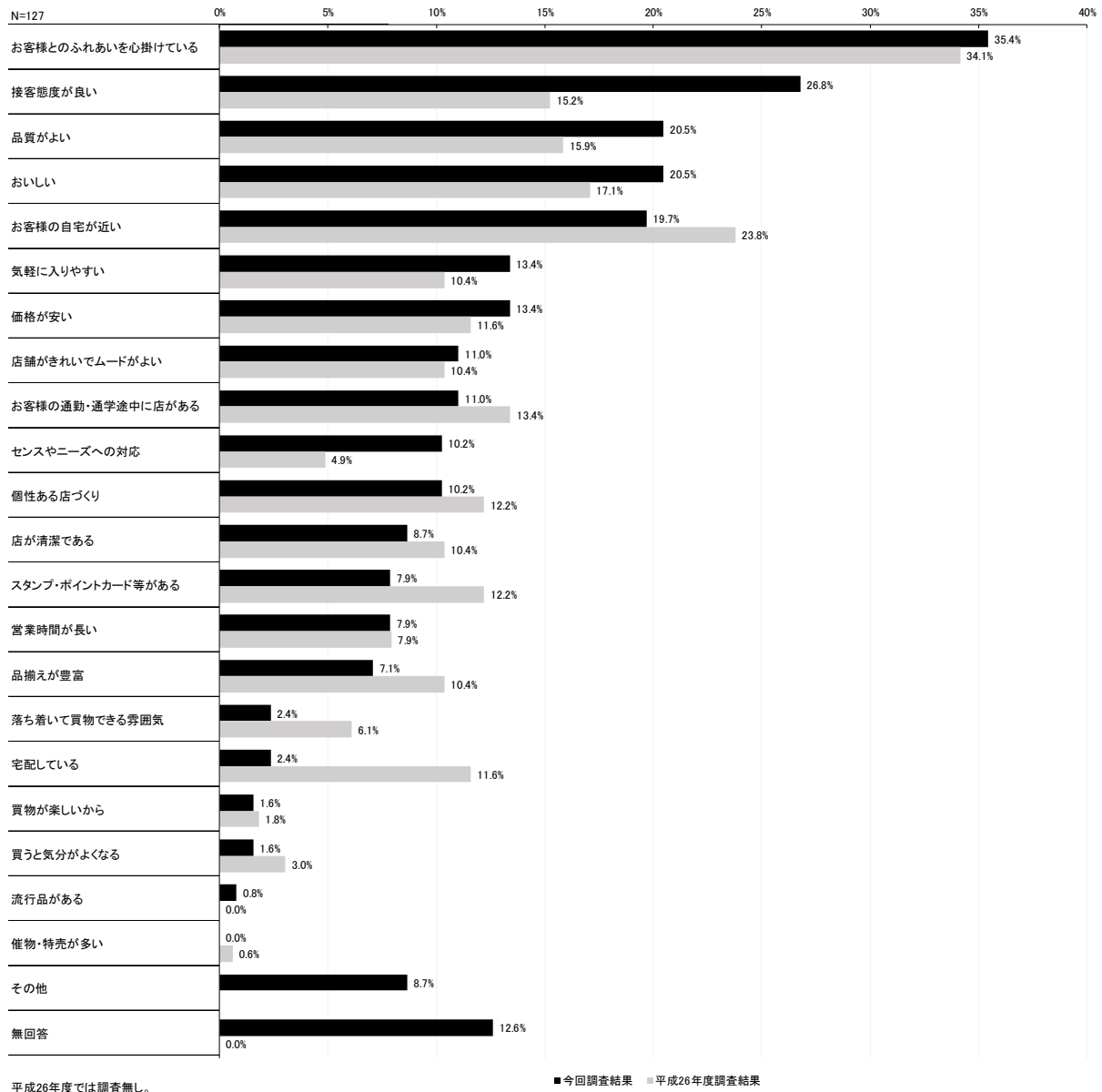
【その他】（2件）

- ・どのように自分の業種が連携できるのか、どうやって誰に相談すればいいのか。
- ・効果が少ない事が多い。

問 24 お店がお客様に支持されている理由は何だと思いますか。下記の中から3つまで選んで番号を記入してください。

「お客様とのふれあいを心掛けている」が 35.4%と最も多く、次いで「接客態度が良い」が 26.8%、「品質がよい」「おいしい」が 20.5%である。

前回調査と比較すると、「接客態度が良い」が 15.2%から 11.6ポイント上回っているのに対して、「宅配している」は 11.6%から 9.2ポイント、「お客様の自宅が近い」が 23.8%から 4.1ポイント下回っている。



3 お店の経営について

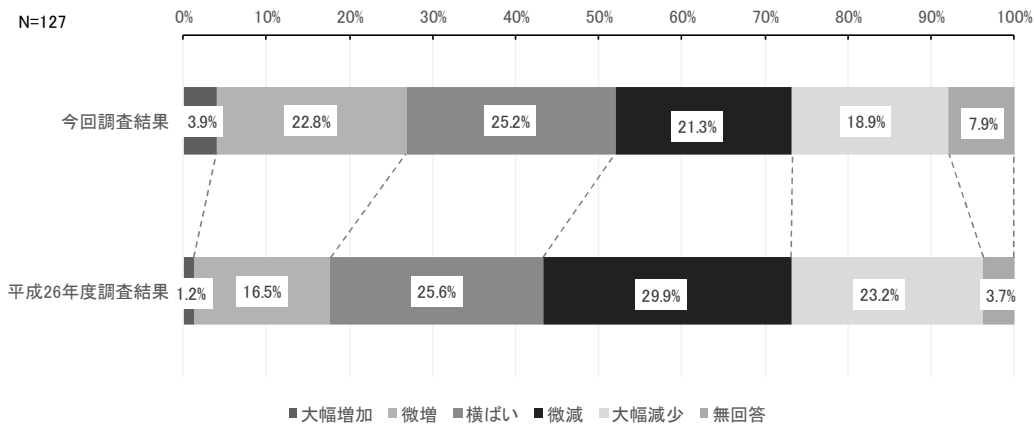
問 25 最近の業績（それぞれ1つに○）

ア. 売上高

「横ばい」が25.2%と最も多く、次いで「微増」が22.8%、「微減」が21.3%である。

前回調査と比較すると、「微増」が16.5%から22.8%ポイント上回り、「微減」が29.9%から21.3%ポイント下回っている。

また「微減」「大幅減少」を合わせた「減少」の認識は40.2%で、前回調査の53.1%から12.9%ポイント下回っており、全体的に売上高が伸びていることがうかがえる。

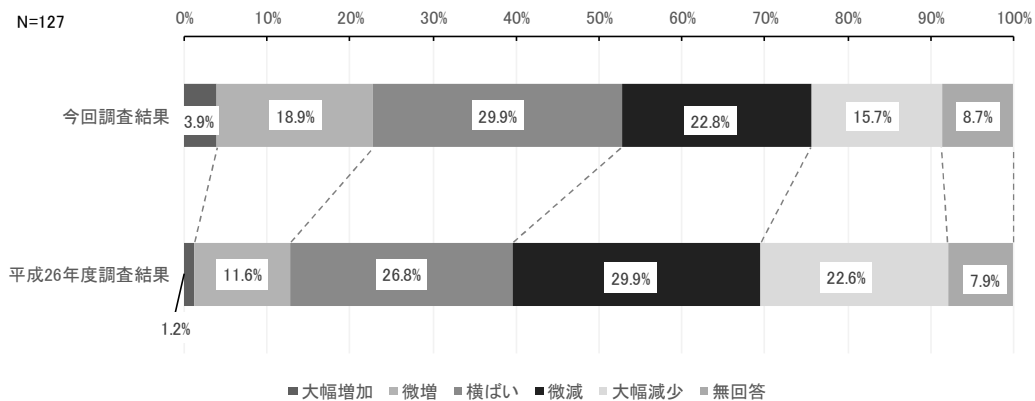


イ. 客数

「横ばい」が29.9%と最も多く、次いで「微減」が22.8%、「微増」が18.9%である。

前回調査と比較すると、「横ばい」が26.8%から3.1ポイント、「微増」は11.6%から18.9%ポイント上回り、「微減」が29.9%から22.8%ポイント下回っている。

また「微減」「大幅減少」を合わせた減少の認識は38.5%で、前回調査の52.5%から14.0%ポイント下回っており、客数の増加がうかがえる。

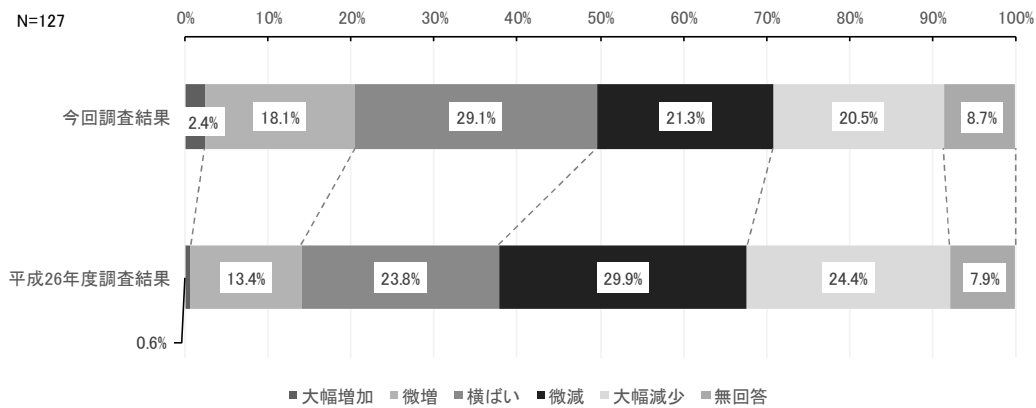


I 商業編

ウ.粗利益

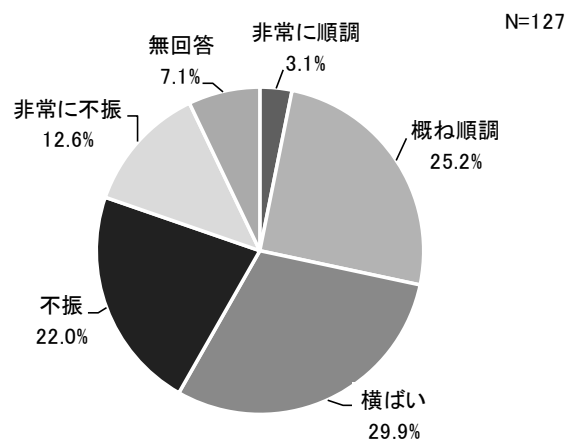
「横ばい」が29.1%と最も多く、次いで「微減」が21.3%、「大幅減少」が20.5%である。
 前回調査と比較すると、「横ばい」は23.8%から5.3ポイント上回り、「微減」は29.9%から8.6ポイント、「大幅減少」は24.4%から3.9ポイントそれぞれ下回っている。

また「微減」「大幅減少」を合わせた減少の認識は41.8%で、前回調査の54.3%から12.5ポイント下回っており、粗利益の増加がうかがえる。



問 26 最近の業績をどのように捉えていますか。(1つに○)

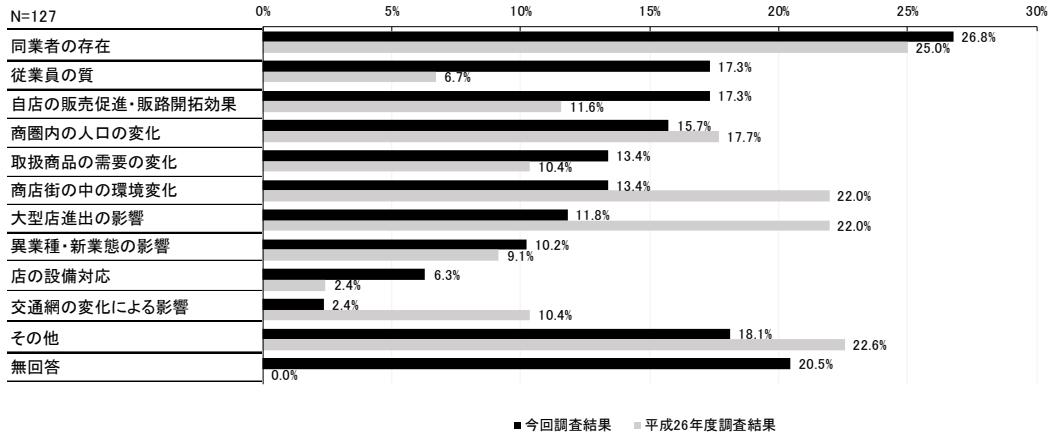
「横ばい」が29.9%と最も多く、次いで「概ね順調」が25.2%、「不振」が22.0%である。



問 27 業績が順調または不振である要因は何ですか。(3 つまで○)

「同業者の存在」が 26.8%と最も多く、次いで、「従業員の質」「自店の販売促進・販路開拓効果」が 17.3%である。

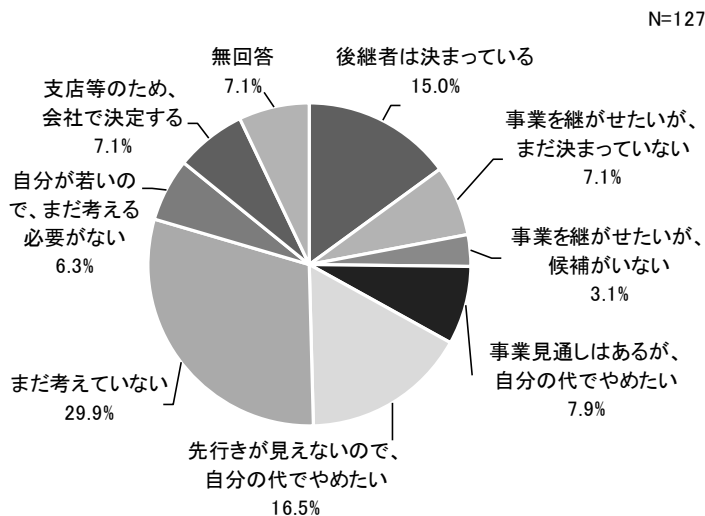
前回調査と比較すると、「従業員の質」が 6.7%から 10.6 ポイント上回っているのに対し、「大型店進出の影響」が 22.0%から 10.2 ポイント下回っている。



4 お店の経営継続について

問 28 事業の継承者として考えている人はいますか。(1 つに○)

「まだ考えていない」が 29.9%と最も多く、次いで「先行きが見えないので、自分の代でやめたい」が 16.5%、「後継者は決まっている」が 15.0%である。

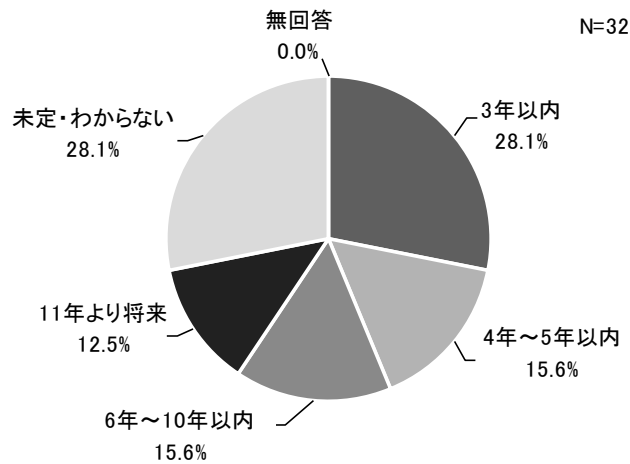


I 商業編

【付問①】下記ア～イは、前問で「1」～「3」のいずれかに回答した方にお伺いします。

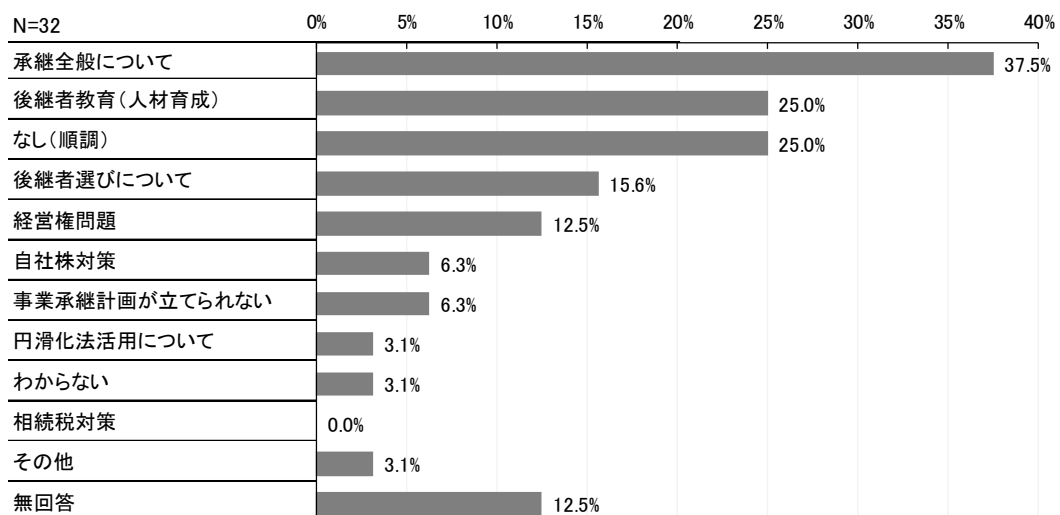
ア 事業を継承する時期は予定していますか。(1つに○)

「3年以内」「未定・わからない」が28.1%と最も多く、次いで「4年～5年以内」と「6年～10年以内」が15.6%、「11年より将来」が12.5%である。



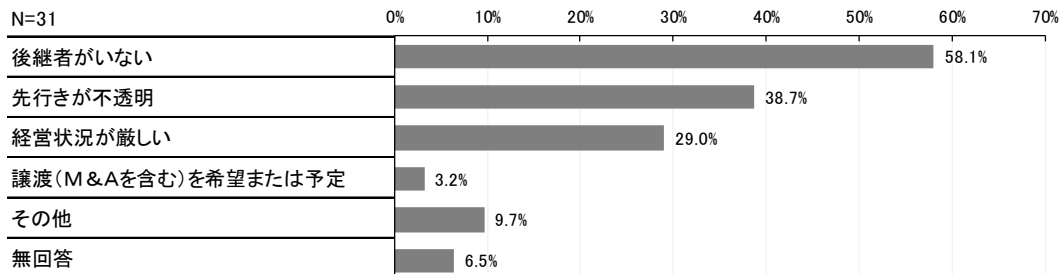
イ 事業継承にかかる主な課題はありますか。(2つまで○)

「承継全般について」が37.5%と最も多く、次いで「後継者教育（人材育成）」「なし（順調）」が25.0%、「後継者選びについて」が15.6%である。



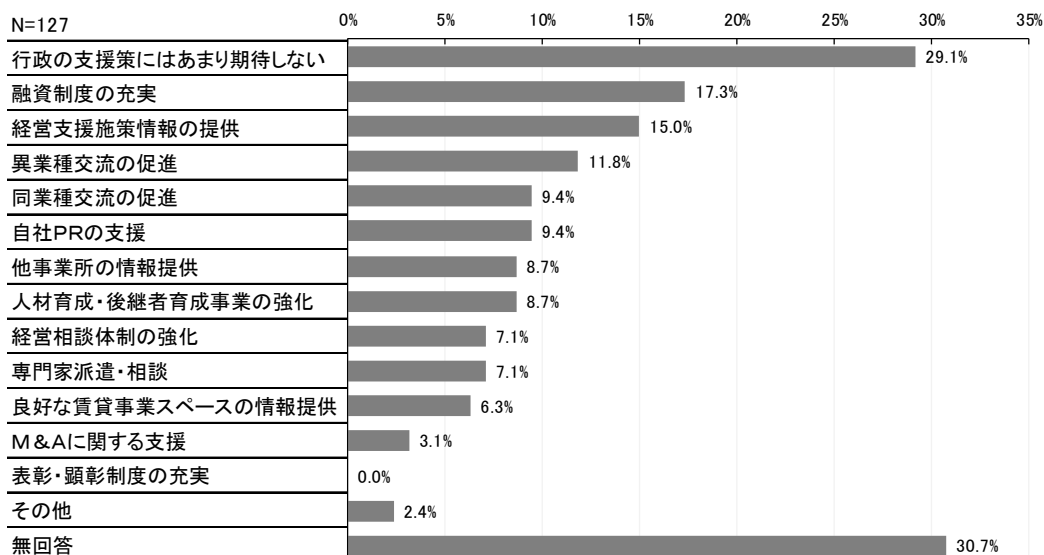
【付問②】問 28 で「4」～「5」（自分の代でやめたい）と回答した方にお伺いします。廃業を検討する主な理由は何ですか。（2 つまで○）

「後継者がいない」が 58.1%と最も多く、次いで「先行きが不透明」が 38.7%、「経営状況が厳しい」が 29.0%である。



問 29 事業を継続・展開する上で行政に期待する支援策はありますか。下記の中から 3 つまで選んで番号を記入してください。

「行政の支援策にはあまり期待しない」が 29.1%と最も多く、次いで「融資制度の充実」が 17.3%、「経営支援施策情報の提供」が 15.0%である。



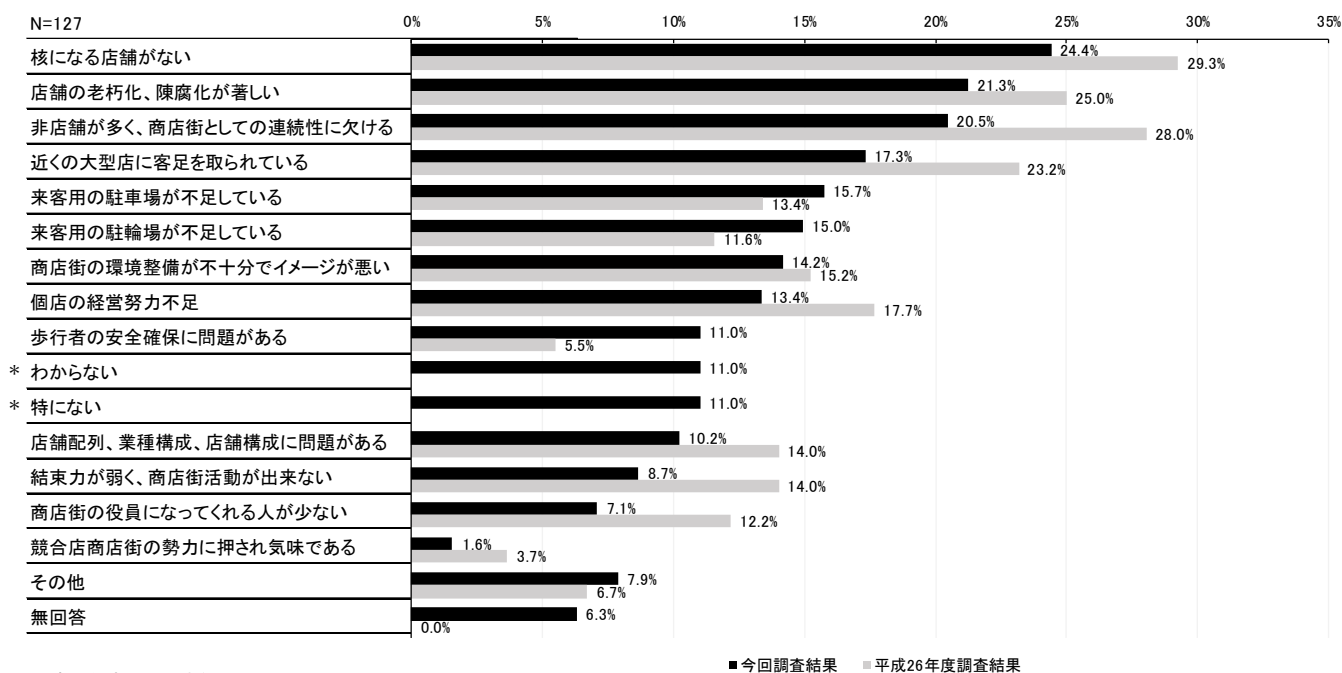
5 商店街について

問 30 お店のある商店街に課題はありますか。下記の中から3つまで選んで番号を記入してください。

(商店街全体における当面の課題)

「核になる店舗がない」が24.4%と最も多く、次いで「店舗の老朽化、陳腐化が著しい」が21.3%、「非店舗が多く、商店街としての連続性に欠ける」が20.5%である。

前回調査と比較すると、「歩行者の安全確保に問題がある」は5.5%から5.5ポイント上回っているのに対して、「非店舗が多く、商店街としての連続性に欠ける」は28.0%から7.5ポイント下回っている。

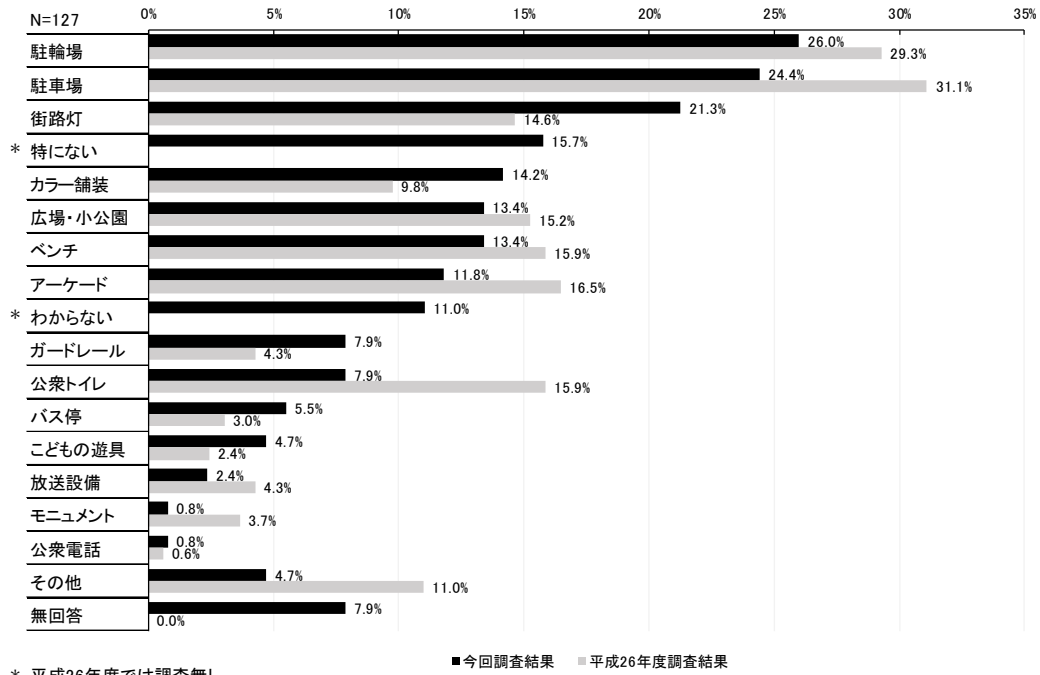


* 平成26年度では調査無し。

I 商業編

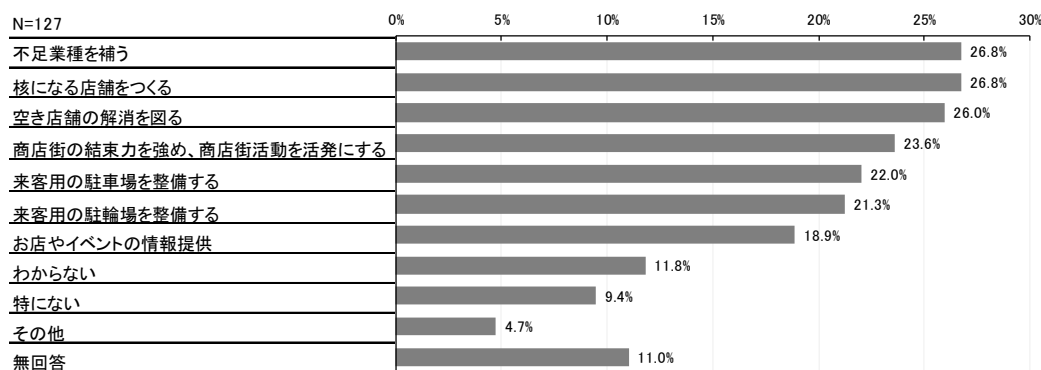
問 31 商店街で充実したい施設・設備はありますか。下記の中から3つまで選んで番号を記入してください。

「駐輪場」が26.0%と最も多く、次いで「駐車場」が24.4%、「街路灯」が21.3%である。
 前回調査と比較すると、「街路灯」は14.6%から6.7ポイント上回っているのに対して、「公衆トイレ」は15.9%から8.0ポイント下回っている。



問 32 商店街の活性化に向けて取り組むべきことはありますか。下記の中から3つまで選んで番号を記入してください。

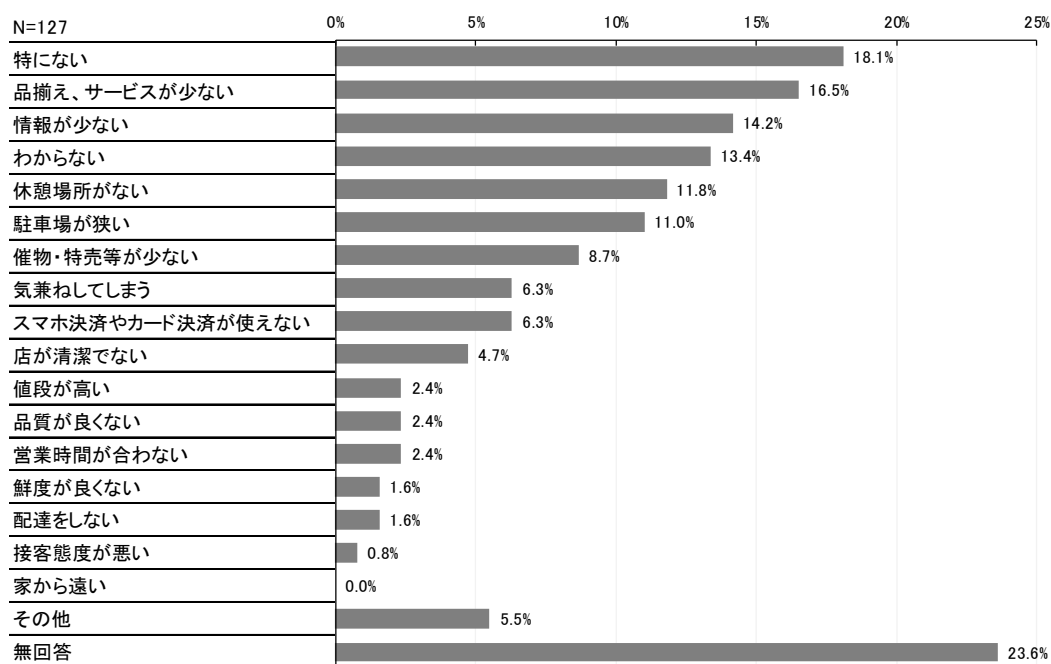
「不足業種を補う」「核になる店舗をつくる」が26.8%と最も多く、次いで「空き店舗の解消を図る」が26.0%、「商店街の結束力を強め、商店街活動を活発にする」が23.6%である。



問 33 お店のある商店街に課題はありますか。下記の中から3つまで選んで番号を記入してください。

(商店街の各店舗を総合的にみた場合の課題)

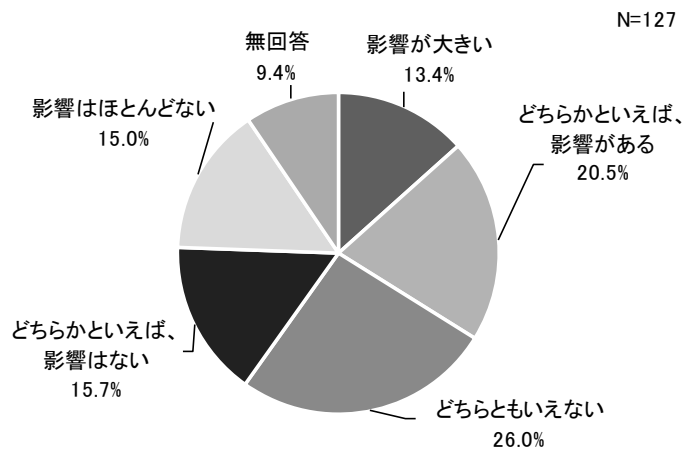
「特にない」が18.1%と最も多いが、商店街の課題として「品揃え、サービスが少ない」が16.5%、「情報が少ない」が14.2%となっている。



6 消費増税（軽減税率導入）に関する対策について

問 34 消費増税及び軽減税率導入が、ご商売に影響すると思われませんか。（1つに○）

「どちらともいえない」が26.0%と最も多く、次いで「どちらかといえば、影響がある」が20.5%、「どちらかといえば、影響はない」が15.7%である。

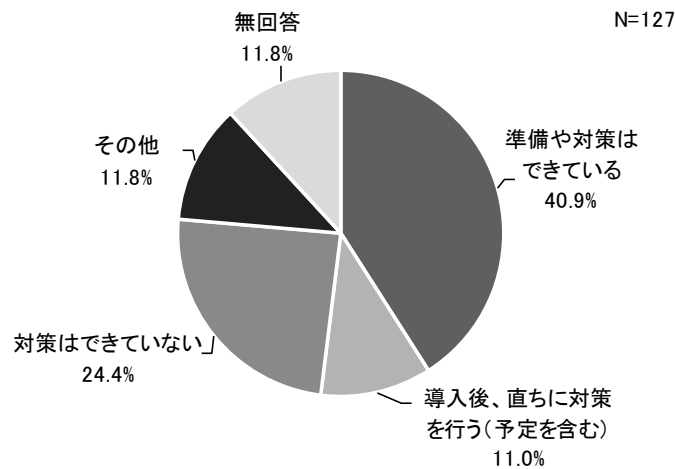


【付問】前問で「1」～「2」のいずれかに回答した方にお伺いします。影響があると思われる内容を具体的にご記入ください。（自由記入）

<p>【顧客の消費の減少に影響がある等】（8件）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 外食意欲が減少する。 ・ お客様が購入する金額が下がってきている。 ・ 景気が停滞気味で、個人消費が弱くなっている。 ・ 店内飲食は10%なので、若い世代はますます苦しいので家飲みに入ってしまう。 ・ 買い控えの状況である。 ・ 原価上昇、お客様のマインド冷えがある。 ・ 所得が増えないかぎり、外食は節約する。 ・ 単価の高いメニューの注文が減っている。
<p>【売上、利益に影響がある等】（7件）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 売上が落ちた。 ・ 内税にしているが、値上げができず、人件費も上がっているため利益が減っている。 ・ 支出が増加（消費税分）している。 ・ カード会社の手数料が増えた。 ・ 仕入れ額が上昇しているが値上げできない。 ・ 必然的に価格を上げざるを得ない。
<p>【増税、導入への対応に影響がある等】（5件）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 現在は内税で対応しているが、集客に大きく影響する為、なかなか外税対応はしづらい。 ・ 消費税10%は多すぎる。5%ぐらいが良いのではないかと思う。軽減税率は面倒くさい。結局8%、10%は面倒なので、お店が8%に合わせ、損をしている状態。お客様離れで10%にできない。 ・ 消費税10%軽減税8%の税務申告への計算が面倒である。 ・ 軽減税率について事務の手間があまりにも多すぎる。 ・ お客様にとってわかりづらい。
<p>【顧客数に影響がある等】（2件）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 顧客数が増えない。 ・ 10%は厳しい客が遠のいている。
<p>【単価に影響がある等】（2件）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 客数や単価が低下している。 ・ 単価が減額している。
<p>【その他】（4件）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 短期間影響があると思う。 ・ 売上が上がる。 ・ 金額に影響するがお客様が決めることだからわからない。 ・ カードや電子マネーの客数が急増している。

問 35 消費増税及び軽減税率導入に際し、準備や対策はできていますか。(1つに○)

「準備や対策はできている」が40.9%と最も多く、次いで「対策はできていない」が24.4%、「導入後、直ちに対策を行う(予定を含む)」が11.0%である。



問 36 前問の回答の具体的な内容をお聴かせください。(自由記入)

前問「1～2」回答の方：消費増税および軽減税率導入に際しての準備や対策の内容

【内部システム（経理、レジ等）の変更に関する主な意見】（18件）

- ・レジの購入、設定変更。
- ・経理システムの変更。
- ・PCアプリケーションのバージョンアップ。
- ・コンピューターで計算なのでソフトを入れ替えた。
- ・新しい会計ソフトを購入。
- ・新レジの導入や会計ソフトの更新、日々の経理の変更。

【キャッシュレス対応に関する主な意見】（11件）

- ・キャッシュレス実施やサービスの向上。
- ・5%還元申請中である。
- ・キャッシュレス化。
- ・キャッシュレス決済の導入及び還元事業の申請。

【料金の改正に関する主な意見】（8件）

- ・料金表、メニューの改正。
- ・会計ソフトを導入しているため、持ち帰りはないので10%である。
- ・消費税分を価格に上乗せ。
- ・税前価格の明確化。
- ・看板の変更。

【準備、対策しない等】（4件）

- ・特段の対応は不必要である。
- ・増税後も8%のままである。
- ・軽減税率は対象外なので複雑ではない。

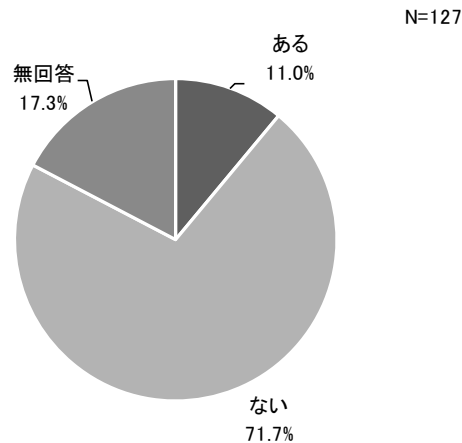
<ul style="list-style-type: none"> ・軽減税率が影響するサービスがない。
<p>【周知に関する主な意見】(2件)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・顧客への事前の周知。
<p>【その他】(3件)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全店舗において対応済み。 ・会社全体で行っている。 ・消費税分を内税預金でプールする。

前問「3」回答の方：消費増税および軽減税率導入に際して対策ができていない理由

<p>【対策がない、わからない等】(8件)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・どのくらいの対策をすればどのくらいの売上になるかわからない。 ・対策しようがない。 ・業種柄あまり関係ない。 ・必要性がない。 ・どうして良いかわからない。 ・収支が決まっている為、対策できない。 ・対策方法が良くわからない。 ・売上がないので考えていない。
<p>【消費者の動きがわからない等】(2件)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消費者行動が定まらない。 ・数カ月しないとわからないから。自分が大丈夫と思っても、消費者が決める事である。
<p>【その他】(4件)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消費税の売上は計算に入れていない。 ・カード支払時の軽減税率との区別。 ・レジが欠品である。 ・米中関係が良好でない為、前回5%~8%に増税した時より厳しいため。

問 37 消費増税及び軽減税率導入に際し、商売上、設備面の課題はありますか。(1つに○) ある場合は具体的な内容もお聴かせください。(自由記入)

11.0%が記入しており、具体的な内容は以下のとおりである。



【具体的な内容】(9件)

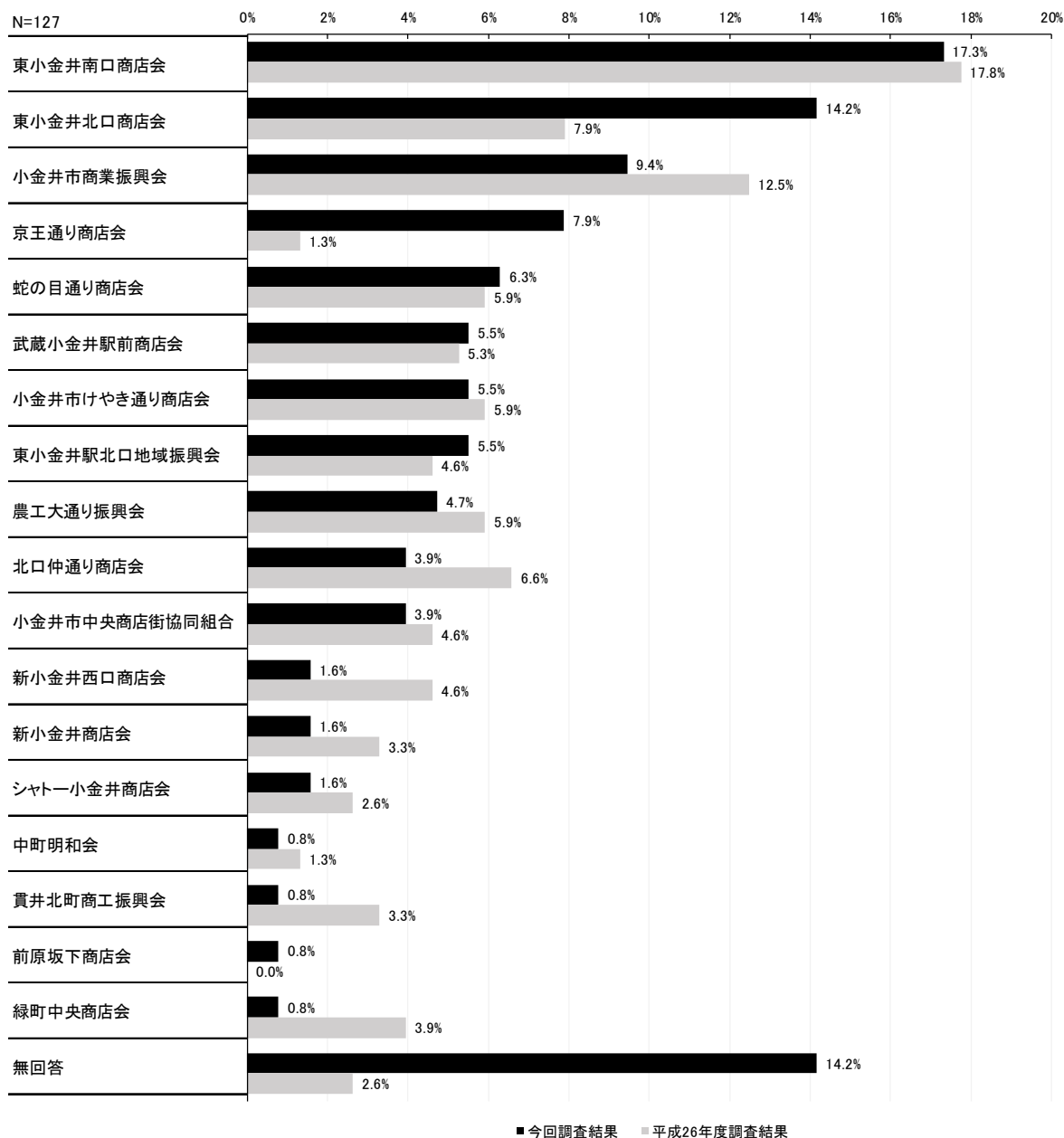
- ・わかりづらい。
- ・軽減税率について全容を把握できている人が少ないと思う。
- ・機器の費用がかかる。
- ・商品には仕入価格、販売価格に当然変動があり、買物が控え目になっていると思う。元の価格を続けなければ、客が控え目になっていると思う。消費税と言って値上げはできない事もある。
- ・事務手数料を価格に転嫁できない。
- ・不要な設備投資、多大な手間や経費が掛かっている（特に軽減税率）。
- ・手数料が増えたので補填してほしい。
- ・レジに慣れないでいる。
- ・客の動きがまだつかめない。

7 商店会活動についておたずねします。

問 38 あなたのお店は商店会に加盟していますか。(1つに○)

「東小金井南口商店会」が17.3%と最も多く、次いで「東小金井北口商店会」が14.2%、「小金井市商業振興会」が9.4%である。

前回調査と比較すると、「京王通り商店会」は1.3%から6.6ポイント、「東小金井北口商店会」は7.9%から6.3ポイントと大きく上回っている。

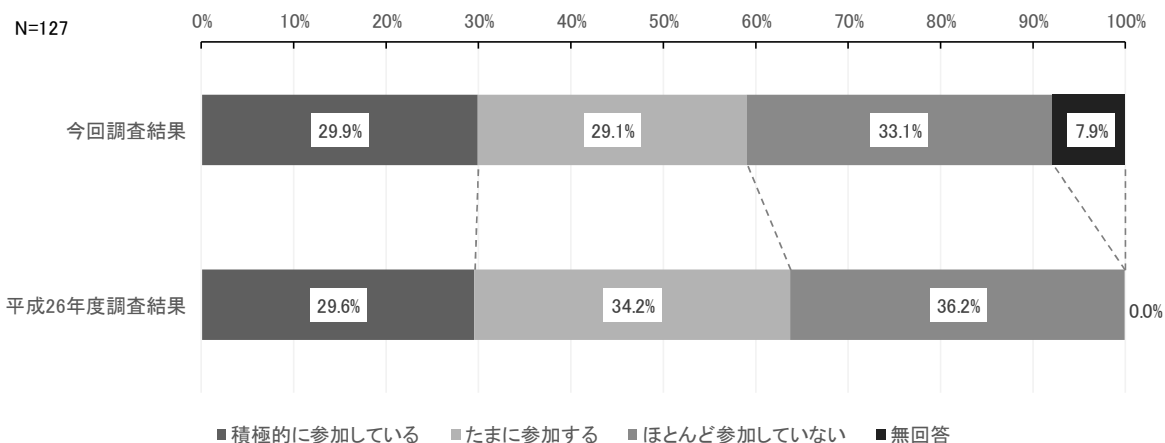


■今回調査結果 ■平成26年度調査結果

問 39 あなたは商店会活動に参加していますか。(1つに○)

「ほとんど参加していない」が33.1%と最も多く、次いで「積極的に参加している」が29.9%、「たまに参加する」が29.1%である。

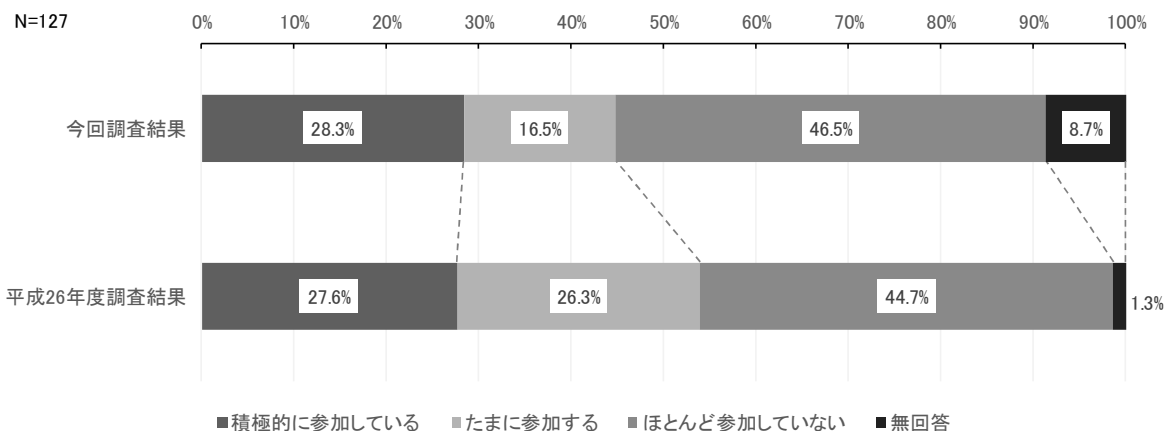
前回調査と比較すると、「ほとんど参加していない」は36.2%から3.1ポイント、「たまに参加する」は34.2%から5.1ポイント下回り、「積極的に参加している」は29.6%から0.3ポイント上回っている。



問 40 あなたは商店会の会合に参加していますか。(1つに○)

「ほとんど参加していない」が46.5%と多く、次いで「積極的に参加している」が28.3%である。

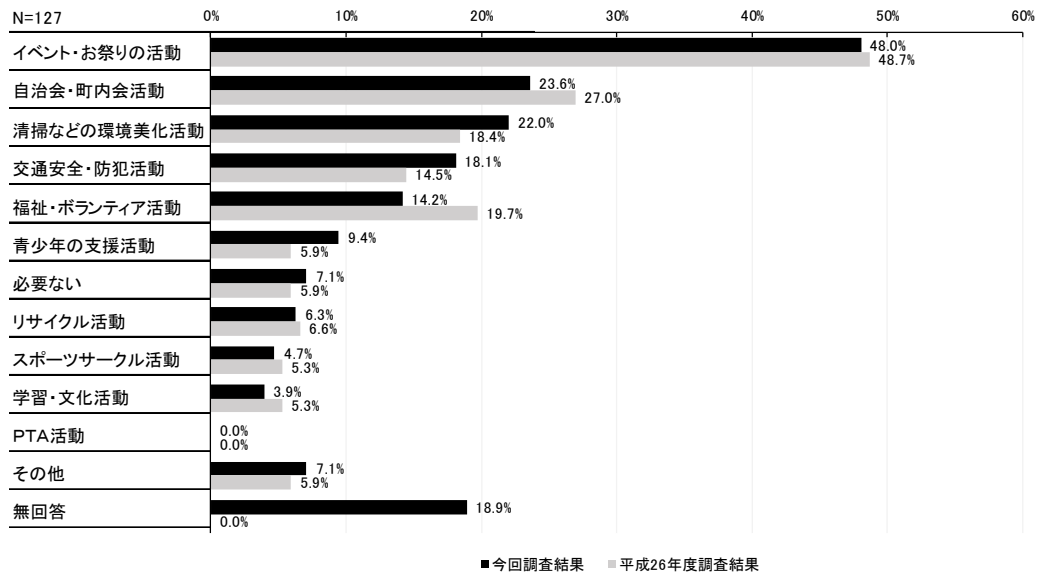
前回調査と比較すると、「ほとんど参加していない」は44.7%から1.8ポイント、「積極的に参加している」は27.6%から0.7ポイント上回り、「たまに参加する」が26.3%から9.8ポイント下回っている。



問 41 商店会が地域社会との連携をより一層強くするには、どのようなことに積極的に参加・協力すれば良いと考えますか。(3つまで○)

「イベント・お祭りの活動」が48.0%と最も多く、次いで「自治会・町内会活動」が23.6%、「清掃などの環境美化活動」が22.0%である。

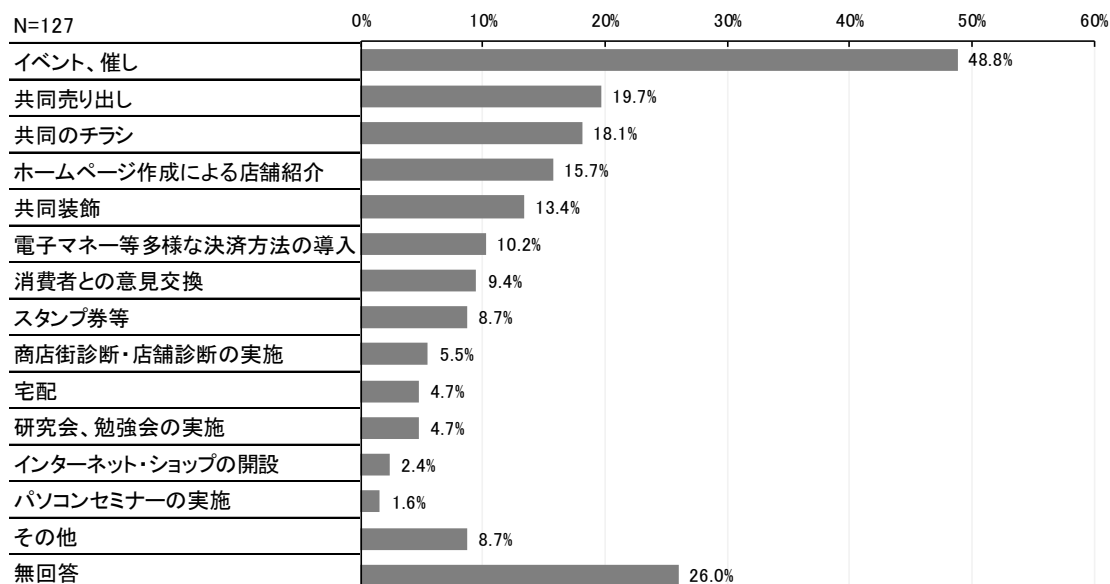
前回調査と比較すると、「交通安全・防犯活動」は14.5%から、「清掃などの環境美化活動」は18.4%からともに3.6ポイント、「青少年の支援活動」は5.9%から3.5ポイント上回っているのに対して、「福祉・ボランティア活動」は19.7%から5.5ポイント下回っている。



I 商業編

問 42 商店会はどのような活動を充実していけば良いとお考えですか。下記の中から3つまで選んで番号を記入してください。

「イベント、催し」が48.8%と最も多く、次いで「共同売り出し」が19.7%、「共同のチラシ」が18.1%である。

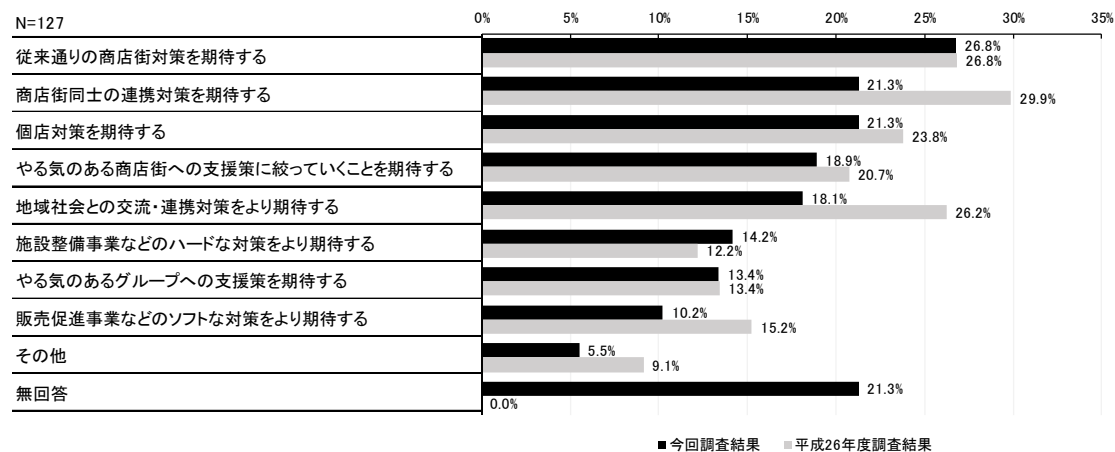


8 小金井市の商業振興策の方向について

問 43 市の商業振興策について期待することは何ですか。(3つまで○)

「従来通りの商店街対策を期待する」が26.8%と最も多く、次いで「商店街同士の連携対策を期待する」と「個店対策を期待する」が21.3%、「やる気のある商店街への支援策に絞っていくことを期待する」が18.9%である。

前回調査と比較すると、「施設整備事業などのハードな対策をより期待する」は12.2%から2.0ポイントと上回っているのに対して、「商店街同士の連携対策を期待する」は29.9%から8.6ポイント下回っている。



I 商業編

問 44 市の商業振興について、ご意見があれば自由にお書きください。

No.	※回答数:18	業種
1	このアンケートを本当に役立てていただけることを望む。	飲食業
2	消費者だけに止まらず、商店街、商工会、役員や女性の方など、面白い沢山の意見を聞くが、中核の方には伝え辛みたいなので、身構えなくても意見を言えるようにしてほしい。	飲食業
3	市町の商業、商店の振興を考えるには、まず市の商業地域の拡張をして、住宅だけの町になってしまうのを防がないといけないと思う。このままだと商店や商売をする店が営業できなくなり、全てが住宅の町になってしまう。こんな不便な地域はない。今のうちに商業地域を増やし、町を活性化させていかないと大変なことになると思う。特に東小金井。武蔵小金井の整備はどんどん進む中、東小金井は遅すぎる。特に南口は遅れている。	飲食業
4	大学生の利用施設、商店の活性化や、東小金井駅、特に南口からの府中、調布方面への交通の利便性の強化、道路の区画整備、拡張をしてほしい。	サービス業
5	商店街といっても特に変化、特徴がないので、どこの街に行っても同じ様な業種の店が増え、消費者になってみてもつまらないなど感じる。チェーン店ばかりの店になり、建物は立派なビルが出来ても最初は珍しいから人が集まるが、それ程の効果はなさそう。	サービス業
6	商工会費が高く、今はどこの店も売上を上げるのが大変である。	無回答
7	さくらポイントカードの見直しと拡大をしてほしい。	小売業
8	駅前開発に力を入れているが、反面商店街のシャッターが閉まってしまうのは良くないと思う。	小売業
9	まとまった大会を夏はやっているが、年2回くらいやってみたらどうか。	サービス業
10	町づくりが上手いと思わない。同じ業種、消費者の的を射ていない物が多い。このアンケートは消費者にもした方が良いと思う。みんな小金井市に嘆いているので、市民の声をしっかり聞いてあげて欲しい。	サービス業
11	アンケートの設問が多すぎる。まだ考えている施策が古いような気がする。もっと時代を考えて行うべきである。	サービス業
12	キラーコンテンツ(小さくても可)や、市役所移転を機に人の流れを分散させない「まちづくり」ホットスポットを作してほしい。	小売業
13	大型店に客をうばわれる傾向は、日を追う毎に顕著になっている。商店会の乱立は滅亡のスピードがあがるため、小金井市商店会一本化にして若い人材の登用をしてほしい。	サービス業
14	商店会活動で頑張っているのは、一部のメンバーであり、多くのメンバーの意識向上がまず始めに必要と思われる。	その他
15	11/8にこのアンケートが配布されたが、配布がよく遅れる事がある。	サービス業
16	助かる。	飲食業
17	西友跡がそのままになっており、北口商店会のシャッターが降りている場所が多く、活気がない為、早くなんとかしてほしい。	小売業、飲食業、サービス業
18	商業だけの枠組みにとらわれず、地域の課題やニーズに対応した取組みを支援してほしい。「消費」とは応援であり「応援」するに値する事業者を育てる支援策を考えるべきである。	飲食業

第5章 商業・商店街の課題整理、活性化策の考察

第1節 消費者買物調査からみる課題と活性化策

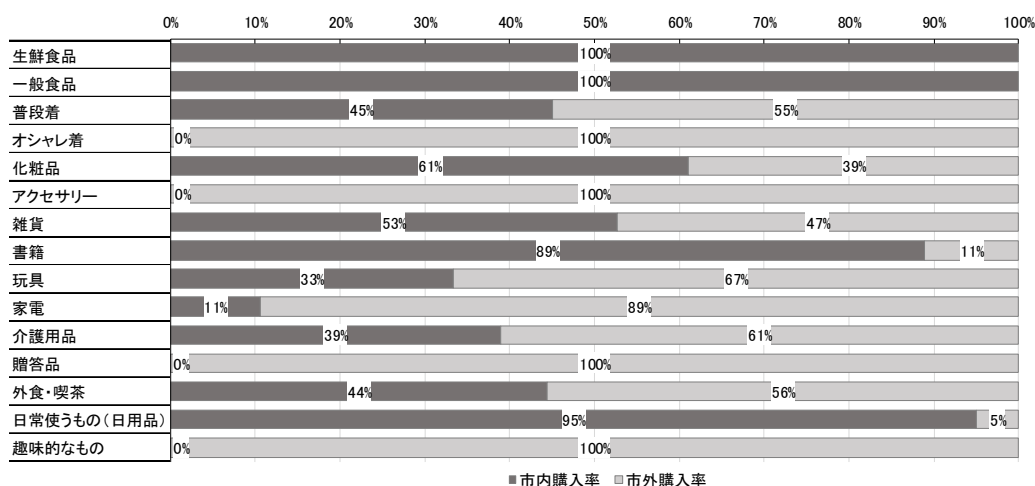
①品目と購入場所の関係性（問1）

主に市内で購入する品目は、「生鮮食品」「一般食品」「書籍」「日常使うもの（日用品）」である。これら日常的に購入する食品と日用品は市内で購入する傾向が強い。

主に市外（吉祥寺、副都心等）で購入する品目は、「オシャレ着」「アクセサリ」「玩具」「家電」「介護用品」「贈答品」「趣味的なもの」である。これらは品質や品揃え、価格等を比較検討する買回品といえるものであり、店舗数や種類の豊富な市外（吉祥寺、副都心等）で購入する傾向が強い。

市内と市外の両方が購入場所の品目は、「普段着」「化粧品」「雑貨」「外食・喫茶」である。これらは嗜好性の高い品目といえるものであり、嗜好の違いが結果に表れている。

図表 市内・市外購入率（品目毎の購入場所1位の割合）



※購入場所1位の場所数合計を100%として算出

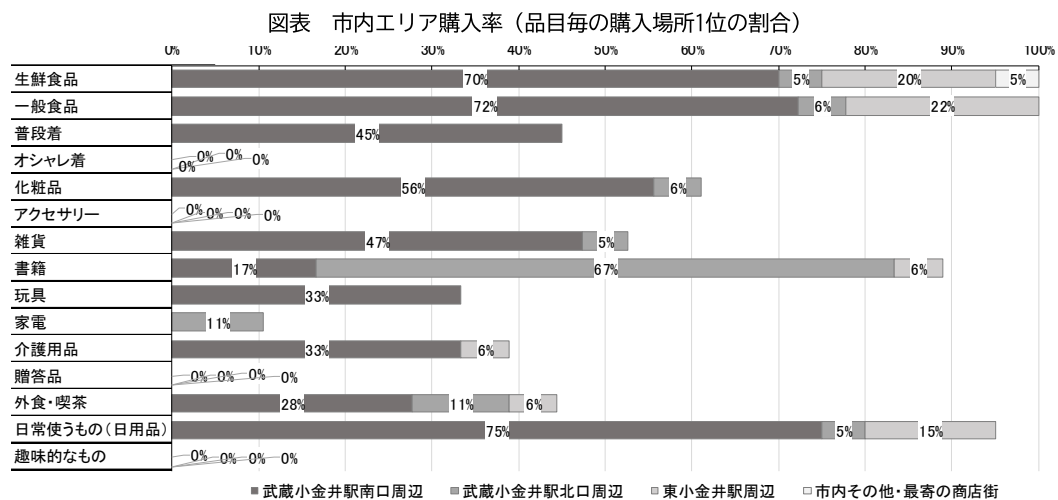
【課題、活性化策】

品目と購入場所の関係性からみると、市内と市外で消費行動のすみ分けがあり、市内で購入する品目がある程度限られていることが課題といえる。

課題の改善に向けては、消費者・来訪者の特徴やニーズを継続的に把握する取り組み、市内における食品、日用品、嗜好品の市内購入率をさらに高める方策、市外中心の買回品の買物を市内に誘導する方策が必要となる。

②エリアと買物行動の関係性（問1）

市内の主要な5つのエリア別に買物行動をみると、性別や年齢による違いはみられないものの、購入品目と居住地区に特徴がみられる。



※購入場所1位の場所数合計を100%として算出

武蔵小金井駅南口周辺	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「生鮮食品」「一般食品」「日常使うもの（日用品）」を購入する傾向が強い。 ○ 主に市外で購入する「普段着」「化粧品」「雑貨」を市内で購入する場合、このエリアで購入する傾向がみられる。 ○ 関野町、中町、前原町、本町、桜町、貫井北町、貫井南町、緑町の住民が、「日常使うもの（日用品）」を購入する傾向が強い。
武蔵小金井駅北口周辺	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「書籍」を購入する傾向が強い。特に関野町、緑町、本町、桜町の住民が購入する傾向が強い。
東小金井駅周辺	<ul style="list-style-type: none"> ○ 東町、梶野町、関野町の住民が、「生鮮食品」「一般食品」「日常使うもの（日用品）」を購入する傾向が強い。
新小金井駅周辺	<ul style="list-style-type: none"> ○ 品目、居住地区ともに強い購入傾向はみられない。
市内その他・最寄の商店街	<ul style="list-style-type: none"> ○ 貫井北町の住民が「生鮮食品」を購入する傾向がある。

武蔵小金井駅南口周辺は成城石井、三浦屋、イトーヨーカドー等、武蔵小金井駅北口周辺はドン・キホーテ、東小金井駅周辺はマルエツ、nonowa、ピーコック、グレース等が営業している。新小金井駅周辺にスーパー等はない。こうした店舗の立地状況が消費行動を左右していると考えられる。

また、食品や日用品を購入する市民の居住地区が武蔵小金井駅南口周辺、東小金井駅周辺、市内その他・最寄の商店街に分かれる結果は、居住地区に近い最寄りのスーパー等で食品や日用品を購入する行動傾向が表れているといえる。

【課題、活性化策】

エリアと買物行動が強く結びつき、居住地区の人口や年齢構成に売上げや事業規模がある程度決まってしまうことが課題といえる。

こうした課題に対しては、各エリアの店舗は一人当りの購入単価を上げること、買物頻度を増やすことが必要であり、居住地区のニーズや生活スタイルにより適合した商品展開を強く意識することが求められる。食品や日用品を購入する“ついで”に手を伸ばしたくなる商品やサービスを研究開発し、最寄り以外の居住地区からの来客数の増加につなげることも必要となる。

また、買物以外で人が集まるイベント開催、たまり場・集まり処（どころ）の設置、子ども・親子・学生・高齢者・外国人等が来るような工夫を展開することが期待される。

③店舗形態と品目の関係性（問1）

品目毎の購入する店舗形態（1位）をみると、主にスーパーで購入する品目は食品と日用品、主にデパートまたは大型専門店で購入する品目は買回品と嗜好品、主に一般商店（個店）で購入する品目は嗜好性の強い「外食・喫茶」である。店舗が多様な品目は「化粧品」と「介護用品」であり、通販等で買物をするケースも多くみられる。

図表 品目毎の店舗形態1位による区分

店舗形態	品目	品目分類
主にスーパーで購入	生鮮食品、一般食品、日常使うもの（日用品）	食品、日用品
主にデパートで購入	オシャレ着、アクセサリ、贈答品	買回品
主に大型専門店で購入	普段着、雑貨、書籍、玩具、家電、趣味的なもの	買回品、嗜好品
主に一般商店で購入	外食・喫茶	嗜好品
購入店舗が多様な品目	化粧品、介護用品	嗜好品

性別による店舗形態に大きな差はみられないものの、「オシャレ着」の購入場所が男性は大型専門店、女性はデパートがそれぞれ1位である。年齢による店舗形態にも大きな差はみられないが、40歳代以下の「介護用品」、50歳代以下の「趣味的なもの」はその他（通販等）が1位であり、青年期（10～30歳代）・壮年期（40～50歳代）に通販等が浸透していると考えられる。居住地区による買物の店舗形態に大きな差はみられない。

【課題、活性化策】

店舗形態と品目の関係性からみると、特に個店にとっては店舗形態による購入品目のすみ分けが明確になっていること自体が課題といえる。

こうした課題に対して、スーパー、デパート、大型専門店と競合しないよう、個店としてより独自性のある商品やサービスの展開、リピート率を重視し、固定客を拡大する工夫や“挑戦”が必要になる。

④買物行動の変化（問1）

本調査結果を平成26年調査と比較すると、多くの品目が5年前と同様の傾向にある中、大きな変化が2つみられる。

1つは、「普段着」と「雑貨」の購入場所について、前回2位の武蔵小金井駅南口周辺が1位になり、前回1位の吉祥寺は僅差だが2位に後退したことである。「普段着」と「雑貨」は主に大型専門店で購入する品目であるため、武蔵小金井駅南口周辺への大型専門店の拡充により、市内で買物をする傾向（動機）が強まったと考えられる。

2つ目は、「書籍」「玩具」「外食・喫茶」の場所に関して、前は上位に入らなかった武蔵小金井駅北口が上位に入ったことである。特に「書籍」では1位になり、武蔵小金井駅南口周辺、吉祥寺を上回った。「書籍」と「玩具」は主に大型専門店で購入する品目であるため、武蔵小金井駅北口周辺の大型専門店の拡充により、市内で買物する傾向（動機）が強まったと考えられる。また、「外食・喫茶」は個店（一般商店）を利用する傾向が強いことから、武蔵小金井駅北口周辺の飲食店の多様性や魅力等が高まりつつあると考えられる。

【課題、活性化策】

市内の集客力が高まっており、また、武蔵小金井駅周辺等で大型マンション建設が進み、人口増加が見込まれるエリアもある。こうした良い流れをさらに加速させることが課題といえる。

今後に向けては、サービスや商品展開の一層の工夫、市内の大学に通学する学生やインバウンドへの情報発信の強化とともに、バリアフリー、外国語表示、回遊性を高める移動手段の向上等の環境整備、小金井公園の生かし方、来訪客が楽しめるイベント等、“何回も訪れたいくなるまちづくり”を進め、集客アップに相乗効果を生み出す事業展開が期待される。

⑤市内で買物活動を促す要因の考察（問2）

市内の買物で重視することは、近さ、気軽さ、価格である。これらに加えて女性はポイントやサービス券のある「お得感」を、18～29歳は通勤・通学途中で買物できる「手軽さ」も重視している。

市外の買物で重視することは、品揃え、自らの嗜好、楽しさである。これらに加えて女性はその店で買うことの「気分の良さ」も重視している。

【課題、活性化策】

上記の傾向に限らず、消費者の変化する多様なニーズを捉えること、最適なサービスや商品を迅速に提供することが課題といえる。

今後に向けては、女性向けには来店の度に「お得感」が増すアイデアや商品以外の付加価値も高める工夫、若い世代向けには通勤・通学時間帯を意識した事業展開等に取り組み、リピート率の上昇や売上げ増加につなげることが求められる。

⑥市内の買物や食事等の環境（問3、問9）

市内で買物をする頻度は、全体で「週に3～4日」が35.3%と最も多く、女性は40.5%に上昇する。市内で食事やサービスを受ける頻度は、全体で「月に2～3日程度」が30.0%と最も多く、30歳代は「週に1～2日」が41.2%と他の年齢に比べて多い。

市内の買物や食事等の環境への満足度（満足している+まあ満足している）は、全体では51.9%となっている。40歳代以下は満足度が60%台と高く、50歳代以上の満足度はやや低い。

【課題、活性化策】

40歳代以下の満足度があり、特に30歳代の「週に1～2日」が4割に上る状況はかなり多い頻度であることから、市内の買物や食事等の環境は、若い世代や家族成長期（子どもが成長期）にある30～40歳代のニーズをある程度満たしていると考えられる。

市内に買物や食事等に訪れたいという動機づけをさらに高めるために、特に個店の魅力づくりに向けた視点を3つに整理する。

1つ目は、若い世代や家族成長期にある世代に対して、都会に出るよりも近く、一人でも家族でも気軽に利用でき、都心よりもリーズナブルな価格で、ニーズを満たす商品、サービス、ホスピタリティ、お得感等を工夫・提供することである。

2つ目は、女性就業率80%を目指す社会状況も踏まえ、市内で買物をする頻度も高い女性のニーズを満たし、かつ、購買意欲を喚起する商品やサービス、付加価値を提供・開発することである。

3つ目は、今後の少子高齢社会の進展を考えると、50歳代以上の満足度がやや少ない現状は課題である。バブル世代を含む50～60歳代は消費行動が活発な世代でもあることから、心身の健康増進（運動不足の解消、認知症予防を含む）、若い頃はできなかった体験、会社以外の仲間づくり、人生のセカンドステージへの応援、老後への準備等、身近な場所でその世代に関心の高いテーマに合致した商品やサービスを提供・開発することも重要になる。

上記の視点も踏まえ、独自の商品やサービスを提供する個店が増えていくことで市内全体の買物や食事等の満足度の向上につながり、ひいては商業の活性化につながると考えられる。個店や個店同士が協力して行う商品やサービスの創意工夫を後押しする支援、何回も新しいことに挑戦しやすくする仕組みを構築することが期待される。

⑦ 商店街との距離感（問4～問5）

近所の商店街の『利用度（ほぼ毎日利用する＋よく利用する（毎日ではない））』は37.2%、商店街イベントや祭りの『参加度（ほぼ必ず行く＋時間があれば行く）』は23.3%であり、商店街との距離感がある（近所の商店街を利用する機会が少ない）と考えられる。

地区別の利用度は梶野町と本町が40%台である一方、関野町の利用度は7.7%にとどまり、居住地区によって差がみられる。関野町の市民は商店街が家から遠いことを不満に感じている（問8）ことからわかる通り、商店街との物理的な距離や公共交通機関の利便性によるものと推測される。

その一方、参加度は30歳代43.3%、40歳代33.2%と比較的多い。また、70歳以上の利用度が過半数を上回る。

【課題、活性化策】

近所の商店街との距離感はなかなか埋まらない（近所の商店街を利用する機会が少ない）状況が課題である。こうした中でも30～40歳代の参加度が比較的多い理由は子どもと一緒に参加できるイベント、店、公園がある等と推測する。70歳以上の利用度が多い理由は人と集まる機会や行く場所のあること等と推測する。

こうした推測を基に商店街との距離感を埋める（近所の商店街の利用を促す）取り組みとして、子どもが集まる利用・参加したくなる工夫、安全に過ごすことのできる空間・時間・環境の向上、家族形成期や家族成長期の世代が子どもと一緒に商店街に行きたくなる工夫、高齢者が商店街で時間を過ごす工夫等が、比較的取り組みやすく、集客の即効性も見込まれると考える。

⑧ 商店街の環境整備（問6～問8）

商店街で充実してほしい施設・設備として、全体的に駐輪場、ベンチ、街路灯、駐車場を上位に挙げている。年齢での特徴をみると、18～29歳は街路灯、30歳代は広場・小公園、70歳以上はベンチを1位に挙げている。

近所の商店街への不満として品揃え・サービスが少ない、情報が少ない、商店街への期待には不足業種を補う、空き店舗の解消、来客用の駐輪場をそれぞれ上位に挙げている。

【課題、活性化策】

各商店街において、少子高齢社会の進展等を踏まえた環境整備が進むかどうかは課題となる。

これからの商店街に期待される環境整備のキーワードは、駐輪・駐車スペースの確保、滞在時間を伸ばす、安全性の向上と考える。特に安全性はますます求められる環境になると推測する。

個店の集合体である商店街が豊富な品揃えや資金力のあるスーパー、デパート、大型専門店と共存するためには、個店の個性化はもとより、個店同士の連携による品揃え、商店街独自のサービスや付加価値の提供等を開発する必要がある。空き店舗対策は、商店街単独では難しい面があるため、住宅や事業承継も含めた行政施策との連携が不可欠であると考えられる。

第2節 商店街利用客ヒアリング調査からみる課題と活性化策

①商店街区域の主な特徴

区域	主な特徴
武蔵小金井駅北口周辺	シャッター街化への危機感から空き店舗（空き地）の活用、西友跡地への商業施設誘致等の対策を望む声もみられる。
武蔵小金井駅南口周辺	商店街への来訪者は食料品から日用品までの日常生活用品が揃う大型スーパー1店に集中する傾向がみられる。
京王通り商店会周辺	最寄品購入としての商店街の利用が主である。地元根付き、親しみやすい一方、活気のなさや店舗の減少が危惧される。ファミリーレストランなどの飲食店の出店への期待感が強い。
東小金井駅北口周辺	「買物」「通勤・通学・通りがかり」が多い。nonowaの出店により利便性が高まった一方、店舗数の少なさ等に物足りなさを感じる人、駅前の整備・開発促進への要望もある。
東小金井駅南口周辺	スーパーや大型店舗がなく、主に通勤・通学の通り道として来訪するため、コンビニや個人商店の利用がみられる。食料品や日用品等は周辺のスーパー、大型店舗が利用される。
新小金井駅西口周辺	昔からの個人商店で成り立ち、顔なじみの来訪者もみられる。商店街への満足度が高い一方で、今後の存続への不安感を抱く来訪者もみられる。
新小金井駅東口周辺	シャッター街になりつつある。来訪者は特定の店を目的に訪れ、食料品や日用品等は周辺のスーパーが利用されている。空き店舗の解消、スーパーの出店への要望がある。

②来訪の手段、目的、頻度

区域	利用する駅	市内や市外からの交通手段	来訪目的	来訪頻度
武蔵小金井駅北口周辺	武蔵小金井駅	徒歩、バス	買物、その他用事	ほぼ毎日 30%台を含む週 2 回以上 80%台
武蔵小金井駅南口周辺	武蔵小金井駅	バス	買物（食料品）	ほぼ毎日 40%台を含む週 2 回以上 80%台
京王通り商店会周辺	武蔵小金井駅	自転車、車	買物（食料品、日用品）	ほぼ毎日 20%台を含む週 2 回以上 70%台
東小金井駅北口周辺	東小金井駅	徒歩、自転車、電車	買物	ほぼ毎日 50%台を含む週 2 回以上 80%台
東小金井駅南口周辺	東小金井駅	徒歩、自転車、車	通勤・通学・通りがかり	ほぼ毎日 50%台を含む週 2 回以上 80%台
新小金井駅西口周辺	東小金井駅 新小金井駅	徒歩、電車	買物、その他用事	ほぼ毎日 20%台を含む週 2 回以上 60%台
新小金井駅東口周辺	東小金井駅 新小金井駅	徒歩、自転車、電車	通勤・通学・通りがかり	ほぼ毎日 30%台を含む週 2 回以上 50%台

【課題、活性化策】

来訪頻度は各商店街ともに高いことから、来訪者を個店が顧客にできるかが課題といえる。

買物や用事で来訪する人も多いことから、今後に向けては、個店に来店してもらう工夫やリーダーの増加に注力すること、商店街としては駐輪スペースの確保、バリアフリー化、ベンチ、街灯等、来訪しやすい環境整備が重要になる。

また、通勤・通学で来訪する商店街では該当する時間帯を意識した売り方や商品展開も必要である。

③商店街でよく行く店の利用状況（店舗、頻度、消費額、支払い方法）

区域	よく行く店	利用頻度	平均消費額	支払い方法
武蔵小金井駅 北口周辺	大型量販店	週 1 回以上が 80%台	1,001～3,000 円 40% 台が最も多い	キャッシュレス 30%台、スマホ 決済なし
武蔵小金井駅 南口周辺	大型スーパー	週 1 回以上が 80%台	1,001～3,000 円 50% 台が最も多い	キャッシュレス 60%台、スマホ 決済 2%程度
京王通り商店 会周辺	スーパー	週 1 回以上が 70%台	1,001～3,000 円 50% 台が最も多い	キャッシュレス 20%台、スマホ 決済なし
東小金井駅北 口周辺	スーパー	週 1 回以上が 80%台	1,001～3,000 円 50% 台が最も多い	キャッシュレス 40%台、スマホ 決済 2%程度
東小金井駅南 口周辺	コンビニ	週 1 回以上が 40%台	1,001～3,000 円 40% 台が最も多い	キャッシュレス 10%台、スマホ 決済 6%程度
新小金井駅西 口周辺	個店	週 1 回以上が 40%台	501～1,000 円 50%台 が最も多い	キャッシュレ ス、スマホ決済 はなし
新小金井駅東 口周辺	コンビニ、個店	週 1 回以上が 30%台	501～1,000 円 50%台 が最も多い	キャッシュレ ス、スマホ決済 は各 10%以下

【課題、活性化策】

大型量販店やスーパーのある商店街は利用頻度が週 1 回以上の利用が 70%～80%台、1 回の平均消費額は 1,001～3,000 円が中心となる。コンビニや個店中心の商店街は週 1 回以上の利用が 30%～40%台、平均消費額は 501～1,000 円が中心となる。

店舗の規模や商品によって平均消費額や利用頻度は異なるであろうが、全国チェーンとは異なる個店の独自性を発揮できるかどうかは課題といえる。

今後に向けて、競争力のある独自商品の販売や適正な価格設定によって、平均消費額や利用頻度を上げることが比較的自由にできる個店独自の創意工夫が期待される。また、インバウンドの増加によるニーズの上昇や様々なサービス展開が予想されるキャッシュレスの導入、中でもスマホ決済の普及を進めることが必要と考える。

④商店街でよく行く店の利用理由

区域	商店街でよく行く店の主な理由
武蔵小金井駅北口周辺	商品の種類と品揃え、価格の安さ、自宅からの近さ、その店にしかない商品
武蔵小金井駅南口周辺	食料品から日用品まで1ヶ所で済む、自宅からの近さ、駅やバス停に直結
京王通り商店会周辺	自宅からの近さ、価格の安さ、品揃えのよさ
東小金井駅北口周辺	品質のよさ・新鮮さ、価格の安さ、nonowaに業種の異なるテナントが出店し、商品選択の幅がある
東小金井駅南口周辺	美味しさ・味の好み、自宅からの近さ、品揃えが充実、食べたいもの、ほしい物を買うのに便利
新小金井駅西口周辺	美味しさ・味がよい、馴染みの店・買いやすい
新小金井駅東口周辺	味がよい・美味しい、散歩の途中・通りがかりの購入に便利

【課題、活性化策】

消費者や来訪者が求めているもの、求めていることに適したサービスや商品を展開できるかどうかは課題といえる。

利用頻度の高い理由は、立地の利便性（自宅や駅からの近さ、普段利用するルート上にある）、商品・味や店への信頼感・安心感、値頃感といったキーワードが推測される。今後に向けて、これらのキーワードを視点に、リピート率を高める工夫を行うことが期待される。

I 商業編

⑤満足度、満足、不満理由

区域	満足度	満足の主な理由	不満の主な理由
武蔵小金井 駅北口周辺	『満足度』と『不満度』 がともに 50%程度	店舗数の多さ、品揃えのよ さ、価格の安さ	店の種類の少なさ、魅力あ る・おしゃれな店がない、 車や自転車の多さ
武蔵小金井 駅南口周辺	『満足度』が 70%台	店舗数の多さ、日常生活に 必要な物が 1ヶ所で購入で きる、駅や家から近い	活気がない、店が少ない、 地元商店の少なさ
京王通り商 店会周辺	『満足度』が 70%台	日常必要なものは一通り揃 っている、安い	店舗数が少ない、品揃えが 良くない
東小金井駅 北口周辺	『満足度』が 60%台	色々な店がある、スーパー・ コンビニが多い	店舗数が少ない
東小金井駅 南口周辺	『満足度』が 60%台	日常の買物に不自由しな い、飲食店が充実	魅力・目新しさがない、ス ーパーがない
新小金井駅 西口周辺	『満足度』が 60%台	店の種類、気に入った店が ある信頼感、慣れ親しんだ 店への愛着	店が少ない、活気のなさ、 寂しさ
新小金井駅 東口周辺	『不満度』が 60%台	静かで落ち着いている、昔 と変わらないレトロ感、気 に入った店がある	閉店している店が多い、商 品が少ない、活気がない

【課題、活性化策】

消費者や来訪者が求めている商品、サービス、環境を提供できるかどうかが課題といえる。

サンプル数を考慮すると満足度と不満度は参考値ではあるが、品揃えや価格は各商店街に求められている基本要件であるといえる。加えて、アクセスを良くすること（利便性）、事故等のない環境（安全性）、そして個店への愛着（魅力）を高める取り組みが必要である。

I 商業編

⑥商店街のイメージ、商店街にあったらよいもの

区域	好意的イメージ	非好意的イメージ	あったらよい
武蔵小金井駅北口周辺	賑やか・活気がある・明るい、懐かしい・ほのぼの、清潔	寂れている、暗い・地味、衰退感、活気がない等、商店街の空洞化のイメージ	カフェ・喫茶店、定食屋、惣菜・持ち帰り店、ファミリーレストラン等の飲食物の提供
武蔵小金井駅南口周辺	明るい・賑やか・活気がある、年配者・子どもにやさしい、気軽さ・庶民的といった、地元で溶け込んだ商店街	南口はよいが北口は暗い・汚い・飲み屋が多い、活気がない・寂れた等の衰退感のイメージ 昔ながらの店が少ない、チェーン店が多い等の地元密着の商店が少ないイメージ	カフェ・喫茶店、手軽に入れる地元の飲食店・レストラン等の飲食店 アパレルブランドストア、音楽・映像ソフト・楽器店・書籍販売店等 西友跡地の活用、公園や休憩スペース等の施設
京王通り商店会周辺	便利・暮らしやすい、買いやすい・庶民的等の親しみやすいイメージ	活気がない、静か、店舗数が少ない等、商店街らしさのイメージが弱い	ファミリーレストラン、スーパー、コンビニ等
東小金井駅北口周辺	ゴチャゴチャしないで落ち着いた商店街	店の数が少ない、活気がない・閑散としている、商店街らしくない等、開発途上のイメージ	子どもと行けるファミリーレストランの他、カフェ・喫茶店等の飲食店
東小金井駅南口周辺	静かで落ち着いた、地元で馴染んだ昔ながらの商店街	活気のなさ・寂しい、店の数が少ない等、商店街らしさのイメージが弱い	スーパー（小型でもよい）の他、カフェ・喫茶店、和食店・ファミリーレストラン等の飲食店
新小金井駅西口周辺	昔ながらの店、懐かしい、レトロ等、昔からの付き合いによる信頼感と親しみのある商店街	寂しい、活気がない、陰気、暗い等、商店街らしさのイメージが弱い	菓子・ケーキ・カフェ、焼鳥屋、惣菜店等の飲食店、衣料・用品店、コンビニ等
新小金井駅東口周辺	静かで落ち着いた	活気のなさ、寂しい、商店街のイメージがない、シャッター街等、衰退感のイメージ	カフェ・喫茶店、惣菜店・寿司・パン等の持ち帰り店等の飲食物の提供、スーパー（小型でもよい）

【課題、活性化策】

全ての商店街に親しみや落ち着いたイメージがある反面、店舗数や業種の少なさを含め、“商店街らしさ”が若干弱い現状を踏まえ、来訪者が訪れたい印象を与えることが課題となる。

来訪者の増加に向けては、個店の多様化や誘致を図るとともに、商店街としての個性や独自の魅力づくりに取り組むことが必要と考える。

⑦商店街への期待

区域	商店街への期待
武蔵小金井駅北口周辺	空き地活用、空き家対策、商店の種類の多様化、地元密着商店の出店、スーパーの誘致等を望む。車の規制や駐輪場整備の要望もみられる。
武蔵小金井駅南口周辺	商店の種類の多様化、地元商店の出店を望む声があり、楽しく、買いやすく、様々な年齢層が来訪できる商店街への期待がある。北口の西友跡地の活用での公園開設や緑豊かな商店街への期待もある。
京王通り商店会周辺	活気がある商店街への期待がある。現状維持や店舗の減少阻止もみられる。
東小金井駅北口周辺	商店の業種の多様化への期待がある。
東小金井駅南口周辺	大型店舗・スーパーの出店、それによる明るい活気ある商店街への期待がある。夜営業の飲食店が多いこともあり、安心・安全な商店街を望む声もある。
新小金井駅西口周辺	現状維持や持続を望む意見がある。その上で活気のある・明るい商店街への期待がある。
新小金井駅東口周辺	目新しい・個性的な・魅力ある店の出店、スーパー（小さくてもよい）の出店、店の多様化・色々な種類の店の出店等への期待がある。

【課題、活性化策】

来訪者の期待に応えることができるかどうか課題といえる。

各商店街に期待する声が多々にある中、「業種の多様化」と「活気」が全商店街に共通するキーワードといえる。そのための方法や規模は各商店街で異なるであろうが、今後に向けて、個店毎で工夫する独自の魅力づくりと同時に、商店街全体としての取り組みに挑戦し、商店街の姿勢を来訪者にアピールしていくことも重要である。

第3節 商店街経営者意識調査からみる課題と活性化策

①回答者（個店）の傾向（問1～問13）

業種	サービス業、小売業、飲食業が多く、飲食店、医療・福祉（医療・薬局・ドラッグストア・整体・介護用品等）、食料品（食品・スーパー・コンビニ等）が多い。
経営	従業者数は5人以下、市内で長く操業している個店が多い。経営者は70歳代以上が最も多く、60歳代以上が半数を超える。
店舗・設備	店舗兼自宅と考えられる比較的小規模（6～10坪）の売場面積、土地・建物が自己所有、来客用駐車場のない個店が多い。改装を予定している個店は少ない。

②ICT（情報通信機器）の活用（問14）

比較的小規模な個店においても外部・顧客との商品・サービスの受発注等に情報機器（コンピュータ、インターネット）を利用している。

【課題、活性化策】

本調査結果からはカード・電子マネー決済の導入も増えつつあることがうかがえるものの、利用は30%台にとどまっている点、店のホームページ開設が50%台、インターネット予約の実施が20%台にとどまっている点は課題である。

ICT（情報通信機器）が社会インフラ（基盤）となり、インターネット検索が一般化した今日、社会の流れに乗り遅れない個店経営を促し、ひいては商店街や市全体の来訪客の増加に向けて、インバウンドへの対応、消費者への情報発信、消費ニーズの分析、利便性を高める手段として、カード・電子マネー決済導入、ホームページ開設、インターネット予約の普及を図る取り組みが必要である。

③顧客の獲得（問15～問26）

固定客が多く、近所や市内に住む50～60歳代を中心に事業を行っている個店が多い。最近では高齢者、働く女性、子ども連れ・親子が増えてきている様子が見られる。

お客様の声を聴き、接客方法、価格設定、品揃え等に反映することを心掛けていることが、お客様に支持される理由と捉えている。

【課題、活性化策】

本調査結果からは顧客との信頼関係を重視し、リピーターを獲得している経営姿勢がうかがえる。その一方、地域特性である多くの学生を取り込む活動、異業種との連携、新規顧客の開拓等に取り組む割合が多くない実態は、経営の持続性という視点からは課題といえる。

経営者から「どのように自分の業種が連携できるのか、どうやって誰に相談すればいいのか。」という意見もある。こうした課題や意見を踏まえた活性化策として、多くの学生を新たな顧客にする工夫、今後も増える高齢者、働く女性、子ども連れ・親子等をリピーターにつなげる工夫、異業種との連携により個店の価値を高める工夫等、個店経営者に対し、成功事例の紹介や相談しやすい体制強化等が考えられる。

④経営・事業の状況（問 25～問 27）

最近の売上げ高、客数、粗利益を「横ばい、もしくは増加」と回答する割合が「減少」と回答する割合を若干上回り、業績を「横ばい、もしくは順調」と回答する割合が 58.3%に上る。

【課題、活性化策】

本調査結果からは業績が順調に推移する一方で、業績に影響する要因として「従業員の質」を以前よりも重視するようになった経営者の意識がうかがえる。あらゆる業種で労働者不足が顕在化していることから、従業員の確保や能力向上が顧客との信頼関係を重視する多くの個店に共通する大きな課題といえる。

こうした課題とともに、小規模な個店における自助努力には限界もあることを考慮し、従業員の確保や能力向上を後押しする個店活性化策を検討することも必要である。

⑤事業承継（問 28～問 29）

個店経営を「自分の代でやめたい」と考えている経営者が 27.6%に上り、その大きな原因が後継者不足である実態がうかがえる。また、事業承継を予定しているものの、後継者の育成や確保、承継全般について等を課題に挙げる経営者も多い。

【課題、活性化策】

個店経営者は 70 歳以上も相当数いる現状とともに、廃業は従業員とその家族の生活基盤を揺るがし、地域経済にも影響を及ぼすことを踏まえると、本市の商業活性化において個店の事業承継は喫緊の課題といえる。

事業承継の判断は後継者の有無によって大きく左右される。そして、事業承継の判断や準備の遅れが廃業という選択肢しか残らないことにもなりかねない。

事業承継は、遅かれ早かれ、すべての個店が直面する事態であることを踏まえると、個店経営者に対し、創業時（起業、第 2 創業）から事業承継全般の情報提供、二代目・三代目の教育支援、分社・事業譲渡・売却・M&A（企業の合併、買収）等、事業継承を総合的に進める体制の強化（事業の拡充、担当部署の強化、財源確保、金融機関との連携等）が期待される。

⑥商店街の活性化（問 30～問 33、問 38～問 43）

商店街に対する主な課題（核になる店舗がない、店舗の老朽化・陳腐化が著しい）、商店街に充実したい主な施設・設備（駐輪場、駐車場）は平成 26 年調査結果と同じ傾向である。

商店会の「活動に参加」と回答した割合は 59.1%、「会合に参加」と回答した割合は 44.9%にとどまる。

【課題、活性化策】

本調査結果からみる課題として、商店街の長年の課題が改善していないこと、商店会活動に意欲的ではない個店もあることが挙げられる。

こうした課題の改善に向けては、来訪者の増加→個店の売上げ増加→空き店舗のリニューアル・新規出店→さらなる来訪者の増加、といった好循環が生まれるまで、商店会が主体性を持って個店との結束力を強め、地域との関係を深める活動を粘り強く続けることが大切になる。

⑦消費税の増税（軽減税率導入）に関する対策（問34～問37）

消費税増税の開始直後（令和元年10月中旬に調査実施）の時点で「対策ができていない」という回答が1/4に上った。意見では、設備に費用がかかること、増税分を価格に転嫁できないこと等を課題に挙げている。

【課題、活性化策】

本調査結果から、消費税増税（軽減税率導入）の経営への影響を測りかねている様子とともに、対策が「わからない」という経営者がいる点を課題と捉え、行政から消費税増税（軽減税率導入）後の市内の商業の状況、消費者の動き等の情報を、データや会合等を通じて継続的に経営者に提供し、新しい環境にいち早く対応する経営を支援する取り組みが必要である。

II 工業編

第1章 調査の概要

第1節 調査の目的

令和2年度の「小金井市産業振興プラン」の改定に先立ち、製造業・情報通信業及びコミュニティビジネス振興の活性化策検討の基礎資料を得ることを目的に実態調査等を実施した。

第2節 調査分析の手順

調査分析は次の手順で行った。

- ① 製造業・情報通信業、コミュニティビジネスの概況整理
- ② 事業所の実態把握（工業事業所調査、事業所ヒアリング調査の結果）
- ③ 製造業・情報通信業及びコミュニティビジネスの課題整理、活性化策の考察

第3節 調査の実施概要

【工業事業所調査】

市内の工業事業所の事業概要、事業特性、今後の事業展開の方向性及び課題等に基づき、事業所の傾向・意向を分析する。

実施日 : 令和元年10月1日（火）～10月15日（火）

対象者 : 市内に事業所を有する製造業所、通信系事業所

（選定方法）

NTTi タウンページ、帝国データバンクから製造業、情報通信系の事業所を抽出後、製造業、サービス業の情報通信産業（情報処理業、電機通信、マルチメディア関連サービス業）の重複・業態等を精査の上、93社を選定。

実施方法 : 回答票・返信用封筒を郵送により配布、郵送による回収

配布数 : 92社

回収票数 : 30社

回収率 : 32.6%

注 : アンケート回収後に調査対象外と判明した事業所(1社)を配布数・回収票数に含まず。

【事業所ヒアリング調査】

事業概要、事業特性、今後の事業展開の方向性及び課題等に基づき、事業所の意向を分析する。

実施日 : 令和元年10月～12月

対象者 : 農工大・多摩小金井ベンチャーポート入居企業（製造業）

市内に事業所を有する製造業及びコミュニティビジネス関連事業所

実施方法 : 調査員が訪問して聞き取り調査

調査数 : 10社

第2章 調査分析結果の要旨（サマリー）

本調査は、工業事業所調査、製造業及びコミュニティビジネス関連事業所ヒアリング調査の結果を用いて、市内の製造業・情報通信業及びコミュニティビジネス振興の活性化策を考察することを目的とした。

製造業・情報通信業の近年の動向をみると、事業所数、従業員数ともに平成18年度から急増した後、平成21年度以降は緩やかに減少している。

市内には複数の理工系大学、国立大学、独立行政法人情報通信研究機構（NICT）等が立地するほか、近隣地域に多数の大学が立地する「文教都市」としての特徴を有している。本市では創造的産業を支援するインキュベーション施設（孵化施設）として農工大・多摩小金井ベンチャーポート（東京農工大学連携型起業家育成施設）を平成21年度に誘致した。同施設の入居状況は概ね安定している。

こうした状況を踏まえ、各調査結果から明らかになった主な課題と対策を考察した。

(1) 工業事業所調査（事業経営者の意向）からみる主な課題と対策

- 経営・事業について、業績が順調な一方、多くの事業所が人材不足と従業員の高齢化に直面している。経営の根幹に関わる人材確保という重要課題に対し、事業所自身の企業努力に加えて、より効果の高い人材確保策を経済団体等と連携して実践していくこと、AI等の最新技術の導入をサポートする方策の検討も考えられる。
- 事業所の事業承継は本市の工業振興にとっても課題となる。これに対し、事業承継が計画的かつ円滑に進むよう融資制度の充実、経営支援施策の情報提供、人材育成・後継者育成事業の強化に取り組むこと。さらに、事業承継の継続的な支援対策の充実が必要。
- 市内立地のメリットについて、「通勤の利便性」と「住まいからの近さ」を挙げる。本市の「職住近接」を実現できる立地環境は人材をより確保しやすい環境といえる。さらに、大学（教育機関）との産学連携や若い人材と一緒に様々なチャレンジをしやすい環境は、新しいものづくりの研究開発を進める製造業にとって大きな魅力となる。様々な機会を通じて国内外に本市の事業環境を情報発信していく、事業所と大学がつながる機会を創出する、超スマート社会に向けたまちづくりに産学連携の成果を生かす等、事業環境の競争力をさらに高める分野横断的な施策展開に積極的に取り組むこと。
- 事業拡大への意欲の表れと捉えることもできる事業スペースの狭さ、建物・設備の老朽化というハード面の課題に対し、例えば産業振興と環境共生が両立する独自の支援等を金融機関と連携して検討すること。
- 将来展望として事業拡大や研究開発に意欲的な事業所が多いことを踏まえ、事業意欲を後押しする施策、まちづくりに還元する施策を計画的に展開すること。一方、農工大・多摩小金井ベンチャーポートを「卒業」後に市内操業が難しいという課題に対し、インキュベーション施設から巣立つ事業所が市内で大きく羽ばたくよう、事業所からの要望も踏まえ、「卒業」後の立地環境を検討すること。

(2) 事業所ヒアリング調査（事業経営者の意向）からみる主な課題と対策

- ベンチャーが多いものづくり・技術開発系企業では自社の技術・製品に対するニーズ、市場の動向や反応の把握、ビジネスとして成立させるためのアイデアやスピードを課題としている。製造系企業では設備投資の費用調達、生産性向上と従業員の働き方のバランスを課題に挙げ、コミュニティビジネスでは収益向上を課題に挙げている。事業所ごとに抱える課題や求める支援策は様々なため、まずはそれぞれに合った支援策の情報提供が求められる。また、企業と行政が統計データやビッグデータ等を共有するプラットフォームは産業振興の基盤になる。
- 本市に立地するメリットをさらに生かせるよう、企業の成長やビジネスに結び付き、市民と大学にもメリットが享受される“三方良し”の関係を深める交流や連携を進める仕組みが求められる。
- 行政支援として、ベンチャー系企業が成長するための後押しや環境づくり、製造系企業は市内立地のメリットが事業に直接的に反映されること、コミュニティビジネスは市内で活動を広げるための気運の醸成を望んでいる。これらを踏まえ、産業振興、地域活性化、市民生活の向上を連動させ、まちづくり全体の視点から取り組むべき施策の検討が必要。

第3章 小金井市の製造業等を取り巻く状況

第1節 小金井市の概況

I 商業編 第3章 第1節 「1 人口等の動向」を参照のこと。

第2節 製造業等の動向

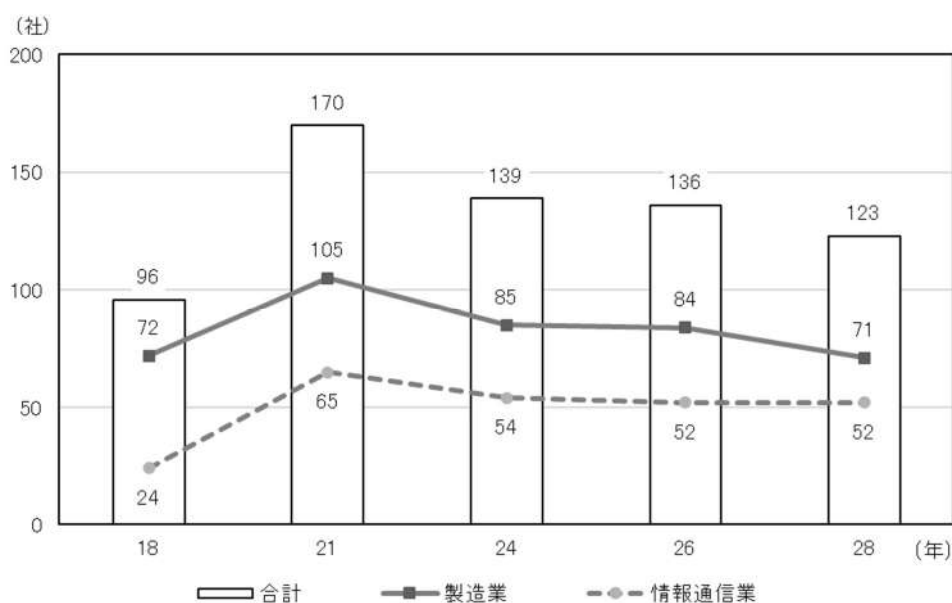
1 製造業・情報通信業の現状

(1) 事業所数、従業員数の推移

市内の製造業及び情報通信業の事業所数は平成18年度から平成21年度にかけて急増した。この間の増加率は、製造業が1.5倍、情報通信業が2.7倍であった。

平成21年度以降は緩やかに減少しており、平成28年度現在、製造業71社、情報通信業52社となっている。

図表 製造業、情報通信業の事業所数の推移



資料：東京都統計年鑑（事業所）

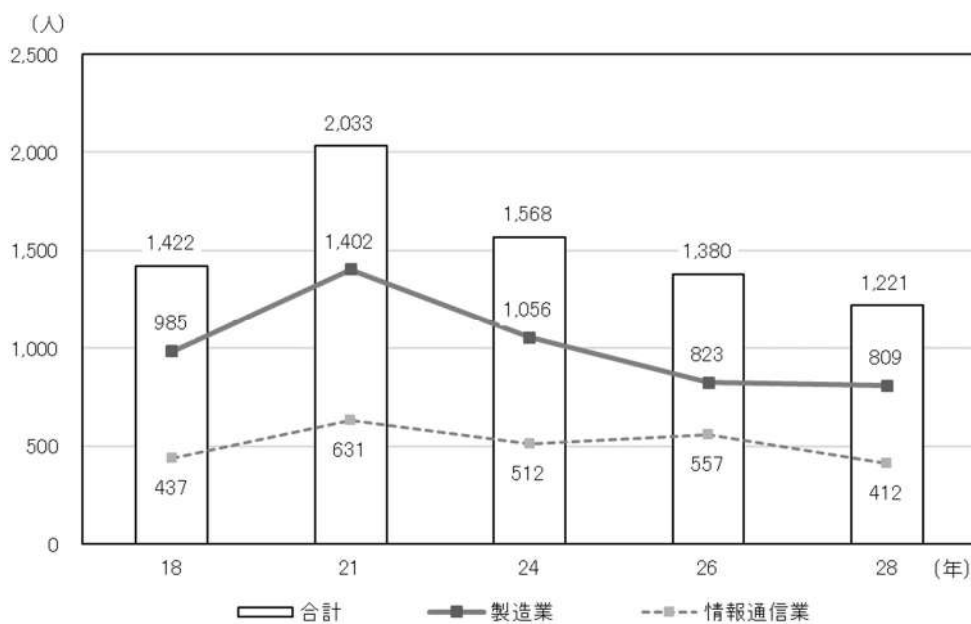
市内の製造業及び情報通信業の従業者数は事業所数の増加に伴い、平成18年度から平成21年度にかけて急増した。この間の増加率は、製造業、情報通信業ともに1.4倍であった。

平成21年度以降は、事業所数の減少とともに従業者数も減少し、平成28年度現在、製造業809人、情報通信業412人となっている。

（次ページ図表）

Ⅱ 工業編

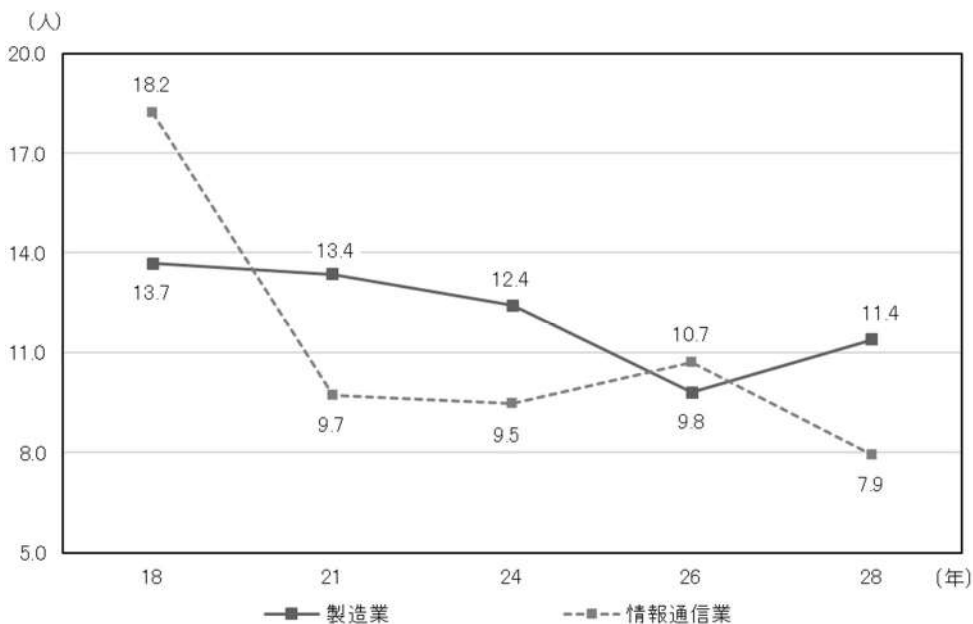
図表 製造業、情報通信業の従業者数の推移



資料：東京都統計年鑑（事業所）

1事業所当たり従業者数をみると、製造業、情報通信業ともに従業者数は減少傾向にある。最も多かった平成18年度と28年度を比較すると、製造業では11.4人（ピーク時の83%）、情報通信業では7.9人（ピーク時の43%）であり、情報通信業では半分以下となっている。

図表 製造業、情報通信業の1事業所当たり従業者数の推移



資料：東京都統計年鑑（事業所）

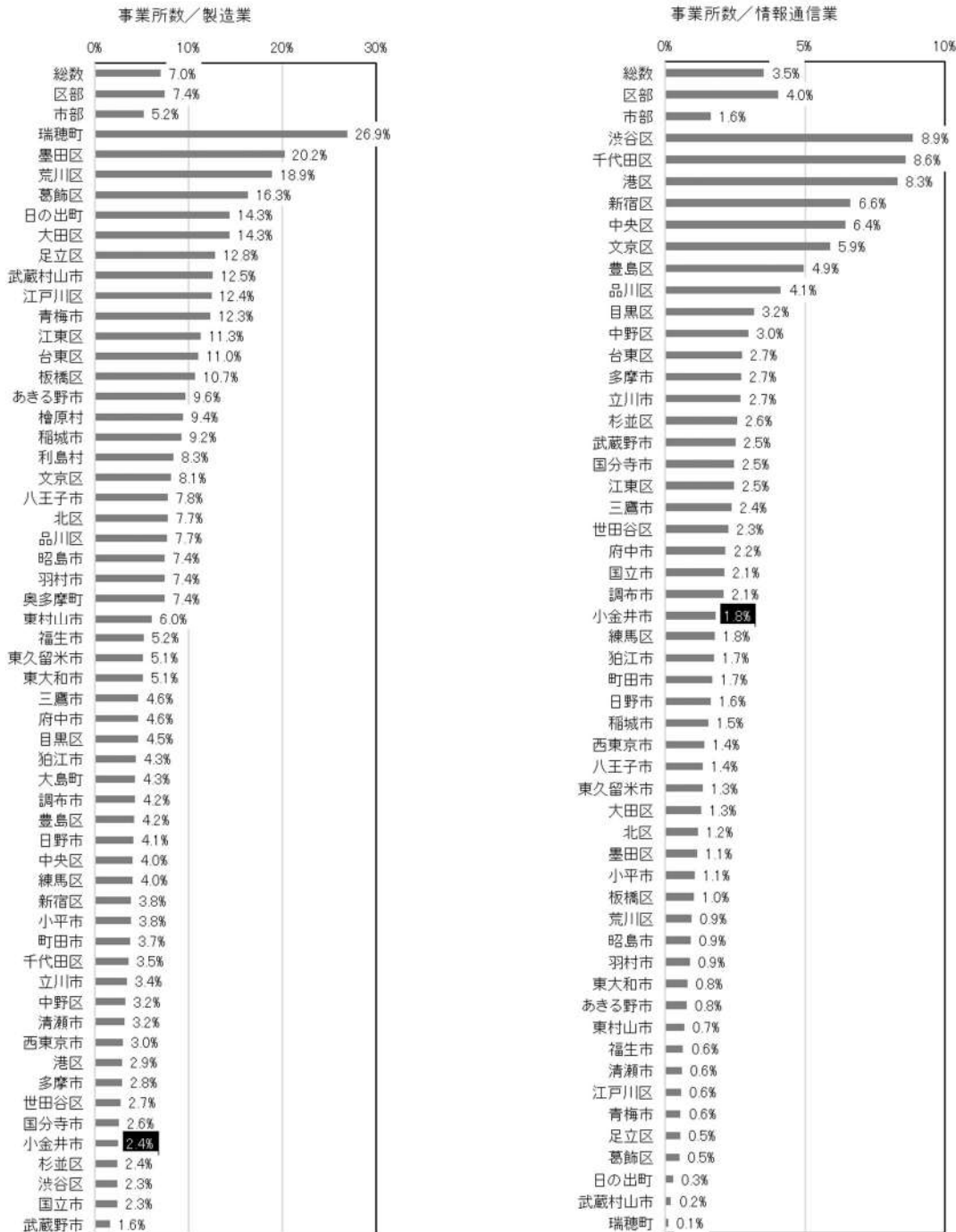
II 工業編

(2) 各自治体の事業所割合

製造業、情報通信業の事業所割合を東京都の自治体別で見ると、本市の製造業の2.4%は市部平均5.2%を下回り、下位に位置している。

一方、情報通信業の1.8%は市部平均1.6%を上回っており、中位に位置している。

図表 総事業所数における製造業、情報通信業の割合



島部及び当該事業所が立地していない自治体を除く 資料：東京都統計年鑑（事業所）平成28年度

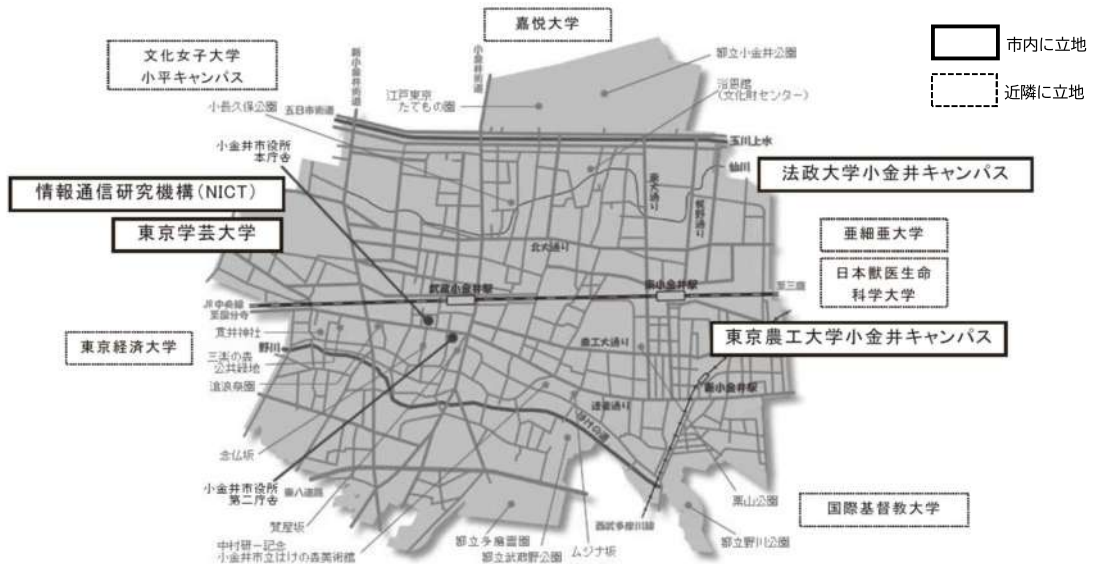
2 市内の大学・研究機関

(1) 農工大・多摩小金井ベンチャーポートの入居事業所数

市内には東京農工大学小金井キャンパスや法政大学小金井キャンパスといった理工系大学のキャンパスとともに、独立行政法人情報通信研究機構（NICT）や東京学芸大学が立地している。

近隣地域にも多数の大学が近接立地する「文教都市」としての特徴を有している。

図表 市内・近隣の主な大学・研究機関

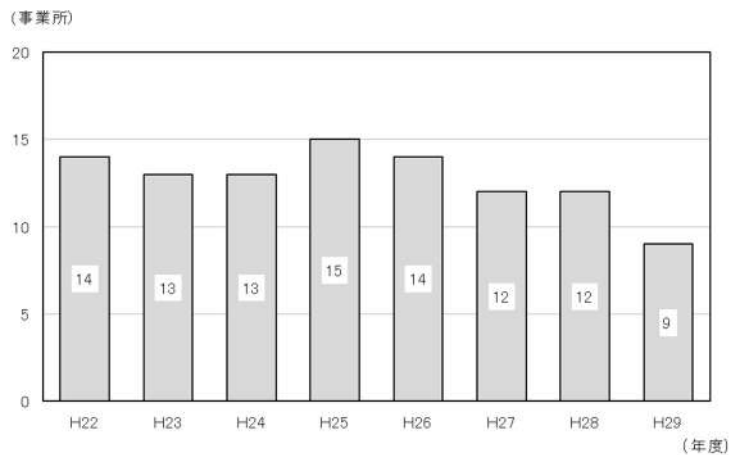


(2) 農工大・多摩小金井ベンチャーポートの入居事業所数

本市は東京都及び東京農工大学と連携し、世界に羽ばたく創造的産業を支援するインキュベーション施設（孵化施設）として、農工大・多摩小金井ベンチャーポート（東京農工大学連携型起業家育成施設）を平成 21 年度に誘致した（運営は独立行政法人中小企業基盤整備機構）。

同施設の入居事業所数は、事業拡大等により複数室を利用する企業が増加したため、減少傾向にあるものの、概ね安定的に推移している。

図表 農工大・多摩小金井ベンチャーポートの入居事業所数の推移



資料：こがねいデータブック 2018

3 中小企業を取り巻く社会経済環境の動向

(国内経済と中小企業の業況)

製造業を中心とする中小企業を取り巻く環境の動向について、中小企業白書・小規模企業白書(2019年版)から整理した。

国内経済は平成21年のリーマン・ショックから一旦持ち直したが、平成23年は東日本大震災やタイでの洪水被害によるサプライチェーンの寸断等によって再び失速した。しかし、平成24年以降の実質GDP成長率は毎年1%前後で好調に推移している。産業面の活動状況をみると、自然災害の影響で足踏みする時期を除き、平成26年半ばから緩やかな回復基調が続いている。

大企業を含む産業全体が好調な中、リーマン・ショックと東日本大震災の影響で低迷していた中小企業の売上高は平成28年中頃からようやく上向き、平成30年まで上昇基調が続いている。また、売上高と同様、経常利益もリーマン・ショック以降は緩やかな回復基調で推移している。

こうした中、中小企業の設備投資は平成28年以降、横ばいで推移しており、増強する大企業との差が拡大しつつある。設備年齢(直近の設備からの経過年数)でも、中小企業の設備の老朽化が大企業より進行していることがうかがえる。

(中小企業が取り組むべきテーマ)

中小企業・小規模事業者にとって最大の課題は、人口減少、少子高齢化、人手不足である。これらの課題への取り組みの他、経営者の世代交代、経営の変革、防災・減災対策も中小企業経営のテーマとなる。以下に各テーマに関する方向性を整理する。

ア 経営者の世代交代

- ・ 贈与税や相続税の負担をゼロにする事業承継税制を活用した親族内承継を進める。
- ・ 企業同士のマッチングを促進し、親族外承継を進める。
- ・ 廃業する場合、費用負担の軽減、技術の継承、起業促進の観点からも、全部または一部の経営資源を他社に引き継ぐ取り組みを進める。
- ・ 比較的簡単に起業できるフリーランス・副業による創業を促進する。

イ 経営の変革

- ・ IoT・AIを活用し、生産性向上、ワーク・ライフ・バランスの実現、CO2削減、品質向上につなげる。
- ・ 顧客ニーズの多様化や変化のスピードが早まり、オープン・イノベーションの重要性が高まる中、中小企業の先進性や柔軟性を生かし、大企業や大学との連携を促進する。
- ・ 域外・海外の需要を取り込む商品・サービスを提供し、郊外や地方で高い成長を実現する。

ウ 防災・減災の取り組み

- ・ 被災後の回復期間の短縮に向けて、事業継続計画(BCP)の策定、関係する企業と協力して進めるサプライチェーン全体の強靭化を促進する。
- ・ リスクに見合った災害保険への加入を促進する。

第4章 事業所調査の結果

第1節 工業事業所調査

1 事業所の概要

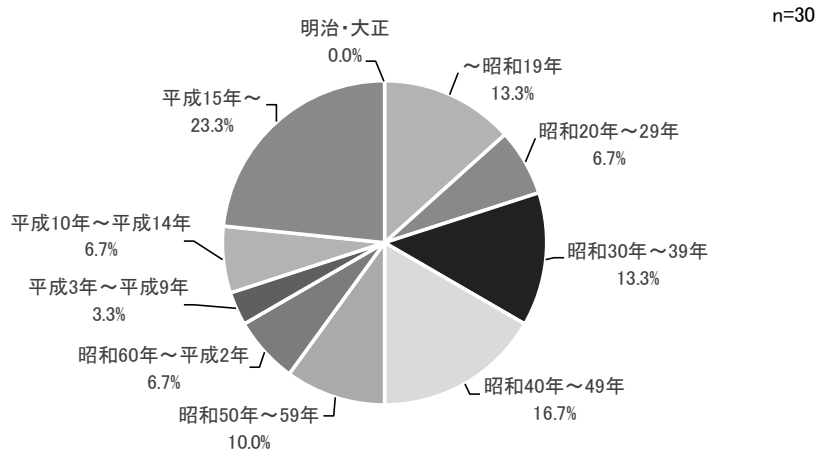
問1 貴社の基本情報を教えてください。

※企業情報は省略

問2 貴社の事業について教えてください。

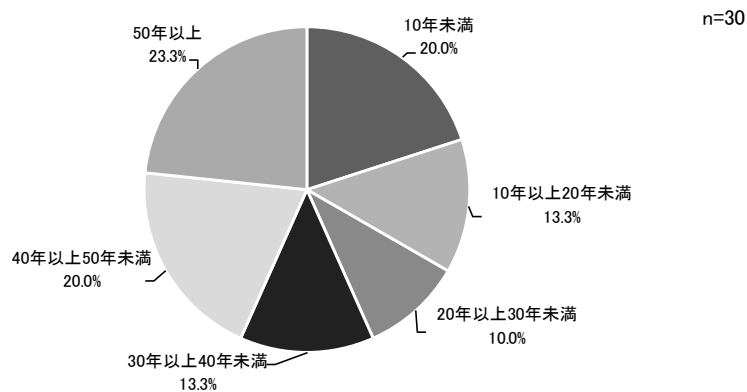
ア 創業年

事業所の創業年は、「平成15年以降」が23.3%と最も多い。「昭和19年以前」の創業もみられる。



イ 市内での操業年数

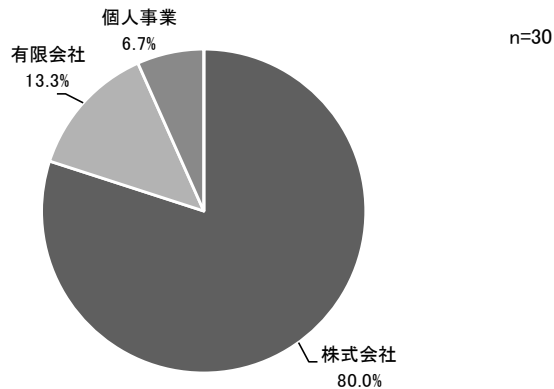
市内での操業年数は、「50年以上」が23.3%と最も多く、「10年未満」と「40年以上50年未満」が20.0%と続く。



Ⅱ 工業編

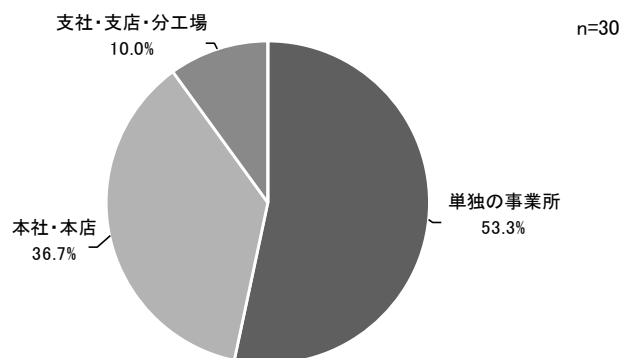
ウ 企業形態

企業形態は、「株式会社」が80.0%と最も多く、「有限会社」が13.3%、「個人事業」が6.7%と続く。



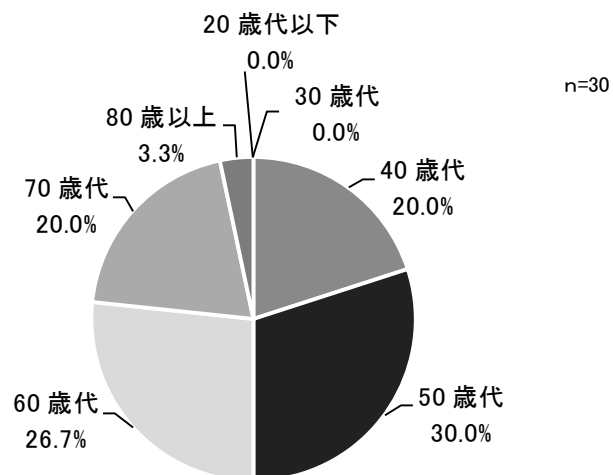
エ 本社・支社別

事業所の本社・支社別について、「単独の事業所」が53.3%と過半数を占め、「本社・本店」が36.7%、「支社・支店・分工場」が10.0%と続く。



オ 事業主の年齢

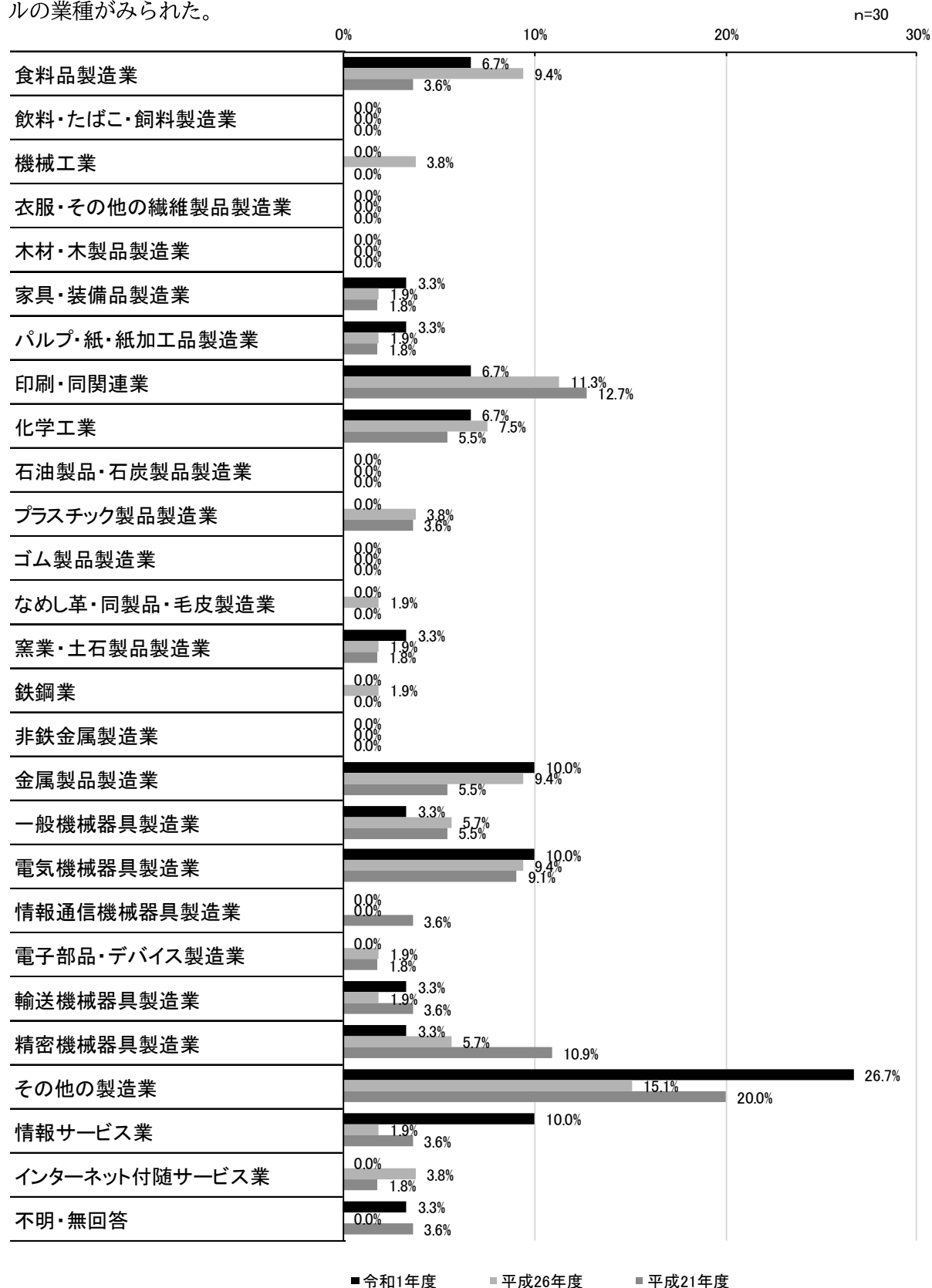
事業主の年齢は、「50歳代」が30.0%と最も多く、「60歳代」が26.7%、「40歳代」と「70歳代」が20.0%と続く。30歳代以下はみられなかった。



カ 主たる業種

主たる業種について、「その他の製造業」が26.7%と最も多く、「金属製品製造業」、「電気機械器具製造業」、「情報サービス業」が10.0%と続く。

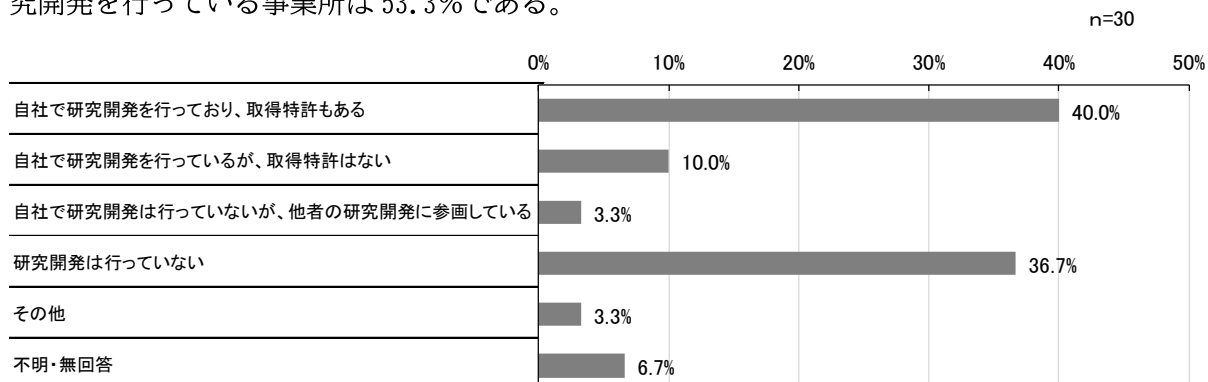
「その他の製造業」では、公営設備に関する企業、広告、アニメーション制作と幅広いジャンルの業種がみられた。



キ 研究開発

研究開発について、「自社で研究開発を行っており、取得特許もある」が40.0%で最も多く、「研究開発は行っていない」が36.7%が続く。

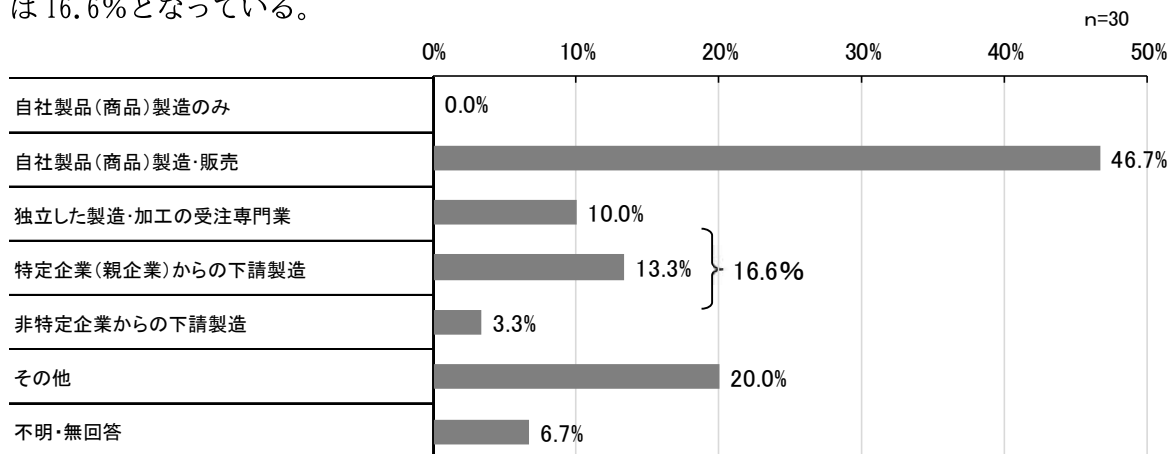
「自社で研究開発を行っており、取得特許もある」、「自社で研究開発を行っているが、取得特許はない」、「自社で研究開発は行っていないが、他者の研究開発に参画している」を合わせて研究開発を行っている事業所は53.3%である。



ク 製造形態

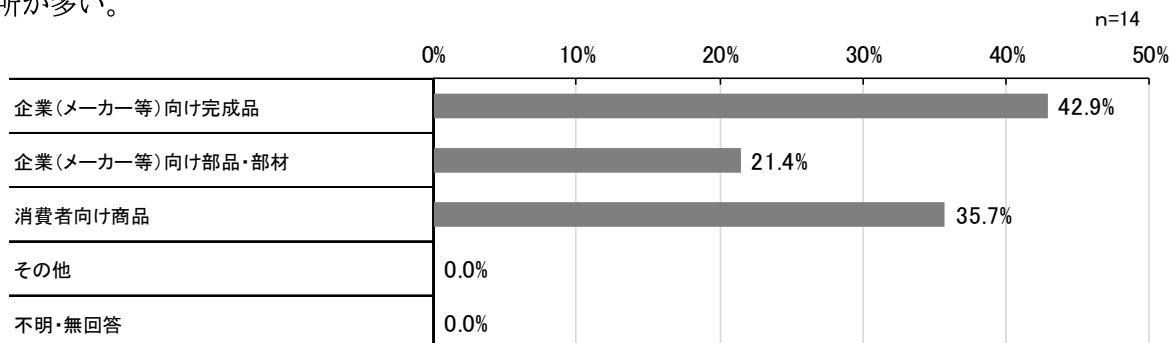
事業所の製造形態は、「自社製品（商品）製造・販売」が46.7%と最も多い。

「特定企業（親企業）からの下請製造」と「非特定企業からの下請製造」を合わせた下請製造は16.6%となっている。



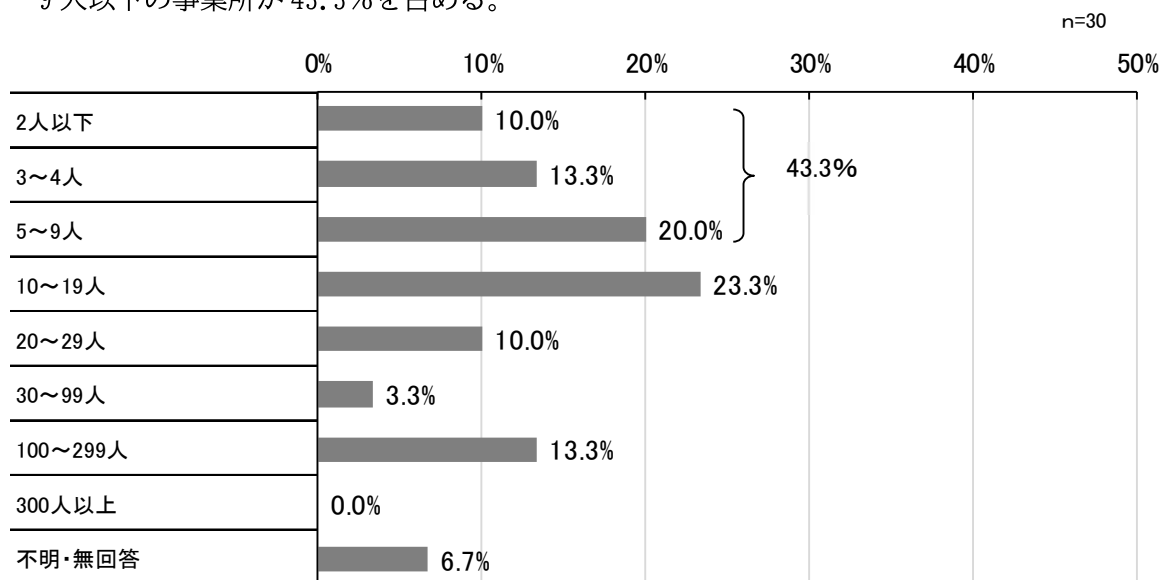
【付問】前問の「ク 事業所の製造形態」で「1」または「2」と回答した方にお伺いします。貴社で製造している主たる製品を教えてください。(1つに○)

製造品については、「企業（メーカー等）向け完成品」が42.9%と最も多く、「消費者向け商品」が35.7%、「企業（メーカー等）向け部品・部材」が21.4%と続く。完成品を製造している事業所が多い。



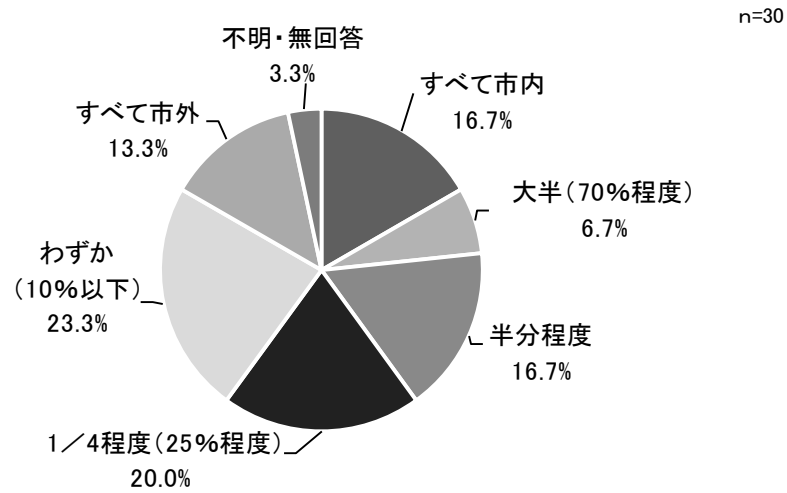
問3 貴社の従業員の人数について教えてください。(数値記入) (調査票記入時点)

従業員の人数について、「10～19人」が23.3%と最も多く、「5～9人」が20.0%と続く。9人以下の事業所が43.3%を占める。



問4 上記の従業者のうち、市内居住者の割合を教えてください。(1 つに○)

従業者の市内居住者の割合について、「わずか(10%以下)」が23.3%と最も多く、「1/4程度(25%程度)」が20.0%、「半分程度」と「すべて市内」が16.7%と続く。市内居住が半数以上の割合は40.1%である。

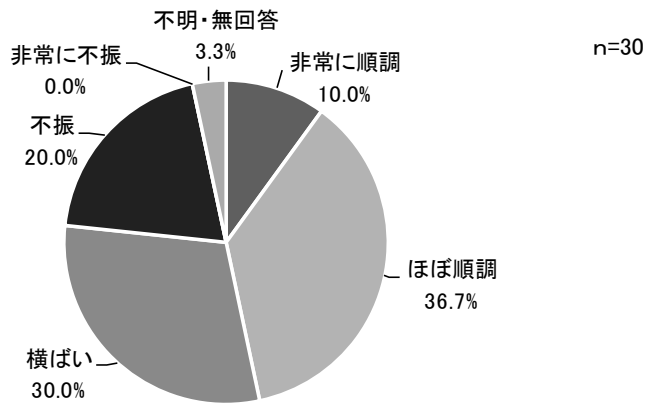


2 貴社の経営環境

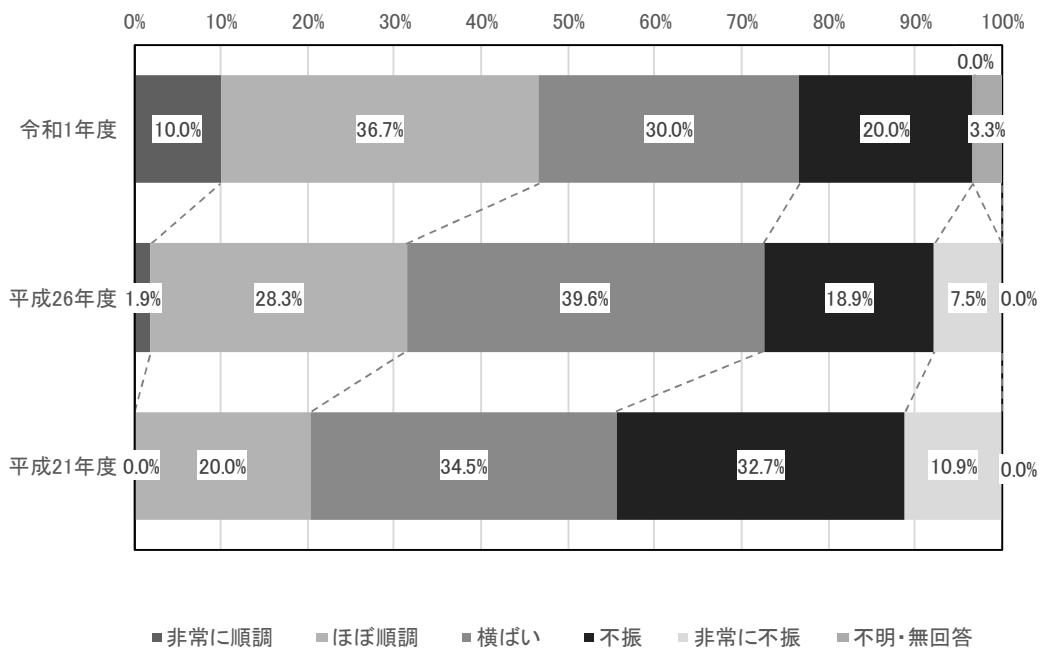
問5 現在の経営状況はいかがですか。(1 つに○)

現在の経営状況について、「ほぼ順調」が36.7%と最も多く、「横ばい」が30.0%、「不振」が20.0%と続く。

「非常に順調」と「ほぼ順調」を合わせると46.7%となり、半数近くに上る。

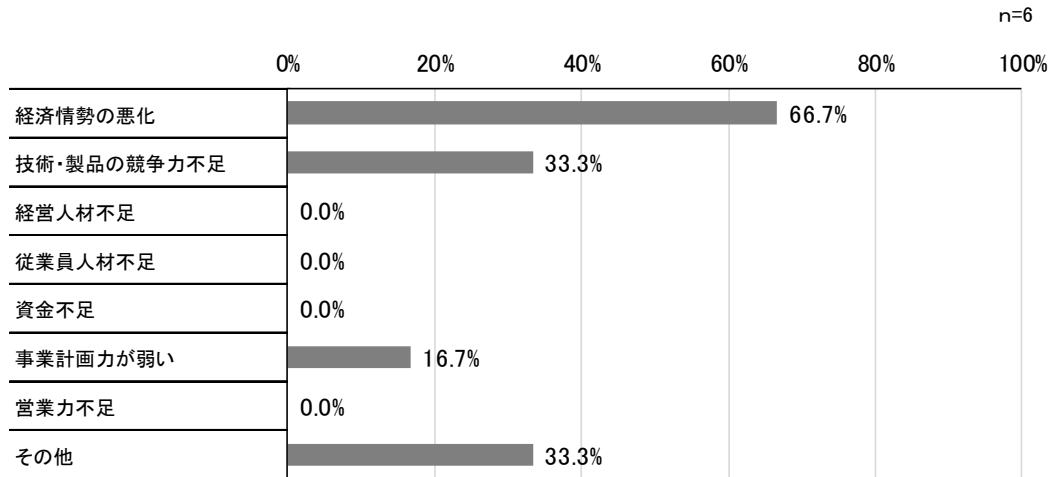


平成26年調査結果と比べて、「非常に順調」「ほぼ順調」が増加した。



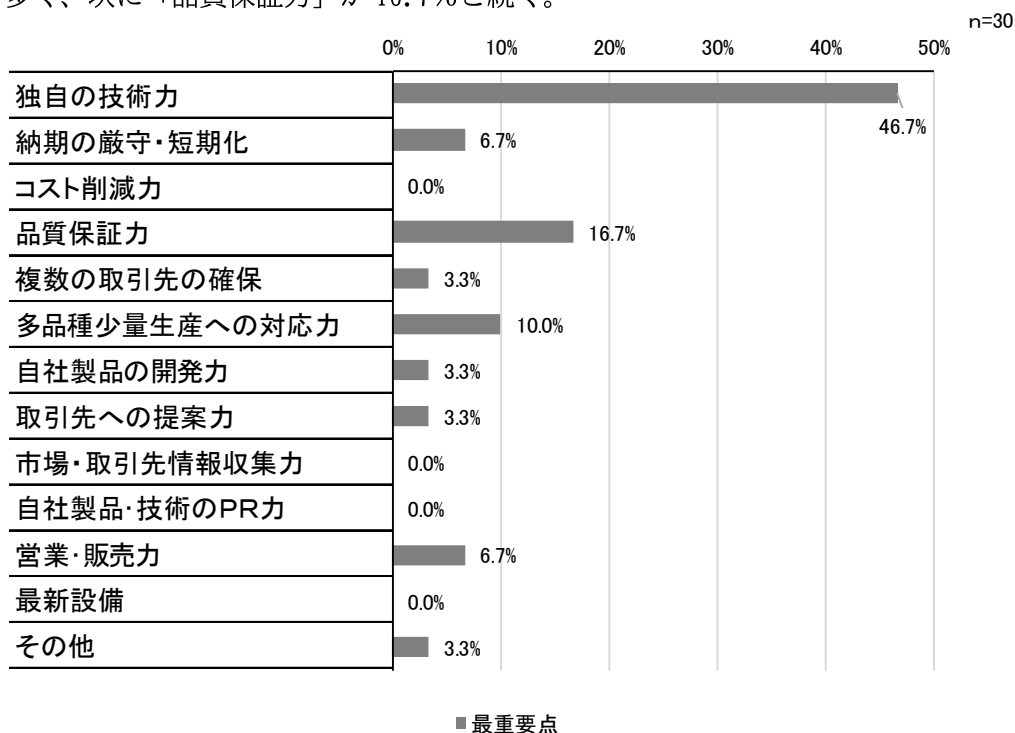
【付問】前問で「4. 不振」または「5. 非常に不振」と回答した方にお伺いします。経営不振を引き起こしている主な要因は何ですか。(2 つまで○)

「不振」「非常に不振」と回答した企業に不振の要因をたずねると、「経済情勢の悪化」が66.7%と最も多く、「技術・製品の競争力不足」と「その他」が33.3%、「事業計画力が弱い」が16.7%と続く。

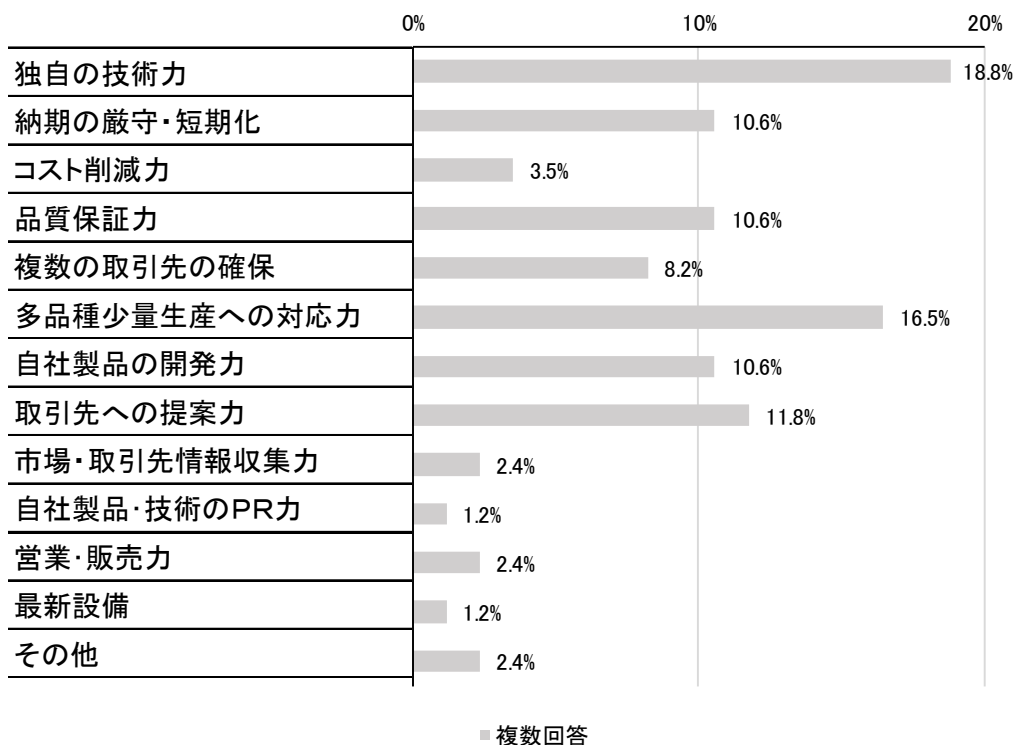


問6 貴社の強み・セールスポイントは何ですか。下記の中から3つまで選んで番号を記入してください。

事業所の強み・セールスポイントについて、最重要点（第1位）では「独自の技術力」が46.7%と最も多く、次に「品質保証力」が16.7%と続く。



複数回答（第1～3位合計）でも「独自の技術力」が18.8%と最も多いが、「多品種少量生産への対応力」も16.5%と多くなっている。次に「取引先への提案力」が11.8%、「納期の厳守・短期化」「品質保証力」「自社製品の開発力」が10.6%と続く。

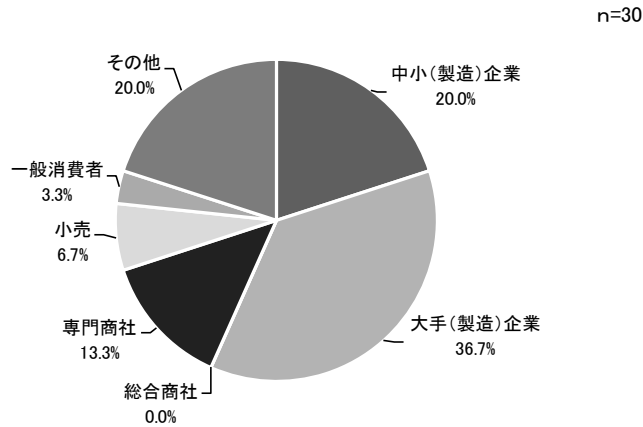


問7 貴社の主たる事業内容及び技術・製品の独自性について具体的に教えてください。(自由記入)

- ・ 世界初のマイクロ流路チップを用いたセルソータの開発製品化を行っている。
- ・ 機能性材料（電子デバイス用）及びその製造装置の製造・販売をしている。独自の技術力で政府系の補助事業にも採択されている。
- ・ 特許をはじめとする知的財産のマネジメント、コンサルティング、ライセンスの実施をしている。
- ・ 一般のアニメーション制作の他、特にキッズ向けのアニメーションキャラクター開発が強みである。
- ・ LP ガス用のガス栓の製造販売をしている。ガス漏れ等のクレームもなく、操作性が良く、コンパクトな製品であることが強みである。
- ・ 屋外広告物（サイン）の企画・設計・施工を行っている。
- ・ 書籍の出版を行っている。
- ・ 治工具・装置の設計・試作・量産の対応。設計段階から加工方法を考慮した提案ができるので、低コストで高品質の製品を提案できる点が強みである。
- ・ 畳の修繕及び加工販売をしている。日本古来の建築物の保全に有用な建具の修繕・加工を行っている。国の認定する技能資格を所有している。
- ・ 精密機械加工・NC 自動機を使用し、細かい物品の加工、試作も協力対応している。
- ・ 色々な品物などに、オリジナルの彫刻をしている。
- ・ 自社開発した独自商品を持っている点が強みである。
- ・ 建築石材の施工・製造・販売（製作・製造は2～7%程度）。
- ・ 身障者用自動車運転補助装置の開発・製造・販売を行っている。
- ・ システムキッチンの製造と販売をしている。
- ・ 難加工剤のステンレスや Ni 合金を用いた板金、溶接、切削、製図の一貫加工の長年にわたる歴史とノウハウの蓄積があり、主顧客であるガスタービンエンジンの燃焼器研究部門が要求される Q.C.D を満足させることができる点が強みである。
- ・ 国内及び海外の IT 製品を提案、販売及び受託開発している。
- ・ 精密鑄造業界に 40 年以上の取引をしている。地方に客先が多い。専門商社である。
- ・ ケイ素材料（シリコン、シラン等）の開発・製造・販売、輸入ケイ素材料の販売、その他ケイ素材料に関する技術サービスを行っている。
- ・ 広告物（標識等・幕・パネル・恒久的サイン全般）の企画・デザイン・製作・施工・管理を行っている。
- ・ 段ボール・紙を材料として、ケース、パッキン等を製造・販売している。お客様のニーズに合わせ、納期厳守・短納期で行っている。
- ・ 主に美容室向けヘア化粧品を製造、販売しており、お客様のオリジナル商品を提案、製造している点が強みである。
- ・ 設備時計/情報表示/計時・計測/公営競技、その他製品の企画・開発・設計・製造・販売・保守及び修理を行っている。
- ・ 空気圧機器を中心とした、自動化・省力化機器メーカーで、顧客ニーズに対応するため、自社製品に限らず関連協力企業との連携による提案を実施している。M&A 推進により、グループとしての総合力を強化している。
- ・ 電子計測に関する機器の開発製造。汎用装置で実現できているものを客先需要に応じて開発製造している。

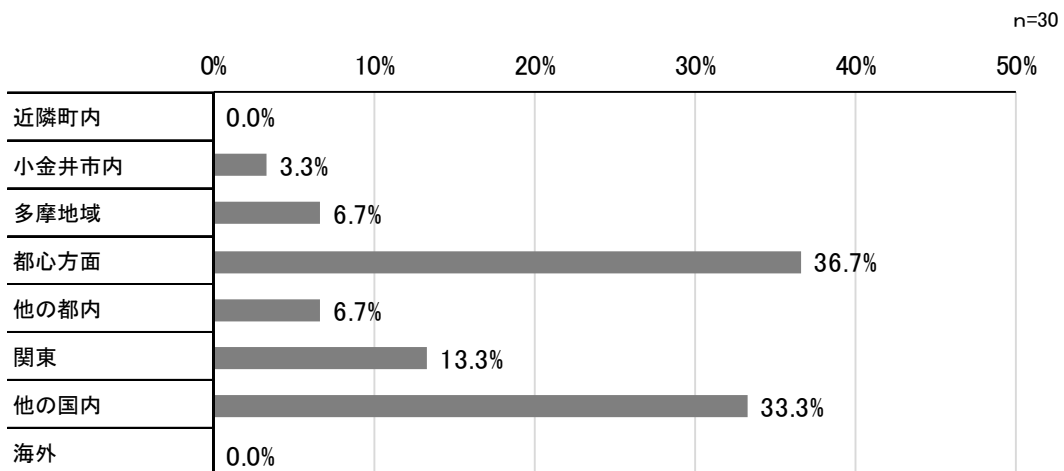
問8 最も取引額の大きい取引先・販売先はどこですか。(1 つに○)

主な取引先・販売先は、「大手（製造）企業」が36.7%と最も多く、「中小（製造）企業」と「その他」が20.0%と続く。



問9 主な取引先・販売先の所在地はどこですか。(1 つに○)

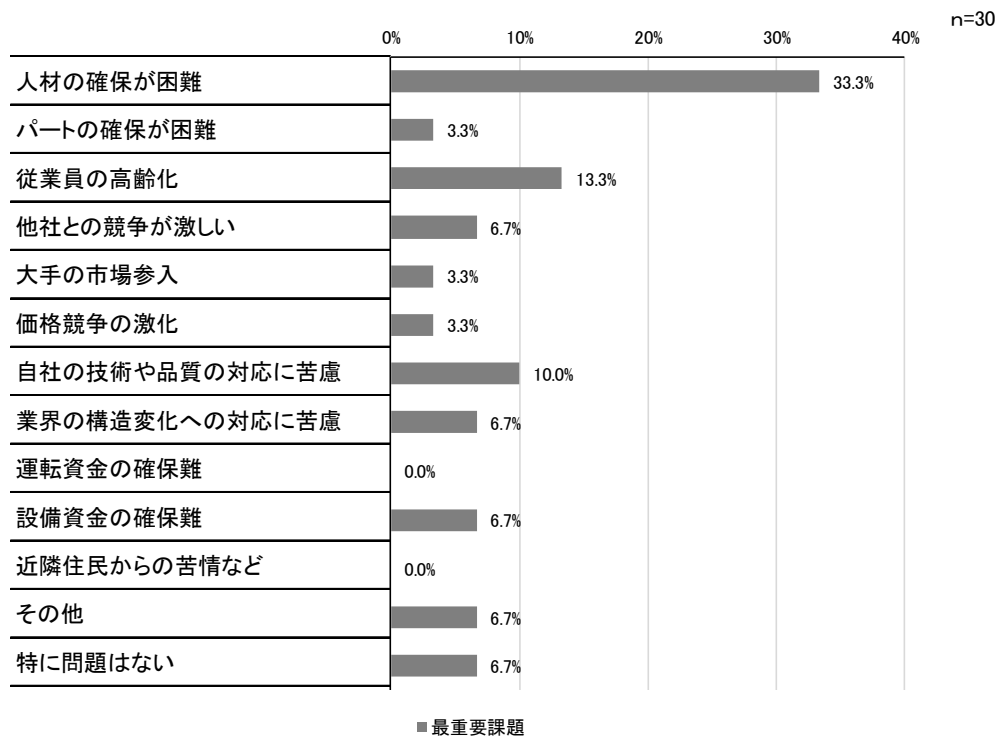
主な取引先・販売先との所在地は、「都心方面」が36.7%と最も多く、「他の国内」が33.3%と続く。



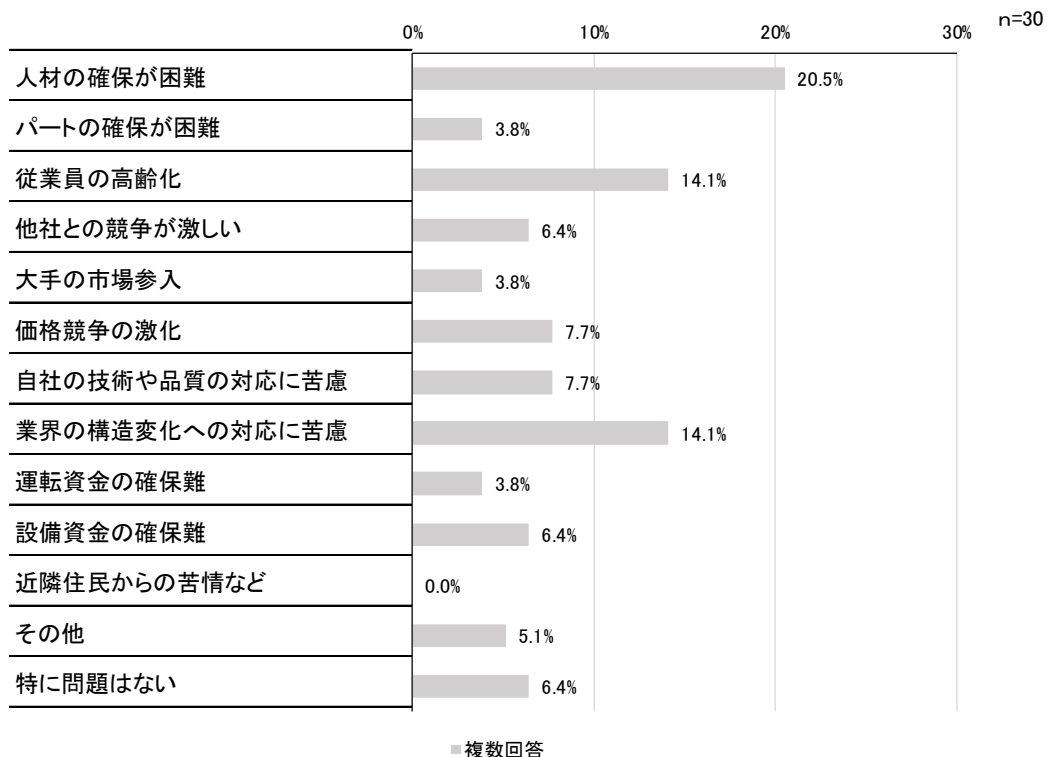
II 工業編

問 10 事業を経営していく上で特に困っている問題は何ですか。下記の中から 3 つまで選んで番号を記入してください。

事業経営で直面する問題について、最重要点（第 1 位）では「人材の確保が困難」が 33.3%と最も多く、「従業員の高齢化」が 13.3%、「自社の技術や品質の対応に苦慮」が 10.0%と続く。

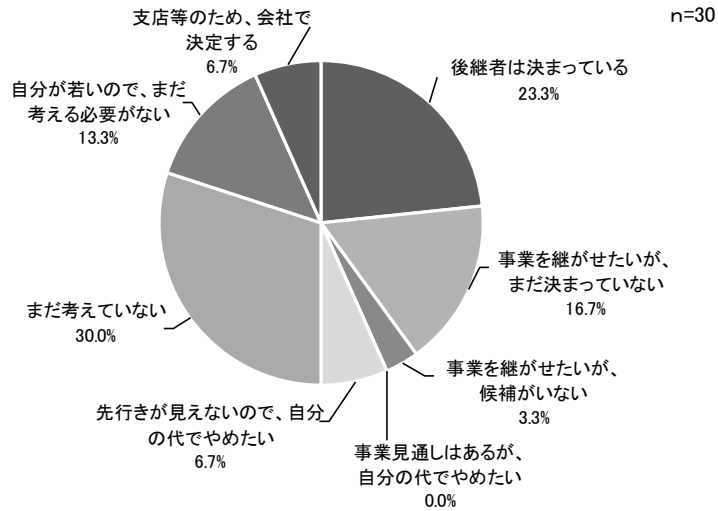


複数回答（第 1～3 位合計）では、「人材の確保が困難」が 20.5%と最も多く、「従業員の高齢化」と「業界の構造変化への対応に苦慮」が 14.1%と続く。



問11 事業の継承者として考えている人はいますか。(1つに○)

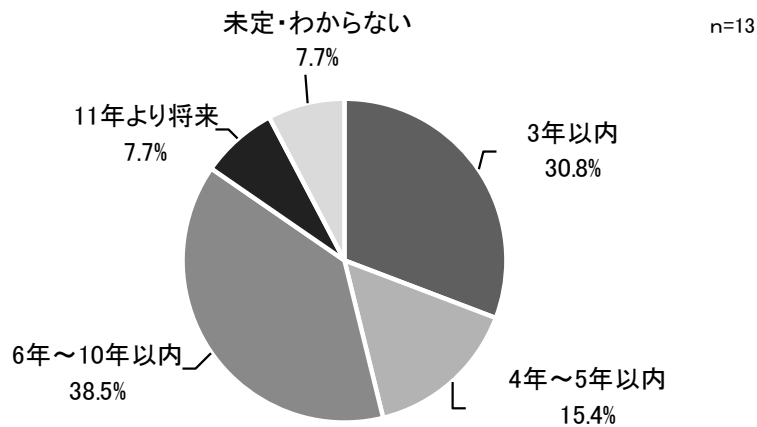
事業の継承者について、「まだ考えていない」が30.0%と最も多く、「後継者は決まっている」が23.3%、「事業を継がせたいが、まだ決まっていない」が16.7%と続く。



【付問①】下記ア～イは、前問で「1」～「3」のいずれかに回答した方にお伺いします。

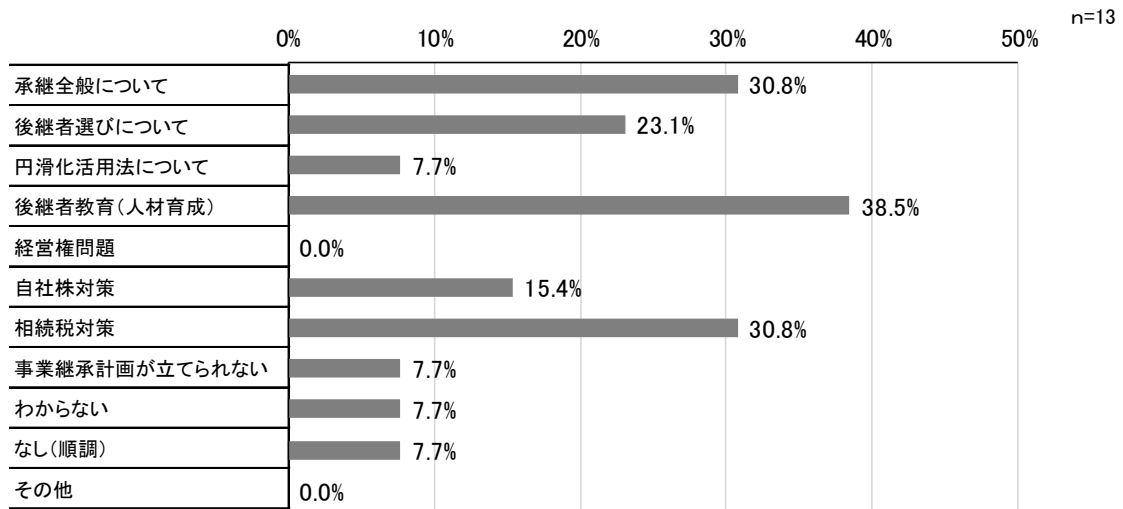
ア 事業を継承する時期は予定していますか。(1つに○)

事業を継承する時期は、「6年～10年以内」が38.5%で最も多く、「3年以内」が30.8%と続く。10年以内が84.7%を占める。



イ 事業継承にかかる主な課題はありますか。(2 つまで○)

事業継承にかかる主な課題は、「後継者教育(人材育成)」が38.5%と最も多く、「承継全般について」と「相続税対策」が30.8%と続く。

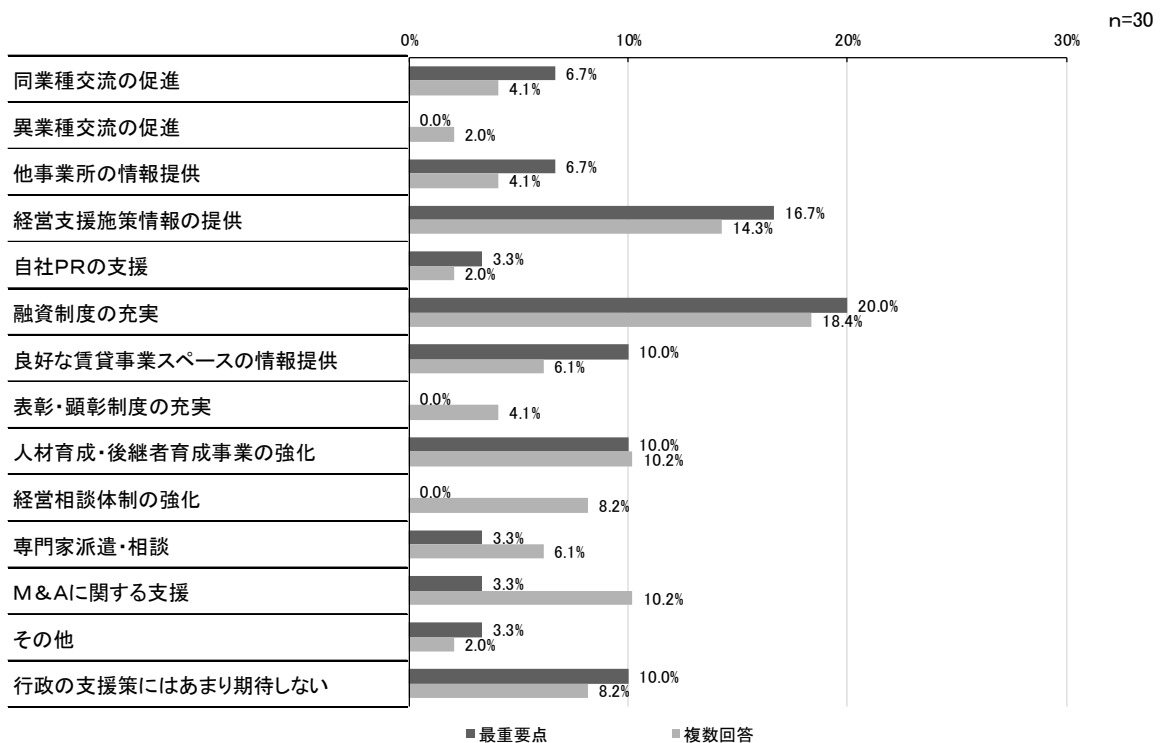


【付問②】問11で「4」または「5」(自分の代でやめたい)と回答した方にお伺いします。廃業を検討する主な理由は何ですか。(2 つまで○)

廃業を検討する主な理由(回答2社)は、「後継者がいない」と「譲渡(M&Aを含む)を希望または予定」が50.0%である。

問12 事業を継続・展開する上で行政に期待する支援策はありますか。(3 つまで○)

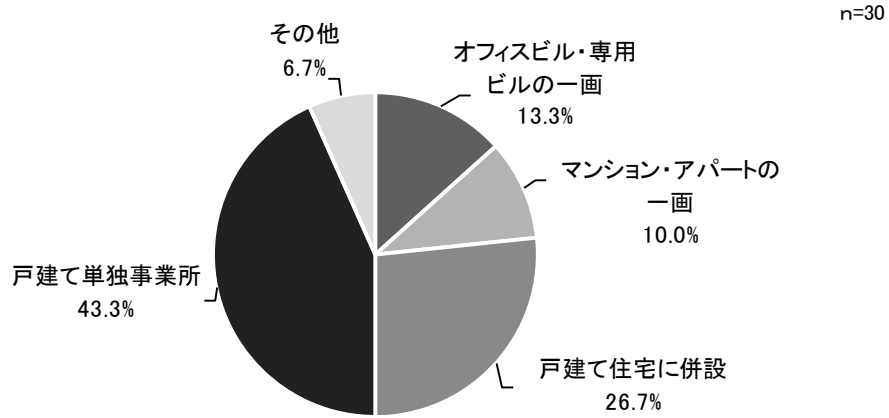
行政に期待する支援策について、最重要点(第1位)では「融資制度の充実」が20.0%と最も多く、「経営支援施策情報の提供」が16.7%と続く。



3 立地環境及び地域取り組み

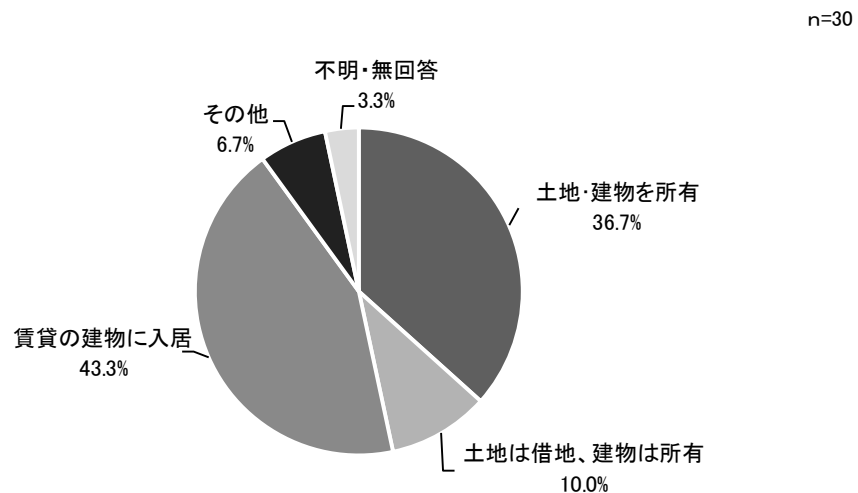
問 13 貴事業所の建物の形態を教えてください。(1 つに○)

事業所の建物の形態について、「戸建て単独事業所」が43.3%と最も多く、「戸建て住宅に併設」が26.7%と続く。戸建ての事業所が70.0%を占める。



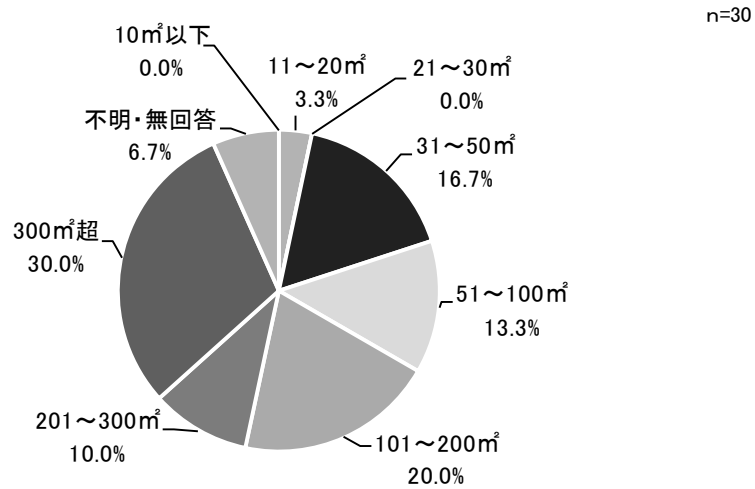
問 14 貴事業所の土地・建物の所有形態を教えてください。(1 つに○)

事業所の土地・建物の所有形態について、「賃貸の建物に入居」が43.3%で最も多く、「土地・建物を所有」が36.7%、「土地は借地、建物は所有」が10.0%と続く。建物所有の事業所は46.7%を占める。



問 15 貴事業所の述べ床面積を教えてください。(1つに○)

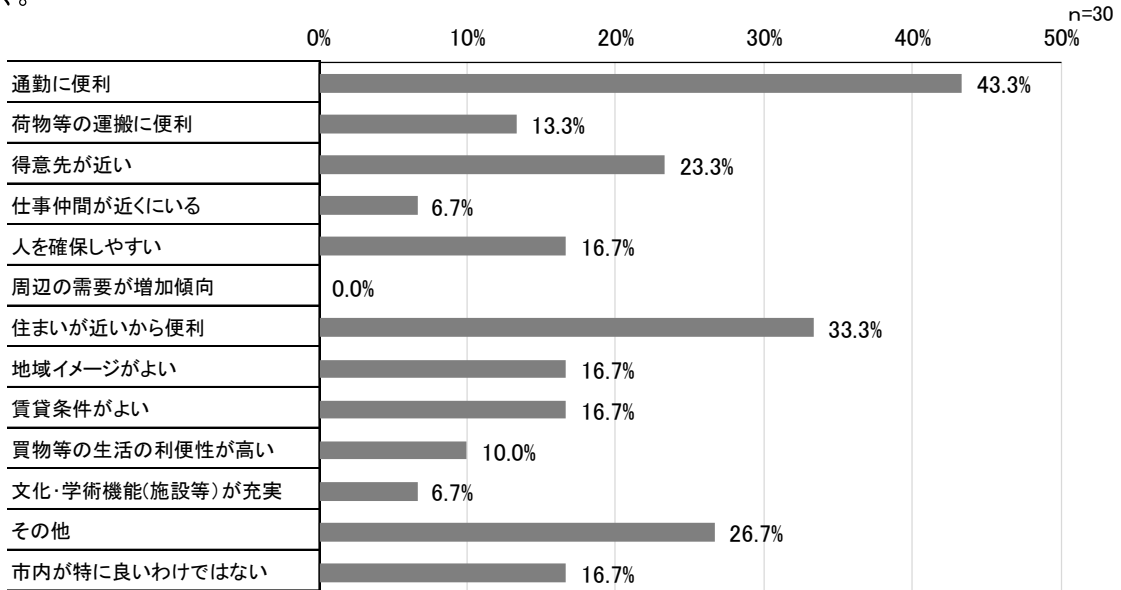
事業所の述べ床面積について、「300㎡超」が30.0%と最も多く、「101～200㎡」が20.0%と続く。101㎡以上の事業所が60.0%を占める。



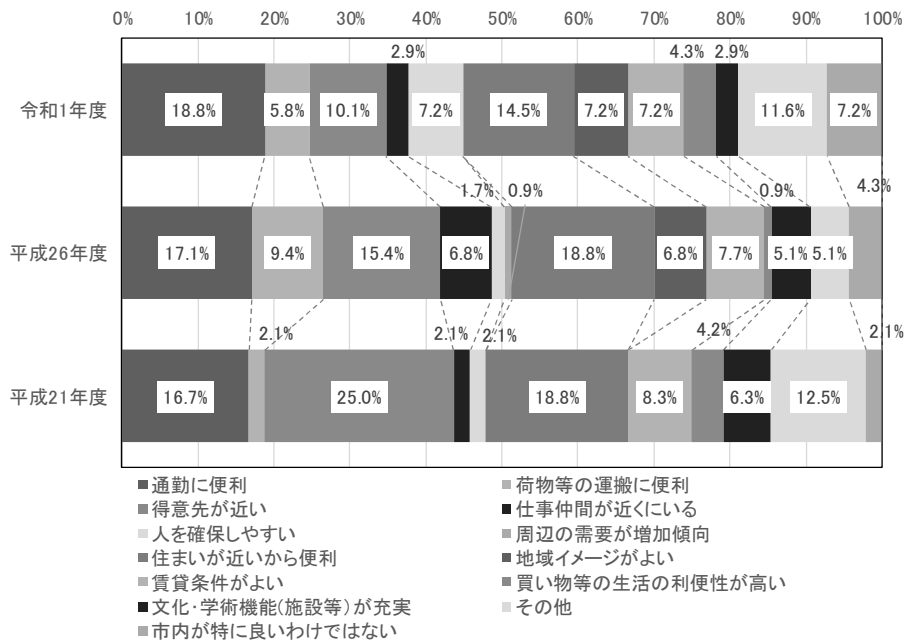
II 工業編

問 16 小金井市内に立地することのメリットは何ですか。下記の中から 3 つまで選んでください。

市内立地のメリットは、「通勤に便利」が 43.3%と最も多く、「住まいが近いから便利」が 33.3%と続く。

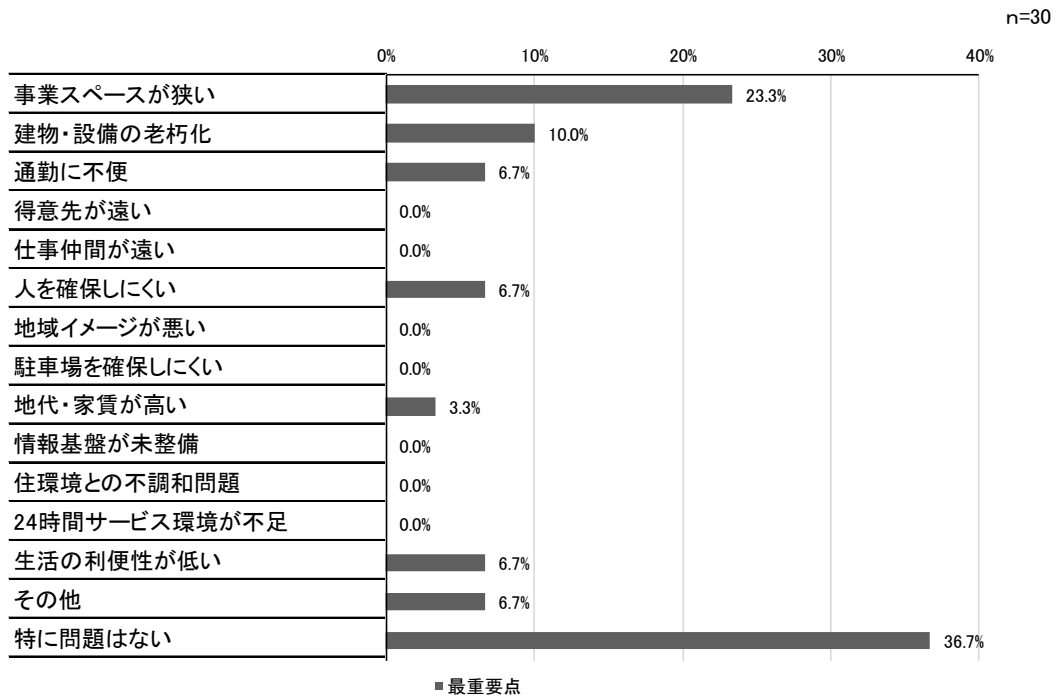


平成 26 年調査結果と比べて、「通勤に便利」「人を確保しやすい」「地域イメージが良い」「買物等の生活の利便性が高い」「市内が特に良いわけではない」「その他」が増加し、他は減少した。

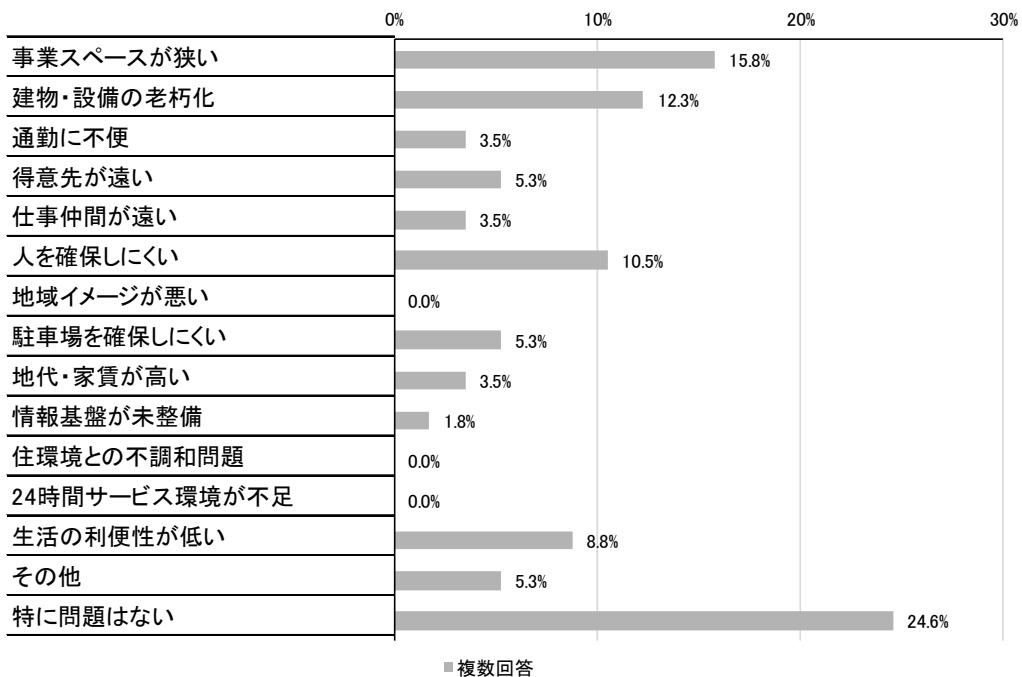


問 17 現在の事業所の立地上の問題点は何ですか。下記の中から3つまで選んでください。

市内立地の問題点は、最重要点（第1位）では「特に問題はない」が36.7%と最も多く、「事業スペースが狭い」が23.3%、「建物・設備の老朽化」が10.0%と続く。



複数回答（第1～3位合計）でも、「特に問題はない」が24.6%と最も多く、「事業スペースが狭い」が15.8%、「建物・設備の老朽化」が12.3%と続く。

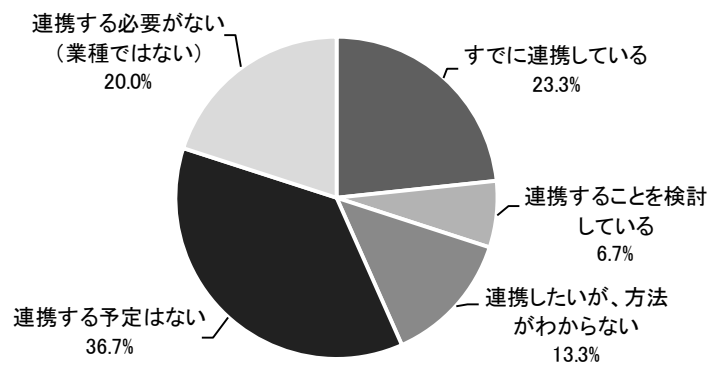


問 18 貴社において、近隣の大学（教育機関）と連携する事業展開を考えていますか。（1 つに○）

近隣の大学（教育機関）との連携意向について、「連携する予定はない」が 36.7%と最も多く、「すでに連携している」が 23.3%と続く。

「すでに連携している」、「連携することを検討している」、「連携したいが、方法がわからない」を合わせると 43.3%になる。

n=30



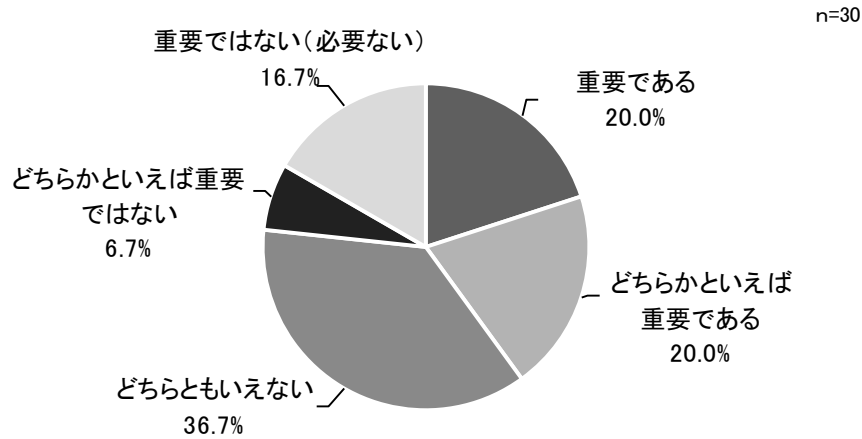
【付問】前問で「1」～「3」と回答した方に伺います。具体的な実施内容や課題となっていることを教えてください。（自由記入）

実施内容	課題
<ul style="list-style-type: none"> • 当社の開発装置を用いたアプリケーションの共同開発をしている。 • 電子デバイスの試作をしている。 • もともと大学発ベンチャーである。 • 農工大で開発した文字認識エンジンのライセンスの取り扱いをしている。 • 材料開発なので未だ公表はできない（樹脂系）。 • 東京農工大学と共同研究を実施中である。東京農工大学の分析機械を利用している。 • 人工筋肉に関する研究、開発等をしている。 • 新規研究開発に関するテーマにおいて連携している。 	<ul style="list-style-type: none"> • どのような連携をすれば有益なビジネスプランに結び付けられるか。 • 連携したいが、大学とのつながりがない。 • IT の基礎や NC 工作機械や污水处理等の基礎があまりない。 • 新しい自動車技術と新しい福祉需要のマッチングに悩んでいる。 • 連携したいが、担当者がわからない。

問 19 貴社の事業展開において、市民・事業者・大学と連携する機会は重要ですか。(例 ビジネス講座、フィールドワークの場合)。(1つに○)

市民・事業者・大学と連携する機会の重要性について、「どちらともいえない」が36.7%と最も多い。

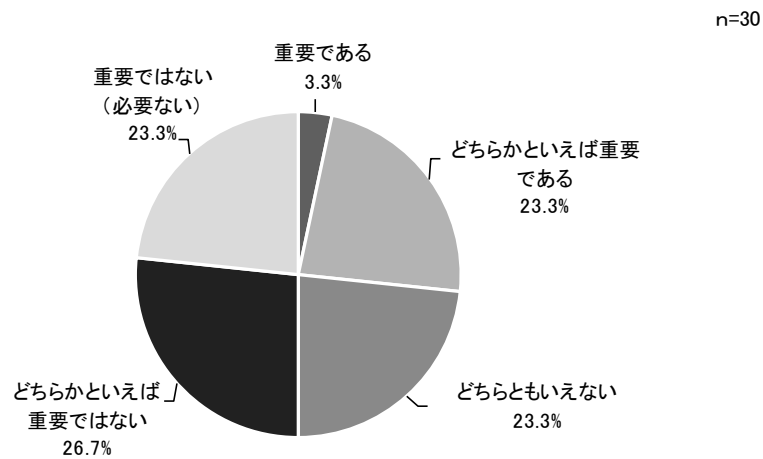
「重要である」と「どちらかといえば重要である」を合わせると40.0%を占める。



問 20 貴社の事業展開において、市民や地域の意見を聴くことは重要ですか。(1つに○)

市民や地域の意見を聴くことの重要性について、「どちらかといえば重要ではない」が26.7%と最も多い。

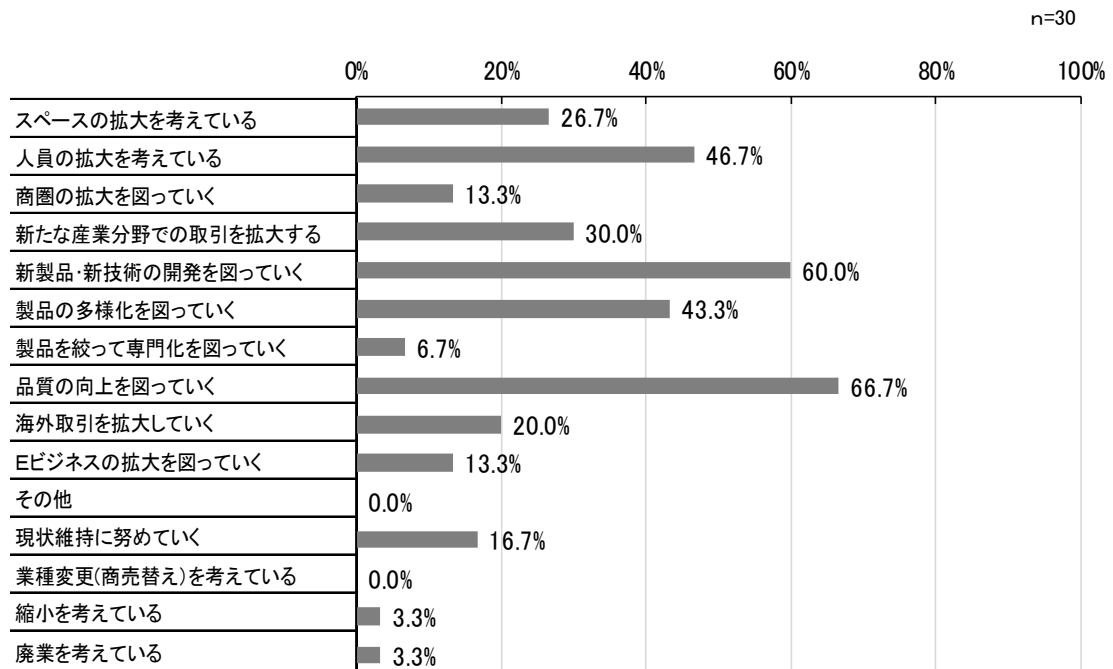
「重要である」と「どちらかといえば重要である」を合わせると26.6%である。



4 今後の展望

問 21 今後の経営方針を教えてください。(あてはまる番号すべてに○)

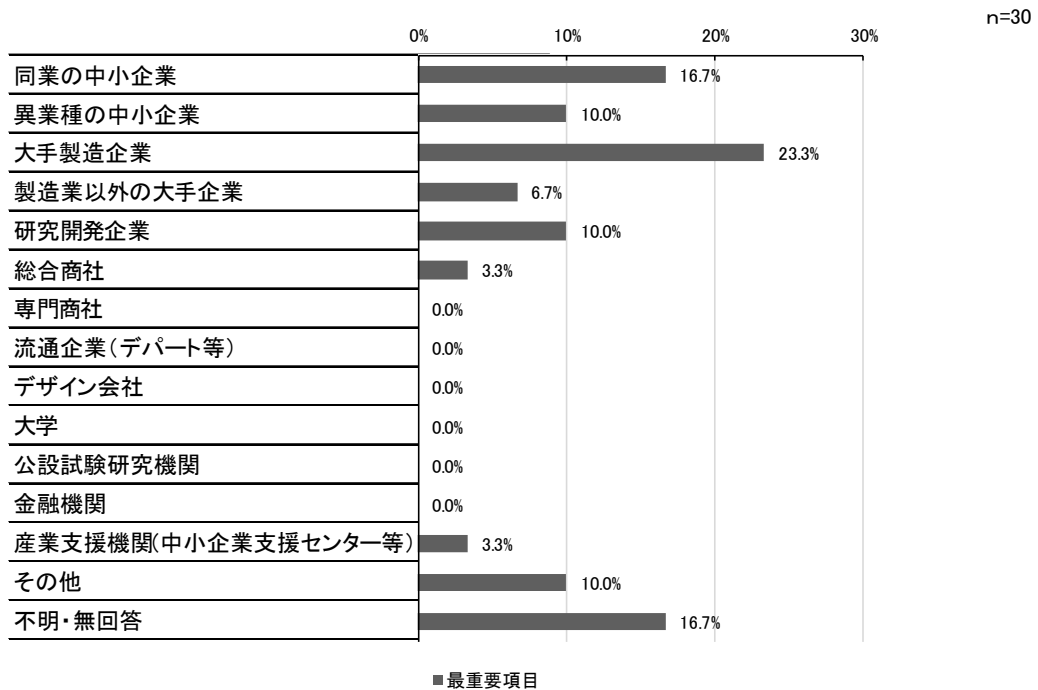
今後の経営方針について、「品質の向上を図っていく」が66.7%と最も多く、「新製品・新技術の開発を図っていく」が60.0%、「人員の拡大を考えている」が46.7%と続く。



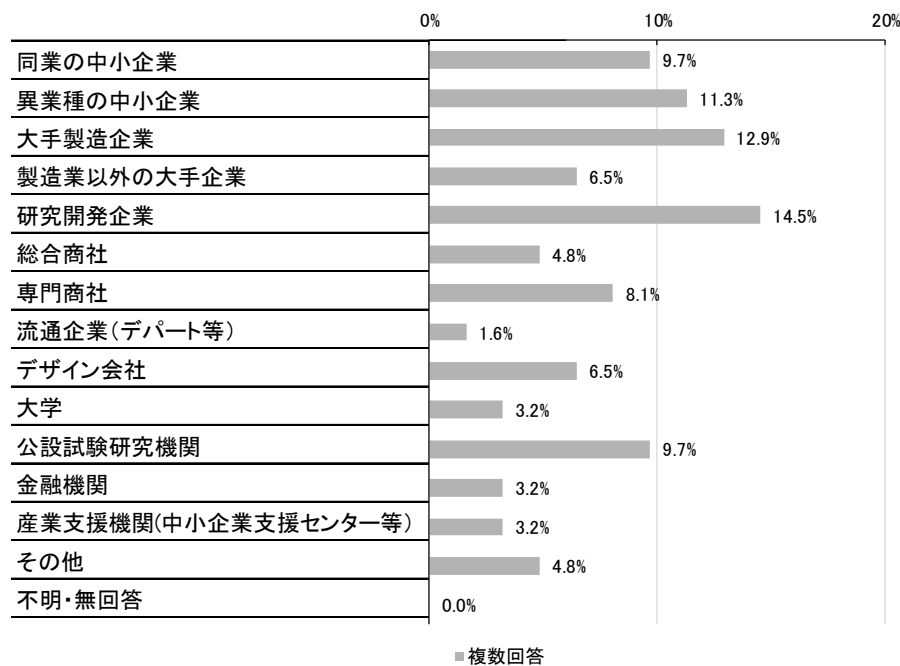
II 工業編

問 22 貴社が連携したい相手はありますか。下記の中から3つまで選んで番号を記入してください。

希望する連携先について、最重点（第1位）では「大手製造企業」が23.3%と最も多く、「同業の中小企業」が16.7%と続く。



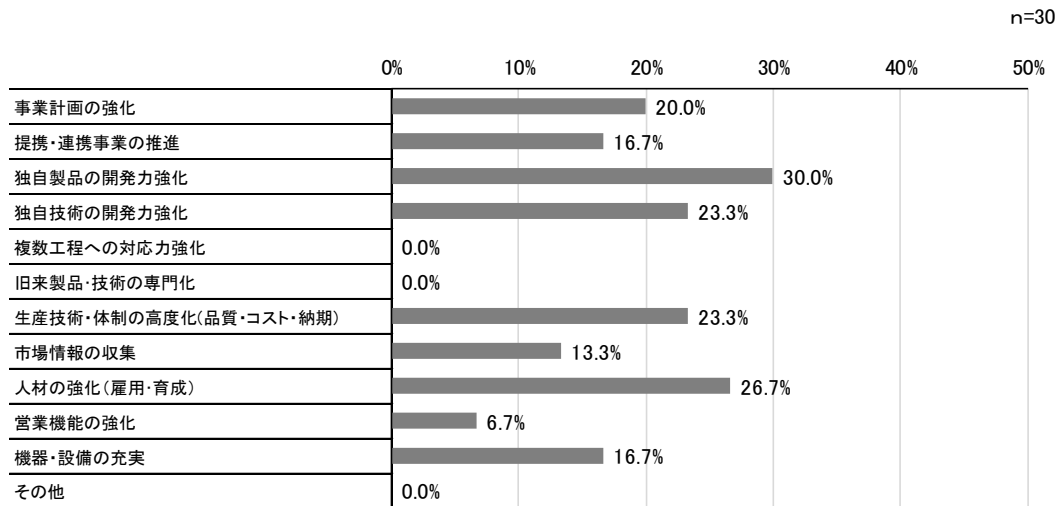
複数回答（第1～3位合計）では、「研究開発企業」が14.5%と最も多く、「大手製造企業」が12.9%、「異業種の中小企業」が11.3%と続く。



II 工業編

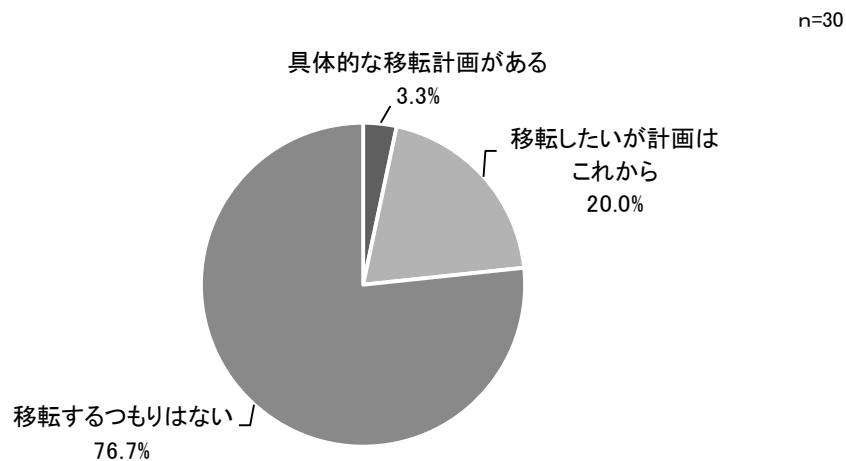
問 23 今後、事業を推進していく上で必要な取り組みは何ですか。(2 つまで○)

今後の事業に必要な取り組みについて、「独自製品の開発力強化」が 30.0%と最も多く、「人材の強化（雇用・育成）」が 26.7%、「独自技術の開発力強化」と「生産技術・体制の高度化（品質・コスト・納期）」が 23.3%と続く。



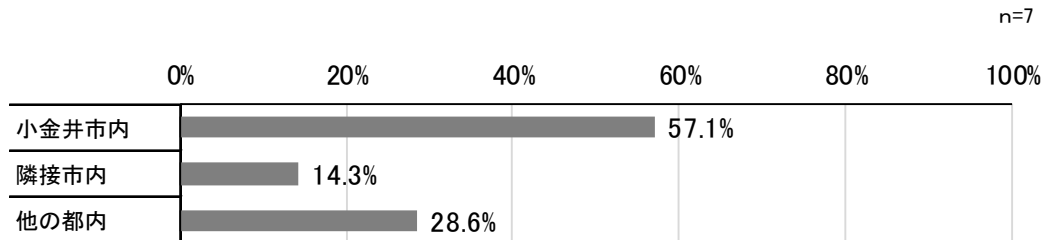
問 24 事業所の移転を考えていますか。(一部移転を含む) (1 つに○)

事業所の移転意向について、「移転するつもりはない」が 76.7%を占める。



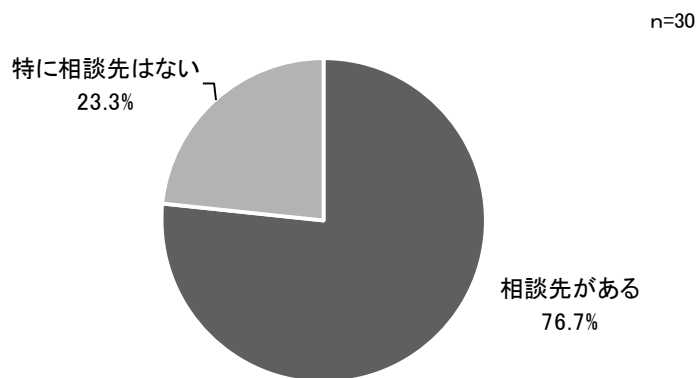
【付問】前問で「1」または「2」に回答した方にお伺いします。移転先はどちらをお考えですか。
(1つに○)

「具体的な移転計画がある」「移転したい」と回答した事業所が検討している移転先は、「小金井市内」が57.1%、「他の都内」が28.6%と続く。



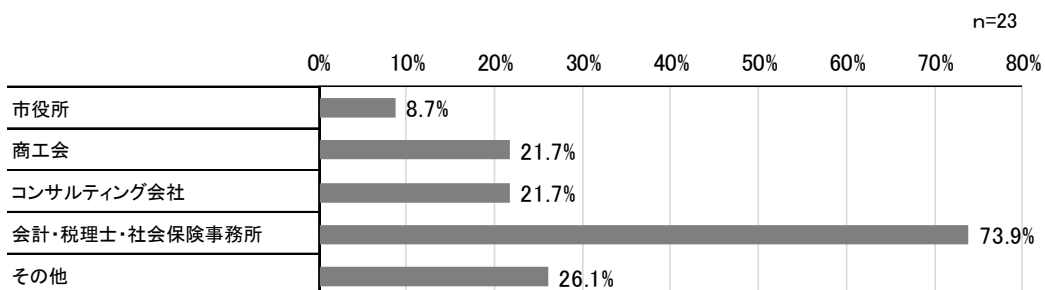
問 25 課題が生じた際の相談先はありますか。(1つに○)

課題が生じた際の相談先について、「相談先がある」が76.7%を占める。



【付問】前問で「1. 相談先がある」と回答した方にお伺いします。具体的な相談先はどちらですか。(あてはまる番号すべてに○)

相談先は「会計・税理士・社会保険事業所」が73.9%で最も多く、「その他」が26.1%、「商工会」と「コンサルティング会社」が21.7%、「市役所」が8.7%と続く。



問 26 小金井市の工業振興施策に関して、ご意見、ご要望がありましたらご記入ください。(自由記入)

- ・ アーリーステージのベンチャーなので課題の発生は突発的だったり流動的だったりする。直接市に相談できる窓口などあればよいと思う（間に挟まると話が進まない）。
- ・ 不勉強な面もあるが、他の自治体と比較した際の特徴がわかりづらい。
- ・ 工業の事業者を増やしてほしい。
- ・ 現在は農工大・多摩小金井ベンチャーポートにて活動している。この施設はベンチャー育成の目的で運営されており、商業化段階では「卒業」して他の事業所に移転しなくてはならない。当社は化学産業に属しており、現時点で市内に移転可能な施設がなく、将来計画が立っていない状況である。工業団地等の検討をしていただけないか。
- ・ IT、Network、IoT 等に係わる会社の内容詳細の開示をしてほしい。伝統・文化工芸等のオリジナル性の高い商品・製品のアピール及びマスコミ等に対してのアピールも必要だと思う。地に足をつけた 10 年単位の施策の立案計画の促進を希望する。
- ・ 小金井市には、工業地帯（準工業地帯）が少ないので、その地区を広げてほしいと思う。
- ・ 当社はバイオベンチャーである。農工大 VP に 6 年間入居後、現在地に移転してきた。小金井市に居て感じることは、事業の移転先がほとんどないということである。農工大や法政大学等、基盤となるアカデミアは存在する一方、創業するにあたっての支援が手薄である。特にウェットラボなどの施設がなく、事業拡大を考える時には、市外に出ざるを得ない。これだけ広い土地があり、都心からも近く、すごく魅力的な場所だけに、残念でならない。

第2節 事業所ヒアリング調査

※企業情報は省略

1. ものづくり・技術開発系企業

(1) A社（動物医療研究・開発）

■事業概要■

◎全国の動物病院から受託して遺伝子検査を行う

動物臨床検査の受託、研究、開発及び技術指導をはじめ、動物用診断薬の研究、開発、製造及び販売や、細胞の培養、保存、管理の受託及び技術指導など、先端技術で動物医療を支援する。

なかでも近年は犬や猫などのコンパニオンアニマルの病気を診断するための遺伝子検査に特化している。これは飼育環境の変化によりコンパニオンアニマルの寿命が延びる一方で、加齢による癌や肥満など生活習慣病が増えてきているため。現在、全国の動物病院から検査を受託している。また、再生医療の技術支援も行っている。

■経営状況と今後の方針■

◎遺伝子検査の精度や認知度が高まり、売上は毎年微増

現在、コンパニオンアニマルの飼育頭数は「横ばい」という状況で、この市場で売上を伸ばすのは難しい環境にある。ただ、遺伝子検査を全国でも早い段階で始めたこともあり、「遺伝子検査＝当社」というイメージが業界に確立できて、それなりの需要があり、厳しいながらも安定しているという認識。遺伝子検査の精度や認知度が徐々に高まっていることから、売上自体は毎年少しずつ伸びている。

よく誤解されるのは「ペットブームだから市場が大きい」というイメージ。実はすごく小さい市場というのが現実。そのなかで新規参入の業者があり、競争が激しい分野と言える。遺伝子の分野は、人や動物に限らず、食料など異分野の業界でも研究が進められており、その異分野の業者が「市場が大きい」というイメージから参入を試みて、撤退するケースがよくみられる。

今後の方針については、全国に存在するおよそ1万2000件の動物病院のうち顧客登録しているのが約半数あり、残りの半数との取引を目指したい。さらに技術は日々進歩しており、時代に合わせてリニューアルしながら、常に最先端技術を取り入れていきたい。

■事業推進上の課題■

◎ペットを「飼いたくても飼えない」高齢者の環境

先述した通り、コンパニオンアニマルつまりペットの頭数が課題。横ばいとはいえ、厳密に言えば緩やかに減ってきている印象。その理由は飼主・人間の経済事情や住居環境と関係して、ペットを飼いにくくなっていることが考えられる。

例えば、高齢者の多くはペットを飼いたがっているが、自分がペットより先に寿命を迎えてしまうかもしれないという心配から「飼いたくても飼えない」という状況が増えている。ペット数の減少は高齢化社会が進むことと無縁ではない。ペットの平均寿命も延びてきていること

もあり、ペットと一緒に入れる老人施設や自分が亡くなった後にペットの世話を引き受ける施設など、飼育環境の改善が必要と考える。

■行政への要望■

◎成長した企業に対して次なる段階の施設を希望

我々多くのベンチャーが小金井市で育って、この地に根付いている。これまでの支援は大変感謝している。ただ、企業の成長に伴ってさらなる広い敷地や大きな設備など、環境の拡大がどうしても必要となる。こうした企業が実を結べるような次の段階の施設を整えてほしい。それができなければ移転を具体的に検討するしかない。

(2) B社 (システム開発系)

■事業概要■

◎手書き文字認識技術のエンジンを、金融や教育関連企業に提供

主軸事業は、手書き日本語文字認識エンジンの開発。大学発のベンチャー企業として2011年に設立。当初は金融や保険業界より申し込みシステムなどの需要があり、日本語の手書き文字をテキストデータにするシステムのエンジンに採用されていた。同年にタブレットのデバイスが発売され、多くのIT企業がデバイスに搭載するアプリケーションを開発することになり、同社のエンジンの需要が一気に拡大した。

近年では、教育関連企業が、解答用紙の手書き文字や数式を認識するアプリケーションのエンジンに採用している。取引先は、金融・保険関連、教育出版会社、大手の塾運営会社、教育アプリシステム開発会社、通信教育会社など。

■経営状況■

◎エンジン搭載の開発キットのライセンス料が増え、経営は順調

創業から3年間は、システム開発に注力したため赤字が続き、累損はある。同社のビジネスモデルは、日本語文字認識システムエンジンをSDA開発キットとして販売し、クライアントがアプリケーションに組み込んで自社製品を開発するというもの。販売後のライセンス料によって収益を上げている。クライアントが増えて、開発キットの納入数が増加するとライセンス料も増える。現在は、初期投資を回収している段階。

前期は5,200万円売り上げの中、約700万円が教育関係のクライアント。今期の決算も黒字と予想。大学のセンター試験の自動採点に採用される可能性もあり、今後教育分野の収入が増加すると見込まれる。

■事業推進上の課題■

◎市場ニーズの変化が早く、対応するための体制が必要

クライアントからのニーズに即して、その都度技術力を上げて対応している。同社のビジネスの場合、研究開発が主業務のため、設備投資などは必要なく、人件費のみ。専門的な知識と技術が必要なため、大学の研究室の5、6名の学生とアルバイト契約をして、システム開発を行

っている。

近年は、市場ニーズの変化のスピードが加速している。クライアントからも開発スピードを急がされる傾向があり、その対応が一番の課題となっている。また、センター入試で手書き文字認識システムが採用された場合、デバイスではなく、紙に書いた文字が対象となる。読み取りの難易度がかなり高くなり、異なるアルゴリズムが必要。今後はそれに対応できる体制を整えていく。

■行政への要望■

◎研究開発時期の資金繰りに適した融資制度を望む

現在地域との連携は特にないが、地元の公立中学校などと連携して、教育関係のアプリ開発などができたらいいと漠然と考えている。現在のオフィスは大学内にあるため、研究室とのコミュニケーションがとりやすい。クライアントとの初の商談でも、信頼感を与えることができるなどメリットも多い。入居3年を過ぎてから家賃が倍となり、その点が経営を圧迫している。

同社の取引銀行は、地域の信用金庫のみ。厳しい時にも融資に便宜を図ってくれた。小金井市の小口事業者融資もすんなりと決済してもらって非常に感謝している。システムの研究開発は期間が長く、その間の資金繰りが厳しい時期もあるので、研究開発費用の融資制度があったらいいと思う。

(3) C社（飲食業向けシステム開発）

■事業概要■

◎調理ロボットシステムの研究開発及び販売

飲食業向けの調理ロボットシステムの研究開発及び販売を行っている。ロボット本体の製造ではなく、産業用の汎用アームロボットを購入して、さまざまな飲食店のニーズに応じてプログラミングするなど、ソフトウェアの開発がメイン。2018年にハウステンボス、2019年にはイトーヨーカドー幕張店にタコ焼きロボットとソフトクリームロボットを納品。イトーヨーカドーは他店舗にも採用されると見込まれる。また、コンビニ向けのホットスナックロボット、食洗器ロボットも開発中。2020年以降に製品化の見込み。また、いわゆる製品の売り切りではなく、サブスクリプション型の提供方法を採用。調理ロボットと付帯する月額課金型サービスで、アプリケーションの改善、アップデートなどに対応している。

■経営状況■

◎人手不足の社会問題化で注目が集まり、順調な滑り出し

平成26年に設立して以来、順調な滑り出し。その認識の背景には人手不足の社会問題化が挙げられる。これまでは人手不足解消の糸口として女性、シニア、外国籍に求めていたが、このままでは補いきれなくなると予測されており、次なる対応策としてロボットやAIの活用は外せないというのが多くの企業の認識である。

そんな後押しもあって、設立以来、自社から営業をかけることはほとんどなく、大手企業を含めて納入希望の問い合わせが非常に多い。今後の展望は明るいという見通し。

■事業推進上の課題■

◎ロボットが人と共存する時のさまざまな声を得たい

最先端の技術であるため、実際に使用する現場でスタッフがとまどうケースもみられる。これに対応、改善するためには実証実験を繰り返すことが重要。実際に使ってみてどのような不具合が発生するのか、人と共存する時の安全面や注意点など、さまざまな声をフィードバックする機会を得ることで、開発の速度も増すのだが、実証実験する場面がまだまだ少ないのが課題。

■立地環境や地域への貢献・連携■

◎東小金井駅構内のそば店にそばロボット導入を検討

32名の従業員のうち14名がインターンシップ。東京農工大学と東京大学から来ている。ロボットを研究している学生からすれば、アルバイトではあるがロボット開発ができるというのは貴重な経験になるはず。また、JR東日本の関連企業の協力により、東小金井駅構内のそば店に来春を目途にそばロボット導入を検討。東京農工大学と共同研究もしており、緑が多くて住みやすく、公私ともに立地環境は良い。

■行政への要望■

◎行政が先導して実証実験の場を提供してほしい

実証実験をさせてもらえる場を行政で支援してほしい。例えば、最先端の技術を体験できるようなイベントを企画してもらうなど。社内でよく話題に上がるのが市役所の食堂や東京農工大学の学食での導入。ぜひ検討してほしい。

(4) D社 (バイオ系)

■事業概要■

◎世界初のマイクロ流路チップを用いたセルソーターを開発

世界で初めてマイクロ流路チップを用いたセルソーター（バイオや生命科学の研究分野で使用する、細胞解析して分離する装置）を開発。このマイクロ流路チップを採用したことにより以下5つの特長がある。①ダメージなく細胞を分離②無菌的、コンタミネーション・フリーで分離可能③細胞塊、オイル中のエマルションも解析・分離④サンプルの再解析・再分離が可能⑤小型、簡単操作、バイオハザード対応。開発された製品は2012年に発売を開始。取引先は大学や研究機関などのアカデミア（学術界）が50%、製薬会社が30%、その他、大手バイオテック企業などが20%となっている。

■経営状況■

◎アカデミアの取引だけでは伸びしろは期待できず

創業以来、ほぼ順調といえる。売上は伸びているが懸念もある。現在の取引先の半数はアカデミアである。そのアカデミアの運営予算が減少すれば、購入希望のアカデミアがあっても購入予算が工面できずに、購入を見合わすケースもある。現在は国から交付される基礎研究の支

援金が減少する傾向がみられ、これが続くという前提で今後を考えるとアカデミアとの取引だけでは伸びしろは期待できない。そこで今後は国内企業系および国外企業やアカデミアなど海外市場の開拓を視野に入れている。

■事業推進上の課題■

◎海外市場を積極的に開拓していく方向

業界的にみると、国が基礎研究予算を削減することで、20年、30年先の日本の科学研究の水準がどうなるのか大きな懸念を抱いている。基礎研究予算を削減することは、基礎研究の支援を一番必要としている30代の若手研究者への影響が大きく、苦しい研究現場となってしまう。

自社としてみると、「経営状況」で先述したとおり、それゆえにアカデミア向けには売上が伸びないという課題が常に横たわっている。取引先のうち国内外でみると、海外企業は、まだ全体の10%弱。今後は海外市場を積極的に開拓することを課題としている。

■行政への要望■

◎さらなるインキュベーション施設設立を望む

小金井市は慣れ親しんだ町であり、今後もこの地で活動したいが、現在のオフィスは2年後に契約切れとなる。ゲストへの配慮から駅から10分以内に新オフィスをみつけられなければ、移転せざるを得ない。研究所の場合、雑居ビルの一室があれば良いというものではなく、特殊な内装工事も必要でそれだけ経費もかかる。大家、隣接する入居者への理解も必要であるため、市内に限ると簡単にはみつからない。また、現在入居しているインキュベーション施設は、他社ベンチャーとの交流もあり、情報交換など、有形無形の有意義な環境であることは間違いない。できれば別のインキュベーション施設の設立を強く望む。

(5) E社 (化学工業)

■事業概要■

◎顧客のニーズに合わせて新規ケイ素材料を開発

ケイ素材料を開発・提案・供給に併せて、ケイ素材料の適切な使用方法に関する各種コンサルティングの事業を展開している。ケイ素材料とはケイ素(Si原子)を含む有機化合物の名称で、一般的にはシリコンが有名。このほかシラン、シリカなど、さまざまな化学組成と形態があり、それぞれユニークな特性を持っている。こうしたケイ素系有機化合物に特化し、顧客のニーズに合わせて新規ケイ素材料を開発し、素材メーカーを中心に供給している。製品は基本的には液状や固体であり、様々な素材の原料や添加剤として納品されている。

■経営状況と今後の予定■

◎素材提供からエンドマーケットに届くまで長い時間

ケイ素材料に関する市場ニーズは高く、売り上げは伸びている。また、景気の影響を受けにくい事業である。手がけている事業は基礎原料から製造、物流、販売など、1つの製品が顧客の手に届くまでの流れ(バリューチェーン)のなかで最も上流に位置する。例えば開発したケイ

素材を受け取った顧客がそこから新たな素材を作り、その素材が次の段階で部品の一部に使用され、最終的には電気・電子製品や自動車の製造に使用される。素材提供から最終製品がエンドマーケットに届くまで長い時間が必要である。

創業して7年目を迎え、当初に供給したケイ素材がようやく最終製品となってエンドマーケットに届き始め、評価やニーズが顕在化しつつある段階である。また、今後は世代交代を意識して若い技術者に技術の継承を行いたい。

■事業推進上の課題■

◎若い技術者への技術継承ができていない

経営上で当面の課題はみつからない。ただし、将来的にみると、若い従業員（技術者）の雇用については大きな課題といえる。若ければ誰でも良いというわけではなく、ケイ素系の研究・開発に携わるには、それなりの素養・知識も必要で、人材の分母がとても小さい。適当な人材は大手企業に就職してしまう。そのため現在は定年退職したOBに助けてもらうなどして業務を繋いでいる。若い人からみれば、ベンチャー企業で一生を捧げる覚悟を持つには、なかなか難しいはず。彼らに振り向いてもらうためにもっと事業内容を充実させて、魅力的な雇用条件を提案しないといけないが、簡単にはいかない。

実はこの事業は技術者にとって非常に面白い分野である。次から次へとニーズがあり、それぞれに新しい発見ができ、好奇心がくすぐられる。やりがいがあるだけに忸怩たる思いがある。

■行政への要望■

◎ベンチャーの受け皿となる施設の増設を望む

農工大・多摩小金井ベンチャーポートは、セミナーや異業種交流などで情報交換するなど恵まれた環境である。セキュリティも万全で非常に有意義な時間を過ごせているが、いよいよ契約切れが迫り、来年には転居を本格的に考えることとなる。小金井市内で移転先を検討すると、まだ適当な物件はみつからない。行政指導でベンチャーの受け皿をもう少し増やしてもらいたい。

(6) F社（コンサルティング）

■事業概要■

◎知的財産を活用する企業から現在は絞り込んで展開

東京農工大学の研究成果である知的財産をマーケティングし、同大の研究の発展に寄与するため平成13年に設立。以後、同大や各教員と連携をとりながら、特許申請からライセンス、起業支援までを手掛ける。平成26年に技術移転事業を東京農工大学に移管し、現在は一部の知的財産や自動車の安全運転のためのデータベース化など、事業を絞り込んで継続実施している。

■経営状況■

◎個別の研究テーマによって収益が左右される傾向

好不調の波はあるが財務体質としては比較的順調といえる。一般社会の経済環境に左右され

ることはほとんどなく、個別の研究テーマによって収益が左右される傾向にある。テーマとは主にテクノロジーに関連する。例えば、当社ではドライブレコーダーの映像をデータベース化する事業を行っており、3、4年前にはAIなどの人工知能の技術が業界のブームとなり、その際には売上が向上している。

また、それ以前では、太陽電池系の開発プロジェクトを行っており、当時は米国のオバマ政権がグリーン・イノベーションを提唱したこともあって、この時期は容易に資金調達できたという例がある。

■事業推進上の課題■

◎新たなビジネスプランの立ち上げが課題

平成26年に技術移転事業を東京農工大学に移管して以降、経営は順調だが事業を絞り込んでいるため、新たなビジネスプランが必要と考えている。どのような技術を用いて何をするか、それにはどれほど経営資源が必要なのか、すべては検討段階で決定には至っていない。そういう意味では新たなビジネスプランの立ち上げこそ課題だと言える。

できれば、これまでのネットワークを駆使して、社会に役立つ開発でありながら付加価値がついていない技術を支援し、それを必要とする企業を結び、新しいモノを開発する業務を行いたい。かつてと比べるとベンチャーに対する社会の理解も高まっており、今が新しい事業を展開する好機とみている。

■地域との連携と立地環境のメリット■

◎大学との連携が迅速に行える環境

東京農工大学と密接に連携しているため、大学構内にオフィスがあるのは大きなメリットといえる。大学側から特許の出願維持や、共同研究、受託研究のための技術相談などが迅速に行える環境にある。駅から比較的近いのもゲストが訪問しやすく長所である。

■行政への要望■

◎高架下「K0-T0」のような施設設立の継続を望む

小金井市の公共施設である「東小金井事業創造センター（K0-T0）」や、「コミュニティステーション東小金井」のような施設は、とても効果的に高架下を活用している。こうした環境づくりは継続してほしいと希望する。さらに言えば、企業が成長すると次のステップが必要となるので中間段階の規模の施設を設立し、期間限定ではなく定着できるような試みがあっても良いのではないか。

2. 製造系企業

(1) G社 (紙器製造業)

■事業概要■

◎ダンボールケースや貼箱など紙加工品の製造、販売を行う

創業は昭和28年。和菓子の貼箱やケーキなどの手作業で作るケースから始まり、現在は事業を拡大、工場化し、ダンボールケースをはじめ、ダンボール製緩衝材や貼箱、紙加工品の製造、販売。また、梱包資材、関連品の販売も行っている。主な取引先は釣り具メーカー、建材関係、菓子メーカー、金属部品業などがあり、小金井市近郊(車で1時間程度の距離)の企業が中心。

■経営状況■

◎昔よりも取引先や売り上げは減っているが、現在は安定を維持

ここ数年、経営状況は安定している。横ばいでちょっと上向きという印象。自社を取り巻く経済状況を振り返ると、昔は近隣に大小含めてたくさん工場があったが、それらの企業が中国に拠点を移すようになり、空洞化が起ってしまった。そうして一時は工場(取引先)が減ってしまい、自社の売り上げも影響を受けたが、現在は少しずつだが中国から戻ってくる企業もあり、取引先・売り上げがかつてより減ったなりに安定している。

■今後の方向性■

◎技術力の応用をアピールし、一般の方へのPR

創業以来の長年培ってきた技術を生かして、これまでとは異なる分野の製品開発も手掛ける。その目的は各種企業に技術力の応用をアピールすることだけでなく、一般の方へのPRも目的とする。

その試みとしてひとつは子どもの工作用の「ダンボールきかんしゃ」がある。ダンボールパーツをカットされている通りに切り抜いて組み立てると機関車が完成するという製品。機関車を走らせると煙突の煙のパーツが動く仕組み。色を塗ったり、絵を描いたり、オリジナル機関車が作れる。市民祭に出展し、大変好評を得た。

また、もうひとつが「災害用ダンボールイス」の開発。簡単に組み立てられ、座面に穴を開けられる仕様でレジ袋を取り付けると簡易トイレに使える。これらはすぐに売り上げに結びついてはいないが、徐々にこうした製品の販売も広げていきたい。

■事業推進上の課題■

◎工場の機材の買い替えに高額な費用が必要

近々でみると特に問題はない。ただ、長期的にみると近い将来、設備投資に対する課題はある。現在は機材を修理しながら使用しているが、稼働寿命を迎えたときに買い替えるとなると高額の出費が必要。その費用をどのように工面するか、それが課題と言えば課題。どの業種でも同じ悩みを抱えていることではある。

■立地環境に関するメリット■

◎働き手の確保に困らない

工場が武蔵小金井駅から少し遠いことと、近隣にマンションが多いことが要因かもしれないが、従業員をパートなどで募集すると応募者が多く、働き手を見つけるのに困らない。大変助かっている。

■行政への要望■

◎小金井市内の工業系企業の振興支援を望む

自社としては近隣住民にも理解を得て事業を続けており、特に問題はないが、小金井市の産業全体でみると、小金井市は工業に対する施策が手厚くないという印象を受ける。行政主導で工場地帯を設けるなど、中間段階へと成長する企業に対する施策があっても良いのではないかと考える。

(2) H社（製造業）

■事業概要■

◎将来は照明に限らず、幅広い電気製品の提供を目指す

大手電機メーカー出身のメンバーが集まり、平成26年に設立した電機メーカー。自社ブランドで電気製品を製造、販売を行っている。また、リクエストに応じて施工も対応することがある。設立時から現在までは主力となっているのが照明事業。世界最長クラスの長寿命LED電球を開発し、各方面から好評を得ている。

「照明メーカー」という認識が強く、自社としてもそのイメージを大きく打ち出しているが、将来的には照明に限らず、幅広い電気製品の提供・サービスを目指している。

■経営状況と方針■

◎本格的な活動開始から3年が経ち、経営順調

創業して5年。そのうち準備期間が2年ほどあり、本格的に活動を始めて実質3年の間、取引先が増え、それに伴って売上も伸び続けている。社会の経済環境の影響も特になく、順調に今日まで至っている。現段階では企業としての体力をつけるため、当面は照明事業に注力していく。

■事業推進上の課題■

◎課題は山積だが少しずつ体制を整えていく方針

立ち上がって間もなく、規模も小さいので、多くの課題をクリアしなければいけないという認識を持つ。運転資金、スタッフ、開発技術など、取り組むべきことは山積しているが、現在は大きな課題から一つひとつ解決しているという状況。当面の課題は営業や広報などの発信能力の向上と考える。自社の存在、実績、技術力、そして信頼性を企業だけでなく、一般の方にも広く認知してもらうことが目的。今後も課題をクリアしながら体制を整えていく方針。

■地域や他団体との連携状況■

◎子ども向けに LED 教室を開催

地方の地域の大学との連携がメインであるが、近隣の大学とは、わずかだが連携して研究を行っている。また、多摩地区での産業の交流会の出展や、「夏休み木工チャレンジ」で子ども向け LED 教室開催などの実績がある。

■立地環境のメリット■

◎ものづくりに適した環境が今も残る

小金井市という土地柄、職場と住所を近くできるということがメリット。比較的、手頃な家賃が多く、通勤時間がかからない。本来、多摩地区は工場が多くあり、ものづくりに適した環境。現在は工場が減り、昔ほど長所を享受できないが、まだまだ頑張っている工場や職人もいる。また、小金井市は都心から近く、ゲストが訪れやすいのもメリットと捉えている。

■行政への要望■

◎地元の一つしかない照明メーカーに声がかからない（地元企業への支援）

小金井市に本拠を置く照明メーカーは自社ひとつしかないはずだが、問い合わせや照明計画の相談など、これまで市側から声がかかるとはならない。もう少し地元支援の一環として目をかけてもらっても良いのではないか。

(3) I 社（自動車関連）

■事業概要■

◎日本全国の販売店はもちろん海外からの発注を受けて製作

体の不自由な方向けに、自動車の運転補助装置の開発、設計、製造、販売、福祉車両製作を専門に行っている。主な製品例では手動運転装置、左アクセルペダル、ステアリンググリップ、左ウィンカーレバー、ペダル延長・拡大、全自動昇降リフト取り付け、ジョイスティック車研究、教習車改造などが挙げられる。もともとは多摩地区の各教習所に間借りして活動していた工房として始まり、昭和 50 年に有限会社として創業する。取引先は日本全国の販売店はもちろん海外からの注文もある。

■経営状況と方針■

◎売り上げは上がるも、同時に障がい者の増加も懸念

経営は少し上向きという状況だが、この業界において売り上げが上がることは、そのまま「良いこと」とは喜ばない。ハンデを負っている人がそれだけ増えているということでもあり、複雑な心境ではある。車を求めているのは、アクティブに暮らしたいという前向きな障がい者が増えているのでは、という意見もあるが、現状は厳しい。公共交通機関では、車いすの乗車拒否など、依然として障がい者にとって不便な環境が続く。日本社会は障がい者への理解が足りない。そのため仕方なく自分で車を運転することを選択するケースが多い。経営方針としては、そうした社会状況も考慮して、一時行っていた大量生産を廃止し、現在は一人ひとりに寄り添

った対応を求め、個々の要望に合わせて手作りで製作している。

■事業推進上の課題■

◎良い製品を生産することと働き方改革の両立

働き方改革で社会的に就業時間の見直しが進む中で、製造業の現場ではその理想に近づけるのはなかなか難しい。製造業に従事していると、何時間かかっても、どれだけ手間暇がかかっても、良いものを作ることが正しいと思ってしまう。残業ナシなど制約を設けて、果たして良い製品ができるのか。不安を覚えながらも最善策を検討している。

■地域や他団体との連携状況■

◎多摩地区で製品の生産を完結させる

小金井市限定ではないが、多摩地区で製品の生産を完結させることを心がけている。八王子市や立川市などは製造業の工場が一体となって様々なプロジェクトを行っている。それに見倣って、部品の外注などなるべく多摩地区で完結させている。近隣であるため技術交流や情報交換も盛んになり、この地域の産業の活性化に繋がると信じて、こうした試みを続けている。任意で行っているなので、この試みをどうやって継続して、拡大していくかが課題といえる。

■今後の事業所予定■

◎危機管理対策として西日本にも事業所を設置

事業拡大していく上で、新たな事業所の設立は検討している。ただ、近隣ではなく西日本エリアになる。それは地震などの災害が起きた時の危機管理対策として、まったく異なるエリアに工場を設けておくことで、どちらかの工場が被災しても稼働できるからである。

3. コミュニティビジネス

(1) J会 (フードバンク活動)

■事業概要■

◎全国に組織するフードバンク活動の本部として機能

フードバンク活動の推進を行っている。フードバンクとは、「もったいない食品を有効に社会に生かす」ことを理念に、食品企業や一般家庭などから、安全に食べられるのにもかかわらず廃棄されてしまう食品（食品ロス）を寄付してもらい、食品を必要としている施設や団体、困窮世帯に無償で提供、支援する活動。現在、日本の貧困率は13.9%（Z会調べ）で、7人に1人の子供が貧困とされている。

フードバンク団体は「食品ロスの削減」と併せて、子供や保護者への食糧支援を通じて「貧困対策」に貢献している。また、小金井市の当団体は全国組織の本部として機能する。そのため現場のフードバンク団体のように直接、食品の取り扱いは行っておらず、現場の団体の後方支援が主な活動領域となる。全国の加盟団体は33（2019年11月時点）。当団体の具体的な活動内容は次の4つ。①政策提言・調査研究②ノウハウ共有・新設フードバンク団体立ち上げ支援③広報活動④資源の分配。

■経営状況■

◎事業規模や財政面は横ばいだが組織体制は不十分

事業規模や財政面をみると横ばいが続いている。ただ、現在は有給スタッフが2名、そのほか学生のインターン、ボランティアによって活動を維持している状況。そのため組織体制としては「まだまだ不十分」で、経営的にも大変という認識を持っている。

■事業推進上の課題■

◎無償活動が中心のため収益を上げることに大きな課題

非営利団体なので何かを売ったりするわけではなく、コンサルティングや研修会なども無償で開催しているため、そのなかで収益を上げていくというのは大きな課題となっている。

現在は国からの助成金や民間の財団などから助成を受けて活動している。理想は、助成金だけに依存するのではなく、民間企業や個人からの寄付を募り、運営資金全体のうち寄付の割合が増えていくことが健全な運営に繋がると考える。この理想に近づくにはフードバンク活動を広く知ってもらうことが重要。以前よりは認知度は上がっているが普及および啓発活動を引き続き取り組んでいる。

■立地環境■

◎緑もあり、オフィス環境は良いが将来的には移転も検討

中央線沿線の車窓を眺めて、小金井周辺の景観が気に入ってオフィスを構えることを決めた。23区に非常に近いにも関わらず、良い意味で都会っぽくないところが個人的に気に入っている。緑もあり、落ち着いた雰囲気が漂う街でオフィス環境は良い。

仕事面でいうと、取引先の食品企業は都心に本社を置くことが多く、当オフィスに足を運んでもらうには「若干遠いのかな」という印象。議員会館へ年間に何度も足を運ぶなど、活動全

体を俯瞰すると本来は23区内に活動拠点があることが望ましく、資金面の問題がクリアできれば将来的には移転という選択肢も検討している。

■行政への要望■

◎本部を置く小金井市に加盟団体設立を望む

三鷹市など近隣には加盟団体はあるが、オフィスを置く小金井市にフードバンク団体がない。できれば行政のバックアップで加盟団体の設立を希望する。

第5章 工業振興の課題、活性化策の考察

第1節 工業事業所調査からみる課題と活性化策

①回答者（事業所）の傾向（問2～問4）

組織	<ul style="list-style-type: none"> ○ 平成15年以降の創業が多く、市内で10年以上操業する事業所が80.0%を占める。昭和初期に創業し、市内で50年以上操業する事業所も複数ある。 ○ 「株式会社」が80.0%、単独と本社・本店を合わせると90.0%に上る。 ○ 事業主の年齢は40歳代から70歳代まで幅広い。30歳代以下はいない。 ○ 従業者数29人以下が76.6%を占める。100～299人規模の事業所もある。 ○ 従業者の半数以上が市内居住者の事業所が40.0%に上る。
事業	<ul style="list-style-type: none"> ○ 公営設備、広告、アニメーション制作まで幅広いジャンルとなっている。 ○ 自社で研究開発を行う事業所が53.3%を占め、そのうち、取得特許を有している事業所が40.0%に上る。 ○ 自社製品（商品）の製造・販売が46.7%と多く、下請け等の受注型製造業は16.6%にとどまる。 ○ 自社製品は、企業（メーカー等）向け完成品もしくは消費者向け商品を合わせると78.6%に上り、完成品を製造する事業所が多い。

②経営・事業の状況（問5～問10）

現在の経営状況を「横ばい、もしくは順調」と回答する割合が70%台に上り、平成26調査結果と比べて、「非常に順調」や「ほぼ順調」と回答する割合が増加している。

独自の技術力と品質保証力に自信を持つ事業所が多く、取引先は都内（都心）のみならず、国内各地の大手（製造）企業との取引も多い。

【課題、活性化策】

本調査結果からは、業績が順調な事業所が増えている一方、多くの事業所が人材不足と従業員の高齢化に直面していることもわかった。あらゆる業種で労働者不足が顕在化している今日、ある程度の人員を必要とする製造業の場合、人材確保は経営の根幹に関わる重要課題となる。

こうした課題の改善に向けて、事業所では既に人材確保策を積極的に実施していると考えられる。これからは市内事業所の紹介、市内事業所の合同就職フェア、市内事業所における中学生・高校生・大学生等のインターンシップを広げる等、短期的・中長期的な視点も含め、より効果の高い人材確保策を経済団体等と十分に話し合い、実践していくとともに、適切な人員で生産性を高める経営を後押しする、AI等の最新技術の導入をサポートする方策の検討も考えられる。

③事業承継（問 11～問 12）

本調査結果からは 10 年以内の事業承継を想定しているものの、後継者が決まっている事業所や事業承継に向けて取り組み始めている事業所が少ない。

【課題、活性化策】

一定規模の従業員と資産を有する製造業の場合、後継者の確保や育成をはじめ、事業所の技術や文化の引継ぎ、取引先との信頼関係の再構築、資産の適切な相続等、円滑な事業承継のための準備から完了するまで相当の期間を要する。

こうした準備や対策を怠った場合、相続の係争や組織の分裂等による事業縮小や廃業に至るケースもあり、市内で長年操業している事業所のネットワークや雇用の場が消滅することは地域経済にとっても極めて大きな影響を及ぼす。そのため、事業所で事業承継が計画的に行われないことは本市の工業振興にとっても課題となる。

この課題に対し、事業承継が計画的かつ円滑に進むよう、事業所が行政に期待する融資制度の充実、経営支援施策の情報提供、人材育成・後継者育成事業の強化（事業承継セミナー、2 代目・3 代目塾の開催等）に取り組むことが必要である。さらに、専門家による訪問相談の実施、事業承継専用ホームページの開設等を検討し、事業所が具体的な一歩を踏み出し、事業承継が進むよう、継続的に支援する事業承継対策の充実を図る必要がある。

④立地のメリット、地域連携（問 13～問 20）

本調査結果からは、市内立地のメリットに「通勤の利便性」と「住まいからの近さ」を挙げる事業所が多く、多くの従業者が市内に居住する事業所も多い。一方、事業スペースの狭さ、建物・設備の老朽化というハード面の課題を抱える事業所もみられる。

本市の特長として市内に 3 つの大学キャンパスが立地している。現状は近隣の大学（教育機関）との連携が活発とまではいえないものの、連携を意識している事業所は 43.3%、市民・事業者・大学との連携を重要と考える事業所も 40.0%に上り、地域連携への意欲を持っていることがわかる。

【課題、活性化策】

豊かな自然環境や良好な住環境との共生を前提としつつ、市内立地の魅力（競争力）を高めて事業所の増加を図ること、経営者の事業意欲を後押しして業績拡大につなげることは、自治体の産業振興が目指す方向性である。

本市は都心に比べて「職住近接」を実現できる立地環境であり、国全体で進める働き方改革やワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）を可能にし、人材をより確保しやすい環境といえる。また、大学（教育機関）との産学連携や若い人材と一緒に様々なチャレンジをしやすい環境は、新しいものづくりの研究開発を進める製造業にとっては大きな魅力となる。

この事業環境が広く認知されるよう、様々な機会を通じて国内外に本市の事業環境を情報発信していくことや、事業所と大学がつながる機会を創出すること、超スマート社会に向けたまちづくりに産学連携の成果を生かすこと等、事業環境の競争力をさらに高める分野横断的な施策展開に積極的に取り組むことが期待される。

ハード面の課題は、順調な業績を背景とする事業の拡大や、新たな技術開発と操業を継続する

ための設備投資への意欲の表れと捉えることもできる。こうした課題に対し、金融機関と連携し、例えば、環境にやさしい設備投資を促進する金融商品を開発する等、産業振興と環境共生が両立する独自の支援策を検討することも考えられる。

⑤事業の将来展望（問 21～問 26）

多くの事業所では、独自技術で事業競争力を高めるとともに、人材や品質向上に目を向け、事業の維持・継続を経営方針としている。そのため、事業のパートナーとして大手製造企業や同業の中小企業との連携を希望している。

今後は独自製品の開発力強化、人材強化、生産性向上の必要性を認識している。そうした際、多くの事業所は市内での操業継続を前提としている。

【課題、活性化策】

今後の縮小や廃業を考えている事業所は少なく、事業の拡大や新しい研究開発に意欲的な事業所が多い。事業所の状況や新しい技術・製品の見通しを継続的に把握しながら、事業意欲を後押しする施策、まちづくりに還元する施策を計画的に展開することが期待される。

事業環境という点では、農工大・多摩小金井ベンチャーポート（インキュベーション施設）を「卒業」後に市内操業が難しいことが課題となっている。事業所からは、移転可能な施設が市内にない、事業拡大の場合は市外に出ざるを得ない、工業団地等を検討してほしい、といった要望がある。

この課題に対し、インキュベーション施設（孵化施設）から巣立つ事業所が市内で大きく羽ばたくよう、「卒業」後の立地環境を検討することが必要と考える。

第2節 事業所ヒアリング調査からみる課題と活性化策

市内には、新しい技術やサービスで社会に貢献する意欲的な企業が活動している。本調査を通じてその一端を紹介するとともに、各企業に共通するテーマに関する意見を整理し、そこからみえる課題と今後の産業振興策を考察する。

①事業推進上の課題

ものづくり・技術開発系企業	<ul style="list-style-type: none"> ○ ペットを「飼いたくても飼えない」高齢者の環境 ○ 市場ニーズの変化が早く、対応するための体制が必要 ○ ロボットが人と共存する時のさまざまな声を得たい ○ 海外市場を積極的に開拓していく方向 ○ 若い技術者への技術継承ができていない ○ 新たなビジネスプランの立ち上げが課題
製造系企業	<ul style="list-style-type: none"> ○ 工場の機材の買い替えに高額な費用が必要 ○ 課題は山積だが、少しずつ体制を整えていく方針 ○ 良い製品を生産することと働き方改革の両立
コミュニティビジネス	<ul style="list-style-type: none"> ○ 無償活動が中心のため収益を上げることに大きな課題

【課題、活性化策】

ベンチャー（起業・創業）が多いものづくり・技術開発系企業では、社会に新しい価値やこれまでにない技術・製品を提供する事業であるため、自社の技術・製品に対するニーズ、市場の動向や反応の把握が難しい点、ビジネスとして成立させるためのアイデアやスピードを課題と捉えている。製造系企業では、設備投資の費用調達、生産性向上と従業員の働き方のバランスを課題に挙げている。コミュニティビジネスでは、収益向上を課題に挙げている。

上記の通り、事業所ごとに抱える課題や求める支援策は様々なため、まずはそれぞれに合った支援策の情報提供が求められる。また、企業と行政が統計データやビッグデータ等を共有するプラットフォームは産業振興の基盤になると考える。

②立地環境、地域との連携

ものづくり・技術開発系企業	<input type="radio"/> 東小金井駅構内のそば店にそばロボット導入を検討 <input type="radio"/> 大学との連携が迅速に行える環境
製造系企業	<input type="radio"/> 働き手の確保に困らない <input type="radio"/> 子ども向けに LED 教室を開催。ものづくりに適した環境が今も残る <input type="radio"/> 多摩地区で製品の生産を完結させる
コミュニティビジネス	<input type="radio"/> 緑もあり、オフィス環境は良いが将来的には移転も検討

【課題、活性化策】

本市に立地するメリットとして、事業展開や人材確保、大学との連携を挙げている。

今後に向けては、企業のさらなる成長やビジネスに結び付き、市民と大学にもメリットが享受される“三方良し”の関係を深めるため、交流や連携を進める仕組みが求められる。

③行政への要望

ものづくり・技術開発系企業	<input type="radio"/> 成長した企業に対して次なる段階の施設を希望 <input type="radio"/> 研究開発時期の資金繰りに適した融資制度を望む。行政が先導して実証実験の場を提供してほしい <input type="radio"/> さらなるインキュベーション施設設立を望む <input type="radio"/> ベンチャーの受け皿となる施設の増設を望む <input type="radio"/> 高架下「K0-T0」のような施設設立の継続を望む
製造系企業	<input type="radio"/> 小金井市内の工業系企業の振興支援を望む <input type="radio"/> 地元の一つしかない照明メーカーに声がかからない(地元企業への支援)
コミュニティビジネス	<input type="radio"/> 本部を置く小金井市に加盟団体設立を望む

【課題、活性化策】

行政に期待することは、ベンチャーがビジネスに成長するための後押しや環境づくりを望んでいる。製造系企業は市内立地のメリットが事業により直接的に反映されることを望んでいる。コミュニティビジネスでは、市内で活動を広げるための気運の醸成を望んでいる。

上記の要望や期待を踏まえ、産業振興、地域活性化、市民生活の向上を連動させ、まちづくり全体の視点から、取り組むべき施策の検討が必要である。

III 資料編

1 商業編

(1) 消費者買物調査

① 調査票

消費者買物調査

問1 あなたは、どこで、また、どのようなお店で各商品を購入していますか。ア～ソの商品について、①購入場所、②店舗形態の両方の該当する番号に○印を付けてください。

	①購入場所													②店舗形態				
	武蔵小金井駅南口周辺	武蔵小金井駅北口周辺	東小金井駅周辺	新小金井駅周辺	市内その他・最寄の商店街	立川	国分寺	武蔵境	吉祥寺	府中	副都心池袋・新宿・渋谷	都心(秋葉原・日本橋・銀座等)	その他市外	一般商店	大型専門店	スーパー	デパート	その他(通販等)
記入例：生鮮食品	1	2	3	4	⑤	6	7	8	9	10	11	12	13	①	2	3	4	5
ア 生鮮食品	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	1	2	3	4	5
イ 一般食品	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	1	2	3	4	5
ウ 書段着	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	1	2	3	4	5
エ オシャレ着	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	1	2	3	4	5
オ 化粧品	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	1	2	3	4	5
カ アクセサリー	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	1	2	3	4	5
キ 雑貨	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	1	2	3	4	5
ク 書籍	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	1	2	3	4	5
ケ 玩具	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	1	2	3	4	5
コ 家電	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	1	2	3	4	5
サ 介護用品	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	1	2	3	4	5
シ 贈答品	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	1	2	3	4	5
ス 外食・喫茶	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	1	2	3	4	5
セ 日常使うもの	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	1	2	3	4	5
ソ 趣味的なもの	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	1	2	3	4	5

小金井市消費者買物調査

ご協力をお願い

日頃から市政運営にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。
本市では、産業振興に関する取組方針である「小金井市産業振興プラン」の改定を令和2年度に行います。
この度、市民の皆様様の買物に関する状況を調査し、プラン改定の基礎資料とすることを目的にアンケート調査を実施いたします。
お忙しいところ誠に恐れますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和元年10月1日
小金井市

- この調査は、小金井市に在住の18歳以上の市民の中から、3,000人の方を無作為に選ばせていただき送付しております。
- 調査結果は統計的に処理いたします。ご回答いただいた内容から個人が特定されることは一切ございませんので、ありのままをお答えください。

【ご記入・ご提出にあたってのお願い】

1. 回答は、封筒のあて名の方がお答えください。
2. 回答方法は、選択肢の番号に○をつける設問、数字等を記入する設問、回答者を限定する設問があります。設問文をよく読んで回答してください。
3. ご回答後の調査票は、同封の返信用封筒（切手不要）に入れて、封をして、ポストに投函してください。

ご投函は、**10月15日（火）**までにお願いたします。

《問合せ先》
小金井市 市民部経済課 産業振興係
電話：042-387-9831 F A X：042-386-2609

問2 小金井市内あるいは小金井市外で買物をするのは、どのような理由からですか。あてはまる理由すべてについて該当する番号に○印をつけてください。

買物等をする理由	①市内の店	②市外の店
記入例 買物が楽しい (両方に該当する場合→)	①	②
ア 買物が楽しい	1	2
イ そこで買うと気分がよい	1	2
ウ 店舗がきれいでムードがよい	1	2
エ 落ち着いて買物ができる	1	2
オ 商品が豊富	1	2
カ 流行品がある	1	2
キ 自分のセンスやニーズに合う商品がある	1	2
ク 品質がよい	1	2
ケ 店に個性がある	1	2
コ おいしい	1	2
サ 店が清潔である	1	2
シ 店員が親切で応対がよい	1	2
ス 店の人と親しい	1	2
セ 気軽に店に入れる	1	2
ソ ポイントやサービス券を提供する	1	2
タ 特売・売出しがある	1	2
チ 安い	1	2
ツ 配達してくれる	1	2
テ 家から近くて行きやすい	1	2
ト 通勤・通学のついでに買える	1	2
ナ 夜遅くまで営業している	1	2

問3 市内のお店で買物や食事等をすする機会はありますか。

ア 買物 (1つに○)	1. 週に5日以上 2. 週に3~4日 3. 週に1~2日	4. 月に2~3日程度 5. 月に1日程度 6. ほとんど利用しない
イ 食事やサービス (1つに○)	1. 週に5日以上 2. 週に3~4日 3. 週に1~2日	4. 月に2~3日程度 5. 月に1日程度 6. ほとんど利用しない

問4 ご近所の商店街を日常的に利用していますか。(1つに○)

1. ほぼ毎日利用する	
2. よく利用する(毎日ではない)	
3. あまり利用しない	
4. ほとんど利用しない	

問5 ご近所の商店街のイベントやお祭りに行きますか。(1つに○)

1. ほぼ必ず行く	
2. 時間があれば行く(毎回ではない)	
3. あまり行かない	
4. ほとんど行かない	

問6 市内の商店街で充実してほしい施設・設備はありますか。下記の中から3つまで選んで番号を記入してください。

1つ目	2つ目	3つ目
(選択項目)		
1. 街路灯	10. 駐車場	
2. ガードレール	11. 駐輪場	
3. アーケード	12. バス停	
4. カラー舗装	13. 公衆電話	
5. 広場・小公園	14. 放送設備	
6. こどもの遊具	15. 喫煙スペース	
7. ベンチ	16. わからない	
8. モニタメント	17. 特にない	
9. 公衆トイレ	18. その他()	

問7 ご近所の商店街に期待することはありますか。下記の中から3つまで選んで番号を記入してください。

1つ目	2つ目	3つ目

(選択項目)

1. 不足業種を補う
2. 核になる店舗をつくる
3. 来客用の駐車場を整備する
4. 来客用の駐輪場を整備する
5. 空き店舗の解消を図る
6. 商店街の結束力を強め、商店街活動を活発にする
7. お店やイベントの情報提供
8. わからない
9. 特にない
10. その他 ()

問8 ご近所の商店街に不満な点はありますか。下記の中から3つまで選んで番号を記入してください。

1つ目	2つ目	3つ目

(選択項目)

1. 品揃え、サービスが少ない
2. 値段が高い
3. 品質が良くない
4. 鮮度が良くない
5. 催物・特売等が少ない
6. 気兼ねしてしまう
7. 店が清潔でない
8. 配達をしない
9. 利用したい時間と営業時間が合わない
10. スマホ決済やカード決済が使えない
11. 接客態度が悪い
12. 駐車場が狭い
13. 休憩場所がない
14. 情報が少ない
15. 家から遠い
16. わからない
17. 特にない
18. その他 ()

問9 あなたは、市内の買物や食事等の環境に満足していますか。(1つに○)

1. 満足している	4. 満足していない
2. まあ満足している	5. わからない
3. あまり満足していない	

問10 市内の商業振興に向けたご意見やアイデアがございましたら、ご自由にお書きください。(自由記入)

ア	商店街の振興について
イ	買物、食事等の環境について

問11 あなたのことについて、ア～クの該当する番号に○印をつけてください。

ア 性別 (1つに○)	1. 男性	2. 女性
イ 年齢 (1つに○)	1. 18～29歳 2. 30歳代 3. 40歳代	4. 50歳代 5. 60歳代 6. 70歳以上
ウ 地区 (1つに○)	1. 東町 2. 梶野町 3. 関野町 4. 緑町 5. 中町	6. 前原町 7. 本町 8. 桜町 9. 貴井北町 10. 貴井南町
エ 職業 (1つに○)	1. 会社員・団体職員 (正親雇用、会社役員を含む) 2. パート、アルバイト、派遣等 3. 自営業 (個人経営者) 4. 学生 5. 専業主婦 (主夫) 6. 無職	
オ 最も利用する駅 (1つに○)	1. 武蔵小金井駅 2. 東小金井駅	3. 新小金井駅 4. いずれも利用しない
カ 買物をする主な時間帯 (2つまでに○)	1. 午前中 2. 12時～15時 3. 15時～18時	4. 18時～21時 5. 21時以降 6. 決まっていない
キ 買物をする曜日 (1つに○)	1. ほぼ毎日 2. 平日が多い	3. 休みの日が多い 4. 決まっていない
ク 平日の日中の主な居場所 (1つに○)	1. 市内	2. 市外

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。

②集計表

【属性】

性別 (n=1171)	男性	女性	不明								
	432 36.9%	706 60.3%	33 2.8%								
年齢 (n=1171)	18～29歳	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	不明				
	91 7.8%	148 12.6%	169 14.4%	208 17.8%	251 21.4%	277 23.7%	27 2.3%				
地区 (n=1171)	東町	梶野町	関野町	緑町	中町	前原町	本町	桜町	買井北町	買井南町	不明
	139 11.9%	95 8.1%	13 1.1%	171 14.6%	109 9.3%	150 12.8%	182 15.5%	44 3.8%	115 9.8%	122 10.4%	31 2.6%
職業 (n=1171)	会社員・団体 職員(正規雇 用、会社役 員を含む)	パート、アル バイト、派遣 等	自営業(個人 経営者)	学生	専業主婦(主 夫)	無職	不明				
	384 32.8%	220 18.8%	64 5.5%	31 2.6%	237 20.2%	201 17.2%	34 2.9%				
最も利用する 駅 (n=1171)	武蔵小金井 駅	東小金井駅	新小金井駅	いずれも利用 しない	不明						
	690 58.9%	358 30.6%	29 2.5%	62 5.3%	32 2.7%						
買い物をする 主な時間帯 (n=1171)	午前中	12時～15時	15～18時	18～21時	21時以降	決まっていない					
	304 26.0%	240 20.5%	326 27.8%	302 25.8%	79 6.7%	199 17.0%					
買い物をする 曜日 (n=1171)	ほぼ毎日	平日が多い	休みの日が多 い	決まっていな い	不明						
	236 20.2%	321 27.4%	229 19.6%	351 30.0%	34 2.9%						
平日の日中の 主な居場所 (n=1171)	市内	市外	不明								
	667 57.0%	472 40.3%	32 2.7%								

(n=1171)

問1	カテゴリー名	実数(n)	比率(%)	問1	カテゴリー名	実数(n)	比率(%)	問1	カテゴリー名	実数(n)	比率(%)
武蔵小金井駅南口周辺	生鮮食品	400	34.2%	武蔵小金井駅北口周辺	生鮮食品	167	14.3%	東小金井駅周辺	生鮮食品	267	22.8%
	一般食品	408	34.8%		一般食品	183	15.6%		一般食品	264	22.5%
	普段着	274	23.4%		普段着	62	5.3%		普段着	15	1.3%
	オシャレ着	82	7.0%		オシャレ着	11	0.9%		オシャレ着	6	0.5%
	化粧品	214	18.3%		化粧品	109	9.3%		化粧品	93	7.9%
	アクセサリー	55	4.7%		アクセサリー	28	2.4%		アクセサリー	10	0.9%
	雑貨	274	23.4%		雑貨	153	13.1%		雑貨	90	7.7%
	書籍	225	19.2%		書籍	281	24.0%		書籍	81	6.9%
	玩具	129	11.0%		玩具	62	5.3%		玩具	16	1.4%
	家電	41	3.5%		家電	155	13.2%		家電	9	0.8%
	介護用品	107	9.1%		介護用品	40	3.4%		介護用品	27	2.3%
	贈答品	74	6.3%		贈答品	23	2.0%		贈答品	8	0.7%
外食・喫茶	251	21.4%	外食・喫茶	177	15.1%	外食・喫茶	150	12.8%			
日常使うもの	379	32.4%	日常使うもの	220	18.8%	日常使うもの	193	16.5%			
趣味的なもの	75	6.4%	趣味的なもの	57	4.9%	趣味的なもの	21	1.8%			

問1	カテゴリー名	実数(n)	比率(%)	問1	カテゴリー名	実数(n)	比率(%)	問1	カテゴリー名	実数(n)	比率(%)
新小金井駅周辺	生鮮食品	15	1.3%	市内その他・最寄の商店街	生鮮食品	295	25.2%	立川	生鮮食品	13	1.1%
	一般食品	14	1.2%		一般食品	306	26.1%		一般食品	16	1.4%
	普段着	2	0.2%		普段着	41	3.5%		普段着	100	8.5%
	オシャレ着	1	0.1%		オシャレ着	15	1.3%		オシャレ着	177	15.1%
	化粧品	3	0.3%		化粧品	116	9.9%		化粧品	55	4.7%
	アクセサリー	0	0.0%		アクセサリー	17	1.5%		アクセサリー	96	8.2%
	雑貨	7	0.6%		雑貨	99	8.5%		雑貨	78	6.7%
	書籍	6	0.5%		書籍	57	4.9%		書籍	47	4.0%
	玩具	0	0.0%		玩具	31	2.6%		玩具	45	3.8%
	家電	6	0.5%		家電	44	3.8%		家電	78	6.7%
	介護用品	2	0.2%		介護用品	46	3.9%		介護用品	8	0.7%
	贈答品	2	0.2%		贈答品	28	2.4%		贈答品	154	13.2%
外食・喫茶	11	0.9%	外食・喫茶	118	10.1%	外食・喫茶	104	8.9%			
日常使うもの	21	1.8%	日常使うもの	228	19.5%	日常使うもの	23	2.0%			
趣味的なもの	4	0.3%	趣味的なもの	55	4.7%	趣味的なもの	89	7.6%			

(n=1171)

問1	カテゴリー名	実数(n)	比率(%)	問1	カテゴリー名	実数(n)	比率(%)	問1	カテゴリー名	実数(n)	比率(%)
国分寺	生鮮食品	73	6.2%	武蔵境	生鮮食品	42	3.6%	吉祥寺	生鮮食品	29	2.5%
	一般食品	65	5.6%		一般食品	44	3.8%		一般食品	24	2.0%
	普段着	123	10.5%		普段着	143	12.2%		普段着	263	22.5%
	オシャレ着	93	7.9%		オシャレ着	41	3.5%		オシャレ着	369	31.5%
	化粧品	53	4.5%		化粧品	34	2.9%		化粧品	135	11.5%
	アクセサリー	59	5.0%		アクセサリー	20	1.7%		アクセサリー	233	19.9%
	雑貨	84	7.2%		雑貨	57	4.9%		雑貨	261	22.3%
	書籍	81	6.9%		書籍	51	4.4%		書籍	153	13.1%
	玩具	25	2.1%		玩具	23	2.0%		玩具	104	8.9%
	家電	29	2.5%		家電	19	1.6%		家電	305	26.0%
	介護用品	11	0.9%		介護用品	32	2.7%		介護用品	14	1.2%
	贈答品	80	6.8%		贈答品	23	2.0%		贈答品	284	24.3%
	外食・喫茶	118	10.1%		外食・喫茶	73	6.2%		外食・喫茶	296	25.3%
	日常使うもの	51	4.4%		日常使うもの	50	4.3%		日常使うもの	70	6.0%
趣味的なもの	48	4.1%	趣味的なもの	26	2.2%	趣味的なもの	301	25.7%			

問1	カテゴリー名	実数(n)	比率(%)	問1	カテゴリー名	実数(n)	比率(%)	問1	カテゴリー名	実数(n)	比率(%)
府中	生鮮食品	28	2.4%	副都心(池袋・新宿・渋谷)	生鮮食品	10	0.9%	都心(秋葉原・日本橋・銀座等)	生鮮食品	5	0.4%
	一般食品	25	2.1%		一般食品	11	0.9%		一般食品	6	0.5%
	普段着	42	3.6%		普段着	111	9.5%		普段着	22	1.9%
	オシャレ着	41	3.5%		オシャレ着	231	19.7%		オシャレ着	64	5.5%
	化粧品	12	1.0%		化粧品	85	7.3%		化粧品	19	1.6%
	アクセサリー	17	1.5%		アクセサリー	165	14.1%		アクセサリー	60	5.1%
	雑貨	23	2.0%		雑貨	73	6.2%		雑貨	17	1.5%
	書籍	20	1.7%		書籍	59	5.0%		書籍	21	1.8%
	玩具	42	3.6%		玩具	39	3.3%		玩具	15	1.3%
	家電	144	12.3%		家電	93	7.9%		家電	20	1.7%
	介護用品	6	0.5%		介護用品	9	0.8%		介護用品	2	0.2%
	贈答品	49	4.2%		贈答品	204	17.4%		贈答品	80	6.8%
	外食・喫茶	50	4.3%		外食・喫茶	151	12.9%		外食・喫茶	85	7.3%
	日常使うもの	20	1.7%		日常使うもの	22	1.9%		日常使うもの	5	0.4%
趣味的なもの	31	2.6%	趣味的なもの	132	11.3%	趣味的なもの	65	5.6%			

(n=1171)

問1	カテゴリー名	実数(n)	比率(%)	問1	カテゴリー名	実数(n)	比率(%)	問1	カテゴリー名	実数(n)	比率(%)
その他市外	生鮮食品	52	4.4%	一般商店	生鮮食品	102	8.7%	大型専門店	生鮮食品	81	6.9%
	一般食品	52	4.4%		一般食品	93	7.9%		一般食品	86	7.3%
	普段着	142	12.1%		普段着	103	8.8%		普段着	443	37.8%
	オシャレ着	173	14.8%		オシャレ着	99	8.5%		オシャレ着	366	31.3%
	化粧品	155	13.2%		化粧品	107	9.1%		化粧品	258	22.0%
	アクセサリー	149	12.7%		アクセサリー	112	9.6%		アクセサリー	176	15.0%
	雑貨	122	10.4%		雑貨	181	15.5%		雑貨	351	30.0%
	書籍	145	12.4%		書籍	261	22.3%		書籍	464	39.6%
	玩具	157	13.4%		玩具	48	4.1%		玩具	261	22.3%
	家電	193	16.5%		家電	40	3.4%		家電	804	68.7%
	介護用品	106	9.1%		介護用品	42	3.6%		介護用品	101	8.6%
	贈答品	121	10.3%		贈答品	59	5.0%		贈答品	142	12.1%
	外食・喫茶	148	12.6%		外食・喫茶	595	50.8%		外食・喫茶	190	16.2%
	日常使うもの	88	7.5%		日常使うもの	216	18.4%		日常使うもの	248	21.2%
	趣味的なもの	250	21.3%		趣味的なもの	193	16.5%		趣味的なもの	341	29.1%

問1	カテゴリー名	実数(n)	比率(%)	問1	カテゴリー名	実数(n)	比率(%)	問1	カテゴリー名	実数(n)	比率(%)
スーパー	生鮮食品	912	77.9%	デパート	生鮮食品	40	3.4%	その他(通販等)	生鮮食品	46	3.9%
	一般食品	930	79.4%		一般食品	41	3.5%		一般食品	56	4.8%
	普段着	225	19.2%		普段着	239	20.4%		普段着	160	13.7%
	オシャレ着	53	4.5%		オシャレ着	464	39.6%		オシャレ着	161	13.7%
	化粧品	225	19.2%		化粧品	183	15.6%		化粧品	229	19.6%
	アクセサリー	47	4.0%		アクセサリー	351	30.0%		アクセサリー	149	12.7%
	雑貨	265	22.6%		雑貨	149	12.7%		雑貨	131	11.2%
	書籍	97	8.3%		書籍	52	4.4%		書籍	194	16.6%
	玩具	94	8.0%		玩具	101	8.6%		玩具	165	14.1%
	家電	33	2.8%		家電	13	1.1%		家電	183	15.6%
	介護用品	123	10.5%		介護用品	27	2.3%		介護用品	100	8.5%
	贈答品	71	6.1%		贈答品	592	50.6%		贈答品	147	12.6%
	外食・喫茶	41	3.5%		外食・喫茶	127	10.8%		外食・喫茶	43	3.7%
	日常使うもの	537	45.9%		日常使うもの	60	5.1%		日常使うもの	115	9.8%
	趣味的なもの	59	5.0%		趣味的なもの	170	14.5%		趣味的なもの	293	25.0%

問2	カテゴリー名	実数(n)	比率(%)	問2	カテゴリー名	実数(n)	比率(%)
市内で買い物をする理由	買物が楽しい	300	25.6%	市外で買い物をする理由	買物が楽しい	713	60.9%
	そこで買うと気分がよい	231	19.7%		そこで買うと気分がよい	592	50.6%
	店舗がきれいでムードがよい	234	20.0%		店舗がきれいでムードがよい	621	53.0%
	落ち着いて買物ができる	497	42.4%		落ち着いて買物ができる	467	39.9%
	商品が豊富	263	22.5%		商品が豊富	874	74.6%
	流行品がある	60	5.1%		流行品がある	672	57.4%
	自分のセンスやニーズに合う商品がある	195	16.7%		自分のセンスやニーズに合う商品がある	833	71.1%
	品質がよい	318	27.2%		品質がよい	679	58.0%
	店に個性がある	147	12.6%		店に個性がある	602	51.4%
	おいしい	404	34.5%		おいしい	685	58.5%
	店が清潔である	445	38.0%		店が清潔である	569	48.6%
	店員が親切で対応がよい	461	39.4%		店員が親切で対応がよい	470	40.1%
	店の人と親しい	297	25.4%		店の人と親しい	196	16.7%
	気軽に店に入れる	695	59.4%		気軽に店に入れる	365	31.2%
	ポイントやサービス券を提供する	534	45.6%		ポイントやサービス券を提供する	368	31.4%
	特売・売出しがある	554	47.3%		特売・売出しがある	273	23.3%
	安い	606	51.8%		安い	285	24.3%
	配達してくれる	185	15.8%		配達してくれる	206	17.6%
	家から近くて行きやすい	932	79.6%		家から近くて行きやすい	116	9.9%
	通勤・通学のついでに買える	524	44.7%		通勤・通学のついでに買える	282	24.1%
夜遅くまで営業している	427	36.5%	夜遅くまで営業している	230	19.6%		

問3	週に5日以上	週に3~4日	週に1~2日	月に2~3日程度	月に1日程度	ほとんど利用しない	無回答
市内のお店で買い物や食事をする機会	237	413	340	101	23	36	21
	20.2%	35.3%	29.0%	8.6%	2.0%	3.1%	1.8%
	20	53	272	351	229	198	48
サービス	1.7%	4.5%	23.2%	30.0%	19.6%	16.9%	4.1%

問4		(n=1171)			
商店街の利用頻度	ほぼ毎日利用する (毎日ではない)	よく利用する (毎日ではない)	あまり利用しない	ほとんど利用しない	無回答
	88 7.5%	348 29.7%	350 29.9%	364 31.1%	21 1.8%

問5		(n=1171)			
イベントやお祭りへの参加	ほぼ必ず行く	時間がある は行く(毎回ではない)	あまり行かない	ほとんど行かない	無回答
	17 1.5%	255 21.8%	307 26.2%	571 48.8%	21 1.8%

問6	カテゴリ名	実数(n)	比率(%)
商店街で充実してほしい施設・設備	街路灯	213	18.2
	ガードレール	114	9.7
	アーケード	198	16.9
	カラ―舗装	46	3.9
	広場・小公園	198	16.9
	こどもの遊具	88	7.5
	ベンチ	263	22.5
	モニュメント	25	2.1
	公衆トイレ	142	12.1
	駐車場	209	17.8
	駐輪場	448	38.3
	バス停	79	6.7
	公衆電話	42	3.6
	放送設備	11	0.9
	喫煙スペース	58	5.0
	わからない	70	6.0
	特にない	164	14.0
その他	99	8.5	

(n=1171)

問7	カテゴリ名	実数(n)	比率(%)
商店街に期待すること	不足業種を補う	457	39.0
	核になる店舗をつくる	321	27.4
	来客用の駐車場を整備する	182	15.5
	来客用の駐輪場を準備する	342	29.2
	空き店舗の解消を図る	359	30.7
	商店街の結束力を強め、商店街活動を活発にする	240	20.5
	お店やイベントの情報提供	244	20.8
	わからない	78	6.7
	特になし	180	15.4
	その他	68	5.8

(n=1171)

問9	満足している	まあ満足している	あまり満足していない	満足していない	わからない	無回答
市内の買物・食事の満足度	74	534	285	172	52	54
	6.3%	45.6%	24.3%	14.7%	4.4%	4.6%

(n=1171)

問8	カテゴリ名	実数(n)	比率(%)
商店街に不満な点	品揃え、サービスが少ない	406	34.7
	値段が高い	152	13.0
	品質が良くない	82	7.0
	鮮度が良くない	76	6.5
	催し物・特売等が少ない	116	9.9
	気兼ねしてしまう	103	8.8
	店が清潔でない	43	3.7
	配達をしない	38	3.2
	利用したい時間と営業時間が合わない	130	11.1
	スマホ決済やカード決済が使えない	79	6.7
	接客態度が悪い	26	2.2
	駐車が狭い	113	9.6
	休憩場所が少ない	118	10.1
	情報が少ない	240	20.5
	家から遠い	135	11.5
	わからない	100	8.5
	特になし	239	20.4
その他	76	6.5	

【回答者属性】

性別 × 年代

	18~29歳	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	無回答
全体 (n=1171)	91 7.8%	148 12.6%	169 14.4%	208 17.8%	251 21.4%	277 23.7%	27 2.3%
男性 (n=432)	35 8.1%	43 10.0%	62 14.4%	86 19.9%	96 22.2%	110 25.5%	0 0.0%
女性 (n=706)	56 7.9%	105 14.9%	106 15.0%	121 17.1%	155 22.0%	162 22.9%	1 0.1%
無回答 (n=33)	0 0.0%	0 0.0%	1 3.0%	1 3.0%	0 0.0%	5 15.2%	26 78.8%

性別 × 地区

	東町	梶野町	関野町	緑町	中町	前原町	本町	桜町	貫井北町	貫井南町	無回答
全体 (n=1171)	139 11.9%	95 8.1%	13 1.1%	171 14.6%	109 9.3%	150 12.8%	182 15.5%	44 3.8%	115 9.8%	122 10.4%	31 2.6%
男性 (n=432)	57 13.2%	33 7.6%	7 1.6%	70 16.2%	44 10.2%	61 14.1%	56 13.0%	15 3.5%	46 10.6%	43 10.0%	0 0.0%
女性 (n=706)	81 11.5%	62 8.8%	6 0.8%	100 14.2%	64 9.1%	89 12.6%	124 17.6%	29 4.1%	68 9.6%	79 11.2%	4 0.6%
無回答 (n=33)	1 3.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 3.0%	1 3.0%	0 0.0%	2 6.1%	0 0.0%	1 3.0%	0 0.0%	27 81.8%

年代 × 地区

	東町	梶野町	関野町	緑町	中町	前原町	本町	桜町	貫井北町	貫井南町	無回答
全体 (n=1171)	139 11.9%	95 8.1%	13 1.1%	171 14.6%	109 9.3%	150 12.8%	182 15.5%	44 3.8%	115 9.8%	122 10.4%	31 2.6%
18~29歳 (n=91)	9 9.9%	8 8.8%	1 1.1%	14 15.4%	3 3.3%	14 15.4%	14 15.4%	4 4.4%	11 12.1%	12 13.2%	1 1.1%
30歳代 (n=148)	16 10.8%	8 5.4%	1 0.7%	26 17.6%	14 9.5%	14 9.5%	20 13.5%	6 4.1%	23 15.5%	19 12.8%	1 0.7%
40歳代 (n=169)	16 9.5%	14 8.3%	3 1.8%	26 15.4%	19 11.2%	25 14.8%	23 13.6%	7 4.1%	19 11.2%	17 10.1%	0 0.0%
50歳代 (n=208)	29 13.9%	19 9.1%	4 1.9%	29 13.9%	24 11.5%	27 13.0%	34 16.3%	4 1.9%	19 9.1%	18 8.7%	1 0.5%
60歳代 (n=251)	31 12.4%	23 9.2%	2 0.8%	38 15.1%	25 10.0%	34 13.5%	46 18.3%	8 3.2%	17 6.8%	26 10.4%	1 0.4%
70歳以上 (n=277)	38 13.7%	23 8.3%	2 0.7%	38 13.7%	23 8.3%	36 13.0%	45 16.2%	15 5.4%	26 9.4%	30 10.8%	1 0.4%
無回答 (n=27)	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 3.7%	1 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	26 96.3%

最も利用する駅×買い物をする主な時間帯

	午前中	12時～15時	15時～18時	18時～21時	21時以降	決まっていない	無回答
全体 (n=1171)	304 26.0%	240 20.5%	326 27.8%	302 25.8%	79 6.7%	199 17.0%	35 3.0%
武蔵小金井駅 (n=690)	194 28.1%	145 21.0%	197 28.6%	175 25.4%	51 7.4%	126 18.3%	1 0.1%
東小金井駅 (n=358)	84 23.5%	79 22.1%	108 30.2%	114 31.8%	25 7.0%	51 14.2%	1 0.3%
新小金井駅 (n=29)	13 44.8%	4 13.8%	4 13.8%	4 13.8%	1 3.4%	5 17.2%	0 0.0%
いずれも利用しない (n=62)	13 21.0%	11 17.7%	17 27.4%	9 14.5%	1 1.6%	16 25.8%	4 6.5%
無回答 (n=32)	0 0.0%	1 3.1%	0 0.0%	0 0.0%	1 3.1%	1 3.1%	29 90.6%

地区×最も利用する駅

	武蔵小金井駅	東小金井駅	新小金井駅	いずれも利用しない	無回答
全体 (n=1171)	690 58.9%	358 30.6%	29 2.5%	62 5.3%	32 2.7%
東町 (n=139)	2 1.4%	109 78.4%	26 18.7%	1 0.7%	1 0.7%
梶野町 (n=95)	1 1.1%	90 94.7%	0 0.0%	4 4.2%	0 0.0%
関野町 (n=13)	4 30.8%	9 69.2%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
緑町 (n=171)	66 38.6%	100 58.5%	1 0.6%	4 2.3%	0 0.0%
中町 (n=109)	59 54.1%	45 41.3%	2 1.8%	3 2.8%	0 0.0%
前原町 (n=150)	147 98.0%	1 0.7%	0 0.0%	2 1.3%	0 0.0%
本町 (n=182)	179 98.4%	1 0.5%	0 0.0%	2 1.1%	0 0.0%
桜町 (n=44)	41 93.2%	1 2.3%	0 0.0%	1 2.3%	1 2.3%
貫井北町 (n=115)	101 87.8%	0 0.0%	0 0.0%	12 10.4%	2 1.7%
貫井南町 (n=122)	90 73.8%	0 0.0%	0 0.0%	32 26.2%	0 0.0%
無回答 (n=31)	0 0.0%	2 6.5%	0 0.0%	1 3.2%	28 90.3%

最も利用する駅×買い物をする曜日

	ほぼ毎日	平日が多い	休みの日が多い	決まっていない	無回答
全体 (n=1171)	236 20.2%	321 27.4%	229 19.6%	351 30.0%	34 2.9%
武蔵小金井駅 (n=690)	153 22.2%	191 27.7%	133 19.3%	212 30.7%	1 0.1%
東小金井駅 (n=358)	67 18.7%	107 29.9%	74 20.7%	108 30.2%	2 0.6%
新小金井駅 (n=29)	3 10.3%	8 27.6%	5 17.2%	13 44.8%	0 0.0%
いずれも利用しない (n=62)	13 21.0%	15 24.2%	16 25.8%	15 24.2%	3 4.8%
無回答 (n=32)	0 0.0%	0 0.0%	1 3.1%	3 9.4%	28 87.5%

問1 ア生鮮食品

性別	購入場所										無回答		
	武蔵小金井 駅南口周辺	武蔵小金井 駅北口周辺	東小金井駅 周辺	新小金井駅 周辺	市庁その他 最寄りの商店 街	立川	国分寺	武蔵境	吉祥寺	府中		別邸心(池 袋・新倉・法 蔵・新倉(各 谷))	郷心(利根 原・白本橋 銀座等)
全体 (n=1171)	400 34.2%	167 14.3%	267 22.8%	15 1.3%	295 25.2%	13 1.1%	73 6.2%	42 3.6%	29 2.5%	28 2.4%	10 0.9%	5 0.4%	52 4.4%
男性 (n=432)	130 30.1%	56 13.0%	105 24.3%	8 1.9%	115 26.6%	3 0.7%	23 5.3%	14 3.2%	12 1.6%	7 1.6%	4 0.9%	4 0.2%	18 4.2%
女性 (n=706)	262 37.1%	105 14.9%	155 22.0%	7 1.0%	173 24.5%	10 1.4%	46 6.5%	27 3.8%	24 3.4%	21 3.0%	6 0.8%	4 0.6%	33 4.7%
無回答N (n=33)	8	6	7	0	7	0	4	1	0	0	0	0	1
18~29歳 (n=91)	26	16	20	0	22	0	4	3	0	4	0	0	0
30歳代 (n=148)	46	29	35	2	43	0	12	6	3	4	1	1	8
40歳代 (n=169)	58	19	33	0	53	1	9	1	1	5	0	0	14
50歳代 (n=208)	81	28	57	0	50	4	11	10	6	3	2	0	13
60歳代 (n=251)	87	33	60	5	58	3	17	11	11	9	4	1	9
70歳以上 (n=277)	94	37	56	7	62	4	16	10	8	3	3	3	7
無回答N (n=27)	8	5	6	0	7	0	4	1	0	0	0	0	1
東町 (n=139)	17	2	85	13	13	1	1	18	4	0	2	1	10
榎野町N (n=95)	1	2	60	0	25	0	0	13	2	1	1	1	5
関野町 (n=13)	2	3	5	0	2	0	0	0	0	0	0	0	4
緑町 (n=171)	39	31	64	0	47	1	3	0	9	0	1	0	7
中町 (n=109)	47	7	32	1	30	0	5	4	3	0	0	1	2
前原町 (n=150)	76	9	4	1	53	1	3	1	1	16	0	0	4
本町 (n=182)	112	53	6	0	28	3	7	2	5	1	5	2	4
桜町 (n=44)	20	16	1	0	12	1	5	0	1	0	0	0	3
貫井北町 (n=115)	31	31	2	0	31	3	24	1	1	0	1	0	8
貫井南町 (n=122)	47	8	1	0	46	3	21	1	3	10	0	0	4
無回答N (n=31)	8	5	7	0	8	0	4	2	0	0	0	0	1

問1 ア生鮮食品

性別	店舗形態							無回答
	一般商店	大型専門店	スーパー	デパート	その他(通販 等)			
全体 (n=1171)	102 8.7%	81 6.9%	912 77.9%	40 3.4%	46 3.9%			
男性 (n=432)	37 8.6%	19 4.4%	340 78.7%	15 3.5%	10 2.3%			
女性 (n=706)	63 8.9%	60 8.5%	550 77.9%	25 3.5%	35 5.0%			
無回答N (n=33)	2	2	22	0	1			
18~29歳 (n=91)	6	6	69	3	1			
30歳代 (n=148)	16	9	119	4	11			
40歳代 (n=169)	15	9	149	4	9			
50歳代 (n=208)	16	19	166	6	5			
60歳代 (n=251)	22	13	200	11	10			
70歳以上 (n=277)	25	23	189	12	9			
無回答N (n=27)	2	2	20	0	1			
東町 (n=139)	10	7	109	6	5			
榎野町N (n=95)	13	3	74	2	3			
関野町 (n=13)	3	1	10	0	1			
緑町 (n=171)	14	9	140	6	8			
中町 (n=109)	6	7	84	2	5			
前原町 (n=150)	10	14	119	1	8			
本町 (n=182)	19	12	140	12	8			
桜町 (n=44)	3	8	33	1	3			
貫井北町 (n=115)	12	8	87	6	1			
貫井南町 (n=122)	10	10	94	4	3			
無回答N (n=31)	2	2	22	0	1			

問1 イ一般食品 店舗形態

	全体 (n=1171)	一般商店	大型専門店	スーパー	デパート	その他(通販等)	無回答
性別							
男性	39	7.9%	26	339	3.5%	12	15
女性	52	9.0%	59	570	2.8%	29	40
無回答N	2	7.4%	1	20	4.1%	0	1
年代							
18~29歳	10	6.1%	7	68	0.0%	4	1
30歳代	16	11.0%	13	119	4.4%	1	12
40歳代	10	10.8%	11	150	0.7%	4	10
50歳代	17	5.9%	19	188	2.4%	5	9
60歳代	12	8.2%	15	209	2.4%	14	14
70歳以上	27	4.8%	20	196	5.6%	13	9
無回答N	1	9.7%	1	19	4.7%	0	1
地区							
東町	11	3.7%	3	115	0.0%	4	6
梶野町N	10	7.9%	8	72	2.9%	1	3
関野町	2	10.5%	1	10	1.1%	0	1
緑町	18	15.4%	9	142	0.0%	7	7
中町	6	10.5%	8	86	4.1%	2	6
前原町	10	5.5%	11	123	1.8%	6	9
本町	15	6.7%	16	143	4.0%	10	13
桜町	3	8.2%	8	31	5.5%	1	3
實井北町	8	6.8%	10	91	2.3%	5	4
實井南町	9	7.0%	11	95	4.3%	5	2
無回答N	1	7.4%	1	21	4.1%	0	1

問1 イ一般食品 購入場所

	全体 (n=1171)	市内その他(最寄りの商店街)	東小金井駅周辺	新小金井駅周辺	武蔵境	吉祥寺	府中	調布心(池袋・新田・渋谷)	練心(秋原・日本橋・銀座等)	その他市外	無回答
性別											
男性	62	34.8%	14	263	3.8%	24	25	11	6	52	64
女性	271	29.9%	7	105	16	3	5	0.9%	0.5%	19	19
無回答N	8	38.4%	0	8	3.8%	0	0	1.4%	0.7%	1	8
年代											
18~29歳	25	24.2%	0	24	3.0%	2	3	0.0%	0.0%	3	4
30歳代	54	27.5%	2	34	2.2%	6	4	1.1%	1.1%	9	5
40歳代	56	36.5%	0	33	4.1%	1	2	0.7%	0.7%	13	5
50歳代	77	34.3%	2	52	0.6%	12	5	1.2%	0.0%	13	4
60歳代	92	37.0%	4	55	5.8%	10	4	1.0%	0.5%	6	16
70歳以上	94	36.7%	6	59	4.0%	13	2	1.2%	0.4%	4	25
無回答N	8	33.9%	0	6	4.7%	0	0	0.7%	0.7%	1	5
地区											
東町	4	29.6%	11	87	0.0%	3	0	0.0%	0.0%	9	4
梶野町N	1	12.2%	0	59	14.4%	4	0	0.7%	0.0%	4	5
関野町	3	4.2%	0	5	13.7%	0	0	1.1%	2.1%	3	0
緑町	37	23.1%	1	66	0.0%	7	0	7.7%	0.0%	7	11
中町	50	21.6%	1	28	0.0%	6	0	1.2%	0.0%	3	6
前原町	81	45.9%	3	3	5.5%	1	4	0.0%	0.9%	4	5
本町	107	54.0%	4	4	0.7%	2	1	0.7%	1.3%	5	8
桜町	19	58.8%	0	1	2.3%	1	0	1.6%	0.5%	3	3
實井北町	30	38.6%	2	2	0.0%	2	0	2.3%	0.0%	8	4
實井南町	52	26.1%	0	1	0.9%	1	11	0.9%	0.0%	5	11
無回答N	8	42.6%	0	7	0.8%	1	0	0.0%	0.0%	1	7

問1 ヲ書段着

性別	購入場所												無回答	
	武蔵小金井駅南口周辺	武蔵小金井駅北口周辺	東小金井駅周辺	新小金井駅周辺	市内その他・露店等の商店街	立川	国分寺	武蔵境	吉祥寺	府中	調布心(池袋・新宿・渋谷)	練心(秋葉原・日本橋・銀座等)		その他市外
全体	273	61	15	2	41	99	122	142	282	42	110	22	142	108
	23.3%	5.2%	1.3%	0.2%	3.5%	8.5%	10.4%	12.1%	22.4%	3.6%	9.4%	1.9%	12.1%	9.2%
男性	103	26	3	1	23	27	42	59	83	13	36	8	55	36
	23.8%	6.0%	0.7%	0.2%	5.3%	6.3%	9.7%	13.7%	19.2%	3.0%	8.3%	1.9%	12.7%	8.3%
女性	166	34	12	1	18	67	76	82	174	27	71	12	84	61
	23.5%	4.8%	1.7%	0.1%	2.5%	9.5%	10.3%	11.6%	24.6%	3.8%	10.1%	1.7%	11.9%	8.6%
無回答N	4	1	0	0	0	5	4	1	5	2	3	2	3	11
	12.1%	3.0%	0.0%	0.0%	0.0%	15.2%	12.1%	3.0%	15.2%	6.1%	9.1%	6.1%	9.1%	33.3%
18~29歳	7	1	1	1	1	16	8	6	36	5	19	2	15	4
	7.7%	1.1%	1.1%	1.1%	1.1%	17.6%	8.8%	6.6%	39.6%	5.5%	20.9%	2.2%	16.5%	4.4%
30歳代	23	8	3	0	3	24	15	15	45	5	24	5	27	8
	15.5%	5.4%	2.0%	0.0%	2.0%	16.2%	10.1%	10.1%	30.4%	3.4%	16.2%	3.4%	18.2%	5.4%
40歳代	28	5	3	0	5	14	26	21	37	7	14	5	35	8
	16.6%	3.0%	1.8%	0.0%	3.0%	8.3%	15.4%	12.4%	21.9%	4.1%	8.3%	3.0%	20.7%	4.7%
50歳代	46	10	3	0	6	14	20	28	57	8	23	2	32	8
	22.1%	4.8%	1.4%	0.0%	2.9%	6.7%	9.6%	13.5%	27.4%	3.8%	11.1%	1.0%	15.4%	3.8%
60歳代	82	8	3	0	8	13	28	42	42	6	20	3	22	24
	32.7%	3.2%	1.2%	0.0%	3.2%	5.2%	11.2%	16.7%	16.7%	2.4%	8.0%	1.2%	8.8%	9.6%
70歳以上	84	29	2	1	18	14	21	29	40	9	7	3	7	50
	30.3%	10.5%	0.7%	0.4%	6.5%	5.1%	7.6%	10.5%	14.4%	3.2%	2.5%	1.1%	2.5%	18.1%
無回答N	3	0	0	0	0	4	4	1	5	2	3	2	4	6
	11.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	14.8%	14.8%	3.7%	18.5%	7.4%	11.1%	7.4%	14.8%	22.2%
東町	15	1	2	1	2	8	3	50	40	0	15	3	14	11
	10.8%	0.7%	1.4%	0.7%	1.4%	5.8%	2.2%	36.0%	28.8%	0.0%	10.8%	2.2%	10.1%	7.9%
梶野町N	7	2	2	1	6	8	3	30	33	0	8	3	7	9
	7.4%	2.1%	2.1%	1.1%	6.3%	8.4%	3.2%	31.6%	34.7%	0.0%	8.4%	3.2%	7.4%	9.5%
関野町	4	0	0	0	1	0	1	1	3	0	1	0	4	0
	30.8%	0.0%	0.0%	0.0%	7.7%	0.0%	7.7%	7.7%	23.1%	0.0%	7.7%	0.0%	30.8%	0.0%
緑町	34	18	4	0	3	16	10	23	53	5	14	4	19	13
	19.9%	10.5%	2.3%	0.0%	1.8%	9.4%	5.8%	13.5%	31.0%	2.9%	8.2%	2.3%	11.1%	7.6%
中町	28	1	3	0	2	6	9	16	17	2	9	2	19	14
	25.7%	0.9%	2.8%	0.0%	1.8%	5.5%	8.3%	14.7%	15.6%	1.8%	8.3%	1.8%	17.4%	12.8%
前原町	52	5	1	0	10	16	13	5	30	19	7	3	21	9
	34.7%	3.3%	0.7%	0.0%	6.7%	10.7%	8.7%	3.3%	20.0%	12.7%	4.7%	2.0%	14.0%	6.0%
本町	69	15	1	0	4	21	15	8	32	1	27	1	17	13
	37.9%	8.2%	0.5%	0.0%	2.2%	11.5%	8.2%	4.4%	17.6%	0.5%	14.8%	0.5%	9.3%	7.1%
桜町	12	6	1	0	2	2	5	1	11	0	7	1	3	8
	27.3%	13.6%	2.3%	0.0%	4.5%	4.5%	11.4%	2.3%	25.0%	0.0%	15.9%	2.3%	6.8%	18.2%
貫井北町	21	10	1	0	6	8	21	3	17	2	11	1	19	10
	18.3%	8.7%	0.9%	0.0%	5.2%	7.0%	18.3%	2.6%	14.8%	1.7%	9.6%	0.9%	16.5%	8.7%
貫井南町	28	3	0	0	5	10	38	2	21	11	8	2	15	13
	23.0%	2.5%	0.0%	0.0%	4.1%	8.2%	31.1%	1.6%	17.2%	9.0%	6.6%	1.6%	12.3%	10.7%
無回答N	3	0	0	0	0	4	4	3	5	2	3	2	4	8
	9.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	12.9%	12.9%	9.7%	16.1%	6.5%	9.7%	6.5%	12.9%	25.8%

問1 ヲ書段着 店舗形態

性別	店舗形態							無回答
	全体	一般商店	大型専門店	スーパー	デパート	その他(運送等)		
全体	(n=1171)	103	442	225	238	159	147	
		8.8%	37.7%	19.2%	20.3%	13.6%	12.6%	
男性	(n=432)	36	184	81	72	43	55	
		8.3%	42.6%	18.8%	16.7%	10.0%	12.7%	
女性	(n=706)	66	246	142	159	114	81	
		9.3%	34.8%	20.1%	22.5%	16.1%	11.5%	
無回答N	(n=33)	1	12	2	7	2	11	
		3.0%	36.4%	6.1%	21.2%	6.1%	33.3%	
18~29歳	(n=91)	12	37	5	27	14	10	
		13.2%	40.7%	5.5%	29.7%	15.4%	11.0%	
30歳代	(n=148)	17	60	9	42	34	10	
		11.5%	40.5%	6.1%	28.4%	23.0%	6.8%	
40歳代	(n=169)	18	78	16	38	28	13	
		10.7%	46.2%	9.5%	22.5%	16.6%	7.7%	
50歳代	(n=208)	15	88	37	41	32	16	
		7.2%	42.3%	17.8%	19.7%	15.4%	7.7%	
60歳代	(n=251)	13	92	76	44	38	26	
		5.2%	36.7%	30.3%	17.5%	15.1%	10.4%	
70歳以上	(n=277)	27	75	81	40	10	66	
		9.7%	27.1%	29.2%	14.4%	3.6%	23.8%	
無回答N	(n=27)	1	12	1	6	3	6	
		3.7%	44.4%	3.7%	22.2%	11.1%	22.2%	
東町	(n=139)	13	60	24	27	16	15	
		9.4%	43.2%	17.3%	19.4%	11.5%	10.8%	
梶野町N	(n=95)	7	38	23	18	12	15	
		7.4%	40.0%	24.2%	18.9%	12.6%	15.8%	
関野町	(n=13)	2	6	3	2	0	1	
		15.4%	46.2%	23.1%	15.4%	0.0%	7.7%	
緑町	(n=171)	15	62	23	40	29	19	
		8.8%	36.3%	13.5%	23.4%	17.0%	11.1%	
中町	(n=109)	12	40	25	12	15	18	
		11.0%	36.7%	22.9%	11.0%	13.8%	16.5%	
前原町	(n=150)	17	50	39	31	20	14	
		11.3%	33.3%	26.0%	20.7%	13.3%	9.3%	
本町	(n=182)	14	64	41	47	23	19	
		7.7%	35.2%	22.5%	25.8%	12.6%	10.4%	
桜町	(n=44)	9	14	10	6	9	6	
		20.5%	31.8%	22.7%	13.6%	20.5%	13.6%	
貫井北町	(n=115)	4	42	19	25	15	15	
		3.5%	36.5%	16.5%	21.7%	13.0%	13.0%	
貫井南町	(n=122)	9	53	16	24	17	17	
		7.4%	43.4%	13.1%	19.7%	13.9%	13.9%	
無回答N	(n=31)	1	13	2	6	3	8	
		3.2%	41.9%	6.5%	19.4%	9.7%	25.8%	

問1 エオンマレージョ

問1 エオンマレージョ

性別	購入場所										店舗形態									
	武蔵小金井駅南口周辺	武蔵小金井駅北口周辺	東小金井駅周辺	新小金井駅周辺	市内その他露店の商店街	立川	国分寺	武蔵境	吉祥寺	府中	調布(池袋・新宮・渋谷)	練心(秋葉原・日本橋・銀座等)	その他市外	無回答	一般商店	大型専門店	スーパー	デパート	その他(通販等)	無回答
全体 (n=1171)	82	11	6	1	15	176	93	41	388	41	230	64	173	142	39	365	53	463	160	173
男性 (n=432)	35	5	0	0	11	45	25	20	124	17	73	22	60	64	43	146	21	137	45	75
女性 (n=706)	47	6	6	1	4	125	66	21	233	24	152	39	110	66	54	214	32	313	112	85
無回答N (n=33)	0	0	0	0	0	6	2	0	11	0	5	3	3	12	2	5	0	13	3	13
18~29歳 (n=91)	1	0	0	0	0	19	7	3	31	4	27	5	15	5	10	39	2	28	15	10
30歳代 (n=148)	4	1	2	0	1	33	10	6	50	6	34	8	33	11	19	52	3	53	39	11
40歳代 (n=169)	2	0	1	0	0	22	6	4	33	4	23	5	22	7	20	58	3	68	34	14
50歳代 (n=208)	1	1	1	0	1	25	19	6	46	5	34	8	43	10	16	72	9	77	28	25
60歳代 (n=251)	1	0	0	0	0	14	11	3	27	3	20	4	25	4	12	88	14	115	31	28
70歳以上 (n=277)	2	7	1	0	7	24	17	13	79	11	34	9	11	7	20	51	22	110	10	77
無回答N (n=27)	0	0	0	0	0	6	2	0	10	0	5	3	3	7	2	5	0	12	3	8
東町 (n=139)	8	0	1	1	1	10	4	14	50	1	29	12	20	14	13	50	10	45	18	19
堀野町N (n=95)	5	0	0	0	0	7	2	10	36	0	20	8	14	10	8	36	7	36	11	15
関野町 (n=13)	3	1	0	0	6	11	2	9	44	0	16	5	9	8	2	5	0	3	0	3
緑町 (n=171)	0	0	0	0	0	3	1	0	5	0	2	2	4	0	15	36	7	66	30	20
中町 (n=109)	8	5	3	0	2	20	11	4	60	4	37	8	30	17	8	32	4	38	17	18
前原町 (n=150)	1	1	1	0	1	17	9	5	30	4	17	4	22	14	11	35	7	36	11	18
本町 (n=182)	10	1	0	0	0	35	15	3	54	0	45	10	20	18	14	55	7	66	30	20
桜町 (n=44)	2	1	0	0	0	7	4	1	17	0	12	2	3	7	11	35	7	36	11	18
黄井北町 (n=115)	4	5	2	0	0	17	12	0	31	2	25	6	20	14	19	47	8	58	23	19
黄井南町 (n=122)	1	1	0	0	0	23	26	1	26	12	21	5	18	19	7	40	4	52	15	20
無回答N (n=31)	0	0	0	0	0	5	2	1	12	0	5	3	3	9	2	6	0	12	4	10

問1 化粧粧品 店舗形態

店舗形態	一般商店	犬型専門店	スーパー	デパート	その他(通販等)
全体 (n=1171)	106 9.1%	257 21.9%	225 19.2%	183 15.6%	229 19.6%
男性 (n=432)	39 9.0%	78 18.1%	80 18.5%	49 11.3%	45 10.4%
女性 (n=706)	66 9.3%	174 24.6%	139 19.7%	132 18.7%	174 24.6%
無回答N (n=33)	1	5	6	2	10
18~29歳 (n=91)	3.0%	15.2%	18.2%	6.1%	30.3%
30歳代 (n=148)	16.5%	23.1%	13.2%	29.7%	9.9%
40歳代 (n=169)	12.8%	20.9%	12.2%	23.0%	20.9%
50歳代 (n=208)	11.2%	20.7%	17.2%	14.2%	29.0%
60歳代 (n=251)	7.2%	24.5%	17.3%	15.9%	24.0%
70歳以上 (n=277)	6.0%	26.3%	22.7%	13.9%	18.7%
無回答N (n=27)	7.6%	17.3%	24.5%	10.5%	10.8%
東町 (n=139)	7.4%	18.5%	18.5%	3.7%	37.0%
樺野町N (n=95)	10.1%	20.1%	21.6%	15.1%	17.3%
関野町 (n=13)	11.6%	27.4%	11.6%	12.6%	22.1%
緑町 (n=171)	7.7%	38.5%	7.7%	15.4%	15.4%
中町 (n=109)	9.4%	18.1%	15.8%	19.3%	24.6%
前原町 (n=150)	8.3%	22.9%	26.6%	7.3%	17.4%
本町 (n=182)	12.7%	22.0%	18.7%	16.0%	13.3%
桜町 (n=44)	7.7%	23.1%	19.8%	19.2%	22.0%
貴井北町 (n=115)	4.5%	9.1%	22.7%	15.9%	25.5%
貴井南町 (n=122)	7.8%	21.7%	17.4%	20.0%	11.3%
無回答N (n=31)	8.2%	25.4%	22.1%	13.9%	20.5%
	3.2%	22.6%	19.4%	3.2%	32.3%

問1 化粧粧品 購入場所

購入場所	市内その他・露店等の商店街	新小金井駅周辺	東小金井駅周辺	武蔵小金井駅周辺	市内その他・露店等の商店街	立川	国分寺	武蔵境	吉祥寺	府中	調布心(池袋・新宿・渋谷)	練心(練馬・日本橋・銀座等)	その他市外	無回答
全体 (n=1171)	213 18.2%	108 9.2%	92 7.9%	33 2.8%	134 11.4%	55 4.7%	53 4.5%	33 2.8%	10 0.8%	12 1.0%	85 7.3%	19 1.6%	155 13.2%	232 19.8%
男性 (n=432)	59 13.7%	33 7.6%	39 9.0%	1 0.2%	10 2.3%	9 2.1%	15 3.5%	10 2.3%	5 1.2%	5 1.2%	20 4.6%	4 0.9%	37 8.6%	139 32.2%
女性 (n=706)	151 21.4%	73 10.3%	52 7.4%	23 3.3%	23 3.3%	43 6.1%	35 5.0%	23 3.3%	97 13.7%	7 1.0%	64 9.1%	15 2.1%	113 16.0%	81 11.5%
無回答N (n=33)	3	2	1	0	2	3	3	0	0	0	1	0	5	12
18~29歳 (n=91)	9.1%	6.1%	3.0%	0.0%	6.1%	9.1%	9.1%	0.0%	6.1%	0.0%	3.0%	0.0%	15.2%	36.4%
30歳代 (n=148)	15.4%	13.2%	5.5%	1.1%	2.2%	7.7%	6.8%	2.2%	22.0%	1.1%	18.7%	1.1%	2.2%	18.7%
40歳代 (n=169)	16.9%	12.8%	9.5%	0.0%	2.7%	6.1%	6.8%	2.7%	17.6%	0.7%	8.8%	3.4%	14.9%	18.2%
50歳代 (n=208)	16.0%	5.3%	8.9%	0.0%	0.6%	3.0%	3.6%	0.6%	11.2%	0.6%	6.5%	1.8%	21.9%	19.5%
60歳代 (n=251)	15.9%	8.2%	7.2%	0.0%	4.3%	4.8%	2.9%	4.3%	11.1%	1.0%	9.1%	1.0%	20.2%	13.5%
70歳以上 (n=277)	21.5%	6.4%	9.6%	0.8%	2.4%	6.0%	3.6%	2.4%	9.2%	2.4%	6.0%	2.4%	12.4%	17.9%
無回答N (n=27)	5.7%	12.3%	6.1%	0.0%	4.0%	2.5%	4.7%	4.0%	7.6%	0.4%	3.2%	0.7%	5.8%	27.1%
東町 (n=139)	11.1%	3.7%	7.4%	0.0%	0.0%	7.4%	11.1%	0.0%	7.4%	0.0%	3.7%	0.0%	18.5%	25.8%
樺野町N (n=95)	5.8%	0.7%	18.0%	1.4%	12.9%	2.9%	0.7%	12.9%	15.1%	0.0%	6.5%	2.2%	12.9%	18.0%
関野町 (n=13)	3.2%	2.1%	28.4%	0.0%	6.3%	2.1%	0.0%	6.3%	20.0%	0.0%	5.3%	1.1%	12.6%	14.7%
緑町 (n=171)	0.0%	7.7%	7.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	30.8%	0.0%	7.7%	0.0%	15.4%	38.5%
中町 (n=109)	2.7%	4.1%	14.1%	0.0%	1.2%	6.4%	1.8%	1.2%	9.9%	0.6%	7.6%	3.5%	14.6%	22.2%
前原町 (n=150)	24.8%	3.7%	12.8%	0.0%	3.7%	4.8%	2.9%	3.7%	11.0%	0.0%	3.7%	0.0%	12.8%	20.2%
本町 (n=182)	46.7%	6.0%	1.3%	0.0%	0.0%	4.7%	3.3%	0.0%	12.7%	3.3%	4.0%	0.7%	11.3%	18.0%
桜町 (n=44)	52.3%	17.6%	0.0%	0.0%	0.0%	12.1%	2.2%	0.0%	8.2%	0.0%	13.2%	1.6%	15.4%	14.8%
貴井北町 (n=115)	11.4%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	4.5%	2.3%	0.0%	4.5%	0.0%	11.4%	2.3%	9.1%	29.5%
貴井南町 (n=122)	19.1%	14.8%	0.9%	0.0%	0.0%	3.5%	10.4%	0.0%	10.4%	0.9%	7.8%	2.6%	7.8%	22.6%
無回答N (n=31)	23.7%	5.7%	0.0%	0.0%	1.6%	4.8%	17.2%	1.6%	8.2%	4.1%	6.6%	0.8%	16.4%	21.3%
	9.7%	3.2%	3.2%	0.0%	3.2%	6.5%	9.7%	3.2%	9.7%	0.0%	3.2%	0.0%	19.4%	29.0%

問1 カアクセサリー

購入場所

	東小金井 駅南口周辺	武蔵小金井 駅北口周辺	東小金井駅 周辺	新小金井駅 周辺	市内その他 露店の商店 街	立川	国分寺	武蔵境	吉祥寺	府中	加藤心(池 袋・新原・港 谷)	練心(秋葉 原・日本橋・ 銀座等)	その他市外	無回答
全体 (n=1171)	54 4.6%	27 2.3%	10 0.9%	0 0.0%	17 1.5%	95 8.1%	59 5.0%	19 1.6%	232 19.8%	17 1.5%	165 14.1%	60 5.1%	149 12.7%	389 33.2%
男性 (n=432)	18 4.2%	9 2.1%	4 0.9%	0 0.0%	12 2.8%	21 4.9%	9 2.1%	7 1.6%	58 13.4%	7 1.6%	46 10.6%	17 3.9%	50 11.6%	200 46.3%
女性 (n=706)	36 5.1%	18 2.5%	6 0.8%	0 0.0%	5 0.7%	69 9.8%	47 6.7%	12 1.7%	167 23.3%	9 1.3%	116 16.4%	42 5.9%	96 13.6%	175 24.8%
無回答N (n=33)	0	0	0	0	0	5	3	0	7	1	3	1	3	14
18~29歳 (n=91)	2	3	0	0	0	13	4	2	24	1	22	2	13	18
30歳代 (n=148)	6	9	1	0	1	10	6	3	37	4	27	11	20	38
40歳代 (n=169)	9	6	3	0	2	10	8	2	28	2	21	8	38	49
50歳代 (n=208)	8	4	0	0	4	15	7	1	48	1	39	10	32	56
60歳代 (n=251)	12	0	5	0	1	30	19	3	46	5	35	18	25	81
70歳以上 (n=277)	17	5	1	0	8	12	12	8	43	3	18	10	18	138
無回答N (n=27)	0	0	0	0	2	4	3	2	9	1	6	3	9	9
東町 (n=139)	2	0	3	0	0	7	3	6	38	1	20	7	19	44
梶野町N (n=95)	0	1	0	0	5	6	2	5	27	1	13	5	12	27
関野町 (n=13)	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	1	8
緑町 (n=171)	6	5	4	0	3	11	3	4	41	1	23	12	19	56
中町 (n=109)	4	0	2	0	0	7	5	2	20	1	10	5	13	46
前原町 (n=150)	13	2	0	0	3	15	7	1	21	7	15	5	22	55
本町 (n=182)	15	6	0	0	2	10	4	0	32	0	41	10	21	45
桜町 (n=44)	1	2	1	0	1	6	1	0	7	0	6	2	3	19
實井北町 (n=115)	4	10	0	0	3	7	4	0	23	1	15	4	17	38
實井南町 (n=122)	9	1	0	0	6	13	17	1	11	4	18	9	19	40
無回答N (n=31)	0	0	0	0	0	4	3	0	9	1	3	1	3	11

問1 カアクセサリー

店舗形態

	一般商店	大型専門店	スーパー	デパート	その他(通販 等)	無回答
全体 (n=1171)	111 9.5%	175 14.9%	47 4.0%	350 29.9%	148 12.6%	405 34.6%
男性 (n=432)	27 6.3%	58 13.4%	20 4.6%	95 22.0%	46 10.6%	200 46.3%
女性 (n=706)	82 11.6%	114 16.1%	27 3.8%	245 34.7%	101 14.3%	187 26.5%
無回答N (n=33)	2	3	0	10	1	18
18~29歳 (n=91)	17 18.7%	23 25.3%	1 1.1%	22 24.2%	15 16.5%	20 22.0%
30歳代 (n=148)	24 16.2%	19 12.8%	4 2.7%	51 34.5%	32 21.6%	35 23.6%
40歳代 (n=169)	20 11.8%	26 15.4%	5 3.0%	46 27.2%	32 18.9%	49 29.0%
50歳代 (n=208)	19 9.1%	40 19.2%	5 2.4%	63 30.3%	27 13.0%	60 28.8%
60歳代 (n=251)	15 6.0%	43 17.1%	11 4.4%	88 35.1%	28 11.2%	85 33.9%
70歳以上 (n=277)	14 5.1%	21 7.6%	21 7.6%	71 25.6%	13 4.7%	143 51.6%
無回答N (n=27)	2 7.4%	3 11.1%	0 0.0%	9 33.3%	1 3.7%	13 48.1%
東町 (n=139)	15 10.8%	21 15.1%	9 6.5%	34 24.5%	18 12.9%	50 36.0%
梶野町N (n=95)	12 12.6%	16 16.8%	6 6.3%	27 28.4%	9 9.5%	33 34.7%
関野町 (n=13)	2 15.4%	1 7.7%	0 0.0%	2 15.4%	1 7.7%	7 53.8%
緑町 (n=171)	18 10.5%	27 15.8%	4 2.3%	52 30.4%	21 12.3%	57 33.3%
中町 (n=109)	11 10.1%	16 14.7%	2 1.8%	26 23.8%	8 7.3%	49 45.0%
前原町 (n=150)	9 6.0%	23 15.3%	7 4.7%	41 27.3%	20 13.3%	56 37.3%
本町 (n=182)	18 9.9%	26 14.3%	11 6.0%	69 37.9%	24 13.2%	48 26.4%
桜町 (n=44)	2 4.5%	7 15.9%	1 2.3%	12 27.3%	8 18.2%	16 36.4%
實井北町 (n=115)	11 9.6%	10 8.7%	2 1.7%	43 37.4%	17 14.8%	36 31.3%
實井南町 (n=122)	10 8.2%	24 19.7%	5 4.1%	36 29.5%	20 16.4%	38 31.1%
無回答N (n=31)	3 9.7%	4 12.9%	0 0.0%	8 25.8%	2 6.5%	15 48.4%

問1 牛糞質

性別	購入場所											無回答		
	武蔵小金井 駅南口周辺	武蔵小金井 駅北口周辺	東小金井駅 周辺	新小金井駅 周辺	市内その他・ 最寄りの商店 街	立川	国分寺	武蔵境	吉祥寺	府中	調布心(池 袋・新宿・池 袋)		練心(秋葉 原・日本橋・ 銀座等)	その他市外
全体 (n=1171)	273 23.3%	152 13.0%	90 7.7%	7 0.6%	99 8.5%	77 6.6%	84 7.2%	57 4.9%	260 22.2%	23 2.0%	73 6.2%	17 1.5%	122 10.4%	150 12.8%
男性 (n=432)	98 22.7%	52 12.0%	38 8.8%	3 0.7%	54 12.5%	18 4.2%	23 5.3%	22 5.1%	60 13.9%	8 1.9%	29 6.7%	3 0.7%	49 11.3%	65 15.0%
女性 (n=706)	174 24.6%	91 12.9%	50 7.1%	4 0.6%	43 6.1%	56 7.9%	56 7.9%	35 5.0%	196 27.6%	14 2.0%	44 6.2%	14 2.0%	71 10.1%	75 10.6%
無回答N (n=33)	1	9	2	0	2	3	5	0	4	1	0	0	2	10
18~29歳 (n=91)	8 8.8%	10 11.0%	4 4.4%	0 0.0%	3 3.3%	12 13.2%	7 7.7%	3 3.3%	38 41.8%	2 2.2%	15 16.5%	2 2.2%	12 13.2%	10 11.0%
30歳代 (n=148)	34 23.0%	23 15.5%	11 7.4%	1 0.7%	8 5.4%	20 13.5%	14 9.5%	5 3.4%	51 34.5%	7 4.7%	17 11.5%	5 3.4%	18 12.2%	16 10.8%
40歳代 (n=169)	39 23.1%	18 10.7%	10 5.9%	0 0.0%	6 3.6%	11 6.5%	12 7.1%	7 4.1%	44 26.0%	3 1.8%	12 7.1%	2 1.2%	27 16.0%	15 8.9%
50歳代 (n=208)	33 15.9%	25 12.0%	10 4.8%	0 0.0%	19 9.1%	13 6.3%	10 4.8%	13 6.3%	60 28.8%	2 1.0%	16 7.7%	3 1.4%	29 13.9%	21 10.1%
60歳代 (n=251)	69 27.5%	23 9.2%	27 10.8%	3 1.2%	21 8.4%	14 5.8%	22 8.8%	15 6.0%	42 16.7%	5 2.0%	9 3.6%	9 1.2%	20 8.0%	34 13.5%
70歳以上 (n=277)	88 31.8%	45 16.2%	26 9.4%	3 1.1%	40 14.4%	5 1.8%	14 5.1%	14 5.1%	21 7.6%	3 1.1%	4 1.4%	4 0.7%	14 5.1%	49 17.7%
無回答N (n=27)	2	8	2	0	2	2	5	0	4	1	0	0	2	5
東町 (n=139)	17 12.2%	4 2.9%	24 17.3%	6 4.3%	9 6.5%	6 4.3%	4 2.9%	24 17.3%	43 30.9%	0 0.0%	8 5.8%	3 2.2%	15 10.8%	13 9.4%
梶野町N (n=95)	3 3.2%	1 1.1%	17 17.9%	0 0.0%	11 11.6%	4 4.2%	2 2.1%	16 16.8%	27 28.4%	0 0.0%	7 7.4%	3 3.2%	12 12.6%	12 12.6%
関野町 (n=13)	2 15.4%	1 7.7%	1 7.7%	0 0.0%	1 7.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 23.1%	0 0.0%	0 7.7%	1 7.7%	3 23.1%	4 30.8%
緑町 (n=171)	35 20.5%	31 18.1%	25 14.6%	0 0.0%	13 7.6%	5 2.9%	2 1.2%	5 2.9%	45 26.3%	1 0.6%	10 5.8%	1 0.6%	18 10.5%	23 13.5%
中町 (n=109)	36 33.0%	11 10.1%	16 14.7%	1 0.9%	11 10.1%	5 4.6%	5 4.6%	6 5.5%	20 18.3%	1 0.9%	6 5.5%	0 0.0%	10 9.2%	10 9.2%
前原町 (n=150)	49 32.7%	12 8.0%	2 1.3%	0 0.0%	18 12.0%	15 10.0%	6 4.0%	1 0.7%	28 18.7%	6 4.0%	10 6.7%	1 0.7%	16 10.7%	22 14.7%
本町 (n=182)	69 37.9%	39 21.4%	1 0.5%	0 0.0%	6 3.3%	17 9.3%	15 8.2%	0 0.0%	30 16.5%	0 0.0%	18 9.9%	1 0.5%	15 8.2%	16 8.8%
桜町 (n=44)	13 29.5%	13 29.5%	1 2.3%	0 0.0%	5 11.4%	1 2.3%	3 6.8%	0 0.0%	11 25.0%	0 0.0%	6 6.8%	0 0.0%	4 9.1%	4 9.1%
貫井北町 (n=115)	15 13.0%	24 20.9%	0 0.0%	0 0.0%	11 9.6%	8 7.0%	13 11.3%	1 0.9%	22 19.1%	2 1.7%	2 5.2%	6 2.6%	3 12.2%	20 17.4%
貫井南町 (n=122)	33 27.0%	8 6.6%	0 0.8%	0 0.0%	12 9.8%	14 11.5%	29 23.8%	3 2.5%	25 20.5%	12 9.8%	4 3.3%	4 3.3%	13 10.7%	19 15.6%
無回答N (n=31)	1	8	2	0	2	2	5	1	6	1	0	0	2	7
	3.2%	25.8%	6.5%	0.0%	6.5%	6.5%	16.1%	3.2%	19.4%	3.2%	0.0%	0.0%	6.5%	22.6%

問1 牛糞質

性別	店舗形態							無回答
	一般商店	大型専門店	スーパー	デパート	その他(酒屋 等)			
全体 (n=1171)	180 15.4%	350 29.9%	265 22.6%	149 12.7%	131 11.2%	226 19.3%		
男性 (n=432)	62 14.4%	119 27.5%	96 22.2%	48 11.1%	46 10.6%	91 21.1%		
女性 (n=706)	115 16.3%	226 32.0%	162 22.9%	99 14.0%	82 11.6%	120 17.0%		
無回答N (n=33)	3	5	7	2	3	15		
18~29歳 (n=91)	25 27.5%	29 31.9%	6 6.6%	20 22.0%	14 15.4%	13 14.3%		
30歳代 (n=148)	35 23.6%	45 30.4%	11 7.4%	28 18.9%	26 17.6%	27 18.2%		
40歳代 (n=169)	29 17.2%	62 36.7%	24 14.2%	27 16.0%	23 13.6%	26 15.4%		
50歳代 (n=208)	32 15.4%	70 33.7%	35 16.8%	30 14.4%	33 15.9%	29 13.9%		
60歳代 (n=251)	23 9.2%	83 33.1%	78 31.1%	29 11.6%	23 9.2%	44 17.5%		
70歳以上 (n=277)	33 11.9%	56 20.2%	104 37.5%	14 5.1%	9 3.2%	77 27.8%		
無回答N (n=27)	3	5	7	1	3	10		
東町 (n=139)	21 15.1%	45 32.4%	29 20.9%	17 12.2%	16 11.5%	26 18.7%		
梶野町N (n=95)	16 16.8%	28 29.5%	21 22.1%	9 9.5%	7 7.4%	19 20.0%		
関野町 (n=13)	2 15.4%	6 46.2%	1 7.7%	2 15.4%	2 23.1%	3 23.1%		
緑町 (n=171)	38 22.2%	44 25.7%	41 24.0%	18 10.5%	21 12.3%	29 17.0%		
中町 (n=109)	14 12.8%	31 28.4%	28 25.7%	11 10.1%	11 10.1%	22 20.2%		
前原町 (n=150)	22 14.7%	46 30.7%	27 18.0%	26 17.3%	17 11.3%	27 18.0%		
本町 (n=182)	22 12.1%	59 32.4%	53 29.1%	29 15.4%	20 11.0%	30 16.5%		
桜町 (n=44)	5 11.4%	12 27.3%	11 25.0%	4 9.1%	5 11.4%	11 25.0%		
貫井北町 (n=115)	16 13.9%	34 29.6%	22 19.1%	18 15.7%	10 8.7%	23 20.0%		
貫井南町 (n=122)	21 17.2%	40 32.8%	25 20.5%	14 11.5%	18 14.8%	24 19.7%		
無回答N (n=31)	3	5	7	2	4	12		
	9.7%	16.1%	22.6%	6.5%	12.9%	38.7%		

問1 ヴキ書籍

性別	購入場所											その他(通販等)		
	武蔵小金井 駅南口周辺	武蔵小金井 駅北口周辺	東小金井駅 周辺	新小金井駅 周辺	市街その他 蔵前町周辺	立川	国分寺	武蔵境	吉祥寺	府中	調布(池袋・新宿・有明・茗荷谷)		調布(池袋・有明・茗荷谷)	調布(池袋・有明・茗荷谷)
全体 (n=1171)	224 19.1%	280 23.9%	80 6.8%	6 0.5%	57 4.9%	47 4.0%	81 6.9%	50 4.3%	153 13.1%	20 1.7%	59 5.0%	21 1.8%	145 12.4%	151 12.9%
男性 (n=432)	71 16.4%	97 22.5%	26 6.0%	2 0.5%	30 6.9%	12 2.8%	26 6.0%	17 3.9%	49 11.3%	7 1.6%	30 6.9%	9 2.1%	68 15.7%	58 13.4%
女性 (n=706)	150 21.2%	177 25.1%	52 7.4%	4 0.6%	24 3.4%	33 4.7%	51 7.2%	33 4.7%	102 14.4%	12 1.7%	29 4.1%	11 1.6%	74 10.5%	83 11.8%
無回答N (n=33)	3 9.1%	6 18.2%	2 6.1%	0 0.0%	3 9.1%	2 6.1%	4 12.1%	0 0.0%	2 6.1%	1 3.0%	0 0.0%	1 3.0%	3 9.1%	10 30.3%
18~29歳 (n=91)	11 12.1%	24 26.4%	7 7.7%	1 1.1%	4 4.4%	8 8.8%	7 7.7%	2 2.2%	19 20.9%	3 3.3%	9 9.9%	0 0.0%	10 11.0%	9 9.9%
30歳代 (n=148)	28 18.9%	43 29.1%	13 8.8%	0 0.0%	3 2.0%	8 5.4%	13 8.8%	4 2.7%	24 16.2%	4 2.7%	13 8.8%	4 2.7%	23 15.5%	17 11.5%
40歳代 (n=169)	28 16.6%	45 26.6%	7 4.1%	0 0.0%	8 4.7%	5 3.0%	7 4.1%	6 3.6%	21 12.4%	6 0.6%	9 5.3%	5 3.0%	39 23.1%	12 7.1%
50歳代 (n=208)	32 15.4%	44 21.2%	11 5.3%	0 0.0%	12 5.8%	9 4.3%	12 5.8%	12 5.8%	32 15.4%	3 1.4%	6 2.9%	6 2.9%	35 16.8%	24 11.5%
60歳代 (n=251)	56 22.3%	59 23.5%	18 7.2%	4 1.6%	9 3.6%	10 4.0%	17 6.8%	12 4.8%	37 14.7%	5 2.0%	15 6.0%	1 0.4%	25 10.0%	26 10.4%
70歳以上 (n=277)	66 23.8%	59 21.3%	22 7.9%	1 0.4%	18 6.5%	5 1.8%	22 7.9%	14 5.1%	18 6.5%	3 1.1%	7 2.5%	4 1.4%	10 3.6%	8 20.9%
無回答N (n=27)	3 11.1%	6 22.2%	2 7.4%	0 0.0%	3 11.1%	2 7.4%	3 11.1%	0 0.0%	2 7.4%	1 3.7%	0 0.0%	1 3.7%	3 11.1%	5 18.5%
東町 (n=139)	7 5.0%	4 2.9%	26 18.7%	1 0.7%	8 5.8%	6 4.3%	3 2.2%	26 18.7%	38 27.3%	0 0.0%	11 7.9%	2 1.4%	17 12.2%	15 10.8%
梶野町N (n=95)	1 1.1%	4 4.2%	24 25.3%	3 3.2%	5 5.3%	4 4.2%	1 1.1%	13 13.7%	19 20.0%	0 0.0%	5 5.3%	4 4.2%	17 17.9%	11 11.6%
関野町 (n=13)	0 0.0%	5 38.5%	0 0.0%	1 7.7%	0 0.0%	1 7.7%	0 0.0%	0 0.0%	3 23.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 23.1%	7 7.7%
緑町 (n=171)	24 14.0%	50 29.2%	10 5.8%	0 0.0%	9 5.3%	5 2.9%	4 2.3%	2 1.2%	34 19.9%	2 1.2%	7 4.1%	3 1.8%	20 11.7%	27 15.9%
中町 (n=109)	22 20.2%	20 18.3%	14 12.8%	0 0.0%	3 2.8%	1 0.9%	5 4.5%	4 3.7%	14 12.9%	1 0.9%	7 6.4%	2 1.8%	14 12.8%	17 15.6%
前原町 (n=150)	62 41.3%	30 20.0%	1 0.7%	0 0.0%	8 5.3%	6 4.0%	5 3.3%	1 0.7%	7 4.7%	8 5.3%	5 3.3%	2 1.3%	17 13.3%	20 13.3%
本町 (n=182)	53 29.1%	77 42.3%	1 0.5%	1 0.5%	7 3.8%	6 3.3%	7 3.8%	0 0.0%	13 7.1%	0 0.0%	12 6.6%	4 2.2%	21 11.5%	12 6.8%
桜町 (n=44)	10 22.7%	22 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 4.5%	1 2.3%	3 6.8%	0 0.0%	6 13.6%	0 0.0%	2 4.5%	0 0.0%	3 6.8%	7 15.9%
黄井北町 (n=115)	10 8.7%	48 41.7%	1 0.9%	0 0.0%	9 7.8%	7 6.1%	13 11.3%	1 0.9%	8 7.0%	1 0.9%	5 4.3%	0 0.0%	15 13.0%	16 13.9%
黄井南町 (n=122)	32 26.2%	15 12.3%	1 0.8%	0 0.0%	3 2.5%	8 6.6%	37 30.3%	1 0.8%	9 7.4%	7 5.7%	5 4.1%	3 2.5%	14 11.5%	18 14.8%
無回答N (n=31)	3 9.7%	5 16.1%	2 6.5%	0 0.0%	3 9.7%	2 6.5%	3 9.7%	2 6.5%	2 6.5%	1 3.2%	0 0.0%	1 3.2%	4 12.9%	7 22.6%

問1 ヴキ書籍

性別	店舗形態					その他(通販等)
	一般商店	大型専門店	スーパー	デパート	無回答	
全体 (n=1171)	260 22.2%	464 39.6%	97 8.3%	52 4.4%	194 16.6%	202 17.3%
男性 (n=432)	101 23.4%	162 37.5%	28 6.5%	16 3.7%	78 18.1%	72 16.7%
女性 (n=706)	156 22.1%	290 41.1%	68 9.6%	36 5.1%	112 15.9%	116 16.4%
無回答N (n=33)	3 9.1%	12 36.4%	1 3.0%	0 0.0%	4 12.1%	14 42.4%
18~29歳 (n=91)	31 34.1%	37 40.7%	2 2.2%	7 7.7%	15 16.5%	11 12.1%
30歳代 (n=148)	34 23.0%	62 41.9%	9 6.1%	11 7.4%	37 25.0%	17 11.5%
40歳代 (n=169)	38 22.5%	72 42.6%	7 4.1%	8 4.7%	43 25.4%	17 10.1%
50歳代 (n=208)	36 17.3%	87 41.8%	15 7.2%	9 4.3%	46 22.1%	29 13.9%
60歳代 (n=251)	59 23.5%	106 42.2%	28 11.2%	9 3.6%	32 12.7%	36 14.3%
70歳以上 (n=277)	59 21.3%	88 31.8%	36 13.0%	8 2.9%	17 6.1%	83 30.0%
無回答N (n=27)	3 11.1%	12 44.4%	0 0.0%	0 0.0%	4 14.8%	9 33.3%
東町 (n=139)	40 28.8%	49 35.3%	12 8.6%	6 4.3%	26 18.7%	20 14.4%
梶野町N (n=95)	31 32.6%	28 29.5%	7 7.4%	5 5.3%	21 22.1%	15 15.8%
関野町 (n=13)	4 30.8%	6 46.2%	0 0.0%	0 0.0%	4 30.8%	2 15.4%
緑町 (n=171)	37 21.6%	68 39.8%	10 5.8%	10 5.8%	27 15.8%	28 16.4%
中町 (n=109)	25 22.9%	40 36.7%	9 8.3%	1 0.9%	19 17.4%	24 22.0%
前原町 (n=150)	32 21.3%	51 34.0%	19 12.7%	8 5.3%	20 13.3%	29 19.3%
本町 (n=182)	37 20.3%	83 45.6%	19 10.4%	6 3.3%	32 17.6%	25 13.7%
桜町 (n=44)	9 20.5%	19 43.2%	7 15.9%	0 0.0%	5 11.4%	8 18.2%
黄井北町 (n=115)	24 20.9%	52 45.2%	4 3.5%	4 3.5%	18 15.7%	20 17.4%
黄井南町 (n=122)	18 14.8%	56 45.9%	9 7.4%	12 9.8%	17 13.9%	20 16.4%
無回答N (n=31)	3 9.7%	12 38.7%	1 3.2%	0 0.0%	5 16.1%	11 35.5%

問1 玩具

購入場所

	武蔵小金井 駅前口周辺	武蔵小金井 駅北口周辺	東小金井駅 周辺	新小金井駅 周辺	市内その他・ 露店の商店 街	立川	国分寺	武蔵境	吉祥寺	府中	調布(秋葉 袋・新宮・池 谷)	練心(秋葉 原・日本橋・ 銀座等)	その他市外	無回答
全体 (n=1171)	12.8%	6.1%	1.6%	0.0%	3.1%	4.5%	2.5%	2.2%	10.4%	4.2%	3.9%	1.5%	15.7%	5.3%
男性 (n=432)	10.9%	5.2%	1.4%	0.0%	2.6%	3.8%	2.1%	1.9%	8.9%	3.6%	3.3%	1.3%	13.4%	4.5%
女性 (n=706)	10.2%	5.3%	1.9%	0.0%	3.0%	1.2%	1.4%	2.3%	8.1%	2.5%	4.6%	1.4%	14.8%	4.6%
無回答N (n=33)	11.9%	5.0%	1.0%	0.0%	2.5%	5.5%	2.5%	1.7%	9.8%	4.2%	2.5%	1.3%	12.7%	4.4%
18~29歳 (n=91)	0.0%	9.1%	3.0%	0.0%	0.0%	3.0%	3.0%	0.0%	0.0%	3.0%	3.0%	0.0%	9.1%	6.7%
30歳代 (n=148)	4.4%	8.8%	1.1%	0.0%	3.3%	6.8%	4.4%	0.0%	14.3%	1.1%	6.6%	2.2%	16.5%	3.4%
40歳代 (n=169)	18.2%	8.1%	0.7%	0.0%	1.4%	10.1%	2.0%	2.0%	11.5%	3.4%	4.1%	2.0%	19.6%	3.0%
50歳代 (n=208)	12.4%	4.1%	0.6%	0.0%	4.1%	1.2%	1.8%	2.4%	12.4%	6.5%	2.4%	1.2%	24.3%	2.9%
60歳代 (n=251)	3.4%	5.3%	1.0%	0.0%	2.4%	1.0%	1.4%	2.4%	10.1%	4.3%	2.4%	1.0%	18.3%	4.6%
70歳以上 (n=277)	13.5%	3.2%	2.0%	0.0%	2.8%	5.2%	2.4%	2.4%	8.0%	4.8%	4.4%	2.0%	8.4%	4.6%
無回答N (n=27)	10.1%	4.3%	1.8%	0.0%	2.5%	2.2%	1.8%	1.4%	4.3%	1.1%	2.2%	0.4%	3.6%	6.6%
東町 (n=139)	3.7%	11.1%	3.7%	0.0%	0.0%	3.7%	3.7%	0.0%	0.0%	3.7%	3.7%	0.0%	11.1%	5.5%
梶野町N (n=95)	5.8%	0.7%	2.2%	0.0%	2.9%	0.7%	0.7%	7.9%	17.3%	2.9%	5.0%	0.7%	15.1%	4.2%
関野町 (n=13)	2.1%	4.2%	2.1%	0.0%	5.3%	4.2%	1.1%	3.2%	17.9%	1.1%	2.1%	1.1%	15.8%	4.4%
緑町 (n=171)	7.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	7.7%	0.0%	7.7%	0.0%	15.4%	6.9%
中町 (n=109)	12.9%	8.2%	2.9%	0.0%	4.1%	2.3%	1.2%	0.6%	10.9%	1.2%	1.2%	1.8%	11.7%	4.4%
前原町 (n=150)	10.1%	4.6%	2.8%	0.0%	1.8%	2.8%	1.8%	2.8%	7.3%	2.8%	0.9%	0.9%	12.8%	5.1%
本町 (n=182)	16.7%	3.3%	0.0%	0.0%	2.7%	3.3%	2.0%	0.0%	4.0%	7.3%	4.0%	0.7%	12.0%	4.8%
桜町 (n=44)	2.9%	6.0%	0.0%	0.0%	0.5%	4.9%	1.6%	0.5%	6.0%	1.6%	5.5%	3.3%	13.2%	4.3%
貫井北町 (n=115)	15.9%	15.9%	0.0%	0.0%	2.3%	4.5%	0.0%	0.0%	9.1%	2.3%	6.8%	0.0%	11.4%	4.5%
貫井南町 (n=122)	7.8%	7.8%	0.0%	0.0%	3.5%	5.2%	2.6%	0.0%	7.8%	1.7%	2.6%	0.9%	15.7%	4.6%
無回答N (n=31)	12.3%	1.6%	1.6%	0.0%	2.5%	8.2%	7.4%	1.6%	4.9%	11.5%	2.5%	0.8%	13.1%	4.3%
	0.0%	9.7%	3.2%	0.0%	0.0%	3.2%	3.2%	3.2%	0.0%	3.2%	3.2%	0.0%	12.9%	5.8%

問1 玩具

店舗形態

	一般商店	大型専門店	スーパー	デパート	その他(通販 等)	無回答
全体 (n=1171)	4.7%	26.0%	8.0%	8.6%	14.1%	46.3%
男性 (n=432)	5.8%	21.8%	6.9%	8.1%	13.9%	46.1%
女性 (n=706)	3.1%	22.5%	8.9%	9.3%	14.6%	45.3%
無回答N (n=33)	0.0%	21.2%	3.0%	0.0%	6.1%	69.7%
18~29歳 (n=91)	13.2%	26.4%	2.2%	5.5%	19.8%	36.3%
30歳代 (n=148)	6.8%	31.8%	5.4%	14.2%	25.7%	27.7%
40歳代 (n=169)	2.4%	29.6%	8.9%	4.7%	24.3%	31.4%
50歳代 (n=208)	1.4%	23.6%	6.7%	8.2%	15.4%	45.7%
60歳代 (n=251)	2.0%	23.1%	11.6%	11.2%	9.6%	46.2%
70歳以上 (n=277)	4.7%	9.0%	8.7%	7.8%	3.6%	67.9%
無回答N (n=27)	0.0%	25.9%	7.4%	0.0%	7.4%	59.3%
東町 (n=139)	4.3%	20.1%	8.6%	10.8%	16.5%	43.2%
梶野町N (n=95)	4.2%	23.2%	6.3%	7.4%	16.8%	45.3%
関野町 (n=13)	7.7%	15.4%	7.7%	0.0%	7.7%	69.2%
緑町 (n=171)	5.3%	20.5%	7.0%	9.9%	15.2%	43.3%
中町 (n=109)	0.0%	24.8%	9.2%	6.4%	10.1%	50.5%
前原町 (n=150)	3.3%	22.7%	7.3%	7.3%	14.7%	49.3%
本町 (n=182)	6.6%	19.2%	11.0%	10.4%	12.6%	44.0%
桜町 (n=44)	2.3%	22.7%	18.2%	2.3%	15.9%	43.2%
貫井北町 (n=115)	3.5%	21.7%	5.2%	9.6%	13.0%	47.8%
貫井南町 (n=122)	4.1%	28.7%	5.7%	9.8%	14.8%	44.3%
無回答N (n=31)	0.0%	22.6%	3.2%	3.2%	9.7%	61.3%

問1 二家電

問1 二家電

性別	購入場所										店舗形態									
	東小倉井駅 駅前口周辺	東小倉井駅 周辺	新小倉井駅 周辺	市内その他・ 最寄りの商店 街	立川	国分寺	武蔵境	吉祥寺	府中	調布心(池袋・新宿・渋谷)	練心(秋葉原・日本橋・銀座等)	その他市外	無回答	一般商店	大型専門店	スーパー	デパート	その他(通販等)	無回答	
全体 (n=1171)	40	154	9	6	44	78	29	18	304	144	83	20	183	39	803	33	13	183	159	
男性 (n=432)	17	50	4	1	16	25	11	6	104	55	41	8	77	11	294	13	3	68	57	
女性 (n=706)	23	100	5	5	27	51	17	11	191	84	51	11	113	28	490	20	9	112	90	
無回答N (n=33)	0	4	0	0	1	2	1	1	9	5	1	1	3	0	19	0	1	3	12	
18~29歳 (n=91)	2	8	0	1	1	11	2	1	28	4	15	2	9	5	56	1	1	14	17	
30歳代 (n=148)	2	10	0	1	6	19	2	2	53	11	20	7	28	7	102	0	4	36	11	
40歳代 (n=169)	3	10	1	1	2	10	4	2	46	23	17	1	44	3	125	0	2	35	12	
50歳代 (n=208)	2	26	1	0	5	14	3	1	64	35	18	4	42	3	163	4	1	38	11	
60歳代 (n=251)	10	45	0	2	9	13	7	4	56	37	19	3	41	4	182	11	1	36	33	
70歳以上 (n=277)	21	52	6	2	20	10	10	7	48	29	7	2	26	17	157	17	3	21	68	
無回答N (n=27)	0	3	0	0	1	1	1	1	9	5	1	1	3	0	18	0	1	3	7	
東町 (n=139)	3	7	3	3	2	6	2	6	55	8	10	2	31	6	97	2	2	27	13	
梶野町N (n=95)	0	3	2	0	8	2	0	5	38	2	7	3	21	4	62	4	0	15	15	
関野町 (n=13)	0	1	0	0	0	2	0	0	5	1	1	0	4	0	12	0	0	1	1	
緑町 (n=171)	5	28	3	2	9	8	1	1	55	11	14	3	28	0	92	0	0	7	7	
中町 (n=109)	3	15	0	1	3	6	2	2	23	16	5	2	23	5	71	2	0	23	12	
前原町 (n=150)	10	17	0	0	9	5	1	0	29	40	7	2	25	4	100	6	5	26	18	
本町 (n=182)	11	45	1	0	5	17	2	1	35	14	20	2	27	5	130	4	0	32	21	
桜町 (n=44)	4	9	0	0	2	3	1	0	12	1	3	3	4	2	29	3	0	7	7	
貫井北町 (n=115)	0	17	0	0	3	11	11	1	25	10	12	2	14	3	79	4	2	14	17	
貫井南町 (n=122)	4	10	0	0	2	17	8	1	15	36	13	0	13	3	90	3	2	14	18	
無回答N (n=31)	0	2	0	0	1	1	1	1	12	5	1	1	3	0	20	0	1	3	9	

問1 サ介護用品

性別	購入場所												無回答										
	全体 (n=1171)	常設小金井駅南口周辺 (n=432)	常設小金井駅北口周辺 (n=706)	無回答N (n=33)	18~29歳 (n=91)	30歳代 (n=148)	40歳代 (n=169)	50歳代 (n=208)	60歳代 (n=251)	70歳以上 (n=277)	無回答N (n=27)	東町 (n=139)		梶野町N (n=95)	関野町 (n=13)	緑町 (n=171)	中町 (n=109)	前原町 (n=150)	本町 (n=182)	桜町 (n=44)	貫井北町 (n=115)	貫井南町 (n=122)	無回答N (n=31)
男性	107	35	67	5	4	9	17	30	31	5	7	5	0	9	10	22	33	4	5	9	12	5	16
女性	107	35	67	5	4	9	17	30	31	5	7	5	0	9	10	22	33	4	5	9	12	5	16
無回答	107	35	67	5	4	9	17	30	31	5	7	5	0	9	10	22	33	4	5	9	12	5	16
18~29歳	107	35	67	5	4	9	17	30	31	5	7	5	0	9	10	22	33	4	5	9	12	5	16
30歳代	107	35	67	5	4	9	17	30	31	5	7	5	0	9	10	22	33	4	5	9	12	5	16
40歳代	107	35	67	5	4	9	17	30	31	5	7	5	0	9	10	22	33	4	5	9	12	5	16
50歳代	107	35	67	5	4	9	17	30	31	5	7	5	0	9	10	22	33	4	5	9	12	5	16
60歳代	107	35	67	5	4	9	17	30	31	5	7	5	0	9	10	22	33	4	5	9	12	5	16
70歳以上	107	35	67	5	4	9	17	30	31	5	7	5	0	9	10	22	33	4	5	9	12	5	16
無回答N	107	35	67	5	4	9	17	30	31	5	7	5	0	9	10	22	33	4	5	9	12	5	16
東町	107	35	67	5	4	9	17	30	31	5	7	5	0	9	10	22	33	4	5	9	12	5	16
梶野町N	107	35	67	5	4	9	17	30	31	5	7	5	0	9	10	22	33	4	5	9	12	5	16
関野町	107	35	67	5	4	9	17	30	31	5	7	5	0	9	10	22	33	4	5	9	12	5	16
緑町	107	35	67	5	4	9	17	30	31	5	7	5	0	9	10	22	33	4	5	9	12	5	16
中町	107	35	67	5	4	9	17	30	31	5	7	5	0	9	10	22	33	4	5	9	12	5	16
前原町	107	35	67	5	4	9	17	30	31	5	7	5	0	9	10	22	33	4	5	9	12	5	16
本町	107	35	67	5	4	9	17	30	31	5	7	5	0	9	10	22	33	4	5	9	12	5	16
桜町	107	35	67	5	4	9	17	30	31	5	7	5	0	9	10	22	33	4	5	9	12	5	16
貫井北町	107	35	67	5	4	9	17	30	31	5	7	5	0	9	10	22	33	4	5	9	12	5	16
貫井南町	107	35	67	5	4	9	17	30	31	5	7	5	0	9	10	22	33	4	5	9	12	5	16
無回答N	107	35	67	5	4	9	17	30	31	5	7	5	0	9	10	22	33	4	5	9	12	5	16

問1 サ介護用品

性別	店舗形態								無回答
	全体 (n=1171)	一般商店 (n=432)	大型専門店 (n=706)	スーパー (n=33)	テハート (n=91)	その他(通信販売)			
男性	42	13	29	0	6	27			
女性	42	13	29	0	6	27			
無回答	42	13	29	0	6	27			
18~29歳	42	13	29	0	6	27			
30歳代	42	13	29	0	6	27			
40歳代	42	13	29	0	6	27			
50歳代	42	13	29	0	6	27			
60歳代	42	13	29	0	6	27			
70歳以上	42	13	29	0	6	27			
無回答N	42	13	29	0	6	27			
東町	42	13	29	0	6	27			
梶野町N	42	13	29	0	6	27			
関野町	42	13	29	0	6	27			
緑町	42	13	29	0	6	27			
中町	42	13	29	0	6	27			
前原町	42	13	29	0	6	27			
本町	42	13	29	0	6	27			
桜町	42	13	29	0	6	27			
貫井北町	42	13	29	0	6	27			
貫井南町	42	13	29	0	6	27			
無回答N	42	13	29	0	6	27			

問1 シ贈答品

店舗形態

性別	全体 (n=1171)	一般商店	大型専門店	スーパー	デパート	その他(通販・直販)	無回答
男性 (n=432)	5.0%	12.0%	6.1%	7.1%	5.9%	14.6%	25.2%
女性 (n=706)	6.0%	13.2%	5.6%	4.4%	10.2%	12.5%	27.8%
無回答N (n=33)	4.1%	11.0%	6.7%	5.7%	14.2%	16.9%	13
18~29歳 (n=91)	12.1%	18.2%	0.0%	27.3%	6.1%	39.4%	32
30歳代 (n=148)	6.6%	19.8%	0.0%	33.0%	12.1%	35.2%	26
40歳代 (n=169)	8.8%	16.2%	4.7%	48.0%	21.6%	17.6%	27
50歳代 (n=208)	5.9%	7.7%	2.4%	50.3%	24.3%	16.0%	38
60歳代 (n=251)	2.9%	13.9%	5.3%	51.0%	14.9%	18.3%	42
70歳以上 (n=277)	3.2%	8.4%	8.8%	62.2%	9.2%	16.7%	80
無回答N (n=27)	4.3%	10.8%	9.7%	48.4%	2.2%	28.9%	7
東町 (n=139)	14.8%	22.2%	0.0%	33.3%	7.4%	25.9%	25
榎野町N (n=95)	6.5%	15.1%	8.6%	43.9%	18.0%	18.0%	22
榎野町 (n=13)	2.1%	12.6%	5.3%	48.4%	14.7%	23.2%	3
緑町 (n=171)	15.4%	7.7%	0.0%	53.8%	0.0%	23.1%	35
中町 (n=109)	4.7%	11.7%	4.7%	55.0%	10.5%	20.5%	28
前原町 (n=150)	2.8%	8.3%	5.5%	45.9%	16.5%	25.7%	31
本町 (n=182)	3.3%	12.7%	6.7%	50.7%	15.3%	20.7%	31
桜町 (n=44)	5.5%	11.5%	10.4%	52.7%	9.3%	17.0%	10
貫井北町 (n=115)	6.8%	11.4%	0.0%	61.4%	11.4%	22.7%	25
貫井南町 (n=122)	4.3%	11.3%	3.5%	53.9%	11.3%	21.7%	33
無回答N (n=31)	6.6%	11.5%	5.7%	50.0%	9.0%	27.0%	9
	12.9%	19.4%	0.0%	35.5%	6.5%	29.0%	

問1 シ贈答品

購入場所

性別	全体 (n=1171)	近隣小売店 駅前周辺	近隣小売店 駅前周辺	東小金井駅 周辺	新小金井駅 周辺	市内その他 最寄りの商店街	立川	国分寺	武蔵境	吉祥寺	府中	調布心(池袋・新宿・渋谷)	調布心(秋葉原・日本橋・銀座等)	その他市外	無回答
男性 (n=432)	7.4%	6.3%	2.0%	0.7%	0.2%	2.4%	13.1%	6.5%	2.0%	24.2%	4.2%	17.4%	6.8%	10.3%	21.3%
女性 (n=706)	3.1%	7.2%	1.9%	0.9%	0.0%	3.5%	8.1%	5.6%	1.6%	19.4%	4.9%	14.6%	5.8%	11.1%	27.3%
無回答N (n=33)	4.3%	6.1%	1.8%	0.4%	0.3%	1.7%	16.0%	7.5%	2.3%	27.1%	3.8%	19.4%	7.5%	9.8%	17.1%
18~29歳 (n=91)	0.0%	0.0%	6.1%	3.0%	0.0%	3.0%	15.2%	9.1%	0.0%	24.2%	3.0%	12.1%	6.1%	12.1%	33.3%
30歳代 (n=148)	3.3%	1.1%	1.1%	0.0%	0.0%	0.0%	12.1%	5.5%	1.1%	19.8%	5.5%	19.8%	6.6%	11.0%	29.7%
40歳代 (n=169)	1.2%	1.4%	1.4%	0.7%	0.7%	2.7%	10.1%	10.1%	4.7%	27.7%	4.7%	21.6%	7.4%	12.2%	18.9%
50歳代 (n=208)	6.6%	3.6%	1.8%	0.0%	0.0%	3.6%	11.2%	7.1%	0.0%	23.1%	3.0%	17.8%	5.9%	21.3%	17.8%
60歳代 (n=251)	4.8%	1.0%	1.0%	0.0%	0.0%	1.9%	13.0%	5.3%	1.9%	22.8%	3.4%	20.2%	6.3%	12.5%	21.2%
70歳以上 (n=277)	8.4%	0.8%	0.8%	1.2%	0.0%	0.8%	15.9%	7.8%	2.4%	24.3%	6.4%	17.9%	7.2%	8.8%	16.7%
無回答N (n=27)	7.9%	4.0%	0.7%	0.7%	0.4%	4.0%	13.4%	5.4%	1.8%	24.9%	2.9%	11.9%	7.2%	1.8%	26.4%
東町 (n=139)	0.0%	7.4%	7.4%	3.7%	0.0%	3.7%	14.8%	11.1%	0.0%	29.6%	3.7%	14.8%	7.4%	14.8%	22.2%
榎野町N (n=95)	5.0%	0.7%	0.7%	3.6%	0.7%	0.0%	6.5%	1.4%	5.8%	33.3%	2.9%	21.6%	3.6%	13.7%	17.3%
榎野町 (n=13)	2.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.2%	6.3%	0.0%	3.2%	41.1%	1.1%	13.7%	7.4%	11.6%	22.1%
緑町 (n=171)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	7.7%	7.7%	7.7%	0.0%	38.5%	7.7%	15.4%	0.0%	7.7%	15.4%
中町 (n=109)	4.7%	4.1%	0.6%	0.6%	0.0%	2.3%	12.9%	4.7%	1.8%	31.0%	0.6%	16.4%	8.2%	11.7%	17.5%
前原町 (n=150)	3.7%	0.9%	0.9%	0.9%	0.9%	0.9%	9.2%	6.4%	3.7%	23.9%	1.8%	15.6%	5.5%	11.9%	28.4%
本町 (n=182)	9.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.3%	12.0%	6.0%	0.0%	12.7%	12.0%	12.7%	6.0%	13.3%	26.0%
桜町 (n=44)	11.0%	2.2%	2.2%	0.0%	0.0%	2.7%	21.4%	8.2%	1.1%	19.2%	1.1%	22.5%	7.1%	7.1%	15.4%
貫井北町 (n=115)	6.8%	4.5%	4.5%	0.0%	0.0%	4.5%	18.2%	11.4%	0.0%	20.5%	2.3%	27.3%	9.1%	23.3%	27.3%
貫井南町 (n=122)	6.1%	3.5%	3.5%	0.0%	0.0%	2.6%	14.8%	7.0%	0.9%	19.1%	2.6%	17.4%	8.7%	8.7%	24.3%
無回答N (n=31)	7.4%	1.6%	1.6%	0.0%	0.0%	2.5%	15.6%	18.0%	0.8%	14.8%	12.3%	14.8%	8.2%	7.4%	23.0%
	0.0%	6.5%	6.5%	3.2%	0.0%	3.2%	12.9%	9.7%	3.2%	32.3%	3.2%	12.9%	6.5%	12.9%	22.6%

問1 不外食・喫茶

購入場所

	武蔵小金井 駅南口周辺	武蔵小金井 駅北口周辺	東小金井駅 周辺	新小金井駅 周辺	市内その他 露店の商店 街	立川	国分寺	武蔵境	吉祥寺	府中	調布心(池 袋・新倉・赤 倉)	練心(秋葉 原・日本橋・ 銀座等)	その他市外	無回答
全体 (n=1171)	250 21.3%	176 15.0%	149 12.7%	62 5.3%	11 0.9%	103 8.8%	117 10.0%	72 6.1%	295 25.2%	50 4.3%	150 12.8%	85 7.3%	147 12.6%	119 10.2%
男性 (n=432)	76 17.6%	56 13.0%	62 14.4%	5 1.2%	51 11.8%	27 6.3%	34 7.9%	26 6.0%	89 20.0%	19 4.4%	50 11.6%	24 5.6%	59 13.7%	45 10.4%
女性 (n=706)	171 24.2%	114 16.1%	84 11.9%	6 0.8%	66 9.3%	74 10.5%	78 11.0%	45 6.4%	200 28.3%	30 4.2%	95 13.5%	59 8.4%	85 12.0%	66 9.3%
無回答N (n=33)	3 9.1%	6 18.2%	3 9.1%	0 0.0%	1 3.0%	2 6.1%	5 15.2%	1 3.0%	6 18.2%	1 3.0%	5 15.2%	2 6.1%	3 9.1%	8 24.2%
18~29歳 (n=91)	12 13.2%	15 16.5%	10 11.0%	0 0.0%	8 8.8%	15 16.5%	9 9.9%	8 8.8%	27 29.7%	4 4.4%	23 25.3%	7 7.7%	12 13.2%	5 5.5%
30歳代 (n=148)	44 29.7%	25 16.9%	23 15.5%	2 1.4%	20 13.5%	22 14.9%	20 13.5%	11 7.4%	53 35.8%	8 5.4%	25 16.9%	13 8.8%	16 10.8%	8 5.4%
40歳代 (n=169)	43 25.4%	22 13.0%	27 16.0%	0 0.0%	25 14.8%	11 6.5%	18 10.7%	13 7.7%	33 19.5%	6 3.6%	17 10.1%	9 5.3%	31 18.3%	10 5.9%
50歳代 (n=208)	27 13.0%	34 16.3%	32 12.0%	1 0.5%	27 13.0%	18 8.7%	19 9.1%	15 7.2%	60 28.8%	9 4.3%	27 13.0%	23 11.1%	39 18.8%	10 4.8%
60歳代 (n=251)	50 19.9%	34 13.5%	4 1.6%	4 1.6%	13 5.2%	19 7.6%	28 11.2%	11 4.4%	88 27.1%	11 4.4%	29 11.6%	19 7.6%	28 11.2%	8 3.2%
70歳以上 (n=277)	72 26.0%	41 14.8%	29 10.5%	4 1.4%	24 8.7%	17 6.1%	19 6.9%	13 4.7%	48 17.3%	11 4.0%	24 8.7%	12 4.3%	18 6.5%	54 19.5%
無回答N (n=27)	2 7.4%	5 18.5%	3 11.1%	0 0.0%	1 3.7%	1 3.7%	4 14.8%	1 3.7%	6 22.2%	1 3.7%	5 18.5%	2 7.4%	3 11.1%	4 14.8%
東町 (n=139)	9 6.5%	3 2.2%	51 36.7%	2 1.4%	6 4.3%	11 7.9%	6 4.3%	28 20.1%	42 30.2%	3 2.2%	18 12.9%	7 5.0%	14 10.1%	11 7.9%
梶野町N (n=95)	5 5.3%	5 5.3%	26 27.4%	2 2.1%	15 15.8%	7 7.4%	2 2.1%	10 10.5%	34 35.8%	0 0.0%	9 9.5%	8 8.4%	18 18.9%	8 8.4%
関野町 (n=13)	0 0.0%	3 23.1%	1 7.7%	0 0.0%	2 15.4%	0 0.0%	1 7.7%	0 0.0%	4 30.8%	0 0.0%	2 15.4%	1 7.7%	2 15.4%	2 15.4%
緑町 (n=171)	39 22.8%	35 20.5%	38 22.2%	2 1.2%	15 8.8%	12 7.0%	4 2.3%	8 4.7%	50 29.2%	4 2.3%	21 12.3%	12 7.0%	25 14.6%	16 9.4%
中町 (n=109)	30 27.5%	15 13.8%	15 13.8%	1 0.9%	8 7.3%	8 7.3%	7 6.4%	10 9.2%	27 24.8%	5 4.6%	15 13.8%	7 6.4%	16 14.7%	11 10.1%
前原町 (n=150)	47 31.3%	13 8.7%	1 0.7%	1 0.7%	26 17.3%	12 8.0%	16 10.7%	4 2.7%	26 17.3%	14 9.3%	16 10.7%	16 10.7%	17 11.3%	14 9.3%
本町 (n=182)	58 31.9%	46 25.3%	2 1.1%	2 0.5%	13 7.1%	20 11.0%	20 11.0%	4 2.2%	40 22.0%	5 2.7%	33 18.1%	15 8.2%	14 7.7%	15 8.2%
桜町 (n=44)	11 25.0%	13 29.5%	4 9.1%	1 2.3%	7 15.9%	4 9.1%	3 6.8%	0 0.0%	12 27.3%	2 4.5%	4 9.1%	1 2.3%	9 20.5%	6 13.6%
貫井北町 (n=115)	24 20.9%	30 26.1%	5 4.3%	1 0.9%	13 11.3%	12 10.4%	15 13.0%	2 1.7%	25 21.7%	6 5.2%	11 9.6%	10 8.7%	15 13.0%	12 10.4%
貫井南町 (n=122)	25 20.5%	8 6.6%	3 2.5%	0 0.0%	12 9.8%	16 13.1%	39 32.0%	5 4.1%	27 22.1%	10 8.2%	16 13.1%	6 4.9%	13 10.7%	19 15.6%
無回答N (n=31)	2 6.5%	5 16.1%	3 9.7%	0 0.0%	1 3.2%	1 3.2%	4 12.9%	1 3.2%	8 25.8%	1 3.2%	5 16.1%	2 6.5%	4 12.9%	5 16.1%

問1 不外食・喫茶

店舗形態

	一般商店	大型専門店	スーパー	デパート	その他(酒屋 等)	無回答
全体 (n=1171)	594 50.7%	190 16.2%	41 3.5%	127 10.8%	43 3.7%	219 23.8%
男性 (n=432)	225 52.1%	67 15.5%	14 3.2%	27 6.3%	16 3.7%	99 22.8%
女性 (n=706)	357 50.6%	118 16.7%	27 3.8%	97 13.7%	26 3.7%	166 23.5%
無回答N (n=33)	12 36.4%	5 15.2%	0 0.0%	3 9.1%	1 3.0%	14 42.4%
18~29歳 (n=91)	58 63.7%	10 11.0%	2 2.2%	13 14.3%	4 4.4%	14 15.4%
30歳代 (n=148)	83 56.1%	23 15.5%	5 3.4%	22 14.9%	3 2.0%	32 21.6%
40歳代 (n=169)	94 55.6%	35 20.7%	5 3.0%	12 7.1%	13 7.7%	26 15.4%
50歳代 (n=208)	103 49.5%	41 19.7%	6 2.9%	21 10.1%	13 6.3%	41 19.7%
60歳代 (n=251)	138 55.0%	39 15.5%	6 2.4%	30 12.0%	4 1.6%	58 23.1%
70歳以上 (n=277)	105 37.9%	38 13.7%	17 6.1%	26 9.4%	5 1.8%	100 36.1%
無回答N (n=27)	13 48.1%	4 14.8%	0 0.0%	3 11.1%	1 3.7%	8 29.6%
東町 (n=139)	66 47.5%	27 19.4%	6 4.3%	13 9.4%	3 2.2%	35 25.2%
梶野町N (n=95)	49 51.6%	16 16.8%	3 3.2%	10 10.5%	6 6.3%	22 23.2%
関野町 (n=13)	9 69.2%	3 23.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 15.4%
緑町 (n=171)	89 52.0%	23 13.5%	11 6.4%	11 6.4%	8 4.7%	44 25.7%
中町 (n=109)	50 45.9%	22 20.2%	1 0.9%	8 7.3%	5 4.6%	30 27.5%
前原町 (n=150)	81 54.0%	25 16.7%	1 0.7%	17 11.3%	7 4.7%	31 20.7%
本町 (n=182)	97 53.3%	32 17.6%	9 4.9%	20 11.0%	5 2.7%	36 19.8%
桜町 (n=44)	21 47.7%	5 11.4%	3 6.8%	5 11.4%	2 4.5%	11 25.0%
貫井北町 (n=115)	59 51.3%	10 8.7%	6 5.2%	18 15.7%	5 4.3%	27 23.5%
貫井南町 (n=122)	61 50.0%	22 18.0%	2 1.6%	22 18.0%	1 0.8%	29 23.8%
無回答N (n=31)	12 38.7%	5 16.1%	0 0.0%	3 9.7%	3 9.7%	12 38.7%

問1 七日常使うもの

問1 七日常使うもの

購入場所		店舗形態													
		雑居小倉井 駅南口周辺	雑居小倉井 駅北口周辺	東小倉井駅 周辺	新小倉井駅 周辺	市内その他・ 最寄りの商店 街	立川	国分寺	武蔵境	吉祥寺	府中	調布心(池 袋・新堀・洪 谷)	練心(秋葉 原・日本橋・ 銀座等)	その他(通販 等)	無回答
全体	(n=1171)	378 32.3%	219 18.7%	193 16.5%	21 1.8%	228 19.5%	23 2.0%	51 4.4%	49 4.2%	70 6.0%	20 1.7%	22 1.9%	60 5.1%	115 9.8%	185 15.8%
男性	(n=432)	119 27.5%	66 15.3%	78 18.1%	8 1.9%	98 22.7%	3 0.7%	18 4.2%	16 3.7%	20 4.6%	6 1.4%	9 2.1%	19 4.4%	39 9.0%	66 15.3%
女性	(n=706)	254 36.0%	148 21.0%	112 15.9%	13 1.8%	124 17.6%	18 2.5%	30 4.2%	33 4.7%	48 6.8%	13 1.8%	13 1.6%	40 5.7%	73 10.3%	108 15.3%
無回答N	(n=33)	5	5	3	0	6	2	3	0	2	1	0	0	3	11
無回答		15.2%	15.2%	9.1%	0.0%	18.2%	6.1%	9.1%	0.0%	6.1%	3.0%	0.0%	0.0%	9.1%	33.3%
18~29歳	(n=91)	26	25	13	0	13	4	8	4	16	2	9	1	12	10
30歳代	(n=148)	53	38	29	4	29	6	9	6	12	4	9	8	21	18
40歳代	(n=169)	54	26	22	2	46	0	6	7	9	0	4	7	20	16
50歳代	(n=208)	60	43	41	1	40	5	5	11	8	2	2	14	24	35
60歳代	(n=251)	88	35	40	9	46	4	10	10	15	8	3	14	24	35
70歳以上	(n=277)	92	48	45	5	48	2	10	11	8	3	1	8	20	16
無回答N	(n=27)	5	4	3	0	6	2	3	0	2	1	0	1	3	6
無回答		18.5%	14.8%	11.1%	0.0%	22.2%	7.4%	11.1%	0.0%	7.4%	3.7%	0.0%	3.7%	11.1%	22.2%
東町	(n=139)	16	6	68	12	8	0	1	26	12	0	5	7	12	20
梶野町N	(n=95)	11	4	48	8	5	0	0	18	8	0	3	5	6	23
関野町	(n=13)	4	1	4	0	1	0	0	0	0	0	1	0	1	1
緑町	(n=171)	46	40	45	2	34	0	1	2	11	0	4	9	21	21
中町	(n=109)	42	9	19	2	25	0	2	4	7	0	2	3	10	22
前原町	(n=150)	77	19	2	0	43	3	2	0	5	7	3	12	14	21
本町	(n=182)	83	67	2	1	20	4	2	0	12	0	5	10	16	27
桜町	(n=44)	18	16	1	0	10	1	1	0	1	0	0	1	7	7
貫井北町	(n=115)	23	43	1	1	28	2	18	1	3	2	0	2	11	18
貫井南町	(n=122)	50	10	2	1	29	10	21	3	6	10	0	8	14	17
無回答N	(n=31)	5	4	3	0	6	2	3	1	2	1	0	1	3	8
無回答		16.1%	12.9%	9.7%	0.0%	19.4%	6.5%	9.7%	3.2%	6.5%	3.2%	0.0%	3.2%	9.7%	25.8%

問1 ソ趣味的なもの

性別	購入場所											無回答		
	東小金井駅 駅南口周辺	東小金井駅 駅北口周辺	東小金井駅 周辺	新小金井駅 周辺	市内その他 最寄りの商店 街	立川	国分寺	武蔵境	吉祥寺	府中	加藤心(秋葉 線・新国・池 袋)		練心(秋葉 線・日本橋・ 銀座)	その他市外
全体 (n=1171)	74 6.3%	56 4.8%	21 1.8%	4 0.3%	55 4.7%	89 7.6%	48 4.1%	25 2.1%	300 25.6%	31 2.6%	132 11.3%	65 5.6%	250 21.3%	245 20.9%
男性 (n=432)	19 4.4%	21 4.9%	11 2.5%	0 0.0%	24 5.6%	20 4.6%	11 2.5%	8 1.9%	77 17.8%	16 3.7%	49 11.3%	21 4.9%	120 27.8%	102 23.6%
女性 (n=706)	55 7.8%	35 5.0%	10 1.4%	4 0.6%	28 4.0%	66 9.3%	33 4.7%	16 2.3%	217 30.7%	14 2.0%	80 11.3%	41 5.8%	126 17.8%	132 18.7%
無回答N (n=33)	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 9.1%	3 9.1%	4 12.1%	1 3.0%	6 18.2%	1 3.0%	3 9.1%	3 9.1%	4 12.1%	11 33.3%
18~29歳 (n=91)	5 5.5%	5 5.5%	1 1.1%	0 0.0%	4 4.4%	10 11.0%	5 5.5%	5 5.5%	26 28.6%	2 2.2%	14 15.4%	6 6.6%	18 19.8%	16 17.6%
30歳代 (n=148)	9 6.1%	12 8.1%	2 1.4%	0 0.0%	10 6.8%	12 8.1%	7 4.7%	2 1.4%	45 30.4%	7 4.7%	23 15.5%	12 8.1%	38 25.7%	23 15.5%
40歳代 (n=169)	12 7.1%	8 4.7%	1 0.6%	0 0.0%	6 3.6%	8 4.7%	3 1.8%	2 1.2%	35 20.7%	3 1.8%	13 7.7%	9 5.3%	59 34.9%	32 18.9%
50歳代 (n=208)	9 4.3%	10 4.8%	1 0.5%	0 0.0%	5 2.4%	18 8.7%	7 3.4%	5 2.4%	50 24.0%	7 3.4%	29 13.3%	10 4.8%	58 27.9%	38 18.3%
60歳代 (n=251)	12 4.8%	9 3.6%	6 2.4%	2 0.8%	10 4.0%	20 8.0%	12 4.8%	6 2.4%	69 27.5%	5 2.0%	33 13.1%	14 5.6%	52 20.7%	46 18.3%
70歳以上 (n=277)	27 9.7%	12 4.3%	10 3.6%	2 0.7%	17 6.1%	19 6.9%	10 3.6%	4 1.4%	69 24.9%	6 2.2%	17 6.1%	11 4.0%	20 7.2%	85 30.7%
無回答N (n=27)	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 11.1%	2 7.4%	4 14.8%	1 3.7%	6 22.2%	1 3.7%	3 11.1%	3 11.1%	5 18.5%	5 18.5%
東町 (n=139)	1 0.7%	2 1.4%	8 5.8%	1 0.7%	4 2.9%	7 5.0%	1 0.7%	7 5.0%	46 33.1%	3 2.2%	18 12.9%	7 5.0%	31 22.3%	20 14.4%
梶野町N (n=95)	0 0.0%	0 0.0%	4 4.2%	1 1.1%	8 8.4%	5 5.3%	2 2.1%	4 4.2%	27 28.4%	0 0.0%	12 12.6%	7 7.4%	23 24.2%	19 20.0%
関野町 (n=13)	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 15.4%	0 0.0%	0 0.0%	5 38.5%	1 7.7%	1 7.7%	2 15.4%	5 38.5%	3 23.1%
緑町 (n=171)	12 7.0%	12 7.0%	4 2.3%	1 0.6%	7 4.1%	11 6.4%	2 1.2%	3 1.8%	54 31.6%	5 2.9%	14 8.2%	9 5.3%	38 22.2%	33 19.3%
中町 (n=109)	7 6.4%	2 1.8%	4 3.7%	0 0.0%	3 2.8%	7 6.4%	5 4.6%	4 3.7%	28 25.7%	2 1.8%	11 10.1%	6 5.5%	24 22.0%	22 20.2%
前原町 (n=150)	23 15.3%	5 3.3%	0 0.0%	1 0.7%	7 4.7%	7 4.7%	4 2.7%	4 0.7%	27 18.0%	8 5.3%	15 10.0%	8 5.3%	37 24.7%	32 21.3%
本町 (n=182)	16 8.8%	18 9.9%	0 0.0%	0 0.0%	9 4.9%	17 9.3%	7 3.8%	2 1.1%	44 24.2%	1 0.5%	25 13.7%	11 6.0%	26 14.3%	36 19.8%
桜町 (n=44)	0 0.0%	4 9.1%	0 0.0%	0 0.0%	3 6.8%	6 13.6%	1 2.3%	0 0.0%	15 34.1%	0 0.0%	6 13.6%	2 4.5%	9 20.5%	11 25.0%
貫井北町 (n=115)	4 3.5%	9 7.8%	1 0.9%	0 0.0%	6 5.2%	9 7.8%	6 5.2%	1 0.9%	26 22.8%	2 1.7%	13 11.3%	4 3.5%	32 27.8%	29 25.2%
貫井南町 (n=122)	11 9.0%	4 3.3%	0 0.0%	0 0.0%	5 4.1%	16 13.1%	16 13.1%	2 1.6%	21 17.2%	8 6.6%	14 11.5%	6 4.9%	20 16.4%	32 26.2%
無回答N (n=31)	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 9.7%	2 6.5%	4 12.9%	1 3.2%	7 22.9%	1 3.2%	3 9.7%	3 9.7%	5 16.1%	8 25.8%

問1 ソ趣味的なもの

性別	店舗形態						その他(通販 等)	無回答
	一般商店	大型専門店	スーパー	デパート	その他(通販 等)	無回答		
全体 (n=1171)	192 16.4%	340 29.0%	59 5.0%	170 14.5%	292 24.9%	256 21.9%		
男性 (n=492)	63 14.6%	128 29.6%	22 5.1%	46 10.6%	121 28.0%	89 20.6%		
女性 (n=706)	124 17.6%	201 28.5%	37 5.2%	122 17.3%	166 23.5%	154 21.8%		
無回答N (n=33)	5 15.2%	11 33.3%	0 0.0%	2 6.1%	5 15.2%	13 39.4%		
18~29歳 (n=91)	24 26.4%	22 24.2%	3 3.3%	11 12.1%	27 29.7%	16 17.6%		
30歳代 (n=148)	34 23.0%	42 28.4%	7 4.7%	18 12.2%	46 31.1%	27 18.2%		
40歳代 (n=169)	26 15.4%	52 30.8%	7 4.1%	17 10.1%	67 39.6%	22 13.0%		
50歳代 (n=208)	26 12.5%	76 36.5%	5 2.4%	27 13.0%	67 32.2%	35 16.8%		
60歳代 (n=251)	43 17.1%	69 27.5%	15 6.0%	43 17.1%	61 24.3%	48 19.1%		
70歳以上 (n=277)	34 12.3%	68 24.5%	22 7.9%	53 19.1%	18 6.5%	101 36.5%		
無回答N (n=27)	5 18.5%	11 40.7%	0 0.0%	1 3.7%	6 22.2%	7 25.9%		
東町 (n=139)	23 16.5%	45 32.4%	10 7.2%	17 12.2%	32 23.0%	23 16.5%		
梶野町N (n=95)	15 15.8%	27 28.4%	6 6.3%	9 9.5%	26 27.4%	23 24.2%		
関野町 (n=13)	1 7.7%	5 38.5%	0 0.0%	2 15.4%	3 23.1%	5 38.5%		
緑町 (n=171)	39 22.8%	43 25.1%	8 4.7%	27 15.8%	49 28.7%	30 17.5%		
中町 (n=109)	21 19.3%	34 31.2%	6 5.5%	8 7.3%	30 27.5%	21 19.3%		
前原町 (n=150)	29 19.3%	38 25.3%	8 5.3%	20 13.3%	36 24.0%	34 22.7%		
本町 (n=182)	23 12.6%	55 30.2%	13 7.1%	39 21.4%	43 23.6%	38 20.9%		
桜町 (n=44)	4 9.1%	13 29.5%	1 2.3%	6 13.6%	14 31.8%	10 22.7%		
貫井北町 (n=115)	10 8.7%	32 27.8%	3 2.6%	18 15.7%	32 27.8%	31 27.0%		
貫井南町 (n=122)	22 18.0%	36 29.5%	4 3.3%	23 18.9%	21 17.2%	31 25.4%		
無回答N (n=31)	5 16.1%	12 38.7%	0 0.0%	1 3.2%	6 19.4%	10 32.3%		

問3

市内のお店で買物する機会

	週に5日以上	週に3~4日	週に1~2日	月に2~3日程度	月に1日程	ほとんど利用しない	無回答
全体 (n=1171)	237 20.2%	413 35.3%	340 29.0%	101 8.6%	23 2.0%	36 3.1%	21 1.8%
性別							
男性 (n=432)	74 17.1%	117 27.1%	156 36.1%	56 13.0%	11 2.5%	12 2.8%	6 1.4%
女性 (n=706)	154 21.8%	286 40.5%	179 25.4%	42 5.9%	11 1.6%	23 3.3%	11 1.6%
無回答N (n=32)	9 27.3%	10 30.3%	5 15.2%	3 9.1%	1 3.0%	1 3.0%	4 12.1%
年代							
18~29歳 (n=91)	10 11.0%	31 34.1%	20 22.0%	23 25.3%	5 5.5%	2 2.2%	0 0.0%
30歳代 (n=148)	26 17.6%	46 31.1%	61 41.2%	11 7.4%	1 0.7%	2 1.4%	1 0.7%
40歳代 (n=169)	35 20.7%	63 37.3%	54 32.0%	11 6.5%	3 1.8%	3 0.6%	2 1.2%
50歳代 (n=208)	54 26.0%	79 38.0%	47 22.6%	12 5.8%	4 1.9%	7 3.4%	5 2.4%
60歳代 (n=251)	55 21.9%	82 32.7%	79 31.5%	24 9.6%	3 1.2%	5 2.0%	3 1.2%
70歳以上 (n=277)	50 18.1%	104 37.3%	74 26.7%	17 6.1%	6 2.2%	18 6.5%	8 2.9%
無回答N (n=27)	7 25.9%	8 29.8%	5 18.5%	3 11.1%	1 3.7%	1 3.7%	2 7.4%
地区							
東町 (n=139)	28 20.1%	44 31.7%	43 30.9%	15 10.8%	4 2.9%	5 3.6%	0 0.0%
樺野町N (n=95)	18 18.9%	44 46.3%	22 23.2%	5 5.3%	1 1.1%	2 2.1%	3 3.2%
関野町 (n=13)	0 0.0%	5 38.5%	6 46.2%	1 7.7%	0 0.0%	0 0.0%	1 7.7%
緑町 (n=171)	30 17.5%	64 37.4%	53 31.0%	17 9.9%	0 0.0%	5 2.9%	2 1.2%
中町 (n=109)	27 24.8%	41 37.6%	33 30.3%	5 4.6%	0 0.0%	2 1.8%	1 0.9%
前原町 (n=150)	25 16.7%	46 30.7%	48 32.0%	19 12.7%	7 4.7%	3 2.0%	2 1.3%
本町 (n=192)	48 26.4%	73 40.1%	36 19.8%	14 7.7%	3 1.6%	4 2.2%	4 2.2%
桜町 (n=44)	14 31.8%	12 27.3%	11 25.0%	3 6.8%	1 2.3%	2 4.5%	1 2.3%
真井北町 (n=115)	18 15.7%	42 36.5%	40 34.8%	7 6.1%	2 1.7%	4 3.5%	2 1.7%
真井南町 (n=122)	21 17.2%	34 27.9%	41 33.6%	12 9.8%	4 3.3%	8 6.6%	2 1.6%
無回答N (n=31)	8 25.8%	8 25.8%	7 22.6%	3 9.7%	1 3.2%	1 3.2%	3 9.7%

問3

市内のお店で食事する機会

	週に5日以上	週に3~4日	週に1~2日	月に2~3日程度	月に1日程	ほとんど利用しない	無回答
全体 (n=1171)	20 1.7%	53 4.5%	272 23.2%	351 30.0%	229 19.6%	198 16.9%	48 4.1%
性別							
男性 (n=432)	13 3.0%	22 5.1%	113 26.2%	127 29.4%	73 16.9%	68 15.7%	16 3.7%
女性 (n=706)	6 0.8%	30 4.2%	153 21.7%	217 30.7%	151 21.4%	124 17.6%	25 3.5%
無回答N (n=32)	1 3.0%	1 3.0%	6 18.2%	7 21.2%	5 15.2%	6 18.2%	7 21.2%
年代							
18~29歳 (n=91)	2 2.2%	8 8.8%	28 30.8%	24 26.4%	20 22.0%	9 9.9%	0 0.0%
30歳代 (n=148)	5 3.4%	10 6.8%	61 41.2%	44 29.7%	15 10.1%	11 7.4%	2 1.4%
40歳代 (n=169)	2 1.2%	9 5.3%	52 30.8%	49 29.0%	33 19.5%	21 12.4%	3 1.8%
50歳代 (n=208)	2 1.0%	9 4.3%	36 17.3%	68 32.7%	47 22.6%	40 19.2%	6 2.9%
60歳代 (n=251)	3 1.2%	10 4.0%	41 16.3%	79 31.5%	53 21.1%	56 22.3%	9 3.6%
70歳以上 (n=277)	5 1.8%	7 2.5%	47 17.0%	81 29.2%	56 20.2%	55 19.9%	26 9.4%
無回答N (n=27)	1 3.7%	0 0.0%	7 25.9%	6 22.2%	5 18.5%	6 22.2%	2 7.4%
地区							
東町 (n=139)	1 0.7%	4 2.9%	33 23.7%	39 28.1%	31 22.3%	25 18.0%	6 4.3%
樺野町N (n=95)	0 0.0%	4 4.2%	20 21.1%	31 32.6%	21 22.1%	15 15.8%	4 4.2%
関野町 (n=13)	0 0.0%	2 15.4%	3 23.1%	1 7.7%	4 30.8%	2 15.4%	1 7.7%
緑町 (n=171)	2 1.2%	10 5.8%	44 25.7%	58 33.9%	37 21.6%	15 8.8%	5 2.9%
中町 (n=109)	2 1.8%	3 2.8%	27 24.8%	32 29.4%	19 17.4%	22 20.2%	4 3.7%
前原町 (n=150)	4 2.7%	5 3.3%	34 22.7%	43 28.7%	35 23.3%	25 16.7%	4 2.7%
本町 (n=192)	5 2.7%	15 8.2%	41 22.5%	57 31.3%	25 13.7%	32 17.6%	7 3.8%
桜町 (n=44)	1 2.3%	3 6.8%	13 29.5%	11 25.0%	7 15.9%	7 15.9%	2 4.5%
真井北町 (n=115)	3 2.6%	6 5.2%	31 27.0%	30 26.1%	23 20.0%	17 14.8%	5 4.3%
真井南町 (n=122)	1 0.8%	0 0.0%	19 15.6%	43 35.2%	21 17.2%	31 25.4%	7 5.7%
無回答N (n=31)	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 3.2%	0 0.0%	30 96.8%

問4

商店街の利用頻度

	ほぼ毎日 利用する	よく利用す る(毎日 ではない)	あまり利 用しない	ほとんど利 用しない	無回答
全体 (n=1171)	88 7.5%	348 29.7%	350 29.9%	384 31.1%	21 1.8%
性別					
男性 (n=432)	34 7.8%	144 33.3%	125 28.9%	123 28.5%	6 1.4%
女性 (n=706)	50 7.1%	197 27.9%	215 30.5%	233 33.0%	11 1.6%
無回答N (n=33)	4 12.1%	7 21.2%	10 30.3%	8 24.2%	4 12.1%
年代					
18~29歳 (n=91)	4 4.4%	18 19.8%	28 30.8%	41 45.1%	0 0.0%
30歳代 (n=148)	8 5.4%	38 25.7%	47 31.8%	54 36.5%	1 0.7%
40歳代 (n=169)	12 7.1%	35 20.7%	54 32.0%	65 38.5%	3 1.8%
50歳代 (n=208)	12 5.8%	51 24.5%	65 31.3%	75 36.1%	5 2.4%
60歳代 (n=251)	11 4.4%	82 32.7%	82 32.7%	72 28.7%	4 1.6%
70歳以上 (n=277)	39 14.1%	117 42.2%	65 23.5%	50 18.1%	6 2.2%
無回答N (n=27)	2 7.4%	7 25.9%	9 33.3%	7 25.9%	2 7.4%
地区					
東町 (n=139)	8 5.8%	40 28.8%	52 37.4%	38 27.3%	1 0.7%
堀野町N (n=95)	6 6.3%	34 35.8%	24 25.3%	29 30.5%	2 2.1%
関野町 (n=13)	0 0.0%	1 7.7%	2 15.4%	9 69.2%	1 7.7%
緑町 (n=171)	12 7.0%	54 31.6%	50 29.2%	53 31.0%	2 1.2%
中町 (n=109)	7 6.4%	28 25.7%	38 34.9%	36 33.0%	0 0.0%
前原町 (n=150)	11 7.3%	41 27.3%	41 27.3%	52 34.7%	5 3.3%
本町 (n=182)	23 12.6%	61 33.5%	52 28.6%	44 24.2%	2 1.1%
桜町 (n=44)	1 2.3%	13 29.5%	15 34.1%	14 31.8%	1 2.3%
貫井北町 (n=115)	8 7.0%	34 29.6%	33 28.7%	38 33.0%	2 1.7%
貫井南町 (n=122)	10 8.2%	34 27.9%	33 27.0%	43 35.2%	2 1.6%
無回答N (n=31)	2 6.5%	8 25.8%	10 32.3%	8 25.8%	3 9.7%

問5

イベントやお祭りへの参加意欲

	ほぼ毎日 利用する	よく利用す る(毎日 ではない)	あまり利 用しない	ほとんど利 用しない	無回答
全体 (n=1171)	17 1.5%	255 21.8%	307 26.2%	571 48.8%	21 1.8%
性別					
男性 (n=432)	8 1.9%	96 22.2%	108 25.0%	213 49.3%	7 1.6%
女性 (n=706)	8 1.1%	152 21.5%	192 27.2%	345 48.9%	9 1.3%
無回答N (n=33)	1 3.0%	7 21.2%	7 21.2%	13 39.4%	5 15.2%
年代					
18~29歳 (n=91)	1 1.1%	15 16.5%	21 23.1%	54 59.3%	0 0.0%
30歳代 (n=148)	2 1.4%	62 41.9%	30 20.3%	53 35.8%	1 0.7%
40歳代 (n=169)	4 2.4%	52 30.8%	49 29.0%	62 36.7%	2 1.2%
50歳代 (n=208)	0 0.0%	29 13.9%	50 24.0%	124 59.6%	5 2.4%
60歳代 (n=251)	2 0.8%	38 15.1%	65 25.9%	143 57.0%	3 1.2%
70歳以上 (n=277)	8 2.9%	92 18.8%	85 30.7%	124 44.8%	8 2.9%
無回答N (n=27)	0 0.0%	7 25.9%	7 25.9%	11 40.7%	2 7.4%
地区					
東町 (n=139)	3 2.2%	29 20.9%	45 32.4%	62 44.6%	0 0.0%
堀野町N (n=95)	0 0.0%	20 21.1%	28 29.5%	46 48.4%	1 1.1%
関野町 (n=13)	0 0.0%	0 0.0%	1 7.7%	11 84.6%	1 7.7%
緑町 (n=171)	5 2.9%	42 24.6%	40 23.4%	81 47.4%	3 1.8%
中町 (n=109)	2 1.8%	24 22.0%	32 29.4%	51 46.8%	0 0.0%
前原町 (n=150)	1 0.7%	29 19.3%	37 24.7%	80 53.3%	3 2.0%
本町 (n=182)	3 1.6%	48 26.4%	53 29.1%	75 41.2%	3 1.6%
桜町 (n=44)	0 0.0%	10 22.7%	11 25.0%	21 47.7%	2 4.5%
貫井北町 (n=115)	0 0.0%	29 25.2%	19 16.5%	65 56.5%	2 1.7%
貫井南町 (n=122)	3 2.5%	18 14.8%	32 26.2%	66 54.1%	3 2.5%
無回答N (n=31)	0 0.0%	6 19.4%	9 29.0%	13 41.9%	3 9.7%

問6 商店街で赤星してほしい施設・設備

	1番路灯	2号ロードランプ	3号ロードランプ	4カラー舗装	5広場・小公園	6子どもの遊具	7ベンチ	8コミュニティ	9公衆トイレ	10駐車場	11駐輪場	12バス停	13公衆電話	14放送設備	15喫煙スペース	16わからな	17精がない	18その他	無回答
全体 (n=1171)	213	114	188	46	198	88	263	25	142	209	448	79	42	11	58	70	164	99	52
男性 (n=432)	61	25	85	18	64	24	99	11	72	98	147	22	13	5	28	16	72	39	17
女性 (n=706)	148	86	112	28	126	61	160	13	65	106	294	55	28	6	29	53	85	59	27
性別	21.0%	12.2%	15.9%	4.0%	17.8%	6.6%	22.7%	1.8%	9.2%	15.0%	41.6%	7.8%	4.0%	0.8%	4.1%	7.5%	12.0%	8.4%	3.8%
無回答 (n=33)	4	3	1	0	8	3	4	1	5	5	7	2	1	0	1	1	7	1	8
18～29歳 (n=91)	29	9	16	4	18	11	11	1	7	6	25	3	2	0	9	5	16	9	1
30歳代 (n=148)	31.9%	9.9%	17.6%	4.4%	19.8%	12.1%	12.1%	1.1%	7.7%	6.8%	27.5%	3.3%	2.2%	0.0%	9.9%	5.5%	17.6%	9.9%	1.1%
40歳代 (n=169)	29	24	23	5	59	41	31	6	7	20	56	9	2	1	2	5	15	16	4
50歳代 (n=208)	19.6%	16.2%	15.5%	3.4%	39.9%	27.7%	20.9%	4.1%	4.7%	13.5%	37.8%	6.1%	1.4%	0.7%	1.4%	3.4%	10.1%	10.8%	2.7%
60歳代 (n=251)	42	23	28	8	29	24	23	1	13	36	79	17	4	2	5	14	21	15	3
70歳以上 (n=277)	24.9%	13.6%	16.6%	4.7%	17.2%	14.2%	13.6%	0.6%	7.7%	21.3%	46.7%	10.1%	2.4%	1.2%	3.0%	8.3%	12.4%	8.9%	1.8%
年代	42	10	42	7	21	2	36	5	21	53	88	11	4	2	14	10	33	20	11
無回答 (n=27)	20.2%	4.8%	20.2%	3.4%	10.1%	1.0%	17.3%	2.4%	10.1%	25.5%	42.3%	5.3%	1.9%	1.0%	6.7%	4.8%	15.9%	9.6%	5.3%
東町 (n=139)	39	24	44	10	43	4	61	9	28	52	106	12	8	2	15	15	33	21	8
堀野町 (n=95)	15.5%	9.6%	17.5%	4.0%	17.1%	1.6%	24.3%	3.6%	11.2%	20.7%	42.2%	4.8%	3.2%	0.8%	6.0%	13.1%	8.4%	3.2%	0.7%
関野町 (n=13)	28	22	44	12	20	3	97	2	62	37	86	27	22	4	12	20	41	16	20
緑町 (n=171)	10.1%	7.9%	15.9%	4.3%	7.2%	1.1%	35.0%	0.7%	22.4%	13.4%	31.0%	9.7%	7.9%	1.4%	4.3%	7.2%	14.8%	5.8%	7.2%
中町 (n=109)	4	2	1	0	8	3	4	1	4	5	8	0	0	0	1	1	5	2	5
前原町 (n=150)	14.8%	7.4%	3.7%	0.0%	29.6%	11.1%	14.8%	3.7%	14.8%	18.8%	29.6%	0.0%	0.0%	0.0%	3.7%	3.7%	15.5%	7.4%	18.5%
本町 (n=182)	20	12	24	5	20	7	33	2	23	27	62	13	8	3	7	9	22	12	1
桜町 (n=44)	14.4%	8.6%	17.3%	3.6%	14.4%	5.0%	23.7%	1.4%	16.5%	19.4%	44.6%	9.4%	5.8%	2.2%	5.0%	6.5%	15.8%	8.6%	0.7%
黄井北町 (n=115)	22	11	14	3	17	9	23	2	14	13	41	9	3	1	4	8	8	11	4
黄井南町 (n=122)	23.2%	11.6%	14.7%	3.2%	17.9%	9.5%	24.2%	2.1%	14.7%	13.7%	43.2%	9.5%	3.2%	1.1%	4.2%	8.4%	11.6%	4.2%	1.1%
無回答 (n=31)	15.4%	7.7%	15.4%	0.0%	15.4%	0.0%	38.5%	7.7%	15.4%	30.8%	23.1%	0.0%	0.0%	0.0%	7.7%	0.0%	7.7%	7.7%	7.7%
地区	37	23	28	7	23	13	35	3	20	34	84	9	6	1	7	5	24	15	4
東町	21.6%	13.5%	16.4%	4.1%	13.5%	7.6%	20.5%	1.8%	11.7%	19.9%	49.1%	5.3%	3.5%	0.6%	4.1%	2.9%	14.0%	8.8%	2.3%
堀野町	18	8	27	6	21	4	20	0	15	22	43	12	2	2	6	5	15	10	3
関野町	16.5%	7.3%	24.8%	5.5%	19.3%	3.7%	18.3%	0.0%	13.8%	20.2%	39.4%	11.0%	1.8%	1.8%	5.5%	4.6%	13.8%	9.2%	2.8%
緑町	27	8	32	6	20	8	33	6	18	32	63	6	7	1	8	10	20	10	5
中町	18.0%	5.3%	21.3%	4.0%	13.3%	5.3%	22.0%	4.0%	12.0%	21.3%	42.0%	4.0%	4.7%	0.7%	5.3%	6.7%	13.3%	6.7%	3.3%
前原町	35	21	32	13	37	12	49	3	9	22	47	8	8	2	13	10	23	17	13
本町	19.2%	11.5%	17.6%	7.1%	20.3%	6.6%	26.9%	1.6%	4.9%	12.1%	25.8%	4.4%	4.4%	1.1%	7.1%	5.5%	12.6%	9.3%	7.1%
桜町	9	4	7	1	6	4	4	1	5	8	14	1	1	1	2	7	9	3	2
黄井北町	20.5%	9.1%	15.9%	2.3%	13.6%	9.1%	9.1%	2.3%	11.4%	18.2%	31.8%	2.3%	2.3%	2.3%	4.5%	15.9%	20.5%	6.8%	4.5%
黄井南町	24	12	16	4	19	12	28	3	14	19	43	10	2	0	1	4	20	10	7
無回答 (n=31)	20.9%	10.4%	13.9%	3.5%	16.5%	10.4%	24.3%	2.6%	12.2%	16.6%	37.4%	8.7%	1.7%	0.0%	0.9%	3.5%	17.4%	8.7%	6.1%
地区	14	11	15	1	24	14	28	3	18	23	41	11	5	0	8	10	17	9	6
東町	11.5%	9.0%	12.3%	0.8%	19.7%	11.5%	23.0%	2.5%	14.8%	18.3%	33.6%	9.0%	4.1%	0.0%	6.6%	8.2%	13.9%	7.4%	4.9%
堀野町	5	3	1	0	9	5	5	1	4	5	7	0	0	0	1	2	5	1	6
関野町	16.1%	9.7%	3.2%	0.0%	29.0%	16.1%	16.1%	3.2%	12.9%	16.1%	22.6%	0.0%	0.0%	0.0%	3.2%	6.5%	16.1%	3.2%	19.4%

問7 商店街に期待すること

性別	1 不足を感ずる項目		2 期待する項目		3 希望のサービス提供		4 希望のサービス提供		5 希望のサービス提供		6 希望のサービス提供		7 希望のサービス提供		8 希望のサービス提供		9 期待しない		10 その他		無回答	
	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数
全体	39.0%	457	27.4%	321	18.2%	342	30.7%	359	20.5%	240	20.8%	244	6.7%	78	18.0%	208	15.4%	180	5.8%	68	6.5%	76
男性	35.9%	155	13.2%	132	17.1%	171	28.0%	121	22.7%	98	21.1%	91	6.3%	27	16.9%	73	4.9%	73	4.9%	21	5.6%	24
女性	40.9%	289	25.8%	182	14.3%	216	30.6%	232	19.0%	134	20.3%	143	7.2%	51	14.4%	102	6.4%	102	6.4%	46	6.4%	45
無回答	39.4%	13	21.2%	7	18.2%	6	18.2%	6	24.2%	8	30.3%	10	0.0%	0	15.2%	3.0%	21.2%	5	3.0%	1	21.2%	7
18～29歳	41.9%	38	33.0%	30	4.4%	21	24	11.0%	10	23	8.8%	8	14.3%	5	5.5%	4.4%	4	5.5%	13	5.5%	5	4
30歳代	48.0%	71	36.5%	54	12.8%	29	36.5%	23.6%	35	23.6%	26.4%	39	6.1%	9	9.5%	7.4%	1.4%	14	11	11	2	2
40歳代	37.9%	64	30.2%	51	21.3%	36	34.3%	26.3%	26	26.3%	15.4%	41	3.6%	6	10.7%	7.7%	4.7%	18	13	13	8	8
50歳代	38.0%	79	29.8%	62	19.7%	41	30.3%	31.7%	37	17.8%	16.3%	34	5.3%	11	27	14	16	16	14	14	16	16
60歳代	40.6%	102	23.9%	60	15.5%	39	28.5%	32.3%	74	8.1	58	23.1%	21.5%	20	17.9%	5.6%	4.0%	45	14	14	10	10
70歳以上	32.9%	91	20.6%	57	13.0%	72	26.0%	25.3%	67	16.2%	16.2%	45	8.7%	24	21.7%	3.6%	11.6%	60	10	10	32	32
無回答	44.4%	12	25.9%	7	25.9%	6	22.2%	22.2%	6	25.9%	0.0%	7	0.0%	0	11.1%	3.7%	14.8%	3	1	1	4	4
東町	43.2%	60	24.5%	34	15.8%	22	30.9%	39.6%	55	18.0%	18.0%	25	5.0%	7	15.1%	6.5%	5.0%	21	9	9	7	7
権野町N	35.5%	34	32.6%	31	11.6%	28	29.5%	26.3%	19	20.0%	17.9%	17	12.6%	16	16.8%	8.4%	7.4%	12	16	8	8	7
関野町	61.5%	8	61.5%	8	30.8%	4	38.5%	7.7%	3	23.1%	23.1%	3	0.0%	0	7.7%	7.7%	0.0%	0	0	1	1	1
緑町	36.3%	62	23.4%	40	18.7%	32	38.6%	25.7%	44	22.2%	22.2%	38	5.8%	10	12.9%	5.8%	3.5%	22	10	10	6	6
中町	45.0%	49	35.2%	35	18.3%	20	30.3%	41.3%	23	21.1%	23.9%	26	2.8%	3	11.9%	3.7%	2.8%	13	4	4	3	3
前原町	33.3%	50	21.3%	32	16.0%	24	32.0%	28.7%	48	18.7%	18.7%	29	6.0%	9	17.3%	6.7%	8.7%	26	10	10	13	13
本町	39.6%	72	29.9%	49	9.3%	17	22.0%	38.5%	40	23.8%	19.8%	36	9.9%	18	15.9%	6.0%	6.0%	29	11	11	11	11
桜町	38.6%	17	52.3%	23	13.6%	6	22.7%	29.5%	10	15.9%	16.2%	8	11.4%	5	9.1%	6.8%	2.3%	4	3	3	1	1
貴井北町	37.4%	43	27.8%	32	17.4%	20	27.0%	17.4%	31	13.9%	13.9%	20	3.5%	4	23.5%	5.2%	8.7%	27	6	6	10	10
貴井南町	40.2%	49	24.6%	30	16.4%	20	27.9%	27.0%	34	15.6%	15.6%	19	7.4%	9	14.8%	4.1%	9.0%	18	5	5	11	11
無回答	41.9%	13	22.6%	7	19.4%	6	19.4%	19.4%	6	22.6%	25.8%	7	3.2%	1	12.9%	3.2%	19.4%	4	1	1	6	6

問8 商店街に不満な点

	1品揃え、サーブスが少くない	2店舗が高くない	3品質が良くない	4鮮度が良くない	5催し物・特売等が少くない	6営業終了後、清掃ができていない	8配達が遅い	9利用した時間帯が混雑しない	10スマホ決済やカード決済が便利でない	11接客態度が悪い	12駐車が狭い	13休憩場所が少ない	14情報が少ない	15家から遠い	16わからな	17特にな	18その他	無回答
全体 (n=1171)	40%	15%	8%	7%	11%	4%	3%	13%	7%	2%	11%	10%	20%	13%	10%	23%	7%	9%
男性 (n=432)	34%	13%	7%	6%	9%	3%	3%	11%	6%	2%	9%	10%	20%	11%	8%	23%	6%	8%
女性 (n=706)	35%	13%	6%	5%	11%	3%	4%	9%	7%	2%	11%	10%	21%	9%	7%	22%	6%	6%
性別	34%	12%	7%	7%	9%	3%	2%	12%	6%	2%	8%	10%	20%	13%	9%	18%	6%	8%
無回答 (n=33)	36%	9%	12%	6%	12%	6%	3%	3%	3%	0%	12%	6%	12%	6%	0%	21%	2%	7%
18~29歳 (n=91)	29%	10%	4%	3%	2%	13%	5%	16%	9%	1%	3%	5%	19%	10%	8%	22%	5%	3%
30歳代 (n=148)	31%	11%	4%	3%	2%	14%	5%	17%	9%	1%	3%	5%	20%	11%	8%	24%	5%	3%
40歳代 (n=169)	37%	10%	5%	4%	11%	5%	2%	18%	12%	2%	10%	10%	30%	14%	6%	17%	8%	1%
50歳代 (n=208)	34%	15%	4%	0%	8%	3%	2%	14%	8%	1%	10%	7%	21%	10%	11%	22%	7%	5%
60歳代 (n=251)	36%	14%	5%	8%	9%	4%	1%	13%	7%	2%	11%	6%	21%	12%	8%	15%	7%	9%
70歳以上 (n=277)	40%	10%	10%	10%	10%	2%	2%	9%	3%	2%	9%	11%	20%	12%	10%	21%	6%	6%
無回答 (n=27)	27%	14%	8%	8%	11%	2%	7%	3%	4%	2%	9%	15%	14%	9%	6%	21%	4%	16%
東町 (n=139)	40%	11%	11%	3%	11%	7%	3%	0%	0%	0%	14%	7%	14%	7%	0%	22%	7%	14%
梶野町N (n=95)	45%	20%	12%	9%	10%	4%	1%	12%	6%	2%	8%	10%	21%	5%	8%	10%	11%	4%
関野町 (n=13)	32%	8%	2%	5%	13%	2%	5%	12%	7%	1%	7%	12%	18%	13%	14%	20%	4%	9%
緑町 (n=171)	30%	15%	15%	15%	7%	0%	0%	7%	7%	7%	7%	7%	15%	46%	15%	0%	15%	7%
中町 (n=109)	37%	18%	5%	5%	7%	5%	4%	7%	8%	2%	11%	6%	23%	12%	4%	17%	5%	5%
前原町 (n=150)	37%	11%	5%	4%	16%	1%	1%	11%	5%	3%	9%	10%	24%	9%	10%	22%	5%	7%
本町 (n=182)	32%	10%	4%	5%	10%	2%	2%	10%	7%	0%	11%	9%	18%	11%	7%	29%	4%	10%
桜町 (n=44)	36%	8%	10%	9%	9%	3%	3%	11%	7%	2%	4%	12%	17%	2%	7%	22%	7%	8%
黄井北町 (n=115)	31%	9%	6%	6%	6%	9%	4%	6%	2%	0%	9%	4%	27%	10%	8%	13%	2%	3%
黄井南町 (n=122)	29%	11%	6%	6%	7%	8%	1%	13%	9%	3%	10%	12%	19%	20%	8%	21%	4%	8%
無回答 (n=31)	23%	16%	5%	4%	7%	0%	6%	15%	4%	2%	13%	11%	21%	16%	8%	22%	6%	10%
	38%	9%	12%	3%	9%	6%	3%	0%	0%	0%	12%	6%	12%	6%	0%	22%	6%	19%

問9	市内の買物・食事の満足度			
	満足している	あまり満足している	あまり満足していない	満足していない
	74 6.3%	534 45.6%	285 24.3%	172 14.7%
	52 4.4%	54 4.6%		
性別				
男性 (n=432)	31 7.2%	185 42.8%	98 22.7%	71 16.4%
女性 (n=706)	42 5.9%	336 47.6%	178 25.2%	97 13.7%
無回答N (n=33)	1 3.0%	13 39.4%	9 27.3%	4 12.1%
	5 15.2%			
年代				
18～29歳 (n=91)	8 8.8%	49 53.8%	19 20.9%	8 8.8%
30歳代 (n=148)	14 9.5%	82 55.4%	24 16.2%	25 16.9%
40歳代 (n=169)	15 8.9%	90 53.3%	28 16.6%	18 10.7%
50歳代 (n=208)	7 3.4%	76 36.5%	66 31.7%	39 18.8%
60歳代 (n=251)	20 8.0%	99 39.4%	76 30.3%	34 13.5%
70歳以上 (n=277)	9 3.2%	126 45.5%	64 23.1%	45 16.2%
無回答N (n=27)	1 3.7%	12 44.4%	8 29.6%	3 11.1%
東町 (n=139)	8 5.8%	61 43.9%	38 27.3%	23 16.5%
梶野町N (n=95)	8 8.4%	46 48.4%	18 18.9%	14 14.7%
関野町 (n=13)	0 0.0%	4 30.8%	3 23.1%	5 38.5%
緑町 (n=171)	9 5.3%	85 49.7%	42 24.6%	27 15.8%
中町 (n=109)	8 7.3%	48 44.0%	30 27.5%	16 14.7%
前原町 (n=150)	9 6.0%	67 44.7%	36 24.0%	18 12.0%
本町 (n=182)	14 7.7%	83 45.6%	42 23.1%	29 15.9%
桜町 (n=44)	4 9.1%	22 50.0%	9 20.5%	5 11.4%
貫井北町 (n=115)	7 6.1%	45 39.1%	32 27.8%	17 14.8%
貫井南町 (n=122)	6 4.9%	59 48.4%	27 22.1%	15 12.3%
無回答N (n=31)	1 3.2%	14 45.2%	8 25.8%	3 9.7%
	4 12.9%			
地区				

(2) 商店街利用客意識調査

① 調査票

商店街利用客意識調査

店名		
(理由)		
頻度		1. ほぼ毎日 2. 週4~5回 3. 週2~3回 4. 週1回 5. 月2~3回 6. 月1回以下
平均消費額 (1回あたり)		1. 500円以下 2. 501~1,000円 3. 1,001~3,000円 4. 3,001~5,000円 5. 5,001円以上
1. 大変満足 2. どちらかというと満足 3. どちらかというと不満 4. 不満		
(その理由)		
④商店街の満足度は？		
⑤商店街にあたらよいか と思うものは？		
⑥商店街のイメージは？		
⑦今後どのような商店街 になってほしいか？		
属性		
⑧性別		1. 男性 2. 女性
⑨年代		1. 18~29歳 2. 30歳代 3. 40歳代 4. 50歳代 5. 60歳代 6. 70歳以上
⑩よく利用する駅		1. 武蔵小金井駅 2. 東小金井駅 3. 新小金井駅 4. いずれも利用しない 5. その他()駅
その他のご意見		

商店街利用客意識調査

来訪者ヒアリングシート 【 】周辺

ヒアリング日時	令和 年 月 日、午前・午後 :
お住まいの地域はどちらですか。	1. 市内(商店街周辺) 2. 市内(その他) 3. 市外
【市内(その他)、市外にお住まいの方】 交通手段をお答えください。	1. 徒歩 2. 自転車 3. バイク 4. バス 5. 車 6. 電車 7. その他()
商店街の利用について(全員に)	
①【 】周辺の商店街を本日訪れた目的、これまでの利用について	<p>①買物 → 1. 食料品 2. 日用品 3. 衣料品 4. 雑貨 5. 贈答品 6. その他()</p> <p>②食事・喫茶 ③(商店街周辺で)その他の用事() ④通勤・通学途中・通りがかり</p> <p>(上記で目的が2つ以上ある場合は一番目の目的(番号を記入))</p> <p>この商店街・周辺への来訪頻度 1. ほぼ毎日 2. 週4~5回 3. 週2~3回 4. 週1回 5. 月2~3回 6. 月1回以下 7. あまり来ない</p>
店名	
(理由)	
②商店街でよく行くお店は？	<p>頻度 1. ほぼ毎日 2. 週4~5回 3. 週2~3回 4. 週1回 5. 月2~3回 6. 月1回以下</p> <p>平均消費額 (1回あたり) 1. 500円以下 2. 501~1,000円 3. 1,001~3,000円 4. 3,001~5,000円 5. 5,001円以上</p> <p>支払方法 1. 現金 2. スマホ決済 3. その他キャッシュレス</p>

Ⅲ 資料編

②集計表

1. 武蔵小金井駅北口周辺

性別		
全 体	男性	女性
51	25	26
100.0%	49.0%	51.0%

年代						
全 体	18～29歳	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
51	8	7	7	9	8	12
100.0%	15.7%	13.7%	13.7%	17.6%	15.7%	23.5%

居住地			
全 体	市内 (商店街 周辺)	市内 (その他)	市外
51	27	15	9
100.0%	52.9%	29.4%	17.6%

2. 武蔵小金井駅南口周辺

性別		
全 体	男性	女性
52	13	39
100.0%	25.0%	75.0%

年代						
全 体	18～29歳	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
52	1	4	5	16	8	18
100.0%	1.9%	7.7%	9.6%	30.8%	15.4%	34.6%

居住地			
全 体	市内 (商店街 周辺)	市内 (その他)	市外
52	28	14	10
100.0%	53.8%	26.9%	19.2%

3. 京王通り商店会周辺

性別		
全 体	男性	女性
52	14	38
100.0%	26.9%	73.1%

年代						
全 体	18～29歳	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
52	4	4	8	11	8	17
100.0%	7.7%	7.7%	15.4%	21.2%	15.4%	32.7%

居住地			
全 体	市内 (商店街 周辺)	市内 (その他)	市外
52	41	6	5
100.0%	78.8%	11.5%	9.6%

4. 東小金井駅北口周辺

性別		
全 体	男性	女性
52	14	38
100.0%	26.9%	73.1%

年代						
全 体	18～29歳	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
52	10	15	8	4	6	9
100.0%	19.2%	28.8%	15.4%	7.7%	11.5%	17.3%

居住地			
全 体	市内 (商店街 周辺)	市内 (その他)	市外
52	40	6	6
100.0%	76.9%	11.5%	11.5%

5. 東小金井駅南口周辺

性別		
全 体	男性	女性
52	18	34
100.0%	34.6%	65.4%

年代						
全 体	18～29歳	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
52	11	6	10	11	8	6
100.0%	21.2%	11.5%	19.2%	21.2%	15.4%	11.5%

居住地			
全 体	市内 (商店街 周辺)	市内 (その他)	市外
52	33	12	7
100.0%	63.5%	23.1%	13.5%

6. 新小金井駅西口周辺

性別		
全 体	男性	女性
46	10	36
100.0%	21.7%	78.3%

年代						
全 体	18～29歳	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
46	3	9	7	8	4	15
100.0%	6.5%	19.6%	15.2%	17.4%	8.7%	32.6%

居住地			
全 体	市内 (商店街 周辺)	市内 (その他)	市外
46	35	6	5
100.0%	76.1%	13.0%	10.9%

7. 新小金井駅東口周辺

性別		
全 体	男性	女性
45	18	27
100.0%	40.0%	60.0%

年代						
全 体	18～29歳	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
45	2	1	7	15	7	13
100.0%	4.4%	2.2%	15.6%	33.3%	15.6%	28.9%

居住地			
全 体	市内 (商店街 周辺)	市内 (その他)	市外
45	30	7	8
100.0%	66.7%	15.6%	17.8%

Ⅲ 資料編

1. 武蔵小金井駅北口周辺
2-2)商店街来訪目的

	来訪目的				
	全体	買物	食事・喫茶	その他用事	通勤・通学・通りがかり
合計	51	17 33.3%	11 21.6%	11 21.6%	12 23.5%
性別	男性	9 36.0%	6 24.0%	3 12.0%	7 28.0%
	女性	8 30.8%	5 19.2%	8 30.8%	5 19.2%
年代別	30歳代以下	4 26.7%	3 20.0%	2 13.3%	6 40.0%
	40～50歳代	7 43.8%	3 18.8%	2 12.5%	4 25.0%
	60歳代以上	6 30.0%	5 25.0%	7 35.0%	2 10.0%
居住地別	市内(商店街周辺)	8 29.6%	6 22.2%	7 25.9%	6 22.2%
	市内(その他)	7 46.7%	2 13.3%	2 13.3%	4 26.7%
	市外	2 22.2%	3 33.3%	2 22.2%	2 22.2%
曜日別	平日(金曜日)	6 25.0%	3 12.5%	9 37.5%	6 25.0%
	休日(日曜日)	11 40.7%	8 29.6%	2 7.4%	6 22.2%
時間別	18時以前	12 28.6%	10 23.8%	10 23.8%	10 23.8%
	18時以降	5 55.6%	1 11.1%	1 11.1%	2 22.2%

2. 武蔵小金井駅南口周辺
2-2)商店街来訪目的

	来訪目的				
	全体	買物	食事・喫茶	その他用事	通勤・通学・通りがかり
合計	52	22 42.3%	9 17.3%	15 28.8%	6 11.5%
性別	男性	4 30.8%	2 15.4%	2 15.4%	5 38.5%
	女性	18 46.2%	7 17.9%	13 33.3%	1 2.6%
年代別	30歳代以下	1 20.0%	2 40.0%	2 40.0%	0 0.0%
	40～50歳代	13 61.9%	2 9.5%	4 19.0%	2 9.5%
	60歳代以上	8 30.8%	5 19.2%	9 34.6%	4 15.4%
居住地別	市内(商店街周辺)	15 53.6%	6 21.4%	5 17.9%	2 7.1%
	市内(その他)	4 28.6%	3 21.4%	6 42.9%	1 7.1%
	市外	3 30.0%	0 -	4 40.0%	3 30.0%
曜日別	平日(金曜日)	12 46.2%	7 26.9%	3 11.5%	4 15.4%
	休日(日曜日)	10 38.5%	2 7.7%	12 46.2%	2 7.7%
時間別	18時以前	15 38.5%	6 15.4%	15 38.5%	3 7.7%
	18時以降	7 53.8%	3 23.1%	0 -	3 23.1%

3. 京王通り商店会周辺
2-2)商店街来訪目的

	来訪目的				
	全体	買物	食事・喫茶	その他用事	通勤・通学・通りがかり
合計	52	42 80.8%	1 1.9%	5 9.6%	4 7.7%
性別	男性	11 78.6%	0 -	2 14.3%	1 7.1%
	女性	31 81.6%	1 2.6%	3 7.9%	3 7.9%
年代別	30歳代以下	7 87.5%	0 -	0 -	1 12.5%
	40～50歳代	15 78.9%	1 5.3%	0 -	3 15.8%
	60歳代以上	20 80.0%	0 -	5 20.0%	0 0.0%
居住地別	市内(商店街周辺)	34 82.9%	1 2.4%	3 7.3%	3 7.3%
	市内(その他)	3 50.0%	0 -	2 33.3%	1 16.7%
	市外	5 100.0%	0 -	0 -	0 -
曜日別	平日(金曜日)	20 74.1%	1 3.7%	4 14.8%	2 7.4%
	休日(日曜日)	22 88.0%	0 0.0%	1 4.0%	2 8.0%
時間別	18時以前	42 80.8%	1 1.9%	5 9.6%	4 7.7%
	18時以降	0 -	0 -	0 -	0 -

5-1) 商店街に対する満足度

	商店街に対する満足度				
	全体	大変満足	どちらかという満足	どちらかという不満	不満
合計	51	5 9.8%	20 39.2%	20 39.2%	6 11.8%
性別	男性	2 8.0%	12 48.0%	8 32.0%	3 12.0%
	女性	3 11.5%	8 30.8%	12 46.2%	3 11.5%
年代別	30歳代以下	4 26.7%	7 46.7%	4 26.7%	0 -
	40～50歳代	0 -	7 43.8%	9 56.3%	0 -
	60歳代以上	1 5.0%	6 30.0%	7 35.0%	6 30.0%
居住地別	市内(商店街周辺)	1 3.7%	11 40.7%	12 44.4%	3 11.1%
	市内(その他)	2 13.3%	7 46.7%	4 26.7%	2 13.3%
	市外	2 22.2%	2 22.2%	4 44.4%	1 11.1%
曜日別	平日(金曜日)	2 8.3%	9 37.5%	10 41.7%	3 12.5%
	休日(日曜日)	3 11.1%	11 40.7%	10 37.0%	3 11.1%
時間別	18時以前	3 7.1%	18 42.9%	15 35.7%	6 14.3%
	18時以降	2 22.2%	2 22.2%	5 55.6%	0 -

5-1) 商店街に対する満足度

	商店街に対する満足度				
	全体	大変満足	どちらかという満足	どちらかという不満	不満
合計	52	9 17.3%	30 57.7%	11 21.2%	2 3.8%
性別	男性	3 23.1%	6 46.2%	2 15.4%	2 15.4%
	女性	6 15.4%	24 61.5%	9 23.1%	0 -
年代別	30歳代以下	2 40.0%	2 40.0%	1 20.0%	0 -
	40～50歳代	4 19.0%	10 47.6%	7 33.3%	0 -
	60歳代以上	3 11.5%	18 69.2%	3 11.5%	2 7.7%
居住地別	市内(商店街周辺)	5 17.9%	15 53.6%	6 21.4%	2 7.1%
	市内(その他)	3 21.4%	9 64.3%	2 14.3%	0 0.0%
	市外	1 10.0%	6 60.0%	3 30.0%	0 0.0%
曜日別	平日(金曜日)	4 15.4%	15 57.7%	5 19.2%	2 7.7%
	休日(日曜日)	5 19.2%	15 57.7%	6 23.1%	0 -
時間別	18時以前	9 23.1%	21 53.8%	8 20.5%	1 2.6%
	18時以降	0 -	9 69.2%	3 23.1%	1 7.7%

5-1) 商店街に対する満足度

	商店街に対する満足度				
	全体	大変満足	どちらかという満足	どちらかという不満	不満
合計	52	3 5.8%	35 67.3%	13 25.0%	1 1.9%
性別	男性	0 -	9 64.3%	4 28.6%	1 7.1%
	女性	3 7.9%	26 68.4%	9 23.7%	0 -
年代別	30歳代以下	7 87.5%	0 -	0 -	1 12.5%
	40～50歳代	15 78.9%	1 5.3%	0 -	3 15.8%
	60歳代以上	20 80.0%	0 -	5 20.0%	0 -
居住地別	市内(商店街周辺)	34 82.9%	1 2.4%	3 7.3%	3 7.3%
	市内(その他)	3 50.0%	0 -	2 33.3%	1 16.7%
	市外	5 100.0%	0 -	0 -	0 -
曜日別	平日(金曜日)	20 74.1%	1 3.7%	4 14.8%	2 7.4%
	休日(日曜日)	22 88.0%	0 -	1 4.0%	2 8.0%
時間別	18時以前	3 5.8%	35 67.3%	13 25.0%	1 1.9%
	18時以降	0 -	0 -	0 -	0 -

Ⅲ 資料編

4. 東小金井駅北口周辺

2-2) 商店街来訪目的

	来訪目的					
	全体	買物	食事・喫茶	その他用事	通勤・通学・通りがかり	
合計	52	30 57.7%	2 3.8%	5 9.6%	15 28.8%	
性別	男性	14 57.1%	8 7.1%	1 -	0 -	5 35.7%
	女性	38 57.9%	22 2.6%	1 8.0%	5 13.2%	10 26.3%
年代別	30歳代以下	25 48.0%	12 5.0%	2 -	2 3.0%	9 36.0%
	40～50歳代	12 41.7%	5 -	0 25.0%	3 33.3%	4 -
	60歳代以上	15 86.7%	13 -	0 -	0 -	2 13.3%
居住地別	市内(商店街周辺)	40 62.5%	25 2.5%	1 5.0%	2 5.0%	12 30.0%
	市内(その他)	6 50.0%	3 -	0 16.7%	1 33.3%	2 -
	市外	6 33.3%	2 16.7%	1 33.3%	2 16.7%	1 -
曜日別	平日(金曜日)	27 70.4%	19 7.4%	2 14.8%	4 7.4%	2 -
	休日(日曜日)	25 44.0%	11 -	0 4.0%	1 52.0%	13 -
時間別	18時以前	50 56.0%	28 4.0%	2 10.0%	5 30.0%	15 -
	18時以降	2 100.0%	2 -	0 -	0 -	0 -

5. 東小金井駅南口周辺

2-2) 商店街来訪目的

	来訪目的					
	全体	買物	食事・喫茶	その他用事	通勤・通学・通りがかり	
合計	52	12 23.1%	6 11.5%	15 28.8%	19 36.5%	
性別	男性	18 11.1%	2 27.8%	5 22.2%	4 38.9%	7 -
	女性	34 29.4%	10 2.9%	1 32.4%	11 35.3%	12 -
年代別	30歳代以下	17 5.9%	1 17.6%	3 23.5%	4 52.9%	9 -
	40～50歳代	21 28.6%	6 9.5%	2 33.3%	7 28.6%	6 -
	60歳代以上	14 35.7%	5 7.1%	1 28.6%	4 28.6%	4 -
居住地別	市内(商店街周辺)	33 6.1%	7 30.3%	2 42.4%	10 100.0%	14 -
	市内(その他)	12 41.7%	5 8.3%	1 25.0%	3 25.0%	3 -
	市外	7 -	0 42.9%	3 28.6%	2 28.6%	2 -
曜日別	平日(金曜日)	26 23.1%	6 7.7%	2 15.4%	4 53.8%	14 -
	休日(日曜日)	26 23.1%	6 15.4%	4 42.3%	11 19.2%	5 -
時間別	18時以前	46 21.7%	10 13.0%	6 32.6%	15 32.6%	15 -
	18時以降	6 33.3%	2 -	0 -	0 -	4 66.7%

6. 新小金井駅西口周辺

2-2) 商店街来訪目的

	来訪目的					
	全体	買物	食事・喫茶	その他用事	通勤・通学・通りがかり	
合計	46	16 34.8%	2 2.2%	19 41.3%	10 21.7%	
性別	男性	10 10.0%	1 -	0 20.0%	2 70.0%	7 -
	女性	36 41.7%	15 2.8%	1 47.2%	17 8.3%	3 -
年代別	30歳代以下	12 33.3%	4 -	0 41.7%	5 25.0%	3 -
	40～50歳代	15 33.3%	5 -	0 33.3%	5 33.3%	5 -
	60歳代以上	19 36.8%	7 5.3%	1 47.4%	9 10.5%	2 -
居住地別	市内(商店街周辺)	35 42.9%	15 2.9%	1 37.1%	13 17.1%	6 -
	市内(その他)	6 16.7%	1 -	0 50.0%	3 33.3%	2 -
	市外	5 -	0 -	0 60.0%	3 40.0%	2 -
曜日別	平日(金曜日)	26 30.8%	8 -	0 50.0%	13 19.2%	5 -
	休日(日曜日)	20 40.0%	8 5.0%	1 30.0%	6 25.0%	5 -
時間別	18時以前	46 34.8%	16 2.2%	1 41.3%	19 21.7%	10 -
	18時以降	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -

5-1) 商店街に対する満足度

	商店街に対する満足度				
	全体	大変満足	どちらかという満足	どちらかという不満	不満
合計	52	7 13.5%	27 51.9%	14 26.9%	4 7.7%
性別	男性	14 0	9 64.3%	3 21.4%	2 14.3%
	女性	38 18.4%	7 47.4%	18 28.9%	2 5.3%
年代別	30歳代以下	25 16.0%	4 52.0%	13 28.0%	7 4.0%
	40～50歳代	12 16.7%	2 50.0%	6 25.0%	3 8.3%
	60歳代以上	15 6.7%	1 53.3%	8 26.7%	4 13.3%
居住地別	市内(商店街周辺)	40 12.5%	5 60.0%	24 20.0%	8 7.5%
	市内(その他)	6 16.7%	1 16.7%	1 50.0%	3 16.7%
	市外	6 16.7%	1 33.3%	2 50.0%	3 -
曜日別	平日(金曜日)	27 18.5%	5 40.7%	11 29.6%	8 11.1%
	休日(日曜日)	25 8.0%	2 64.0%	16 24.0%	6 4.0%
時間別	18時以前	50 12.0%	6 52.0%	26 28.0%	14 8.0%
	18時以降	2 50.0%	1 50.0%	1 -	0 -

5-1) 商店街に対する満足度

	商店街に対する満足度				
	全体	大変満足	どちらかという満足	どちらかという不満	不満
合計	52	2 3.8%	28 53.8%	14 26.9%	8 15.4%
性別	男性	18 11.1%	2 61.1%	11 16.7%	3 11.1%
	女性	34 0	17 50.0%	11 32.4%	6 17.6%
年代別	30歳代以下	17 11.8%	2 76.5%	13 11.8%	2 -
	40～50歳代	21 0	10 47.6%	11 52.4%	0 -
	60歳代以上	14 -	5 35.7%	5 7.1%	1 57.1%
居住地別	市内(商店街周辺)	33 3.0%	1 60.6%	20 18.2%	6 18.2%
	市内(その他)	12 8.3%	1 33.3%	4 41.7%	5 16.7%
	市外	7 -	0 57.1%	4 42.9%	3 -
曜日別	平日(金曜日)	26 7.7%	2 57.7%	15 30.8%	8 3.8%
	休日(日曜日)	26 -	0 50.0%	13 23.1%	7 26.9%
時間別	18時以前	46 4.3%	2 54.3%	25 23.9%	11 17.4%
	18時以降	6 -	0 50.0%	3 50.0%	3 -

5-1) 商店街に対する満足度

	商店街に対する満足度				
	全体	大変満足	どちらかという満足	どちらかという不満	不満
合計	46	8 17.4%	23 50.0%	11 23.9%	4 8.7%
性別	男性	10 10.0%	1 70.0%	7 20.0%	2 -
	女性	36 19.4%	7 44.4%	16 25.0%	9 11.1%
年代別	30歳代以下	12 16.7%	2 50.0%	6 25.0%	3 8.3%
	40～50歳代	15 6.7%	1 46.7%	7 46.7%	0 -
	60歳代以上	19 26.3%	5 52.6%	10 5.3%	3 15.8%
居住地別	市内(商店街周辺)	35 7	7 45.7%	16 22.9%	8 11.4%
	市内(その他)	6 16.7%	1 50.0%	3 33.3%	2 -
	市外	5 -	0 80.0%	4 20.0%	1 -
曜日別	平日(金曜日)	26 26.9%	7 50.0%	13 19.2%	5 3.8%
	休日(日曜日)	20 5.0%	1 50.0%	10 30.0%	6 15.0%
時間別	18時以前	46 17.4%	8 50.0%	23 23.9%	11 8.7%
	18時以降	0 -	0 -	0 -	0 -

Ⅲ 資料編

7. 新小金井駅東口周辺

2-2) 商店街来訪目的

	来訪目的				
	全体	買物	食事・喫茶	その他用事	通勤・通学・通りがかり
合計	45	7 15.6%	1 2.2%	13 28.9%	24 53.3%
性別	男性	18 4 22.2%	1 5.6%	6 33.3%	7 38.9%
	女性	27 3 11.1%	0 -	7 25.9%	17 63.0%
年代別	30歳以下	3 2 66.7%	0 -	0 -	1 33.3%
	40～50歳代	22 3 13.6%	1 4.5%	2 9.1%	16 72.7%
	60歳以上	20 2 10.0%	0 -	11 55.0%	7 35.0%
居住地別	市内(商店街周辺)	30 4 13.3%	1 3.3%	8 26.7%	17 56.7%
	市内(その他)	7 1 14.3%	0 -	3 42.9%	3 42.9%
	市外	8 2 25.0%	0 -	2 25.0%	4 50.0%
曜日別	平日(金曜日)	19 5 26.3%	1 5.3%	8 42.1%	5 26.3%
	休日(日曜日)	26 2 7.7%	0 -	5 19.2%	19 73.1%
時間別	18時以前	45 7 15.6%	1 2.2%	13 28.9%	24 53.3%
	18時以降	0 0 -	0 -	0 -	0 -

5-1) 商店街に対する満足度

	商店街に対する満足度				
	全体	大変満足	どちらかという満足	どちらかという不満	不満
合計	45	1 2.2%	14 31.1%	15 33.3%	15 33.3%
性別	男性	18 1 5.6%	7 38.9%	4 22.2%	6 33.3%
	女性	27 0 -	7 25.9%	11 40.7%	9 33.3%
年代別	30歳以下	3 0 -	1 33.3%	2 66.7%	0 -
	40～50歳代	22 1 4.5%	10 45.5%	7 31.8%	4 18.2%
	60歳以上	20 0 -	3 15.0%	6 30.0%	11 55.0%
居住地別	市内(商店街周辺)	30 0 -	6 20.0%	13 43.3%	11 36.7%
	市内(その他)	7 1 14.3%	3 42.9%	1 14.3%	2 28.6%
	市外	8 0 -	5 62.5%	1 12.5%	2 25.0%
曜日別	平日(金曜日)	19 0 -	5 26.3%	7 36.8%	7 36.8%
	休日(日曜日)	26 1 3.8%	9 34.6%	8 30.8%	8 30.8%
時間別	18時以前	45 1 2.2%	14 31.1%	15 33.3%	15 33.3%
	18時以降	0 0 -	0 -	0 -	0 -

(3) 商店街経営者意識調査

① 調査票

商店街経営者意識調査

1 あなたのお店のことについておたずねします。

問1 お店の所在地 (1つに○)

- 1. 東町
- 2. 梶野町
- 3. 関野町
- 4. 緑町
- 5. 中町
- 6. 前原町
- 7. 本町
- 8. 桜町
- 9. 貫井北町
- 10. 貫井南町

問2 お店の経営形態 (1つに○)

- 1. 個人
- 2. 株式会社 (本店)
- 3. 株式会社 (支店)
- 4. 有限会社 (本店)
- 5. 有限会社 (支店)
- 6. その他 ()

問3 お店の業種 (あてはまる番号すべてに○)

- 1. 小売業
- 2. 飲食業
- 3. サービス業
- 4. 金融・不動産業
- 5. その他 ()

問4 主な業務内容 (1つに○)

- 1. 飲食店 (和食・洋食・中華・喫茶等)
- 2. 食料品 (食品・スナック・コンビニ等)
- 3. 美容・ファッション (美容・理容・化粧品・服・靴等)
- 4. 暮らしの買物 (日用品・家電・花・書籍・運動用品・文房具・楽器等)
- 5. 暮らしのサポート (クリーニング・修理等)
- 6. 医療・福祉 (医療・薬局・ドラッグストア・整体・介護用品等)
- 7. 旅行・アミューズメント
- 8. 銀行・金融・保険
- 9. 不動産
- 10. 家具・じゅう器
- 11. 教育・学習支援業
- 12. 運送
- 13. その他 ()

小金井市商店街経営者意識調査

ご協力をお願い

日頃から市政運営にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

本市では、産業振興に関する取組方針である「小金井市産業振興プラン」の改定を令和2年度に行います。

この度、商店会に加入している事業所を対象に、事業の現状や皆様からのご意見を今後の産業振興の方策検討の基礎資料とすることを目的にアンケート調査を実施いたします。

お忙しいところ誠に恐れ入りますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和元年10月
小金井市

【ご記入・ご提出にあたってのお願い】

- 1. 本調査は無記名で行うものです。回答者個人が特定されることはありません。また、回答は本調査の目的以外に使用いたしません。
- 2. 回答は、経営者の方がお答えください。
- 3. 回答方法は、選択肢の番号に○をつける設問、数字等を記入する設問、回答者を限定する設問があります。設問文をよく読んで回答してください。
- 4. ご回答後の調査票は、同封の返信用封筒 (切手不要) に入れて、封をして、ポストに投函してください。

ご投函は、**10月25日(金)** までをお願いいたします。

《問合せ先》

小金井市 市民部経済課 産業振興係
電話：042-387-9831 F A X：042-386-2609

問 5 市内での操業年数 (1つに○)

- | | |
|-----------|------------|
| 1. 1年未満 | 5. 11年～15年 |
| 2. 1年～2年 | 6. 16年～20年 |
| 3. 3年～5年 | 7. 21年～30年 |
| 4. 6年～10年 | 8. 31年以上 |

問 6 従業者の人数 (あなた自身も含めて) (1つに○)

- | | | |
|-------|-----------|------------|
| 1. 1人 | 3. 3人～5人 | 5. 11人～20人 |
| 2. 2人 | 4. 6人～10人 | 6. 21人以上 |

問 7 経営者の年齢 (1つに○) (事実上の経営者、支店の場合は店長・運営責任者)

- | | | |
|--------------|---------|----------|
| 1. 10歳代・20歳代 | 4. 50歳代 | 7. 80歳以上 |
| 2. 30歳代 | 5. 60歳代 | |
| 3. 40歳代 | 6. 70歳代 | |

問 8 土地、建物の所有形態 (1つに○)

- | | |
|--------------|-----------|
| 1. 土地、建物自己所有 | 3. 借地、借家 |
| 2. 借地、建物自己所有 | 4. ビルテナント |

問 9 売場面積 (1坪=3.3㎡) (1つに○)

- | |
|--------------------------------|
| 1. 5坪以下 (16.5㎡以下) |
| 2. 6坪～10坪 (19.8㎡～33.3㎡) |
| 3. 11坪～20坪 (36.6㎡～66.6㎡) |
| 4. 21坪～30坪 (69.9㎡～99.9㎡) |
| 5. 31坪～50坪 (102.3㎡～165㎡) |
| 6. 51坪～100坪 (168.3㎡～333㎡) |
| 7. 101坪～1,000坪 (336.3㎡～3,300㎡) |
| 8. 1,001坪以上 (3,303.3㎡以上) |

問 10 来客用駐車場の有無 (1つに○)

- | | |
|---------------|-----------|
| 1. 専用がある (台) | 3. 持っていない |
| 2. 共同である (台) | |

※専用・共同両方お持ちの方は、メインでお使いの方を選択してください。

問 11 今後の改装予定 (1つに○)

- | |
|--------------------------------|
| 1. 予定はない (今のままで十分、または、改装したばかり) |
| 2. 後継者がいないため、改装の予定はない |
| 3. 廃業するため、改装の予定はない |
| 4. 改装したいが、資金や施設の問題で改装の予定はない |
| 5. 改装を予定している |

問 12 主な定休日 (あてはまる番号すべてに○)

- | | | |
|-------|-------|---------|
| 1. 月曜 | 5. 金曜 | 9. 特定日 |
| 2. 火曜 | 6. 土曜 | 10. 不定期 |
| 3. 水曜 | 7. 日曜 | 11. 無休 |
| 4. 木曜 | 8. 祝日 | |

問 13 営業時間 (24時間制で数値記入)

- | | |
|-----------------|-----------------|
| ア. 開始時刻 ー 時 ー 分 | イ. 終了時刻 ー 時 ー 分 |
|-----------------|-----------------|

問 14 お店の経営に情報機器、コンピュータ、インターネットを利用していますか。
(1つに○)

- | | |
|--------------------------|---------|
| 1. 利用している | → 【付問へ】 |
| 2. 利用したいが、今は利用していない | → 【付問へ】 |
| 3. 今後も利用予定なし (今も利用していない) | |

【付問】前問で「1」～「2」と回答した方に伺います。どのように利用していますか (利用したいですか)。(あてはまる番号すべてに○)

- | |
|--------------------------|
| 1. 商品発注にFAX・インターネットを使用 |
| 2. パソコン等で自店での経理処理 |
| 3. POSシステムの導入 |
| 4. 電子メールの利用 |
| 5. 店のホームページ開設 |
| 6. 商工会や商店会のWEBサイトによる店の紹介 |
| 7. ネットショップの開設 |
| 8. カード・電子マネー決済 |
| 9. チラシや店内表示をパソコン等で自作 |
| 10. インターネット予約 |
| 11. その他 () |

2 お店のお客様についておたずねします。

問 15 お客様のうち、固定客の比率はどれ位ですか。(数値記入)

ア. 固定客 _____% + イ. フリー _____% = 100%

問 16 固定客の多くは主にどこにお住まいですか。(1つに○)

1. 店の近所 (概ね徒歩圏内 (15分程度))
2. 店から少し遠い (徒歩圏 (15分程度) より遠い)
3. 市内全域
4. 広域 (市内・市外を問わない)
5. わからない

問 17 どの年代のお客が多いですか。(3つまで○)

1. 19歳以下
2. 20歳代
3. 30歳代
4. 40歳代
5. 50歳代
6. 60歳代
7. 70歳代
8. 80歳以上

問 18 最近増えてきたお客様のタイプはありますか。(3つまで○)

1. 専業主婦・主夫
2. 仕事を持った女性
3. 成人男性
4. 学生
5. 高齢者
6. 外国人
7. 子ども連れ、親子
8. その他 ()

問 19 お客様の声を聴くようにしていますか。(1つに○)

1. よく聴いている
2. 時々聴いている
3. 特に聴いていない

問 20 お客様のタイプの変化やお客様の声を踏まえて工夫していることはありますか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 品揃え
2. PR方法
3. 接客方法
4. 外国語対応
5. 価格設定
6. 販売方法
7. 営業時間・曜日
8. その他 ()
9. 特にしていない

問 21 お客様がお店にいる時間を長くしたり、お店に気軽に集まるよう、取り組んでいることはありますか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 接客方法
2. PRイベント・相談会等の開催
3. スペースの設置
4. その他 ()
5. 特にしていない

問 22 近隣に通学する学生を呼び込むために、特に取り組んでいることはありますか。(1つに○)

1. 取り組んでいる
→ (具体的に記入:)
2. 特に取り組んでいない

問 23 お店の商品やサービスに他の業種 (農業、工業、観光、まち歩き等) との連携を考えていますか。(1つに○)

1. すでに連携している → 【付問へ】
2. 連携することを検討している → 【付問へ】
3. 連携したいが、方法がわからない → 【付問へ】
4. 連携する予定はない
5. 連携する必要がない (業種ではない)

【付問】前問で「1」～「3」と回答した方に伺います。具体的な実施内容や課題となっていることを教えてください。(自由記入)

問 24 お店がお客様に支持されている理由は何だと思いますか。下記の中から3つまで選んで番号を記入してください。

1つ目	2つ目	3つ目
(選択項目)		
1. 買物が楽しいから 2. 買うと気分がよくなる 3. 店舗がきれいでムードがよい 4. 落ち着いて買物できる雰囲気 5. 品揃えが豊富 6. 流用品がある 7. センスやニーズへの対応 8. 品買がよい 9. 個性ある店づくり 10. おいしい 11. 店が清潔である 12. 接客態度が良い 13. お客様とのふれあいを心掛けている 14. 気軽に入りやすい 15. 催物・特売が多い 16. スタンプ・ポイントカード等がある 17. 価格が安い 18. 宅配している 19. お客様の自宅が近い 20. お客様の通勤・通学途中に店がある 21. 営業時間が長い 22. その他 ()		

3 お店の経営についておたずねします。

問 25 最近の業績 (それぞれ1つに○)

ア. 売上高	1. 大幅増加	2. 微増	3. 横ばい	4. 微減	5. 大幅減少
イ. 客数	1. 大幅増加	2. 微増	3. 横ばい	4. 微減	5. 大幅減少
ウ. 粗利益	1. 大幅増加	2. 微増	3. 横ばい	4. 微減	5. 大幅減少

問 26 最近の業績をどのように捉えていますか。(1つに○)

1. 非常に順調	4. 不振
2. 概ね順調	5. 非常に不振
3. 横ばい	

問 27 業績が順調または不振である要因は何ですか。(3つまで○)

1. 商圏内の人口の変化	7. 従業員の質
2. 取扱商品の需要の変化	8. 自店の販売促進・販路開拓効果
3. 交通網の変化による影響	9. 同業者の存在
4. 大型店進出の影響	10. 異業種・新業態の影響
5. 商店街の中の環境変化	11. その他 ()
6. 店の設備対応	

4 お店の経営継続についておたずねします。

問 28 事業の継承者として考えている人はいいますか。(1つに○)

1. 後継者は決まっている	→ 【付問①へ】
2. 事業を継がせたいが、まだ決まっていない	→ 【付問①へ】
3. 事業を継がせたいが、候補がない	→ 【付問①へ】
4. 事業見通しはあるが、自分の代でやめたい	→ 【付問②へ】
5. 先行きが見えないので、自分の代でやめたい	→ 【付問②へ】
6. まだ考えていない	
7. 自分が若いので、まだ考える必要がない	
8. 支店等のため、会社で決定する	

【付問①】下記ア～イは、前問で「1」～「3」のいずれかに回答した方に伺いします。ア 事業を継承する時期は予定していますか。(1つに○)

1. 3年以内
2. 4年～5年以内
3. 6年～10年以内
4. 11年より将来
5. 未定・わからない

イ 事業継承にかかるとする主な課題はありますか。(2つまで○)

1. 承継全般について
2. 後継者選びについて
3. 円滑化活用について
4. 後継者教育(人材育成)
5. 経営権問題
6. 自社株対策
7. 相続税対策
8. 事業承継計画が立てられない
9. わからない
10. なし(順調)
11. その他()

【付問②】問28で「4」～「5」(自分の代でやめたい)と回答した方にお伺いします。廃業を検討する主な理由は何ですか。(2つまで○)

1. 後継者がいない
2. 経営状況が厳しい
3. 先行きが不透明
4. 譲渡(M&Aを含む)を希望または予定
5. その他()

問29 事業を継続・展開する上で行政に期待する支援策はありますか。下記の中から3つまで選んで番号を記入してください。

1つ目	2つ目	3つ目

(選択項目)

1. 同業種交流の促進
2. 異業種交流の促進
3. 他事業所の情報提供
4. 経営支援施策情報の提供
5. 自社PRの支援
6. 融資制度の充実
7. 良好な賃貸事業スペースの情報提供
8. 表彰・顕彰制度の充実
9. 人材育成・後継者育成事業の強化
10. 経営相談体制の強化
11. 専門家派遣・相談
12. M&Aに関する支援
13. その他()
14. 行政の支援策にはあまり期待しない

5 商店街についておたずねします。

問30 お店のある商店街に課題はありますか。下記の中から3つまで選んで番号を記入してください。

1つ目	2つ目	3つ目

(選択項目)

1. 店舗配列、業種構成、店舗構成に問題がある
2. 核になる店舗がない
3. 競合商店街の勢力に押され気味である
4. 個店の経営努力不足
5. 店舗の老朽化、陳腐化が著しい
6. 歩行者の安全確保に問題がある
7. 来客用の駐車場が不足している
8. 来客用の駐輪場が不足している
9. 非店舗が多く、商店街としての連続性に欠ける
10. 近くの大型店に客足をとられていく
11. 商店街の環境整備が不十分でイメージが悪い
12. 結束力が弱く、商店街活動が出来ない
13. 商店街の役員になってくれる人が少ない
14. わからない
15. 特になし
16. その他()

問31 商店街で充実したい施設・設備はありますか。下記の中から3つまで選んで番号を記入してください。

1つ目	2つ目	3つ目

(選択項目)

1. 街路灯
2. ガードレール
3. アーケード
4. カラー舗装
5. 広場・小公園
6. こどもの遊具
7. ベンチ
8. モニタリング
9. 公衆トイレ
10. 駐車場
11. 駐輪場
12. バス停
13. 公衆電話
14. 放送設備
15. わからない
16. 特になし
17. その他()

問 32 商店街の活性化に向けて取り組むべきことはありますか。下記の中から3つまで選んで番号を記入してください。

1つ目	2つ目	3つ目

(選択項目)

1. 不足業種を補う
2. 核になる店舗をつくる
3. 来客用の駐車場を整備する
4. 来客用の駐輪場を整備する
5. 空き店舗の解消を図る
6. 商店街の結束力を強め、商店街活動を活発にする
7. お店やイベントの情報提供
8. わからない
9. 特にない
10. その他 ()

問 33 お店のある商店街に課題はありますか。下記の中から3つまで選んで番号を記入してください。

1つ目	2つ目	3つ目

(選択項目)

1. 品揃え、サービスが少ない
2. 値段が高い
3. 品質が良くない
4. 鮮度が良くない
5. 催物・特売等が少ない
6. 気兼ねしてしまふ
7. 店が清潔でない
8. 配達をしない
9. 営業時間が合わない
10. スマホ決済やカード決済が使えない
11. 接客態度が悪い
12. 駐車場が狭い
13. 休憩場所がない
14. 情報が少ない
15. 家から遠い
16. わからない
17. 特にない
18. その他 ()

6 消費増税（軽減税率導入）に関する対策についてうかがいます。

問 34 消費増税及び軽減税率導入が、ご商売に影響すると思われるか。(1つに○)

1. 影響が大きい	→ 【付問へ】
2. どちらかといえば、影響がある	→ 【付問へ】
3. どちらともいえない	
4. どちらかといえば、影響はない	
5. 影響はほとんどない	

【付問】前問で「1」～「2」のいずれかに回答した方にお伺いします。影響があると思われる内容を具体的に記入ください。(自由記入)

--

問 35 消費増税及び軽減税率導入に際し、準備や対策はできていますか。(1つに○)

1. 準備や対策はできている
2. 導入後、直ちに対策を行う(予定を含む)
3. 対策はできていない
4. その他 ()

問 36 前問の回答の具体的な内容をお聴かせください。(自由記入)

前問で「1～2」の方 準備や対策の内容	(箇条書き可)
前問で「3」の方 対策をできていない理由	(箇条書き可)

問 37 消費増税及び軽減税率導入に際し、商売上、設備面の課題はありますか。(1つに○) ある場合は具体的な内容もお聴かせください。(自由記入)

1. ある (具体的に:)
2. ない

7 商店会活動についておたずねします。

問 38 あなたのお店は商店会に加盟していますか。(1つに○)

1. 小金井市商業振興会	10. 貴井北町商工振興会
2. 武蔵小金井駅前商店会	11. 前原坂下商店会
3. 北口仲通り商店会	12. 緑町中央商店会
4. 小金井市けやき通り商店会	13. 東小金井北口地域振興会
5. 小金井市中央商店街協同組合	14. 東小金井駅北口商店会
6. 農工大通り振興会	15. 東小金井南口商店会
7. 蛇の目通り商店会	16. 新小金井西口商店会
8. 中町明和会	17. 新小金井商店会
9. 京王通り商店会	18. シャトー小金井商店会

問 39 あなたは商店会活動に参加していますか。(1つに○)

1. 積極的に参加している	3. ほとんど参加していない
2. たまに参加する	

問 40 あなたは商店会の会合に参加していますか。(1つに○)

1. 積極的に参加している	3. ほとんど参加していない
2. たまに参加する	

問 41 商店会が地域社会との連携をより一層強くするには、どのようなことに積極的に参加・協力すれば良いと考えますか。(3つまで○)

1. 自治会・町内会活動	7. スポーツサークル活動
2. 交通安全・防犯活動	8. 学習・文化活動
3. 福祉・ボランティア活動	9. 青少年の支援活動
4. 清掃などの環境美化活動	10. イベント・お祭りの活動
5. リサイクル活動	11. 必要ない
6. P T A活動	12. その他

問 42 商店会はどのような活動を充実していけば良いとお考えですか。下記の中から3つまで選んで番号を記入してください。

1つ目	2つ目	3つ目
(選択項目)		
1. 共同売り出し 2. スタンプ券等 3. 共同のチラシ 4. 共同装飾 5. イベント、催し 6. 宅配 7. 研究会、勉強会の実施 8. 消費者との意見交換 9. 商店街診断・店舗診断の実施 10. パソコンセミナーの実施 11. ホームページ作成による店舗紹介 12. インターネット・ショップの開設 13. 電子マネー等多様な決済方法の導入 14. その他 ()		

8 小金井市の商業振興策の方向についてうかがいます。

問 43 市の商業振興策について期待することは何ですか。(3つまで○)

1. 従来通りの商店街対策を期待する	6. 販売促進事業などのソフトな対策をより期待する
2. 商店街同士の連携対策を期待する	7. 施設整備事業などのハードな対策をより期待する
3. やる気のある商店街への支援策に絞っていくことを期待する	8. 地域社会との交流・連携対策をより期待する
4. 個店対策を期待する	9. その他 ()
5. やる気のあるグループへの支援策を期待する	

問44 市の商業振興について、ご意見があれば自由にお書きください。



アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。

Ⅲ 資料編

②集計表

問1 お店の所在地 (1つに○)

No.	カテゴリ名	実数	比率
1	東町	28	22.0%
2	梶野町	17	13.4%
3	関野町	1	0.8%
4	緑町	9	7.1%
5	中町	0	0.0%
6	前原町	2	1.6%
7	本町	61	48.0%
8	桜町	0	0.0%
9	寛井北町	4	3.1%
10	寛井南町	0	0.0%
	無回答	5	3.9%
	全体	127	100.0%

問2 お店の経営形態 (1つに○)

No.	カテゴリ名	実数	比率
1	個人	61	48.0%
2	株式会社 (本店)	18	14.2%
3	株式会社 (支店)	7	5.5%
4	有限会社 (本店)	24	18.9%
5	有限会社 (支店)	3	2.4%
6	その他	10	7.9%
	無回答	4	3.1%
	全体	127	100.0%

問3 お店の業種 (あてはまる番号すべてに○)

No.	カテゴリ名	実数	比率
1	小売業	32	25.2%
2	飲食業	32	25.2%
3	サービス業	37	29.1%
4	金融・不動産業	8	6.3%
5	その他	20	15.7%
	無回答	4	3.1%
	全体	127	100.0%

問4 主な業務内容 (1つに○)

No.	カテゴリ名	実数	比率
1	飲食店 (和食・洋食・中華・喫茶等)	30	23.6%
2	食料品 (食品・スーパー・コンビニ等)	14	11.0%
3	美容・ファッション (美容・理容・化粧品・服・靴・鞆等)	13	10.2%
4	暮らしの買い物 (日用品・家電・花・書籍・運動用品・文房具・楽器等)	10	7.9%
5	暮らしのサポート (クリーニング・修理等)	3	2.4%
6	医療・福祉 (医療・薬局・ドラッグストア・整体・介護用品等)	18	14.2%
7	旅行・アミューズメント	1	0.8%
8	銀行・金融・保険	2	1.6%
9	不動産	6	4.7%
10	家具・じゅう器	0	0.0%
11	教育・学習支援業	6	4.7%
12	運送	2	1.6%
13	その他	18	14.2%
	無回答	4	3.1%
	全体	127	100.0%

問5 市内での操業年数 (1つに○)

No.	カテゴリ名	実数	比率
1	1年未満	3	2.4%
2	1年～2年	4	3.1%
3	3年～5年	10	7.9%
4	6年～10年	13	10.2%
5	11年～15年	8	6.3%
6	16年～20年	10	7.9%
7	21年～30年	18	14.2%
8	31年以上	57	44.9%
	無回答	4	3.1%
	全体	127	100.0%

問6 従業者の人数 (あなた自身も含めて) (1つに○)

No.	カテゴリ名	実数	比率
1	1人	17	13.4%
2	2人	30	23.6%
3	3～5人	34	26.8%
4	6～10人	17	13.4%
5	11～20人	14	11.0%
6	21人以上	12	9.4%
	無回答	3	2.4%
	全体	127	100.0%

Ⅲ 資料編

問7 経営者の年齢（1つに○）（事実上の経営者、支店の場合は店長・運営責任者）

No.	カテゴリ名	実数	比率
1	10歳代・20歳代	0	0.0%
2	30歳代	11	8.7%
3	40歳代	25	19.7%
4	50歳代	22	17.3%
5	60歳代	27	21.3%
6	70歳代	32	25.2%
7	80歳代以上	7	5.5%
	無回答	3	2.4%
	全体	127	100.0%

問8 土地、建物の所有形態（1つに○）

No.	カテゴリ名	実数	比率
1	土地、建物自己所有	52	40.9%
2	借地、建物自己所有	5	3.9%
3	借地、借家	36	28.3%
4	ビルテナント	30	23.6%
	無回答	4	3.1%
	全体	127	100.0%

問9 売場面積（1坪=3.3㎡）（1つに○）

No.	カテゴリ名	実数	比率
1	5坪以下	6	4.7%
2	6～10坪	40	31.5%
3	11～20坪	29	22.8%
4	21～30坪	17	13.4%
5	31～50坪	12	9.4%
6	51～100坪	6	4.7%
7	101～1000坪	7	5.5%
8	1001坪以上	3	2.4%
	無回答	7	5.5%
	全体	127	100.0%

問10 来客用駐車場の有無（1つに○）

No.	カテゴリ名	実数	比率
1	専用がある	33	26.0%
2	共同である	13	10.2%
3	持っていない	78	61.4%
	無回答	3	2.4%
	全体	127	100.0%

問10 台数（「1.専門がある」「2.共同である」回答者対象）

No.	カテゴリ名	実数	比率
1	1台	14	30.4%
2	2台	13	28.3%
3	3台	1	2.2%
4	4～10台	9	19.6%
5	11～20台	4	8.7%
6	無回答	5	10.9%
	全体	46	100.0%

問11 今後の改装予定（1つに○）

No.	カテゴリ名	実数	比率
1	予定はない（今のままで十分、または、改装したばかり）	77	60.6%
2	後継者がいないため、改装の予定はない	10	7.9%
3	廃業するため、改装の予定はない	5	3.9%
4	改装したいが、資金や施設の問題で改装の予定はない	22	17.3%
5	改装を予定している	8	6.3%
	無回答	5	3.9%
	全体	127	100.0%

Ⅲ 資料編

問12 主な定休日（あてはまる番号すべてに○）

No.	カテゴリ名	実数	比率
1	月	14	11.0%
2	火	21	16.5%
3	水	20	15.7%
4	木	10	7.9%
5	金	2	1.6%
6	土	10	7.9%
7	日	50	39.4%
8	祝日	34	26.8%
9	特定日	5	3.9%
10	不定期	16	12.6%
11	無休	18	14.2%
	無回答	3	2.4%
	全体	127	100.0%

問13 営業時間（24時間制で数値記入）

イ. 終了時刻

No.	カテゴリ名	実数	比率
1	0～8時台	22	17.3%
2	9時台	1	0.8%
3	11時台	1	0.8%
4	12～16時台	5	3.9%
5	17時以降	90	70.9%
6	24時間営業	4	3.1%
	無回答	4	3.1%
	全体	127	100.0%

問14 【付問】 前問で「1」～「2」と回答した方に伺います。どのように利用していますか。（利用したいですか）。（あてはまる番号すべてに○）

No.	カテゴリ名	実数	比率
1	商品発注にFAX・インターネットを使用	64	64.6%
2	パソコン等で自店での経理処理	61	61.6%
3	POSシステムの導入	17	17.2%
4	電子メールの利用	56	56.6%
5	店のホームページ開設	54	54.5%
6	商工会や商工会のWEBサイトによる店の紹介	18	18.2%
7	ネットショップの開設	6	6.1%
8	カード・電子マネー決済	38	38.4%
9	チラシや店内表示をパソコン等で自作	41	41.4%
10	インターネット予約	25	25.3%
11	その他	9	9.1%
	無回答	3	3.0%
	全体	99	100.0%

問13 営業時間（24時間制で数値記入）

ア. 開始時刻

No.	カテゴリ名	実数	比率
1	0～8時台	21	16.5%
2	9時台	50	39.4%
3	10時台	21	16.5%
4	11時台	9	7.1%
5	12～16時台	5	3.9%
6	17時以降	14	11.0%
7	24時間営業	3	2.4%
	無回答	4	3.1%
	全体	127	100.0%

問14 お店の経営に情報機器、コンピュータ、インターネットを利用していますか。（1つに○）

No.	カテゴリ名	実数	比率
1	利用している	89	70.1%
2	利用したいが、今は利用していない	10	7.9%
3	今後も利用予定なし（今も利用していない）	24	18.9%
	無回答	4	3.1%
	全体	127	100.0%

問15 お客様のうち、固定客の比率はどれ位ですか。（数値記入）

ア. 固定客

No.	カテゴリ名	実数	比率
1	～10%	5	3.9%
2	11～20%	1	0.8%
3	21～30%	3	2.4%
4	31～40%	1	0.8%
5	41～50%	6	4.7%
6	51～60%	12	9.4%
7	61～70%	24	18.9%
8	71～80%	24	18.9%
9	81～90%	19	15.0%
10	91～100%	15	11.8%
	無回答	17	13.4%
	全体	127	100.0%

Ⅲ 資料編

問15 お客様のうち、固定客の比率はどれ位ですか。(数値記入)

イ. フリー

No.	カテゴリ名	実数	比率
1	～10%	30	23.6%
2	11～20%	22	17.3%
3	21～30%	24	18.9%
4	31～40%	13	10.2%
5	41～50%	6	4.7%
6	51～60%	1	0.8%
7	61～70%	1	0.8%
8	71～80%	0	0.0%
9	81～90%	0	0.0%
10	91～100%	6	4.7%
	無回答	24	18.9%
	全体	127	100.0%

問16 固定客の多くは主にどこにお住まいですか。(1つに○)

No.	カテゴリ名	実数	比率
1	店の近所(概ね徒歩圏内(15分程度))	47	37.0%
2	店から少し遠い(徒歩圏(15分程度)より遠い)	5	3.9%
3	市内全域	26	20.5%
4	広域(市内・市外を問わない)	37	29.1%
5	わからない	6	4.7%
	無回答	6	4.7%
	全体	127	100.0%

問17 どの年代のお客様が多いですか。(3つまで○)

No.	カテゴリ名	実数	比率
1	19歳以下	11	8.7%
2	20歳代	11	8.7%
3	30歳代	37	29.1%
4	40歳代	51	40.2%
5	50歳代	66	52.0%
6	60歳代	68	53.5%
7	70歳代以上	39	30.7%
8	80歳以上	15	11.8%
	無回答	7	5.5%
	全体	127	100.0%

問18 最近増えてきたお客様のタイプはありますか。(3つまで○)

No.	カテゴリ名	実数	比率
1	専業主婦・主夫	18	14.2%
2	仕事を持った女性	34	26.8%
3	成人男性	20	15.7%
4	学生	14	11.0%
5	高齢者	51	40.2%
6	外国人	19	15.0%
7	子ども連れ、親子	32	25.2%
8	その他	10	7.9%
	無回答	15	11.8%
	全体	127	100.0%

問19 お客様の声を聴くようにしていますか。(1つに○)

No.	カテゴリ名	実数	比率
1	よく聴いている	79	62.2%
2	時々聴いている	35	27.6%
3	特に聴いていない	9	7.1%
	無回答	4	3.1%
	全体	127	100.0%

問20 お客様のタイプの変化やお客様の声を踏まえて工夫していることはありますか。(あてはまる番号すべてに○)

No.	カテゴリ名	実数	比率
1	品揃え	35	27.6%
2	P R 方法	27	21.3%
3	接客方法	54	42.5%
4	外国語対応	8	6.3%
5	価格設定	36	28.3%
6	販売方法	17	13.4%
7	営業時間・曜日	17	13.4%
8	その他	4	3.1%
9	特にしていない	26	20.5%
	無回答	5	3.9%
	全体	127	100.0%

Ⅲ 資料編

問21 お客様がお店にいる時間を長くしたり、お店に気軽に集まるよう、取り組んでいることはありますか。(あてはまる番号すべてに)

No.	カテゴリ名	実数	比率
1	接客方法	48	37.8%
2	P R イベント・相談会等の開催	11	8.7%
3	スペースの設置	13	10.2%
4	その他	3	2.4%
5	特にしていない	60	47.2%
	無回答	7	5.5%
	全体	127	100.0%

問22 近隣に通学する学生を呼び込むために、特に取り組んでいることはありますか。(1つに○)

No.	カテゴリ名	実数	比率
1	取り組んでいる	15	11.8%
2	特に取り組んでいない	104	81.9%
	無回答	8	6.3%
	全体	127	100.0%

問23 お店の商品やサービスに他の業種(農業、工業、観光、まち歩

No.	カテゴリ名	実数	比率
1	すでに連携している	23	18.1%
2	連携することを検討している	11	8.7%
3	連携したいが、方法がわからない	8	6.3%
4	連携する予定はない	53	41.7%
5	連携する必要がない(業種ではない)	23	18.1%
	無回答	9	7.1%
	全体	127	100.0%

問24 お店がお客様に支持されている理由は何だと思いますか。下記の中

No.	カテゴリ名	実数	比率
1	買い物が楽しいから	2	1.6%
2	買うと気分がよくなる	2	1.6%
3	店舗がきれいいでムードがよい	14	11.0%
4	落ち着いて買い物できる雰囲気	3	2.4%
5	品揃えが豊富	9	7.1%
6	流行品がある	1	0.8%
7	センスやニーズへの対応	13	10.2%
8	品質がよい	26	20.5%
9	個性ある店づくり	13	10.2%
10	おいしい	26	20.5%
11	店が清潔である	11	8.7%
12	接客態度が良い	34	26.8%
13	お客様とのふれあいを心掛けている	45	35.4%
14	気軽に入りやすい	17	13.4%
15	催物・特売が多い	0	0.0%
16	スタンプ・ポイントカード等がある	10	7.9%
17	価格が安い	17	13.4%
18	宅配している	3	2.4%
19	お客様の自宅が近い	25	19.7%
20	お客様の通勤・通学途中に店がある	14	11.0%
21	営業時間が長い	10	7.9%
22	その他	11	8.7%
	無回答	16	12.6%
	全体	127	100.0%

問25 最近の業績(それぞれ1つに○)

ア. 売上高

No.	カテゴリ名	実数	比率
1	大幅増加	5	3.9%
2	微増	29	22.8%
3	横ばい	32	25.2%
4	微減	27	21.3%
5	大幅減少	24	18.9%
	無回答	10	7.9%
	全体	127	100.0%

問25 最近の業績(それぞれ1つに○)

イ. 客数

No.	カテゴリ名	実数	比率
1	大幅増加	5	3.9%
2	微増	24	18.9%
3	横ばい	38	29.9%
4	微減	29	22.8%
5	大幅減少	20	15.7%
	無回答	11	8.7%
	全体	127	100.0%

問25 最近の業績(それぞれ1つに○)

ウ. 粗利益

No.	カテゴリ名	実数	比率
1	大幅増加	3	2.4%
2	微増	23	18.1%
3	横ばい	37	29.1%
4	微減	27	21.3%
5	大幅減少	26	20.5%
	無回答	11	8.7%
	全体	127	100.0%

問26 最近の業績をどのように捉えていますか。(1つに○)

No.	カテゴリ名	実数	比率
1	非常に順調	4	3.1%
2	概ね順調	32	25.2%
3	横ばい	38	29.9%
4	不振	28	22.0%
5	非常に不振	16	12.6%
	無回答	9	7.1%
	全体	127	100.0%

Ⅲ 資料編

問27 業績が順調または不振である要因は何ですか。(3つまで○)

No.	カテゴリ名	実数	比率
1	商圏内の人口の変化	20	15.7%
2	取扱商品の需要の変化	17	13.4%
3	交通網の変化による影響	3	2.4%
4	大型店進出の影響	15	11.8%
5	商店街の中の環境変化	17	13.4%
6	店の設備対応	8	6.3%
7	従業員の質	22	17.3%
8	自店の販売促進・販路開拓効果	22	17.3%
9	同業者の存在	34	26.8%
10	異業種・新業態の影響	13	10.2%
11	その他	23	18.1%
	無回答	26	20.5%
	全体	127	100.0%

問28【付問①】下記ア～イは、前問で「1」～「3」のいずれかに回答した方にお伺いします。

ア 事業を継承する時期は予定していますか。(1つまで○)

No.	カテゴリ名	実数	比率
1	3年以内	9	28.1%
2	4年～5年以内	5	15.6%
3	6年～10年以内	5	15.6%
4	11年より将来	4	12.5%
5	未定・わからない	9	28.1%
	無回答	0	0.0%
	全体	32	100.0%

問28【付問②】問28で「4」～「5」（自分の代でやめたい）と回答した方にお伺いします。廃業を検討する主な理由は何ですか。(2つまで○)

No.	カテゴリ名	実数	比率
1	後継者がいない	18	58.1%
2	経営状況が厳しい	9	29.0%
3	先行きが不透明	12	38.7%
4	譲渡（M&Aを含む）を希望または予定	1	3.2%
5	その他	3	9.7%
	無回答	2	6.5%
	全体	31	100.0%

問28 事業の継承者として考えている人はいますか。(1つに○)

No.	カテゴリ名	実数	比率
1	後継者は決まっている	19	15.0%
2	事業を継がせたいが、まだ決まっていない	9	7.1%
3	事業を継がせたいが、候補がない	4	3.1%
4	事業見通しはあるが、自分の代でやめたい	10	7.9%
5	先行きが見えないので、自分の代でやめたい	21	16.5%
6	まだ考えていない	38	29.9%
7	自分が若いので、まだ考える必要がない	8	6.3%
8	支店等のため、会社で決定する	9	7.1%
	無回答	9	7.1%
	全体	127	100.0%

問28【付問①】下記ア～イは、前問で「1」～「3」のいずれかに回答した方にお伺いします。

イ 事業継承にかかる主な課題はありますか。(2つまで○)

No.	カテゴリ名	実数	比率
1	承継全般について	12	37.5%
2	後継者選びについて	5	15.6%
3	円滑化法活用について	1	3.1%
4	後継者教育（人材育成）	8	25.0%
5	経営権問題	4	12.5%
6	自社株対策	2	6.3%
7	相続税対策	0	0.0%
8	事業承継計画が立てられない	2	6.3%
9	わからない	1	3.1%
10	なし（順調）	8	25.0%
11	その他	1	3.1%
	無回答	4	12.5%
	全体	32	100.0%

問29 事業を継続・展開する上で行政に期待する支援策はありますか。下記の中から3つまで選んで番号を記入してください。

No.	カテゴリ名	実数	比率
1	同業種交流の促進	12	9.4%
2	異業種交流の促進	15	11.8%
3	他事業所の情報提供	11	8.7%
4	経営支援施策情報の提供	19	15.0%
5	自社PRの支援	12	9.4%
6	融資制度の充実	22	17.3%
7	良好な賃貸事業スペースの情報提供	8	6.3%
8	表彰・顕彰制度の充実	0	0.0%
9	人材育成・後継者育成事業の強化	11	8.7%
10	経営相談体制の強化	9	7.1%
11	専門家派遣・相談	9	7.1%
12	M&Aに関する支援	4	3.1%
13	その他	3	2.4%
14	行政の支援策にはあまり期待しない	37	29.1%
	無回答	39	30.7%
	全体	127	100.0%

Ⅲ 資料編

問30 お店のある商店街に課題はありますか。下記の中から3つまで選んで番号を記入してください。

No.	カテゴリ名	実数	比率
1	店舗配列、業種構成、店舗構成に問題がある	13	10.2%
2	核になる店舗がない	31	24.4%
3	競合店商店街の勢力に押され気味である	2	1.6%
4	個店の経営努力不足	17	13.4%
5	店舗の老朽化、陳腐化が著しい	27	21.3%
6	歩行者の安全確保に問題がある	14	11.0%
7	来客用の駐車場が不足している	20	15.7%
8	来客用の駐輪場が不足している	19	15.0%
9	非店舗が多く、商店街としての連続性に欠ける	26	20.5%
10	近く的大型店に客足を取られている	22	17.3%
11	商店街の環境整備が不十分でイメージが悪い	18	14.2%
12	結束力が弱く、商店街活動が出来ない	11	8.7%
13	商店街の役員になってくれる人が少ない	9	7.1%
14	わからない	14	11.0%
15	特にない	14	11.0%
16	その他	10	7.9%
	無回答	8	6.3%
	全体	127	100.0%

問31 商店街で充実したい施設・設備はありますか。下記の中から3つまで選んで番号を記入してください。

No.	カテゴリ名	実数	比率
1	街路灯	27	21.3%
2	ガードレール	10	7.9%
3	アーケード	15	11.8%
4	カラー舗装	18	14.2%
5	広場・小公園	17	13.4%
6	こどもの遊具	6	4.7%
7	ベンチ	17	13.4%
8	モニュメント	1	0.8%
9	公衆トイレ	10	7.9%
10	駐車場	31	24.4%
11	駐輪場	33	26.0%
12	バス停	7	5.5%
13	公衆電話	1	0.8%
14	放送設備	3	2.4%
15	わからない	14	11.0%
16	特にない	20	15.7%
17	その他	6	4.7%
	無回答	10	7.9%
	全体	127	100.0%

問32 商店街の活性化に向けて取り組むべきことはありますか。下記の中から3つまで選んで番号を記入してください。

No.	カテゴリ名	実数	比率
1	不足業種を補う	34	26.8%
2	核になる店舗をつくる	34	26.8%
3	来客用の駐車場を整備する	28	22.0%
4	来客用の駐輪場を整備する	27	21.3%
5	空き店舗の解消を図る	33	26.0%
6	商店街の結束力を強め、商店街活動を活発にする	30	23.6%
7	お店やイベントの情報提供	24	18.9%
8	わからない	15	11.8%
9	特にない	12	9.4%
10	その他	6	4.7%
	無回答	14	11.0%
	全体	127	100.0%

問33 お店のある商店街に課題はありますか。下記の中から3つまで選んで番号を記入してください。

No.	カテゴリ名	実数	比率
1	品揃え、サービスが少ない	21	16.5%
2	値段が高い	3	2.4%
3	品質が良くない	3	2.4%
4	鮮度が良くない	2	1.6%
5	催物・特売等が少ない	11	8.7%
6	気兼ねしてしまう	8	6.3%
7	店が清潔でない	6	4.7%
8	配達をしない	2	1.6%
9	営業時間が合わない	3	2.4%
10	スマホ決済やカード決済が使えない	8	6.3%
11	接客態度が悪い	1	0.8%
12	駐車場が狭い	14	11.0%
13	休憩場所がない	15	11.8%
14	情報が少ない	18	14.2%
15	家から遠い	0	0.0%
16	わからない	17	13.4%
17	特にない	23	18.1%
18	その他	7	5.5%
	無回答	30	23.6%
	全体	127	100.0%

Ⅲ 資料編

問34 消費増税及び軽減税率導入が、ご商売に影響すると思われますか。(1つに○)

No.	カテゴリ名	実数	比率
1	影響が大きい	17	13.4%
2	どちらかといえば、影響がある	26	20.5%
3	どちらともいえない	33	26.0%
4	どちらかといえば、影響はない	20	15.7%
5	影響はほとんどない	19	15.0%
	無回答	12	9.4%
	全体	127	100.0%

問37 消費増税及び軽減税率導入に際し、商売上、設備面の課題はありますか。(1つに○) ある場合は具体的な内容もお聴かせください。(自由記入)

No.	カテゴリ名	実数	比率
1	ある	14	11.0%
2	ない	91	71.7%
	無回答	22	17.3%
	全体	127	100.0%

問39 あなたは商店会活動に参加していますか。(1つに○)

No.	カテゴリ名	実数	比率
1	積極的に参加している	38	29.9%
2	たまに参加する	37	29.1%
3	ほとんど参加していない	42	33.1%
	無回答	10	7.9%
	全体	127	100.0%

問35 消費増税及び軽減税率導入に際し、準備や対策はできていますか。(1つに○)

No.	カテゴリ名	実数	比率
1	準備や対策はできている	52	40.9%
2	導入後、直ちに対策を行う(予定を含む)	14	11.0%
3	対策はできていない	31	24.4%
4	その他	15	11.8%
	無回答	15	11.8%
	全体	127	100.0%

問38 あなたのお店は商店会に加盟していますか。

No.	カテゴリ名	実数	比率
1	小金井市商業振興会	12	9.4%
2	武蔵小金井駅前商店会	7	5.5%
3	北口仲通り商店会	5	3.9%
4	小金井市けやき通り商店会	7	5.5%
5	小金井市中央商店街協同組合	5	3.9%
6	農工大通り振興会	6	4.7%
7	蛇の目通り商店会	8	6.3%
8	中町明和会	1	0.8%
9	京王通り商店会	10	7.9%
10	貫井北町商工振興会	1	0.8%
11	前原坂下商店会	1	0.8%
12	緑町中央商店会	1	0.8%
13	東小金井北口商店会	18	14.2%
14	東小金井駅北口地域振興会	7	5.5%
15	東小金井南口商店会	22	17.3%
16	新小金井西口商店会	2	1.6%
17	新小金井商店会	2	1.6%
18	シャトー小金井商店会	2	1.6%
	無回答	18	14.2%
	全体	127	100.0%

問40 あなたは商店会の会合に参加していますか。(1つに○)

No.	カテゴリ名	実数	比率
1	積極的に参加している	36	28.3%
2	たまに参加する	21	16.5%
3	ほとんど参加していない	59	46.5%
	無回答	11	8.7%
	全体	127	100.0%

Ⅲ 資料編

問41 商店会が地域社会との連携をより一層強くするには、どのようなことに積極的に参加・協力すれば良いと考えますか。(3つまで○)

No.	カテゴリ名	実数	比率
1	自治会・町内会活動	30	23.6%
2	交通安全・防犯活動	23	18.1%
3	福祉・ボランティア活動	18	14.2%
4	清掃などの環境美化活動	28	22.0%
5	リサイクル活動	8	6.3%
6	P T A 活動	0	0.0%
7	スポーツサークル活動	6	4.7%
8	学習・文化活動	5	3.9%
9	青少年の支援活動	12	9.4%
10	イベント・お祭りの活動	61	48.0%
11	必要ない	9	7.1%
12	その他	9	7.1%
	無回答	24	18.9%
	全体	127	100.0%

問42 商店会はどのような活動を充実していけば良いとお考えですか。下記の中から3つまで選んで番号を記入してください。

No.	カテゴリ名	実数	比率
1	共同売り出し	25	19.7%
2	スタンプ券等	11	8.7%
3	共同のチラシ	23	18.1%
4	共同装飾	17	13.4%
5	イベント、催し	62	48.8%
6	宅配	6	4.7%
7	研究会、勉強会の実施	6	4.7%
8	消費者との意見交換	12	9.4%
9	商店街診断・店舗診断の実施	7	5.5%
10	パソコンセミナーの実施	2	1.6%
11	ホームページ作成による店舗紹介	20	15.7%
12	インターネット・ショップの開設	3	2.4%
13	電子マネー等多様な決済方法の導入	13	10.2%
14	その他	11	8.7%
	無回答	33	26.0%
	全体	127	100.0%

問43 市の商業振興策について期待することは何ですか。(3つまで○)

No.	カテゴリ名	実数	比率
1	従来通りの商店街対策を期待する	34	26.8%
2	商店街同士の連携対策を期待する	27	21.3%
3	やる気のある商店街への支援策に絞って いくことを期待する	24	18.9%
4	個店対策を期待する	27	21.3%
5	やる気のあるグループへの支援策を期待 する	17	13.4%
6	販売促進事業などのソフトな対策をより 期待する	13	10.2%
7	施設整備事業などのハードな対策をより 期待する	18	14.2%
8	地域社会との交流・連携対策をより期待 する	23	18.1%
9	その他	7	5.5%
	無回答	27	21.3%
	全体	127	100.0%

2 工業編

工業事業所調査

① 調査票

工業事業所調査

小金井市工業事業所調査

ご協力をお願い

日頃から市政運営にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。
本市では、産業振興に関する取組方針である「小金井市産業振興プラン」の改定を令和2年度に行います。
この度、市内の製造業及び情報通信業の事業所を対象に、事業の現状や皆様からのご意見を今後の工業振興の方策検討の基礎資料とすることを目的にアンケート調査を実施いたします。
お忙しいところ誠に恐れ入りますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和元年10月1日
小金井市

【ご記入・ご提出にあたってのお願い】

1. 調査結果の公表にあたり、企業名や企業情報が特定されることはありません。また、回答は本調査の目的以外に使用いたしません。
2. 回答方法は、選択肢の番号に○をつける設問、数字等を記入する設問、回答者を限定する設問があります。設問文をよく読んで回答してください。
3. ご回答後の調査票は、同封の返信用封筒（切手不要）に入れて、封をして、ポストに投函してください。

ご投函は、**10月15日（火）**までをお願いいたします。

《問合せ先》
小金井市 市民部経済課 産業振興係
電話：042-387-9831 F A X：042-386-2609

【調査後の個別ヒアリングご協力をお願い】

1. 調査終了後、個別ヒアリングをお願いする場合があります。
2. 個別ヒアリングは、市が本調査事業を委託している株式会社文化科学研究所から、各事業所のご担当者様に直接ご連絡を差し上げた上で、決められた日時に貴社にお伺いいたします。個別ヒアリングは30分～1時間程度を予定しております。

実施時期は10月～12月です。

《調査委託業者》

株式会社文化科学研究所 都市文化研究部（担当：瀬戸、中村）
電話：03-5354-6180（部直通） F A X：03-5354-6183
〒151-0053 東京都渋谷区代々木1-43-7 光ビル4階

■ 貴社についておたずねします。

問1 貴社の基本情報を教えてください。

貴社名	〒	氏名
所在地	小金井市	
ご担当者様	所属	
電話番号	()	
電子メールアドレス		

問2 貴社の事業について教えてください。

ア 創業年（数値記入）	明・大・昭・平・令 () 年
イ 市内での操業年数（数値記入）	() 年
ウ 企業形態（1つに○）	1. 株式会社 3. 個人事業 2. 有限会社 4. その他 ()
エ 本社・支社別（1つに○）	1. 単独の事業所 3. 支社・支店・分工場 2. 本社・本店 4. 営業所
オ 事業主の年齢（1つに○）	1. 20歳代以下 5. 60歳代 2. 30歳代 6. 70歳代 3. 40歳代 7. 80歳代以上 4. 50歳代

<p>力 主たる業種 (最も該当する1つに○)</p>	<p>1. 食料品製造業 2. 飲料・たばこ・飼料製造業 3. 機械工業 4. 衣服・その他の繊維製品製造業 5. 木材・木製品製造業 6. 家具・装備品製造業 7. パルプ・紙・紙加工品製造業 8. 印刷・同関連業 9. 化学工業 10. 石油製品・石炭製品製造業 11. プラスチック製品製造業 12. ゴム製品製造業 13. なめし革・同製品・毛皮製造業 14. 窯業・土石製品製造業 15. 鉄鋼業 16. 非鉄金属製造業 17. 金属製品製造業 18. 一般機械器具製造業 19. 電気機械器具製造業 20. 情報通信機械器具製造業 21. 電子部品・デバイス製造業 22. 輸送機械器具製造業 23. 精密機械器具製造業 24. その他の製造業 25. 情報サービス業 26. インターネット付随サービス業</p>
<p>キ 研究開発の有無 (1つに○)</p>	<p>1. 自社で研究開発を行っており、取得特許もある 2. 自社で研究開発を行っているが、取得特許はない 3. 自社で研究開発は行っていないが、他者の研究開発に参画している 4. 研究開発は行っていない 5. その他()</p>
<p>ク 事業所の製造形態 (最も該当する1つに○)</p>	<p>1. 自社製品(商品)製造のみ → 【付問へ】 2. 自社製品(商品)製造・販売 → 【付問へ】 3. 独立した製造・加工の受注専門業(※1) 4. 特定企業(親企業)からの下請製造 5. 非特定企業からの下請製造 6. その他()</p>

※1 発注企業へ提案をする等、発注企業とは比較的ビジネスパートナーの関係を持つ

【付問】前問の「ク 事業所の製造形態」で「1」または「2」と回答した方にお伺いします。貴社で製造している主たる製品を教えてください。(1つに○)

- | | |
|---------------------|------------|
| 1. 企業(メーカー等)向け完成品 | 3. 消費者向け商品 |
| 2. 企業(メーカー等)向け部品・部材 | 4. その他 |

問3 貴社の従業者の人数について教えてください。(数値記入)(調査票記入時点)

総数	内訳					
	有給役員 又は個人 事業主	無給家族 従業員	常用 雇員	パート・ア ルバイト	男性	女性
名	名	名	名	名	名	名

問4 上記の従業者のうち、市内居住者の割合を教えてください。(1つに○)

- すべて市内
- 大半(70%程度)
- 半分程度
- 1/4程度(25%程度)
- わずか(10%以下)
- すべて市外

■ 貴社の経営環境についておたずねします。

問5 現在の経営状況はいかがですか。(1つに○)

- 非常に順調
 - ほぼ順調
 - 横ばい
 - 不振
 - 非常に不振
- 【付問へ】
→ 【付問へ】

【付問】前問で「4. 不振」または「5. 非常に不振」と回答した方にお伺いします。経営不振を引き起こしている主な要因は何ですか。(2つまで○)

- 経済情勢の悪化
- 技術・製品の競争力不足
- 経営人材不足
- 従業員人材不足
- 資金不足
- 事業計画力が弱い
- 営業力不足
- その他()

問 6 貴社の強み・セールスポイントは何ですか。下記の中から3つまで選んで番号を記入してください。

第1位	第2位	第3位

(選択項目)

1. 独自の技術力
2. 納期の厳守・短期化
3. コスト削減力
4. 品質保証力
5. 複数の取引先の確保
6. 多品種少量生産への対応力
7. 自社製品の開発力
8. 取引先への提案力
9. 市場・取引先情報収集力
10. 自社製品・技術のPR力
11. 営業・販売力
12. 最新設備
13. その他 ()

問 7 貴社の主たる事業内容及び技術・製品の独自性について具体的に教えてください。(自由記入)

(記入例)
 理化学機器 (医療用機械、理化学機械、実験用機械) の製造・販売。お客さまのニーズにあわせた特注装置品を提案・設計・製作まで一貫して対応できる点が強み。
 (簡潔に。箇条書き可)

問 8 最も取引額の大きい取引先・販売先はどこですか。(1つに○)

1. 中小 (製造) 企業
2. 大手 (製造) 企業
3. 総合商社
4. 専門商社
5. 小売
6. 一般消費者
7. その他 ()

問 9 主な取引先・販売先の所在地はどこですか。(1つに○)

1. 近隣町内
2. 小金井市内
3. 多摩地域
4. 都心方面
5. 他の都内
6. 関東
7. 他の国内
8. 海外

問 10 事業を経営していく上で特に困っている問題はありますか。下記の中から3つまで選んで番号を記入してください。

第1位	第2位	第3位

(選択項目)

1. 人材の確保が困難
2. パートの確保が困難
3. 従業員の高齢化
4. 他社との競争が激しい
5. 大手の市場参入
6. 価格競争の激化
7. 自社の技術や品質の対応に苦慮
8. 業界の構造変化への対応に苦慮
9. 運転資金の確保難
10. 設備資金の確保難
11. 近隣住民からの苦情など
12. その他 ()
13. 特に問題はない

問 11 事業の継承者として考えている人はいますか。(1つに○)

1. 後継者は決まっている → 【付問①へ】
2. 事業を継がせたいが、まだ決まっていない → 【付問①へ】
3. 事業を継がせたいが、候補がいない → 【付問①へ】
4. 事業見通しはあるが、自分の代でやめたい → 【付問②へ】
5. 先行きが見えないので、自分の代でやめたい → 【付問②へ】
6. まだ考えていない
7. 自分が若いので、まだ考える必要がない
8. 支店等のため、会社で決定する

【付問①】下記ア～イは、前問で「1」～「3」のいずれかに回答した方にお伺いします。

ア 事業を継承する時期は予定していますか。(1つに○)

1. 3年以内
2. 4年～5年以内
3. 6年～10年以内
4. 11年より将来
5. 未定・わからない

イ 事業継承にかかるとなる主な課題はありますか。(2つまで○)

1. 承継全般について
2. 後継者選びについて
3. 円滑化法活用について
4. 後継者教育 (人材育成)
5. 経営権問題
6. 自社株対策
7. 相続税対策
8. 事業承継計画が立てられない
9. わからない
10. なし (順調)
11. その他 ()

【付問②】問11で「4」または「5」(自分の代でやめたい)と回答した方にお伺いします。廃業を検討する主な理由は何か。(2つまで○)

1. 後継者がいない	4. 譲渡 (M&Aを含む) を希望または予定
2. 経営状況が厳しい	5. その他 ()
3. 先行きが不透明	

問12 事業を継続・展開する上で行政に期待する支援策はありますか。(3つまで○)

1. 同業種交流の促進	8. 表彰・顕彰制度の充実
2. 異業種交流の促進	9. 人材育成・後継者育成事業の強化
3. 他事業所の情報提供	10. 経営相談体制の強化
4. 経営支援施策情報の提供	11. 専門家派遣・相談
5. 自社PRの支援	12. M&Aに関する支援
6. 融資制度の充実	13. その他 ()
7. 良質な買収事業スベースの情報提供	14. 行政の支援策にはあまり期待しない

■ 貴社の立地環境及び地域取り組みについておたずねします。

問13 貴事業所の建物の形態を教えてください。(1つに○)

1. オフィスビル・専用ビルの一画	4. 戸建て単独事業所
2. マンション・アパートの一画	5. その他 ()
3. 戸建て住宅に併設	

問14 貴事業所の土地・建物の所有形態を教えてください。(1つに○)

1. 土地・建物を所有	3. 賃貸の建物に入居
2. 土地は借地、建物は所有	4. その他 ()

問15 貴事業所の述べ床面積を教えてください。(1つに○)

1. 10㎡以下	5. 51~100㎡
2. 11~20㎡	6. 101~200㎡
3. 21~30㎡	7. 201~300㎡
4. 31~50㎡	8. 300㎡超

問16 小金井市内に立地することのメリットは何ですか。下記の中から3つまで選んで番号を記入してください。

第1位	第2位	第3位

(選択項目)

1. 通勤に便利
2. 荷物等の運搬に便利
3. 得意先が近い
4. 仕事仲間が近くにいる
5. 人を確保しやすい
6. 周辺の需要が増加傾向
7. 住まいが近いから便利
8. 地域イメージがよい
9. 賃貸条件がよい
10. 買物等の生活の利便性が高い
11. 文化・学術機能(施設等)が充実
12. その他 ()
13. 市内が特に良いわけではない

問17 現在の事業所の立地上の問題点は何か。下記の中から3つまで選んで番号を記入してください。

第1位	第2位	第3位

(選択項目)

1. 事業スベースが狭い
2. 建物・設備の老朽化
3. 通勤に不便
4. 得意先が遠い
5. 仕事仲間が遠い
6. 人を確保しにくい
7. 地域イメージが悪い
8. 駐車場の確保しにくい
9. 地代・家賃が高い
10. 情報基盤が未整備
11. 住環境との不調和問題
12. 24時間サービス環境が不足
13. 生活の利便性が低い
14. その他 ()
15. 特に問題はない

問18 貴社において、近隣の大学(教育機関)と連携する事業展開を考えていますか。(1つに○)

1. すでに連携している	→ 【付問へ】
2. 連携することを検討している	→ 【付問へ】
3. 連携したいが、方法がわからない	→ 【付問へ】
4. 連携する予定はない	
5. 連携する必要がない(業種ではない)	

【付問】前問で「1」～「3」と回答した方に伺います。具体的な実施内容や課題となっていることを教えてください。(自由記入)

問 19 貴社の事業展開において、市民・事業者・大学と連携する機会は重要ですか。
(例 ビジネス講座、フィールドワークの場)。(1つに○)

1. 重要である
2. どちらかといえば重要である
3. どちらともいえない
4. どちらかといえば重要ではない
5. 重要ではない(必要ない)

問 20 貴社の事業展開において、市民や地域の意見を聴くことは重要ですか。(1つに○)

1. 重要である
2. どちらかといえば重要である
3. どちらともいえない
4. どちらかといえば重要ではない
5. 重要ではない(必要ない)

■ 貴社の今後の展望についておたずねします。

問 21 今後の経営方針を教えてください。(あてはまる番号すべてに○)

1. スペースの拡大を考えている
2. 人員の拡大を考えている
3. 商圏の拡大を図っていく
4. 新たな産業分野での取引を拡大する
5. 新製品・新技術の開発を図っていく
6. 製品の多様化を図っていく
7. 製品を絞って専門化を図っていく
8. 品質の向上を図っていく
9. 海外取引を拡大していく
10. Eビジネスの拡大を図っていく
11. その他()
12. 現状維持に努めていく
13. 業種変更(商売替え)を考えている
14. 縮小を考えている
15. 廃業を考えている

問 22 貴社が連携したい相手はありますか。下記の中から3つまで選んで番号を記入してください。

第1位	第2位	第3位

(選択項目)

1. 同業の中小企業
2. 異業種の中小企業
3. 大手製造企業
4. 製造業以外の大手企業
5. 研究開発企業
6. 総合商社
7. 専門商社
8. 流通企業(デパート等)
9. デザイン会社
10. 大学
11. 公設試験研究機関
12. 金融機関
13. 産業支援期間(中小企業支援センター等)
14. その他()

問 23 今後、事業を推進していく上で必要な取り組みは何ですか。(2つまで○)

1. 事業計画の強化
2. 提携・連携事業の推進
3. 独自製品の開発力強化
4. 独自技術の開発力強化
5. 複数工程への対応力強化
6. 旧来製品・技術の専門化
7. 生産技術・体制の高度化(品質・コスト・納期)
8. 市場情報の収集
9. 人材の強化(雇用・育成)
10. 営業機能の強化
11. 機器・設備の充実
12. その他()

問 24 事業所の移転を考えていますか。(一部移転を含む)(1つに○)

1. 具体的な移転計画がある → 【付問へ】
2. 移転したいが計画はこれから → 【付問へ】
3. 移転するつもりはない

【付問】前問で「1」または「2」に回答した方にお伺いします。移転先はどちらをお考えですか。(1つに○)

1. 小金井市内
2. 隣接市内
3. 他の都内
4. 他の関東
5. 他の国内
6. 海外

問 25 課題が生じた際の相談先はありますか。(1つに○)

1. 相談先がある → 【付問へ】 2. 特に相談先はない

【付問】前問で「1. 相談先がある」と回答した方にお伺いします。具体的な相談先はどちらですか。(あてはまる番号すべてに○)

- 1. 市役所
- 2. 商工会
- 3. コンサルティング会社
- 4. 会計・税理士・社会保険事務所
- 5. その他 ()

問 26 小金井市の工業振興施策に関して、ご意見、ご要望がありましたらご記入ください。(自由記入)

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。

Ⅲ 資料編

②集計表

問2ア創業年(1つに○)

カテゴリ名	実数	比率
1. 明治・大正	0	0.0%
2. ~昭和19年	4	13.3%
3. 昭和20年~29年	2	6.7%
4. 昭和30年~39年	4	13.3%
5. 昭和40年~49年	5	16.7%
6. 昭和50年~59年	3	10.0%
7. 昭和60年~平成2年	2	6.7%
8. 平成3年~平成9年	1	3.3%
9. 平成10年~平成14年	2	6.7%
10. 平成15年~	7	23.3%
無回答	0	0.0%
全体	30	100.0%

問2イ市内での操業年数(1つに○)

カテゴリ名	実数	比率
1. 10年未満	7	23.3%
2. 10年以上20年未満	4	13.3%
3. 20年以上30年未満	3	10.0%
4. 30年以上40年未満	4	13.3%
5. 40年以上50年未満	5	16.7%
6. 50年以上	7	23.3%
無回答	0	0.0%
全体	30	100.0%

問2ウ企業形態(1つに○)

カテゴリ名	実数	比率
1. 株式会社	24	80.0%
2. 有限会社	4	13.3%
3. 個人事業	2	6.7%
4. その他	0	0.0%
無回答	0	0.0%
全体	30	100.0%

問2エ本社・支社別(1つに○)

カテゴリ名	実数	比率
1. 単独の事業所	16	53.3%
2. 本社・本店	11	36.7%
3. 支社・支店・分工場	3	10.0%
4. 営業所	0	0.0%
無回答	0	0.0%
全体	30	100.0%

問2オ事業主の年齢(1つに○)

カテゴリ名	実数	比率
1. 20歳代以下	0	0.0%
2. 30歳代	0	0.0%
3. 40歳代	6	20.0%
4. 50歳代	8	26.7%
5. 60歳代	9	30.0%
6. 70歳代	6	20.0%
7. 80歳以上	1	3.3%
無回答	0	0.0%
全体	30	100.0%

問2カ主たる業種(1つに○)

カテゴリ名	実数	比率
1. 食料品製造業	2	6.7%
2. 飲料・たばこ・飼料製造業	0	0.0%
3. 機械工業	0	0.0%
4. 衣服・その他の繊維製品製造業	0	0.0%
5. 木材・木製品製造業	0	0.0%
6. 家具・装備品製造業	1	3.3%
7. パルプ・紙・紙加工品製造業	1	3.3%
8. 印刷・同関連業	2	6.7%
9. 化学工業	2	6.7%
10. 石油製品・石炭製品製造業	0	0.0%
11. プラスチック製品製造業	0	0.0%
12. ゴム製品製造業	0	0.0%
13. なめし革・同製品・毛皮製造業	0	0.0%
14. 窯業・土石製品製造業	1	3.3%
15. 鉄鋼業	0	0.0%
16. 非鉄金属製造業	0	0.0%
17. 金属製品製造業	3	10.0%
18. 一般機械器具製造業	1	3.3%
19. 電気機械器具製造業	3	10.0%
20. 情報通信機械器具製造業	0	0.0%
21. 電子部品・デバイス製造業	0	0.0%
22. 輸送機械器具製造業	1	3.3%
23. 精密機械器具製造業	1	3.3%
24. その他の製造業	8	26.7%
25. 情報サービス業	3	10.0%
26. インターネット付随サービス業	0	0.0%
不明・無回答	1	3.3%
全体	30	100.0%

問2キ研究開発の有無(1つに○)

カテゴリ名	実数	比率
1. 自社で研究開発を行っており、取得特許もある	12	40.0%
2. 自社で研究開発を行っているが、取得特許はない	3	10.0%
3. 自社で研究開発は行っていないが、他者の研究開発に参画している	1	3.3%
4. 研究開発は行っていない	11	36.7%
5. その他	1	3.3%
無回答	2	6.7%
全体	30	100.0%

問2ク事業の製造形態(最も該当する1つに○)

カテゴリ名	実数	比率
1. 自社製品(商品)製造のみ	0	0.0%
2. 自社製品(商品)製造・販売	14	46.7%
3. 独立した製造・加工の受注専門業	3	10.0%
4. 特定企業(親企業)からの下請製造	4	13.3%
5. 非特定企業からの下請製造	1	3.3%
6. その他	6	20.0%
無回答	2	6.7%
全体	30	100.0%

問2ク付問 製造している主たる製品(1つに○)

カテゴリ名	実数	比率
1. 企業(メーカー等)向け完成品	6	42.9%
2. 企業(メーカー等)向け部品・部材	3	21.4%
3. 消費者向け商品	5	35.7%
4. その他	0	0.0%
無回答	0	0.0%
全体	14	100.0%

Ⅲ 資料編

問3従業者数(数値記入)

カテゴリ名	実数	比率
1. 2人以下	3	10.0%
2. 3~4人	4	13.3%
3. 5~9人	6	20.0%
4. 10~19人	7	23.3%
5. 20~29人	3	10.0%
6. 30~99人	1	3.3%
7. 100~299人	4	13.3%
8. 300人以上	0	0.0%
無回答	2	6.7%
全体	30	100.0%

問4従業者のうち市内居住者の割合(1つに○)

カテゴリ名	実数	比率
1. すべて市内	0	16.7%
2. 大半(70%程度)	0	6.7%
3. 半分程度	0	16.7%
4. 1/4程度(25%程度)	0	20.0%
5. わずか(10%以下)	0	23.3%
6. すべて市外	0	13.3%
無回答	1	3.3%
全体	0	100.0%

問5現在の経営状況(1つに○)

カテゴリ名	実数	比率
1. 非常に順調	3	10.0%
2. ほぼ順調	11	36.7%
3. 横ばい	9	30.0%
4. 不振	6	20.0%
5. 非常に不振	0	0.0%
不明・無回答	1	3.3%
全体	30	100.0%

問5付問経営不振の主な要因(2つまで○)

カテゴリ名	実数	比率
1. 経済情勢の悪化	4	66.7%
2. 技術・製品の競争力不足	2	33.3%
3. 経営人材不足	0	0.0%
4. 従業員人材不足	0	0.0%
5. 資金不足	0	0.0%
6. 事業計画力が弱い	1	16.7%
7. 営業力不足	0	0.0%
8. その他	2	33.3%
無回答	0	0.0%
全体	6	100.0%

問6自社の強み・セールスポイント(3つまで○)

カテゴリ名	実数	比率
1. 独自の技術力	16	53.3%
2. 納期の厳守・短期化	9	30.0%
3. コスト削減力	3	10.0%
4. 品質保証力	9	30.0%
5. 複数の取引先の確保	7	23.3%
6. 多品種少量生産への対応力	14	46.7%
7. 自社製品の開発力	9	30.0%
8. 取引先への提案力	10	33.3%
9. 市場・取引先情報収集力	2	6.7%
10. 自社製品・技術のPR力	1	3.3%
11. 営業・販売力	2	6.7%
12. 最新設備	1	3.3%
13. その他	2	6.7%
無回答	0	0.0%
全体	30	100.0%

問7主たる事業内容及び技術・製品の独自性について

カテゴリ名	実数	比率
1. 記入あり	29	96.7%
2. 記入なし	1	3.3%
全体	30	100.0%

問10事業を営んでいく上で特に困っている問題(3つまで○)

カテゴリ名	実数	比率
1. 人材の確保が困難	16	33.3%
2. パートの確保が困難	3	3.3%
3. 従業員の高齢化	11	13.3%
4. 他社との競争が激しい	5	6.7%
5. 大手の市場参入	3	3.3%
6. 価格競争の激化	6	3.3%
7. 自社の技術や品質の対応に苦慮	6	10.0%
8. 業界の構造変化への対応に苦慮	11	6.7%
9. 運転資金の確保難	3	0.0%
10. 設備資金の確保難	5	6.7%
11. 近隣住民からの苦情など	0	0.0%
12. その他	4	6.7%
13. 特に問題はない	5	6.7%
無回答	0	0.0%
全体	30	100.0%

問8最も取引額の大きい取引先・販売先(1つに○)

カテゴリ名	実数	比率
1. 中小(製造)企業	6	20.0%
2. 大手(製造)企業	11	36.7%
3. 総合商社	0	0.0%
4. 専門商社	4	13.3%
5. 小売	3	10.0%
6. 一般消費者	1	3.3%
7. その他	5	16.7%
無回答	0	0.0%
全体	30	100.0%

問11事業の継承者として考えている人(1つに○)

カテゴリ名	実数	比率
1. 後継者は決まっている	7	23.3%
2. 事業を継がせたいが、まだ決まっていない	5	16.7%
3. 事業を継がせたいが、候補がいない	1	3.3%
4. 事業見通しはあるが、自分の代でやめたい	0	0.0%
5. 先行きが見えないので、自分の代でやめたい	2	6.7%
6. まだ考えていない	9	30.0%
7. 自分が若いので、まだ考える必要がない	4	13.3%
8. 支店等のため、会社で決定する	2	6.7%
無回答	0	0.0%
全体	30	100.0%

問9主な取引先・販売先の所在地はどこですか。(1つに○)

カテゴリ名	実数	比率
1. 近隣町内	0	0.0%
2. 小金井市内	1	3.3%
3. 多摩地域	2	6.7%
4. 都心方面	11	36.7%
5. 他の都内	2	6.7%
6. 関東	4	13.3%
7. 他の国内	10	33.3%
8. 海外	0	0.0%
無回答	0	0.0%
全体	30	100.0%

Ⅲ 資料編

問11付問①イ継承時期にかかる主な課題(2まで○)

カテゴリ名	実数	比率
1. 承継全般について	4	30.8%
2. 後継者選びについて	3	23.1%
3. 円滑化法活用について	1	7.7%
4. 後継者教育(人材育成)	5	38.5%
5. 経営権問題	0	0.0%
6. 自社株対策	2	15.4%
7. 相続税対策	4	30.8%
8. 事業承継計画が立てられない	0	0.0%
9. わからない	0	0.0%
10. なし(順調)	1	7.7%
11. その他	0	0.0%
無回答	0	0.0%
全体	13	100.0%

問11付問②廃業を検討する主な理由(2まで○)

カテゴリ名	実数	比率
1. 後継者がいない	1	50.0%
2. 経営状況が厳しい	0	0.0%
3. 先行きが不透明	1	50.0%
4. 譲渡(M&Aを含む)を希望または予定	0	0.0%
5. その他	0	0.0%
無回答	0	0.0%
全体	2	100.0%

問13貴事業所の建物の形態(1つに○)

カテゴリ名	実数	比率
1. オフィスビル・専用ビルの一画	4	13.3%
2. マンション・アパートの一画	3	10.0%
3. 戸建て住宅に併設	8	26.7%
4. 戸建て単独事業所	13	43.3%
5. その他	2	6.7%
無回答	0	0.0%
全体	30	100.0%

問15自社の延床面積(1つに○)

カテゴリ名	実数	比率
1. 10㎡以下	0	0.0%
2. 11～20㎡	1	3.3%
3. 21～30㎡	0	0.0%
4. 31～50㎡	5	16.7%
5. 51～100㎡	4	13.3%
6. 101～200㎡	6	20.0%
7. 201～300㎡	3	10.0%
8. 300㎡超	9	30.0%
不明・無回答	2	6.7%
全体	30	100.0%

問17現在の事業所の立地上の問題点(3つまで○)

カテゴリ名	実数	比率
1. 事業スペースが狭い	9	30.0%
2. 建物・設備の老朽化	7	23.3%
3. 通勤に不便	2	6.7%
4. 得意先が遠い	3	10.0%
5. 仕事仲間が遠い	2	6.7%
6. 人を確保しにくい	6	20.0%
7. 地域イメージが悪い	0	0.0%
8. 駐車場を確保しにくい	3	10.0%
9. 地代・家賃が高い	2	6.7%
10. 情報基盤が未整備	1	3.3%
11. 住環境との不調和問題	0	0.0%
12. 24時間サービス環境が不足	0	0.0%
13. 生活の利便性が低い	5	16.7%
14. その他	3	10.0%
15. 特に問題はない	14	46.7%
無回答	0	0.0%
全体	30	100.0%

問11付問①ア事業を継承する時期(1つに○)

カテゴリ名	実数	比率
1. 3年以内	4	30.8%
2. 4年～5年以内	2	15.4%
3. 6年～10年以内	5	38.5%
4. 11年より将来	1	7.7%
5. 未定・わからない	1	7.7%
無回答	0	0.0%
全体	13	100.0%

問12事業を継続・展開する上で行政に期待する支援策(3つまで○)

カテゴリ名	実数	比率
1. 同業種交流の促進	2	6.7%
2. 異業種交流の促進	1	3.3%
3. 他事業所の情報提供	2	6.7%
4. 経営支援施策情報の提供	7	23.3%
5. 自社PRの支援	1	3.3%
6. 融資制度の充実	9	30.0%
7. 良好な賃貸事業スペースの情報提供	3	10.0%
8. 表彰・顕彰制度の充実	2	6.7%
9. 人材育成・後継者育成事業の強化	5	16.7%
10. 経営相談体制の強化	4	13.3%
11. 専門家派遣・相談	3	10.0%
12. M&Aに関する支援	5	16.7%
13. その他	1	3.3%
14. 行政の支援策にはあまり期待しない	4	13.3%
不明・無回答	0	0.0%
全体	30	100.0%

問14 貴事業所の土地・建物の所有形態(1つに○)

カテゴリ名	実数	比率
1. 土地・建物を所有	11	36.7%
2. 土地は借地、建物は所有	3	10.0%
3. 賃貸の建物に入居	13	43.3%
4. その他	2	6.7%
無回答	1	3.3%
全体	30	100.0%

問16小金井市内に立地することのメリット(3つまで○)

カテゴリ名	実数	比率
1. 通勤に便利	13	43.3%
2. 荷物等の運搬に便利	4	13.3%
3. 得意先が近い	7	23.3%
4. 仕事仲間が近くにいる	2	6.7%
5. 人を確保しやすい	5	16.7%
6. 周辺の需要が増加傾向	0	0.0%
7. 住まいが近いから便利	10	33.3%
8. 地域イメージがよい	5	16.7%
9. 賃貸条件がよい	5	16.7%
10. 買い物等の生活の利便性が高い	3	10.0%
11. 文化・学術機能(施設等)が充実	2	6.7%
12. その他	8	26.7%
13. 市内が特に良いわけではない	5	16.7%
無回答	0	0.0%
全体	30	100.0%

問18近隣の大学(教育機関)と連携する事業展開予定(1つに○)

カテゴリ名	実数	比率
1. すでに連携している	7	23.3%
2. 連携することを検討している	2	6.7%
3. 連携したいが、方法がわからない	4	13.3%
4. 連携する予定はない	11	36.7%
5. 連携する必要がある(業種ではない)	6	20.0%
無回答	0	0.0%
全体	30	100.0%

問19市民・事業者・大学と連携する機会の重要性(1つに○)

カテゴリ名	実数	比率
1. 重要である	6	20.0%
2. どちらかといえば重要である	6	20.0%
3. どちらともいえない	11	36.7%
4. どちらかといえば重要ではない	2	6.7%
5. 重要ではない(必要ない)	5	16.7%
無回答	0	0.0%
全体	30	100.0%

Ⅲ 資料編

問20市民や地域の意見を聴くことの重要性(1つに○)

カテゴリ名	実数	比率
1. 重要である	1	3.3%
2. どちらかといえば重要である	7	23.3%
3. どちらともいえない	7	23.3%
4. どちらかといえば重要ではない	8	26.7%
5. 重要ではない(必要ない)	7	23.3%
無回答	0	0.0%
全体	30	100.0%

問21今後の経営方針(あてはまる番号すべてに○)

カテゴリ名	実数	比率
1. スペースの拡大を考えている	8	26.7%
2. 人員の拡大を考えている	14	46.7%
3. 商圏の拡大を図っていく	4	13.3%
4. 新たな産業分野での取引を拡大する	9	30.0%
5. 新製品・新技術の開発を図っていく	18	60.0%
6. 製品の多様化を図っていく	13	43.3%
7. 製品を絞って専門化を図っていく	2	6.7%
8. 品質の向上を図っていく	20	66.7%
9. 海外取引を拡大していく	6	20.0%
10. Eビジネスの拡大を図っていく	4	13.3%
11. その他	0	0.0%
12. 現状維持に努めていく	5	16.7%
13. 業種変更(商売替え)を考えている	0	0.0%
14. 縮小を考えている	1	3.3%
15. 廃業を考えている	1	3.3%
無回答	0	0.0%
全体	30	100.0%

問22貴社が連携したい相手(3つまで○)

カテゴリ名	実数	比率
1. 同業の中小企業	6	20.0%
2. 異業種の中小企業	7	23.3%
3. 大手製造企業	8	26.7%
4. 製造業以外の大手企業	4	13.3%
5. 研究開発企業	9	30.0%
6. 総合商社	3	10.0%
7. 専門商社	5	16.7%
8. 流通企業(デパート等)	1	3.3%
9. デザイン会社	4	13.3%
10. 大学	2	6.7%
11. 公設試験研究機関	6	20.0%
12. 金融機関	2	6.7%
13. 産業支援期間(中小企業支援センター等)	2	6.7%
14. その他	3	10.0%
無回答	5	16.7%
全体	30	100.0%

問23今後、事業を推進していく上で必要な取り組み(2つまで○)

カテゴリ名	実数	比率
1. 事業計画の強化	6	20.0%
2. 提携・連携事業の推進	5	16.7%
3. 独自製品の開発力強化	9	30.0%
4. 独自技術の開発力強化	7	23.3%
5. 複数工程への対応力強化	0	0.0%
6. 旧来製品・技術の専門化	0	0.0%
7. 生産技術・体制の高度化(品質・コスト・納期)	7	23.3%
8. 市場情報の収集	4	13.3%
9. 人材の強化(雇用・育成)	8	26.7%
10. 営業機能の強化	2	6.7%
11. 機器・設備の充実	5	16.7%
12. その他	0	0.0%
無回答	1	3.3%
全体	30	100.0%

問24事業所の移転予定(1つに○)

カテゴリ名	実数	比率
1. 具体的な移転計画がある	1	3.3%
2. 移転したいが計画はこれから	6	20.0%
3. 移転するつもりはない	23	76.7%
無回答	0	0.0%
全体	30	100.0%

問25課題が生じた際の相談先の有無(1つに○)

カテゴリ名	実数	比率
1. 相談先がある	23	76.7%
2. 特に相談先はない	7	23.3%
無回答	0	0.0%
全体	30	100.0%

問24付問 移転先予定(1つに○)

カテゴリ名	実数	比率
1. 小金井市内	4	57.1%
2. 隣接市内	1	14.3%
3. 他の都内	2	28.6%
4. 他の関東	0	0.0%
5. 他の国内	0	0.0%
6. 海外	0	0.0%
無回答	23	328.6%
全体	7	100.0%

問25付問 具体的な相談先(あてはまる番号すべてに○)

カテゴリ名	実数	比率
1. 市役所	2	8.7%
2. 商工会	5	21.7%
3. コンサルティング会社	5	21.7%
4. 会計・税理士・社会保険事務所	17	73.9%
5. その他	6	26.1%
無回答	7	30.4%
全体	23	100.0%

問26自由意見

カテゴリ名	実数	比率
1. 記入あり	8	26.7%
2. 記入なし	22	73.3%
全体	30	100.0%

小金井市商業・工業基礎調査報告書
令和2年3月

発行 小金井市市民部経済課
〒184-8504 東京都小金井市本町 6-6-3
TEL:042-387-9831 FAX:042-386-2609
<https://www.city.koganei.lg.jp/>
